

平成 29 年度



県民世論調査

県の基本政策について

南海トラフ地震対策について

在宅医療について

飲酒と健康について

子どものスポーツ振興施策について

第3期産業振興計画 ver. 2 について

県の広報について

幼児教育について

高 知 県

はじめに

高知県は、全国に先行した人口の自然減や、これに伴う経済規模の縮小、災害の多発といった数多くの課題に直面してきました。

本県が抱える、そうした根本的な課題の解決につながる持続的な好循環を作り出し、正面から取り組んでいくために、県では、産業振興計画の推進による「経済の活性化」をはじめ、「日本一の健康長寿県づくり」、「教育の充実と子育て支援」、「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」、「インフラの充実と有効活用」の5つの基本政策のほか、「中山間対策の充実・強化」、「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」、「文化芸術とスポーツの振興」など、県勢浮揚に向けた取組を進めています。

こうした取組を進めていくためには、県民の皆様のニーズを的確に把握、分析し、それを生かした政策づくりが大変重要であると考えています。

この調査は、県民の皆様の県政に対する関心やご意見などを把握し、その結果を県政運営の基礎資料とするために実施したものです。

本年度は、「県の基本政策」、「南海トラフ地震対策」、「在宅医療」、「飲酒と健康」、「子どものスポーツ振興施策」、「第3期産業振興計画」、「県の広報」、「幼児教育」の8つのテーマについて、調査を行いました。

これらの調査に集約された県民の皆様の声を、今後の県政に十分反映させていきたいと考えています。また、各方面でも幅広く活用されることを願っています。

この調査にご協力いただきました県民の皆様をはじめ、関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

平成29年12月

高知県総務部長 梶 元 伸

目 次

	ページ	
I 調査の設計	1	
II 調査結果の見方	3	
III 調査対象者の特性	5	
1. 広域市町村圏別の配布・回収状況	5	
2. 対象者の特性	5	
IV 調査結果のあらまし	9	
V 調査結果〔解説・グラフ〕		
〔1〕 県の基本政策について	解説・グラフ ページ	数 表 ページ
1. 「経済の活性化」について特に力を入れるべき施策	16	168
2. 「日本一の健康長寿県づくり」について特に力を入れるべき施策	20	170
3. 「教育の充実と子育て支援」について特に力を入れるべき施策	24	172
4. 「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について特に力を 入れるべき施策	28	174
5. 「インフラの充実と有効活用」について特に力を入れるべき施策	32	176
6. 「中山間対策の充実・強化」について特に力を入れるべき施策	36	177
7. 「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について 特に力を入れるべき施策	40	178
8. 文化芸術の振興について特に力を入れるべき施策	44	179
9. スポーツの振興について特に力を入れるべき施策	47	180
10. 8つの政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきもの	50	181
11. 8つの政策以外に力を入れて取り組むべきもの	244	
〔2〕 南海トラフ地震対策について		
【南海トラフ地震対策】		
12. 津波での浸水が予測される地域かどうか	54	182
13. いつ避難をするか	56	183
14. 自宅における家具や家電などの固定状況	59	185
15. 避難所の開設や運営に関わろうと思うか	61	186
16. 食料の備蓄について	63	187
17. 飲料水の備蓄について	65	188

18. 防災訓練の活動への参加状況	67	189
19. どうすれば防災訓練に参加する人が増えるか	69	190
【住宅の耐震化】		
20. 自宅の建築年と構造について	72	191
副問1 耐震診断の受診の有無及び結果について	74	192
副問2 耐震改修工事又は建て替えの実施状況	76	193
副問3 耐震診断を受けていない理由	78	194
副問4 耐震改修工事を行っていない理由	81	196
副問5 補助金が出ることを知っているか	84	197
21. 耐震工事における自己負担額について	86	198
22. 県が市町村等と協力して特に力を入れるべき施策	89	200
〔3〕在宅医療について		
23. かかりつけ医の有無	93	202
24. 長期の治療が必要になった場合の医療の選択	95	203
25. 在宅医療を選択するための条件や環境	98	205
26. 在宅医療を選択する場合の相談先	102	207
〔4〕飲酒と健康について		
27. 飲酒の頻度	105	208
副問1 飲酒の理由	107	210
副問2 飲酒時の心がけについて	111	214
28. アルコールが体に及ぼす影響についての知識の有無	115	217
29. 不適切な飲酒により経験した事象	119	220
30. アルコール依存症についての知識の有無	122	222
31. 相談窓口を知っていれば相談するか	125	224
副問1 相談しない理由	128	226
〔5〕子どものスポーツ振興施策について		
32. スポーツに取り組むきっかけ	131	227
33. スポーツに親しむための有効な取組	133	228
〔6〕第3期産業振興計画 ver. 2について		
34. 高知県内での若者の就職数を増やすために力を入れるべきこと	135	229

35. 高知県への移住者を増やすために力を入れていくべき取組	138	230
〔7〕 県の広報について		
36. 県の行っている広報活動について知っているか	141	231
副問1 県広報紙「さんSUN高知」をどの程度読んでいるか	144	232
副問2 県広報紙「さんSUN高知」で必ず読む記事	146	233
副問3 県広報紙「さんSUN高知」の紙面を 魅力的で分かりやすくするためにすべきこと	149	234
37. 県広報紙「さんSUN高知」で取り上げるべき内容	152	236
〔8〕 幼児教育について		
38. 幼児教育について力を入れるべき取組	155	238
39. 家庭の果たす重要な役割についての施策	159	240
40. 現在の家庭の役割について十分か	162	241
副問1 家庭の役割ができていない要因	164	242
VI 調査結果〔数表〕	168	
VII 自由回答〔問11〕	244	
VIII 自由回答〔その他〕	248	
IX 調査票〔単純集計結果〕	257	

I 調査の設計

1. 調査の目的

この調査は、県民のニーズ・意識などを把握し、県政運営上の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査の事項

(1) 県の基本政策について

「経済の活性化」について特に力を入れるべき施策／「日本一の健康長寿県づくり」について特に力を入れるべき施策／「教育の充実と子育て支援」について特に力を入れるべき施策／「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について特に力を入れるべき施策／「インフラの充実と有効活用」について特に力を入れるべき施策／「中山間対策の充実・強化」について特に力を入れるべき施策／「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について特に力を入れるべき施策／文化芸術の振興について特に力を入れるべき施策／スポーツの振興について特に力を入れるべき施策／8つの政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきもの／8つの政策以外に力を入れて取り組むべきもの

(2) 南海トラフ地震対策について

【南海トラフ地震対策】

津波での浸水が予測される地域かどうか／いつ避難をするか／自宅における家具や家電の固定状況／避難所の開設や運営に関わろうと思うか／食料の備蓄について／飲料水の備蓄について／防災訓練の活動への参加状況／どうすれば防災訓練に参加する人が増えるか

【住宅の耐震化】

自宅の建築年と構造について／耐震診断の受診の有無及び結果について／耐震改修工事又は建て替えの実施状況／耐震診断を受けていない理由／耐震改修工事を行っていない理由／補助金が出ることを知っているか／耐震改修工事における自己負担額について／県が市町村等と協力して特に力を入れるべき施策

(3) 在宅医療について

かかりつけ医の有無／長期の治療が必要になった場合の医療の選択／在宅医療を選択するための条件や環境／在宅医療を選択する場合の相談先

(4) 飲酒と健康について

飲酒の頻度／飲酒の理由／飲酒時の心がけについて／アルコールが体に及ぼす影響についての知識の有無／不適切な飲酒により経験した事象／アルコール依存症についての知識の有無／相談窓口を知っていれば相談するか／相談しない理由

(5) 子どものスポーツ振興施策について

スポーツに取り組むきっかけ／スポーツに親しむための有効な取組

(6) 第3期産業振興計画 ver. 2について

高知県内での若者の就職数を増やすために力を入れるべきこと／高知県への移住者を増やすために力を入れていくべき取組

(7) 県の広報について

県が行っている広報活動について知っているか／県広報紙「さん SUN 高知」をどの程度読んでいるか／県広報紙「さん SUN 高知」で必ず読む記事／県広報紙「さん SUN 高知」の紙面を魅力的で分かりやすくするためにすべきこと／県広報紙「さん SUN 高知」で取り上げるべき内容

(8) 幼児教育について

幼児教育について力を入れるべき取組／家庭の果たす役割として重要なこと／現在の家庭の役割について十分か／家庭の役割ができていない要因

3. 調査の対象

県内全域から18歳以上の県民3,000人を抽出（各市町村の「選挙人名簿」より）

4. 対象者の抽出方法

層化二段無作為抽出法

5. 調査の方法

郵送法

6. 調査の期間

平成29年8月8日（火）～8月31日（木）までの24日間

7. 実査および集計

株式会社 トミーコーポレーション

8. 調査票配布数と回収状況

配布数 3,000票

有効回収数 1,608票（有効回収率 53.6%）

Ⅱ 調査結果の見方

1. 「Ⅴ 調査結果〔解説・グラフ〕」は「Ⅵ 調査結果〔数表〕」に基づき、要点のみを記述してあるので、「Ⅵ 調査結果〔数表〕」をあわせて参照すること。
2. 「Ⅵ 調査結果〔数表〕」の「サンプル」は有効調査人数を示し、比率（％）算出の基礎となっている。
3. 「Ⅵ 調査結果〔数表〕」に記入してある数値は、回答人数又は各回答項目に対する回答率であり、回答率は下記の式により求めている。

$$\text{回答率（％）} = \frac{\text{回答人数}}{\text{サンプル（有効調査人数）}} \times 100$$

なお、回答率は、小数第2位を四捨五入し、表示している。

4. 質問への回答方法は「1つだけ○印（どちらかに○印）」、「2つまで○印」、「3つまで○印」、「当てはまるものすべてに○印」などの方法を採用している。したがって、複数回答の質問は比率を合計すると100%以上になる。
5. 副問については、該当者の人数を母数として回答率を算出した。
6. 各質問に対する集計は、対象者の特性別（階層別）及び回答者別（質問間クロス）で分析した。

F1	性	別	…	男女の別					
F2	年	代	別	… 10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上の7階層に分類					
F3	職	業	別	… 農林業、漁業、商工サービス業自営、事務職、技術職、労務職、管理職、自由業、主婦・主夫、学生、無職、その他の12種類に分類					
F4	属	性	別	… 世帯主、世帯主ではない（世帯員）の2種類に分類					
F5	婚	姻	状	況	別	… 未婚、既婚、その他（離別、死別を含む）の3種類に分類			
F6	子	ど	も	の	状	況	別	… 就学前の子どもがいる、小学生の子どもがいる、中学生の子どもがいる、高校生の子どがいる、大学生・専門学校生等の子どもがいる、子どもは成人している又は独立している、子どもはいないの7種類に分類	
F7	世	帯	の	年	間	収	入	別	… 0～100万円未満、100～200万円未満、200～300万円未満、300～400万円未満、400～600万円未満、600～800万円未満、800～1,000万円未満、1,000万円以上の8種類に分類
F8	住	ま	い	の	状	況	別	… 持家、借家の2種類に分類	

F9 広域市町村圏別 … 高知市、安芸広域圏、南国・香美広域圏、嶺北広域圏、仁淀川広域圏、高吾北広域圏、高幡広域圏、幡多広域圏の1市7広域圏に分類

F10 沿岸部別 … 沿岸部、非沿岸部の別

※ 対象者の職業別、広域市町村圏別及び沿岸部別判定は次のとおりである。

◆職業別

農 林 業	}	(主婦・主夫の場合は、家庭内の仕事と田畑、漁業に出る時間と比較して多い方を選択)
漁 業		
商工サービス業自営		(商店や工場などを自分でやっている人、家族従業者を含む)
事務職		(勤め人や公務員で主に事務系の仕事の人、課長以上を除く)
技術職		(主に技術系の仕事の人、看護師、保育士、教員など、課長以上を除く)
労務職		(現場従業者、工員、運転手、店員、日雇い、大工など)
管理職		(勤め人・公務員で課長以上の場合、校長・教頭など)
自由業		(医師、弁護士、画家、僧侶など)
主婦・主夫		(家庭内の仕事が一日で最も多い場合)
学生		(高校、短大、大学、その他の学校在学中)
無職		(年金などで生活しているか、自分の収入がなく、または働いていない場合)
その他		(上のいずれにも属さないもの)

◆広域市町村圏別

高 知 市	
安 芸 広 域 圏	室戸市、安芸市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村 馬路村、芸西村
南国・香美広域圏	南国市、香南市、香美市
嶺北広域圏	本山町、大豊町、土佐町、大川村
仁淀川広域圏	土佐市、いの町、日高村
高吾北広域圏	佐川町、越知町、仁淀川町
高 幡 広 域 圏	須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町
幡 多 広 域 圏	宿毛市、土佐清水市、四万十市、大月町、三原村、黒潮町

◆沿岸部別

居住地が沿岸部であると判断する目安は、海（海岸、岸壁、港、湾、河口付近）から直線距離で約5km（または車で約10分）を目安とする。

Ⅲ 調査対象者の特性

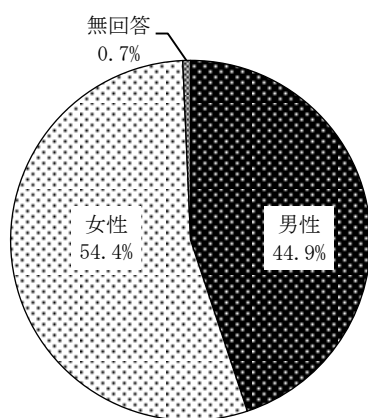
※構成比は小数第2位を四捨五入しているため合計が100%にならない場合もある。

1. 広域市町村圏別の配布・回収状況

広域市町村圏	配布数（人）	有効回収状況		
		回答数（人）	回収率（%）	構成比（%）
高知市	1,350	710	52.6%	44.2%
安芸広域圏	210	114	54.3%	7.1%
南国・香美広域圏	440	229	52.0%	14.2%
嶺北広域圏	52	34	65.4%	2.1%
仁淀川広域圏	235	126	53.6%	7.8%
高吾北広域圏	105	51	48.6%	3.2%
高幡広域圏	239	123	51.5%	7.6%
幡多広域圏	369	201	54.5%	12.5%
無回答		20		1.2%
合計	3,000	1,608	53.6%	100.0%

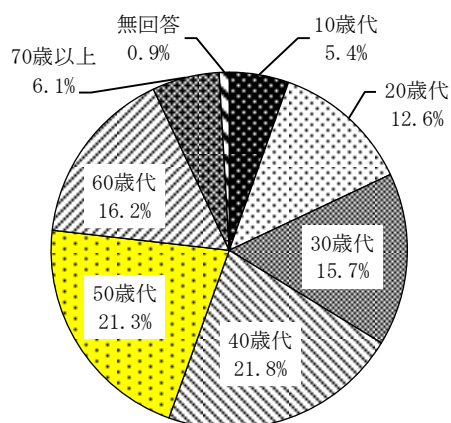
2. 対象者の特性

F1 性別



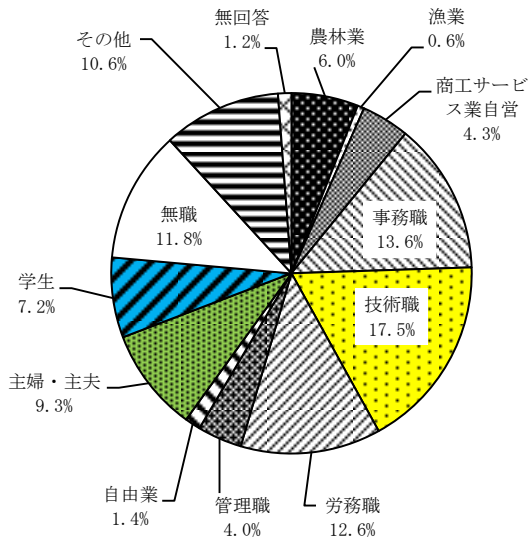
区分	回答数（人）	構成比（%）
男性	722	44.9%
女性	875	54.4%
無回答	11	0.7%
合計	1,608	100.0%

F2 年代別



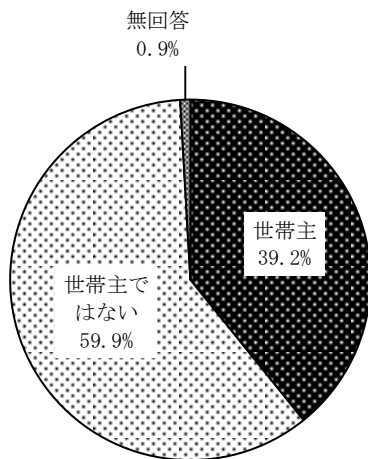
区分	回答数（人）	構成比（%）
10歳代	87	5.4%
20歳代	202	12.6%
30歳代	253	15.7%
40歳代	350	21.8%
50歳代	343	21.3%
60歳代	261	16.2%
70歳以上	98	6.1%
無回答	14	0.9%
合計	1,608	100.0%

F 3 職業別



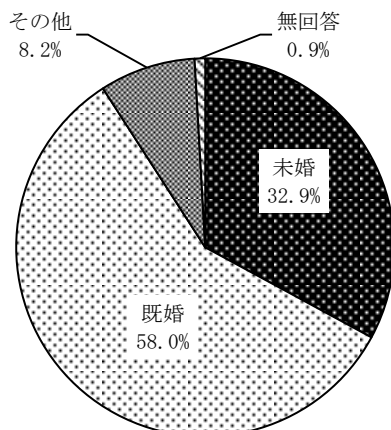
区分	回答数 (人)	構成比 (%)
農林業	97	6.0%
漁業	9	0.6%
商工サービス業自営	69	4.3%
事務職	218	13.6%
技術職	282	17.5%
労務職	203	12.6%
管理職	64	4.0%
自由業	22	1.4%
主婦・主夫	149	9.3%
学生	116	7.2%
無職	189	11.8%
その他	170	10.6%
無回答	20	1.2%
合計	1,608	100.0%

F 4 属性別



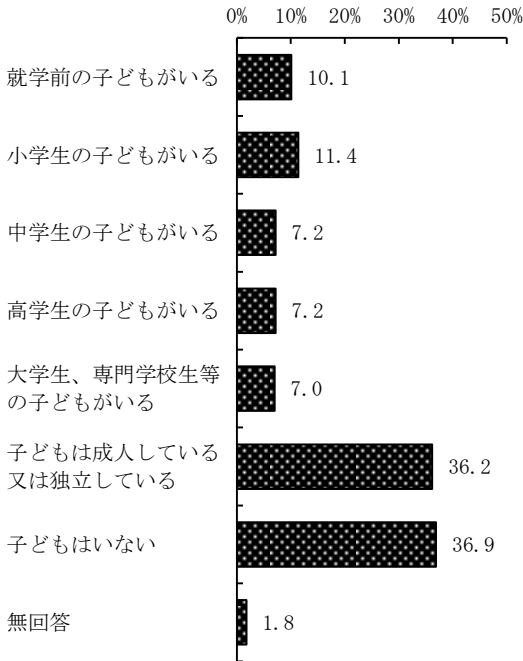
区分	回答数 (人)	構成比 (%)
世帯主	631	39.2%
世帯主ではない	963	59.9%
無回答	14	0.9%
合計	1,608	100.0%

F 5 婚姻別状況



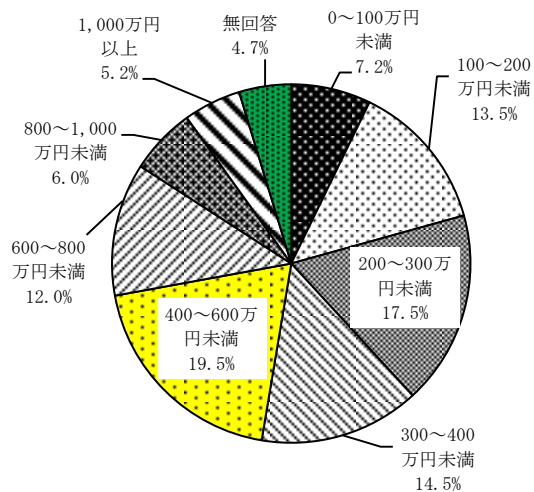
区分	回答数 (人)	構成比 (%)
未婚	529	32.9%
既婚	932	58.0%
その他	132	8.2%
無回答	15	0.9%
合計	1,608	100.0%

F 6 子どもの状況別（複数回答）



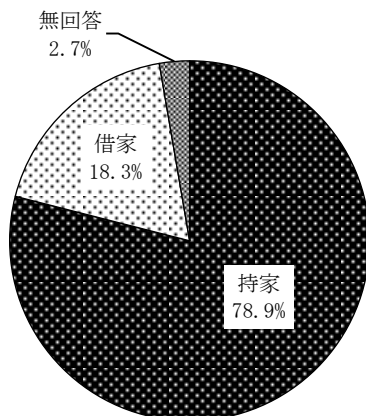
区 分	回答数（人）	構成比（%）
就学前の子どもがいる	163	10.1%
小学生の子どもがいる	184	11.4%
中学生の子どもがいる	115	7.2%
高校生の子もがいる	115	7.2%
大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	7.0%
子どもは成人している又は独立している	582	36.2%
子どもはいない	594	36.9%
無回答	29	1.8%
合 計	1,608	

F 7 世帯の年間収入別



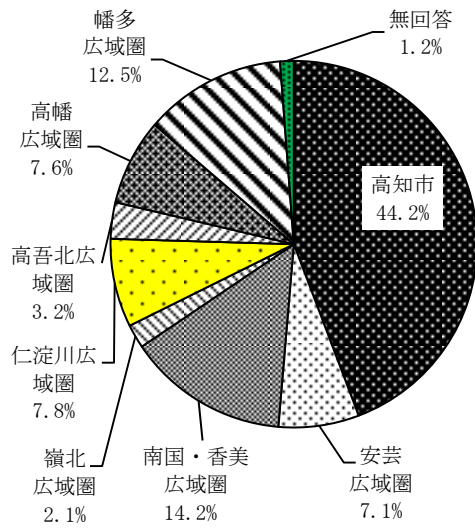
区 分	回答数（人）	構成比（%）
0~100万円未満	115	7.2%
100~200万円未満	217	13.5%
200~300万円未満	281	17.5%
300~400万円未満	233	14.5%
400~600万円未満	314	19.5%
600~800万円未満	193	12.0%
800~1,000万円未満	96	6.0%
1,000万円以上	83	5.2%
無回答	76	4.7%
合 計	1,608	100.0%

F 8 住まいの状況



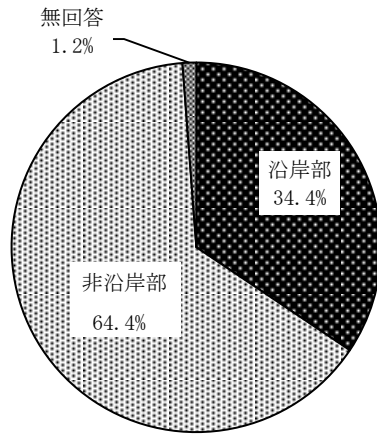
区 分	回答数（人）	構成比（%）
持 家	1,269	78.9%
借 家	295	18.3%
無回答	44	2.7%
合 計	1,608	100.0%

F 9 広域市町村圏別



区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
高知市	710	44.2%
安芸広域圏	114	7.1%
南国・香美広域圏	229	14.2%
嶺北広域圏	34	2.1%
仁淀川広域圏	126	7.8%
高吾北広域圏	51	3.2%
高幡広域圏	123	7.6%
幡多広域圏	201	12.5%
無回答	20	1.2%
合 計	1,608	100.0%

F 10 沿岸部別



区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
沿岸部	553	34.4%
非沿岸部	1,035	64.4%
無回答	20	1.2%
合 計	1,608	100.0%

IV 調査結果のあらまし

〔1〕 県の基本政策について

〔「経済の活性化」について特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「産業の担い手の育成・確保」が43.2%と1位になっている。

次いで「農林漁業の生産地の強化」が38.5%、「観光の振興」が34.9%と続いている。

〔「日本一の健康長寿県づくり」について特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「少子化対策の推進」が37.9%で1位になっている。

次いで「高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり」が36.1%、「生涯にわたる健康的な生活習慣の定着」が34.1%と続いている。

〔「教育の充実と子育て支援」について特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「学力向上に向けた学校の組織力の強化」が43.6%で1位になっている。

次いで「いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実」が41.5%、「貧困の世代間連鎖を教育によって断ち切るための支援の充実」が32.2%と続いている。

〔「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「支援物資が避難所に確実に届く体制づくり」が48.5%で1位になっている。

次いで「津波からの避難場所や避難路の整備」が39.4%、「住宅の耐震化の強化」が30.3%と続いている。

〔「インフラの充実と有効活用」について特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「日常生活を支える国道や県道等の整備」が44.3%に1位になっている。

次いで「他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備」が32.6%、「既存インフラの維持管理や老朽化対策」が28.8%と続いている。

〔「中山間対策の充実・強化」について特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「買い物や通院のための移動手段の確保」が45.3%で1位になっている。

次いで「地域での医療・介護の確保」が45.1%、「地域で収入を得ることができる産業づくり」が37.4%と続いている。

〔「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について特に力を入れるべき施策〕

（複数回答）

「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が45.6%で1位になっている。

次いで「安心して妊娠・出産できる環境の整備」が29.7%、「仕事と育児・介護などの家庭生活の両立に理解がある職場づくり」が29.2%と続いている。

〔文化芸術の振興について特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実」が46.8%で1位になっている。

次いで「ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実」が36.8%、「高知固有の文化の継承や活用」が36.7%と続いている。

〔スポーツの振興について特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」が51.8%で1位になっている。

次いで「選手や指導者の育成による競技力の向上」が51.3%、「スポーツ施設などの充実」が46.1%と続いている。

〔8つの政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきもの〕（複数回答）

「経済の活性化」が56.3%で1位になっている。

次いで「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」が34.0%、「教育の充実と子育て支援」が33.4%と続いている。

〔2〕南海トラフ地震対策について

【南海トラフ地震対策】

〔津波での浸水が予測される地域かどうか〕

「わからない」が8.2%となっており、より一層の周知の工夫が必要である。

〔いつ避難をするか〕

「揺れがおさまった後、すぐに」が71.7%で1位になっている。

次いで「津波警報が出たら」が13.6%、「市町村から避難の呼びかけがあったら」が8.7%と続いている。

〔自宅における家具や家電などの固定状況〕

「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が66.7%で1位になっている。

次いで「固定している」が14.7%、「固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない」が9.6%と続いている。

〔避難所の開設や運営に関わろうと思うか〕

「関わりたい」と「関わりたいが、やり方がわからない」を合わせると69.9%が避難所の開設や運営に関わりたいと思っている。

そのうち「関わりたい」が32.0%、「関わりたいが、やり方がわからない」が37.9%となっている。

〔食料の備蓄について〕

63.4%が食料を「備蓄している」と回答しており、「備蓄していない」の36.0%を27.4ポイント上回っている。

そのうち「1日～2日分を備蓄している」が40.5%、「3日～6日分を備蓄している」が19.4%、「7日以上を備蓄している」が3.5%となっている。

〔飲料水の備蓄について〕

59.9%が飲料水を「備蓄している」と回答しており、「備蓄していない」の39.4%を20.5ポイント上回っている。

そのうち「1日～2日分を備蓄している」が38.9%、「3日～6日分を備蓄している」が16.5%、「7日以上を備蓄している」が4.5%となっている。

〔防災訓練の活動への参加状況〕

「参加した」が42.2%で1位になっている。

次いで「訓練がなかった、またはあったかわからない」が27.7%、「都合が合わず参加できなかった」が21.0%となっている。

〔どうすれば防災訓練に参加する人が増えるか〕（複数回答）

「近所同士で声を掛け合って一緒に参加する」が36.2%で1位になっている。

次いで「他のイベントと一緒にやる」が33.3%、「訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する」が29.4%となっている。

【住宅の耐震化】

〔自宅の建築年と構造について〕

昭和56年5月以前の木造住宅」が25.7%で1位になっている。

次いで「昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅」が21.8%、「平成12年6月以降の木造住宅」が16.8%となっている。

〔耐震診断の受診の有無及び結果について〕

「診断を受けたことはない」が79.2%で1位になっている。

次いで「診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」が17.9%となっている。

〔耐震改修工事又は建て替えの実施状況〕

「耐震改修工事を行った」が47.3%で1位になっている。

次いで「耐震改修工事でも建て替えも行う予定はない」が21.6%と続いている。

〔耐震診断を受けていない理由〕（複数回答）

「耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない」が44.6%で1位になっている。

次いで「どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う」が35.5%、「耐震診断の費用がかかる」が33.3%となっている。

〔耐震改修工事を行っていない理由〕

「費用が高い」が75.0%で1位になっている。

次いで「工事中の生活に支障が出る」が37.5%、「どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う」が29.2%と続いている。

〔補助金が出ることを知っているか〕

「知っている」と「既に利用した（利用中を含む）」を合わせると58.5%が制度を知っている。

そのうち「知っている」が54.6%、「既に利用した（利用中を含む）」が3.9%となっている。

〔耐震改修工事における自己負担額について〕

「10万円まで」が33.3%で1位になっている。

次いで「20万円まで」が21.3%、「40万円まで」が14.2%と続いている。

〔県が市町村等と協力して特に力を入れるべき施策〕（複数回答）

「耐震診断士の無料派遣」が43.2%で1位になっている。

次いで「耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ」が39.7%、「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」が28.6%と続いている。

〔3〕在宅医療について

〔かかりつけ医の有無〕

「いない」が59.4%で、「いる」の39.2%を20.2ポイント上回っている。

〔長期の治療が必要になった場合の医療の選択〕

「病院に入院して診療を受ける」が31.1%で1位になっている。

次いで「自宅で暮らしながら、訪問診療や訪問看護などにより在宅医療を受ける」が27.9%、「わからない」が16.5%と続いている。

〔在宅医療を選択するための条件や環境〕（複数回答）

「家族の身体的・時間的な負担が大きくなるならない」が46.5%で1位になっている。

次いで「経済的な負担が少ない」が44.4%、「急に病状が悪化した場合に、すぐに入院できる医療機関がある」が28.9%と続いている。

〔在宅医療を選択する場合の相談先〕（複数回答）

「かかりつけ医、入院している病院の医療ソーシャルワーカーや主治医」が57.3%で1位になっている。

次いで「市町村（地域包括支援センター）、福祉事務所、保健所、あったかふれあいセンターなどの公共窓口」が52.5%、「居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）」が22.1%と続いている。

〔4〕飲酒と健康について

〔飲酒の頻度〕

週に1回以上飲む人の割合が42.5%となっている。

そのうち「毎日飲む」が20.0%、「週に4～5回」が8.3%、「週に2～3回」が7.5%、「週に1回程度」が6.7%となっている。

〔飲酒の理由〕（複数回答）

「飲み会や宴会のため」が42.0%で1位になっている。

次いで「友人、仲間との関係を深めるため」が37.8%、「酒が好きだから」が37.4%と続いている。

〔飲酒時の心がけについて〕（複数回答）

「飲酒運転をしない、させない」が60.5%で1位になっている。

次いで「食べ物と一緒に摂取している」が53.6%、「他人に飲酒を強要しない」が39.3%と続いている。

〔アルコールが体に及ぼす影響についての知識の有無〕（複数回答）

「アルコールが原因で不眠症やうつ病、認知症になることがある」が30.3%で認知度が最も低くなっている。

次いで「未成年の飲酒は性ホルモンの成長に悪影響がある」が34.0%、「アルコールの飲み過ぎは脳に影響を及ぼす」が49.6%と認知度が低くなっている。

〔不適切な飲酒により経験した事象〕（複数回答）

「特になし」が52.1%で1位になっている。

次いで「家族関係の悪化」が21.6%、「飲酒運転や飲酒による交通事故」が21.5%と続いている。

〔アルコール依存症についての知識の有無〕（複数回答）

「お酒に強い人ほどなりやすい」が13.4%で認知度が最も低くなっている。

次いで「一度依存症になると治らない」が16.5%、「女性の方が短期間で発症する傾向がある」が20.3%と認知度が低くなっている。

〔相談窓口を知っていれば相談するか〕

「する」が84.6%、「しない」の13.6%を71.0ポイント上回っている。

〔相談しない理由〕（複数回答）

「相談しても解決すると思えないから」が44.0%で1位になっている。

次いで「どのような対応をしてもらえるか不安だから」、「相談するのを感じないから」が同率で19.7%と続いている。

〔5〕子どものスポーツ振興施策について

〔スポーツに取り組むきっかけ〕

「スポーツはやっていない」が57.1%で1位になっている。

次いで「家族や友達など周りの人が取り組んでいるのを見て」が14.4%、「美容や健康増進のため」が11.4%と続いている。

〔スポーツに親しむための有効な取組〕

「学校の体育施設や運動公園など子どもが自由に利用できる場の提供」が30.0%で1位になっている。

次いで「スポーツクラブやスポーツイベントなど日常的にスポーツができる機会の充実」が24.6%、「スポーツに興味・関心を抱かせる体育の授業や幼児教育の充実」が21.4%と続いている。

〔6〕第3期産業振興計画 ver. 2について

〔高知県内での若者の就職数を増やすために力を入れるべきこと〕（複数回答）

「企業に給料、福利厚生等を改善するよう働きかける」が51.2%で1位になっている。

次いで「多種多様な職場を数多くつくる」が37.3%、「小さい頃から県内企業の職場体験や企業訪問などを通して、仕事への理解を深める取組を行う」が29.9%と続いている。

〔高知県への移住者を増やすために力を入れていくべき取組〕（複数回答）

「移住者の住宅の確保に向けて、空き家の活用等の取組を強化する」が52.3%で1位になっている。

次いで「農業と他の仕事を組み合わせた、いわゆる「半農半X」といった都会にはない多様な働き方を発信する」が43.6%、「移住者が地域にスムーズに溶け込めるように、地域で気軽に相談ができる体制を整える（NPOや地域住民による声掛け等のサポートなど）」が38.7%と続いている。

〔7〕 県の広報について

〔県の行っている広報活動について知っているか〕（複数回答）

「県広報紙「さんSUN高知」（毎月1日発行）」が60.0%で1位になっている。

次いで「テレビ番組「おはようこうち」」が46.9%、「テレビ番組「県民ニュース」」が38.7%と続いている。

〔県広報紙「さんSUN高知」をどの程度読んでいるか〕

「一部の記事だけ読んでいる」が40.9%で1位になっている。

次いで「ほとんどの記事を読んでいる」が23.7%、「見出しだけで見ている」が12.0%と続いている。

〔県広報紙「さんSUN高知」で必ず読む記事〕（複数回答）

「情報ひろば」が55.6%で1位になっている。

次いで「表紙」が44.3%、「特集」が41.8%と続いている。

〔県広報紙「さんSUN高知」の紙面を魅力的で分かりやすくするためにすべきこと〕（複数回答）

「県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性がある分かりやすい文章とする」が33.4%で1位になっている。

次いで「文章の内容が分かるような見出しを多く用いる」が27.3%、「専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける」が26.2%と続いている。

〔県広報紙「さんSUN高知」で取り上げるべき内容〕（複数回答）

「日常生活で役立つ情報を優先的に紹介する」が47.5%で1位になっている。

次いで「県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する」が39.4%、「県全体の政策・取り組みをバランスよく紹介する」が26.7%と続いている。

〔8〕 幼児教育について

〔幼児教育について力を入れるべき取組〕（複数回答）

「基本的な生活習慣（生活時間、食事、健康管理など）を身につけさせること」が38.1%で1位になっている。

次いで「友だちと一緒に遊ぶこと」が37.4%、「自然とふれあうこと」が34.8%と続いている。

〔家庭の果たす役割として重要なこと〕（複数回答）

「日ごろから子どもと会話するなど、家族のふれあいを大切にする」が76.3%で1位になっている。

次いで「間違っただけは、何がいけないのか理由をきちんと伝えて、叱る」が65.9%、「子どもが自信を持って生きることができるよう、子どもの個性と成長を認め、良いところを褒めながら育てる」が51.4%と続いている。

〔現在の家庭の役割について重要なこと〕

「不十分である」と「全くできていない」を合わせた割合が57.2%となっており、「十分できている」と「概ねできている」を合わせた割合の24.7%を32.5ポイント上回っている。

〔家庭の役割ができていない要因〕（複数回答）

「共働きや長時間労働等により、多忙な保護者が増えたこと」が50.9%で1位になっている。

次いで「しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えたこと」が44.7%、「子どもにスマートフォンや携帯ゲーム機などを与え、親子のふれあいの時間を取らない保護者が増えたこと」が43.3%と続いている。

V 調査結果

[解説・グラフ]

〔1〕 県の基本政策について

問1 「経済の活性化」について、第3期高知県産業振興計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

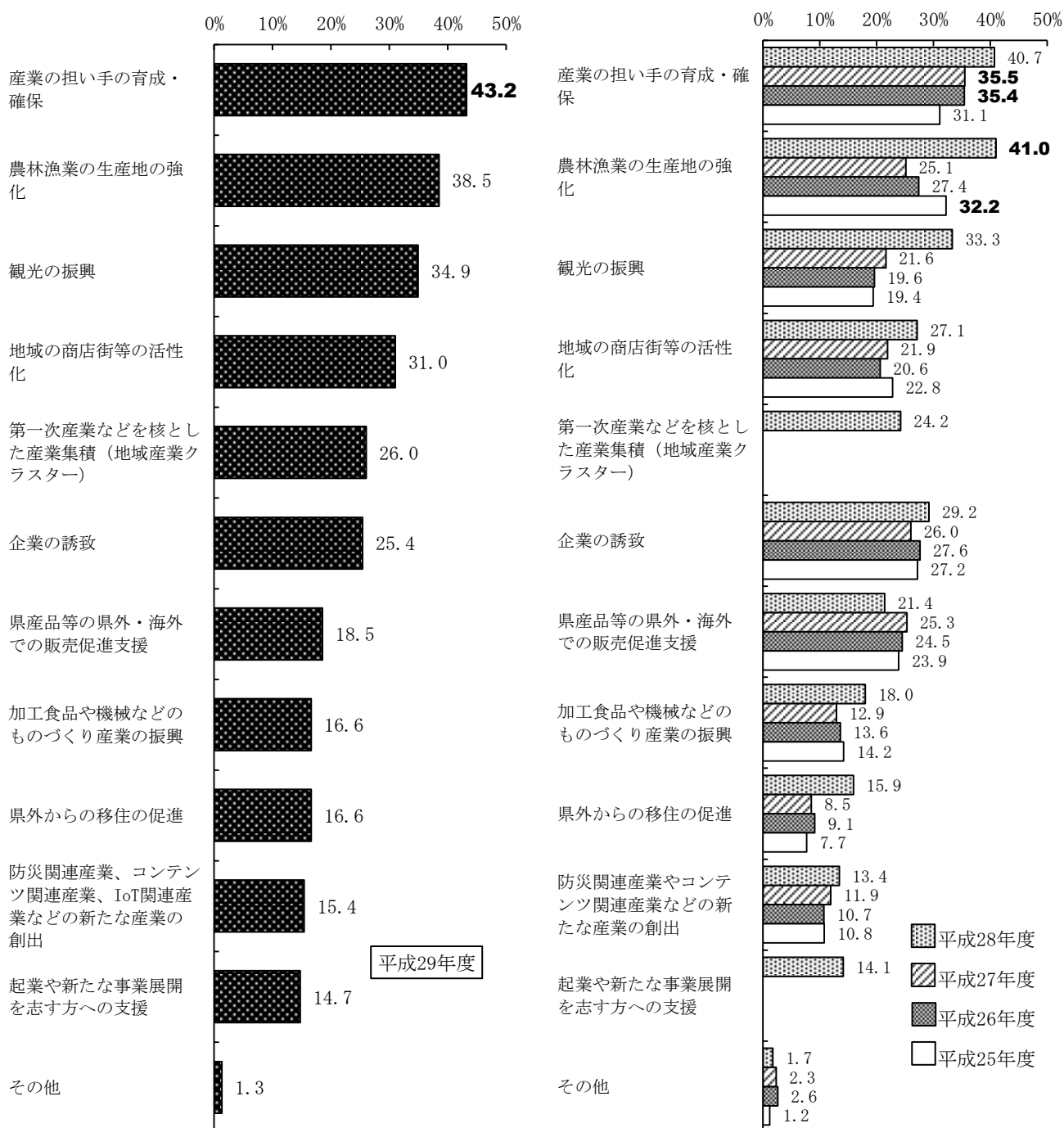
【総合】 「産業の担い手の育成・確保」が43.2%と1位になっている。

次いで「農林漁業の生産地の強化」が38.5%、「観光の振興」が34.9%と続いている。

【過去の調査との比較】

選択肢の一部が変更されたため単純な比較はできないが、昨年度2位だった「産業の担い手の育成・確保」が今年度は1位になっており、昨年度1位だった「農林漁業の生産地の強化」が2位になっている。

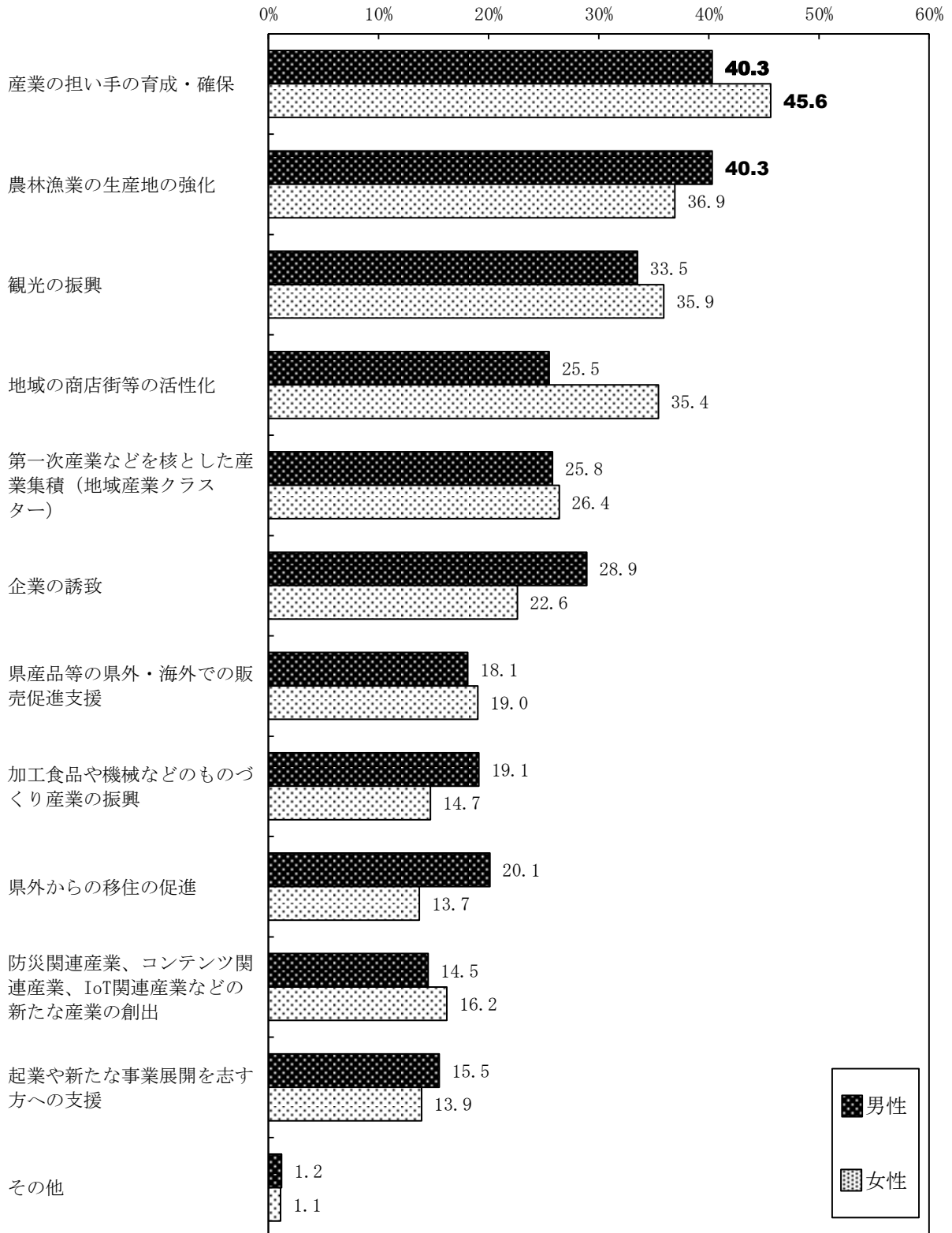
《 総 合 》



【性別】

男性では「産業の担い手の育成・確保」と「農林漁業の生産地の強化」が、女性では「産業の担い手の育成・確保」が1位になっている。

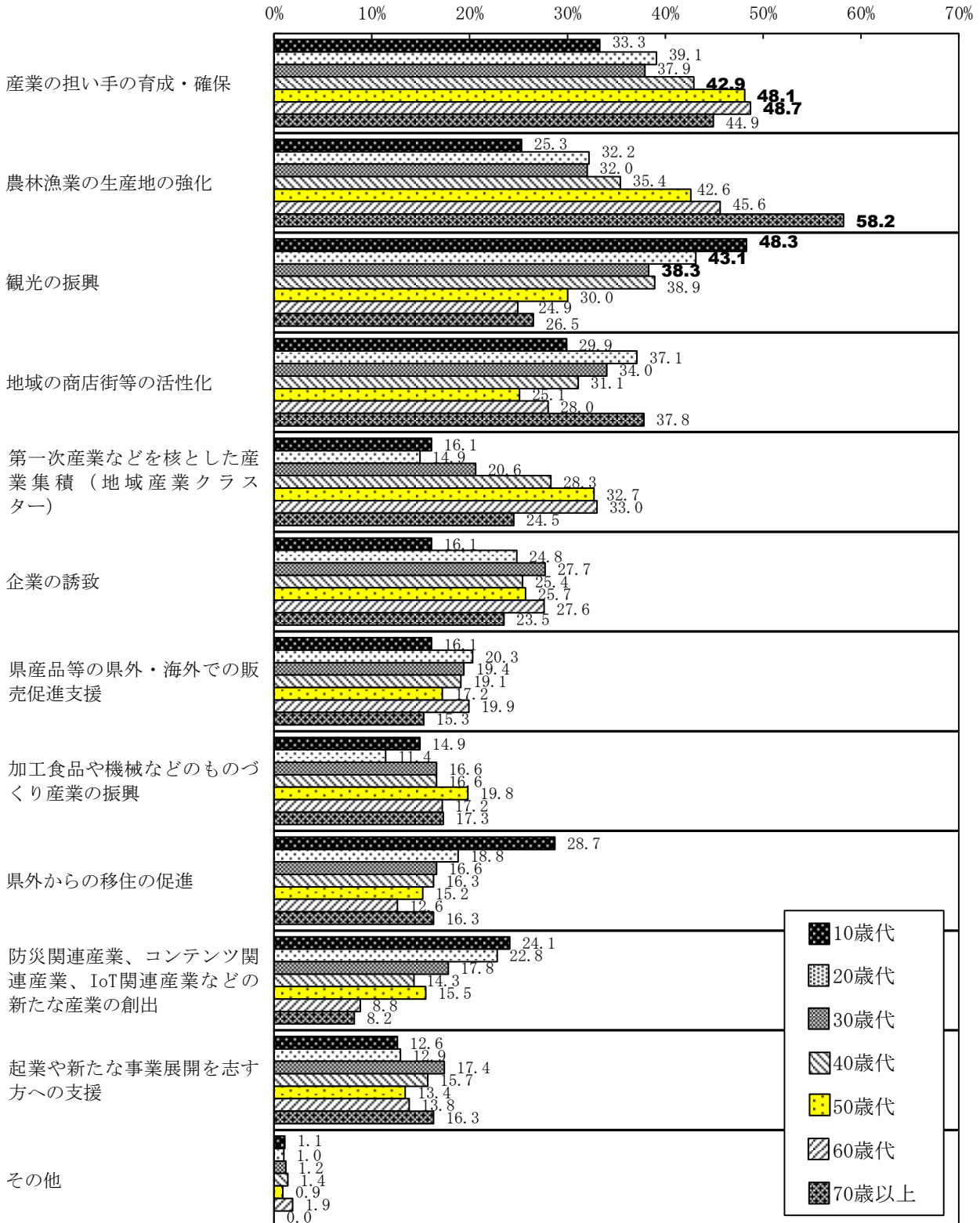
《 性別 》



【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代では「観光の振興」が、40歳代、50歳代、60歳代では「産業の担い手の育成・確保」が、70歳以上では「農林漁業の生産地の強化」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目 属性		農林漁業の生産地の強化	加工食品や機械などのものづくり産業の振興	新たな産業の創出	防災関連産業、コンテンツ関連産業、IoT関連産業などの新たな産業の創出	観光の振興	県産品等の県外・海外での販売促進支援	産業の担い手の育成・確保	県外からの移住の促進	第一次産業などを核とした産業集積（地域産業クラスター）	起業や新たな事業展開を志す方への支援	企業の誘致	地域の商店街等の活性化	その他
職業別	農林業	70.1	14.4	10.3	16.5	27.8	45.4	13.4	32.0	17.5	15.5	14.4	2.1	
	漁業	77.8	11.1	0.0	22.2	11.1	44.4	11.1	0.0	11.1	11.1	55.6	0.0	
	商工サービス業自営	36.2	20.3	8.7	40.6	10.1	43.5	21.7	26.1	21.7	21.7	31.9	0.0	
	事務職	37.2	16.1	19.7	34.9	18.3	47.7	14.7	23.4	9.6	36.7	30.3	0.5	
	技術職	29.4	14.9	17.0	39.4	18.1	44.3	18.8	22.7	14.9	28.7	32.3	1.1	
	労務職	37.4	20.7	12.3	35.0	20.2	41.4	15.3	24.1	17.7	26.6	30.0	0.5	
	管理職	43.8	21.9	15.6	37.5	20.3	39.1	15.6	35.9	10.9	32.8	20.3	1.6	
	自由業	36.4	9.1	18.2	18.2	18.2	50.0	13.6	31.8	22.7	27.3	40.9	0.0	
	主婦・主夫	39.6	12.8	16.8	28.2	20.8	47.7	12.1	32.2	10.1	22.1	34.9	2.7	
	学生	26.7	13.8	29.3	41.4	19.0	35.3	22.4	18.1	14.7	15.5	34.5	0.9	
	無職	43.9	19.6	7.9	29.6	19.6	44.4	14.8	30.7	17.5	21.7	31.2	1.6	
その他	35.9	17.6	15.9	44.7	12.9	37.1	18.8	27.6	13.5	23.5	34.1	1.8		
広域市町村圏別	高知市	33.0	15.1	17.2	37.7	20.6	42.3	17.3	26.6	11.8	27.6	32.1	1.4	
	安芸広域圏	43.9	17.5	12.3	22.8	9.6	51.8	13.2	23.7	15.8	36.8	33.3	0.0	
	南国・香美広域圏	37.1	17.5	14.4	36.2	21.8	39.7	15.7	28.8	16.6	20.1	36.2	1.3	
	嶺北広域圏	47.1	20.6	8.8	32.4	11.8	50.0	17.6	35.3	17.6	20.6	17.6	2.9	
	仁淀川広域圏	34.9	19.8	17.5	32.5	19.0	47.6	15.1	27.8	15.9	26.2	23.8	0.0	
	高吾北広域圏	45.1	9.8	13.7	27.5	23.5	47.1	13.7	19.6	23.5	21.6	29.4	0.0	
	高幡広域圏	48.8	15.4	13.0	28.5	14.6	47.2	21.1	19.5	17.1	17.9	37.4	4.1	
	幡多広域圏	49.3	21.4	14.9	37.3	14.4	38.3	15.4	26.4	17.4	22.9	22.4	0.0	

問2 「日本一の健康長寿県づくり」について、第3期日本一の健康長寿県構想に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

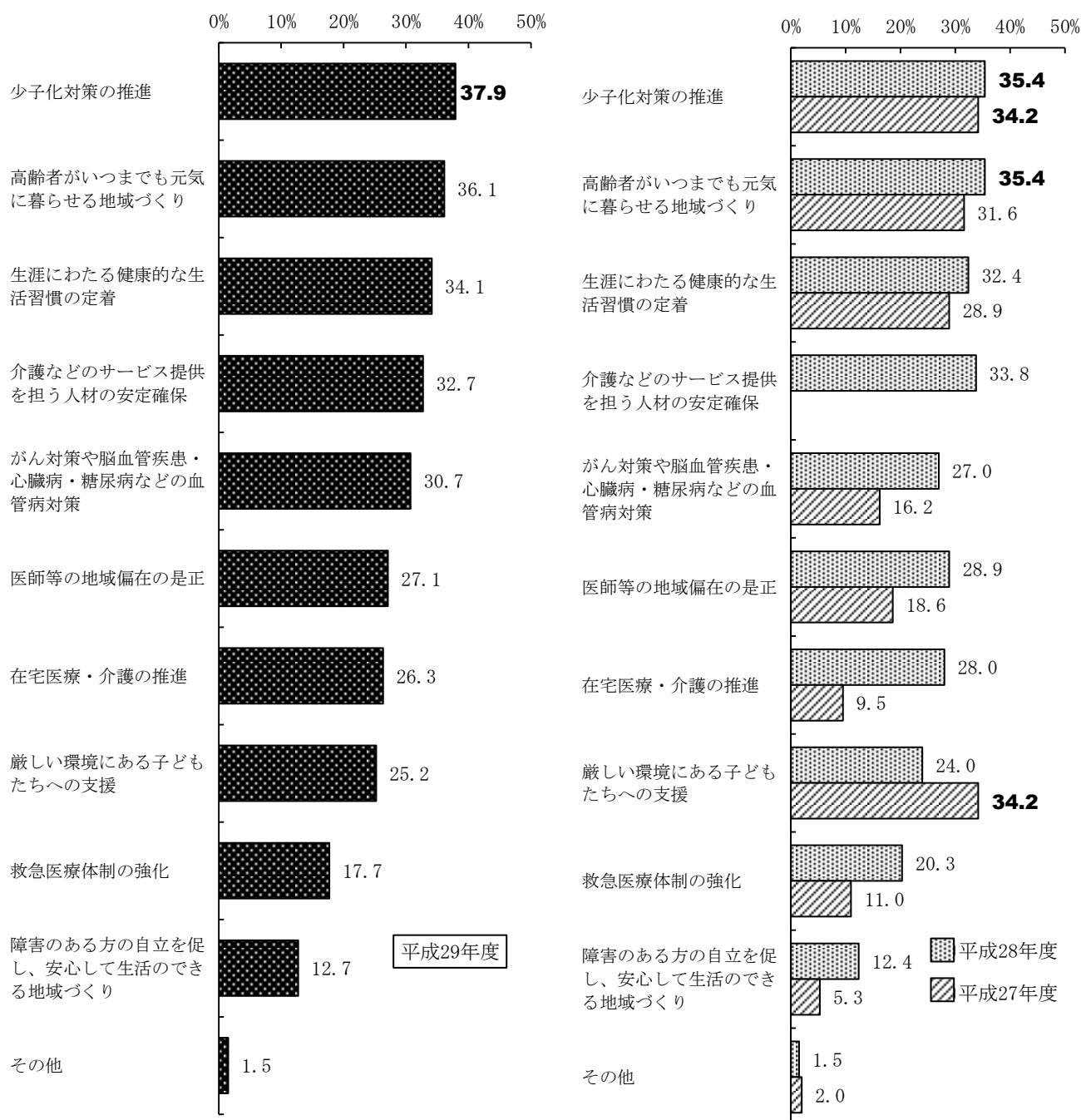
【総合】 「少子化対策の推進」が37.9%で1位になっている。

次いで「高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり」が36.1%、「生涯にわたる健康的な生活習慣の定着」が34.1%と続いている。

【過去の調査との比較】

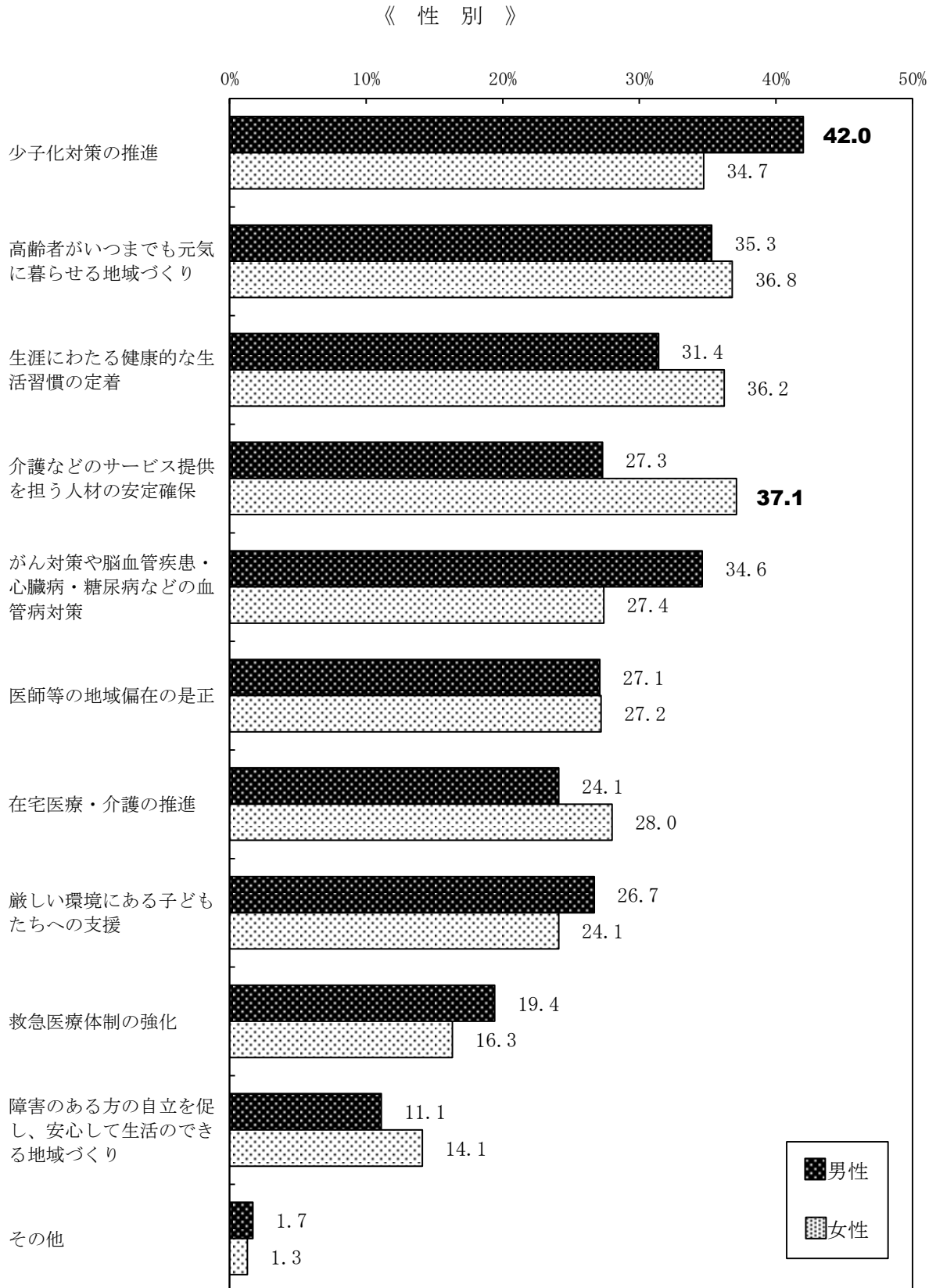
「少子化対策の推進」が昨年度より2.5ポイント増加して1位になっており、昨年度、同率で1位だった「高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり」が0.7ポイント増加しているが2位になっている。

《 総合 》



【性別】

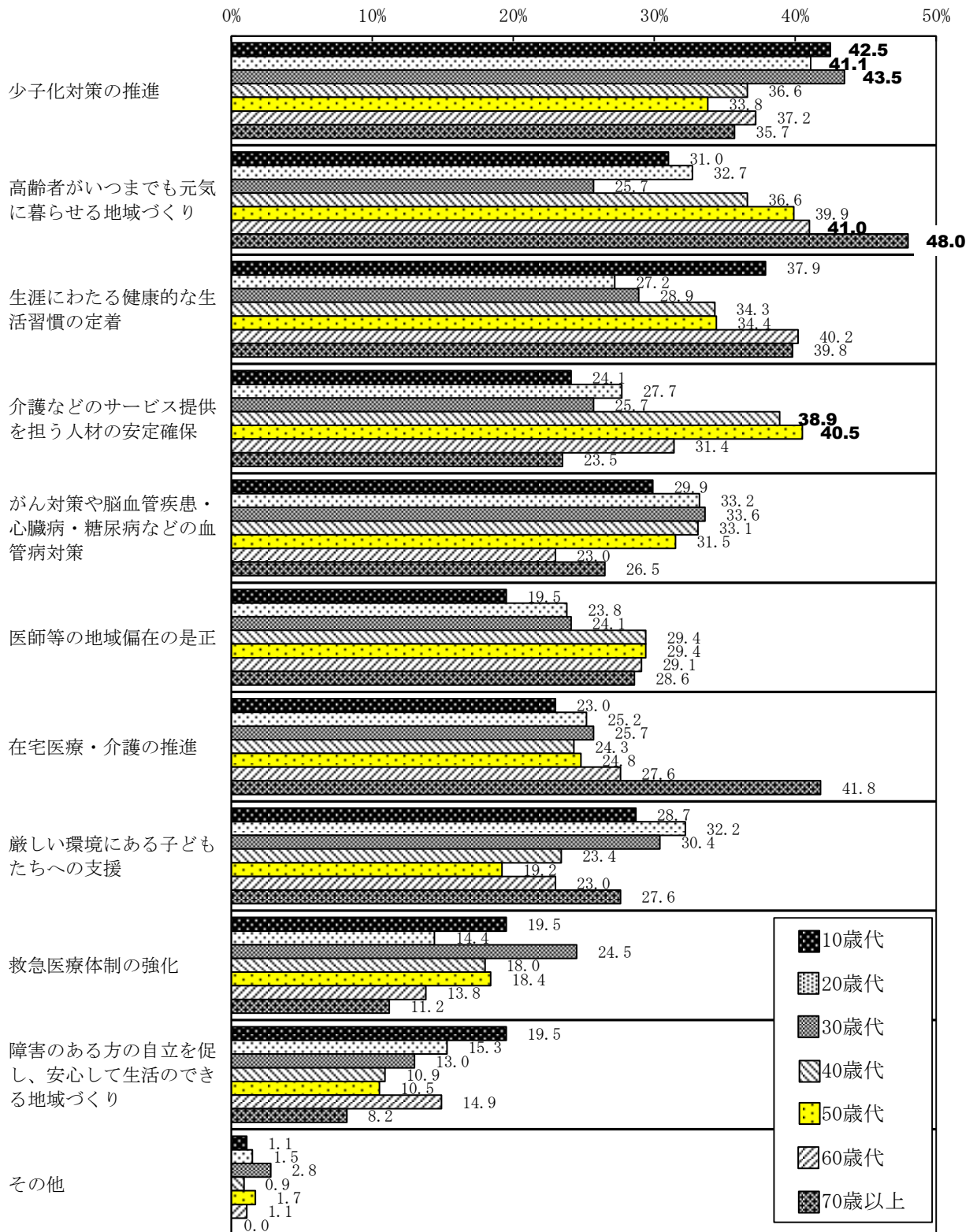
男性では「少子化対策の推進」が、女性では「介護などのサービス提供を担う人材の安定確保」が1位になっている。「介護などのサービス提供を担う人材の安定確保」では、女性が男性よりも9.8ポイント高くなっている。



【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代では「少子化対策の推進」が、40歳代、50歳代では「介護などのサービス提供を担う人材の安定確保」が、60歳代、70歳以上では「高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		がん対策や脳血管疾患・心臓病・糖尿病などの血管病対策	生涯にわたる健康的な生活習慣の定着	医師等の地域偏在の是正	在宅医療・介護の推進	救急医療体制の強化	高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり	障害のある方の自立を促し、安心して生活のできる地域づくり	厳しい環境にある子どもたちへの支援	少子化対策の推進	介護などのサービス提供を担う人材の安定確保	その他
職業別	農林業	39.2	39.2	29.9	28.9	18.6	33.0	9.3	17.5	38.1	23.7	2.1
	漁業	66.7	22.2	66.7	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0
	商工サービス業自営	31.9	31.9	31.9	29.0	14.5	34.8	10.1	29.0	40.6	26.1	1.4
	事務職	24.3	38.5	27.5	24.3	19.3	38.1	8.7	26.6	39.9	37.2	0.9
	技術職	25.5	31.9	27.7	25.5	16.3	35.8	12.1	23.8	41.5	40.4	1.4
	労務職	37.9	28.6	25.6	29.1	15.8	34.5	14.3	26.6	37.4	27.6	2.5
	管理職	32.8	34.4	35.9	10.9	29.7	45.3	7.8	17.2	50.0	26.6	1.6
	自由業	27.3	59.1	13.6	40.9	4.5	45.5	9.1	31.8	31.8	27.3	0.0
	主婦・主夫	26.8	34.9	29.5	28.2	16.1	33.6	15.4	22.8	37.6	37.6	2.0
	学生	29.3	34.5	20.7	22.4	18.1	31.9	18.1	29.3	45.7	25.0	1.7
	無職	28.0	36.5	27.0	29.1	14.3	42.3	14.3	28.0	31.2	30.2	0.5
その他	37.6	30.6	23.5	26.5	21.2	34.1	14.7	24.7	30.0	37.1	1.2	
広域市町村圏別	高知市	31.4	36.5	21.8	26.5	13.7	38.3	12.8	25.1	39.7	34.6	1.5
	安芸広域圏	30.7	29.8	45.6	21.1	34.2	28.9	10.5	17.5	32.5	29.8	1.8
	南国・香美広域圏	29.7	30.6	25.3	27.5	19.7	35.4	11.8	29.3	35.8	35.8	0.4
	嶺北広域圏	17.6	41.2	44.1	23.5	14.7	35.3	5.9	20.6	38.2	38.2	2.9
	仁淀川広域圏	29.4	39.7	17.5	26.2	14.3	38.1	17.5	31.0	33.3	27.8	1.6
	高吾北広域圏	33.3	41.2	15.7	33.3	11.8	45.1	9.8	25.5	33.3	41.2	0.0
	高幡広域圏	29.3	24.4	37.4	26.8	18.7	31.7	17.1	23.6	43.9	27.6	2.4
	幡多広域圏	31.8	31.8	37.3	25.4	23.9	31.8	11.4	23.4	38.3	27.9	1.5

問3 「教育の充実と子育て支援」について、教育等の振興に関する施策の大綱に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで〇印）

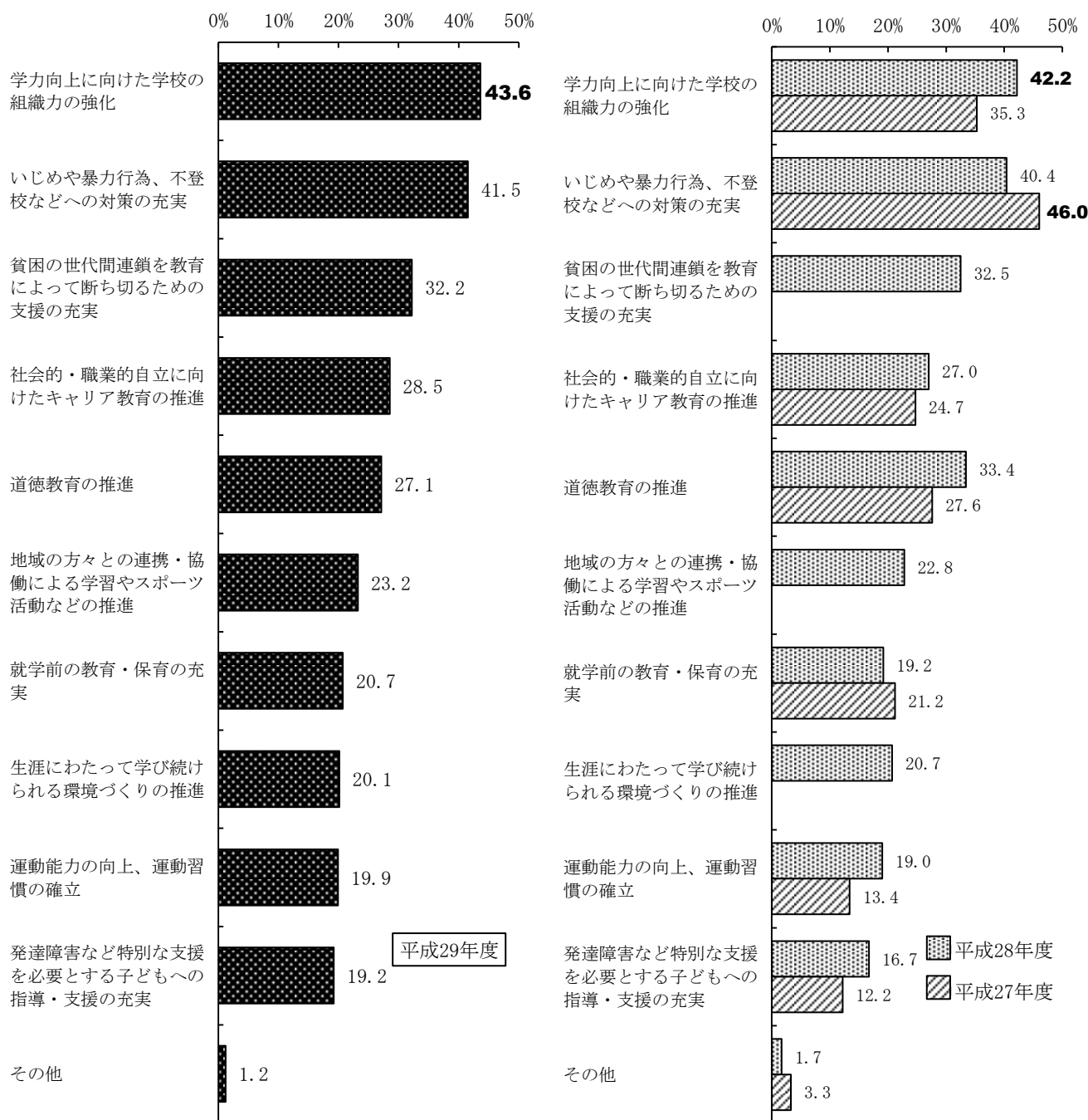
【総合】 「学力向上に向けた学校の組織力の強化」が43.6%で1位になっている。

次いで「いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実」が41.5%、「貧困の世代間連鎖を教育によって断ち切るための支援の充実」が32.2%と続いている。

【過去の調査との比較】

今年度も、昨年度と同じく「学力向上に向けた学校の組織力の強化」が1位になっている。「道徳教育の推進」が昨年度から6.3ポイント減少し、3位から5位になっている。

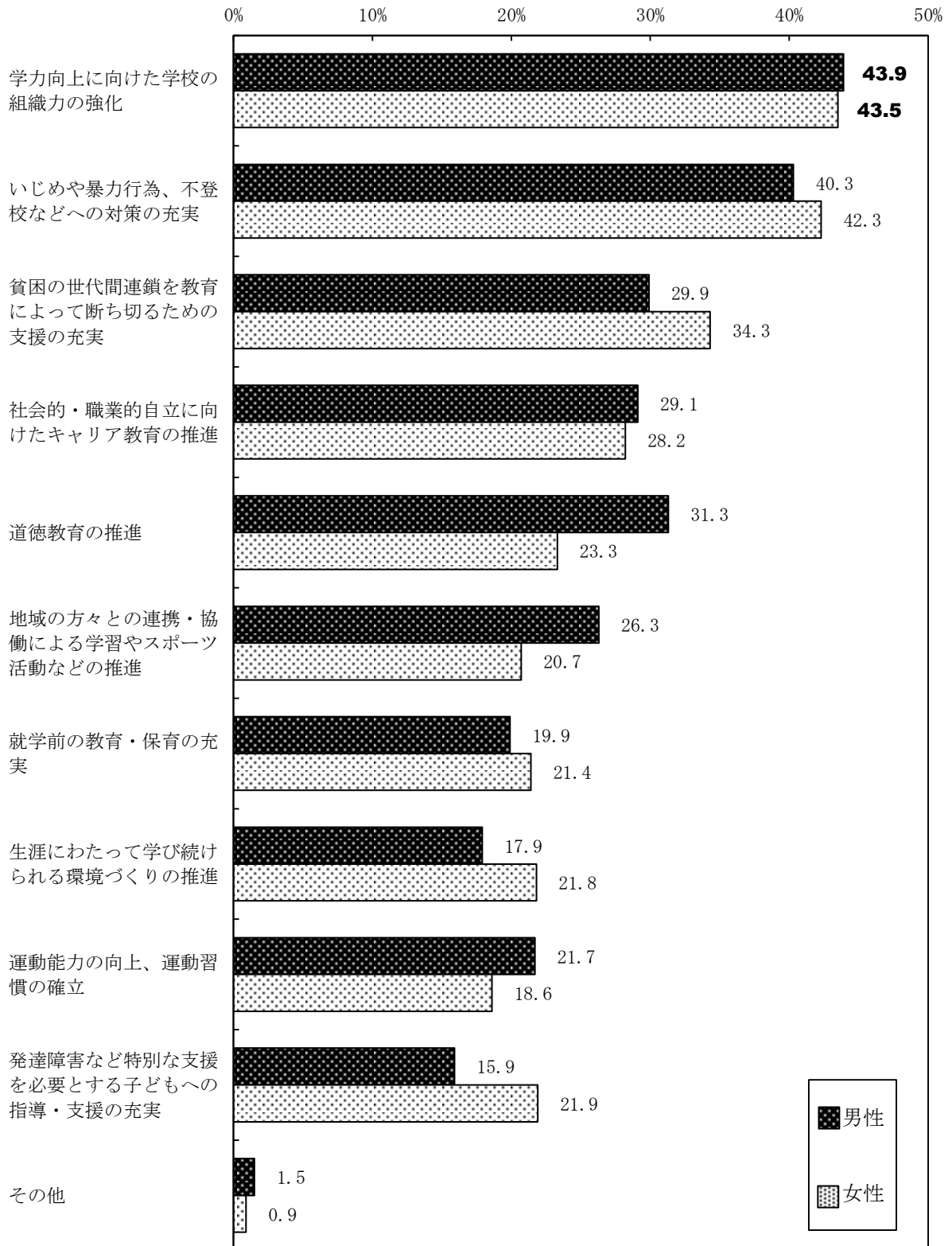
《 総 合 》



【性別】

男女とも「学力向上に向けた学校の組織力の強化」が、「いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実」が続いており、次いで男性では「道德教育の推進」が、女性では「貧困の世代間連鎖を教育によって断ち切るための支援の充実」が続いている。

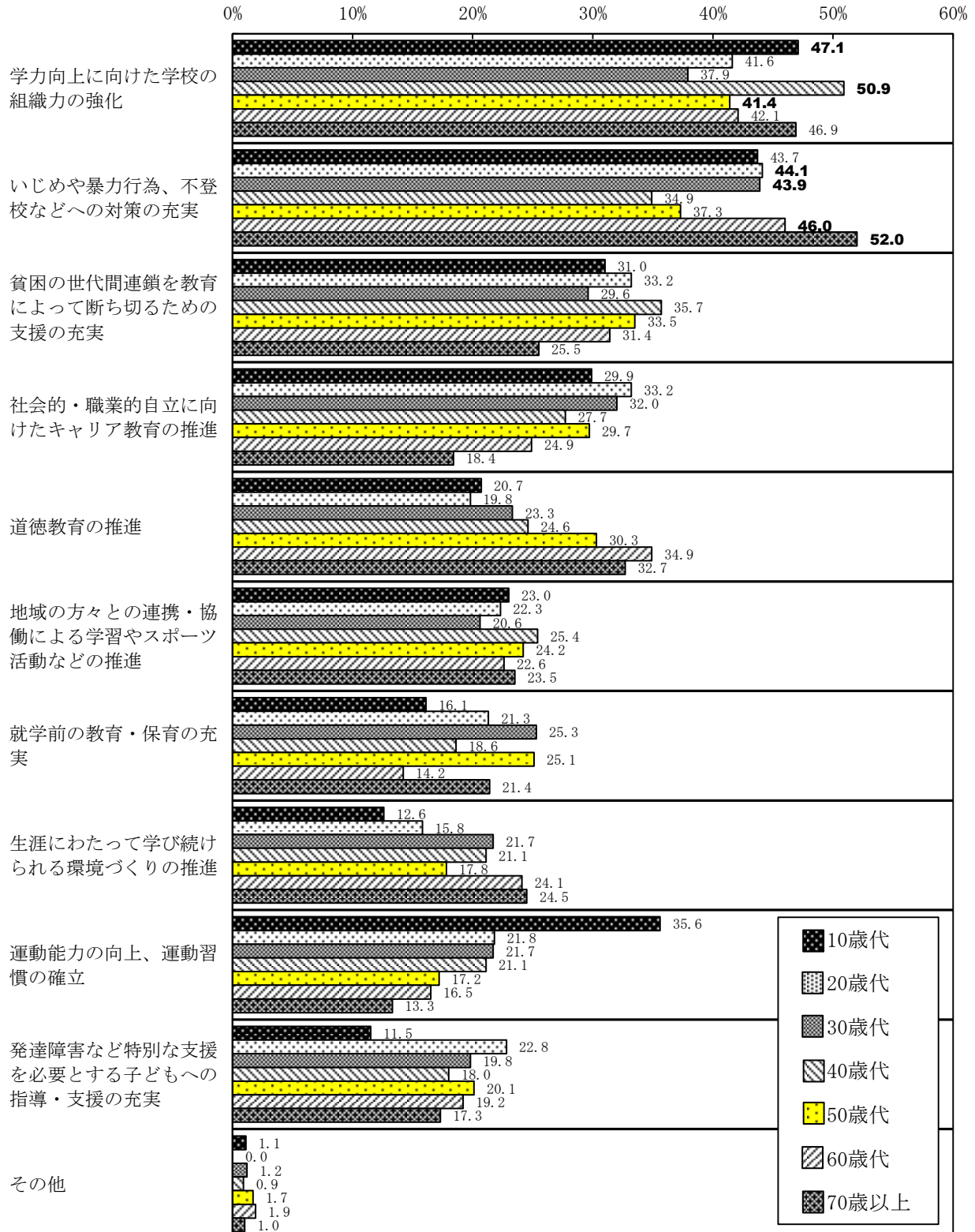
《 性別 》



【年代別】

10歳代、40歳代、50歳代では「学力向上に向けた学校の組織力の強化」、20歳代、30歳代、60歳代、70歳以上では「いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属 性		項 目	学力向上に向けた学校の組織力の強化	道徳教育の推進	運動能力の向上、運動習慣の確立	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進	発達障害など特別な支援を必要とする子どもへの指導・支援の充実	貧困の世代間連鎖を教育によって断ち切るための支援の充実	いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実	進	地域の方々との連携・協働による学習やスポーツ活動などの推進	就学前の教育・保育の充実	生涯にわたって学び続けられる環境づくりの推進	その他
職業別	農林業	47.4	37.1	17.5	32.0	16.5	23.7	34.0	33.0	8.2	21.6	3.1		
	漁業	33.3	44.4	11.1	0.0	11.1	22.2	66.7	22.2	33.3	11.1	0.0		
	商工サービス業自営	36.2	27.5	17.4	34.8	18.8	37.7	33.3	29.0	21.7	21.7	0.0		
	事務職	51.8	20.6	18.8	31.2	13.3	37.6	36.2	21.6	22.0	22.9	1.4		
	技術職	41.5	22.7	17.0	33.3	24.8	32.3	31.9	25.2	29.1	19.1	0.7		
	労務職	38.9	33.5	21.7	24.6	17.7	34.5	47.3	19.7	18.7	17.7	0.5		
	管理職	48.4	32.8	32.8	21.9	14.1	23.4	31.3	32.8	25.0	21.9	3.1		
	自由業	45.5	31.8	18.2	22.7	27.3	36.4	40.9	27.3	18.2	13.6	0.0		
	主婦・主夫	40.3	23.5	11.4	28.9	24.2	32.9	48.3	19.5	27.5	19.5	2.0		
	学生	47.4	18.1	32.8	25.9	17.2	32.8	41.4	27.6	15.5	12.1	0.0		
	無職	39.7	32.3	19.6	24.3	19.0	29.1	55.0	16.9	11.1	27.0	1.1		
その他	47.6	27.1	23.5	28.8	18.8	32.4	45.3	21.2	20.6	17.6	1.8			
広域市町村圏別	高知市	44.5	24.8	19.3	29.3	20.3	34.4	39.2	24.1	21.1	19.7	1.4		
	安芸広域圏	40.4	32.5	17.5	31.6	15.8	29.8	41.2	12.3	21.9	24.6	0.0		
	南国・香美広域圏	38.9	31.4	17.9	26.2	18.8	31.9	45.4	21.0	24.0	22.7	0.4		
	嶺北広域圏	41.2	32.4	20.6	20.6	17.6	32.4	35.3	35.3	11.8	17.6	2.9		
	仁淀川広域圏	47.6	25.4	23.8	31.0	22.2	28.6	43.7	23.8	17.5	16.7	1.6		
	高吾北広域圏	52.9	31.4	25.5	19.6	11.8	37.3	43.1	25.5	9.8	19.6	0.0		
	高幡広域圏	40.7	25.2	26.8	25.2	23.6	32.5	37.4	23.6	22.8	21.1	1.6		
	幡多広域圏	44.8	26.4	18.4	31.8	15.9	27.4	47.3	26.4	19.9	16.4	1.5		

問4 「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について、第3期南海トラフ地震対策行動計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

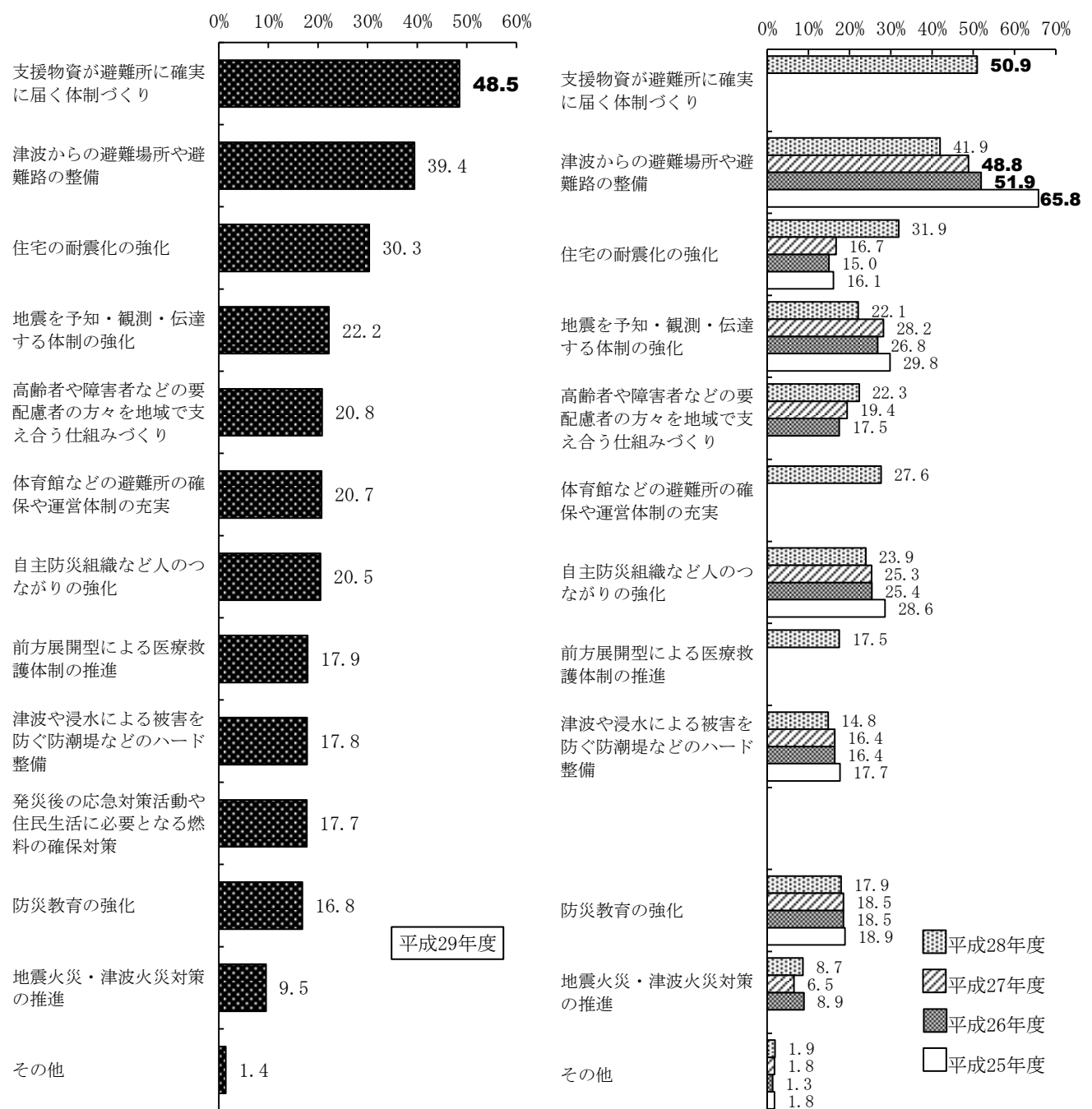
【総合】 「支援物資が避難所に確実に届く体制づくり」が48.5%で1位になっている。

次いで「津波からの避難場所や避難路の整備」が39.4%、「住宅の耐震化の強化」が30.3%と続いている。

【過去の調査との比較】

選択数が増えられたため単純な比較はできないが、昨年度と同じく今年度も「支援物資が避難所に確実に届く体制づくり」が1位になっている。

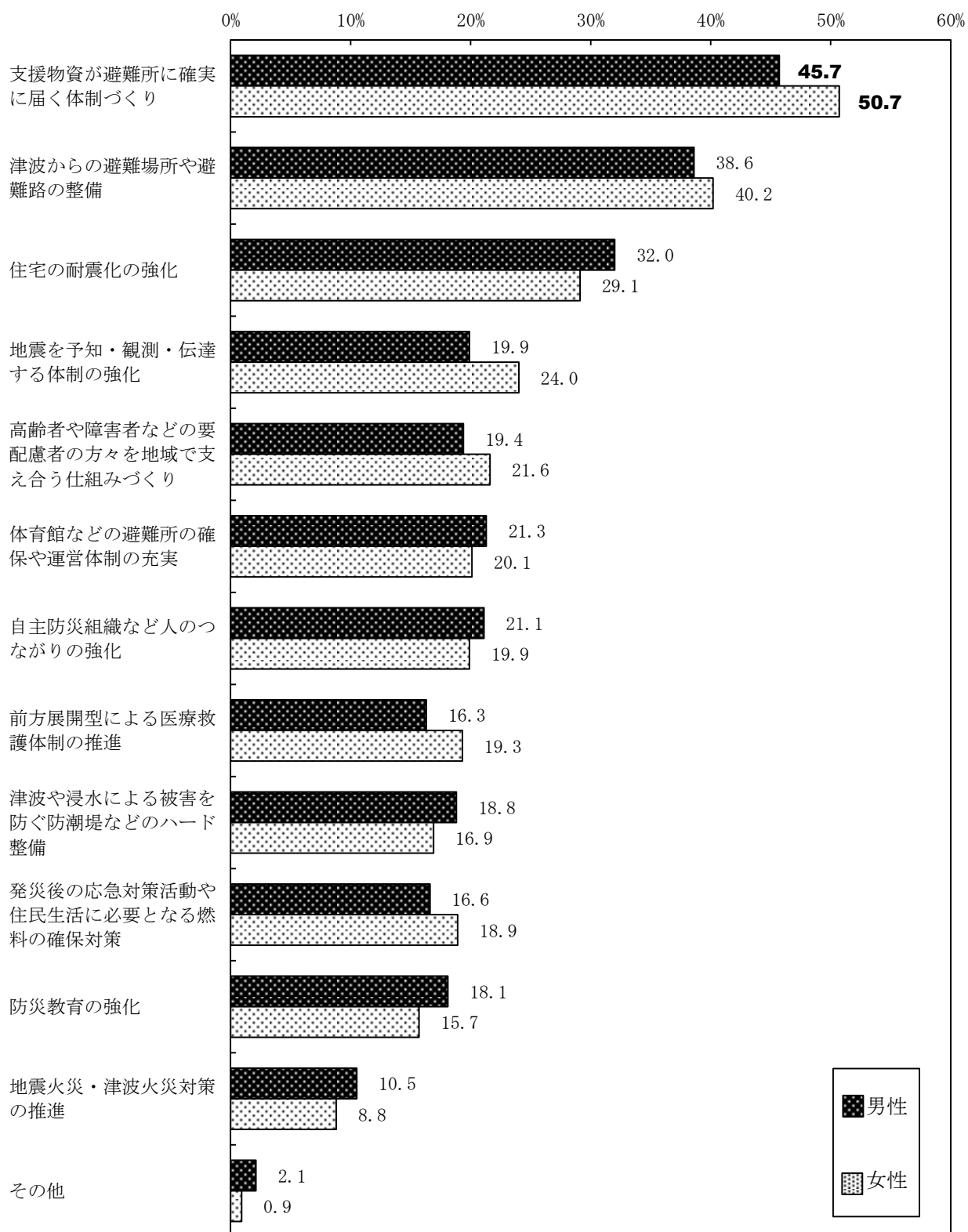
《 総 合 》



【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

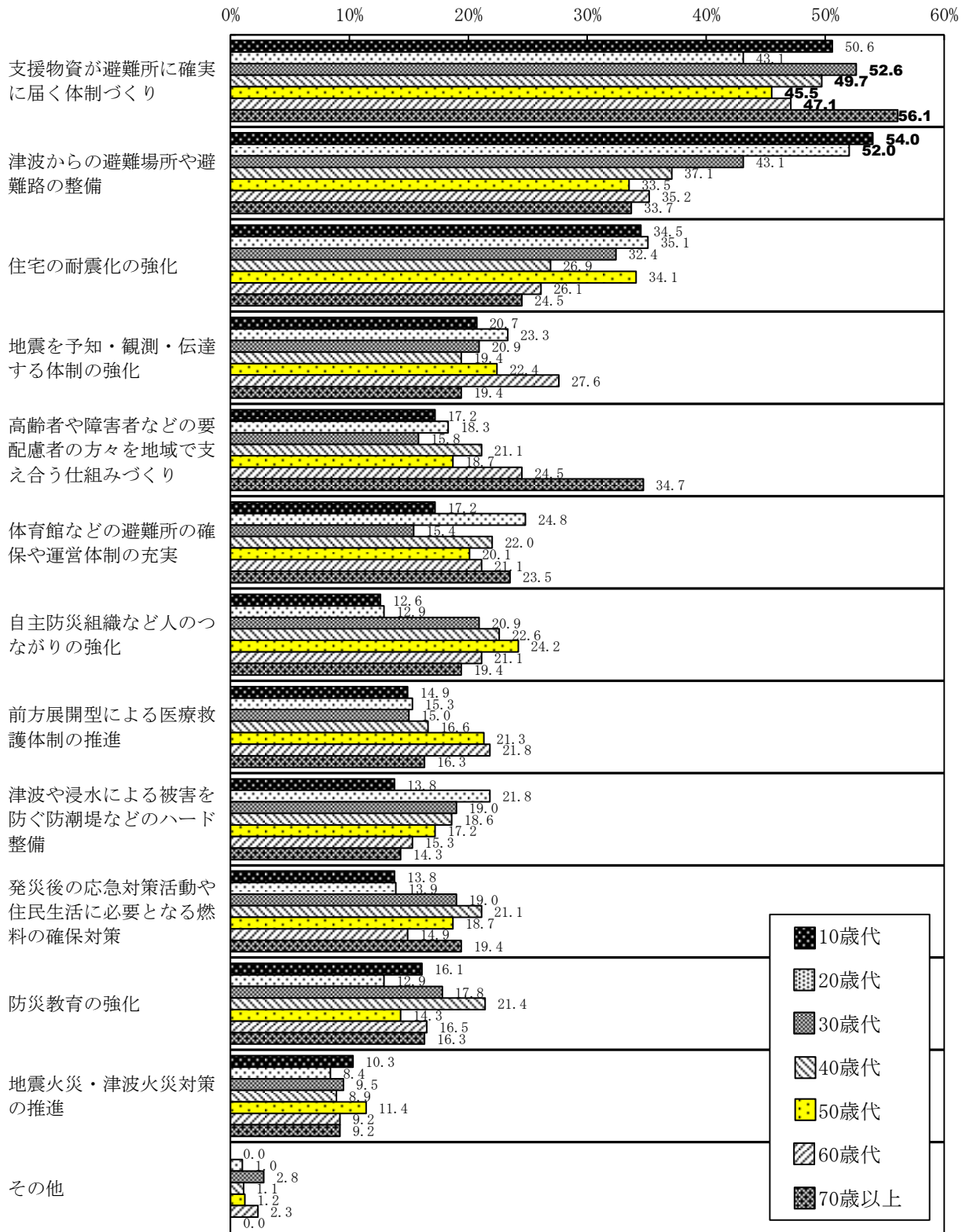
《 性別 》



【年代別】

10 歳代、20 歳代では「津波からの避難場所や避難路の整備」が、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代、70 歳以上では「支援物資が避難所に確実に届く体制づくり」が 1 位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別・沿岸部別》

(単位：％)

項目		住宅の耐震化の強化	津波からの避難場所や避難路の整備	営体制の充実	体育館などの避難所の確保や運	支援物資が避難所に確実に届く体制づくり	前方展開型による医療救護体制の推進	防災教育の強化	高齢者や障害者などの要配慮者の方々を地域で支え合う仕組みづくり	地震火災・津波火災対策の推進	津波や浸水による被害を防ぐ防潮堤などのハード整備	地震を予知・観測・伝達する体制の強化	自主防災組織など人のつながりの強化	発災後の応急対策活動や住民生活に必要な燃料の確保対策	その他
職業別	農林業	34.0	34.0	12.4	49.5	19.6	20.6	20.6	6.2	12.4	26.8	20.6	16.5	3.1	
	漁業	11.1	88.9	11.1	44.4	0.0	0.0	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0	11.1	0.0	
	商工サービス業自営	31.9	42.0	23.2	43.5	21.7	15.9	27.5	14.5	17.4	13.0	20.3	13.0	1.4	
	事務職	28.9	39.9	23.9	44.5	17.0	20.2	17.9	7.8	18.3	21.1	28.0	17.9	1.4	
	技術職	29.1	39.0	22.7	48.2	18.4	18.8	19.5	8.2	17.4	18.4	23.0	21.6	1.1	
	労務職	32.5	35.5	16.7	55.2	15.8	7.4	23.2	8.9	21.2	21.7	14.3	26.1	2.0	
	管理職	31.3	35.9	21.9	31.3	14.1	29.7	15.6	9.4	21.9	28.1	31.3	15.6	0.0	
	自由業	31.8	27.3	13.6	59.1	27.3	13.6	27.3	9.1	9.1	27.3	22.7	27.3	0.0	
	主婦・主夫	27.5	38.9	21.5	46.3	21.5	16.8	22.1	8.7	18.1	24.8	22.1	14.1	2.7	
	学生	33.6	60.3	18.1	44.8	15.5	15.5	19.0	12.1	17.2	20.7	12.1	8.6	0.9	
	無職	30.7	35.4	24.3	54.0	18.5	14.8	22.8	11.1	14.8	22.8	17.5	14.8	0.0	
その他	31.8	38.2	19.4	50.6	18.2	16.5	17.6	11.8	18.8	26.5	18.2	16.5	2.4		
広域市町村圏別	高知市	31.3	38.2	22.1	48.7	16.5	16.9	19.6	10.3	19.9	22.4	19.4	17.5	1.1	
	安芸広域圏	27.2	39.5	18.4	49.1	23.7	9.6	11.4	13.2	21.1	21.1	17.5	25.4	0.0	
	南国・香美広域圏	26.6	35.8	20.5	45.9	20.1	18.3	20.1	10.9	19.7	22.7	22.3	21.0	0.9	
	嶺北広域圏	35.3	29.4	32.4	47.1	20.6	20.6	23.5	8.8	2.9	20.6	26.5	14.7	2.9	
	仁淀川広域圏	34.1	46.8	14.3	47.6	15.9	17.5	20.6	7.9	15.9	25.4	23.0	15.1	2.4	
	高吾北広域圏	39.2	37.3	23.5	37.3	21.6	15.7	29.4	5.9	11.8	25.5	27.5	13.7	2.0	
	高幡広域圏	28.5	44.7	17.9	48.8	17.1	18.7	27.6	6.5	11.4	20.3	23.6	18.7	4.1	
幡多広域圏	29.4	43.8	19.9	53.2	17.9	16.4	22.9	7.5	15.9	19.9	17.9	14.9	1.5		
部別	沿岸部	27.3	46.5	18.8	47.0	17.9	14.3	17.7	10.7	21.7	23.9	16.8	20.3	1.8	
	非沿岸部	32.2	35.9	21.6	49.0	17.9	18.0	22.1	9.1	15.7	21.3	22.5	16.6	1.3	

問5 「インフラの充実と有効活用」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

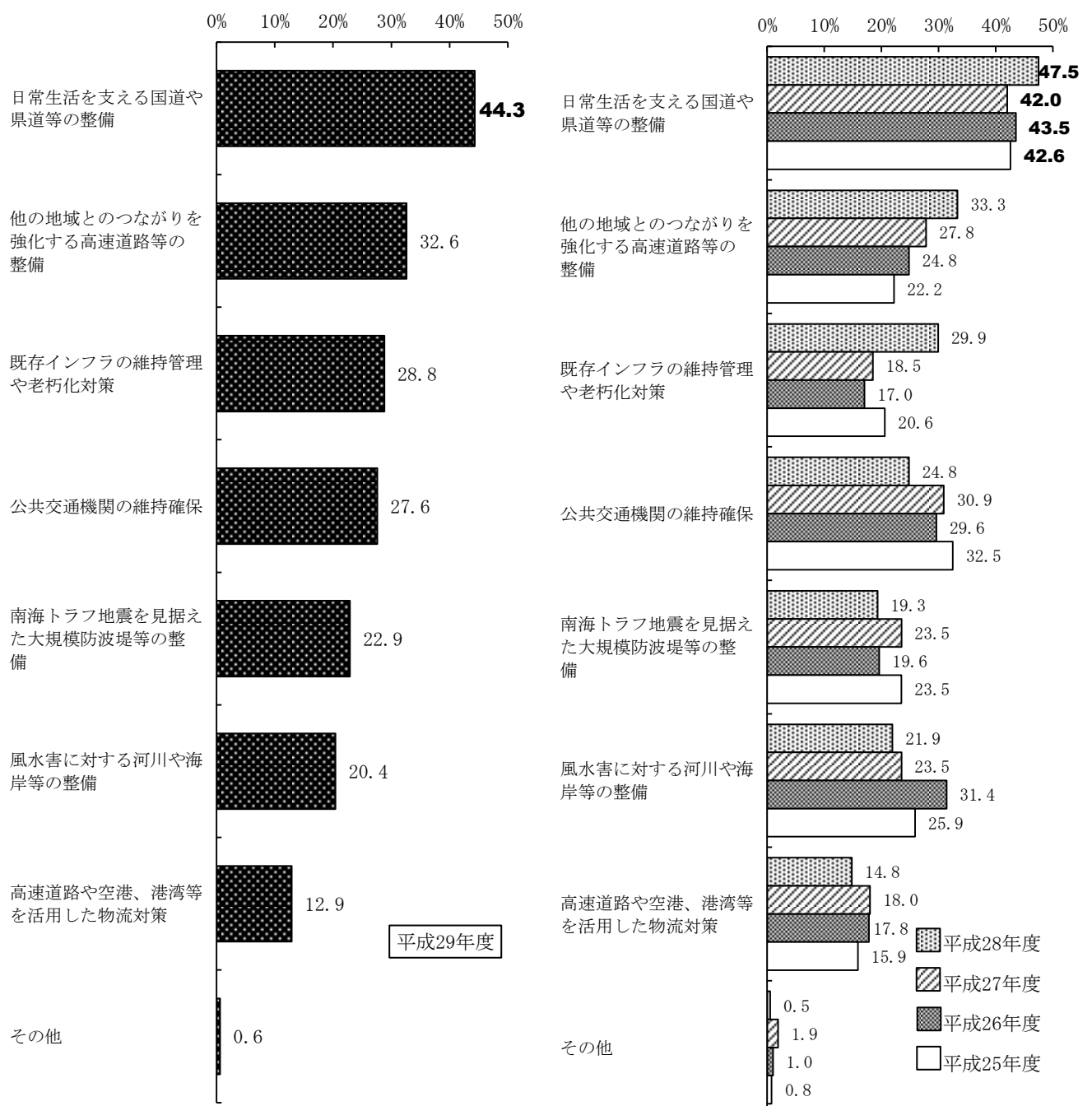
【総合】 「日常生活を支える国道や県道等の整備」が44.3%と1位になっている。

次いで「他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備」が32.6%、「既存インフラの維持管理や老朽化対策」が28.8%と続いている。

【過去の調査との比較】

今年度も、昨年度と同じく「日常生活を支える国道や県道等の整備」が1位になっており、以降の順位もほぼ同じとなっている。

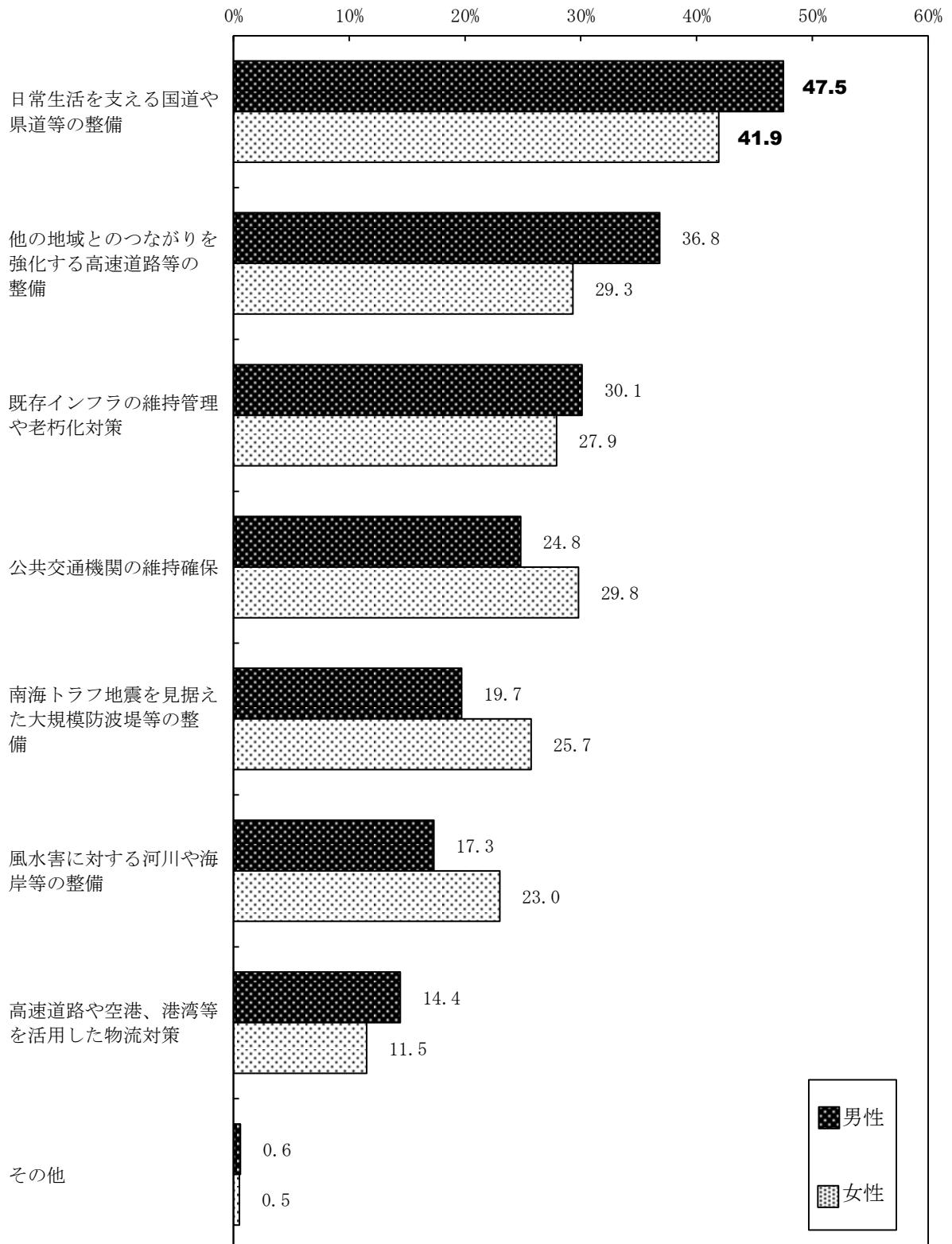
《 総 合 》



【性別】

男女とも「日常生活を支える国道や県道等の整備」が1位になっている。次いで男性では「他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備」、女性では「公共交通機関の維持確保」、「他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備」が続いている。

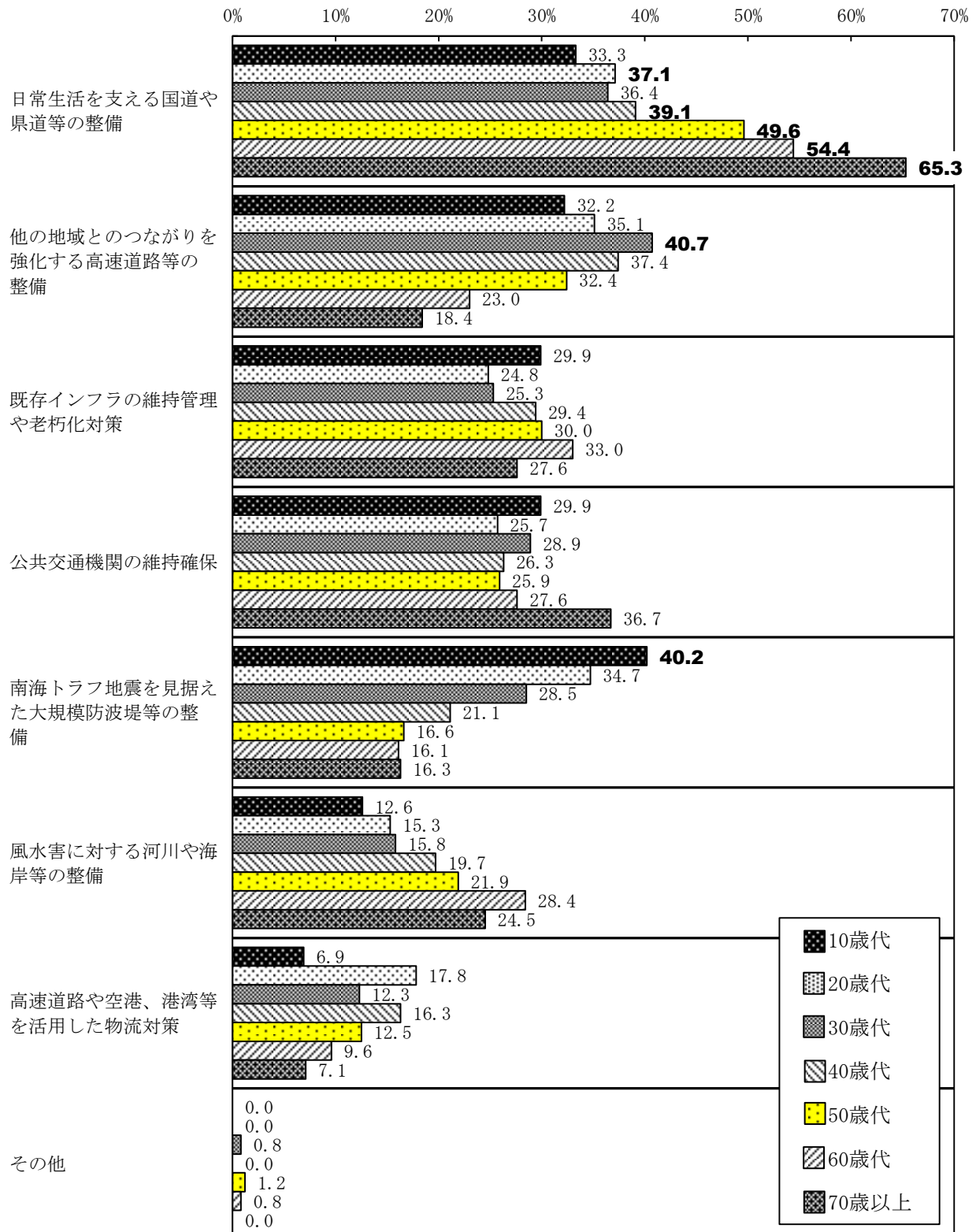
《 性別 》



【年代別】

10歳代では「南海トラフ地震を見据えた大規模防波堤等の整備」が、20歳代、40歳代、50歳代、60歳代、30歳代では「他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備」が、70歳以上では「日常生活を支える国道や県道等の整備」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		他の地域とのつながりを強化する 高速道路等の整備	日常生活を支える国道や県道等の 整備	風水害に対する河川や海岸等の整 備	南海トラフ地震を見据えた大規模 防波堤等の整備	既存インフラの維持管理や老朽化 対策	公共交通機関の維持確保	高速道路や空港、港湾等を活用し た物流対策	その他
職業別	農林業	27.8	49.5	30.9	15.5	27.8	19.6	14.4	0.0
	漁業	44.4	55.6	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	30.4	52.2	21.7	21.7	30.4	24.6	14.5	0.0
	事務職	39.0	44.5	14.7	18.8	33.0	31.2	10.6	0.5
	技術職	39.7	36.9	19.9	20.6	26.6	32.3	14.2	0.0
	労務職	33.5	47.3	17.2	22.2	22.2	28.6	17.7	1.5
	管理職	45.3	53.1	17.2	17.2	34.4	14.1	14.1	0.0
	自由業	27.3	50.0	27.3	27.3	22.7	27.3	13.6	0.0
	主婦・主夫	26.2	42.3	20.1	26.8	32.2	31.5	10.1	0.7
	学生	35.3	33.6	11.2	38.8	31.0	25.0	9.5	0.0
	無職	20.6	53.4	28.6	21.2	30.2	28.0	9.0	0.5
	その他	30.0	42.4	21.8	28.8	27.6	22.9	15.9	1.2
広域市町村圏別	高知市	31.1	41.1	16.6	25.9	31.8	29.2	14.9	0.4
	安芸広域圏	39.5	53.5	23.7	18.4	15.8	22.8	13.2	1.8
	南国・香美広域圏	29.7	45.4	21.8	21.8	28.8	28.8	14.4	0.4
	嶺北広域圏	17.6	79.4	11.8	14.7	23.5	38.2	2.9	2.9
	仁淀川広域圏	24.6	45.2	26.2	27.0	31.7	21.4	15.1	0.0
	高吾北広域圏	27.5	56.9	13.7	29.4	27.5	31.4	2.0	0.0
	高幡広域圏	30.1	48.0	26.0	14.6	33.3	30.9	9.8	0.8
	幡多広域圏	48.3	38.3	26.4	19.4	22.4	22.9	8.5	0.0

問6 「中山間対策の充実・強化」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

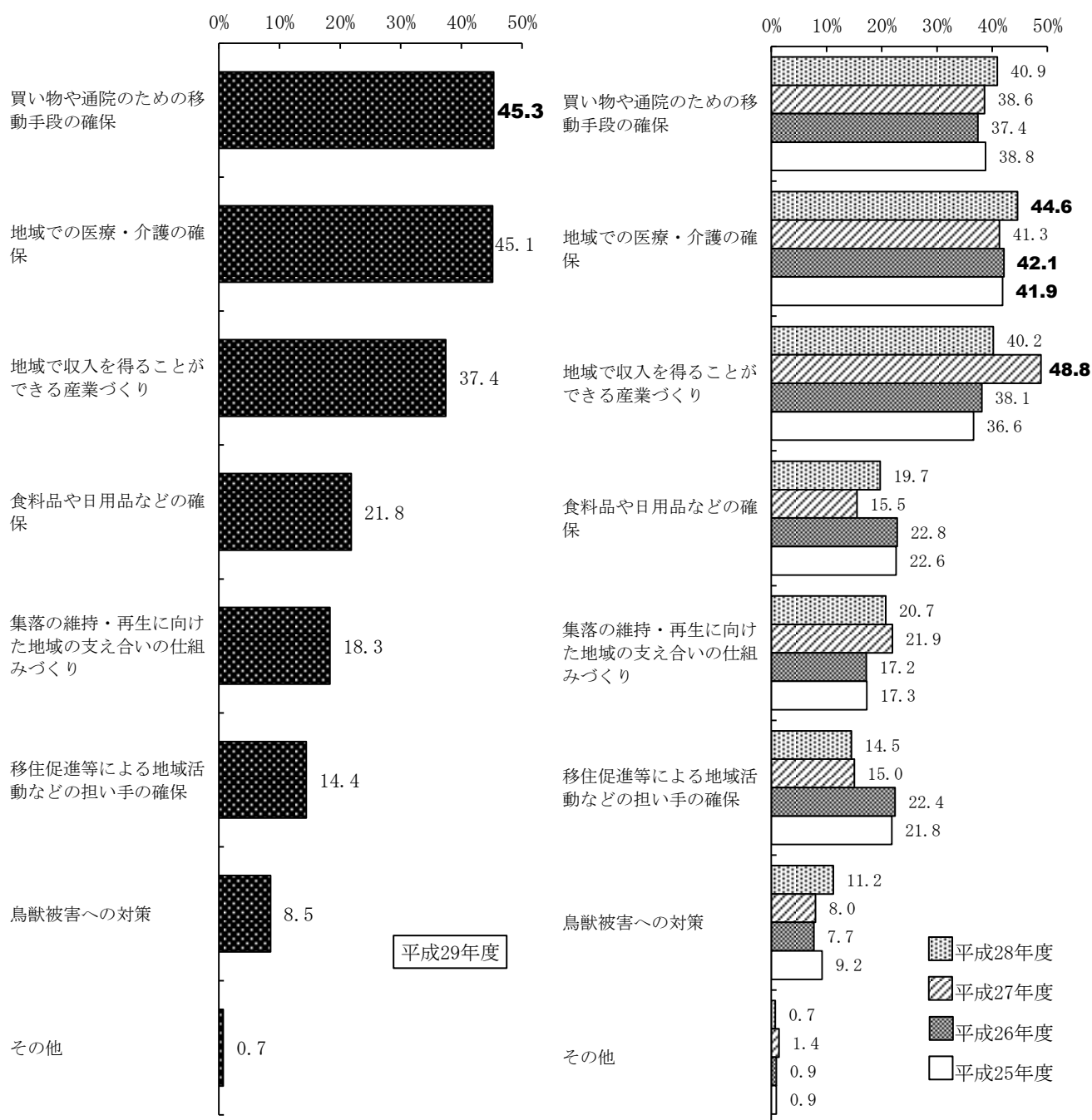
【総合】 「買い物や通院のための移動手段の確保」が45.3%で1位になっている。

次いで「地域での医療・介護の確保」が45.1%、「地域で収入を得ることができる産業づくり」が37.4%と続いている。

【過去の調査との比較】

今年度は、「買い物や通院のための移動手段の確保」が昨年度から4.4ポイント増加し、2位から1位になっている。

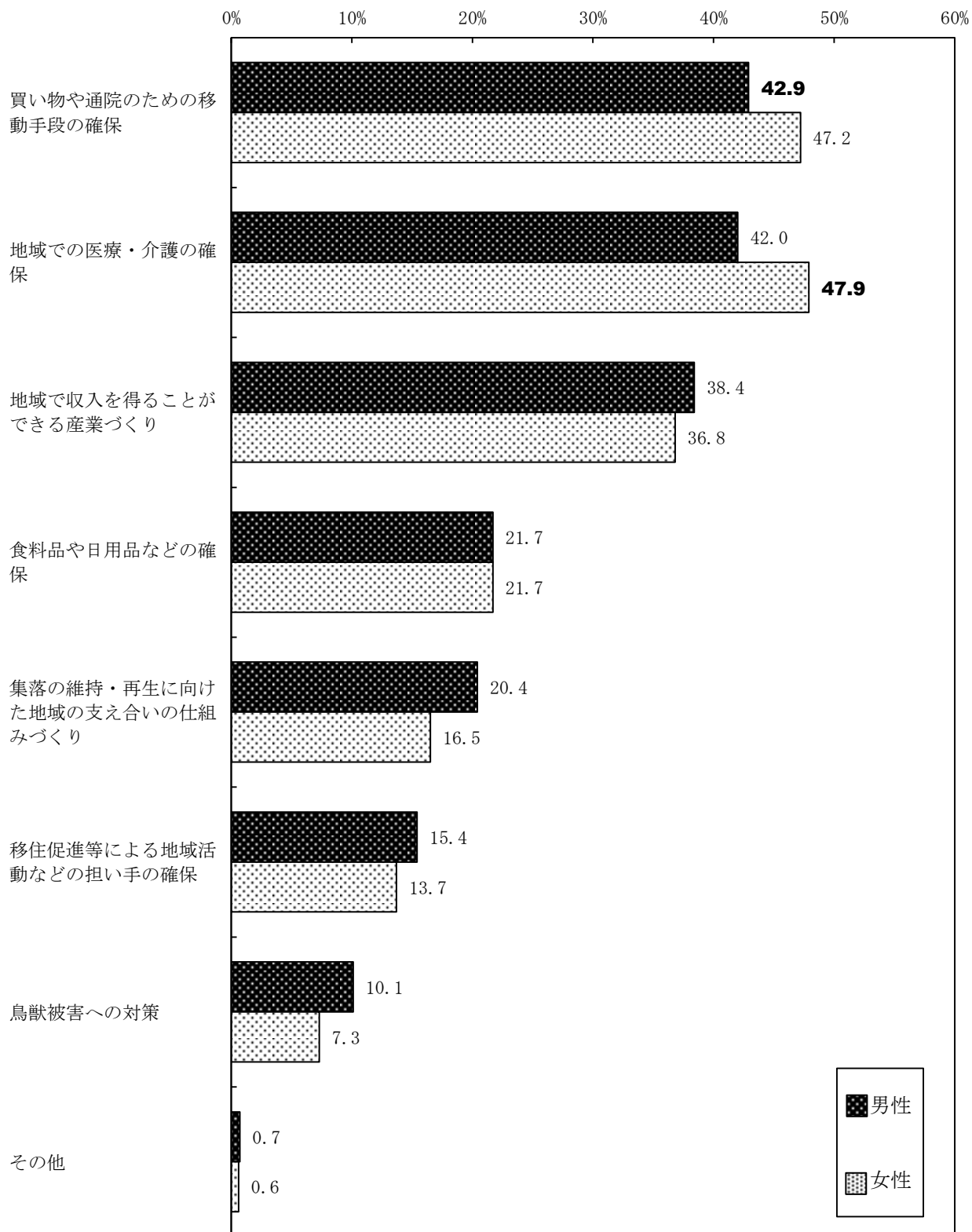
《 総 合 》



【性別】

男性では「買い物や通院のための移動手段の確保」が、女性では「地域での医療・介護の確保」が1位になっている。次いで男性では「地域での医療・介護の確保」、「地域で収入を得ることができる産業づくり」が、女性では「買い物や通院のための移動手段の確保」、「地域で収入を得ることができる産業づくり」が続いている。

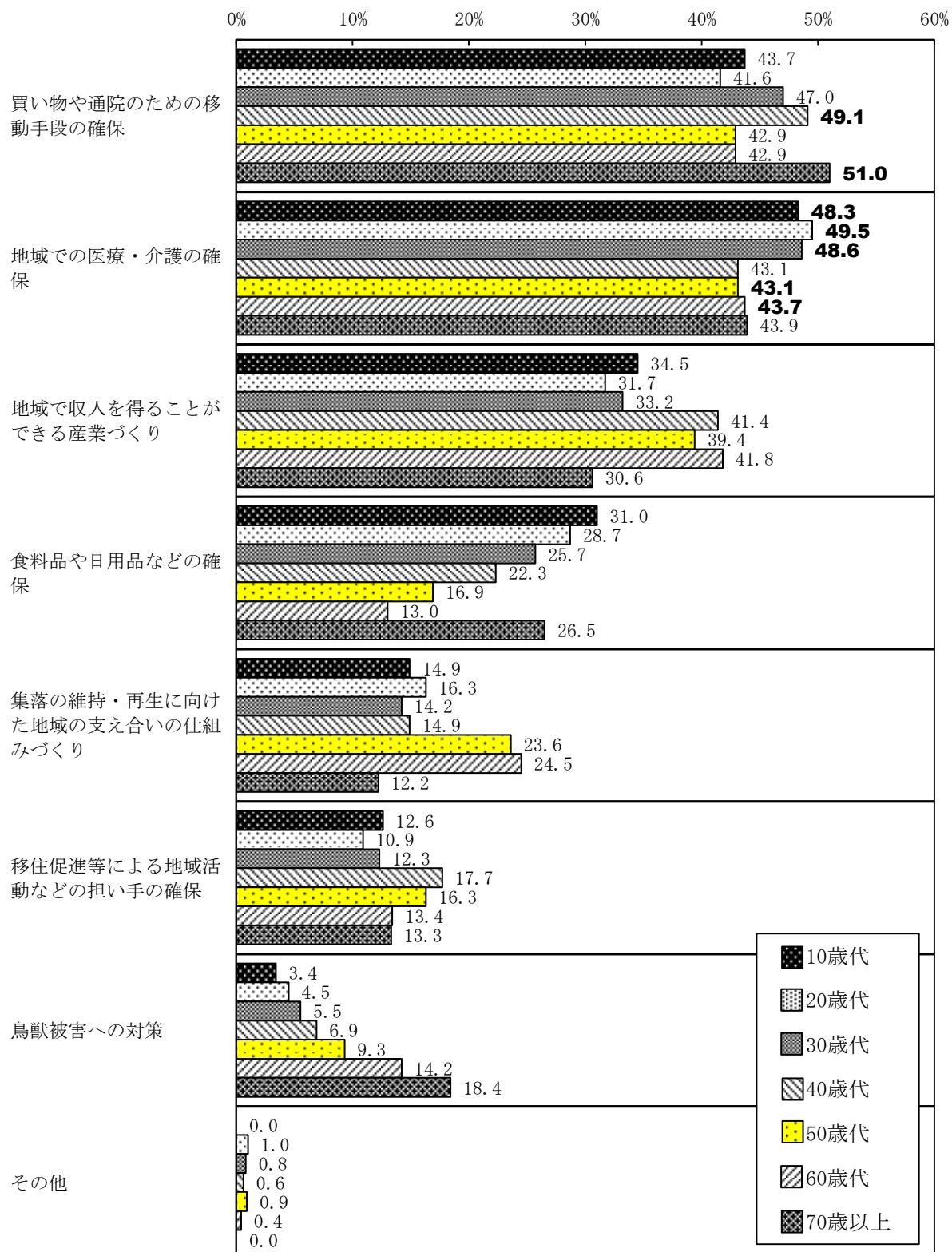
《 性別 》



【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代、50歳代、60歳代では「地域での医療・介護の確保」が、40歳代、70歳以上では「買い物や通院のための移動手段の確保」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目 属性		食料品や日用品などの確保	地域での医療・介護の確保	買い物や通院のための移動手段の確保	地域で収入を得ることができる産業づくり	集落の維持・再生に向けた地域の支え合いの仕組みづくり	移住促進等による地域活動などの担い手の確保	鳥獣被害への対策	その他
職業別	農林業	9.3	38.1	35.1	46.4	25.8	13.4	21.6	0.0
	漁業	0.0	77.8	44.4	44.4	11.1	0.0	11.1	0.0
	商工サービス業自営	21.7	31.9	47.8	39.1	15.9	17.4	17.4	0.0
	事務職	22.0	42.7	47.2	36.2	21.6	15.6	6.0	0.5
	技術職	20.9	47.2	42.6	43.6	17.0	15.6	3.9	1.4
	労務職	22.2	43.8	43.8	35.0	19.7	15.3	9.4	1.5
	管理職	18.8	46.9	32.8	46.9	20.3	20.3	9.4	0.0
	自由業	22.7	50.0	40.9	40.9	18.2	13.6	9.1	0.0
	主婦・主夫	19.5	45.6	51.0	35.6	18.8	13.4	7.4	0.7
	学生	28.4	48.3	44.8	34.5	13.8	11.2	3.4	0.0
	無職	28.0	47.1	50.8	28.6	16.9	10.1	14.3	0.0
その他	21.2	50.0	47.6	35.3	14.1	15.9	5.9	0.6	
広域市町村圏別	高知市	20.7	45.6	46.5	37.2	17.9	16.2	7.3	0.4
	安芸広域圏	23.7	43.0	42.1	46.5	14.0	12.3	9.6	0.9
	南国・香美広域圏	20.5	47.6	46.7	36.2	17.0	14.0	6.6	0.4
	嶺北広域圏	8.8	26.5	50.0	52.9	20.6	14.7	20.6	2.9
	仁淀川広域圏	26.2	40.5	50.8	26.2	21.4	19.8	5.6	1.6
	高吾北広域圏	25.5	43.1	43.1	41.2	17.6	7.8	9.8	0.0
	高幡広域圏	21.1	51.2	37.4	37.4	24.4	9.8	10.6	1.6
	幡多広域圏	24.4	46.3	41.3	39.3	16.4	11.4	12.9	0.0

問7 「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

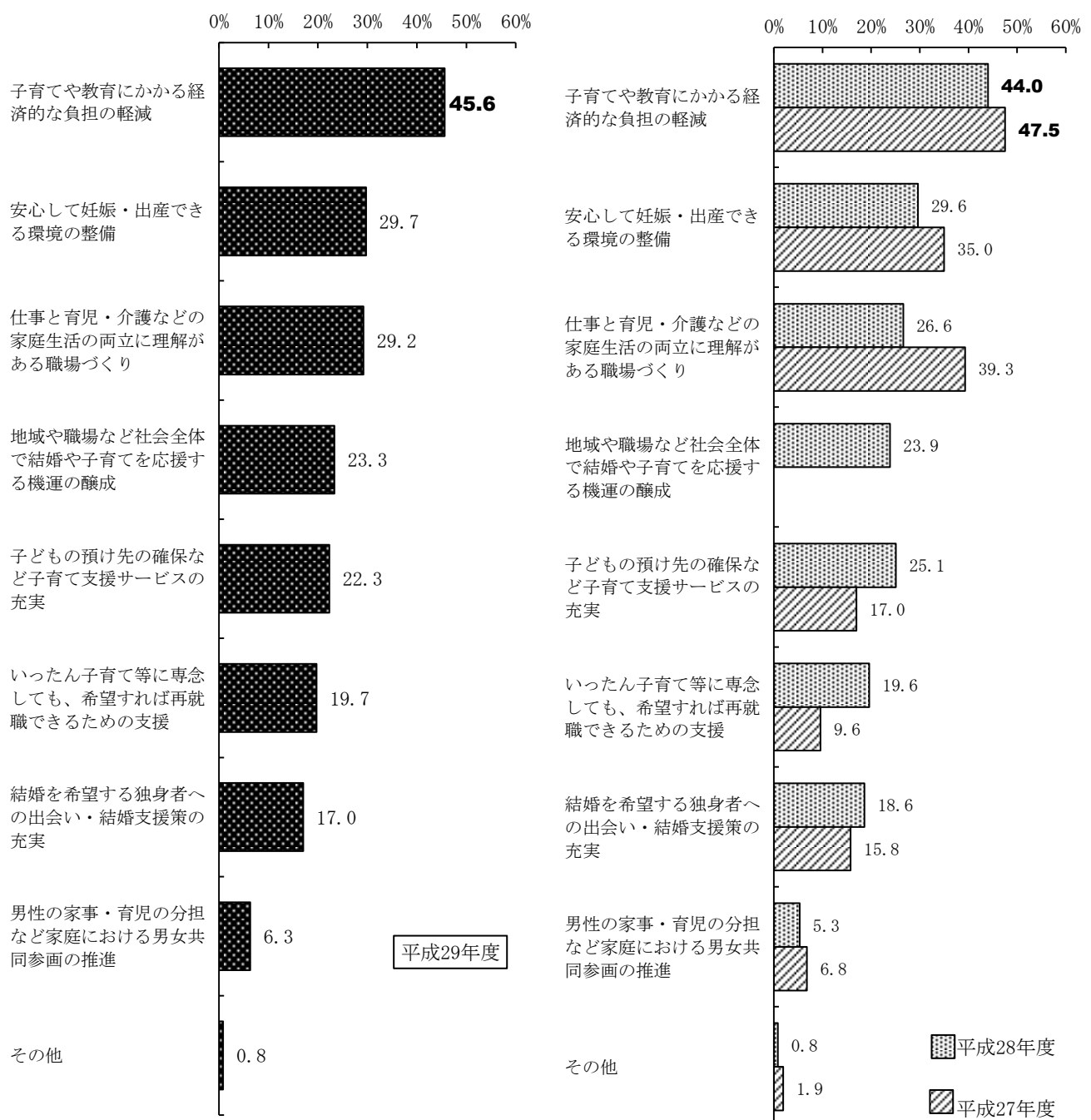
【総合】 「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が45.6%で1位になっている。

次いで「安心して妊娠・出産できる環境の整備」が29.7%、「仕事と育児・介護などの家庭生活の両立に理解がある職場づくり」が29.2%と続いている。

【過去の調査との比較】

今年度も、「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が昨年度から1.6ポイント増加し1位になっている。

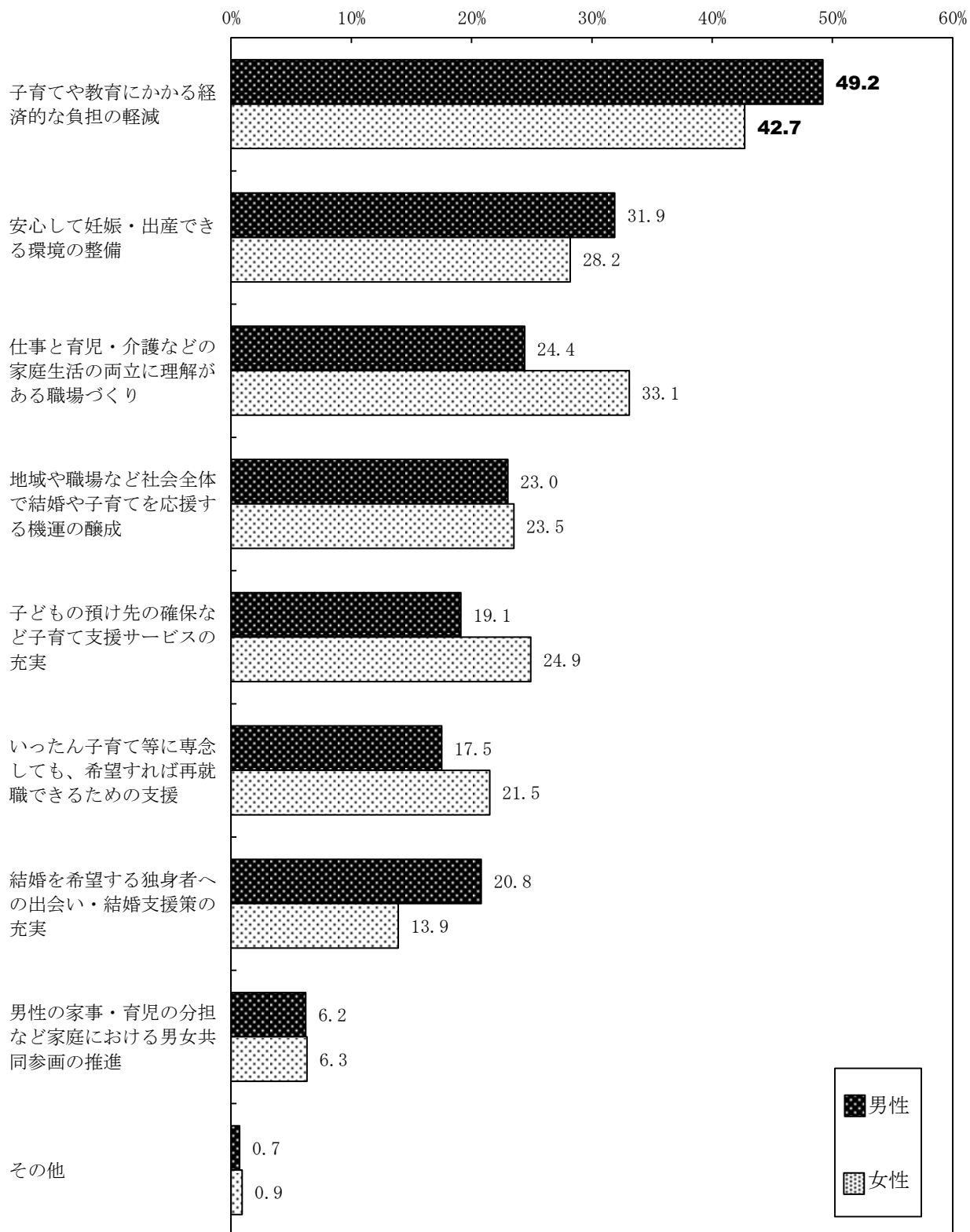
《 総 合 》



【性別】

男女とも「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が1位になっている。次いで男性では「安心して妊娠・出産できる環境の整備」、女性では「仕事と育児・介護などの家庭生活の両立に理解がある職場づくり」、「安心して妊娠・出産できる環境の整備」が続いている。

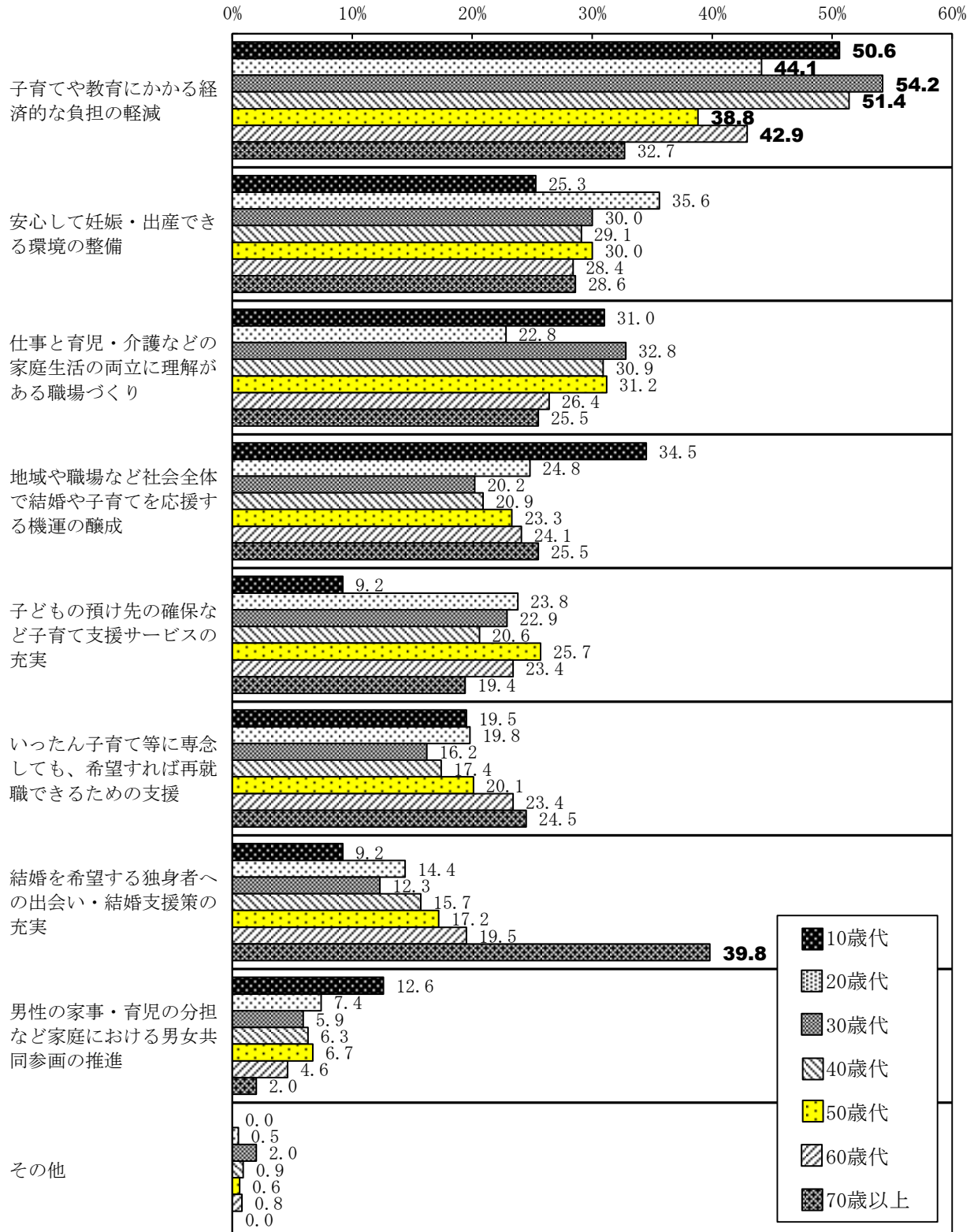
《 性別 》



【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減」が、70歳以上では「結婚を希望する独身者への出会い・結婚支援策の充実」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		地域や職場など社会全体で結婚や子育てを応援する機運の醸成	結婚を希望する独身者への出会い・結婚支援策の充実	安心して妊娠・出産できる環境の整備	子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減	子ども預け先の確保など子育て支援サービスの充実	同参画の推進	男性の家事・育児の分担など家庭における男女共同参画の推進	職できるための支援	いったん子育て等に専念しても、希望すれば再就職できるための支援	仕事と育児・介護などの家庭生活の両立に理解がある職場づくり	その他
職業別	農林業	24.7	28.9	27.8	46.4	12.4	3.1	16.5	30.9	0.0		
	漁業	11.1	44.4	22.2	33.3	22.2	11.1	22.2	22.2	0.0		
	商工サービス業自営	26.1	29.0	34.8	42.0	26.1	5.8	18.8	14.5	0.0		
	事務職	21.6	13.3	31.7	50.0	28.9	4.6	16.5	27.1	0.5		
	技術職	20.6	14.2	29.8	46.5	25.2	5.3	18.1	33.3	1.4		
	労務職	23.2	14.8	27.1	47.3	14.3	6.4	21.7	38.4	1.0		
	管理職	14.1	20.3	34.4	56.3	31.3	4.7	15.6	17.2	0.0		
	自由業	40.9	9.1	27.3	54.5	13.6	9.1	4.5	36.4	0.0		
	主婦・主夫	18.8	13.4	28.9	40.3	23.5	7.4	21.5	36.9	2.0		
	学生	38.8	10.3	29.3	50.0	14.7	11.2	17.2	22.4	0.0		
	無職	27.0	25.9	28.6	35.4	21.7	5.3	25.4	23.3	1.1		
その他	19.4	14.7	31.8	47.1	23.5	8.8	21.8	28.2	0.6			
広域市町村圏別	高知市	22.8	14.5	31.1	46.5	21.8	6.5	20.8	29.9	1.0		
	安芸広域圏	19.3	15.8	28.9	48.2	23.7	4.4	18.4	31.6	0.9		
	南国・香美広域圏	25.8	21.4	23.6	42.8	27.5	5.7	13.5	33.2	0.0		
	嶺北広域圏	20.6	26.5	26.5	29.4	14.7	8.8	26.5	32.4	5.9		
	仁淀川広域圏	23.0	15.1	31.7	42.1	24.6	4.8	27.0	23.8	1.6		
	高吾北広域圏	33.3	23.5	27.5	41.2	21.6	5.9	15.7	27.5	0.0		
	高幡広域圏	21.1	20.3	35.0	49.6	15.4	8.9	17.9	26.0	0.8		
幡多広域圏	23.4	16.9	29.9	48.8	21.4	6.5	18.4	27.4	0.0			

問8 文化芸術の振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

【総合】 「文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実」が46.8%で1位になっている。

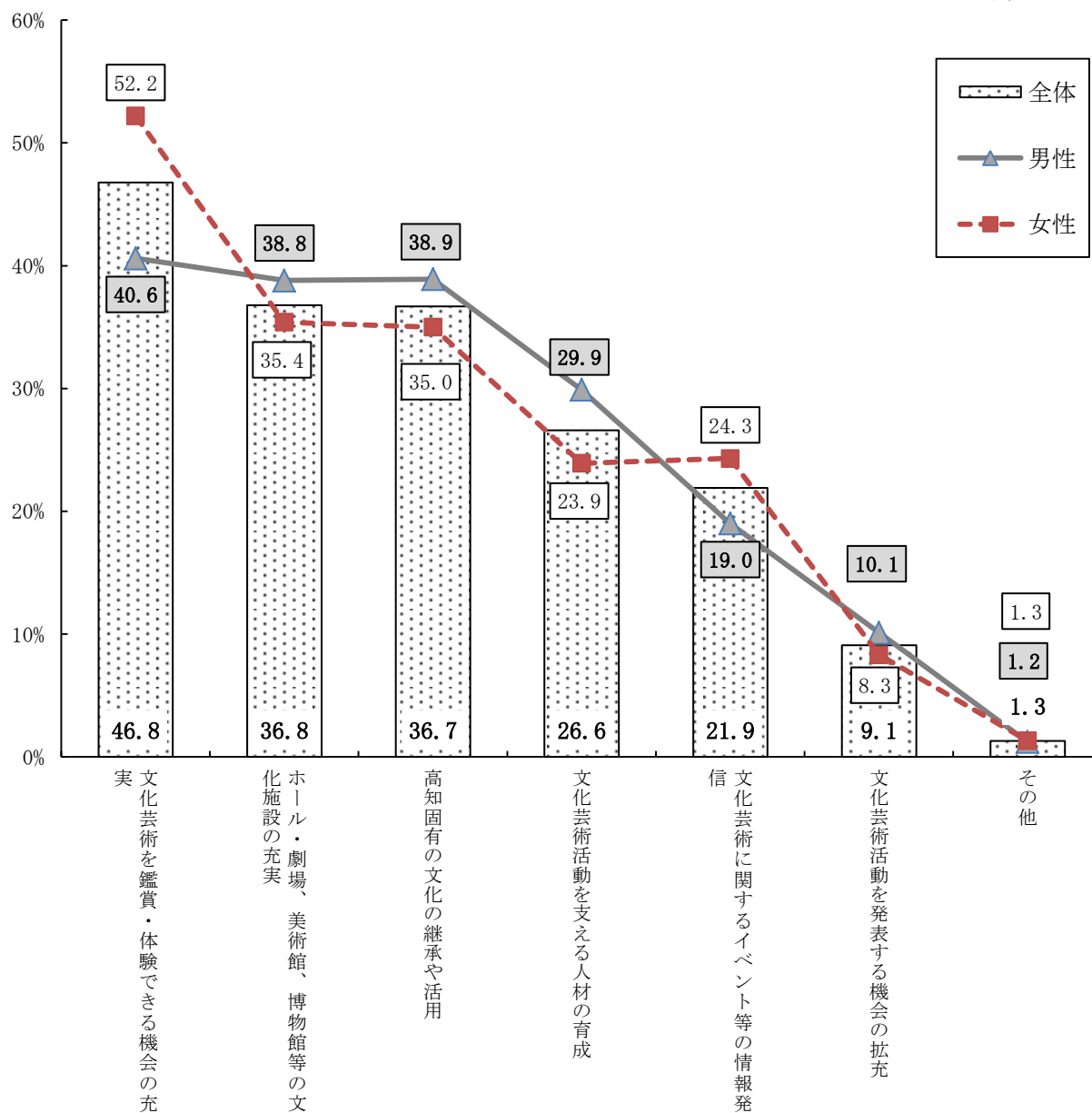
次いで「ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実」が36.8%、「高知固有の文化の継承や活用」が36.7%と続いている。

【性別】

男女とも「文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実」が1位になっている。次いで男性では「高知固有の文化の継承や活用」、「ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実」が、女性では「ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実」、「高知固有の文化の継承や活用」が続いている。

《総合・性別》

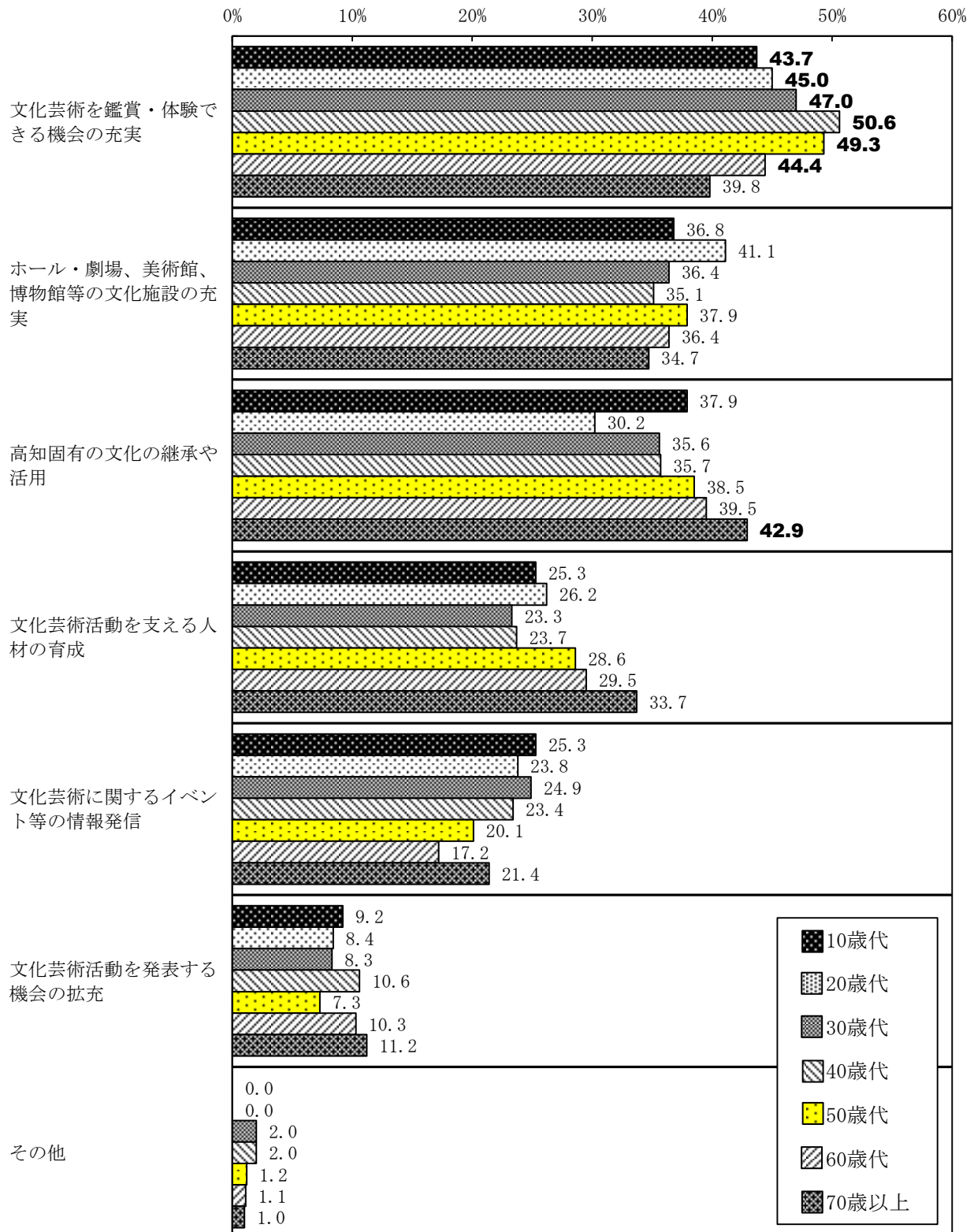
(単位：%)



【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実」が、70歳以上では「高知固有の文化の継承や活用」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属 性		項 目	ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実	文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実	文化芸術活動を発表する機会の拡充	高知固有の文化の継承や活用	育成 文化芸術活動を支える人材の	文化芸術に関するイベント等の情報発信	その他
職業別	農林業	34.0	43.3	4.1	45.4	25.8	17.5	2.1	
	漁業	33.3	11.1	0.0	66.7	33.3	22.2	0.0	
	商工サービス業自営	39.1	47.8	11.6	33.3	23.2	30.4	0.0	
	事務職	33.9	53.7	9.6	38.5	22.0	22.5	1.8	
	技術職	36.9	54.6	8.5	30.9	24.8	22.3	0.7	
	労務職	38.4	40.9	9.9	36.5	25.1	23.2	2.0	
	管理職	42.2	45.3	7.8	35.9	28.1	18.8	1.6	
	自由業	36.4	54.5	13.6	31.8	31.8	18.2	4.5	
	主婦・主夫	33.6	52.3	8.7	40.3	27.5	18.8	1.3	
	学生	37.9	41.4	12.1	38.8	24.1	21.6	0.0	
	無職	37.0	40.2	9.5	37.6	39.2	19.6	0.5	
	その他	40.0	42.9	9.4	35.3	24.1	25.3	1.8	
広域市町村圏別	高知市	38.7	49.7	8.6	32.7	27.5	22.1	0.8	
	安芸広域圏	40.4	45.6	9.6	39.5	21.1	19.3	0.9	
	南国・香美広域圏	31.4	38.9	10.5	41.9	29.3	23.6	2.2	
	嶺北広域圏	32.4	38.2	8.8	47.1	32.4	20.6	2.9	
	仁淀川広域圏	41.3	41.3	11.1	37.3	25.4	23.0	0.8	
	高吾北広域圏	31.4	60.8	3.9	41.2	17.6	21.6	0.0	
	高幡広域圏	34.1	41.5	8.9	46.3	27.6	21.1	2.4	
	幡多広域圏	35.8	53.2	9.0	34.3	25.4	20.4	1.5	

問9 スポーツの振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

【総合】 「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」が51.8%で1位になっている。

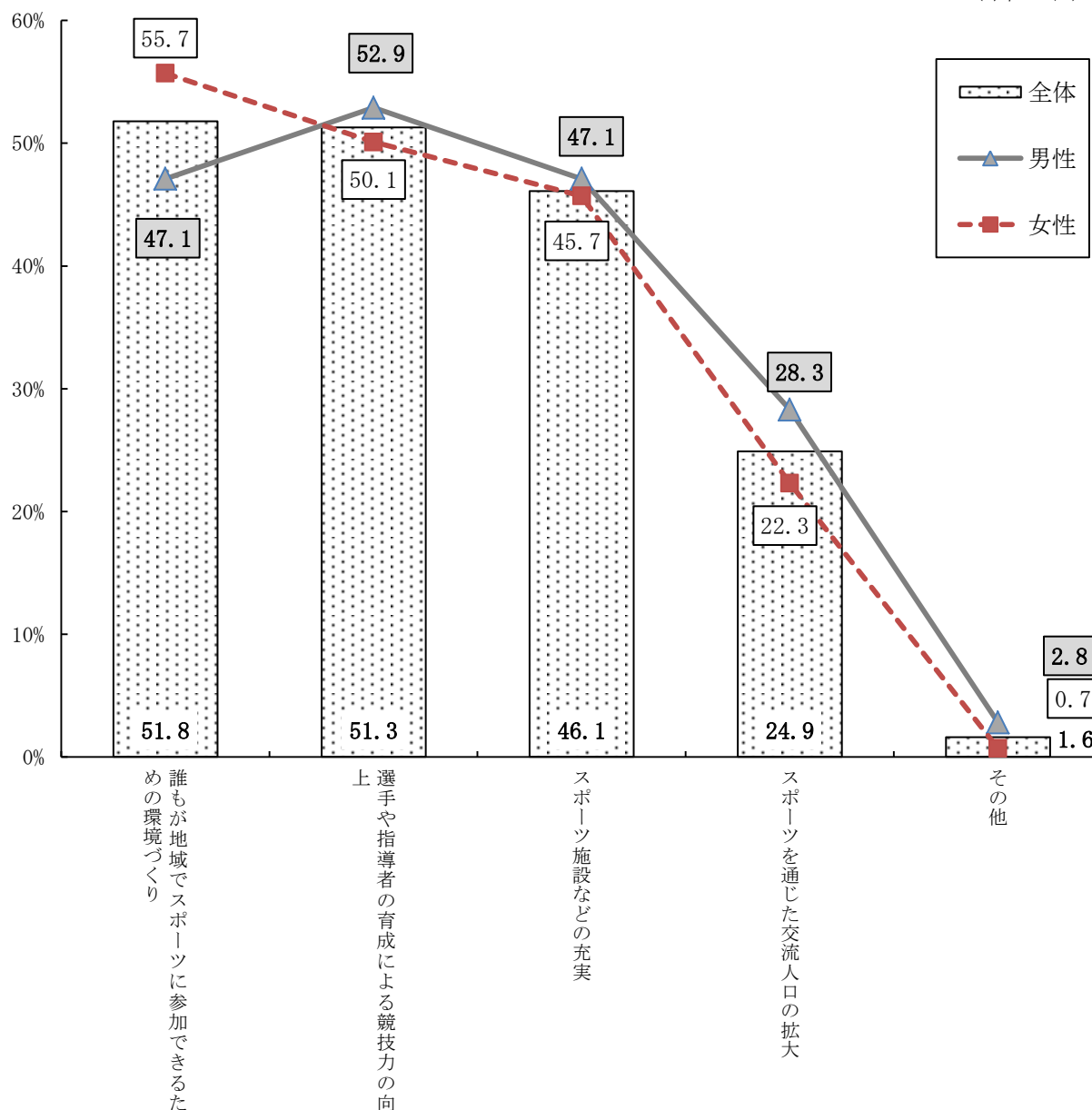
次いで「選手や指導者の育成による競技力の向上」が51.3%、「スポーツ施設などの充実」が46.1%と続いている。

【性別】

男性では「選手や指導者の育成による競技力の向上」が、女性では「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」が1位になっている。「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」では女性が男性よりも8.6ポイント高くなっている。

《総合・性別》

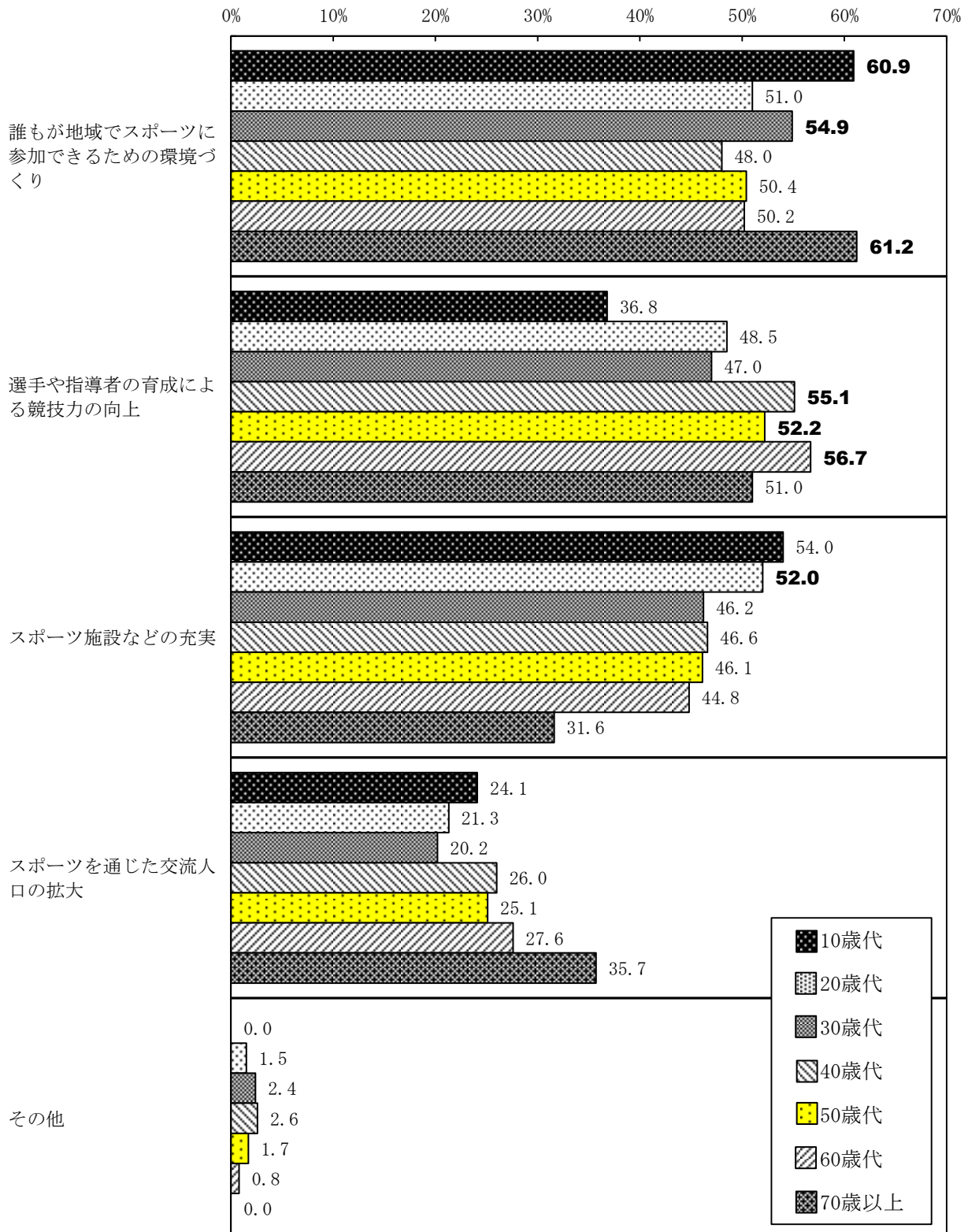
(単位：%)



【年代別】

10歳代、30歳代、70歳以上では「誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり」が、20歳代では「スポーツ施設などの充実」が、40歳代、50歳代、60歳代では「選手や指導者の育成による競技力の向上」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		選手や指導者の育成による競 技力の向上	誰もが地域でスポーツに参加 できるための環境づくり	拡大 スポーツを通じた交流人口の	スポーツ施設などの充実	その他
職業別	農林業	60.8	43.3	24.7	45.4	1.0
	漁業	55.6	33.3	33.3	55.6	0.0
	商工サービス業自営	46.4	46.4	24.6	55.1	0.0
	事務職	52.8	49.5	23.9	49.1	1.8
	技術職	47.2	54.3	22.7	48.6	2.5
	労務職	47.8	48.8	27.6	47.3	3.0
	管理職	56.3	46.9	29.7	40.6	1.6
	自由業	63.6	54.5	31.8	45.5	0.0
	主婦・主夫	53.7	54.4	20.1	39.6	1.3
	学生	42.2	56.9	25.0	50.9	0.0
	無職	59.3	54.0	28.0	38.6	1.1
	その他	48.8	55.9	25.3	48.2	1.8
広域市町村圏別	高知市	51.5	51.4	23.4	47.2	1.5
	安芸広域圏	55.3	45.6	19.3	52.6	0.0
	南国・香美広域圏	48.0	53.7	26.6	45.9	1.3
	嶺北広域圏	64.7	52.9	26.5	38.2	2.9
	仁淀川広域圏	53.2	55.6	23.0	46.8	2.4
	高吾北広域圏	51.0	58.8	35.3	35.3	0.0
	高幡広域圏	44.7	54.5	31.7	43.9	3.3
	幡多広域圏	54.2	47.8	25.9	46.8	2.0

問10 県が行っている8つの政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきだと考えるものは何ですか。(2つまで○印)

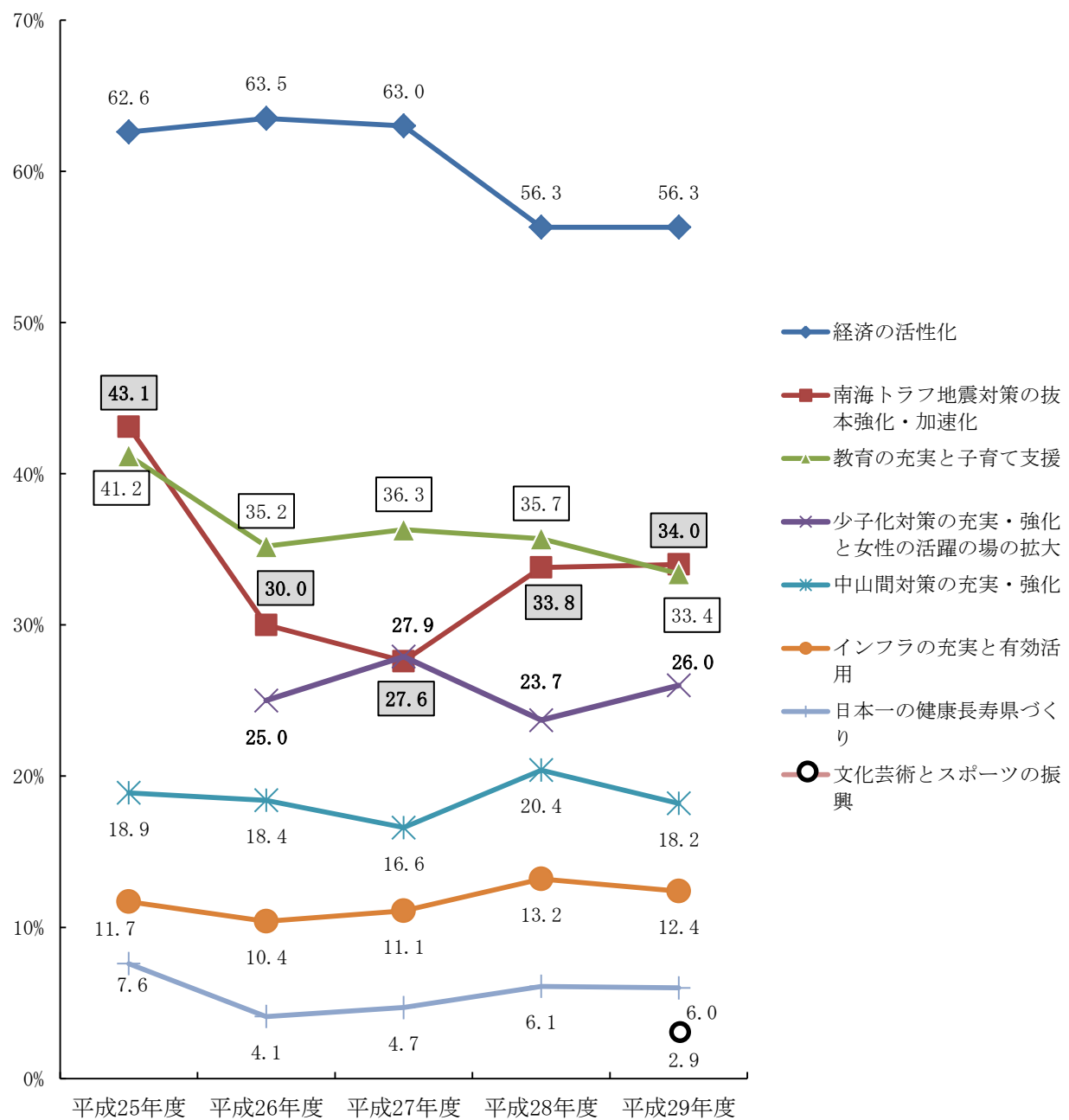
【総合】 「経済の活性化」が56.3%で1位になっている。

次いで「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」が34.0%、「教育の充実と子育て支援」が33.4%と続いている。

【過去の調査との比較】

選択数が増えたため単純な比較はできないが、今年度も「経済の活性化」が1位になっている。

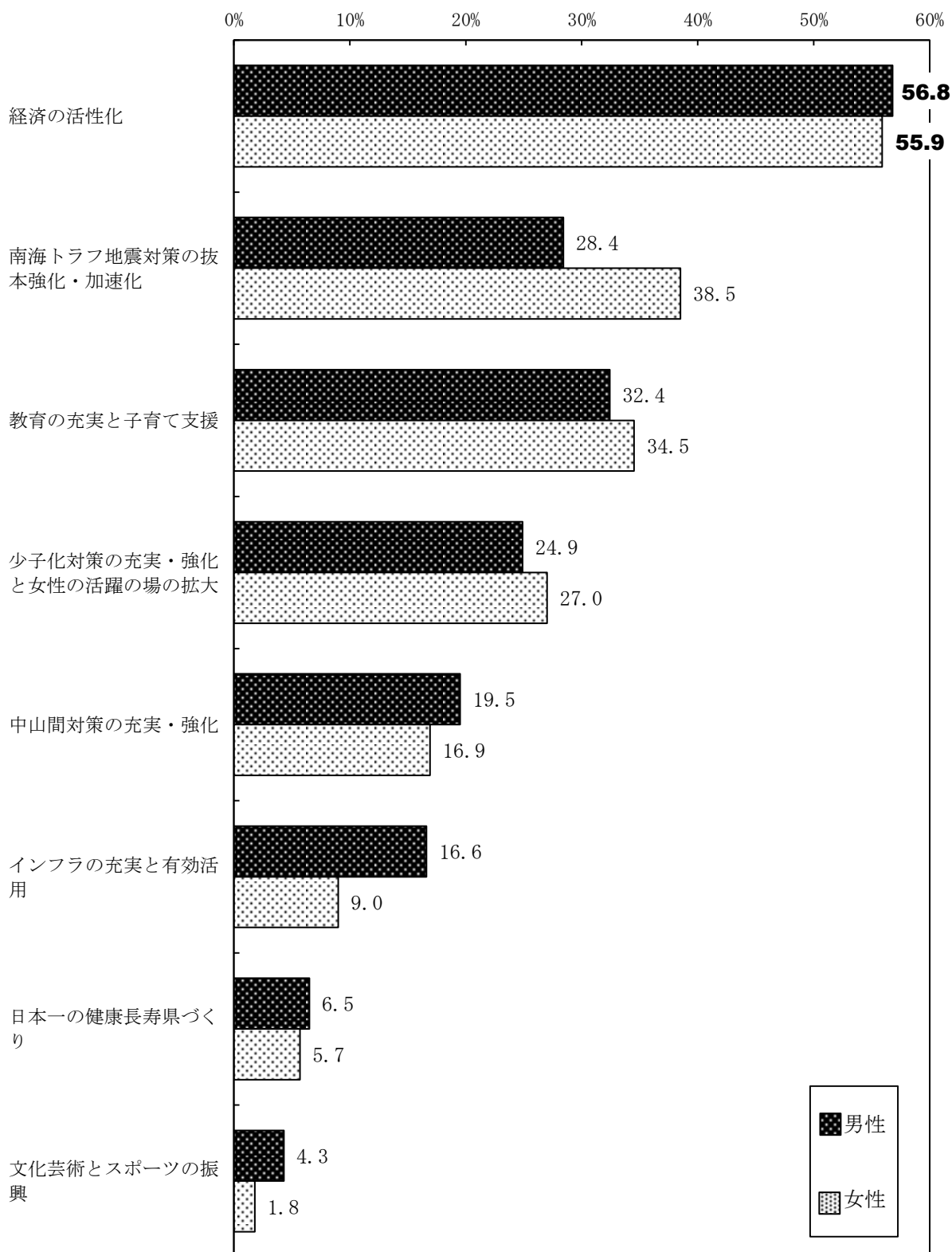
《 総 合 》



【性別】

男女とも「経済の活性化」が1位になっている。次いで男性では「教育の充実と子育て支援」、「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」が、女性では「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」、「教育の充実と子育て支援」が続いている。

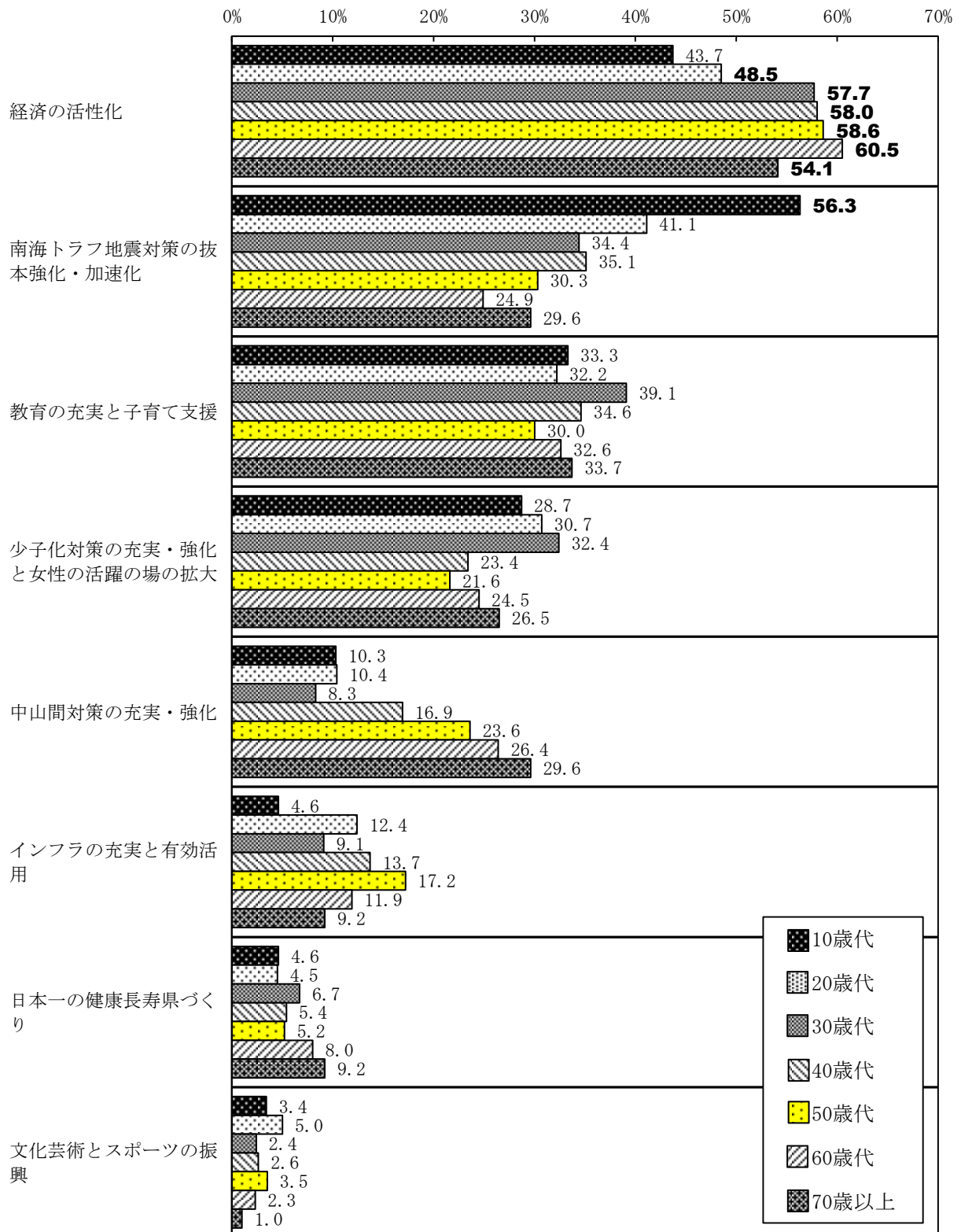
《 性別 》



【年代別】

10歳代では「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」が、10歳代を除くすべての年代では「経済の活性化」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		経済の活性化	日本一の健康長寿県づくり	教育の充実と子育て支援	南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化	インフラの充実と有効活用	中山間対策の充実・強化	少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大	文化芸術とスポーツの振興
属性									
職業別	農林業	59.8	2.1	26.8	19.6	12.4	40.2	19.6	2.1
	漁業	66.7	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	77.8	11.1
	商工サービス業自営	65.2	8.7	31.9	23.2	14.5	24.6	26.1	1.4
	事務職	56.4	6.4	39.4	38.1	13.3	14.7	22.0	2.3
	技術職	53.9	5.3	36.2	30.9	11.7	13.1	35.1	3.5
	労務職	62.1	5.4	27.1	30.5	15.3	17.7	26.6	3.4
	管理職	54.7	7.8	45.3	29.7	25.0	20.3	10.9	0.0
	自由業	63.6	9.1	36.4	40.9	9.1	13.6	13.6	4.5
	主婦・主夫	59.7	4.0	37.6	33.6	12.8	14.1	26.8	1.3
	学生	41.4	6.9	36.2	56.0	6.9	8.6	24.1	4.3
	無職	57.7	8.5	29.6	31.7	10.1	28.0	23.3	3.2
	その他	51.8	7.1	28.2	41.2	10.6	15.9	27.1	3.5
広域市町村圏別	高知市	58.0	6.6	33.5	36.3	11.1	13.5	28.0	3.1
	安芸広域圏	65.8	2.6	29.8	33.3	18.4	17.5	20.2	1.8
	南国・香美広域圏	50.2	6.1	34.9	30.1	14.4	18.8	27.9	4.8
	嶺北広域圏	47.1	5.9	29.4	23.5	11.8	52.9	14.7	2.9
	仁淀川広域圏	59.5	7.1	33.3	33.3	13.5	12.7	27.0	3.2
	高吾北広域圏	60.8	7.8	21.6	23.5	7.8	45.1	19.6	0.0
	高幡広域圏	44.7	4.9	33.3	37.4	4.9	30.9	30.1	3.3
	幡多広域圏	55.7	6.0	37.3	34.3	17.9	16.4	21.4	1.5

問 12 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。(1つだけ○印)

【総合】

「わからない」が8.2%となっており、より一層の周知の工夫が必要である。

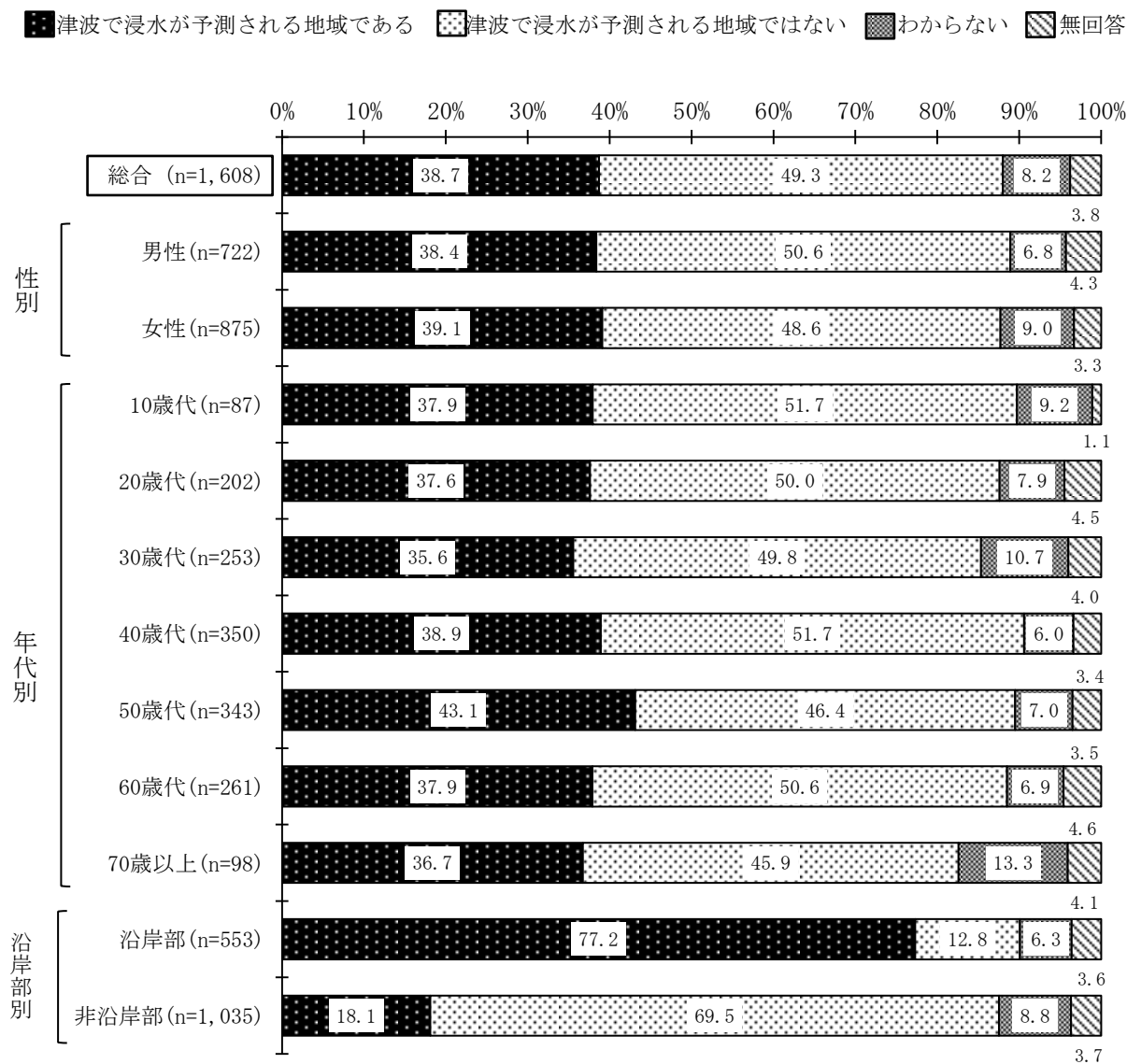
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

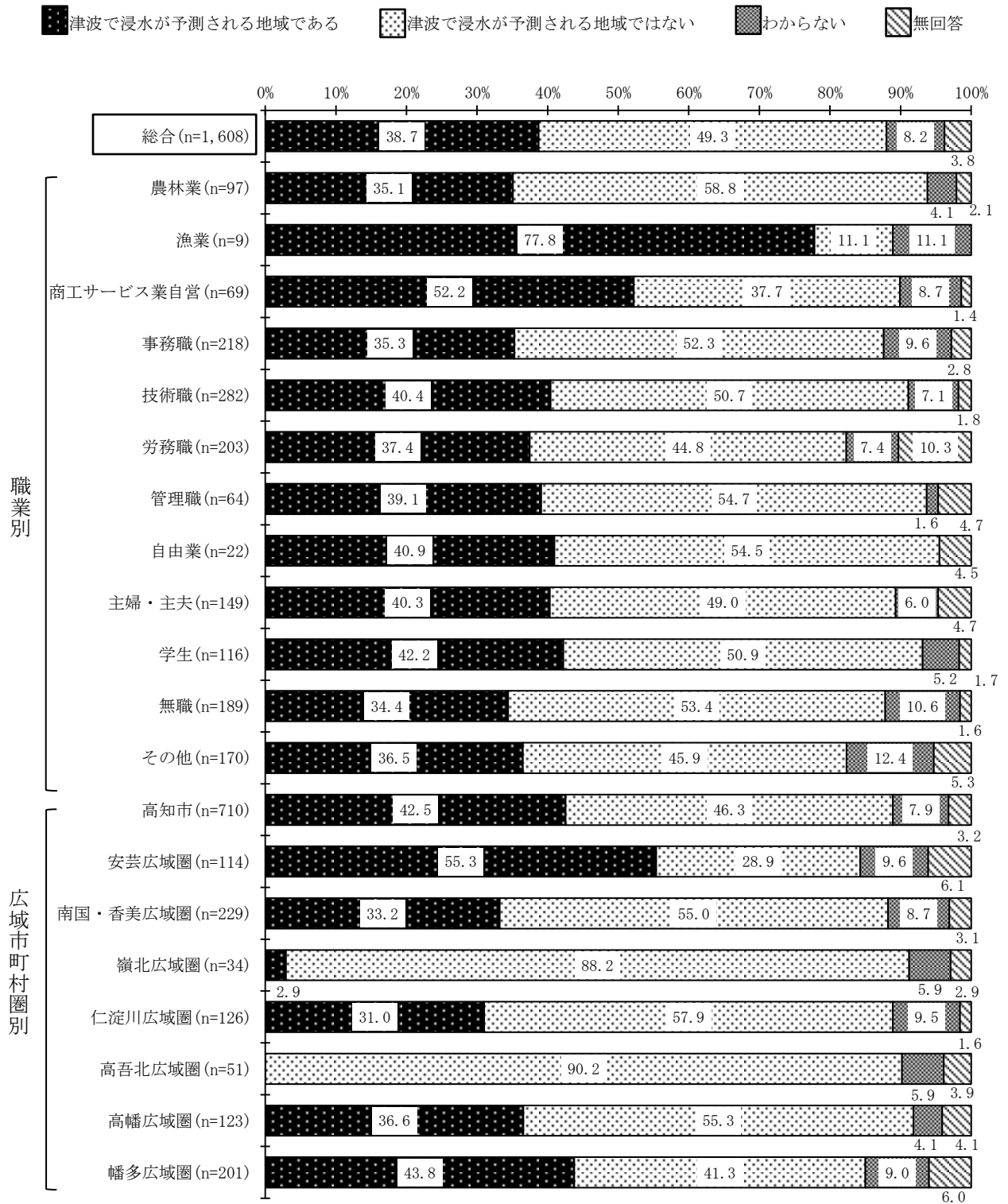
【年代別】

70歳以上では「わからない」が他の年代と比べると高くなっている。

《総合・性別・年代別・沿岸部別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 13 あなたが津波の浸水が予測される地域にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。

(1つだけ○印)

【総合】 「揺れがおさまった後、すぐに」が71.7%で1位になっている。

次いで「津波警報が出たら」が13.6%、「市町村から避難の呼びかけがあったら」が8.7%と続いている。

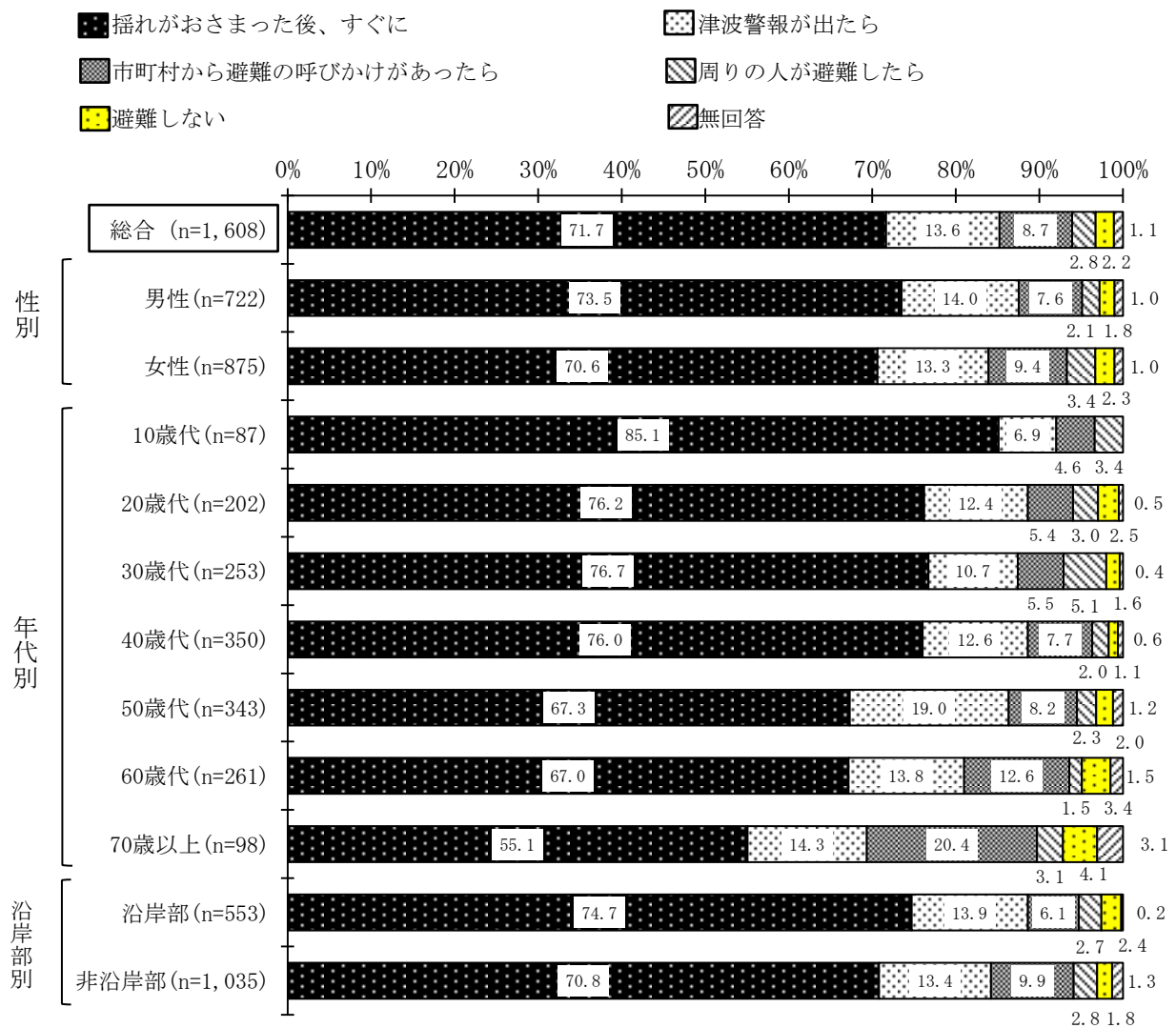
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

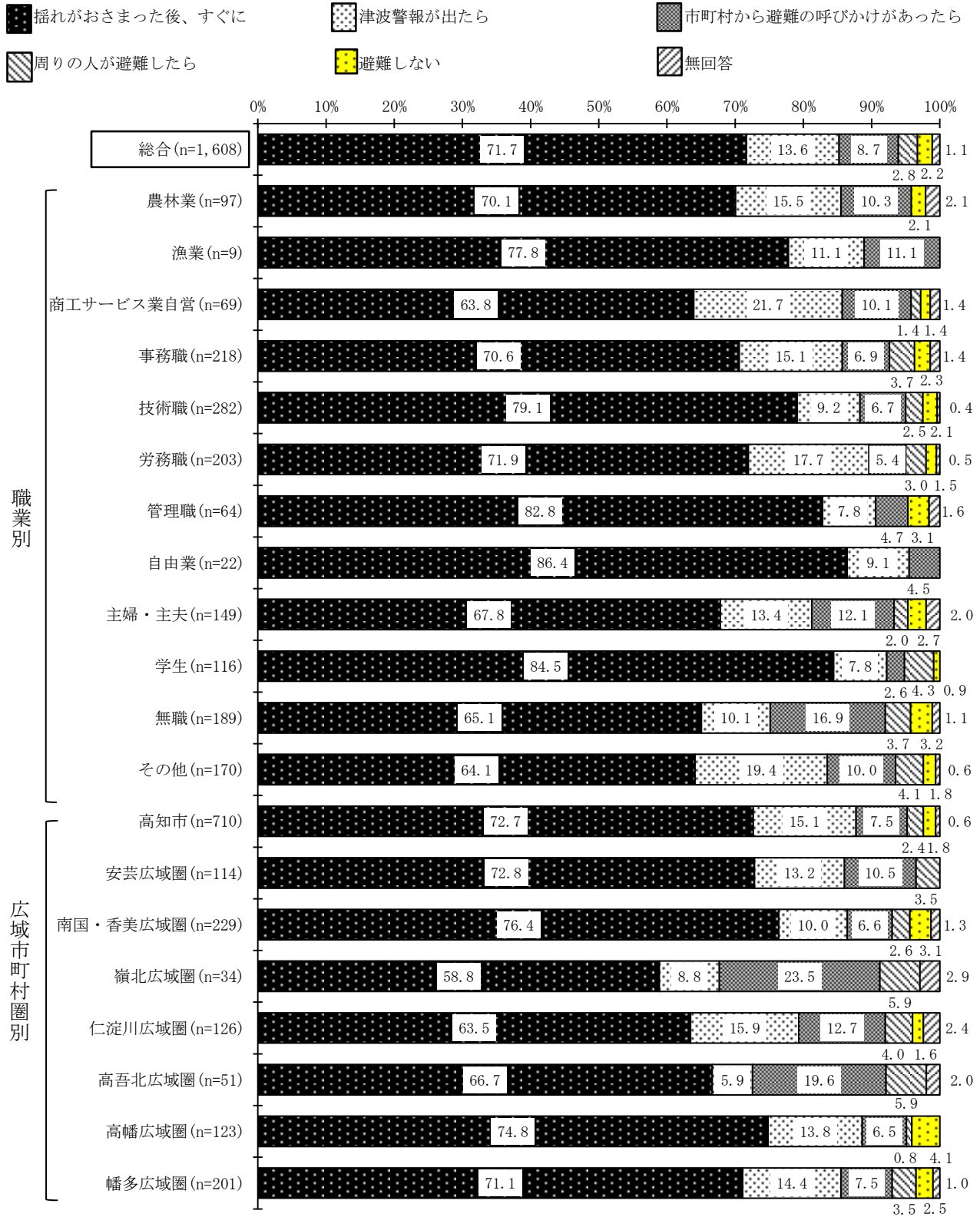
【年代別】

すべての年代で「揺れがおさまった後、すぐに」が1位になっている。

《総合・性別・年代別・沿岸部別》



《職業別・広域市町村圏別》



【問 12×問 13 のクロス分析】

「あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。」という質問への回答に対し、「いつ避難するのか。」について見てみると、「わからない」では「揺れがおさまった後、すぐに」が低く、「津波警報が出たら」、「市町村から避難の呼びかけがあったら」、「避難しない」が高くなっている。

《問 12×問 13 のクロス分析》

(単位：%)

		問 13				
		揺れがおさまった後、すぐに	津波警報が出たら	市町村から避難の呼びかけがあったら	周りの人が避難したら	避難しない
問 12	津波で浸水が予測される地域である	72.2	15.3	7.4	2.1	2.7
	津波で浸水が予測される地域ではない	75.0	10.3	9.0	2.4	1.6
	わからない	50.0	22.7	14.4	9.1	3.8

問 14 強い揺れにより、家具（タンス、本棚、食器棚、戸棚）や家電（冷蔵庫、電子レンジ、テレビ）などが倒れたり、飛んでくることがあります。耐震金具などにより家具や家電を固定することや、配置の見直しをするなど室内の安全対策が大変重要となります。
 あなたのお宅では、家具や家電などの固定をしていますか。（1つだけ〇印）

【総合】 「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が66.7%で1位になっている。

次いで「固定している」が14.7%、「固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない」が9.6%と続いている。

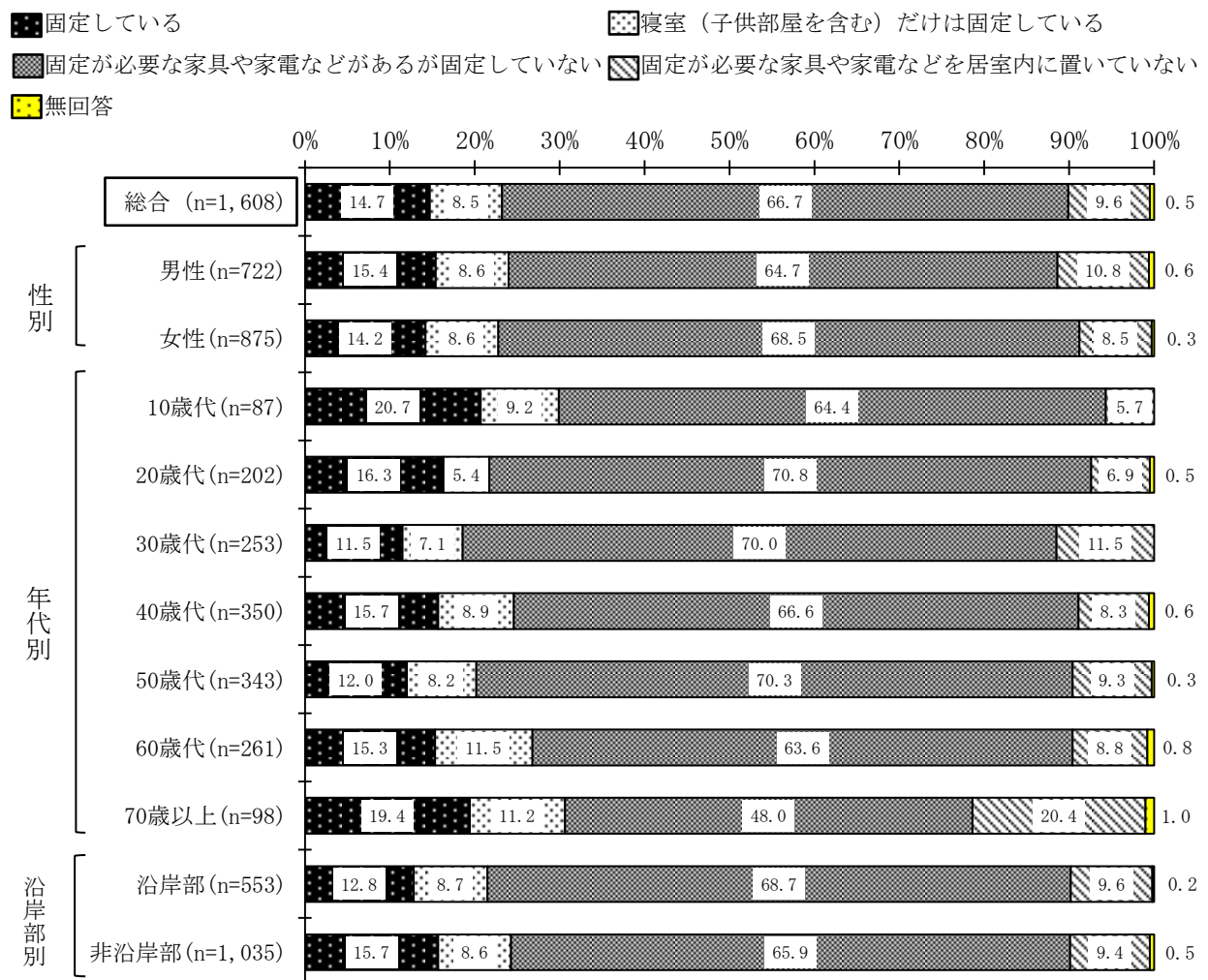
【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

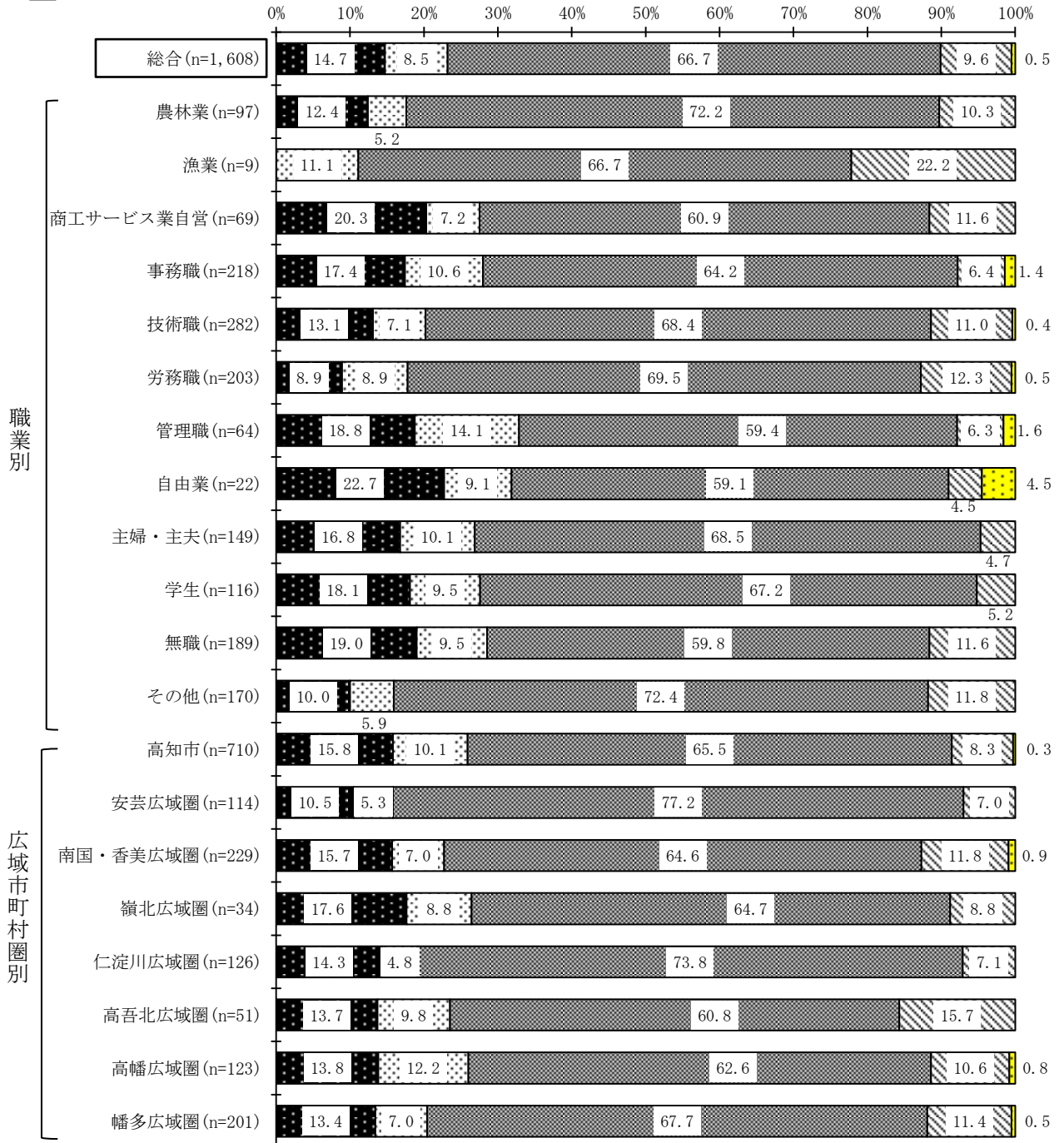
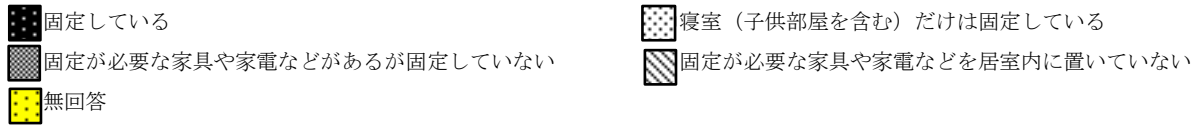
【年代別】

すべての年代で「固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない」が1位になっている。

《総合・性別・年代別・沿岸部別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 15 強い揺れにより、ご自宅に大きな被害が出た場合、避難所で避難生活を送ることになります。発災直後においては、行政が避難所の運営を行うことが困難であるため、避難所の開設や運営について、住民の皆さま自らが行っていただく必要があります。あなたは、食事の提供や物資の受入・配布、高齢者の生活支援など、避難所の開設や運営に関わろうと思いますか。(1つだけ○印)

【総合】 「関わりたい」と「関わりたいが、やり方がわからない」を合わせると 69.9%が避難所の開設や運営に関わりたいと思っている。

そのうち「関わりたい」が 32.0%、「関わりたいが、やり方がわからない」が 37.9%となっている。

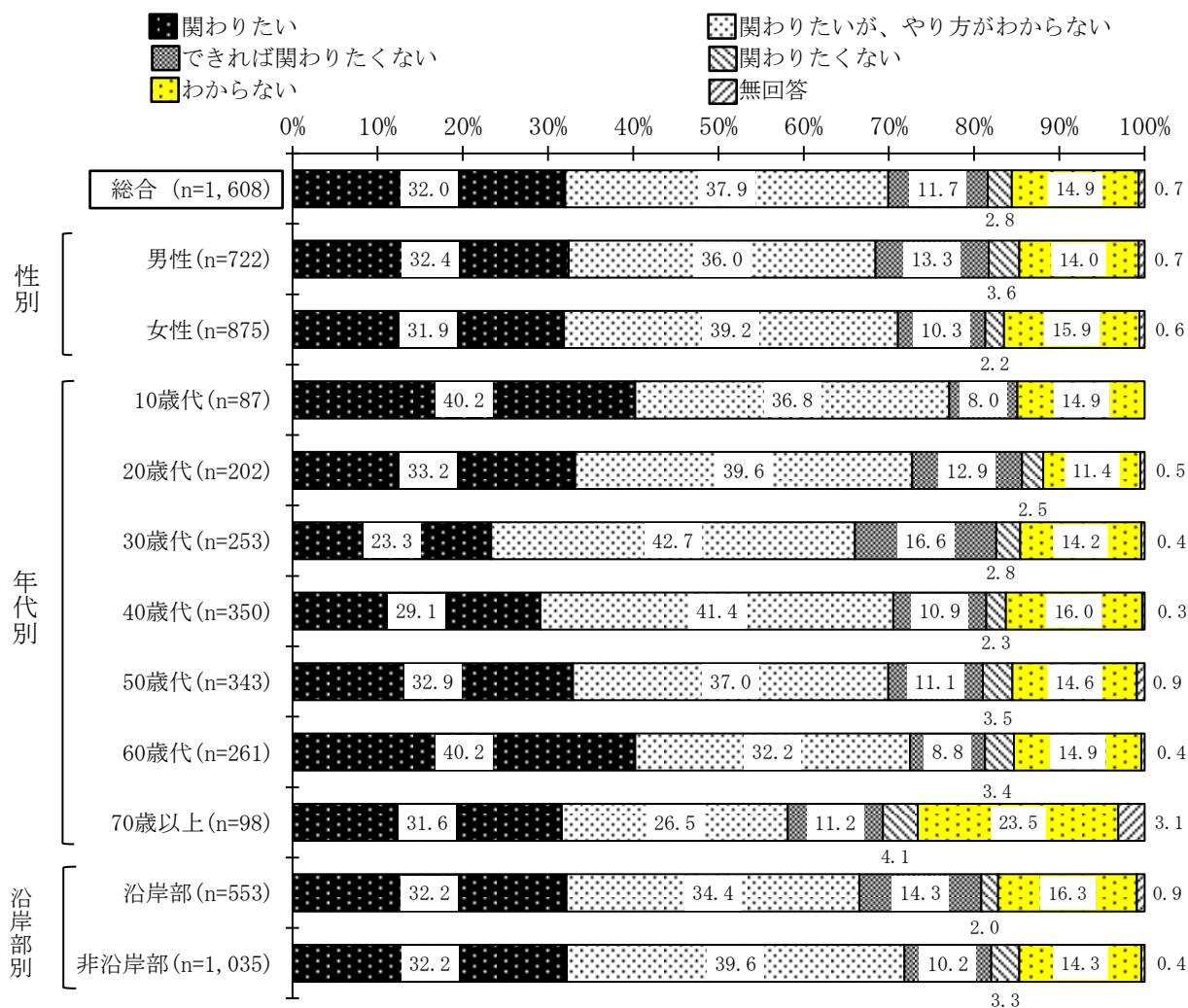
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

【年代別】

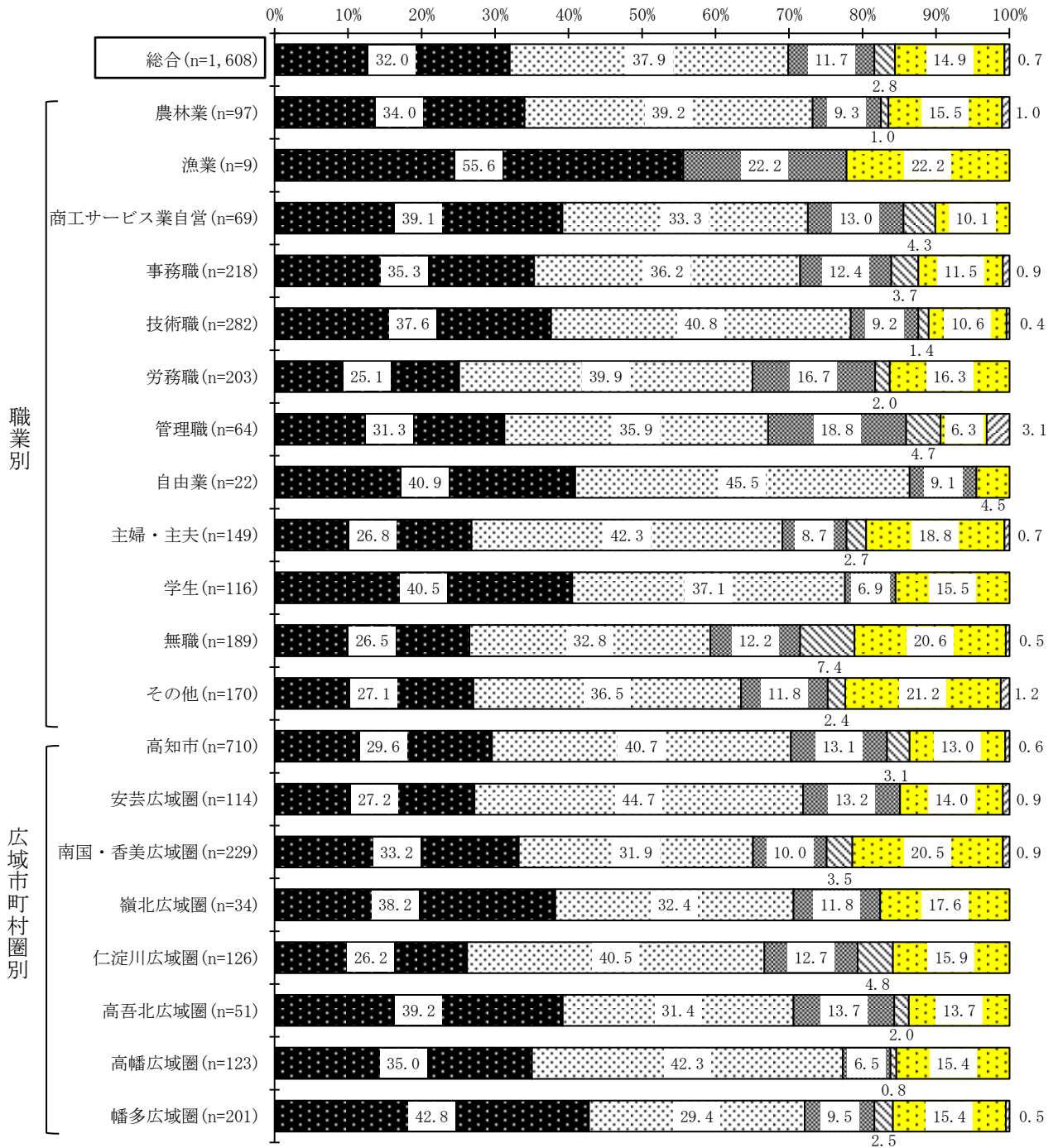
10 歳代、60 歳代、70 歳以上では「関わりたい」が、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代では「関わりたいが、やり方がわからない」が 1 位になっている。

《総合・性別・年代別・沿岸部別》



《職業別・広域市町村圏別》

関わりたい
 関わりたいが、やり方がわからない
 できれば関わりたくない
 関わりたくない
 わからない
 無回答



問 16 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、食料を備蓄していますか。(備蓄には、日常に使用できる食品を少し多く買い置きすることも含みます。)(1つだけ○印)

【総合】 **63.4%が食料を「備蓄している」と回答しており、「備蓄していない」の36.0%を27.4ポイント上回っている。**

そのうち「1日～2日分を備蓄している」が40.5%、「3日～6日分を備蓄している」が19.4%、「7日分以上を備蓄している」が3.5%となっている。

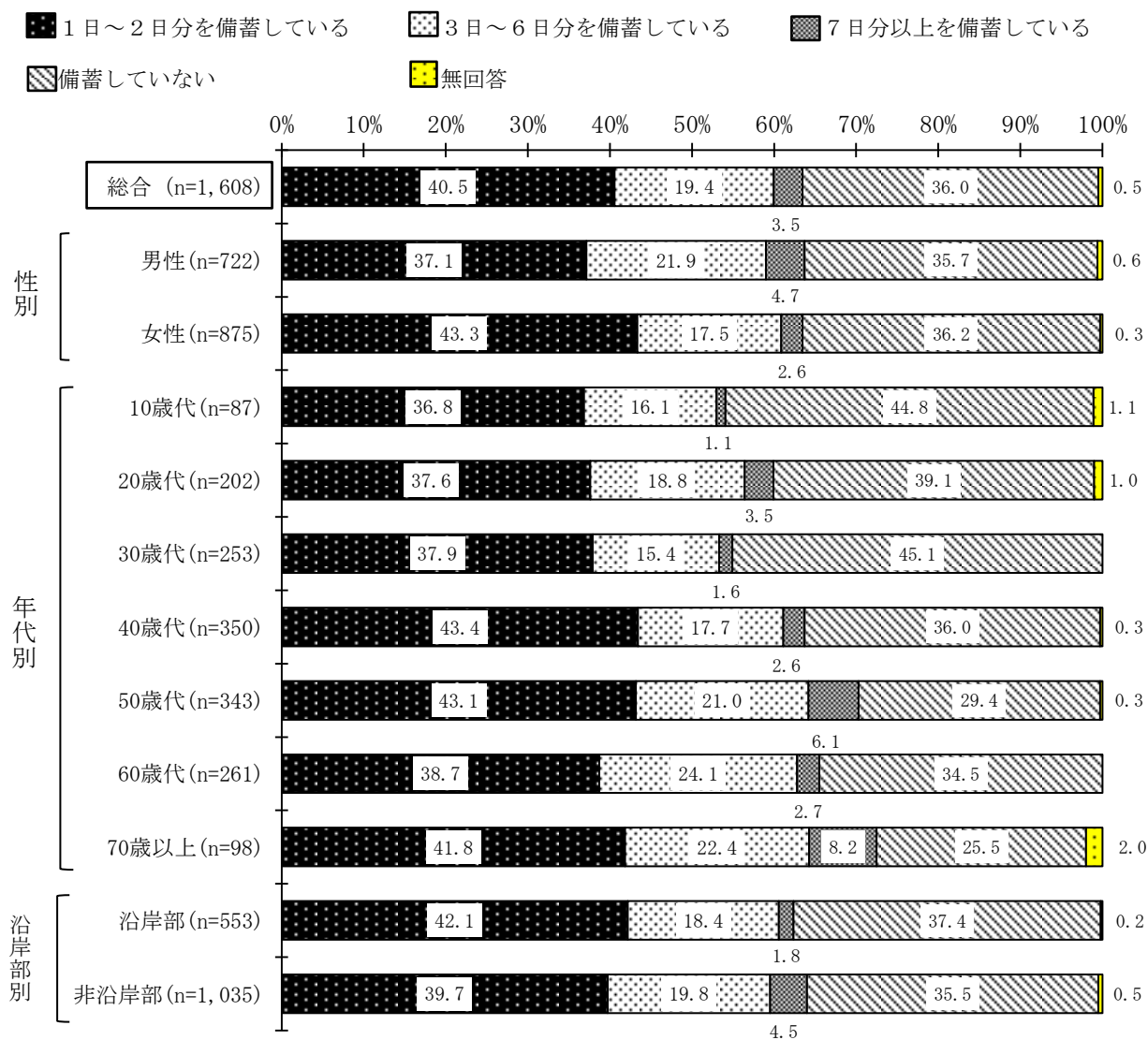
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

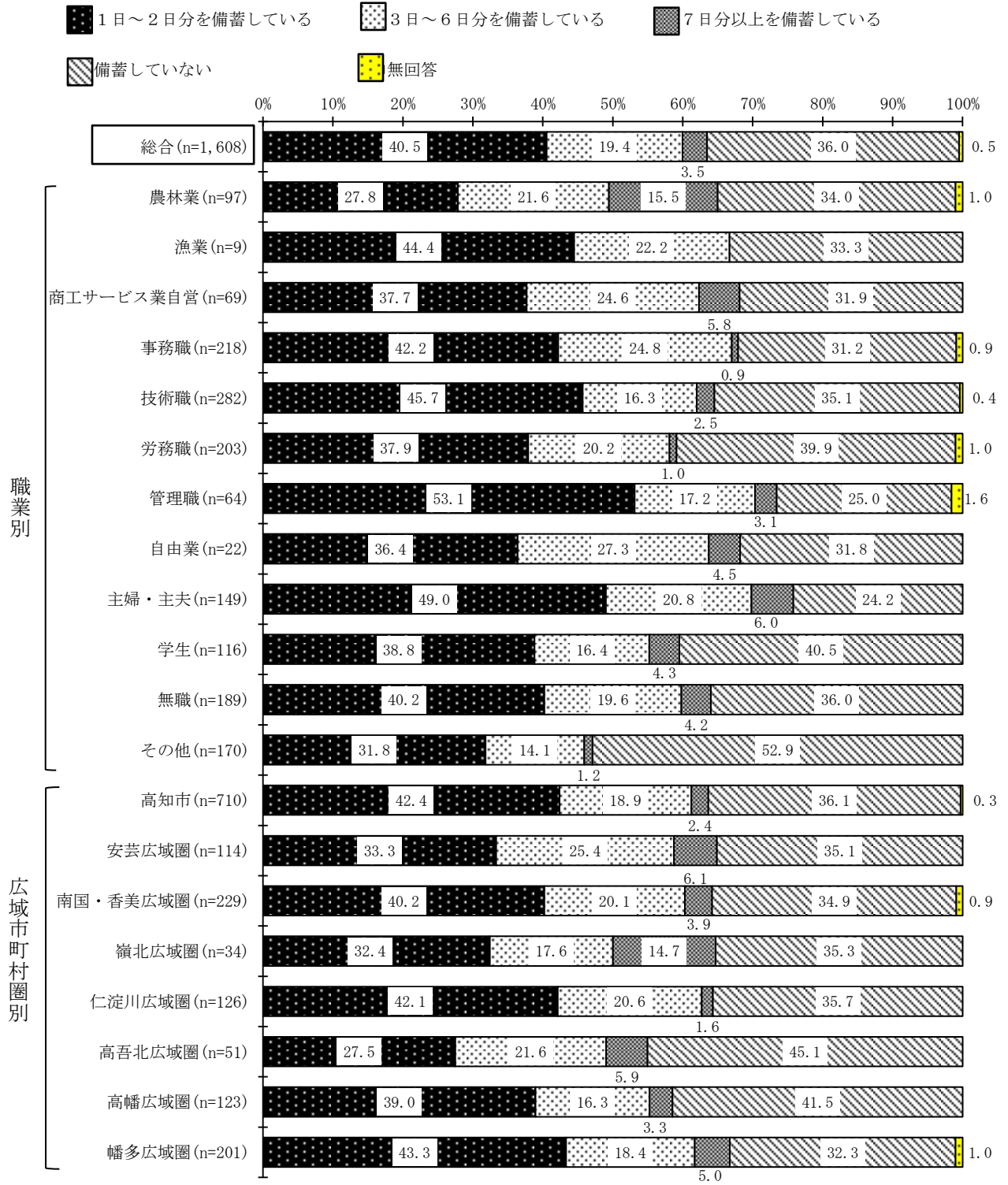
【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代では「備蓄していない」が、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「1日～2日分を備蓄している」が1位になっている。

《総合・性別・年代別・沿岸部別》



《職業別・広域市町村圏別》



問17 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、飲料水を備蓄していますか。(備蓄には、日常に使用できる飲料水を少し多く買い置きすることも含みます。)(1つだけ○印)

【総合】 **59.9%が飲料水を「備蓄している」と回答しており、「備蓄していない」の39.4%を20.5ポイント上回っている。**

そのうち「1日～2日分を備蓄している」が38.9%、「3日～6日分を備蓄している」が16.5%、「7日以上を備蓄している」が4.5%となっている。

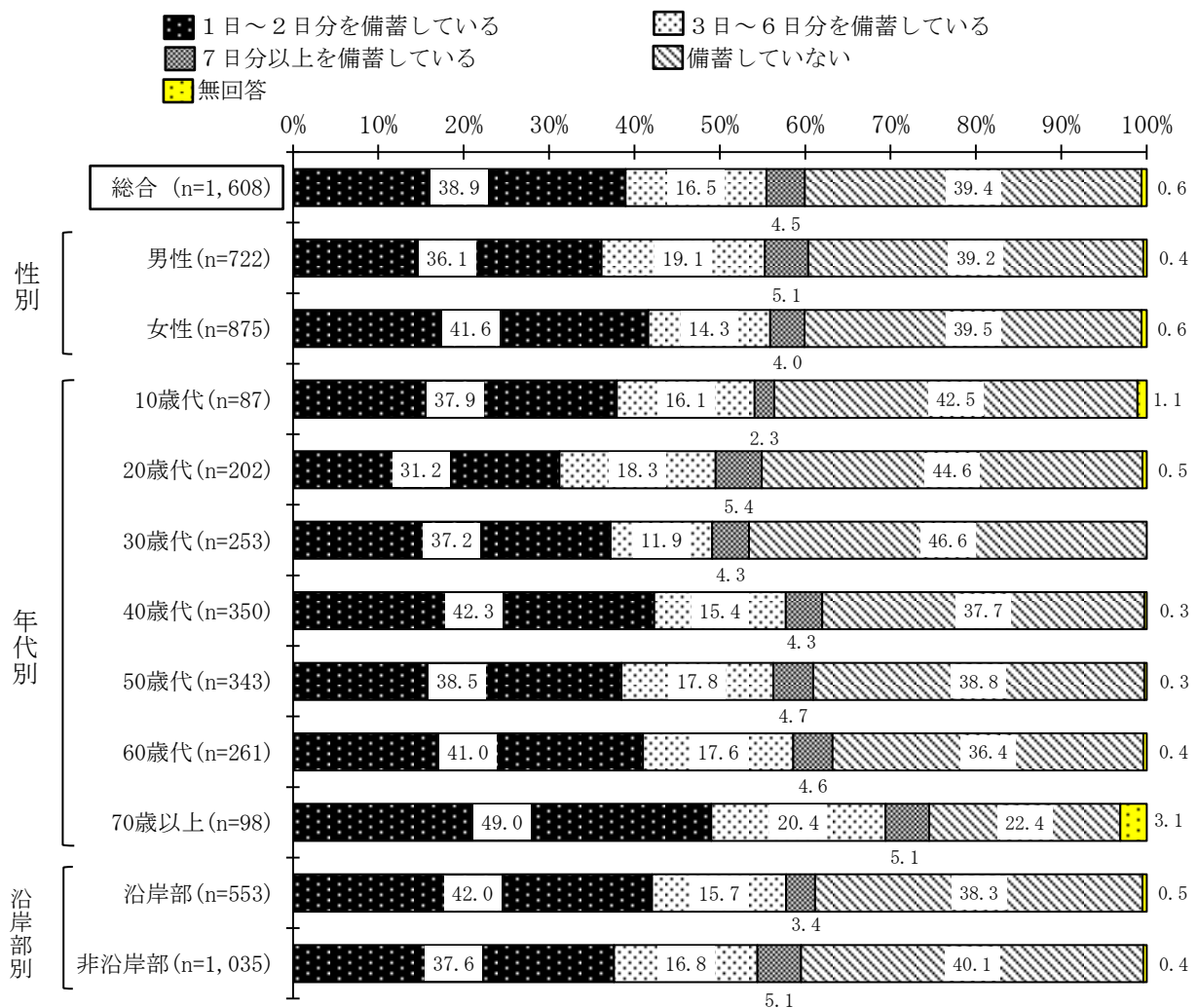
【性別】

男性では「備蓄していない」が、女性では「1日～2日分を備蓄している」が1位になっている。

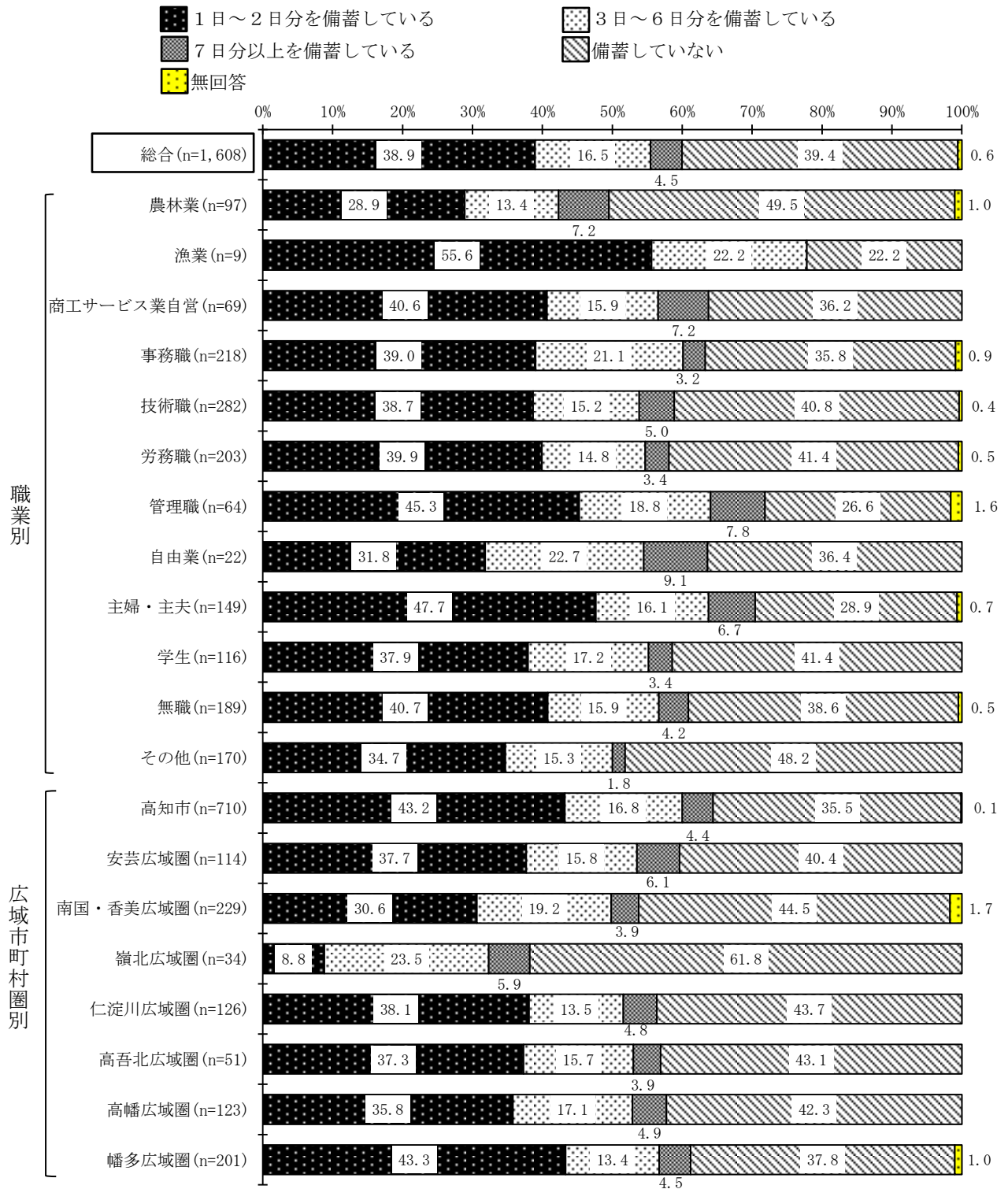
【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代、50歳代では「備蓄していない」が、40歳代、60歳代、70歳以上では「1日～2日分を備蓄している」が1位になっている。

《総合・性別・年代別・沿岸部別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 18 過去 1 年間に地域や職場の地震に関する防災訓練に参加したことがありますか。
(1 つだけ○印)

【総合】 「参加した」が 42.2%で 1 位になっている。

次いで「訓練がなかった、またはあったかわからない」が 27.7%、「都合が合わず参加できなかった」が 21.0%となっている。

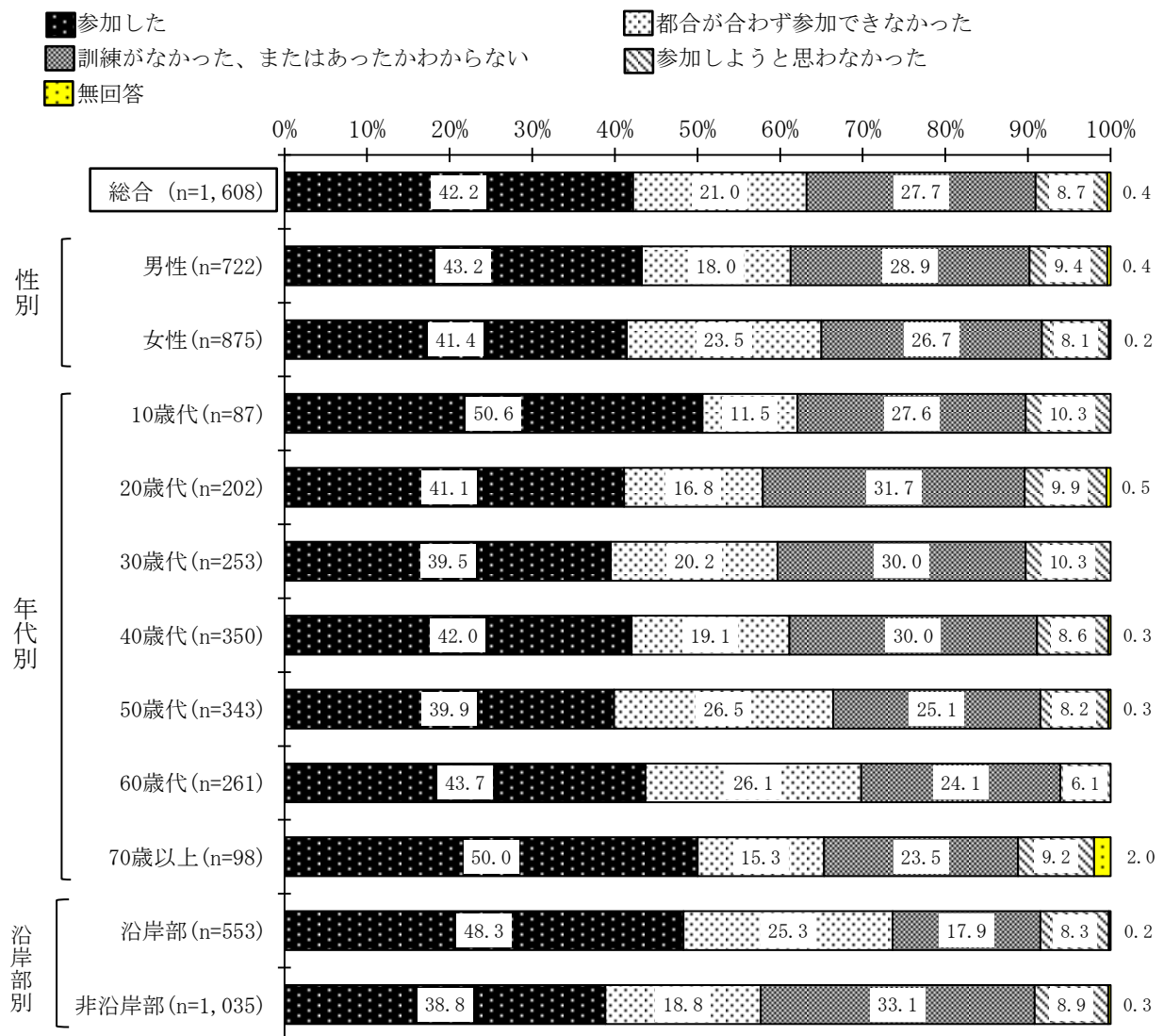
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

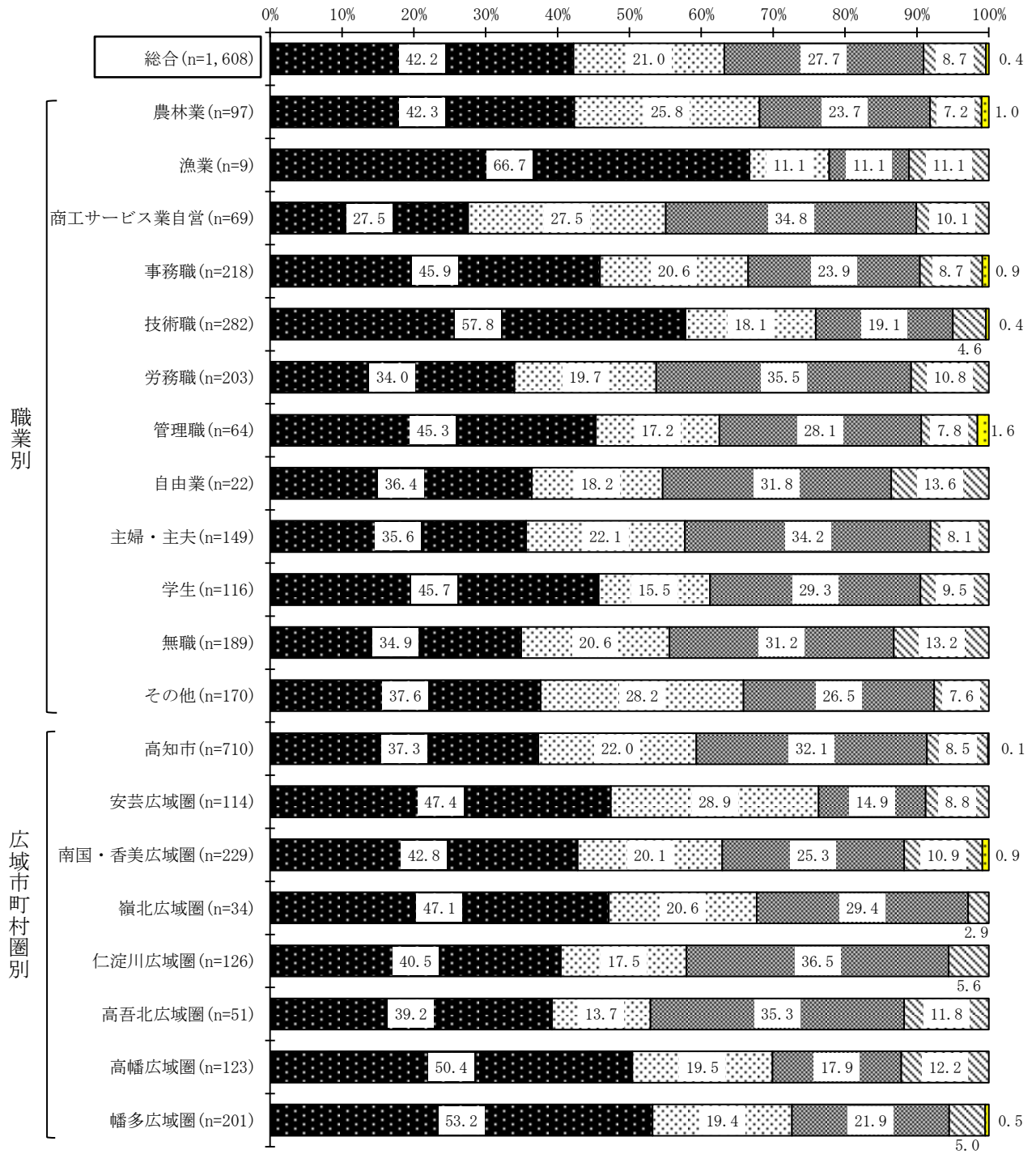
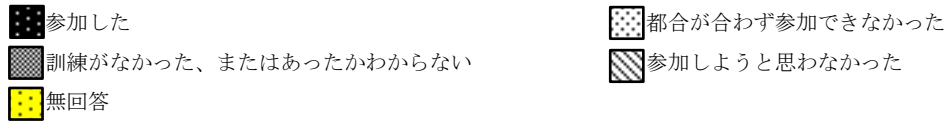
【年代別】

すべての年代で「参加した」が 1 位になっている。

《総合・性別・年代別・沿岸部別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 19 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。
(2つまで○印)

【総合】 「近所同士で声を掛け合って一緒に参加する」が36.2%で1位になっている。

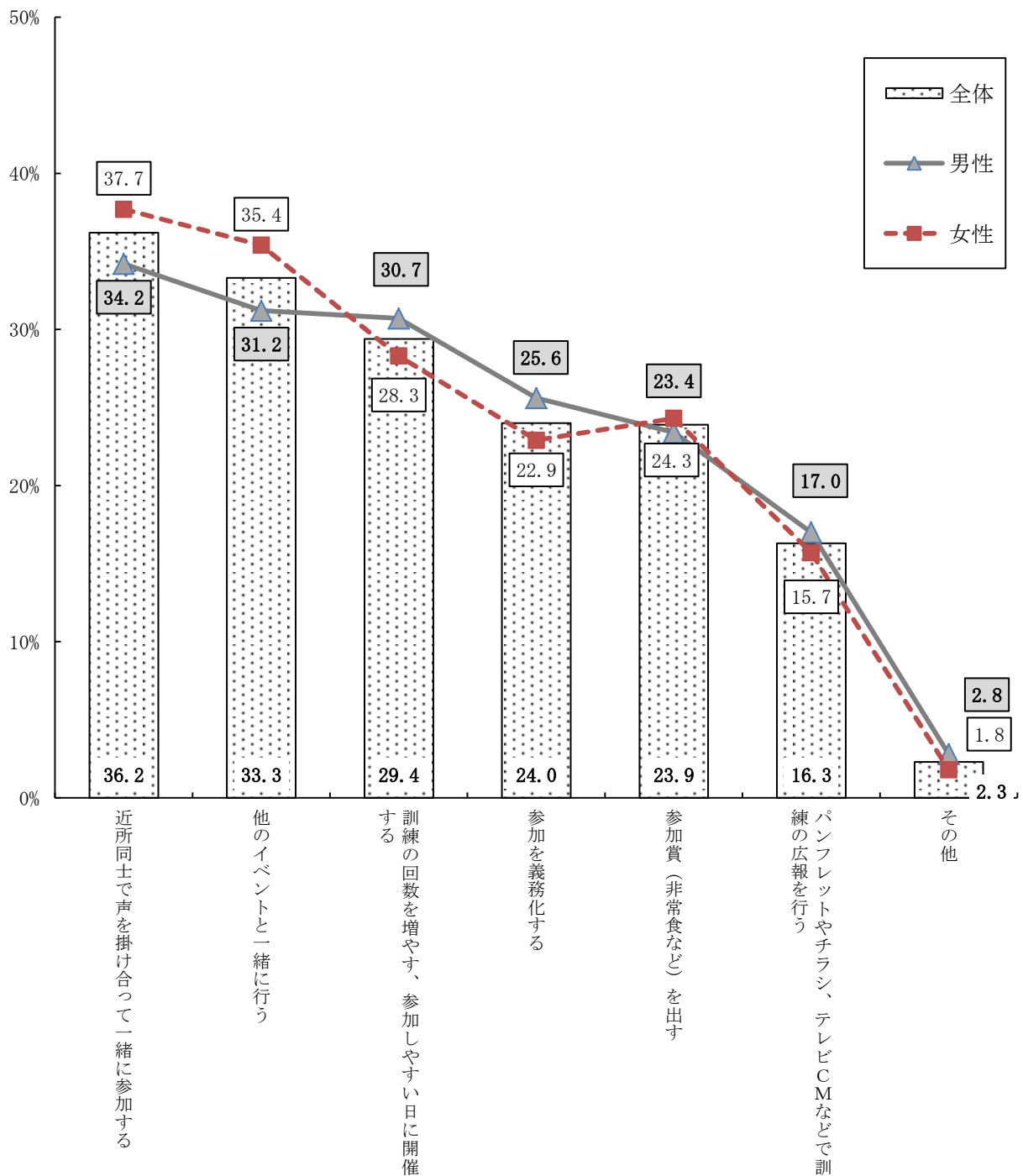
次いで「他のイベントと一緒にを行う」が33.3%、「訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する」が29.4%となっている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

《総合・性別》

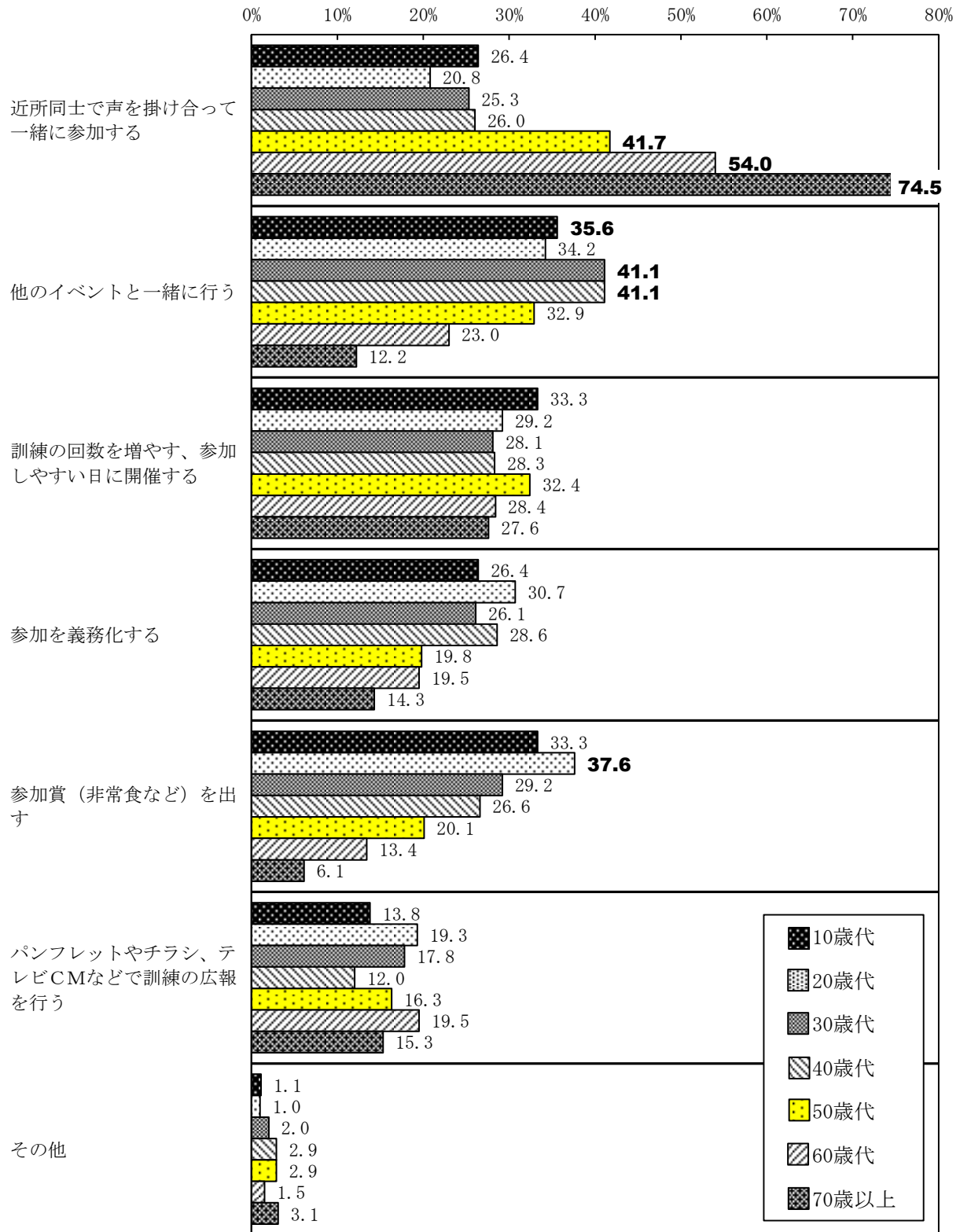
(単位：%)



【年代別】

10歳代、30歳代、40歳代では「他のイベントと一緒に進む」が、20歳代では「参加賞（非常食など）を出す」が、50歳代、60歳代、70歳以上では「近所同士で声を掛け合っで一緒に参加する」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別・沿岸部別》

(単位：%)

項目 属性		近所同士で声を掛け合っ て一緒に参加する	訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する	パンフレットやチラシ、テレビCMなどで訓練の広報を行う	他のイベントと一緒に 行う	参加賞(非常食など)を出す	参加を義務化する	その他
職業別	農林業	50.5	21.6	11.3	27.8	17.5	20.6	1.0
	漁業	55.6	22.2	11.1	33.3	11.1	33.3	0.0
	商工サービス業自営	44.9	36.2	15.9	30.4	18.8	26.1	0.0
	事務職	28.9	28.0	12.8	40.8	27.5	27.1	3.7
	技術職	30.5	32.3	12.8	38.3	27.0	23.4	2.1
	労務職	33.5	31.0	14.3	35.0	23.2	27.6	2.5
	管理職	23.4	34.4	23.4	32.8	26.6	20.3	4.7
	自由業	40.9	31.8	27.3	27.3	18.2	31.8	0.0
	主婦・主夫	40.9	28.2	19.5	31.5	18.1	23.5	2.7
	学生	19.0	29.3	17.2	35.3	40.5	29.3	0.9
	無職	53.4	26.5	22.8	21.7	15.9	16.4	1.6
その他	38.2	29.4	17.6	32.4	24.7	24.1	2.4	
広域市町村圏別	高知市	29.4	32.4	17.7	36.2	24.8	25.1	2.0
	安芸広域圏	44.7	22.8	15.8	31.6	22.8	25.4	1.8
	南国・香美広域圏	36.7	26.6	18.8	32.8	20.1	24.5	2.6
	嶺北広域圏	55.9	29.4	8.8	20.6	23.5	26.5	0.0
	仁淀川広域圏	38.1	29.4	18.3	31.7	24.6	31.0	0.8
	高吾北広域圏	52.9	31.4	11.8	35.3	13.7	15.7	2.0
	高幡広域圏	45.5	29.3	10.6	30.9	28.5	19.5	2.4
幡多広域圏	39.3	26.4	13.9	31.3	26.9	18.9	3.5	
部別 沿岸	沿岸部	39.2	29.7	14.5	32.2	24.2	22.4	1.8
	非沿岸部	34.2	29.6	17.2	34.3	24.1	25.1	2.4

問 20 あなたのお宅（持家、借家に関わらず）の建築年と構造をお答えください。
増改築されている場合は、主な部分の建築年としてください。（1つだけ○印）

【総合】 「昭和56年5月以前の木造住宅」が25.7%で1位になっている。

次いで「昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅」が21.8%、「平成12年6月以降の木造住宅」が16.8%となっている。

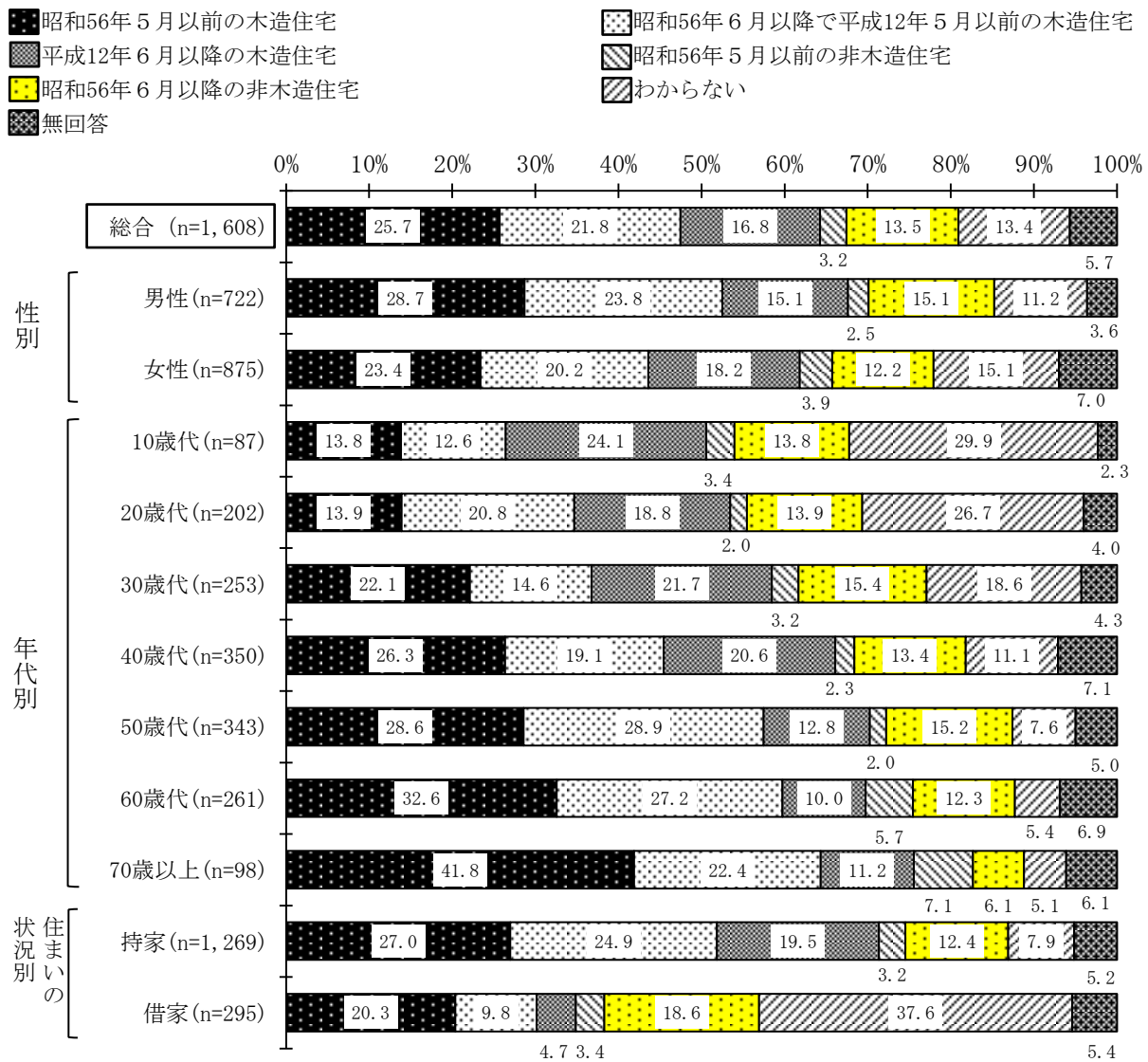
【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

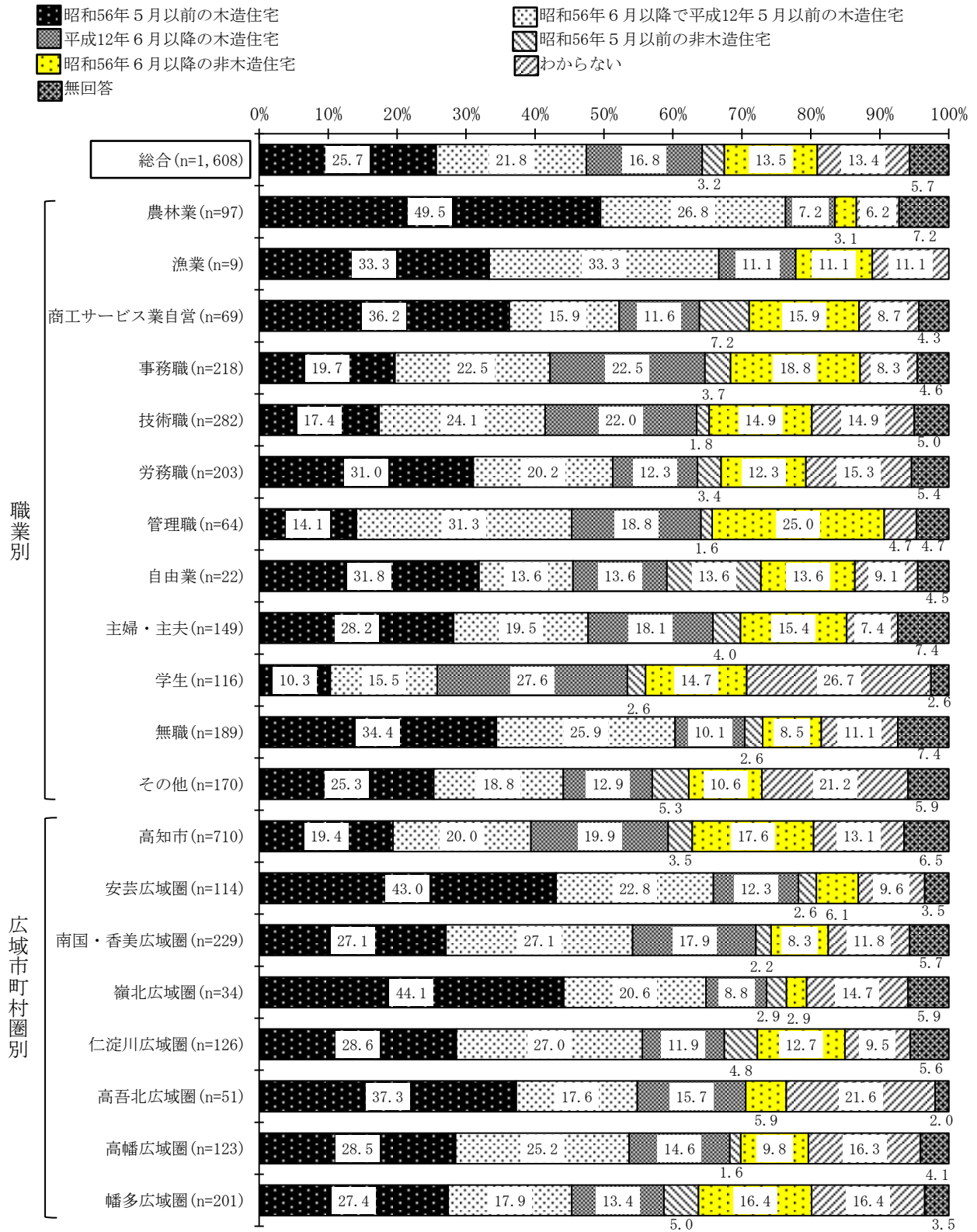
【年代別】

低い年代ほど「わからない」が高くなっている。

《総合・性別・年代別・住まいの状況別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 20 副問 1 (問 20 で「1」を選んだ方のみお答えください。)

専門家による耐震診断(地震の揺れに対する建物の強さの診断)を受けたことがありますか、また、その結果はどうでしたか。(1つだけ○印)

【総合】 「診断を受けたことはない」が79.2%で1位になっている。

次いで「診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された」が17.9%となっている。

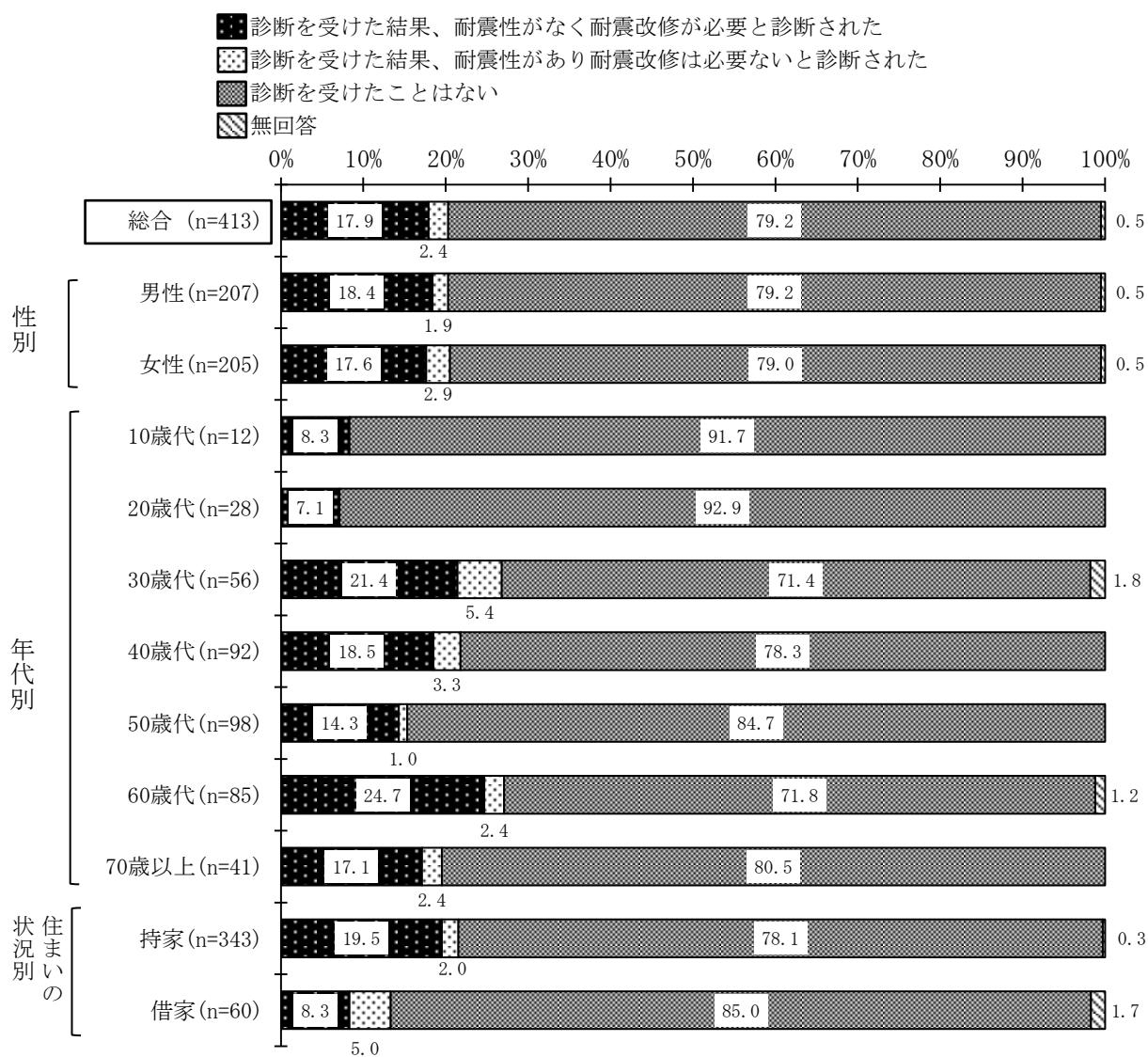
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

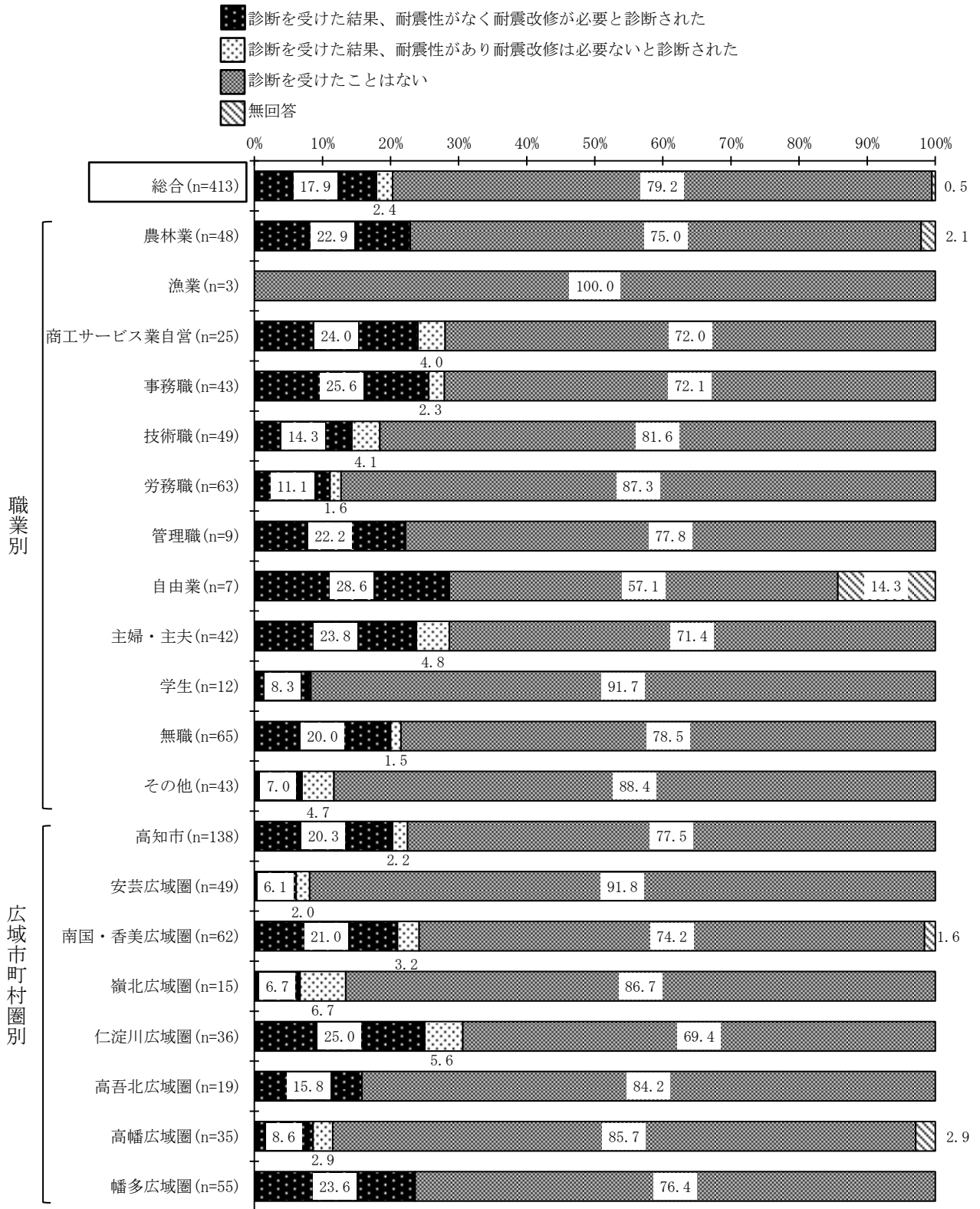
【年代別】

すべての年代で「診断を受けたことはない」が1位になっている。

《総合・性別・年代別・住まいの状況別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 20 副問 2 (副問 1 で「1」を選んだ方のみお答えください。)

耐震改修工事を行いましたか、また、建て替えなどを予定していますか。(1 つだけ○印)

【総合】 「耐震改修工事を行った」が 47.3%で 1 位になっている。

次いで「耐震改修工事も建て替えも行う予定はない」が 21.6%と続いている。

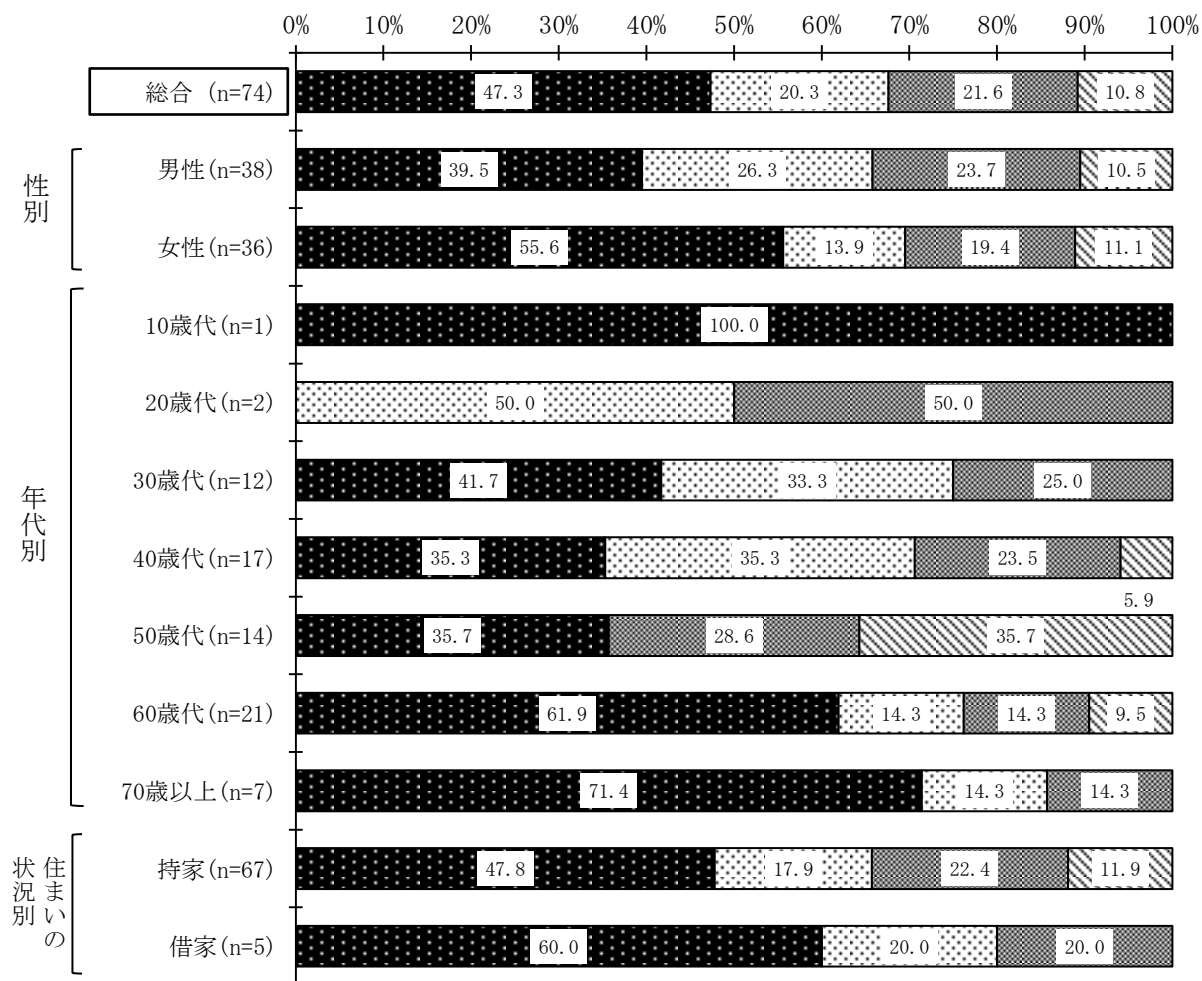
【性別】

「耐震改修工事を行った」では、女性が男性より 16.1 ポイント高くなっている。

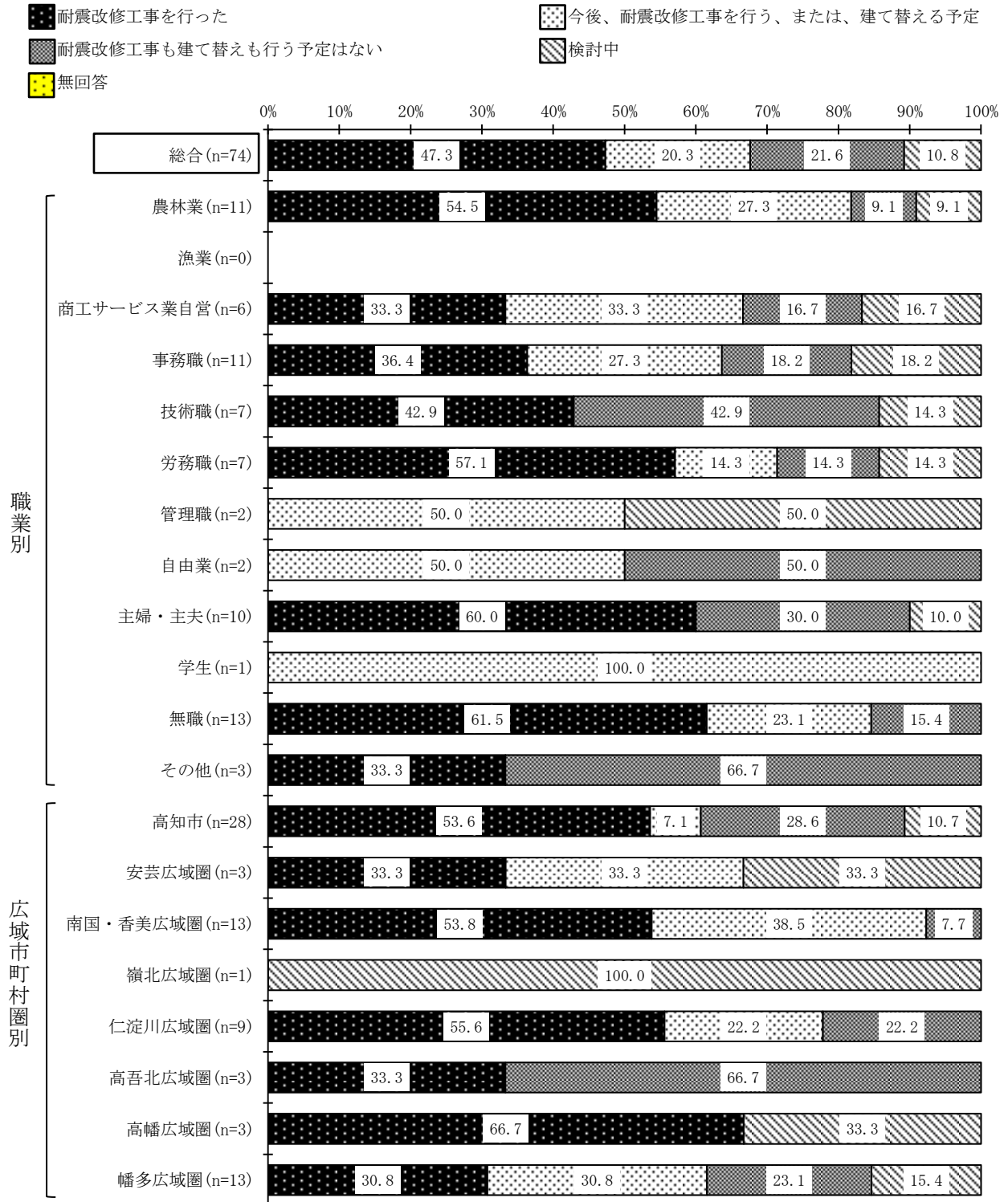
【年代別】

60 歳代、70 歳以上では「耐震改修工事を行った」が高くなっている。

《総合・性別・年代別・住まいの状況別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 20 副問 3 (副問 1で「3」を選んだ方のみお答えください。)

耐震診断を受けていないのは、どのような理由があるからですか。(当てはまるものすべてに○印)

【総合】 「耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない」が44.6%で1位になっている。

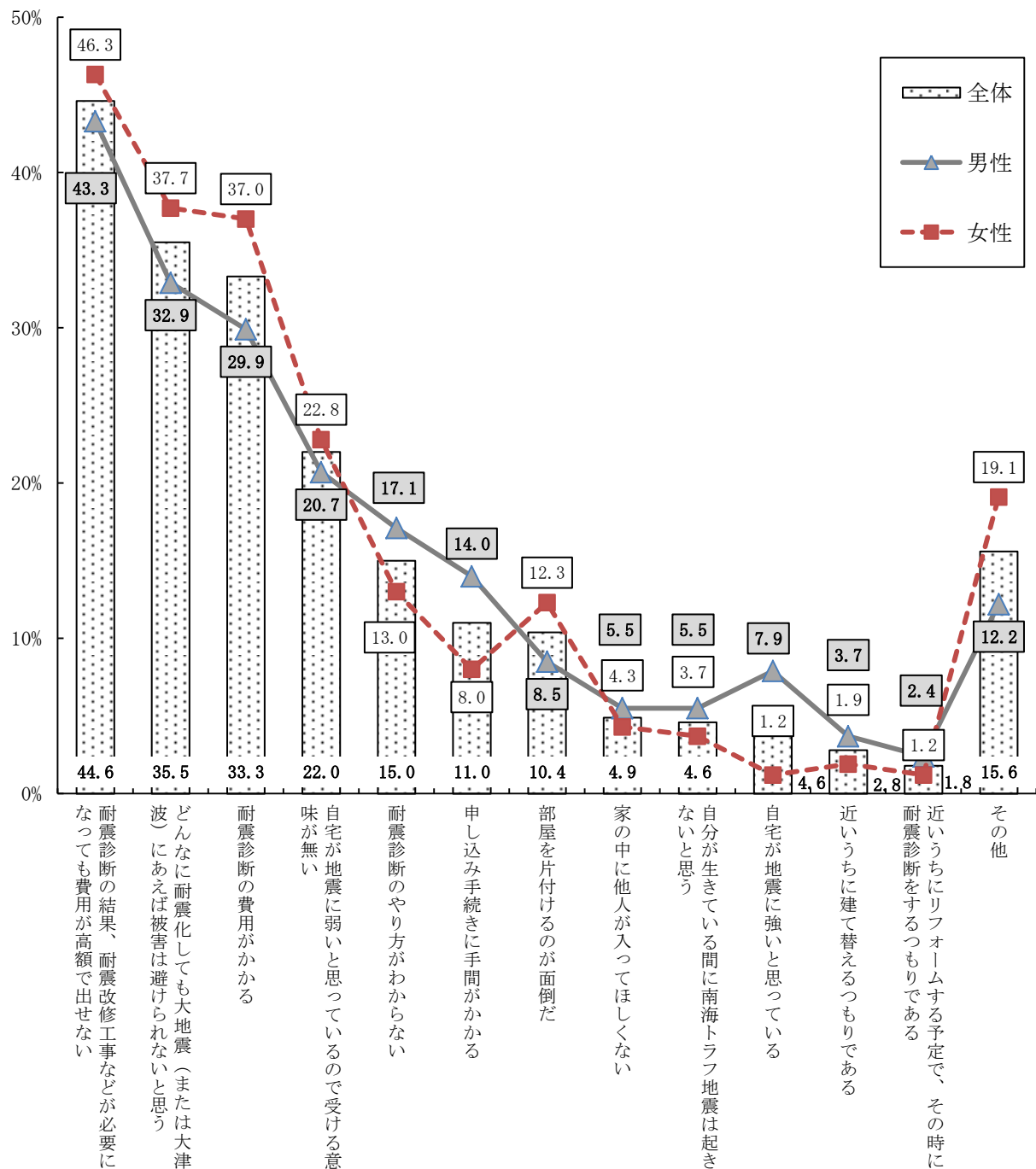
次いで「どんなに耐震化しても大地震(または大津波)にあえば被害は避けられないと思う」が35.5%、「耐震診断の費用がかかる」が33.3%となっている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

《総合・性別》

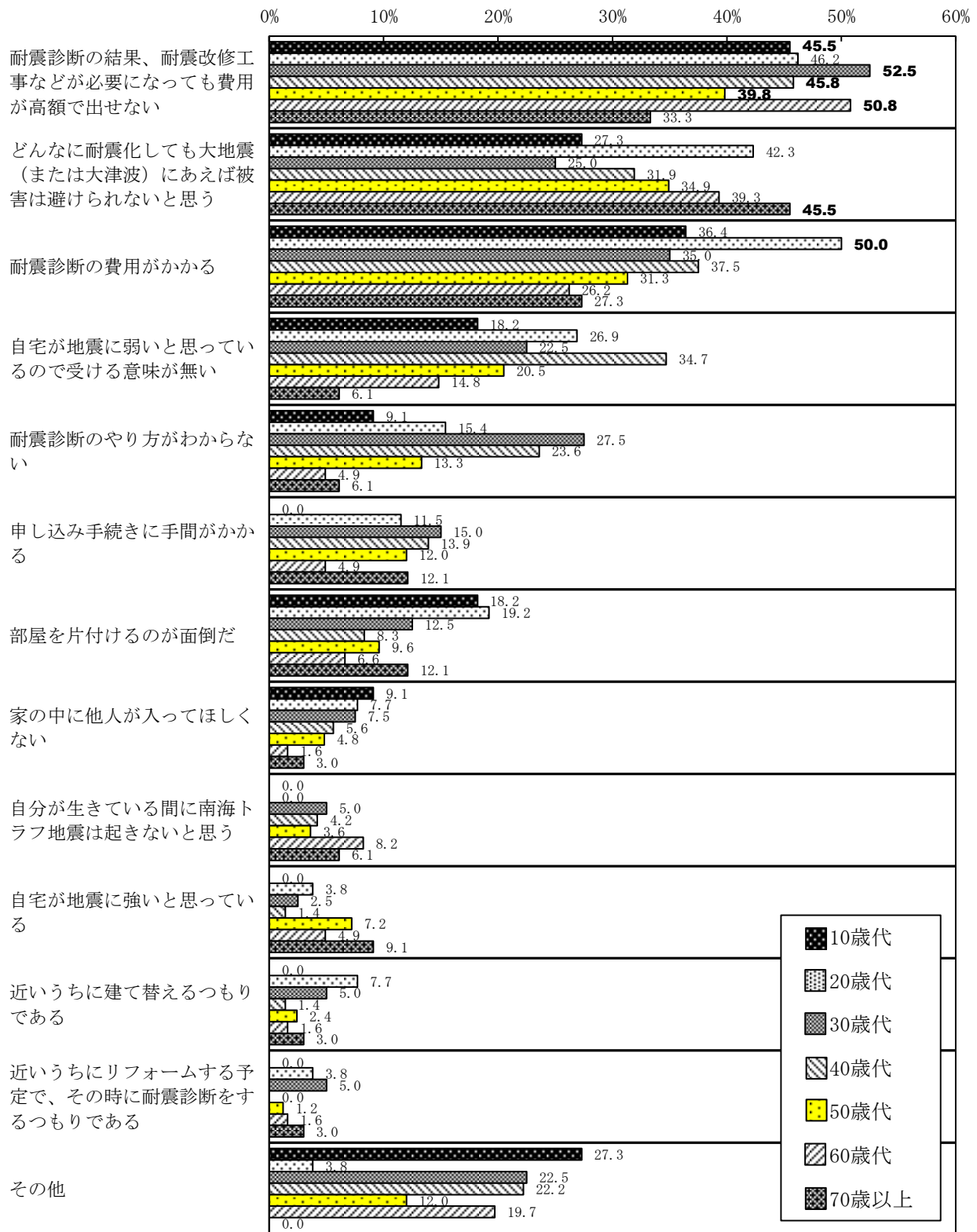
(単位：%)



【年代別】

10歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない」が、20歳代では「耐震診断の費用がかかる」が、70歳以上では「どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別・住まいの状況別》

(単位：%)

項目		属性												
		自分が生きている間に南海トラフ地震は起きないと思う	自宅が地震に強いと思っている	自宅が地震に弱いと思っているので受ける意味が無い	申し込み手続きに手間がかかる	家の中に他人が入ってほしくない	部屋を片付けるのが面倒だ	耐震診断の費用がかかる	耐震診断のやり方がわからない	耐震診断の結果、耐震改修工事が必要になっても費用が高額で出せない	近いうちに建て替えるつもりである	近いうちにリフォームする予定で、その時に耐震診断をするつもりである	どんなに耐震化しても大地震(または大津波)にあえば被害は避けられないと思う	その他
職業別	農林業	2.8	11.1	16.7	11.1	5.6	13.9	30.6	8.3	2.8	0.0	41.7	27.8	0.0
	漁業	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0
	商工サービス業自営	0.0	11.1	11.1	16.7	0.0	11.1	27.8	22.2	0.0	0.0	61.1	44.4	22.2
	事務職	6.5	0.0	29.0	3.2	3.2	16.1	41.9	19.4	0.0	3.2	45.2	35.5	12.9
	技術職	5.0	0.0	15.0	12.5	2.5	10.0	37.5	17.5	0.0	5.0	45.0	37.5	17.5
	労務職	3.6	5.5	32.7	12.7	5.5	5.5	32.7	20.0	1.8	3.6	47.3	36.4	18.2
	管理職	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	14.3	28.6	28.6	28.6
	自由業	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	75.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	6.7	0.0	30.0	10.0	0.0	0.0	30.0	3.3	3.3	3.3	40.0	20.0	23.3
	学生	0.0	0.0	18.2	0.0	9.1	18.2	36.4	9.1	9.1	0.0	45.5	18.2	18.2
	無職	5.9	5.9	21.6	7.8	11.8	11.8	25.5	11.8	2.0	2.0	45.1	49.0	11.8
その他	5.3	5.3	7.9	15.8	5.3	15.8	39.5	18.4	2.6	0.0	42.1	34.2	23.7	
広域市町村圏別	高知市	2.8	3.7	23.4	11.2	3.7	12.1	41.1	16.8	1.9	5.6	40.2	24.3	18.7
	安芸広域圏	4.4	2.2	17.8	8.9	6.7	11.1	31.1	8.9	0.0	0.0	46.7	53.3	11.1
	南国・香美広域圏	2.2	8.7	23.9	15.2	6.5	13.0	34.8	13.0	2.2	2.2	54.3	39.1	10.9
	嶺北広域圏	15.4	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	23.1	7.7	7.7	0.0	30.8	38.5	15.4
	仁淀川広域圏	12.0	4.0	16.0	8.0	12.0	16.0	24.0	8.0	0.0	4.0	40.0	48.0	24.0
	高吾北広域圏	6.3	0.0	25.0	12.5	6.3	6.3	18.8	18.8	6.3	0.0	56.3	56.3	6.3
	高幡広域圏	3.3	6.7	33.3	10.0	3.3	10.0	30.0	16.7	3.3	3.3	50.0	16.7	13.3
	幡多広域圏	4.8	2.4	21.4	11.9	2.4	4.8	28.6	19.0	0.0	0.0	40.5	40.5	19.0
住まいの状況別	持家	4.9	5.6	20.5	12.3	5.2	11.9	35.1	15.7	2.2	3.4	48.1	36.9	10.8
	借家	0.0	0.0	31.4	5.9	3.9	3.9	25.5	11.8	0.0	0.0	23.5	25.5	43.1

問 20 副問 4 (副問 2 で「3」、「4」を選んだ方のみお答えください。)

耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。

(当てはまるものすべてに○印)

【総合】 「費用が高い」が75.0%で1位になっている。

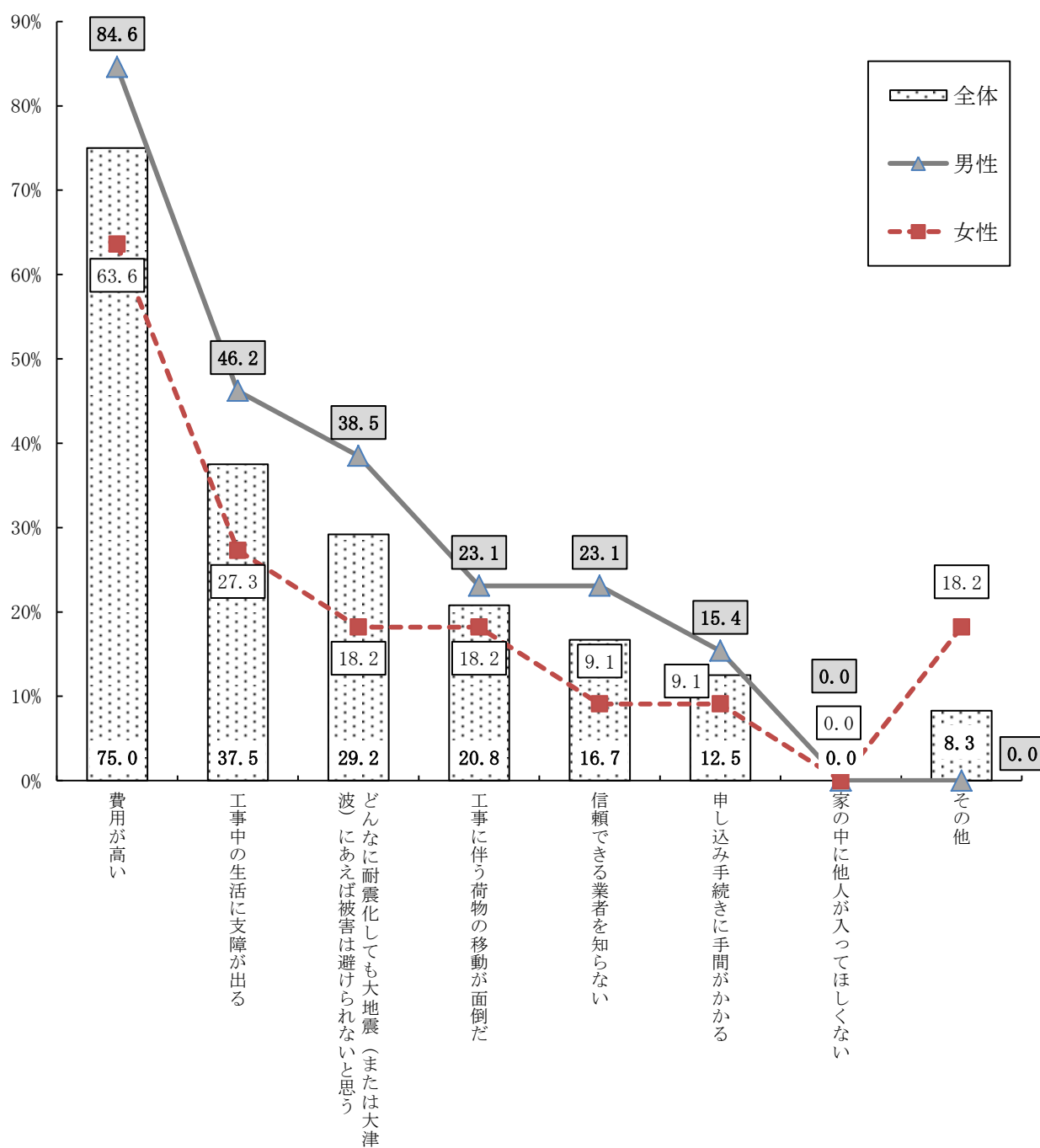
次いで「工事中の生活に支障が出る」が37.5%、「どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う」が29.2%と続いている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

《総合・性別》

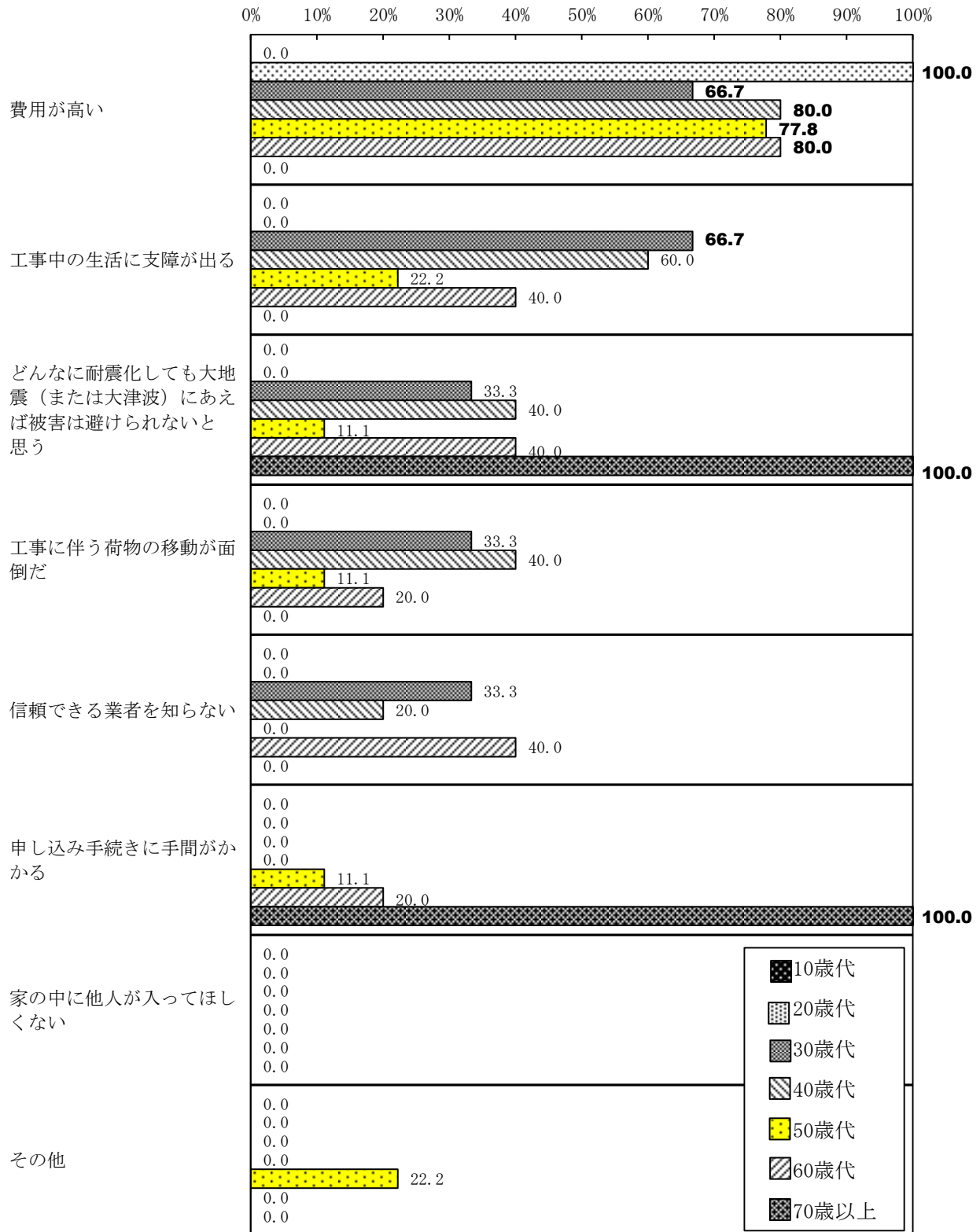
(単位：%)



【年代別】

20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「費用が高い」が、30歳代ではこれと同率で「工事中の生活に支障が出る」が、70歳以上では「どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う」、「申し込み手続きに手間がかかる」が同率で1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別・住まいの状況別》

(単位：%)

項目 属性		費用が高い	申し込み手続きに手間がかかる	家の中に他人が入ってほしくない	工事中の生活に支障が出る	工事に伴う荷物の移動が面倒だ	信頼できる業者を知らない	どんなに耐震化しても大地震(または大津波)にあえば被害は避けられないと思う	その他
職業別	農林業	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	漁業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	事務職	100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0
	技術職	100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
	労務職	50.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0
	管理職	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	自由業	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0
	学生	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
その他	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	
広域市町村圏別	高知市	72.7	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	36.4	9.1
	安芸広域圏	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0
	南国・香美広域圏	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0
	嶺北広域圏	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	仁淀川広域圏	50.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	高吾北広域圏	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	高幡広域圏	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	幡多広域圏	80.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0
住まいの状況別	持家	73.9	13.0	0.0	39.1	17.4	17.4	30.4	4.3
	借家	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0

問 20 副問 5 (各問から副問 5 へ誘導された方のみお答えください。)

県や市町村が昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築された住宅の耐震診断や耐震設計、耐震改修工事にかかった費用の一部を補助していますが、ご存じですか。(1 つだけ○印)

【総合】 「知っている」と「既に利用した (利用中を含む)」を合わせると 58.5%が制度を知っている。

そのうち「知っている」が 54.6%、「既に利用した (利用中を含む)」が 3.9%となっている。

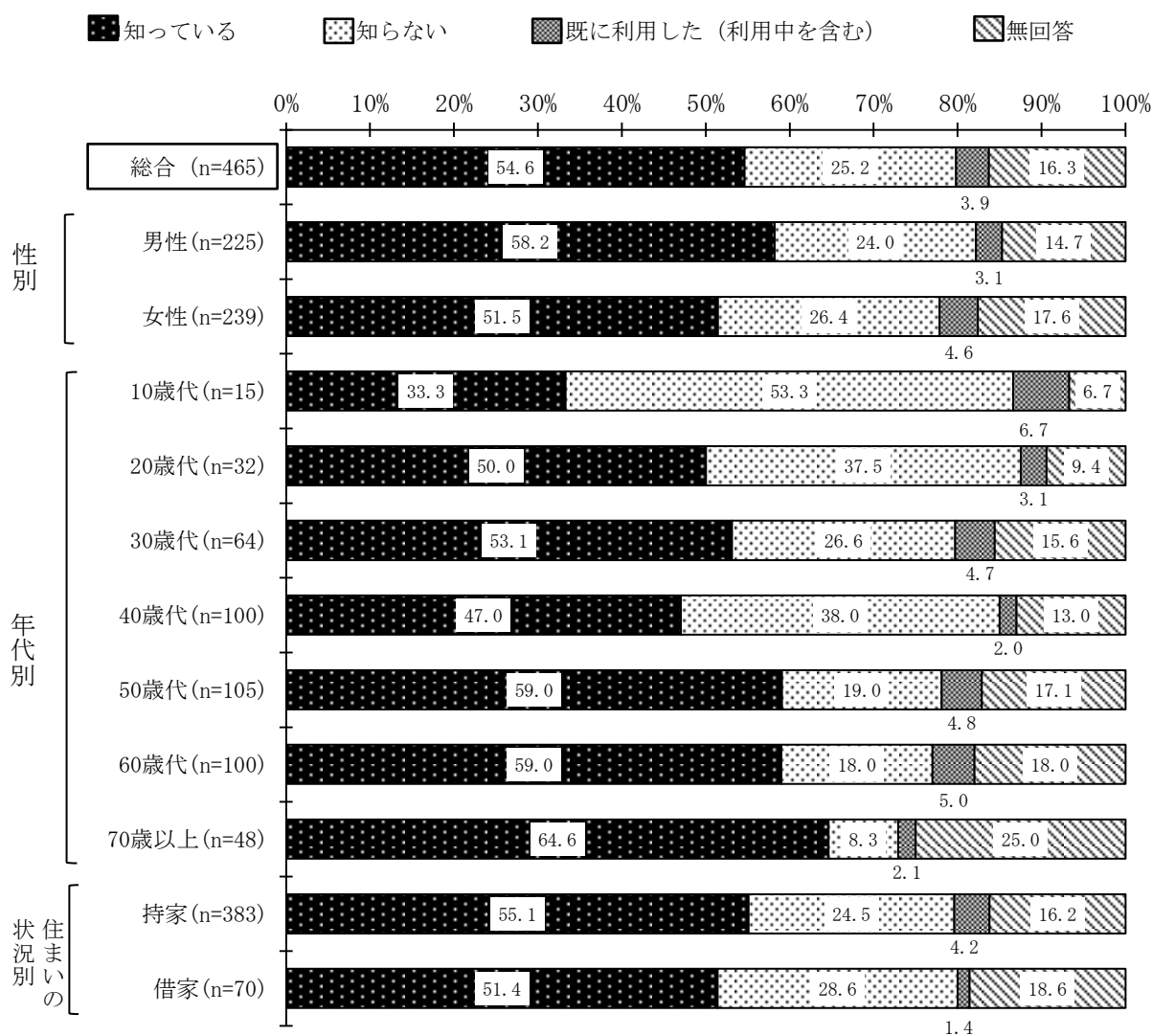
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

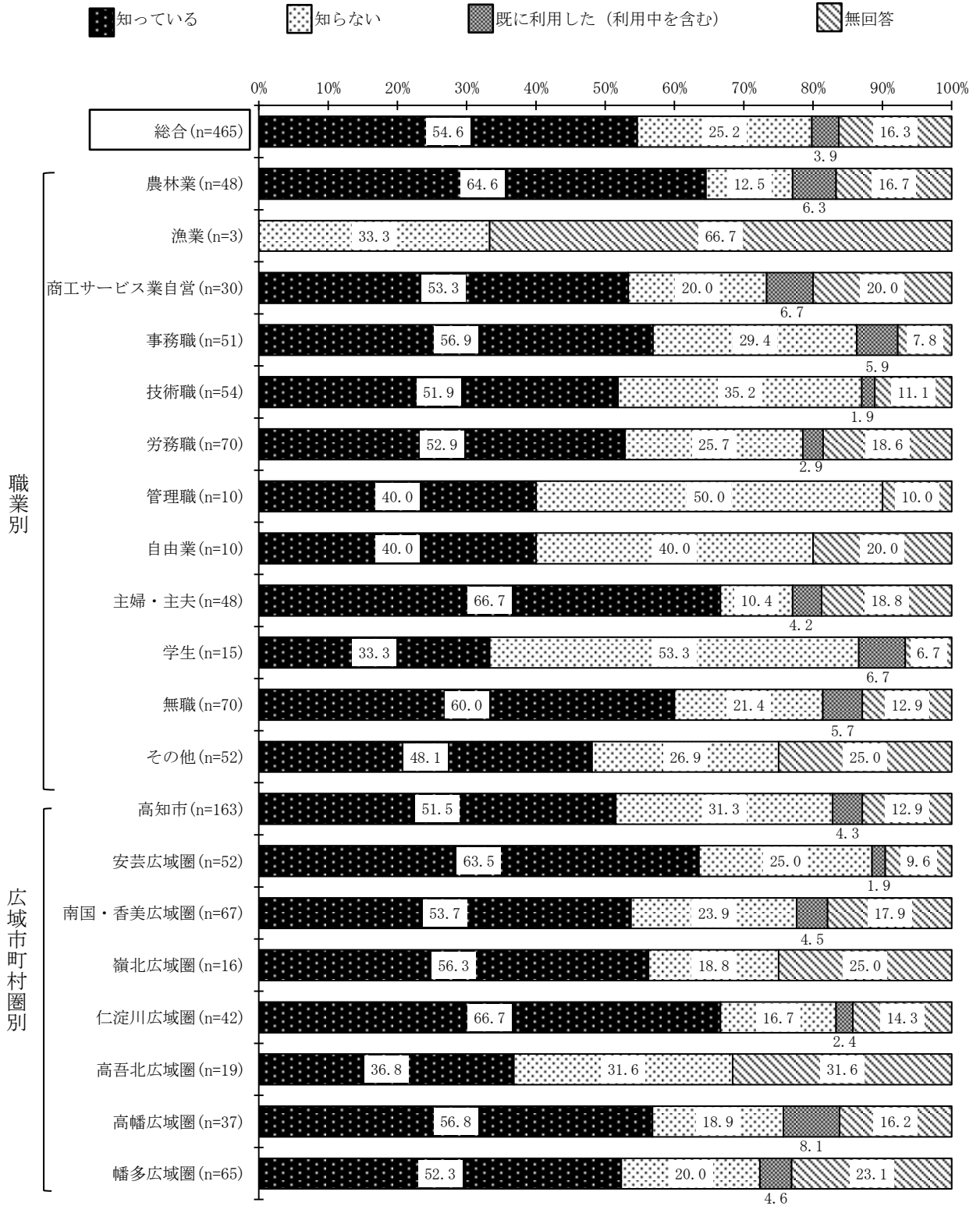
【年代別】

10 歳代では「知らない」が、10 歳代を除くすべての年代では「知っている」が 1 位になっている。

《総合・性別・年代別・住まいの状況別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 21 耐震改修工事について、自己負担がどれくらいの金額までなら工事をしてよいと思いますか。(1つだけ○印)

【総合】 「10万円まで」が33.3%で1位になっている。

次いで「20万円まで」が21.3%、「40万円まで」が14.2%と続いている。

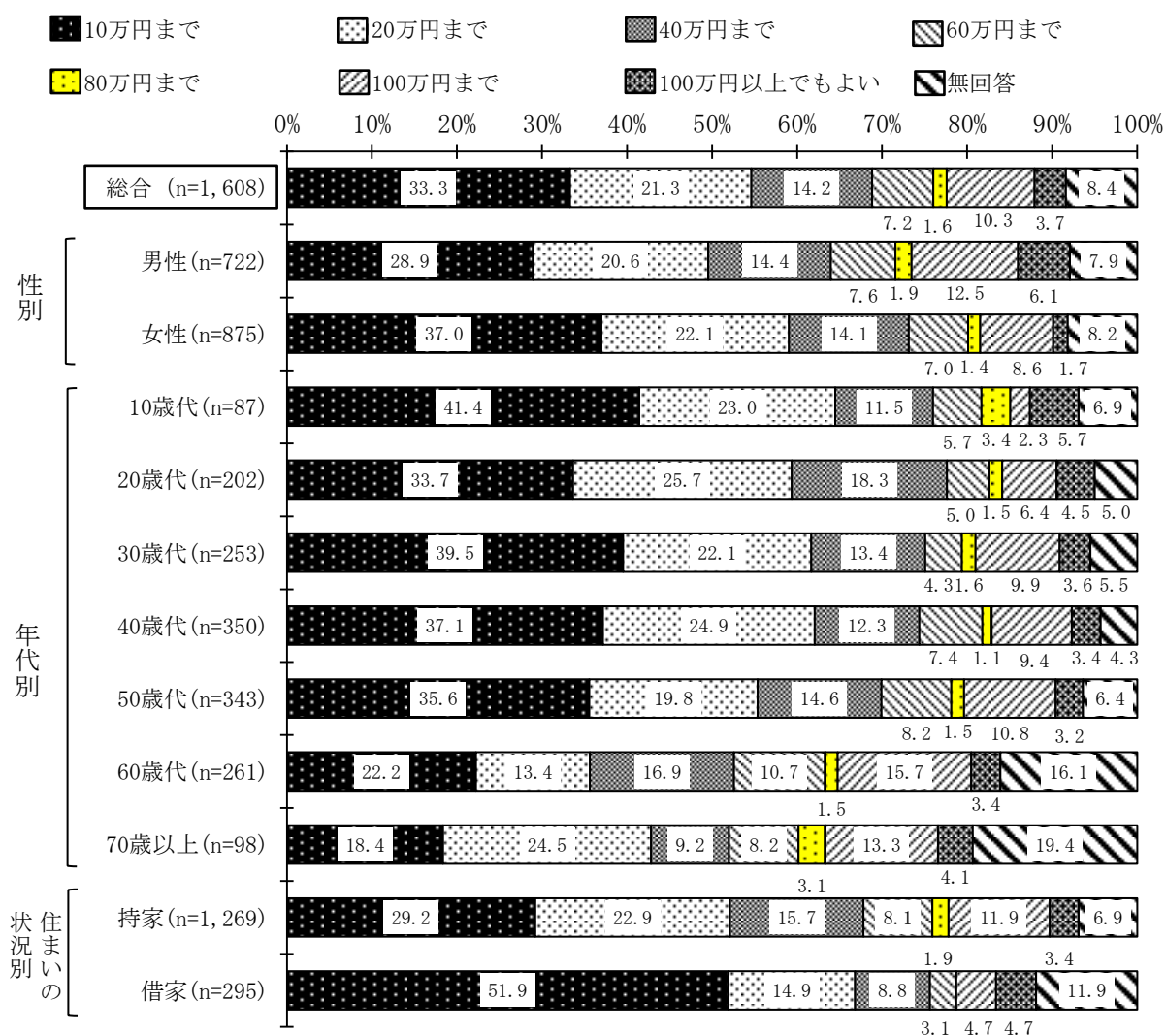
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

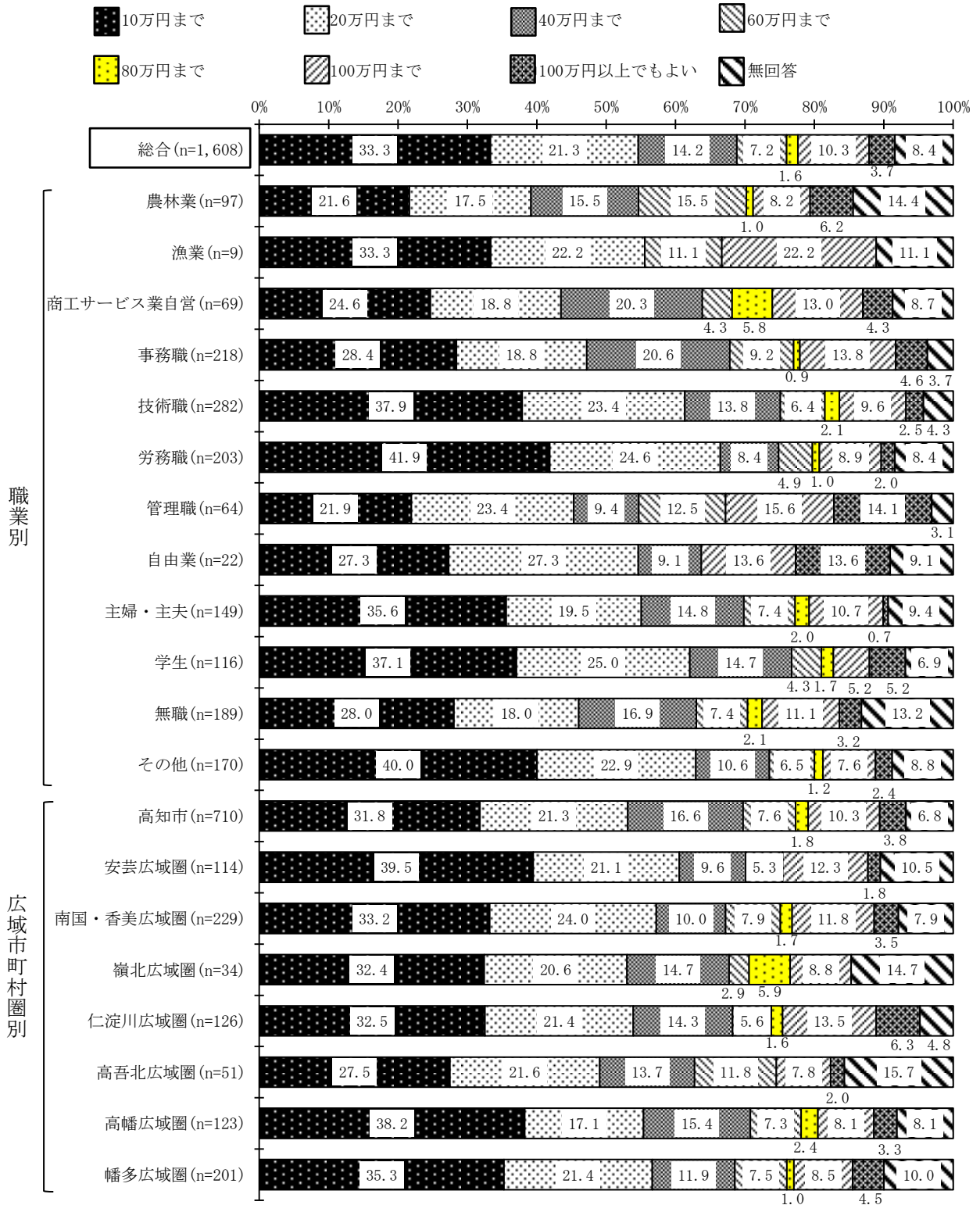
【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「10万円まで」が、70歳以上では「20万円まで」が1位になっている。

《総合・性別・年代別・住まいの状況別》



《職業別・広域市町村圏別》



【問 20×問 21 のクロス分析】

「自宅の建築年と構造についてお答えください。」という質問への回答に対し、「耐震工事における自己負担額がどれくらいの金額までなら工事をしてよいと思いますか。」について見てみると、建築年と構造に関わらず、「10万円まで」が高くなっている。

《問 20×問 21 のクロス分析》

(単位：%)

		問 21						
		10万円まで	20万円まで	40万円まで	60万円まで	80万円まで	100万円まで	でもよい 100万円以上
問 20	昭和 56 年 5 月以前の木造住宅	31.7	21.1	11.4	5.6	1.7	12.8	3.4
	昭和 56 年 6 月以降で平成 12 年 5 月以前の木造住宅	30.3	20.9	16.6	11.4	2.0	12.3	4.0
	平成 12 年 6 月以降の木造住宅	25.6	24.8	18.9	9.3	1.9	9.3	2.6
	昭和 56 年 5 月以前の非木造住宅	32.7	15.4	11.5	3.8	1.9	13.5	3.8
	昭和 56 年 6 月以降の非木造住宅	33.2	21.2	15.7	6.5	0.9	11.5	6.9
	わからない	50.7	20.9	7.4	4.7	1.4	3.7	2.3

問 22 今後、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。

(3つまで○印)

【総合】 「耐震診断士の無料派遣」が43.2%で1位になっている。

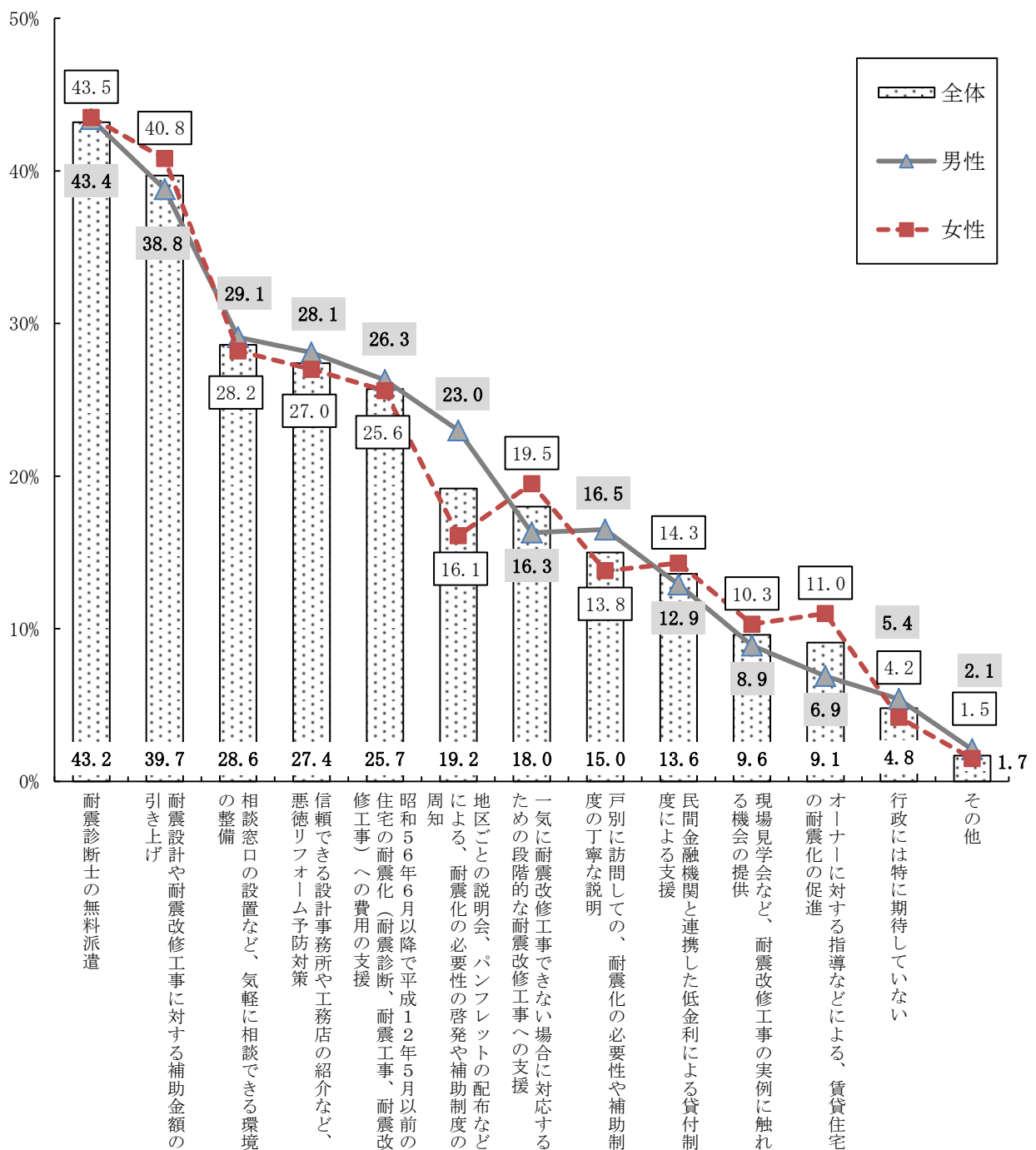
次いで「耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ」が39.7%、「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」が28.6%と続いている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

《総合・性別》

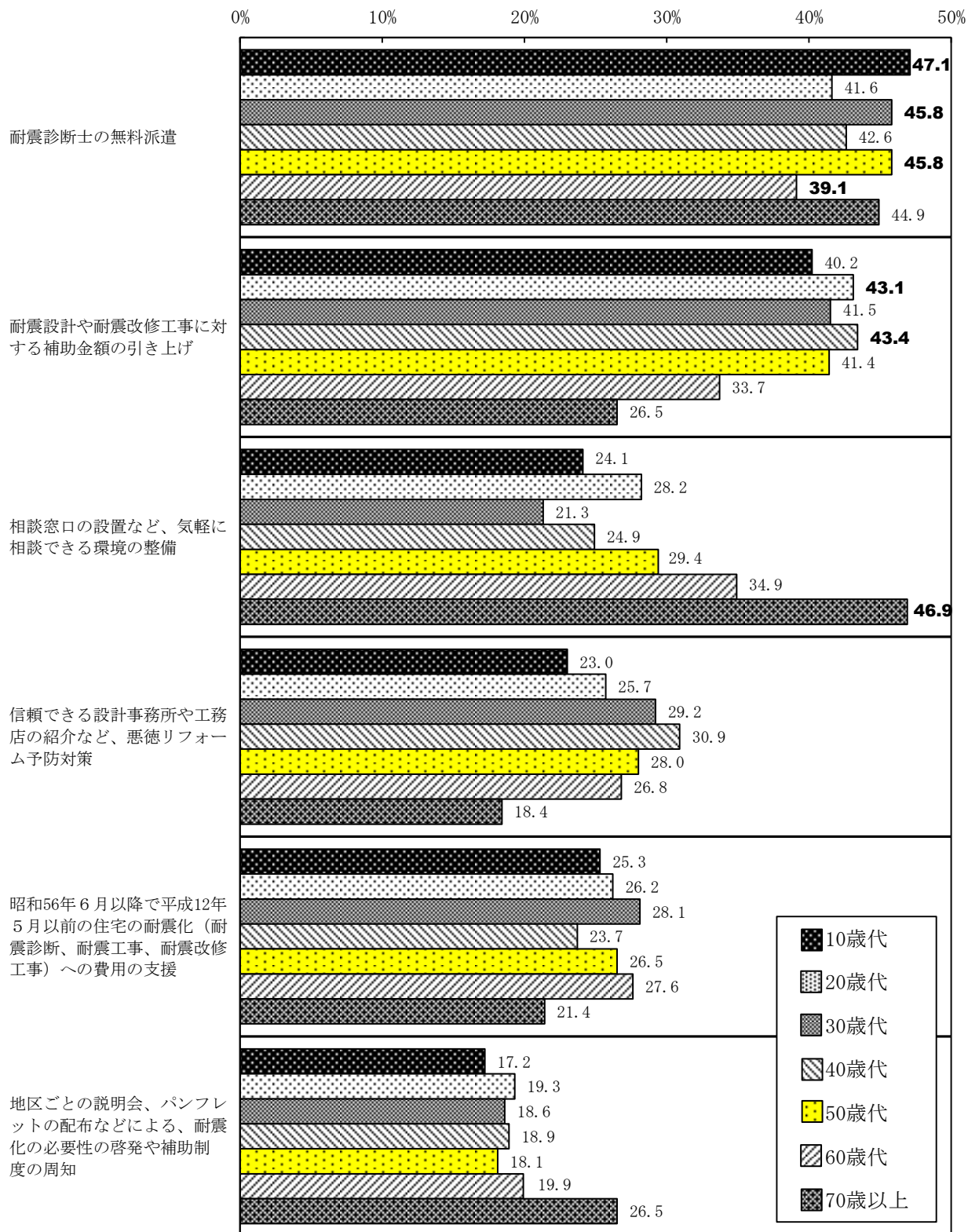
(単位：%)

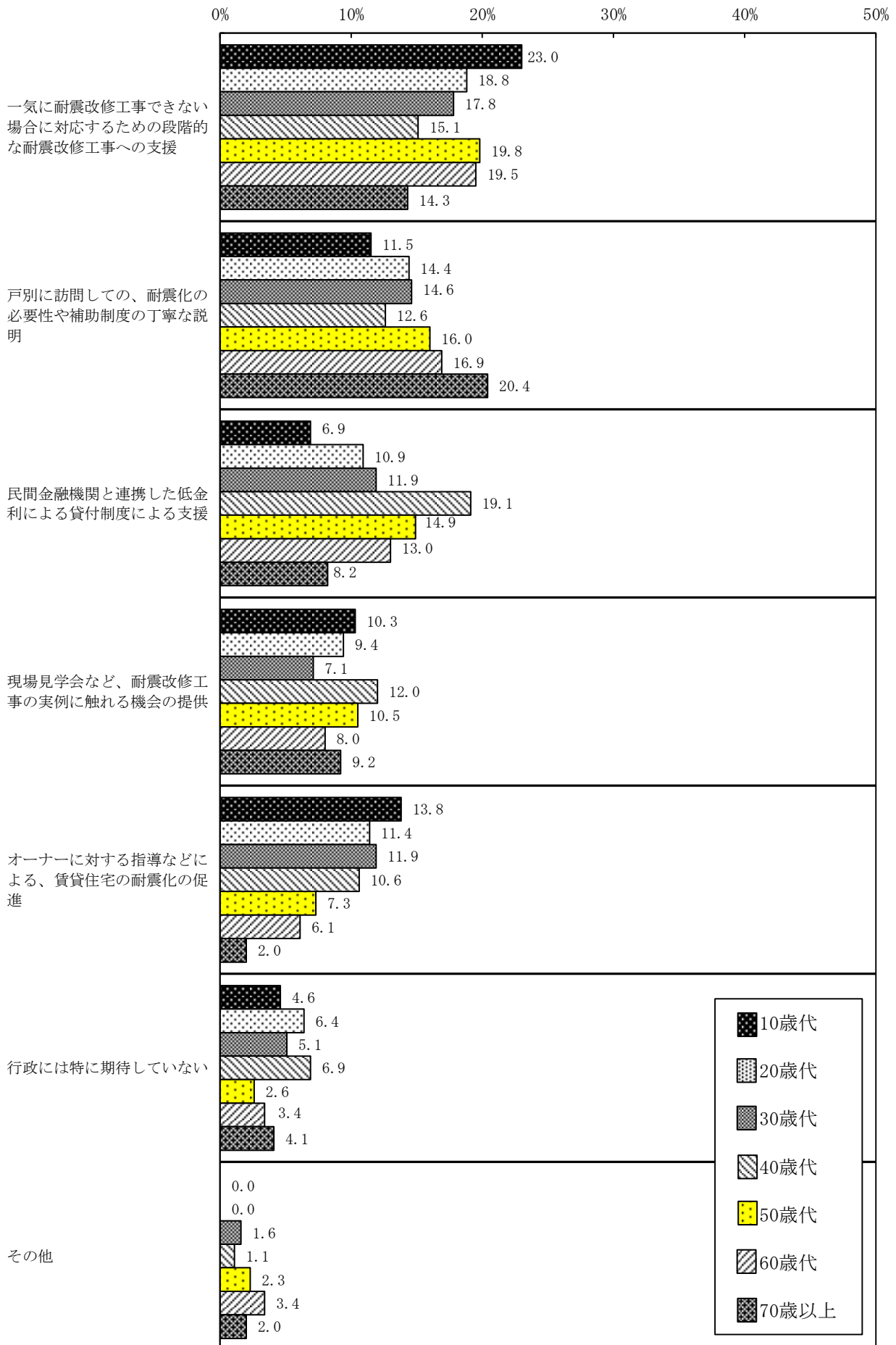


【年代別】

10歳代、30歳代、50歳代、60歳代では「耐震診断士の無料派遣」が、20歳代、40歳代では「耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ」が、70歳以上では「相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備」が1位になっている。

《 年 代 別 》





《職業別・広域市町村圏別・住まいの状況別》

(単位：%)

属性		項目	相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	地区ごとの説明会、パンフレットの配布などによる、耐震化の必要性の啓発や補助制度の周知	地区ごとの説明会、パンフレットの配布などによる、耐震化の必要性の啓発や補助制度の周知	戸別に訪問しての、耐震化の必要性や補助制度の丁寧な説明	耐震診断士の無料派遣	耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ	耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ	一気耐震改修工事できない場合に対応するための段階的な耐震改修工事への支援	費用の支援	昭和56年6月以降で平成12年5月以前の住宅の耐震化（耐震診断、耐震工事、耐震改修工事）への費用の支援	民間金融機関と連携した低金利による貸付制度による支援	信頼できる設計事務所や工務店の紹介など、悪徳リフォーム予防対策	現場見学会など、耐震改修工事の実例に触れる機会の提供	オーナーに対する指導などによる、賃貸住宅の耐震化の促進	行政には特に期待していない	その他
職業別	農林業	27.8	23.7	17.5	39.2	36.1	19.6	22.7	9.3	30.9	5.2	2.1	5.2	2.1				
	漁業	44.4	22.2	22.2	33.3	44.4	11.1	0.0	22.2	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0				
	商工サービス業 自営	36.2	18.8	18.8	33.3	33.3	23.2	20.3	13.0	24.6	8.7	4.3	7.2	0.0				
	事務職	24.3	21.6	12.4	41.7	42.2	20.6	27.1	14.2	28.9	14.2	11.9	3.7	1.8				
	技術職	26.2	16.0	16.3	44.7	41.8	16.0	25.9	17.0	29.4	7.8	12.1	5.0	1.1				
	労務職	24.6	18.2	16.7	45.3	36.5	17.2	24.6	13.8	31.5	5.9	11.8	6.4	1.5				
	管理職	23.4	35.9	15.6	43.8	51.6	9.4	32.8	23.4	21.9	4.7	4.7	6.3	1.6				
	自由業	36.4	13.6	18.2	50.0	45.5	22.7	18.2	18.2	18.2	13.6	9.1	4.5	0.0				
	主婦・主夫	30.2	18.1	14.1	50.3	38.9	19.5	22.8	9.4	26.8	12.8	9.4	4.7	3.4				
	学生	25.0	20.7	12.9	46.6	44.0	18.1	33.6	8.6	24.1	8.6	10.3	3.4	0.0				
	無職	36.5	21.2	16.9	42.9	31.7	17.5	29.6	10.1	25.9	8.5	3.2	4.2	2.1				
	その他	31.8	13.5	10.0	41.8	45.3	19.4	24.1	17.1	25.9	12.9	11.2	3.5	2.9				
広域市町村圏別	高知市	27.9	17.9	11.7	44.5	42.4	17.0	27.7	13.1	29.6	9.3	12.8	4.4	1.1				
	安芸広域圏	25.4	17.5	15.8	35.1	37.7	20.2	28.1	14.0	25.4	12.3	3.5	7.9	3.5				
	南国・香美広域圏	28.4	20.5	16.6	48.0	36.7	21.8	29.7	13.1	25.8	6.6	4.8	4.4	1.7				
	嶺北広域圏	44.1	17.6	20.6	38.2	29.4	23.5	20.6	8.8	17.6	8.8	5.9	11.8	2.9				
	仁淀川広域圏	24.6	18.3	16.7	46.0	30.2	16.7	23.8	15.9	34.9	12.7	9.5	4.8	1.6				
	高吾北広域圏	37.3	31.4	19.6	37.3	43.1	9.8	15.7	7.8	19.6	13.7	7.8	3.9	3.9				
	高幡広域圏	30.1	25.2	22.8	49.6	35.0	21.1	23.6	13.0	22.0	10.6	4.1	2.4	1.6				
	幡多広域圏	29.9	18.4	16.4	37.3	45.8	17.4	19.9	16.9	26.4	9.5	8.0	5.5	2.0				
住まいの 状況別	持家	29.1	20.0	15.5	44.8	41.2	18.9	26.7	13.9	28.5	9.5	4.6	4.2	1.7				
	借家	25.8	16.3	13.2	38.3	35.3	15.3	23.4	12.2	22.4	9.2	29.2	7.1	2.0				

問 23 日ごろから診療を受けるだけでなく、病気や健康に関して相談することができる、かかりつけ医として医師がいますか。(1つだけ○印)

【総合】 「いない」が59.4%で、「いる」の39.2%を20.2ポイント上回っている。

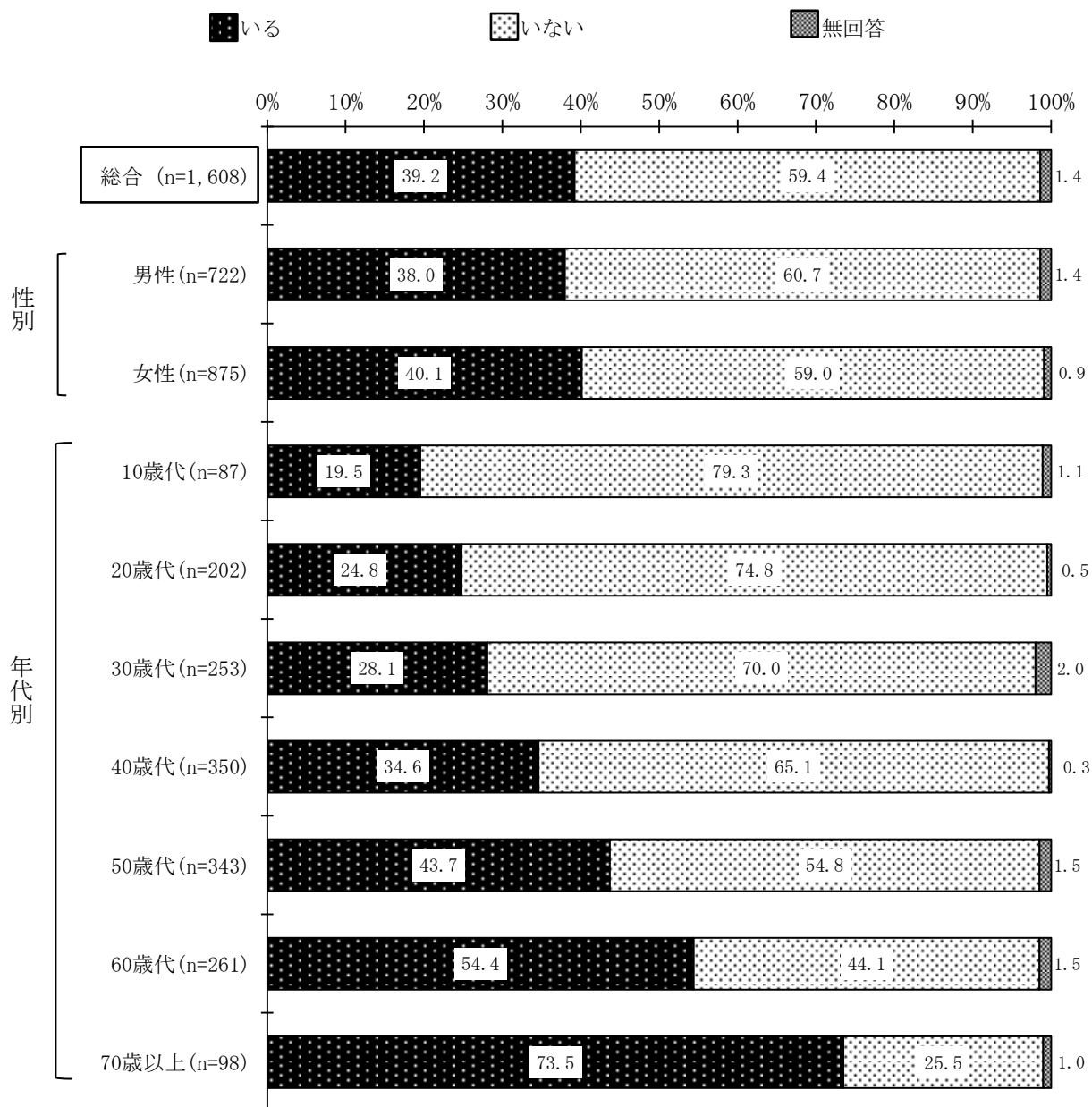
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

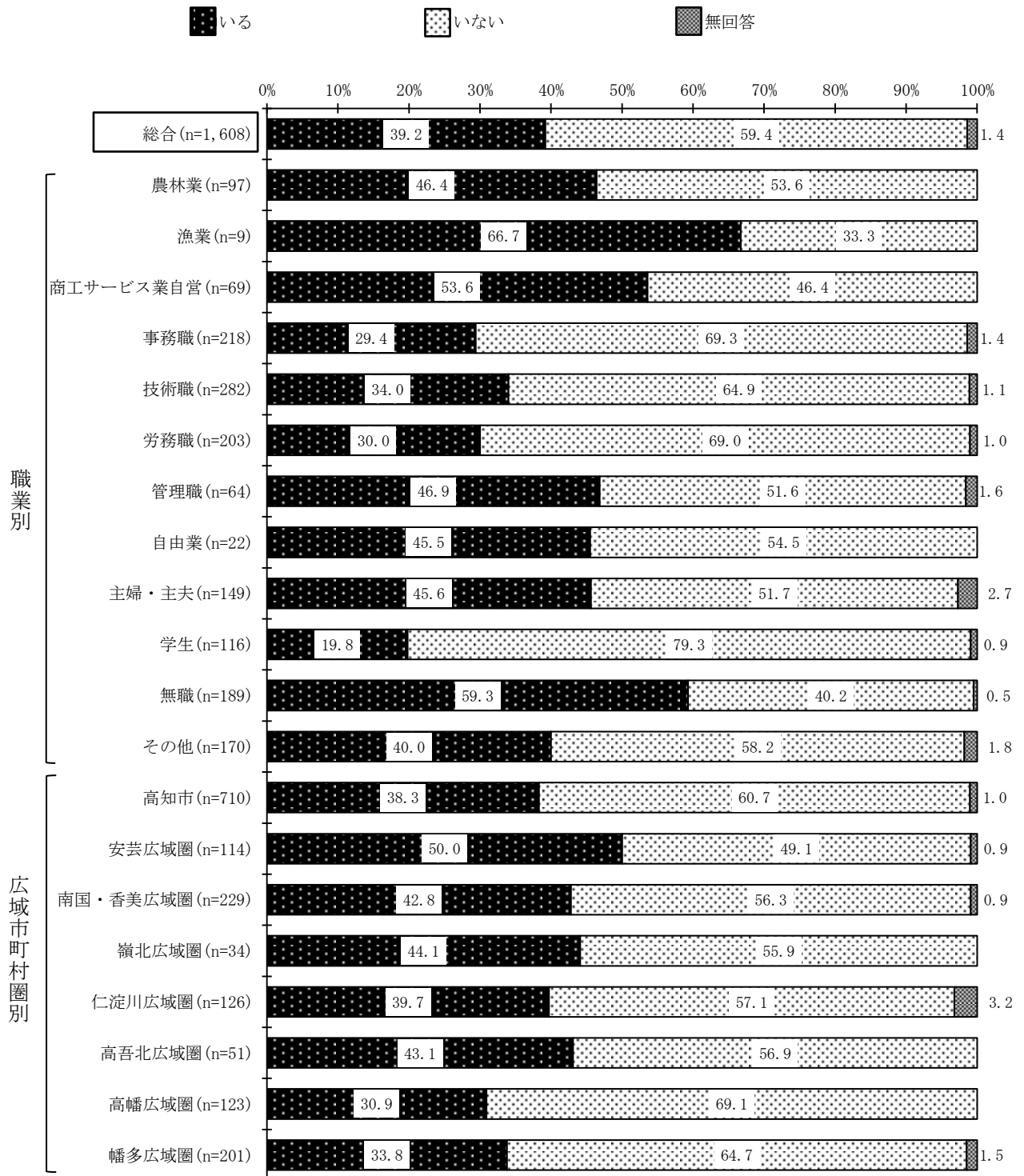
【年代別】

高い年代ほど「いる」が高くなっている。

《総合・性別・年代別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 24 仮にあなたが病気の急性期を過ぎて、その後遺症などで長期の治療が必要になった場合、どのような医療を選択しますか。(1つだけ○印)

【総合】 「病院に入院して診療を受ける」が31.1%で1位になっている。

次いで「自宅で暮らしながら、訪問診療や訪問看護などにより在宅医療を受ける」が27.9%、「わからない」が16.5%と続いている。

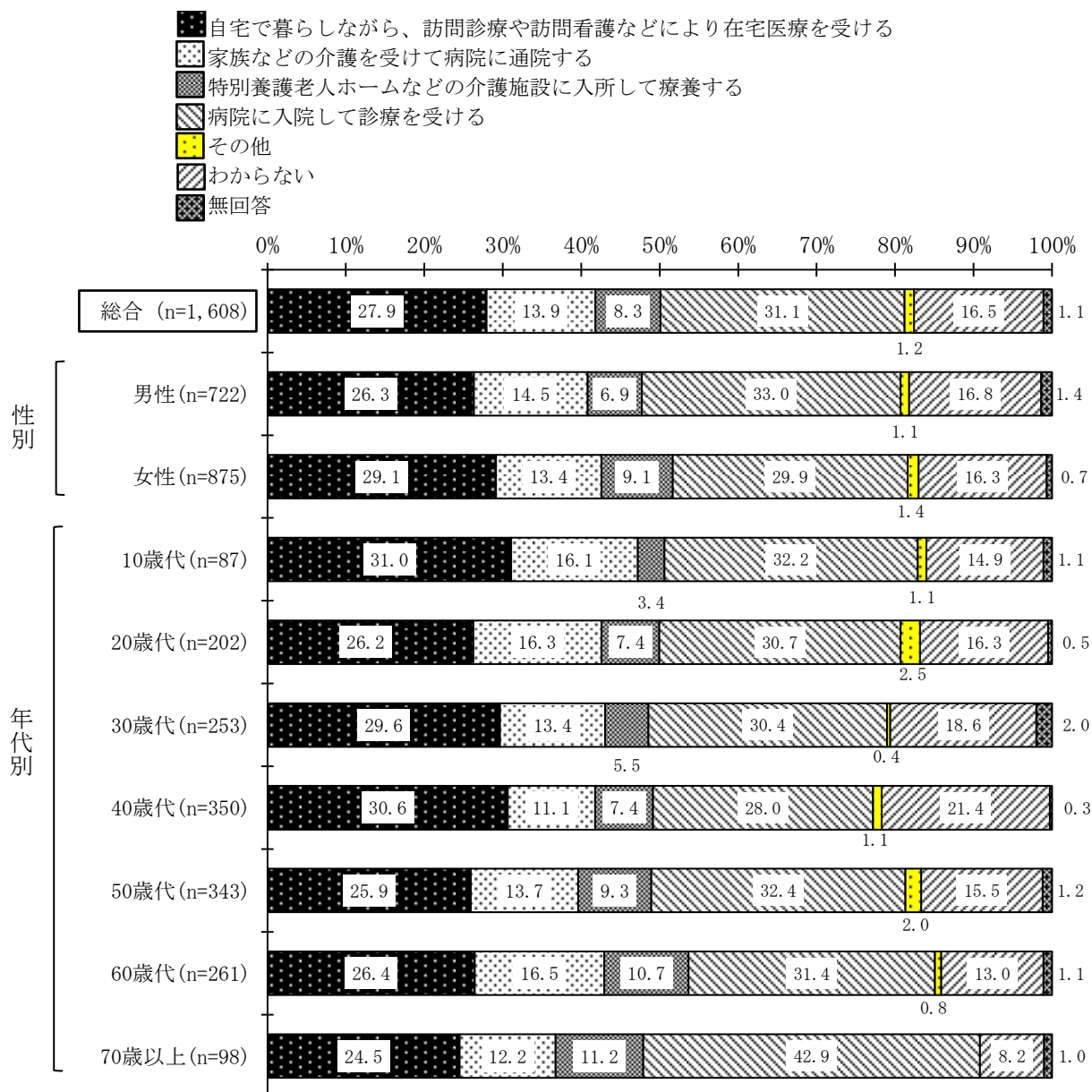
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

【年代別】

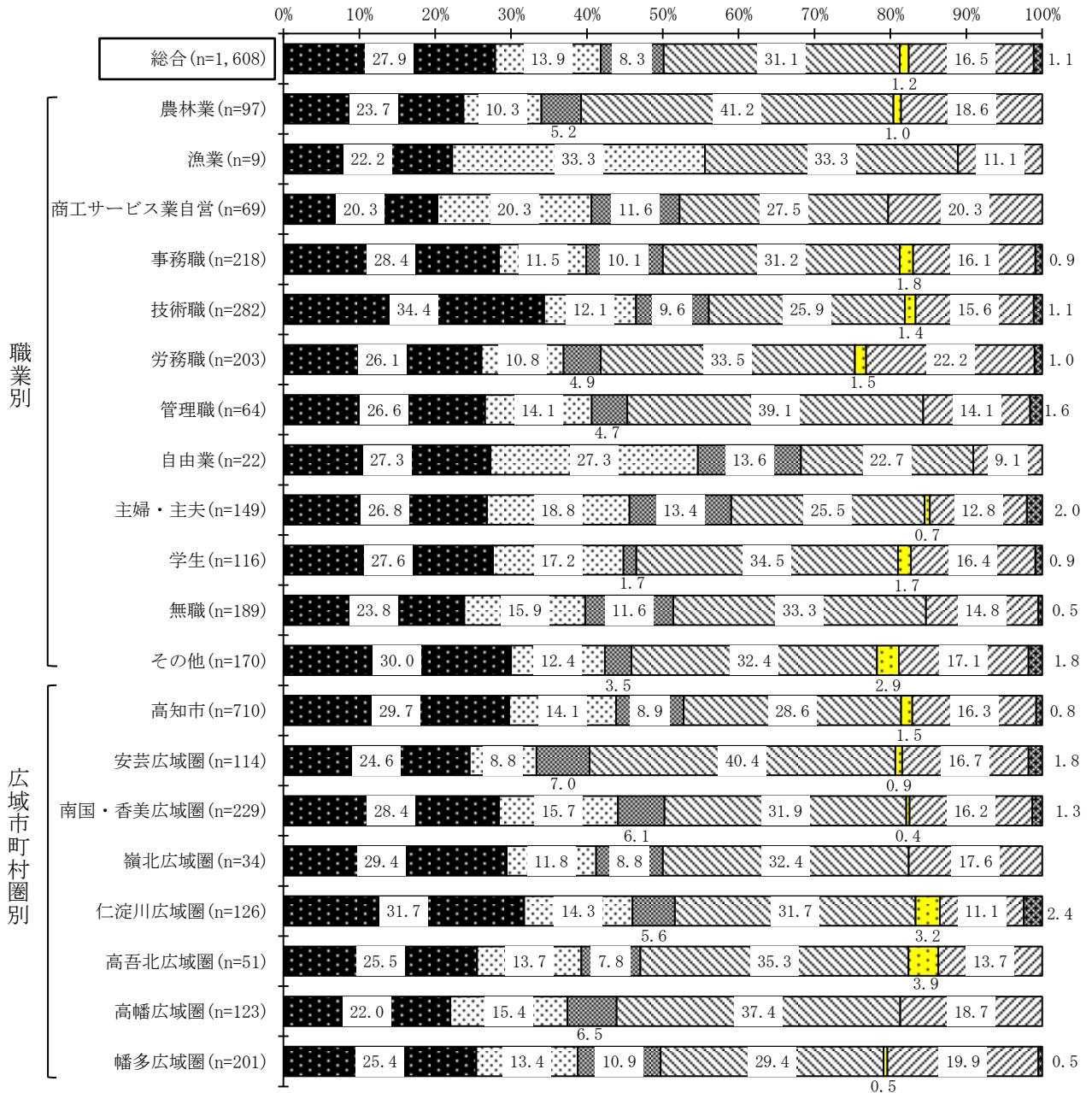
40歳代を除くすべての年代で「病院に入院して診療を受ける」が、40歳代では「自宅で暮らしながら、訪問診療や訪問看護などにより在宅医療を受ける」が1位になっている。

《総合・性別・年代別》



《職業別・広域市町村圏別》

- 自宅で暮らしながら、訪問診療や訪問看護などにより在宅医療を受ける
- ▨ 家族などの介護を受けて病院に通院する
- ▩ 特別養護老人ホームなどの介護施設に入所して療養する
- ▧ 病院に入院して診療を受ける
- その他
- ▨ わからない
- ▩ 無回答



【問 23×問 24 のクロス分析】

「かかりつけ医としている医師がいますか。」という質問へ回答に対し、「長期の治療が必要になった場合、どのような医療を選択しますか。」について見てみると、かかりつけ医師がいる、いないに関わらず、「病院に入院して診療を受ける」が高くなっている。

《問 23×問 24 のクロス分析》

(単位：%)

		問 24					
		自宅で暮らしながら、訪問診療や訪問看護などにより在宅医療を受ける	家族などの介護を受けて病院に通院する	特別養護老人ホームなどの介護施設に入所して療養する	病院に入院して診療を受ける	その他	わからない
問 23	いる	30.1	12.8	9.4	33.1	1.4	13.0
	いない	26.9	14.8	7.6	30.4	1.0	19.2

問 25 あなたが長期の療養が必要になった場合、どのような条件や環境を整えれば在宅医療を選択しますか。（2つまで○印）

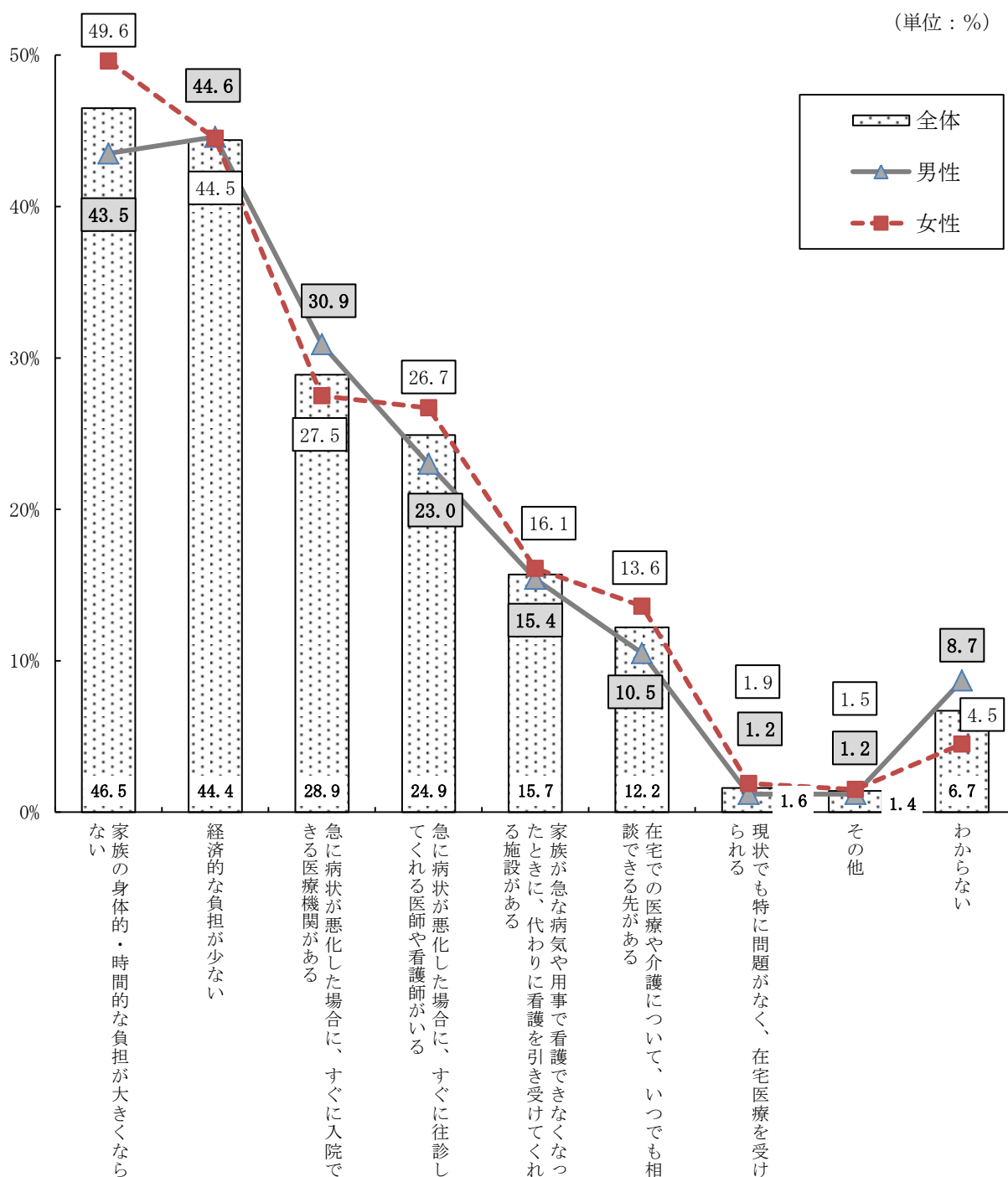
【総合】 「家族の身体的・時間的な負担が大きくなるしない」が46.5%で1位になっている。

次いで「経済的な負担が少ない」が44.4%、「急に病状が悪化した場合に、すぐに入院できる医療機関がある」が28.9%と続いている。

【性別】

男性では「経済的な負担が少ない」が、女性では「家族の身体的・時間的な負担が大きくなるしない」が1位になっている。

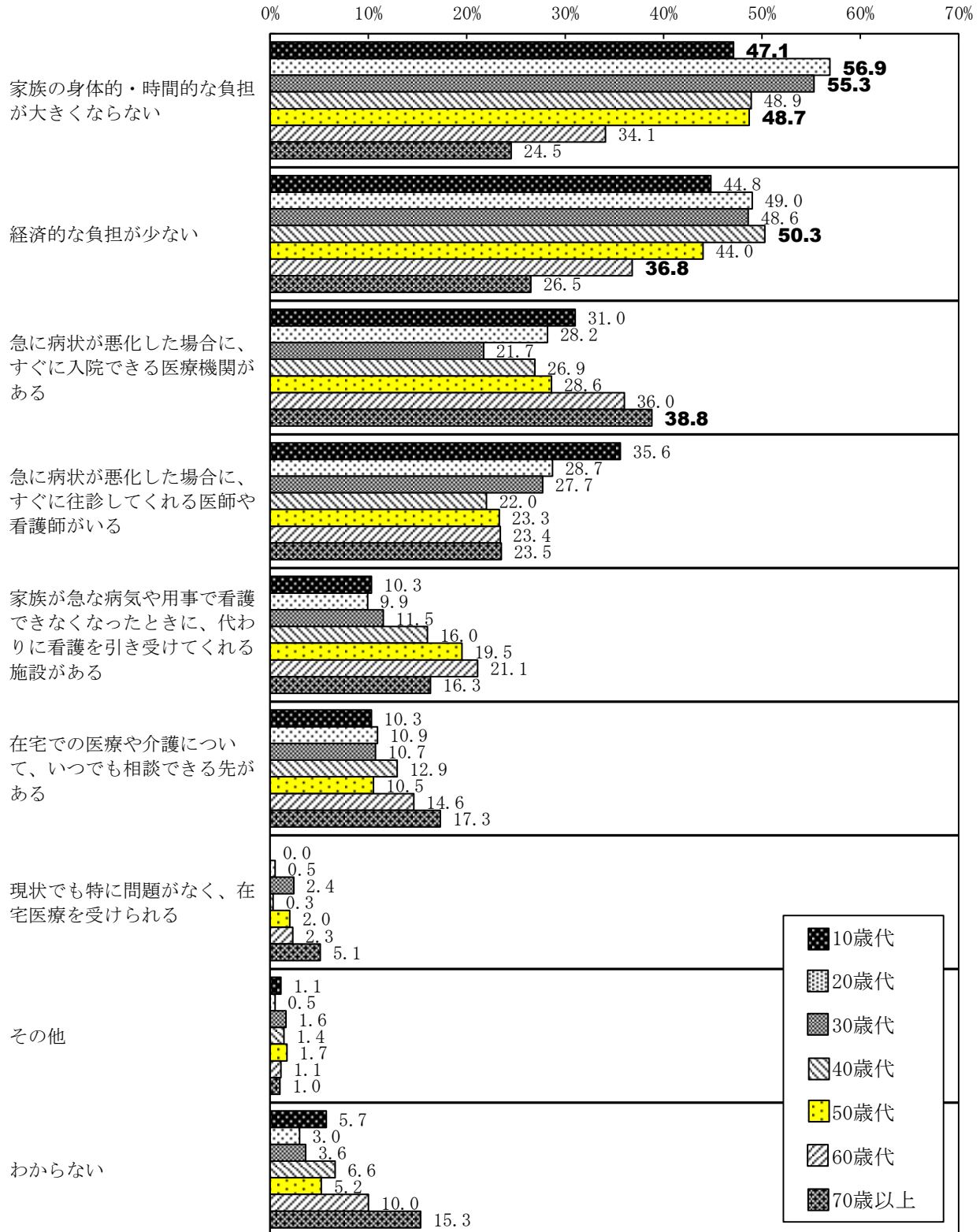
《総合・性別》



【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代、50歳代では「家族の身体的・時間的な負担が大きくなる」が、40歳代、60歳代では「経済的な負担が少ない」が、70歳以上では「急に病状が悪化した場合に、すぐに入院できる医療機関がある」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属 性		項 目												
		ある	在宅での医療や介護について、いつでも相談できる先がある	看護師がいる	急に病状が悪化した場合に、すぐに往診してくれる医師や	急に病状が悪化した場合に、すぐに入院できる医療機関がある	急に病状が悪化した場合に、すぐに入院できる医療機関がある	施設がある	家族が急な病気や用事で看護できなくなったときに、代わり看護を引き受けてくれる施設がある	家族の身体的・時間的な負担が大きくなる	家族の身体的・時間的な負担が大きくなる	経済的な負担が少ない	在宅医療を受けられる	現状でも特に問題がなく、在宅医療を受けられる
職業別	農林業	12.4	27.8	34.0	13.4	43.3	38.1	5.2	0.0	8.2				
	漁業	11.1	33.3	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0	0.0	22.2				
	商工サービス業自営	15.9	11.6	39.1	17.4	47.8	42.0	0.0	1.4	5.8				
	事務職	11.9	26.1	22.5	15.6	60.6	43.6	0.0	1.4	2.8				
	技術職	11.3	29.4	28.4	13.1	53.5	49.3	1.1	1.1	2.8				
	労務職	5.4	20.7	28.1	15.8	45.8	55.7	1.5	2.0	4.9				
	管理職	14.1	23.4	31.3	18.8	50.0	37.5	1.6	1.6	6.3				
	自由業	13.6	22.7	36.4	31.8	27.3	27.3	0.0	0.0	13.6				
	主婦・主夫	18.8	25.5	24.8	24.2	45.6	36.2	2.0	2.0	6.0				
	学生	13.8	33.6	30.2	6.9	46.6	47.4	0.9	0.9	5.2				
	無職	13.2	24.9	35.4	15.3	29.1	32.3	4.8	2.1	16.4				
	その他	12.4	20.6	28.2	16.5	44.1	54.1	0.6	0.6	5.9				
広域市町村圏別	高知市	11.8	23.5	28.2	16.6	51.7	42.8	1.4	1.4	6.1				
	安芸広域圏	6.1	21.9	28.1	25.4	33.3	52.6	3.5	0.0	6.1				
	南国・香美広域圏	13.1	27.5	27.1	13.5	46.7	45.9	2.2	1.3	6.6				
	嶺北広域圏	5.9	26.5	32.4	17.6	38.2	44.1	2.9	0.0	5.9				
	仁淀川広域圏	11.1	28.6	28.6	19.8	48.4	46.8	1.6	0.8	2.4				
	高吾北広域圏	17.6	13.7	31.4	11.8	47.1	41.2	0.0	3.9	13.7				
	高幡広域圏	16.3	27.6	31.7	12.2	46.3	42.3	0.8	1.6	6.5				
	幡多広域圏	13.9	28.9	32.3	10.0	38.8	46.3	1.0	1.5	8.0				

【問 24×問 25 のクロス分析】

「長期の治療が必要になった場合、どのような医療を選択しますか。」という質問への回答に対し、「どのような条件や環境を整えば在宅医療を選択しますか。」について見てみると、どのような医療を選択するかに関わらず、「家族の身体的・時間的な負担が大きくなる」が高く、「その他」、「わからない」では「経済的な負担が少ない」が高くなっている。

《問 24×問 25 のクロス分析》

(単位：%)

		問 25								
		在宅での医療や介護について、いつでも相談できる先がある	急に病状が悪化した場合に、すぐに往診してくれる医師や看護師がいる	急に病状が悪化した場合に、すぐに入院できる医療機関がある	家族が急な病状や用事で看護を受けにくくなったときに、代わりに看護を引き受けてくれる施設がある	家族が急な病状や用事で看護できない	家族の身体的・時間的な負担が大きくなる	経済的な負担が少ない	現状でも特に問題がなく、在宅医療を受けられる	その他
問 24	自宅で暮らしながら、訪問診療や訪問看護などにより在宅医療を受ける	20.5	35.0	29.7	16.3	43.1	41.5	1.6	0.4	2.7
	家族などの介護を受けて病院に通院する	13.9	36.8	31.4	12.6	44.8	42.6	1.3	0.4	4.0
	特別養護老人ホームなどの介護施設に入所して療養する	7.5	12.8	32.3	24.8	53.4	37.6	0.8	4.5	3.0
	病院に入院して診療を受ける	7.8	22.4	36.0	17.0	48.0	44.4	2.2	1.4	5.8
	その他	5.0	0.0	5.0	15.0	45.0	50.0	5.0	25.0	5.0
	わからない	8.6	12.4	13.9	10.9	50.8	56.8	1.1	0.4	19.5

問 26 あなたや家族の方が在宅医療を選択する場合、どこに相談しますか。（2つまで○印）

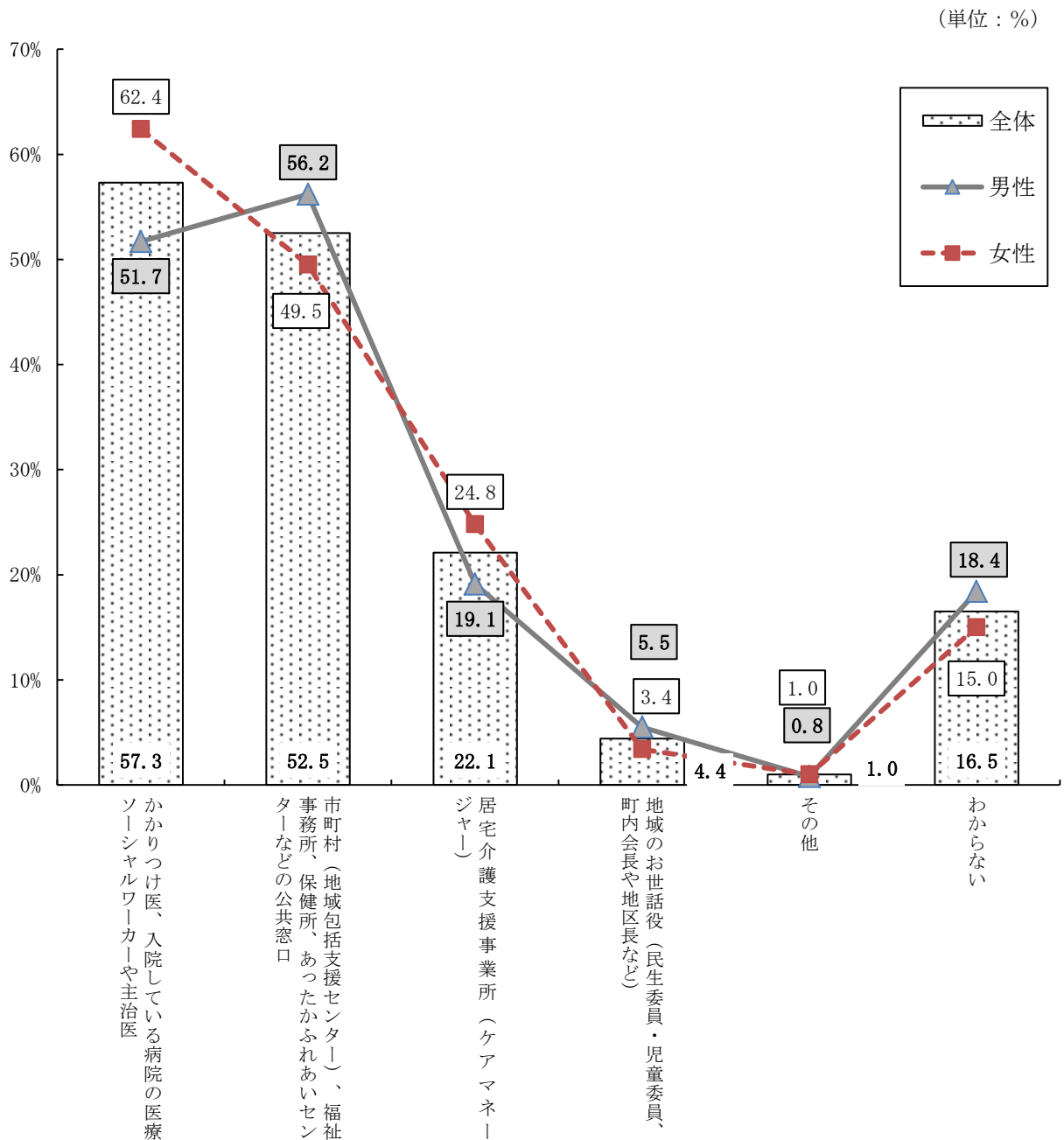
【総合】 「かかりつけ医、入院している病院の医療ソーシャルワーカーや主治医」が57.3%で1位になっている。

次いで「市町村（地域包括支援センター）、福祉事務所、保健所、あったかふれあいセンターなどの公共窓口」が52.5%、「居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）」が22.1%と続いている。

【性別】

男性では「市町村（地域包括支援センター）、福祉事務所、保健所、あったかふれあいセンターなどの公共窓口」が、女性では「かかりつけ医、入院している病院の医療ソーシャルワーカーや主治医」が1位になっている。

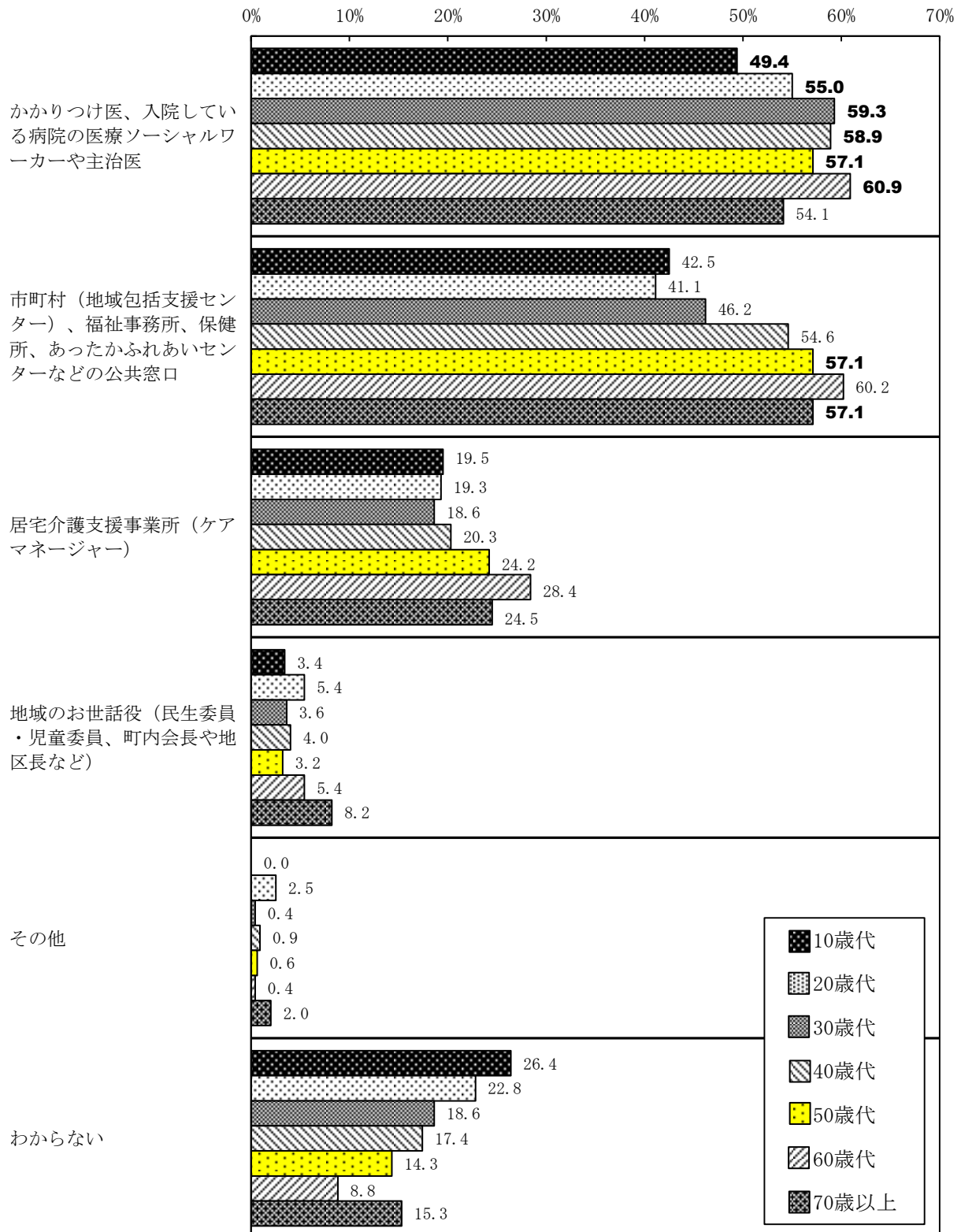
《総合・性別》



【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「かかりつけ医、入院している病院の医療ソーシャルワーカーや主治医」が、50歳代、70歳以上では「市町村（地域包括支援センター）、福祉事務所、保健所、あったかふれあいセンターなどの公共窓口」が1位になっている。（50歳代では複数の項目が同率で1位になっている。）

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属 性		項 目	市町村（地域包括支援センター）、福祉事務所、保健所、あったかふれあいセンターなどの公共窓口	かかりつけ医、入院している病院の医療ソーシャルワーカーや主治医	地域のお世話役（民生委員・児童委員、町内会長や地区長など）	居宅介護支援事業所（ケアマネージャー）	その他	わからない
職業別	農林業	68.0	45.4	5.2	27.8	0.0	15.5	
	漁業	77.8	55.6	0.0	33.3	0.0	0.0	
	商工サービス業自営	44.9	56.5	4.3	23.2	0.0	20.3	
	事務職	55.5	61.9	1.4	21.6	0.5	10.6	
	技術職	52.5	61.0	5.3	19.1	1.4	13.8	
	労務職	52.2	49.3	6.4	23.2	0.5	17.7	
	管理職	43.8	59.4	4.7	25.0	3.1	18.8	
	自由業	45.5	63.6	4.5	36.4	0.0	13.6	
	主婦・主夫	49.7	66.4	4.7	25.5	2.0	12.8	
	学生	40.5	50.0	3.4	19.8	0.0	28.4	
	無職	58.2	59.3	3.2	21.2	0.5	19.0	
	その他	52.4	60.0	5.9	20.0	0.6	18.2	
広域市町村圏別	高知市	46.9	63.0	3.1	22.8	0.8	16.3	
	安芸広域圏	64.9	59.6	3.5	21.1	0.0	9.6	
	南国・香美広域圏	50.7	57.2	3.5	18.8	0.9	21.4	
	嶺北広域圏	67.6	52.9	14.7	14.7	0.0	14.7	
	仁淀川広域圏	60.3	55.6	1.6	25.4	0.8	12.7	
	高吾北広域圏	56.9	49.0	11.8	27.5	0.0	11.8	
	高幡広域圏	60.2	49.6	7.3	22.8	1.6	18.7	
	幡多広域圏	55.7	48.3	7.0	22.4	1.0	17.9	

問 27 あなたは日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。(1つだけ○印)

【総合】 週に1回以上飲む人の割合が42.5%となっている。

そのうち「毎日飲む」が20.0%、「週に4～5回」が8.3%、「週に2～3回」が7.5%、「週に1回程度」が6.7%となっている。

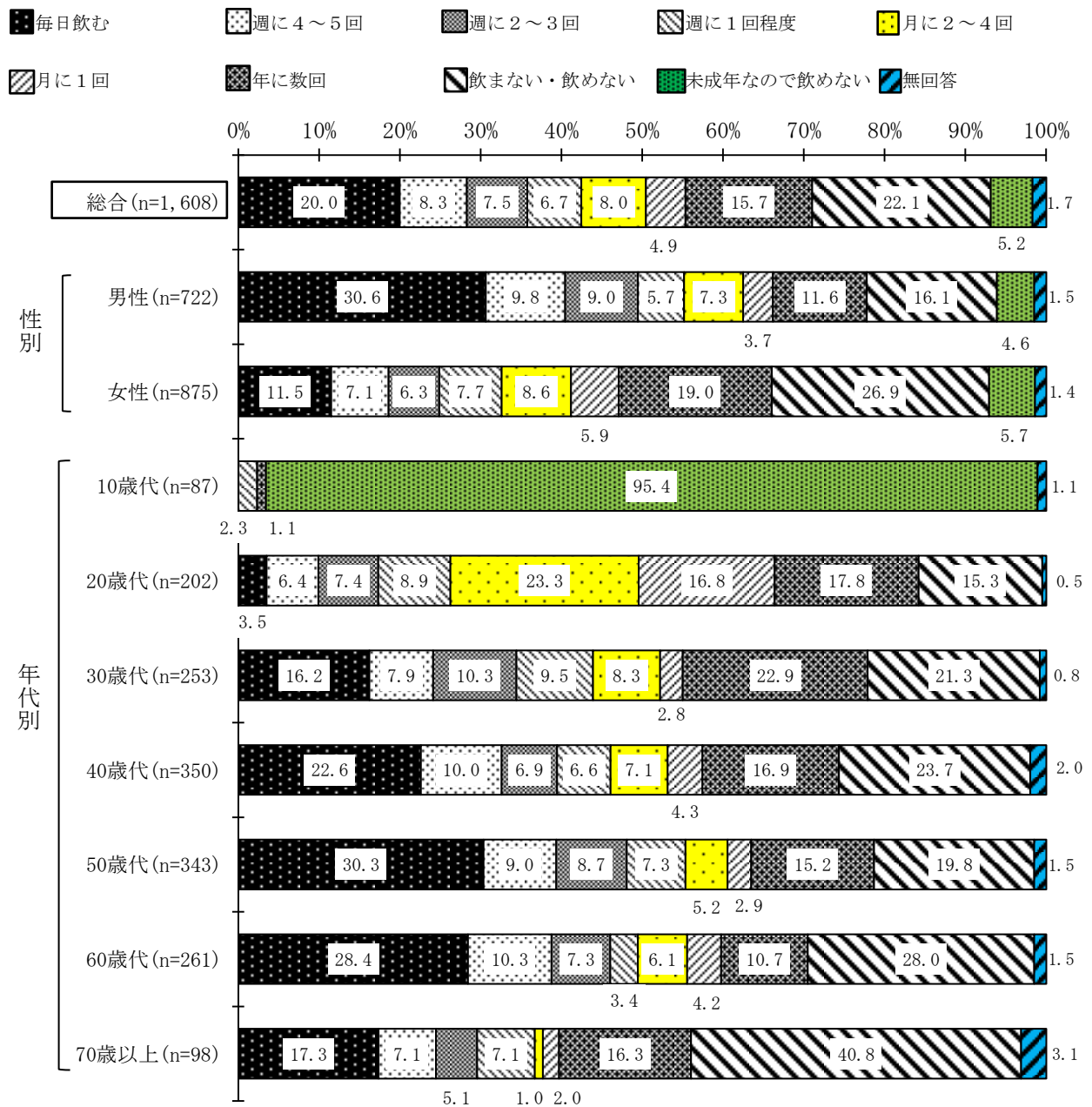
【性別】

男性では「毎日飲む」が、女性では「飲まない・飲めない」が最も高くなっている。「毎日飲む」では男性が女性よりも19.1ポイント高くなっている。

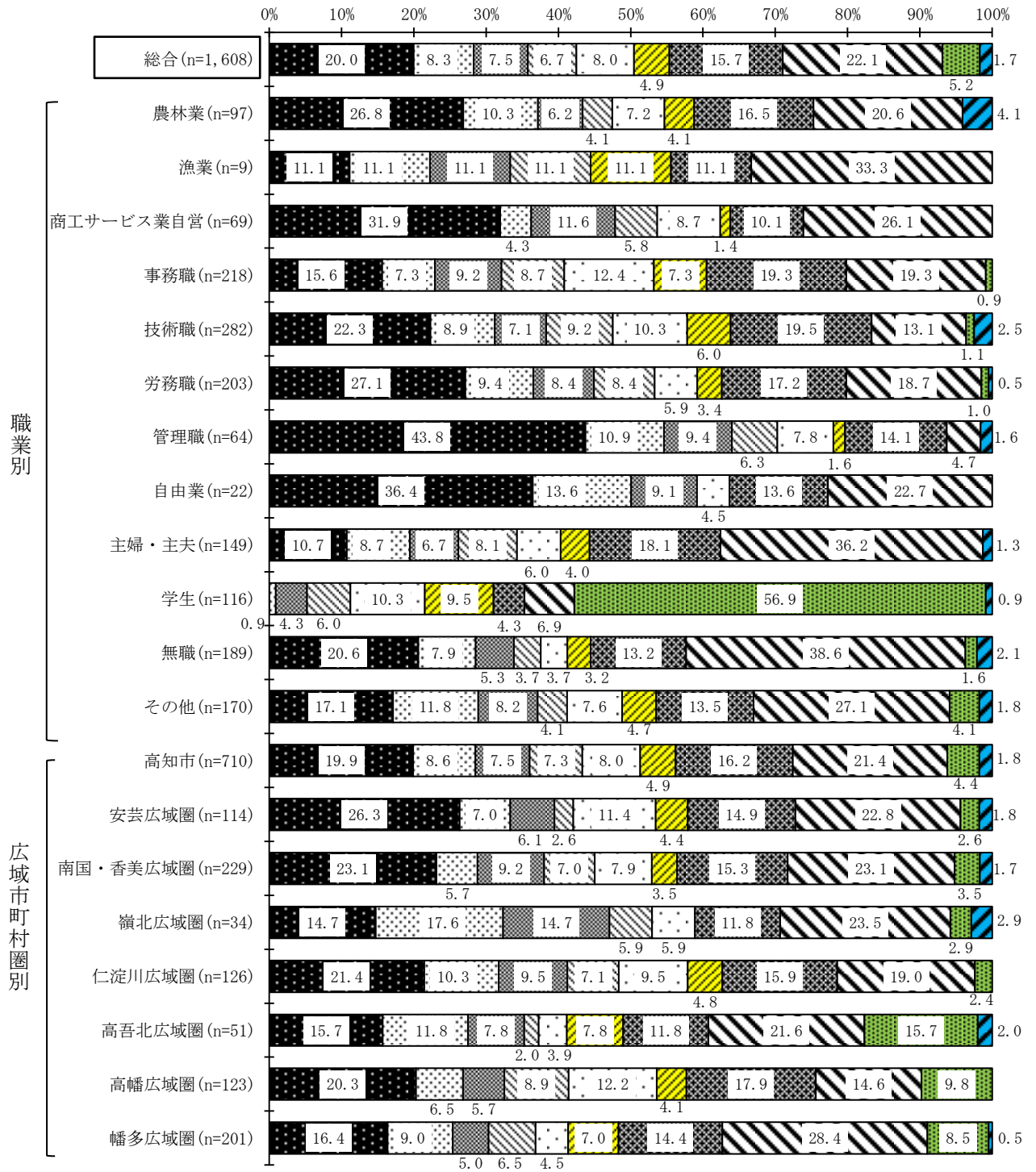
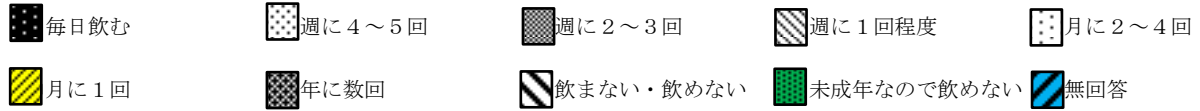
【年代別】

「毎日飲む」が50歳代では30.3%、60歳代では28.4%と、他の年代よりも高くなっている。

《総合・性別・年代別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 27 副問 1 (問 27 で「1・2・3・4・5・6・7」を選んだ方のみお答えください。)
 飲酒するときにはどのような理由で飲酒することが多いですか。(当てはまるものすべてに○印)

【総合】 「飲み会や宴会のため」が42.0%で1位になっている。

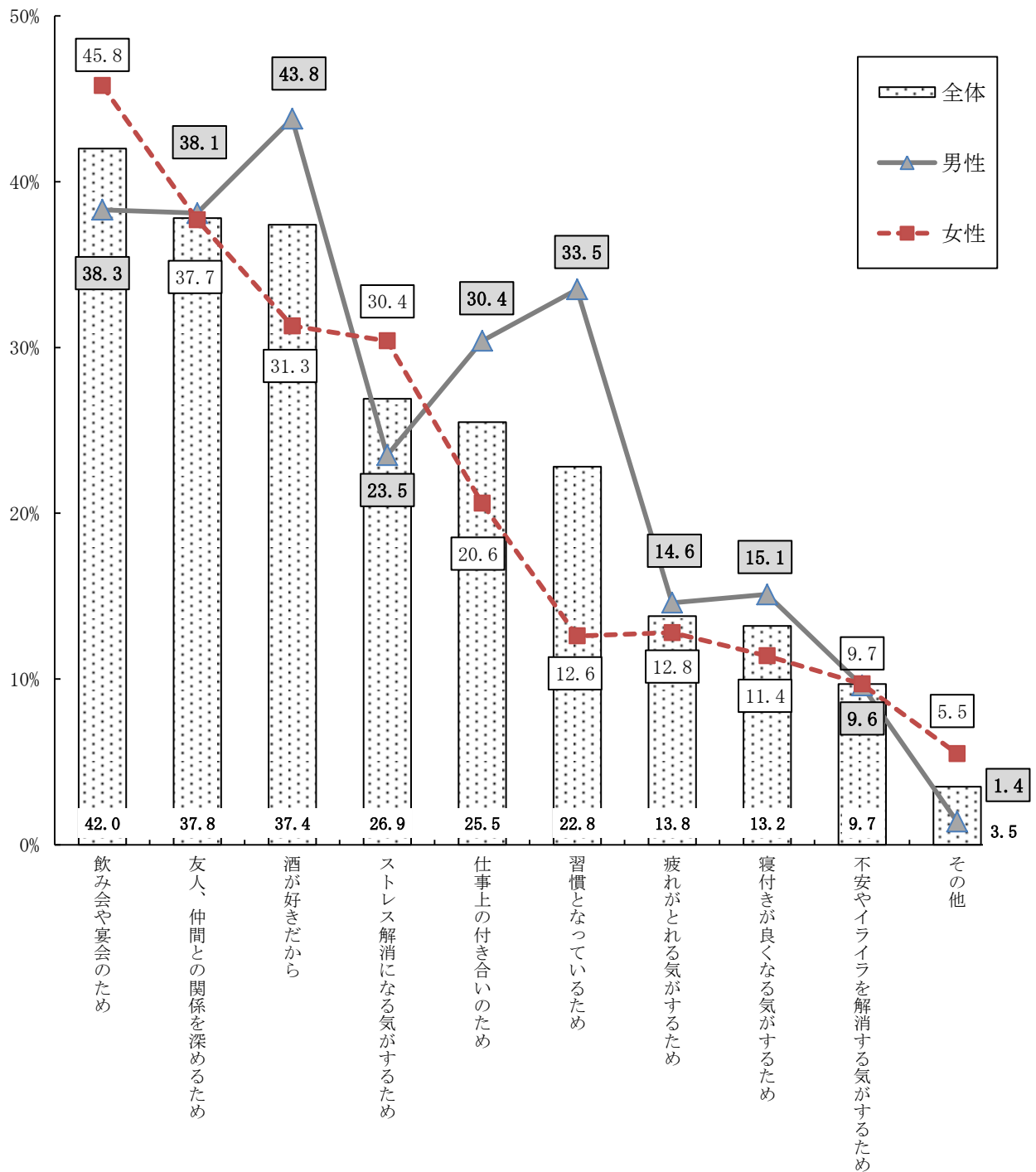
次いで「友人、仲間との関係を深めるため」が37.8%、「酒が好きだから」が37.4%と続いている。

【性別】

男性では「酒が好きだから」が、女性では「飲み会や宴会のため」が1位になっている。

《総合・性別》

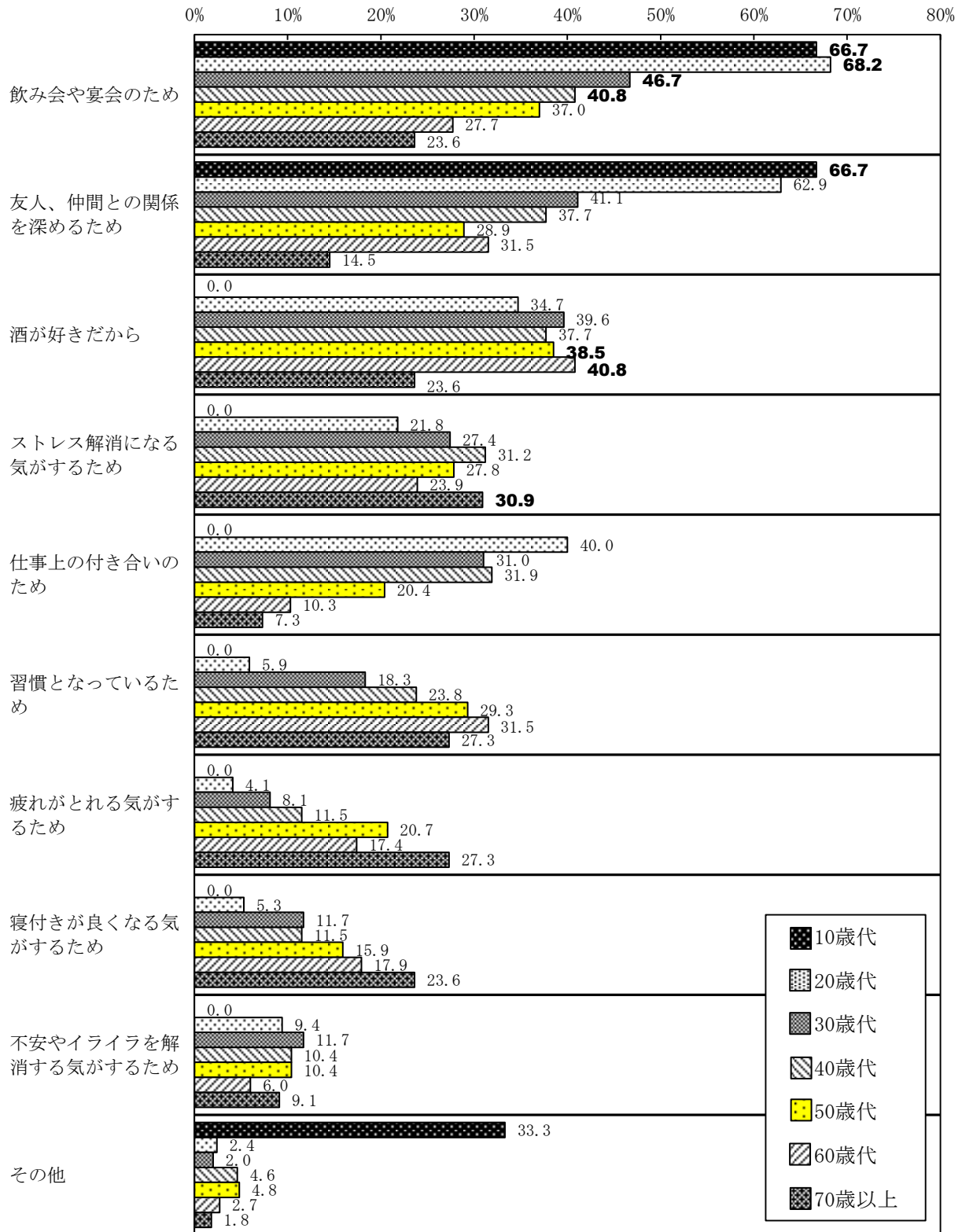
(単位：%)



【年代別】

10歳代、20歳代、30歳代、40歳代では「飲み会や宴会のため」が、10歳代ではこれと同率で「友人、仲間との関係を深めるため」が、50歳代、60歳代では「酒が好きだから」が、70歳以上では「ストレス解消になる気がするため」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		酒が好きだから	飲み会や宴会のため	友人、仲間との関係を深めるため	仕事上の付き合いのため	習慣となっているため	疲れがとれる気がするため	寝付きが良くなる気がするため	ストレス解消になる気がするため	不安やイライラを解消する気がするため	その他
職業別	農林業	38.4	42.5	42.5	21.9	27.4	27.4	15.1	19.2	6.8	5.5
	漁業	16.7	50.0	50.0	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0
	商工サービス業自営	43.1	29.4	37.3	19.6	33.3	17.6	23.5	21.6	13.7	0.0
	事務職	36.8	51.7	42.5	34.5	13.2	5.7	7.5	19.5	5.7	5.2
	技術職	38.3	50.2	44.7	33.2	22.1	12.3	12.8	33.2	11.1	2.6
	労務職	37.7	35.8	33.3	27.8	32.7	17.9	16.7	32.1	11.1	1.2
	管理職	40.0	41.7	30.0	46.7	36.7	15.0	11.7	26.7	10.0	0.0
	自由業	52.9	52.9	41.2	41.2	23.5	23.5	29.4	35.3	11.8	0.0
	主婦・主夫	31.2	28.0	32.3	5.4	15.1	15.1	17.2	30.1	12.9	6.5
	学生	29.3	65.9	70.7	7.3	0.0	2.4	0.0	22.0	7.3	0.0
	無職	45.0	24.8	22.9	7.3	29.4	12.8	15.6	19.3	9.2	3.7
その他	32.5	43.9	31.6	23.7	20.2	13.2	9.6	32.5	9.6	7.9	
広域市町村圏別	高知市	39.3	44.7	38.9	28.0	20.8	12.8	12.3	27.6	9.7	3.9
	安芸広域圏	31.3	38.6	42.2	22.9	31.3	10.8	19.3	33.7	12.0	2.4
	南国・香美広域圏	31.1	37.8	36.6	20.1	25.0	16.5	11.6	29.3	10.4	1.2
	嶺北広域圏	41.7	37.5	33.3	4.2	29.2	25.0	16.7	37.5	8.3	4.2
	仁淀川広域圏	40.4	41.4	37.4	25.3	17.2	14.1	11.1	27.3	7.1	3.0
	高吾北広域圏	29.0	41.9	32.3	16.1	38.7	12.9	16.1	16.1	12.9	3.2
	高幡広域圏	40.9	45.2	39.8	33.3	25.8	14.0	12.9	22.6	9.7	7.5
	幡多広域圏	39.7	37.3	34.9	24.6	21.4	13.5	15.9	22.2	7.9	2.4

【問 27×問 27 副問 1 のクロス分析】

「日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。」という質問への回答に対し、「飲酒するときにはどのような理由で飲酒することが多いですか。」について見てみると、「毎日飲む」、「週に4～5回」、「週に2～3回」では「酒が好きだから」が、「週に1回程度」では「友人、仲間との関係を深めるため」が、「月に2～4回」、「月に1回」、「年に数回」では「飲み会や宴会のため」が1位になっている。

《問 27×問 27 副問 1 のクロス分析》

(単位：%)

		問 27 副問 1									
		酒が好きだから	飲み会や宴会のため	友人、仲間との関係を深めるため	仕事上の付き合いのため	習慣となっているため	疲れがとれる気がするため	寝付きが良くなる気がするため	ストレス解消になる気がするため	不安やイライラを解消する気がするため	その他
問 27	毎日飲む	65.2	17.4	19.3	13.7	58.7	18.6	28.0	33.2	15.8	2.2
	週に4～5回	62.7	23.1	28.4	21.6	36.6	23.9	11.9	35.8	9.7	3.7
	週に2～3回	48.3	38.3	32.5	20.8	15.8	19.2	12.5	42.5	14.2	4.2
	週に1回程度	23.1	42.6	45.4	19.4	1.9	15.7	8.3	33.3	7.4	6.5
	月に2～4回	22.7	58.6	53.9	35.9	0.8	10.9	6.3	23.4	7.8	4.7
	月に1回	11.4	72.2	55.7	35.4	1.3	8.9	6.3	13.9	3.8	3.8
	年に数回	5.2	67.1	52.0	38.9	0.0	2.0	3.2	9.9	3.6	2.8
	飲まない・飲めない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	未成年なので飲めない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 27 副問 2 (副問 1 を答えた方のみお答えください。)

飲酒について、心がけていることはありますか。(当てはまるものすべてに○印)

【総合】 「飲酒運転をしない、させない」が 60.5% で 1 位になっている。

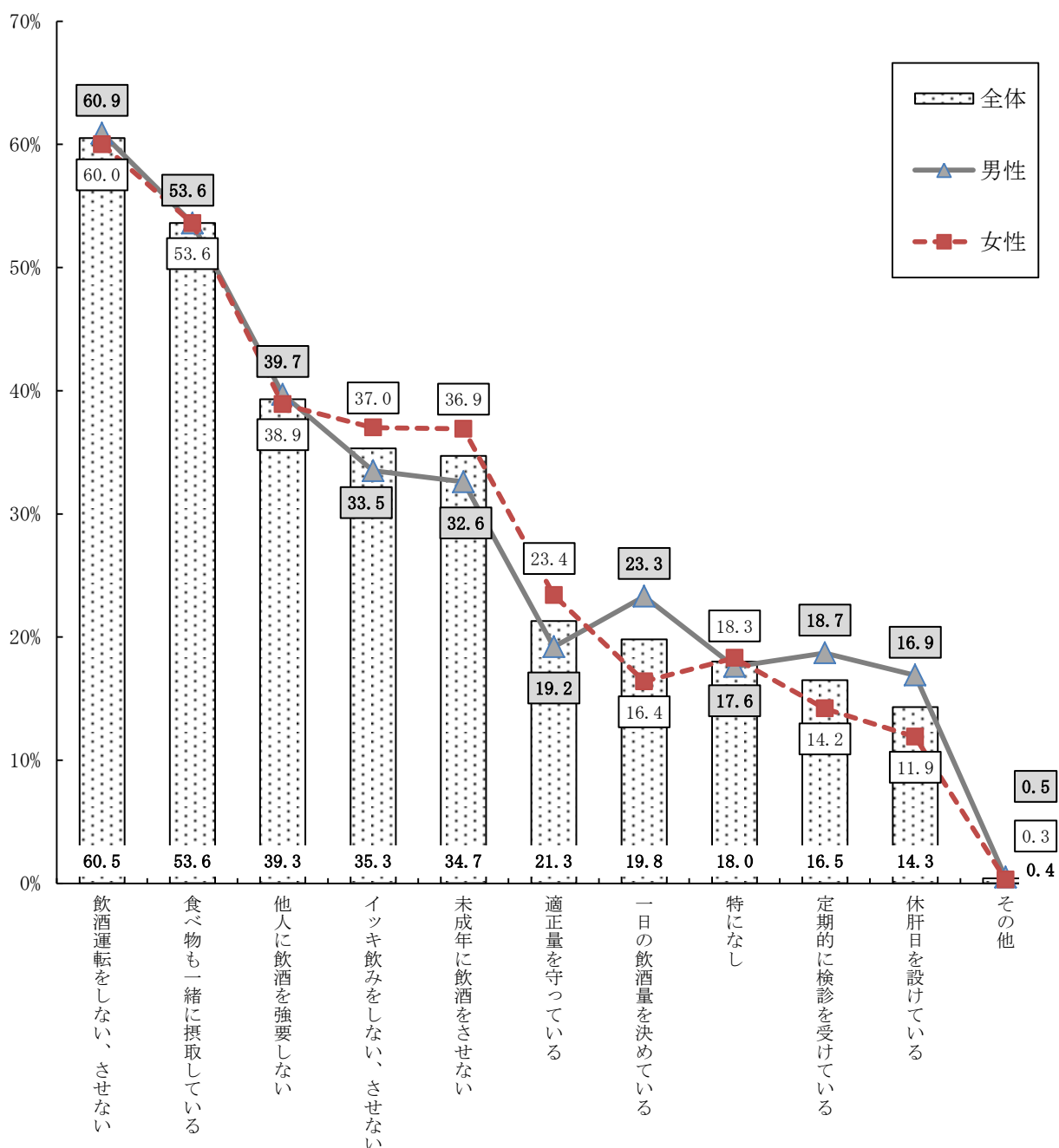
次いで「食べ物と一緒に摂取している」が 53.6%、「他人に飲酒を強要しない」が 39.3%と続いている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

《総合・性別》

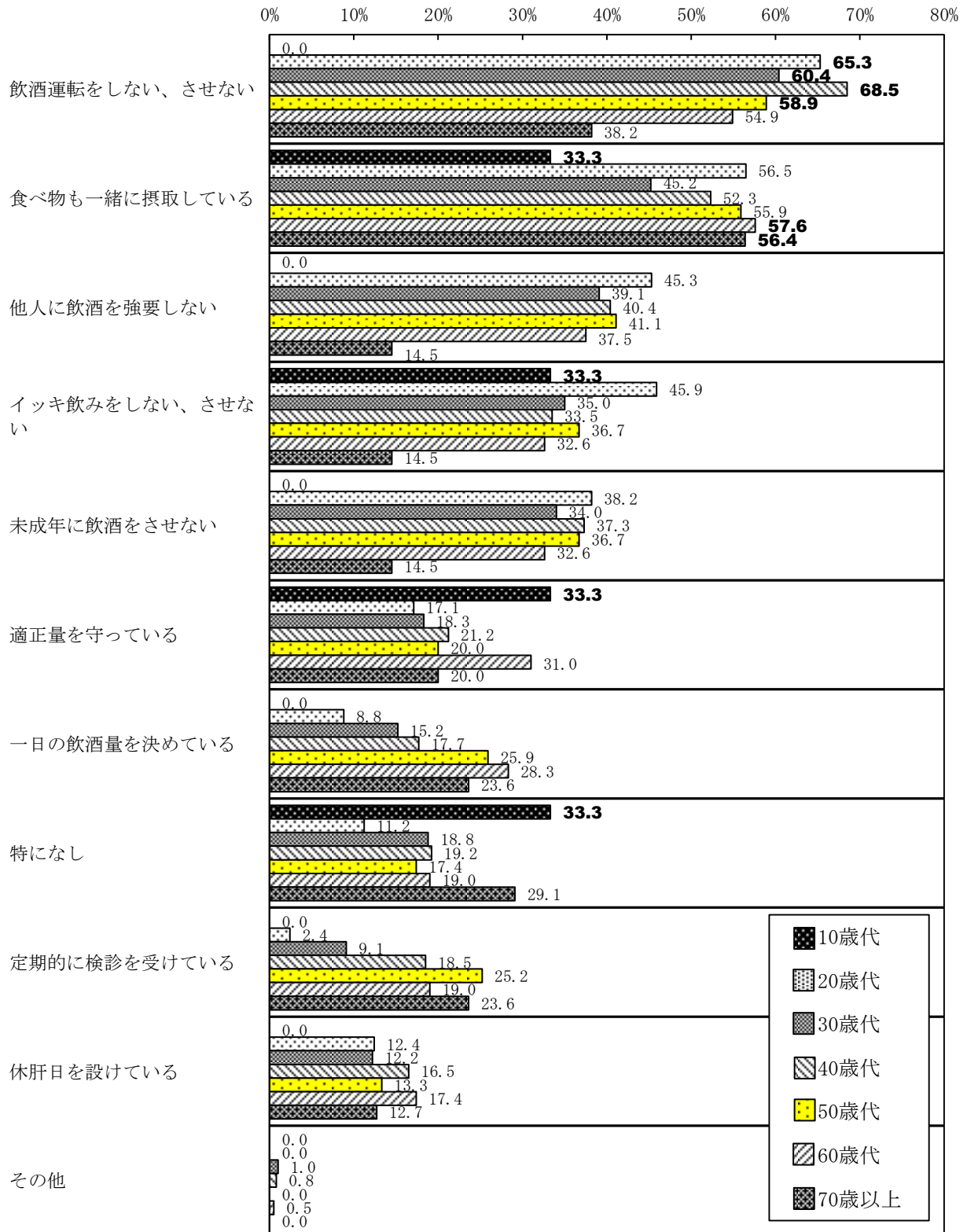
(単位：%)



【年代別】

20歳代、30歳代、40歳代、50歳代では「飲酒運転をしない、させない」が、60歳代、70歳以上では「食べ物と一緒に摂取している」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		特になし	休肝日を設けている	適正量を守っている	一日の飲酒量を決めている	食べ物と一緒に摂取している	定期的に検診を受けている	他人に飲酒を強要しない	未成年に飲酒をさせない	イッキ飲みをしない、させない	飲酒運転をしない、させない	その他
職業別	農林業	19.2	20.5	23.3	24.7	47.9	20.5	34.2	31.5	31.5	58.9	0.0
	漁業	0.0	16.7	16.7	16.7	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7	66.7	0.0
	商工サービス業自営	29.4	17.6	15.7	21.6	51.0	31.4	39.2	27.5	29.4	64.7	2.0
	事務職	14.9	12.1	25.9	17.8	56.3	10.3	46.6	43.1	38.5	64.4	1.1
	技術職	17.4	16.2	15.7	20.4	51.1	19.1	41.7	36.6	40.4	63.0	0.0
	労務職	14.2	14.2	21.6	16.7	52.5	12.3	36.4	33.3	31.5	62.3	0.0
	管理職	21.7	13.3	21.7	23.3	53.3	28.3	56.7	41.7	43.3	71.7	0.0
	自由業	17.6	5.9	29.4	11.8	52.9	29.4	29.4	35.3	23.5	41.2	0.0
	主婦・主夫	19.4	14.0	34.4	17.2	51.6	15.1	43.0	39.8	37.6	57.0	1.1
	学生	7.3	2.4	12.2	7.3	70.7	2.4	36.6	31.7	43.9	58.5	0.0
	無職	27.5	13.8	25.7	27.5	56.0	16.5	32.1	22.9	25.7	46.8	0.0
	その他	14.9	16.7	14.9	21.9	57.0	14.9	29.8	32.5	34.2	60.5	0.9
広域市町村圏別	高知市	17.7	15.2	23.3	19.3	56.6	18.1	42.6	37.5	39.1	61.7	0.6
	安芸広域圏	15.7	10.8	20.5	27.7	53.0	21.7	34.9	31.3	31.3	57.8	0.0
	南国・香美広域圏	17.1	12.2	18.3	16.5	48.8	14.0	34.1	31.1	33.5	62.2	0.6
	嶺北広域圏	16.7	12.5	16.7	16.7	50.0	4.2	29.2	20.8	20.8	58.3	0.0
	仁淀川広域圏	21.2	16.2	14.1	15.2	48.5	10.1	35.4	31.3	32.3	59.6	0.0
	高吾北広域圏	12.9	12.9	22.6	25.8	58.1	32.3	29.0	35.5	41.9	64.5	3.2
	高幡広域圏	22.6	11.8	24.7	20.4	48.4	17.2	40.9	39.8	35.5	58.1	0.0
幡多広域圏	16.7	18.3	21.4	24.6	56.3	12.7	42.1	31.7	28.6	57.9	0.0	

【問 27×問 27 副問 2 のクロス分析】

「日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。」という質問への回答に対し、「飲酒について、心がけていることはありますか。」について見てみると、お酒を飲む頻度に関わらず、「飲酒運転をしない、させない」が1位になっている。

《問 27×問 27 副問 2 のクロス分析》

(単位：%)

		問 27 副問 2											
		特になし	休肝日を設けている	適正量を守っている	一日の飲酒量を決めている	食べ物と一緒に摂取している	定期的に検診を受けている	他人に飲酒を強要しない	未成年に飲酒をさせない	イッキ飲みをしない、させない	飲酒運転をしない、させない	その他	
問 27	毎日飲む	22.7	9.9	22.0	36.3	56.8	26.4	41.3	36.0	38.8	63.4	0.0	
	週に4～5回	14.2	42.5	28.4	33.6	61.2	26.1	43.3	43.3	39.6	65.7	0.7	
	週に2～3回	9.2	39.2	22.5	18.3	58.3	20.0	35.0	35.0	29.2	63.3	0.0	
	週に1回程度	13.0	8.3	20.4	9.3	50.9	9.3	38.9	36.1	29.6	55.6	0.9	
	月に2～4回	13.3	3.1	21.1	11.7	54.7	10.2	35.9	28.1	34.4	64.8	0.8	
	月に1回	13.9	10.1	21.5	7.6	57.0	11.4	45.6	41.8	46.8	68.4	0.0	
	年に数回	24.2	2.8	16.7	4.4	42.9	5.2	36.5	29.0	31.0	50.0	0.8	
	飲まない・飲めない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	未成年なので飲めない	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

問 28 アルコールが体に及ぼす影響について、次のことを知っていますか。

(当てはまるものすべてに○印)

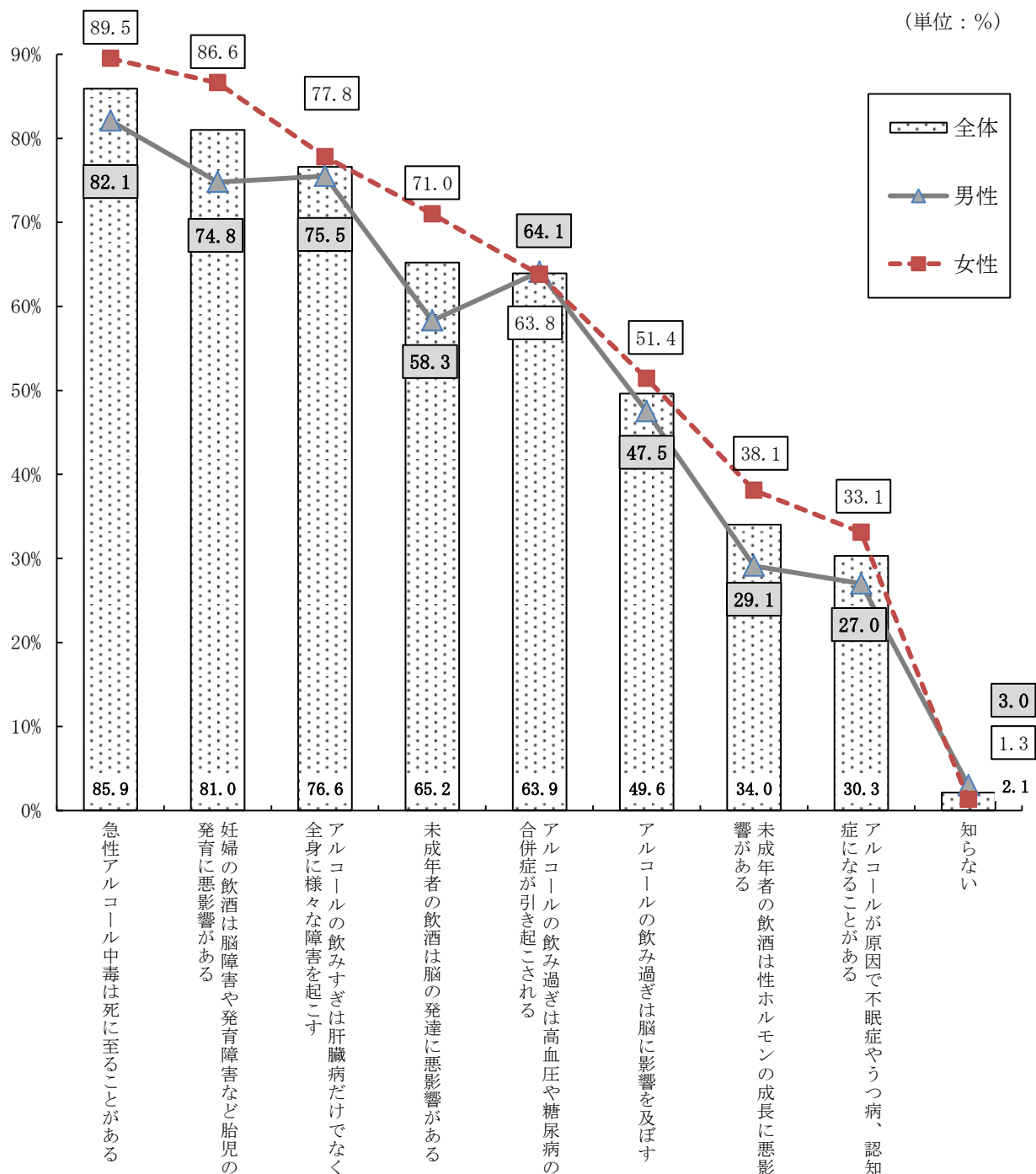
【総合】 「アルコールが原因で不眠症やうつ病、認知症になることがある」が 30.3%で認知度が最も低くなっている。

次いで「未成年の飲酒は性ホルモンの成長に悪影響がある」が 34.0%、「アルコールの飲み過ぎは脳に影響を及ぼす」が 49.6%と認知度が低くなっている。

【性別】

ほぼすべての項目で、女性より男性の認知度が低くなっている。

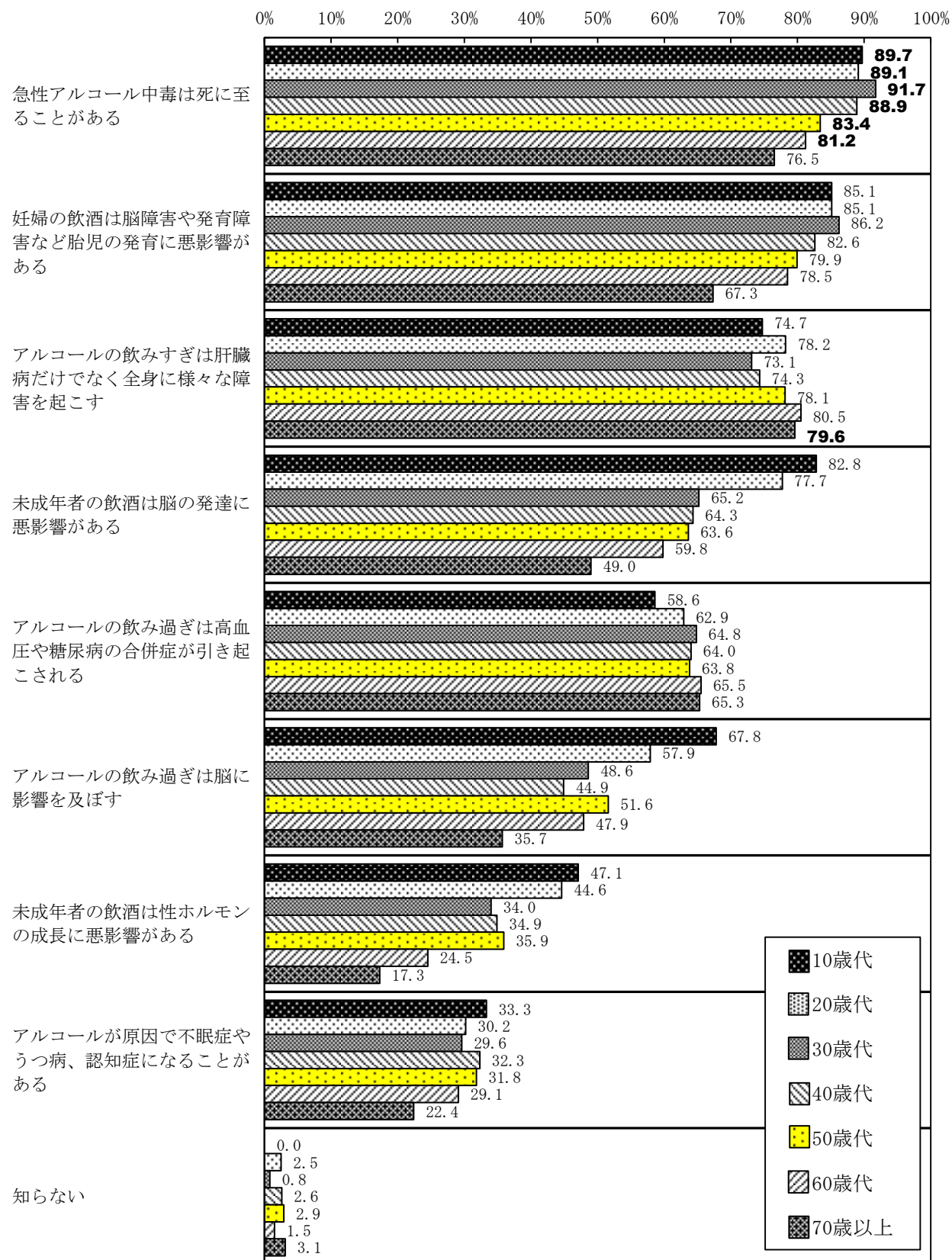
《総合・性別》



【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「急性アルコール中毒は死に至ることがある」が、70歳以上では「アルコールの飲みすぎは肝臓病だけでなく全身に様々な障害を起こす」が1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		悪影響がある 未成年者の飲酒は脳の発達に	未成年者の飲酒は性ホルモンの成長に悪影響がある	妊婦の飲酒は脳障害や発育障害など胎児の発育に悪影響がある	アルコールの飲みすぎは肝臓病だけでなく全身に様々な障害を起こす	アルコールの飲み過ぎは高血圧や糖尿病の合併症が引き起こされる	アルコールの飲み過ぎは脳に影響を及ぼす	アルコールが原因で不眠症やうつ病、認知症になることがある	急性アルコール中毒は死に至ることがある	知らない
職業別	農林業	61.9	24.7	81.4	81.4	73.2	44.3	23.7	76.3	1.0
	漁業	77.8	22.2	88.9	66.7	55.6	55.6	22.2	88.9	11.1
	商工サービス業自営	60.9	29.0	72.5	68.1	53.6	44.9	21.7	85.5	1.4
	事務職	65.6	31.7	86.7	80.7	68.3	49.1	30.7	91.7	0.9
	技術職	74.5	45.0	87.6	81.9	69.9	62.4	39.4	88.7	1.1
	労務職	59.1	28.1	74.9	68.0	61.1	42.4	25.6	83.7	3.9
	管理職	60.9	31.3	78.1	78.1	59.4	53.1	32.8	93.8	3.1
	自由業	59.1	36.4	77.3	72.7	68.2	45.5	50.0	81.8	0.0
	主婦・主夫	67.1	34.2	86.6	79.9	62.4	49.0	32.9	88.6	1.3
	学生	82.8	46.6	81.9	78.4	59.5	64.7	30.2	91.4	0.9
	無職	55.6	28.0	75.7	76.2	64.6	43.4	25.9	77.8	4.2
	その他	62.9	34.1	80.0	72.9	55.9	41.2	29.4	86.5	1.8
広域市町村圏別	高知市	67.7	35.2	84.1	78.6	66.3	50.6	32.1	88.3	1.8
	安芸広域圏	57.9	30.7	85.1	72.8	56.1	44.7	22.8	82.5	1.8
	南国・香美広域圏	62.0	28.8	80.8	71.6	59.8	46.7	28.8	82.1	4.4
	嶺北広域圏	58.8	29.4	73.5	76.5	64.7	52.9	35.3	79.4	5.9
	仁淀川広域圏	62.7	33.3	74.6	77.8	64.3	49.2	24.6	87.3	1.6
	高吾北広域圏	72.5	37.3	78.4	82.4	74.5	62.7	43.1	84.3	0.0
	高幡広域圏	66.7	40.7	78.9	78.9	72.4	54.5	38.2	86.2	1.6
	幡多広域圏	66.2	34.3	79.1	75.1	55.7	47.3	25.4	86.6	1.0

【問 27×問 28 のクロス分析】

「日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。」という質問への回答に対し、「アルコールが体に及ぼす影響について、知っていますか。」について見てみると、お酒を飲む頻度に関わらず、「急性アルコール中毒は死に至ることがある」が、「週に4～5回」ではこれと同率で「妊婦の飲酒は脳障害や発育障害など胎児の発育に悪影響がある」が1位になっている。

《問 27×問 28 のクロス分析》

(単位：%)

		問 28								
		未成年者の飲酒は脳の発達に悪影響がある	未成年者の飲酒は性ホルモンの成長に悪影響がある	妊婦の飲酒は脳障害や発育障害など胎児の発育に悪影響がある	アルコールの飲みすぎは肝臓病だけでなく全身に様々な障害を起こす	アルコールの飲み過ぎは高血圧や糖尿病の合併症を引き起こされる	アルコールの飲み過ぎは脳に影響を及ぼす	アルコールが原因で不眠症やうつ病、認知症になることがある	急性アルコール中毒は死に至ることがある	知らない
問 27	毎日飲む	63.0	32.6	77.3	79.2	66.5	53.1	33.2	82.0	3.4
	週に4～5回	72.4	35.8	88.8	81.3	67.2	59.7	35.8	88.8	0.0
	週に2～3回	69.2	36.7	80.8	76.7	61.7	50.8	23.3	86.7	0.8
	週に1回程度	69.4	37.0	86.1	82.4	68.5	45.4	28.7	92.6	0.0
	月に2～4回	66.4	43.0	86.7	77.3	64.8	45.3	27.3	91.4	0.0
	月に1回	72.2	38.0	88.6	79.7	64.6	62.0	34.2	92.4	3.8
	年に数回	65.9	34.1	83.3	73.8	66.3	45.6	28.2	84.1	1.6
	飲まない・飲めない	56.1	25.9	74.9	73.2	59.4	41.7	29.3	85.1	3.9
	未成年なので飲めない	84.3	47.0	85.5	77.1	59.0	68.7	34.9	89.2	0.0

問 29 不適切な飲酒によって引き起こされる次のもので、あなたやご家族、ご友人、知人などが経験したことがあるものはどれですか。（当てはまるものすべてに○印）

【総合】 「特になし」が52.1%で1位になっている。

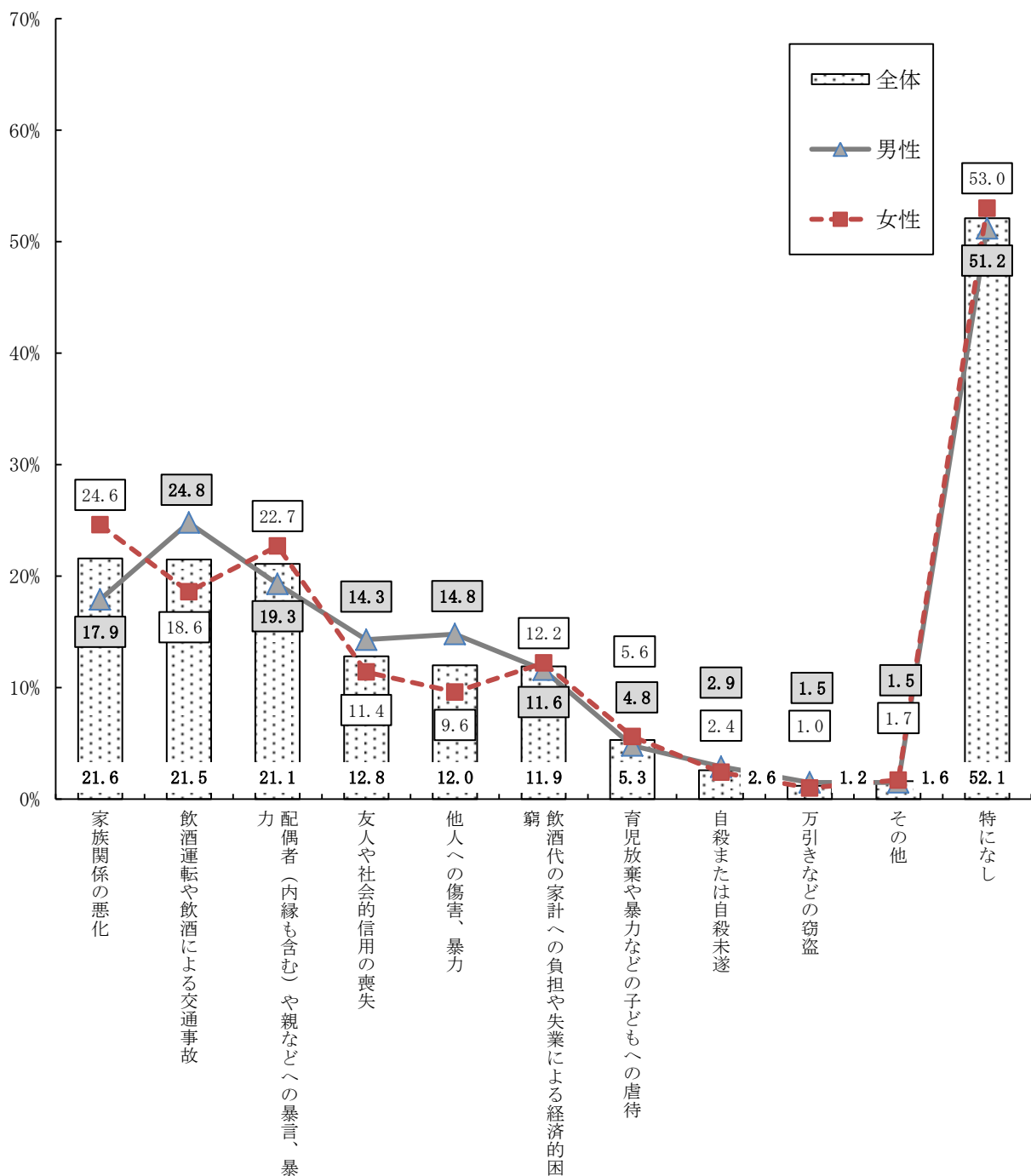
次いで「家族関係の悪化」が21.6%、「飲酒運転や飲酒による交通事故」が21.5%と続いている。

【性別】

男女とも「特になし」が最も高く、次いで男性では「飲酒運転や飲酒による交通事故」が、女性では「家族関係の悪化」が続いている。

《総合・性別》

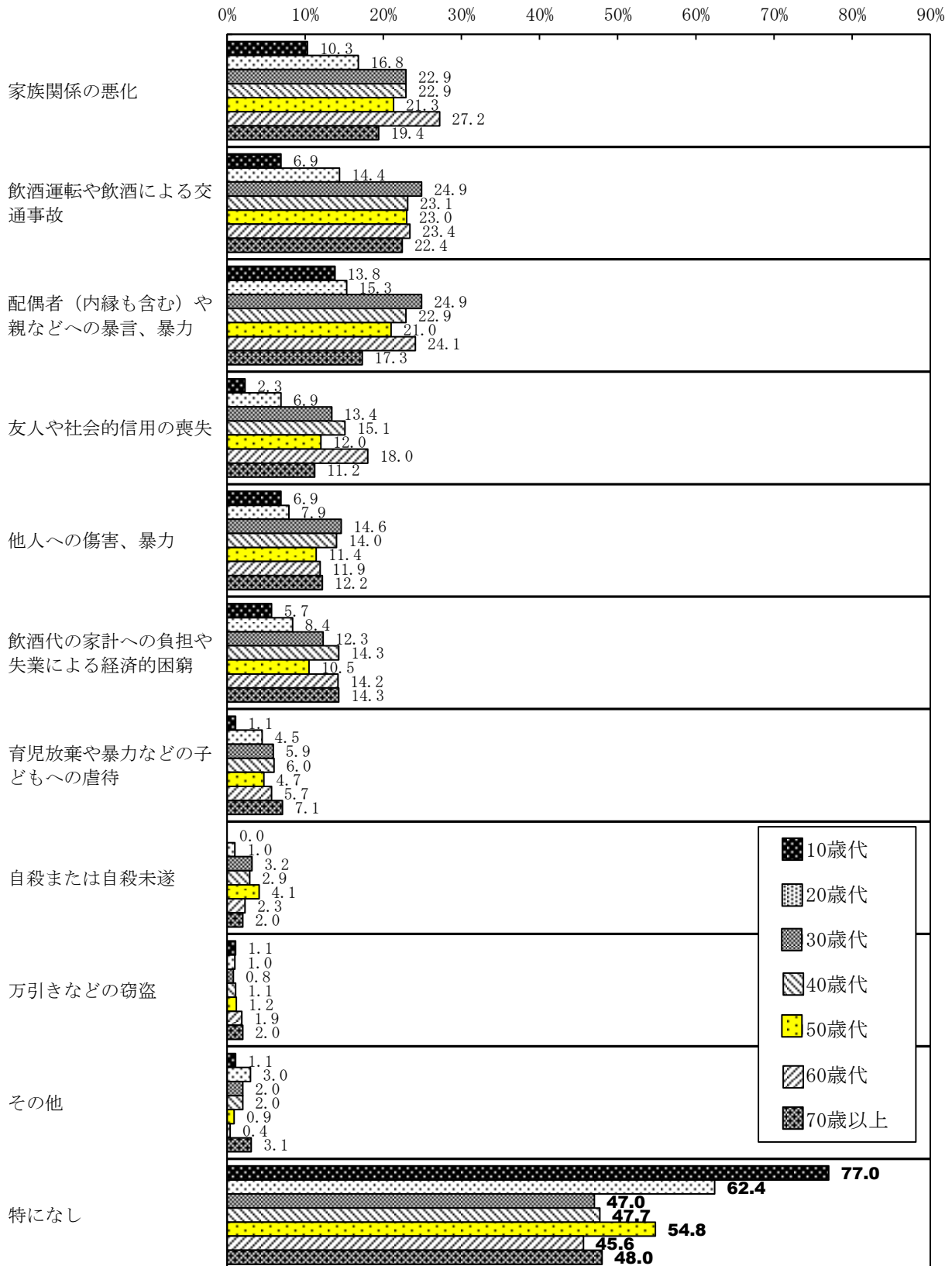
(単位：%)



【年代別】

すべての年代で「特になし」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目 属性		飲酒代の家計への負担や失業による経済的困窮	配偶者(内縁も含む)や親などへの暴言、暴力	育児放棄や暴力などの子どもへの虐待	故飲酒運転や飲酒による交通事故	万引きなどの窃盗	他人への傷害、暴力	家族関係の悪化	友人や社会的信用の喪失	自殺または自殺未遂	その他	特になし
職業別	農林業	16.5	18.6	6.2	32.0	1.0	17.5	17.5	18.6	4.1	2.1	41.2
	漁業	33.3	33.3	11.1	22.2	0.0	22.2	33.3	22.2	0.0	0.0	44.4
	商工サービス業自営	11.6	24.6	4.3	34.8	4.3	17.4	18.8	17.4	7.2	1.4	43.5
	事務職	10.6	18.3	6.4	22.5	0.9	14.7	22.9	12.4	2.8	1.8	56.4
	技術職	9.6	20.6	3.9	19.9	1.8	10.6	23.8	11.7	2.8	1.8	54.3
	労務職	12.8	22.2	4.4	21.2	2.0	14.8	18.2	11.3	1.0	3.0	50.7
	管理職	14.1	25.0	7.8	28.1	1.6	17.2	28.1	28.1	4.7	0.0	42.2
	自由業	9.1	22.7	0.0	18.2	0.0	0.0	36.4	13.6	0.0	0.0	40.9
	主婦・主夫	16.1	26.2	8.1	18.1	0.7	8.7	33.6	14.1	4.0	2.0	44.3
	学生	5.2	12.1	2.6	8.6	0.0	5.2	10.3	7.8	0.9	0.0	76.7
	無職	11.1	21.2	6.3	19.6	1.6	11.6	20.1	10.6	1.6	1.1	52.4
	その他	15.3	24.7	4.7	22.4	0.0	9.4	17.1	10.0	2.4	1.2	50.6
広域市町村圏別	高知市	10.6	20.6	3.8	17.6	1.1	11.4	21.4	12.7	2.7	1.5	53.1
	安芸広域圏	14.0	20.2	7.0	21.1	2.6	11.4	19.3	10.5	3.5	1.8	57.0
	南国・香美広域圏	10.9	21.4	6.1	22.3	0.9	11.8	23.6	11.8	1.7	1.7	52.4
	嶺北広域圏	20.6	23.5	2.9	35.3	0.0	14.7	17.6	23.5	2.9	0.0	52.9
	仁淀川広域圏	10.3	17.5	4.8	19.8	0.8	9.5	15.9	13.5	1.6	1.6	55.6
	高吾北広域圏	9.8	23.5	2.0	11.8	0.0	13.7	11.8	11.8	0.0	2.0	56.9
	高幡広域圏	17.1	19.5	7.3	29.3	1.6	16.3	27.6	12.2	3.3	4.1	46.3
	幡多広域圏	13.4	24.9	9.0	28.4	2.0	11.9	23.9	13.9	3.5	0.5	47.3

問 30 アルコール依存症について、次のことを知っていますか。（当てはまるものすべてに○印）

【総合】 「お酒に強い人ほどなりやすい」が13.4%で認知度が最も低くなっている。

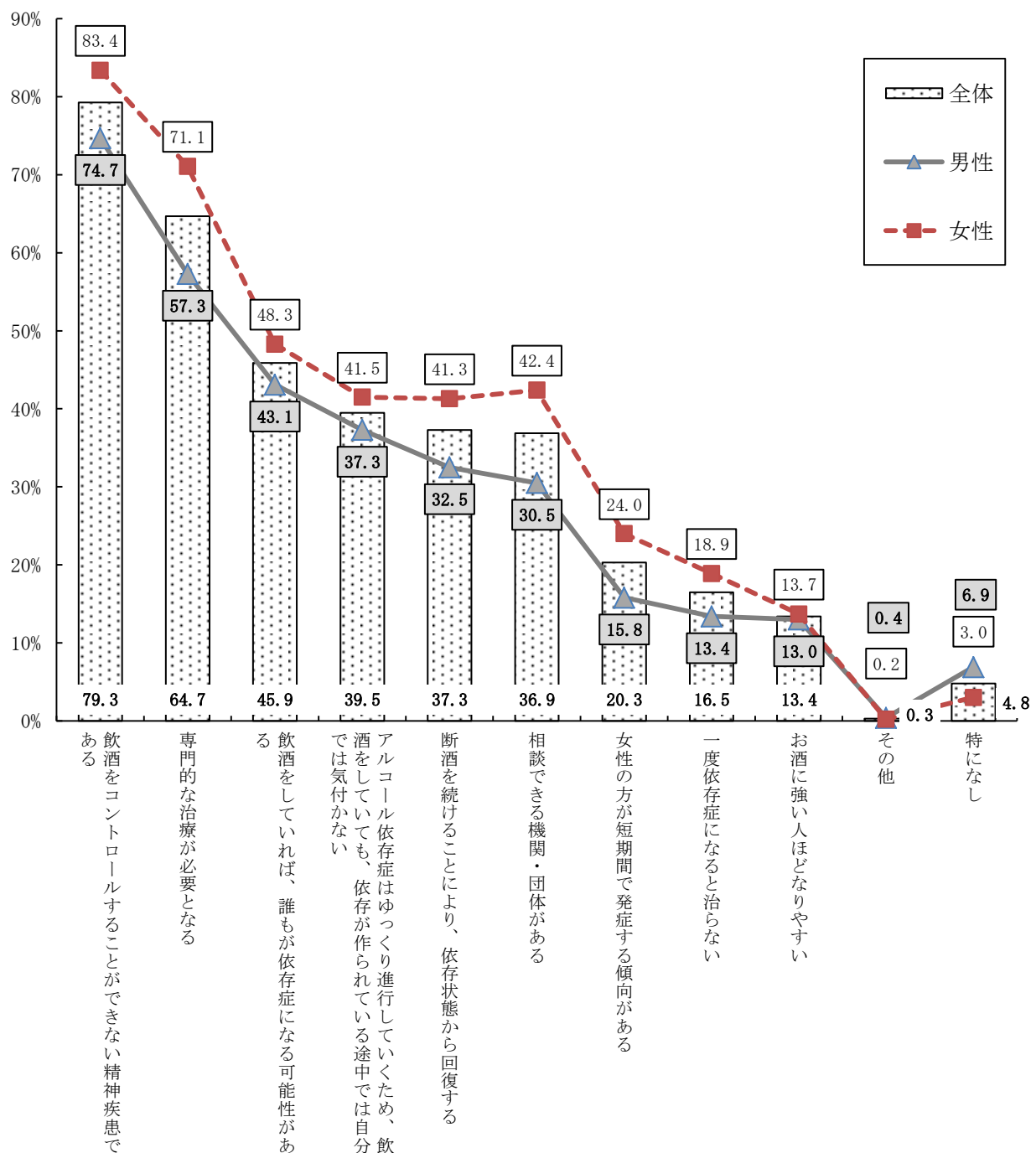
次いで「一度依存症になると治らない」が16.5%、「女性の方が短時間で発症する傾向がある」が20.3%と認知度が低くなっている。

【性別】

すべての項目で、女性より男性の認知度が低くなっている。

《総合・性別》

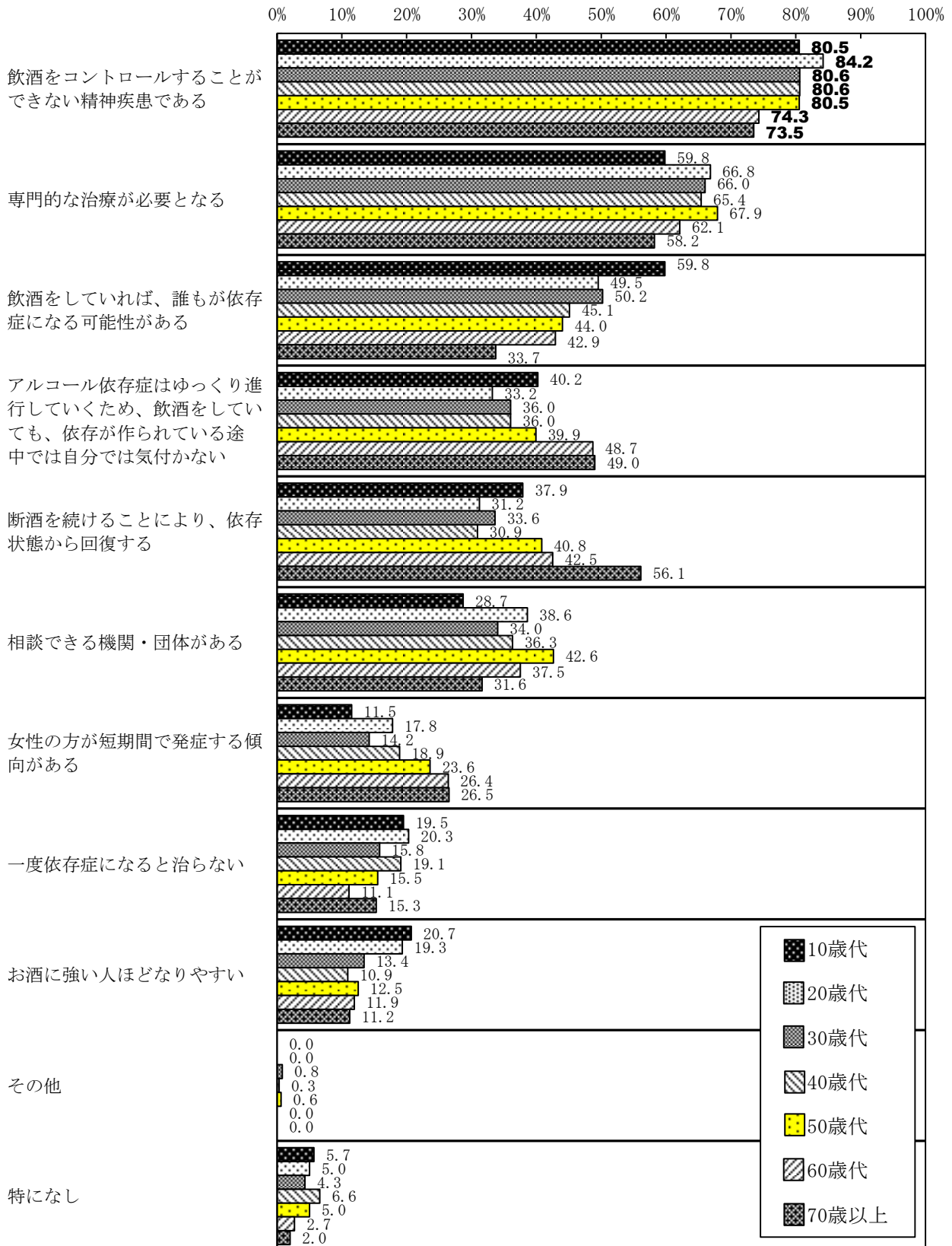
(単位：%)



【年代別】

10歳代と20歳代で「女性の方が短期間で発症する傾向がある」が、10歳代、20歳代を除くすべての年代では「お酒に強い人ほどなりやすい」の認知度が低くなっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		飲酒をコントロールすることができない精神疾患である	アルコール依存症はゆっくり進行していくため、飲酒をしているも、依存が作られている途中では自分では気付かない	飲酒をしていけば、誰もが依存症になる可能性がある	一度依存症になると治らない	断酒を続けることにより、依存状態から回復する	専門的な治療が必要となる	お酒に強い人ほどなりやすい	女性の方が短期間で発症する傾向がある	相談できる機関・団体がある	その他	特になし
職業別	農林業	81.4	42.3	39.2	18.6	43.3	63.9	12.4	13.4	30.9	0.0	0.0
	漁業	77.8	44.4	44.4	0.0	44.4	55.6	0.0	0.0	33.3	0.0	22.2
	商工サービス業自営	76.8	24.6	34.8	4.3	34.8	53.6	5.8	17.4	24.6	0.0	10.1
	事務職	84.4	31.7	45.4	16.1	32.1	67.4	12.8	15.6	37.2	0.5	4.6
	技術職	85.5	45.0	49.3	20.9	37.6	75.2	14.5	25.9	50.0	0.0	2.8
	労務職	68.5	38.4	38.9	16.7	32.5	54.7	12.8	16.7	30.5	0.5	8.9
	管理職	81.3	40.6	45.3	7.8	34.4	65.6	14.1	23.4	31.3	1.6	7.8
	自由業	77.3	31.8	45.5	18.2	40.9	72.7	0.0	13.6	36.4	0.0	0.0
	主婦・主夫	83.2	38.9	51.7	14.1	38.9	65.8	9.4	24.2	39.6	0.0	2.0
	学生	83.6	38.8	59.5	21.6	36.2	58.6	23.3	14.7	33.6	0.0	4.3
	無職	74.1	48.1	43.4	15.9	45.0	60.3	14.8	25.4	36.0	0.5	3.7
その他	78.8	38.8	48.8	16.5	38.8	71.8	14.7	22.9	37.1	0.6	4.7	
広域市町村圏別	高知市	80.7	40.4	46.6	17.2	37.7	69.0	14.1	22.1	40.8	0.0	4.6
	安芸広域圏	78.9	38.6	43.9	16.7	39.5	61.4	13.2	25.4	36.8	0.0	4.4
	南国・香美広域圏	77.3	38.4	43.2	13.5	35.8	59.4	13.1	17.5	33.6	0.9	5.2
	嶺北広域圏	73.5	55.9	44.1	17.6	41.2	55.9	11.8	23.5	41.2	0.0	8.8
	仁淀川広域圏	80.2	35.7	40.5	12.7	34.9	59.5	11.1	15.1	31.0	0.0	4.0
	高吾北広域圏	70.6	54.9	52.9	15.7	35.3	62.7	11.8	21.6	27.5	0.0	3.9
	高幡広域圏	83.7	41.5	50.4	17.1	40.7	71.5	14.6	17.9	39.8	0.8	4.9
幡多広域圏	79.1	33.8	48.3	18.9	37.3	61.2	12.9	18.9	31.3	1.0	3.5	

問 31 あなたやあなたの家族にアルコール依存症が疑われる場合、相談窓口を知っていれば、相談しますか。(1つだけ○印)

【総合】 「する」が84.6%で、「しない」の13.6%を71.0ポイント上回っている。

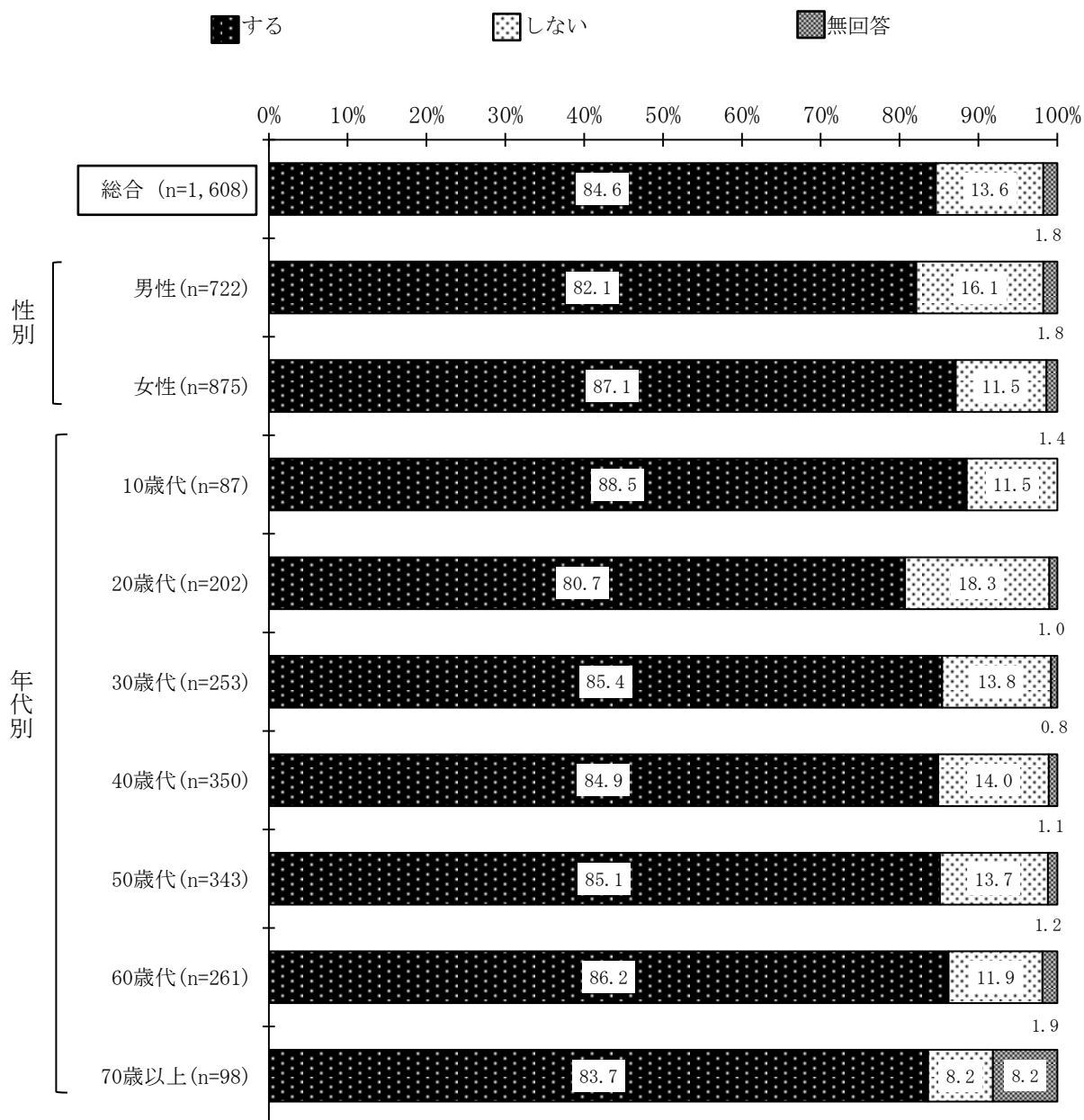
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

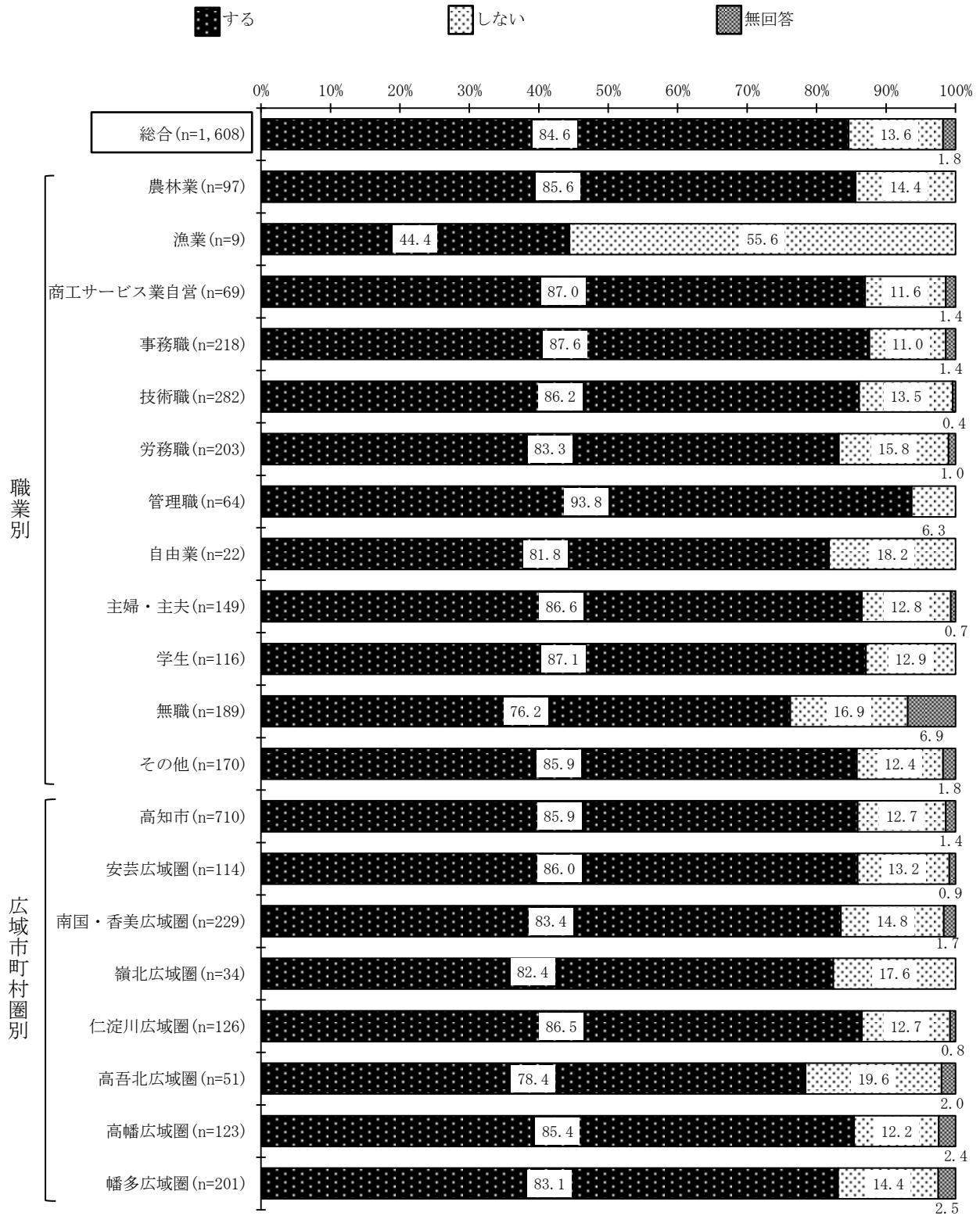
【年代別】

すべての年代で「する」が「しない」を上回っている。

《総合・性別・年代別》



《職業別・広域市町村圏別》



【問 30×問 31 のクロス分析】

「アルコール依存症について知っていますか。」という質問への回答に対し、「あなたやあなたの家族にアルコール依存症が疑われる場合、相談窓口で相談しますか。」について見てみると、「特になし」と回答した人では「しない」が高くなっている。

《問 30×問 31 のクロス分析》

(単位：%)

		問 31	
		する	しない
問 30	飲酒をコントロールすることができない精神疾患である	87.9	11.3
	アルコール依存症はゆっくり進行していくため、飲酒をしていても、依存が作られている途中では自分では気付かない	86.1	12.8
	飲酒をしていれば、誰もが依存症になる可能性がある	87.1	12.2
	一度依存症になると治らない	84.2	14.7
	断酒を続けることにより、依存状態から回復する	89.5	9.7
	専門的な治療が必要となる	90.6	8.8
	お酒に強い人ほどなりやすい	82.4	17.1
	女性の方が短期間で発症する傾向がある	87.4	12.3
	相談できる機関・団体がある	89.5	9.8
	その他	80.0	20.0
特になし	66.2	32.5	

問 31 副問 1 (問 31 で「2」を選んだ方のみお答えください。)
 相談しない理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○印)

【総合】 「相談しても解決すると思えないから」が44.0%で1位になっている。

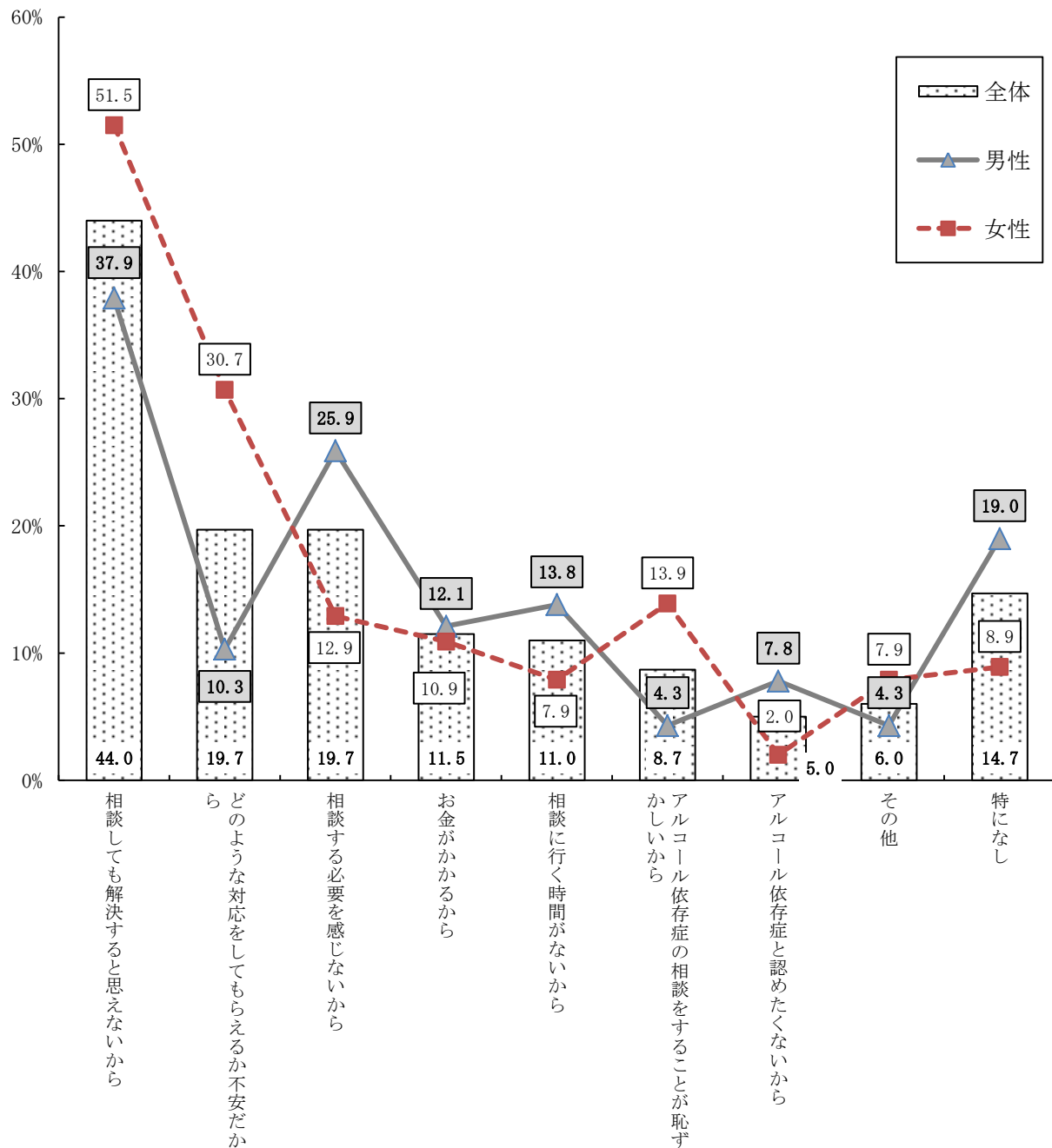
次いで「どのような対応をしてもらえるか不安だから」、「相談する必要を感じないから」が同率で19.7%と続いている。

【性別】

男女とも「相談しても解決すると思えないから」が最も高く、女性では男性よりも13.6ポイント高くなっている。

《総合・性別》

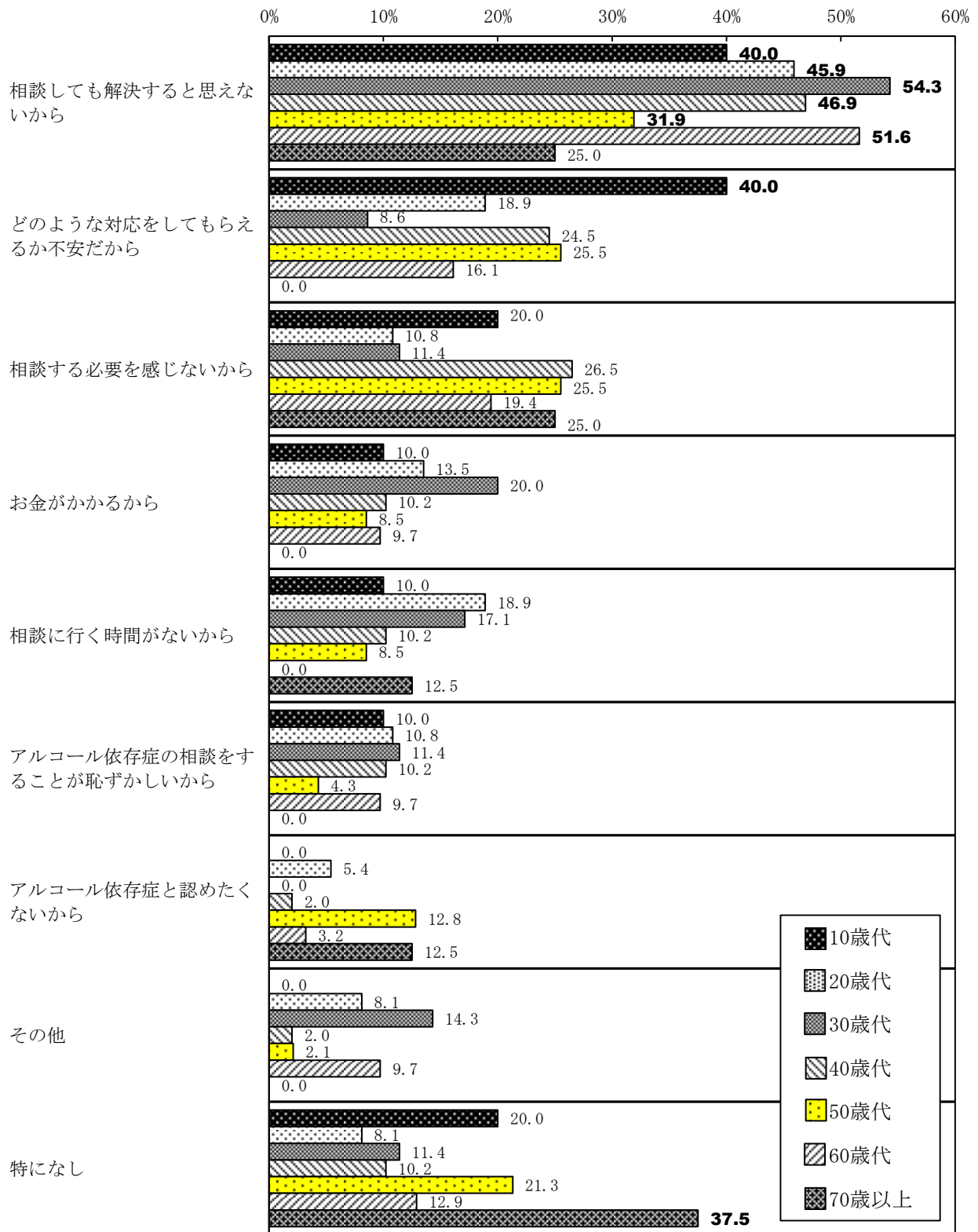
(単位：%)



【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「相談しても解決と思えないから」が、10歳代ではこれと同率で「どのような対応をしてもらえるか不安だから」が、70歳以上では「特になし」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属 性		項 目	相談に行く時間がないから	どのような対応をしてもらえないか不安だから	アルコール依存症の相談をすることが恥ずかしいから	相談するのを感じないから	相談しても解決すると思えないから	アルコール依存症と認めたくないから	お金がかかるから	その他	特になし
職業別	農林業	0.0	14.3	0.0	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	21.4	
	漁業	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
	商工サービス業自営	25.0	12.5	0.0	25.0	50.0	12.5	0.0	0.0	12.5	
	事務職	4.2	29.2	20.8	8.3	66.7	4.2	4.2	4.2	0.0	
	技術職	10.5	15.8	7.9	13.2	47.4	5.3	13.2	7.9	13.2	
	労務職	21.9	15.6	9.4	28.1	31.3	6.3	18.8	9.4	15.6	
	管理職	25.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
	自由業	0.0	25.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	主婦・主夫	0.0	31.6	15.8	21.1	42.1	5.3	10.5	10.5	10.5	
	学生	13.3	33.3	6.7	13.3	60.0	6.7	6.7	6.7	6.7	
	無職	6.3	15.6	6.3	21.9	34.4	9.4	15.6	6.3	21.9	
	その他	19.0	14.3	4.8	19.0	38.1	0.0	23.8	4.8	19.0	
広域市町村圏別	高知市	15.6	20.0	8.9	20.0	48.9	5.6	15.6	3.3	10.0	
	安芸広域圏	6.7	13.3	0.0	46.7	33.3	0.0	6.7	0.0	13.3	
	南国・香美広域圏	5.9	17.6	2.9	20.6	41.2	8.8	8.8	5.9	26.5	
	嶺北広域圏	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	
	仁淀川広域圏	25.0	31.3	12.5	6.3	43.8	6.3	12.5	12.5	18.8	
	高吾北広域圏	10.0	30.0	30.0	10.0	30.0	10.0	10.0	0.0	20.0	
	高幡広域圏	6.7	26.7	13.3	13.3	33.3	0.0	0.0	6.7	13.3	
	幡多広域圏	0.0	13.8	6.9	20.7	55.2	0.0	13.8	13.8	3.4	

問 32 あなたがスポーツに取り組むことになったきっかけは何ですか。(1つだけ○印)

【総合】 「スポーツはやっていない」が57.1%で1位になっている。

次いで「家族や友達など周りの人が取り組んでいるのを見て」が14.4%、「美容や健康増進のため」が11.4%と続いている。

【性別】

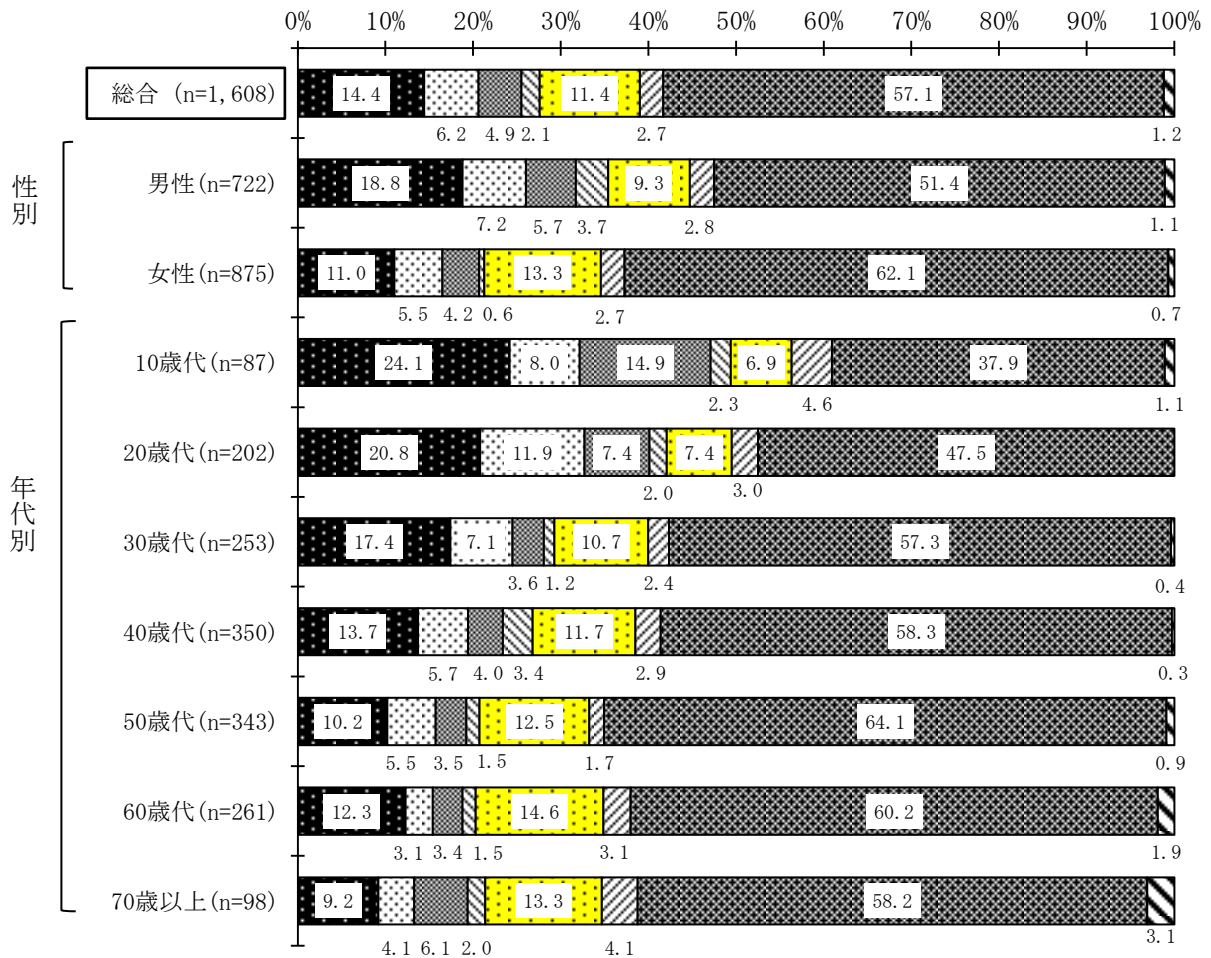
「スポーツはやっていない」では、女性が男性より10.7ポイント高くなっている。

【年代別】









低い年代ほど「家族や友達などの周りの人が取り組んでいるのを見て」が高くなっている。

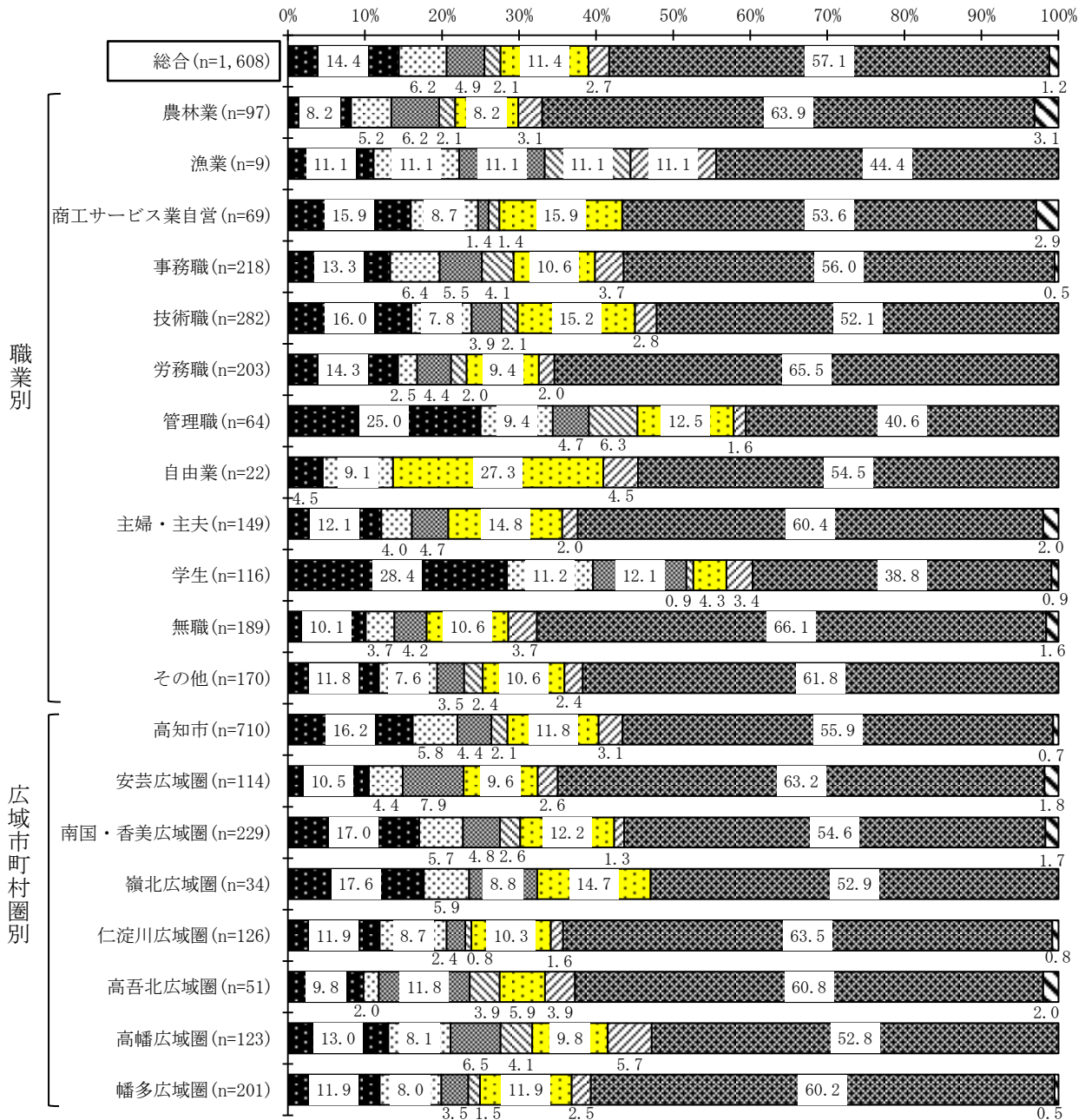
《総合・性別・年代別》

- 家族や友達などの周りの人が取り組んでいるのを見て
- 家族や友達、先生などの周りの人に勧められて
- 体育の授業やスポーツイベントなどへの参加を通して
- プロ野球やJリーグなどのスポーツ観戦を通して
- 美容や健康増進のため
- その他
- スポーツはやっていない
- 無回答



《職業別・広域市町村圏別》

-  家族や友達などの周りの人が取り組んでいるのを見て
-  家族や友達、先生などの周りの人に勧められて
-  体育の授業やスポーツイベントなどへの参加を通して
-  プロ野球やJリーグなどのスポーツ観戦を通して
-  美容や健康増進のため
-  その他
-  スポーツはやっていない
-  無回答



問 33 子どもたちがスポーツに親しむために有効な取り組みは何だと思いますか。(1つだけ○印)

【総合】 「学校の体育施設や運動公園など子どもが自由に利用できる場の提供」が30.0%で1位になっている。

次いで「スポーツクラブやスポーツイベントなど日常的にスポーツができる機会の充実」が24.6%、「スポーツに興味・関心を抱かせる体育の授業や幼児教育の充実」が21.4%と続いている。

【性別】

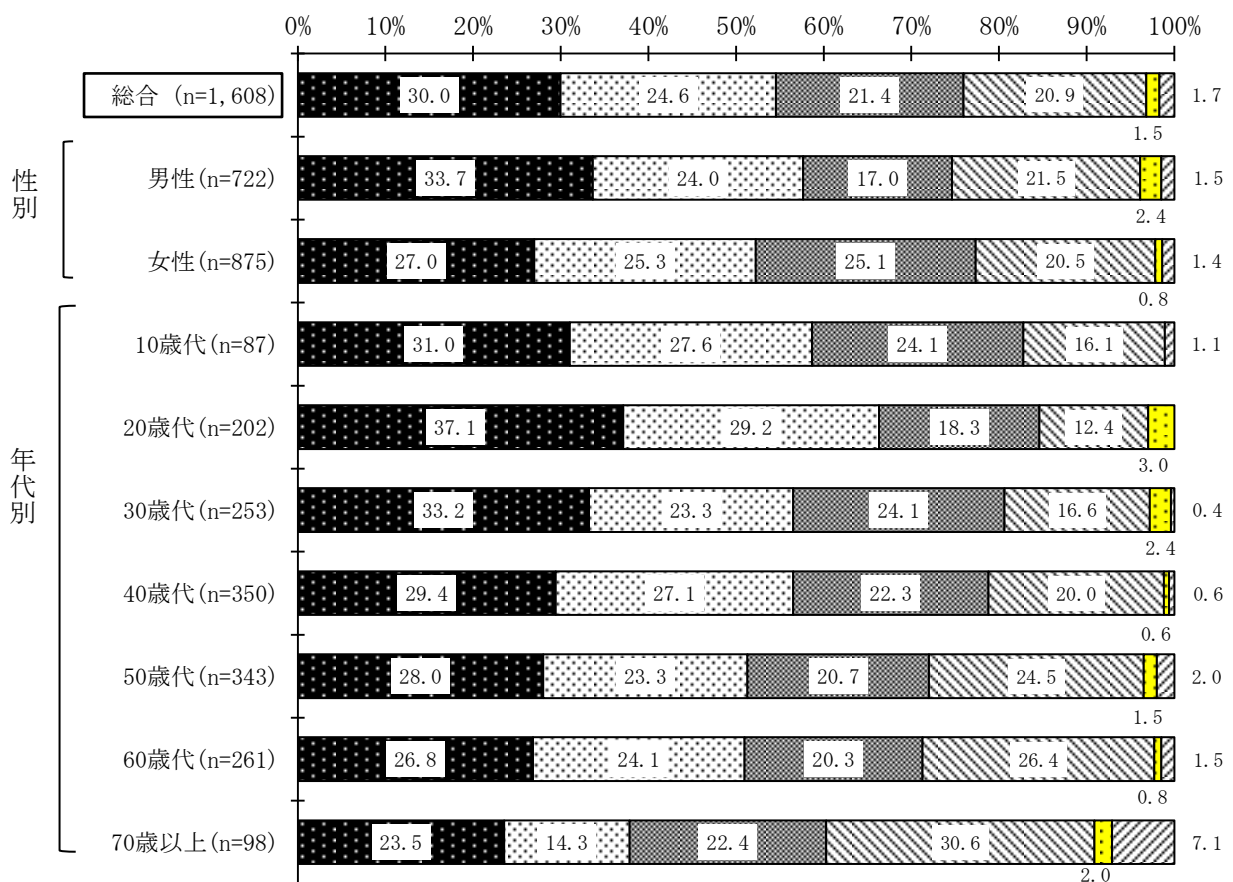
男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「学校の体育施設や運動公園など子どもが自由に利用できる場の提供」が、70歳以上では「スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人材の育成」が1位になっている。

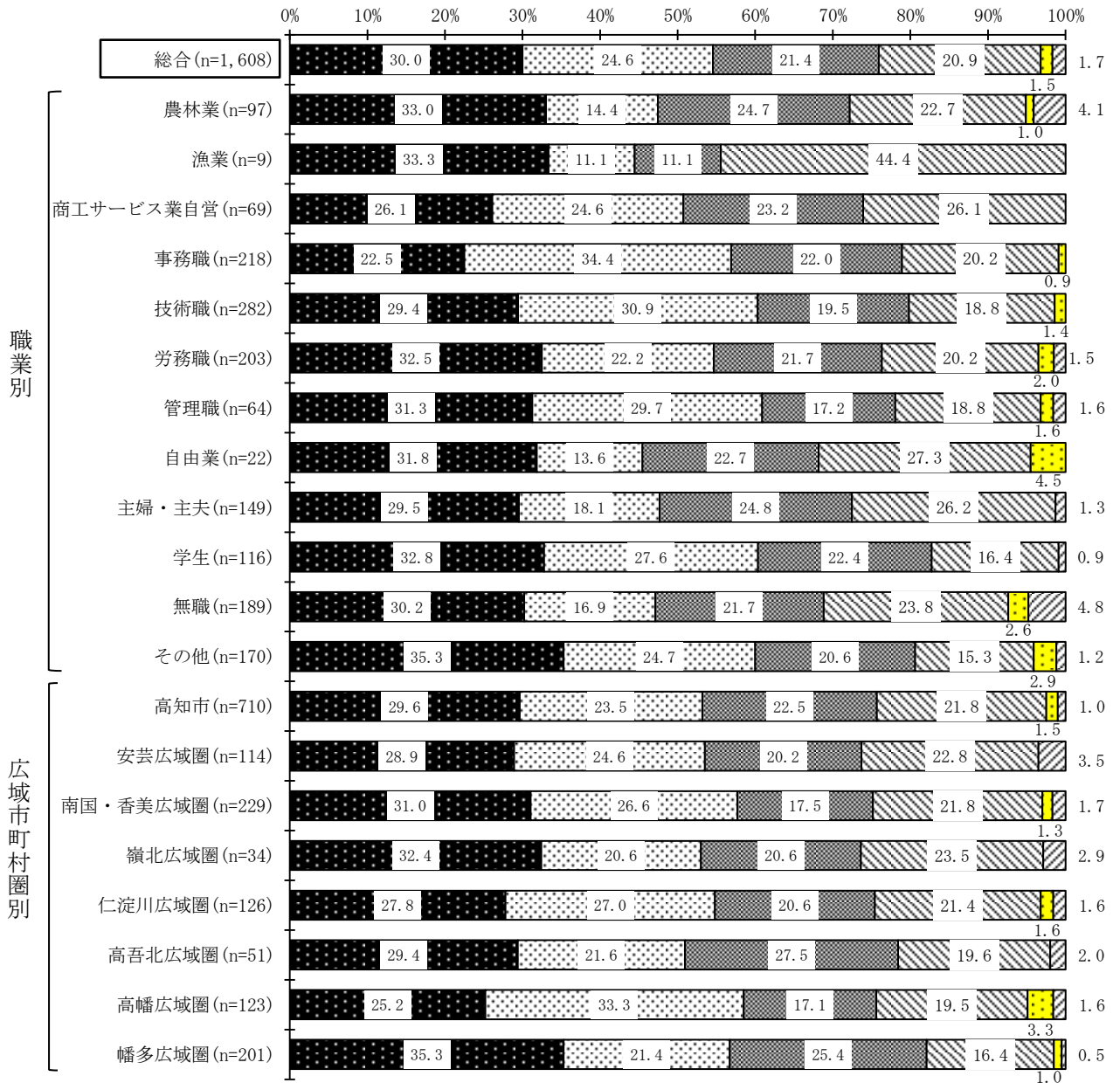
《総合・性別・年代別》

- 学校の体育施設や運動公園など子どもが自由に利用できる場の提供
- ▨ スポーツクラブやスポーツイベントなど日常的にスポーツができる機会の充実
- ▩ スポーツに興味・関心を抱かせる体育の授業や幼児教育の充実
- ▧ スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人材の育成
- その他
- ▨ 無回答



《職業別・広域市町村圏別》

- 学校の体育施設や運動公園など子どもが自由に利用できる場の提供
- ▨ スポーツクラブやスポーツイベントなど日常的にスポーツができる機会の充実
- ▩ スポーツに興味・関心を抱かせる体育の授業や幼児教育の充実
- ▧ スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人材の育成
- その他
- ▨ 無回答



問 34 平成 31 年度の人口の社会増減を均衡させるという目標を実現するためには、多くの若者に県内で就職していただけるようになることが重要です。そのために、県として何に力を入れる必要があると思いますか。（2つまで○印）

【総合】 「企業に給料、福利厚生等を改善するよう働きかける」が51.2%で1位になっている。

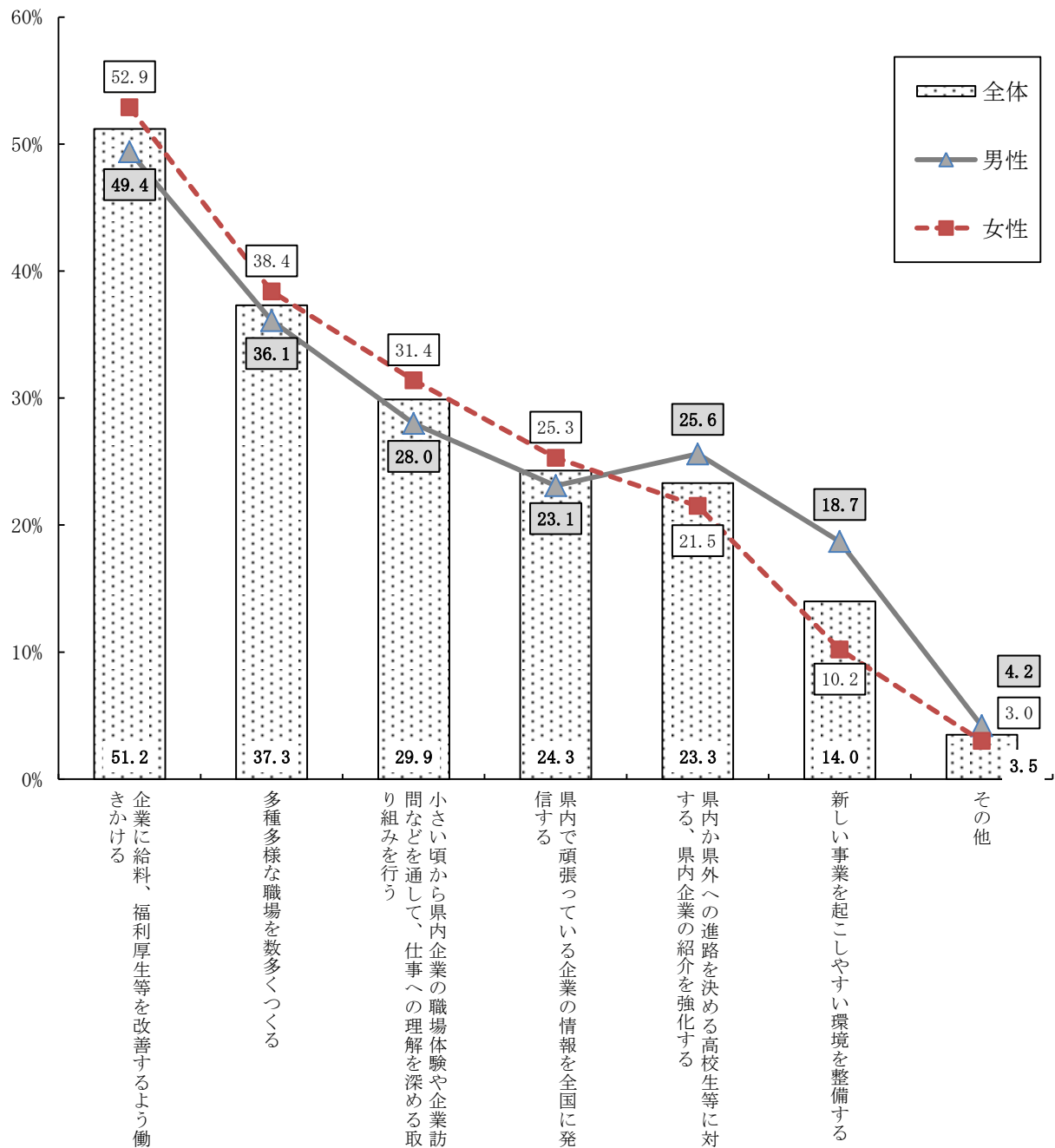
次いで「多種多様な職場を数多くつくる」が37.3%、「小さい頃から県内企業の職場体験や企業訪問などを通して、仕事への理解を深める取り組みを行う」が29.9%と続いている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

《総合・性別》

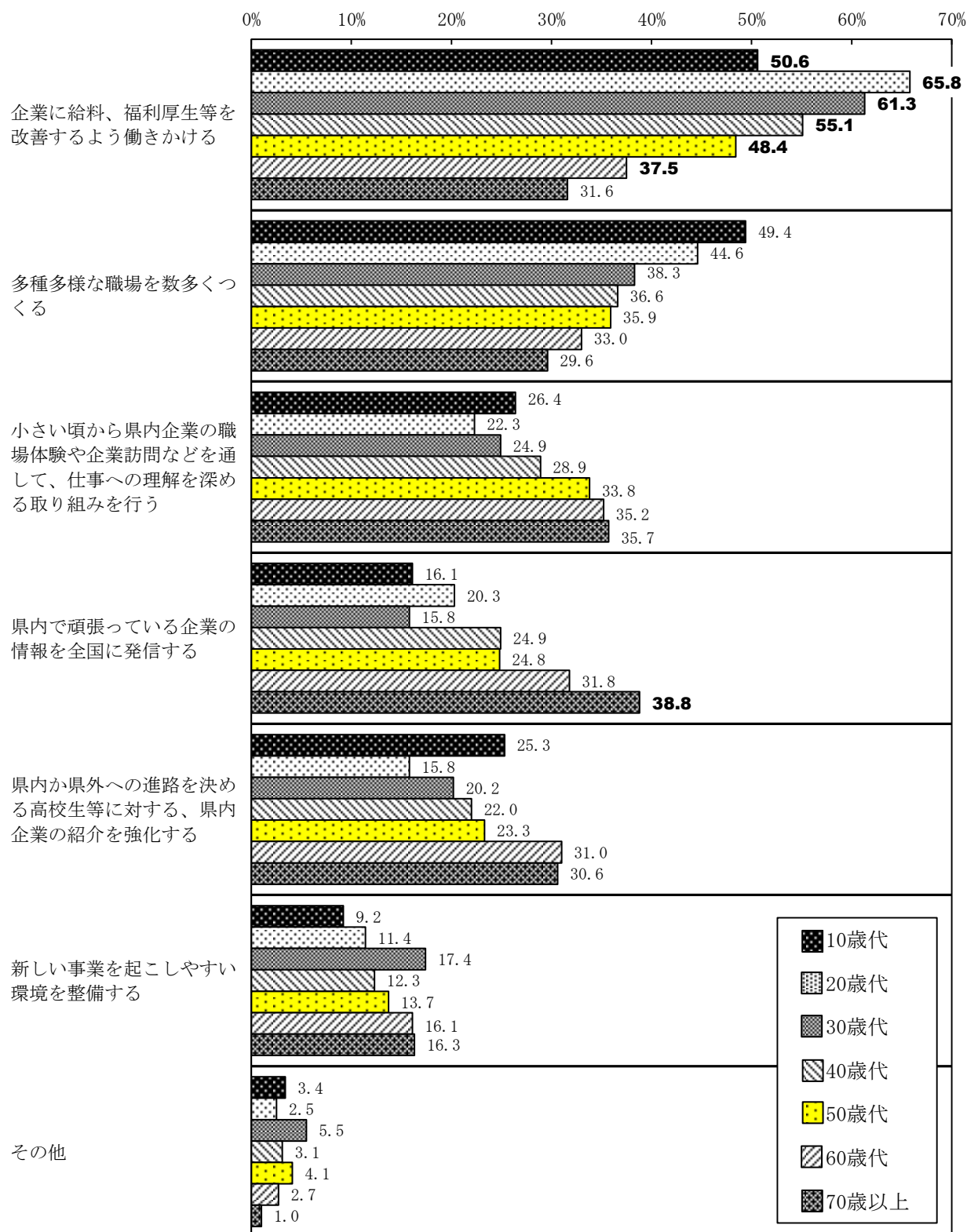
(単位：%)



【年代別】

70歳以上を除くすべての年代で「企業に給料、福利厚生等を改善するよう働きかける」が、70歳以上では「県内で頑張っている企業の情報を全国に発信する」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属 性		項目	多 種 多 様 な 職 場 を 数 多 く つ く る	県 内 で 頑 張 っ て い る 企 業 の 情 報 を 全 国 に 発 信 す る	新 し い 事 業 を 起 こ し や す い 環 境 を 整 備 す る	企 業 に 給 料 、 福 利 厚 生 等 を 改 善 す る よ う 働 き か け る	県 内 か 県 外 へ の 進 路 を 決 め る 高 校 生 等 に 対 す る 、 県 内 企 業 の 紹 介 を 強 化 す る	小 さ い 頃 か ら 県 内 企 業 の 職 場 体 験 や 企 業 訪 問 な ど を 通 し て 、 仕 事 へ の 理 解 を 深 め る 取 組 み を 行 う	そ の 他
職 業 別	農林業	35.1	24.7	23.7	32.0	29.9	33.0	5.2	
	漁業	44.4	0.0	22.2	33.3	55.6	22.2	0.0	
	商工サービス業自営	26.1	24.6	21.7	42.0	29.0	29.0	4.3	
	事務職	35.3	25.2	11.5	51.8	22.0	31.2	3.7	
	技術職	35.8	22.0	12.4	57.8	21.6	31.6	3.9	
	労務職	37.9	21.7	13.3	65.0	17.2	27.1	3.4	
	管理職	37.5	21.9	14.1	40.6	35.9	29.7	4.7	
	自由業	31.8	36.4	31.8	31.8	31.8	31.8	0.0	
	主婦・主夫	41.6	28.2	9.4	48.3	20.1	34.2	4.7	
	学生	50.0	23.3	11.2	60.3	18.1	14.7	3.4	
	無職	34.4	30.7	14.3	40.2	29.1	34.4	1.6	
その他	38.2	20.6	14.7	55.3	22.4	29.4	2.4		
広 域 市 町 村 圏 別	高知市	36.9	24.9	11.3	55.9	21.3	29.3	4.2	
	安芸広域圏	39.5	28.1	14.9	41.2	31.6	23.7	2.6	
	南国・香美広域圏	38.0	22.3	14.0	50.7	23.1	34.1	2.2	
	嶺北広域圏	41.2	26.5	14.7	44.1	32.4	23.5	2.9	
	仁淀川広域圏	34.1	28.6	14.3	56.3	17.5	28.6	4.8	
	高吾北広域圏	39.2	29.4	13.7	47.1	21.6	27.5	2.0	
	高幡広域圏	39.8	22.0	17.1	51.2	23.6	33.3	2.4	
	幡多広域圏	36.8	19.4	21.9	42.8	28.4	30.8	2.0	

問 35 県では、平成 31 年度に移住者を 1,000 組にするという目標を達成するために、今年の秋を目途に、移住促進と人材確保を一体的に担う新組織を立ち上げ、各産業分野の人材ニーズを掘り起こした上で一元的に集約し、相談者のニーズに応じた提案をしていきます。今後どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。（3つまで〇印）

【総合】 「移住者の住宅の確保に向けて、空き家の活用等の取り組みを強化する」が 52.3%で 1 位になっている。

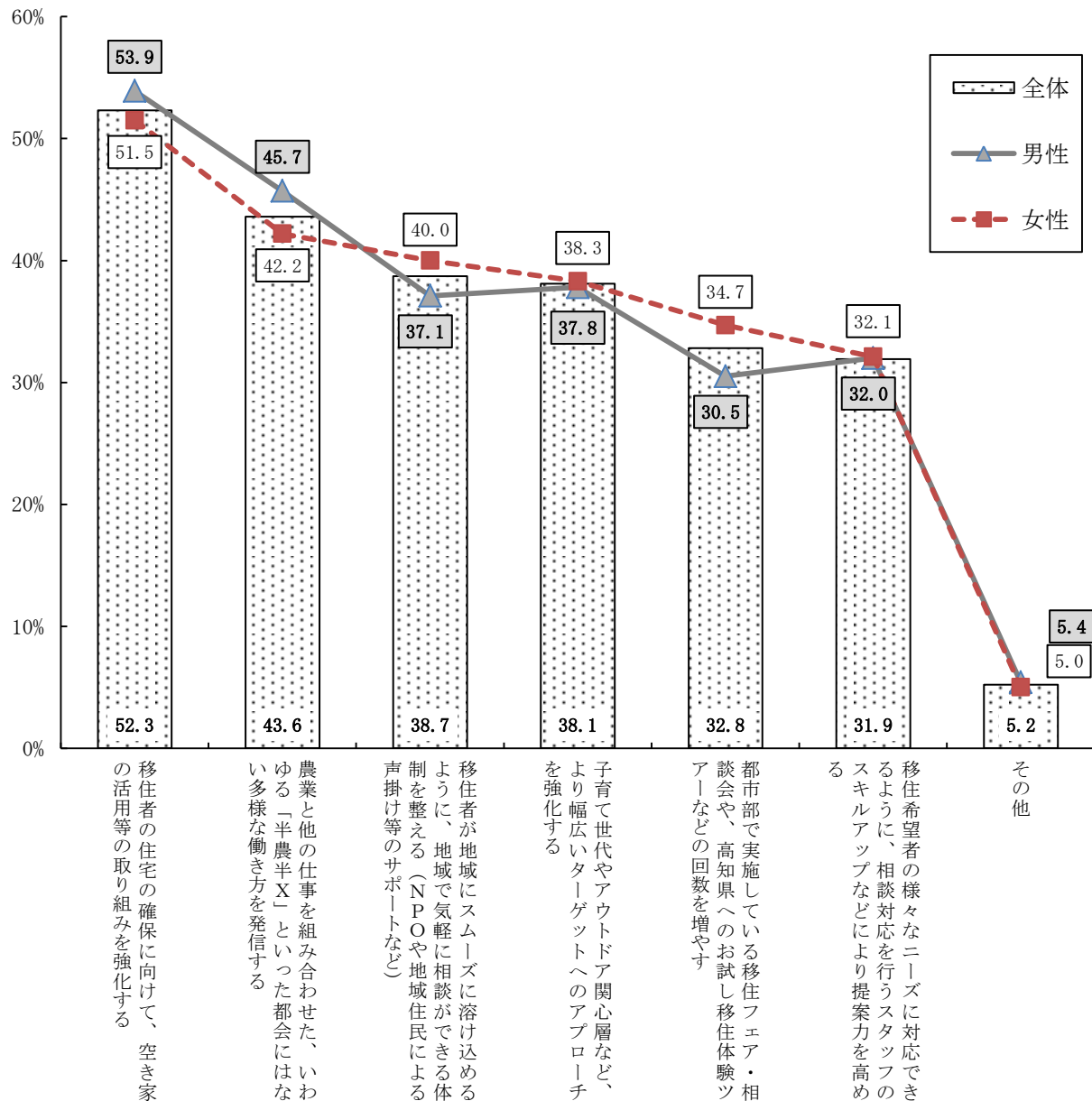
次いで「農業と他の仕事を組み合わせた、いわゆる「半農半X」といった都会にはない多様な働き方を発信する」が 43.6%、「移住者が地域にスムーズに溶け込めるように、地域で気軽に相談ができる体制を整える（NPOや地域住民による声掛け等のサポートなど）」が 38.7%と続いている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

《総合・性別》

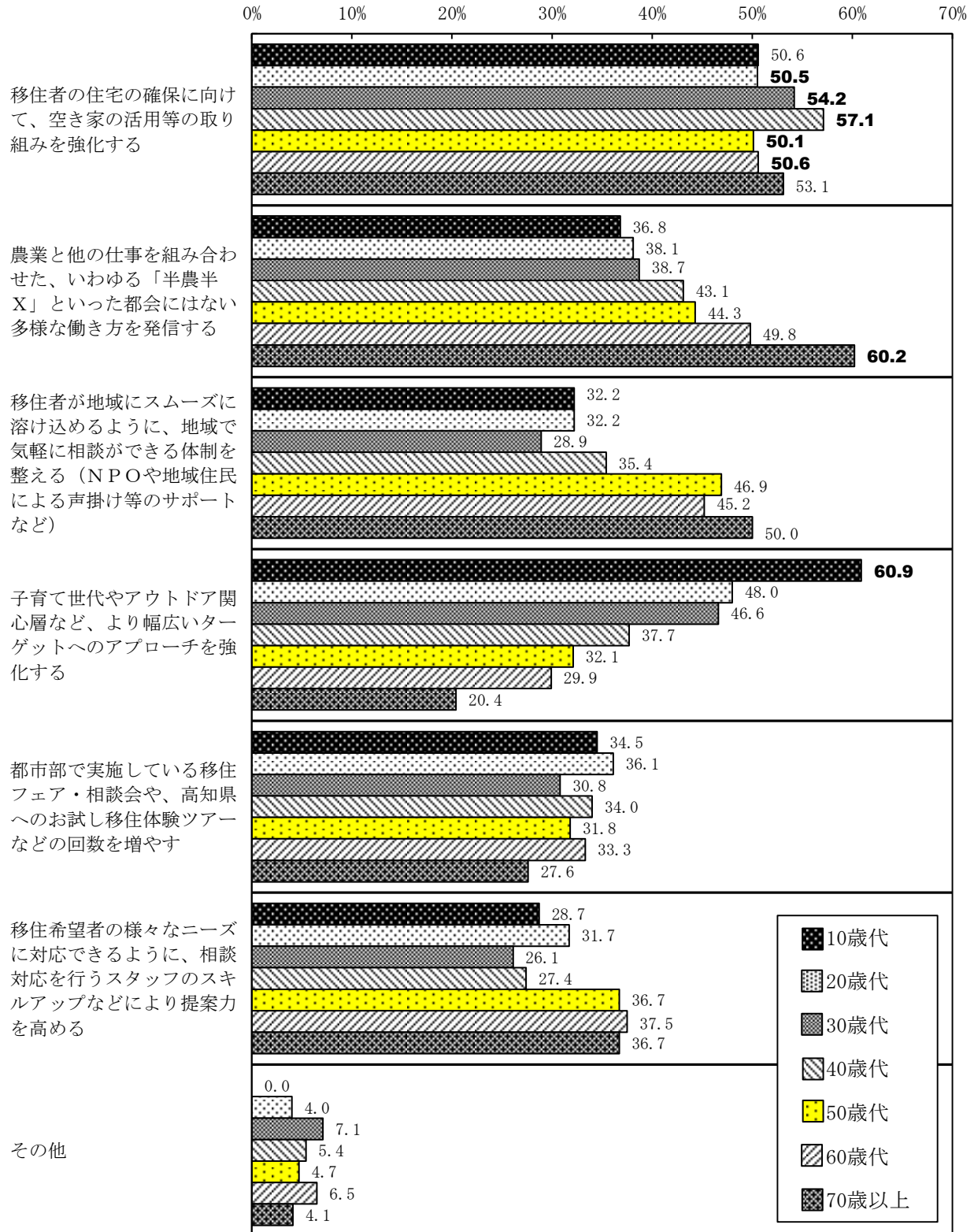
(単位：%)



【年代別】

10歳代では「子育て世代やアウトドア関心層など、より幅広いターゲットへのアプローチを強化する」が、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「移住者の住宅の確保に向けて、空き家の活用等の取り組みを強化する」が、70歳以上では「農業と他の仕事を組み合わせた、いわゆる「半農半X」といった都会にはない多様な働き方を発信する」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		子育て世代やアウトドア関心層など、より幅広いターゲットへのアプローチを強化する	き方を発信する	いった都会にはない多様な働き方を発信する	農業と他の仕事を組み合わせ、いわゆる「半農半X」といった都会にはない多様な働き方を発信する	プなどにより提案力を高める	移住希望者の様々なニーズに対応できるように、相談対応を行うスタッフのスキルアップなどにより提案力を高める	回数を増やす	お話し移住体験ツアーなどの回数を増やす	都市部で実施している移住フェア・相談会や、高知県へのお話し移住体験ツアーなどの回数を増やす	移住者の住宅の確保に向けて、空き家の活用等の取り組みを強化する	移住者が地域にスムーズに溶け込めるように、地域で気軽に相談ができる体制を整える（NPOや地域住民による声掛け等のサポートなど）	その他
職業別	農林業	28.9	57.7	25.8	29.9	50.5	36.1	8.2					
	漁業	44.4	33.3	44.4	33.3	66.7	33.3	0.0					
	商工サービス業自営	36.2	53.6	27.5	27.5	68.1	36.2	7.2					
	事務職	41.3	33.9	31.2	35.8	48.6	35.8	6.9					
	技術職	42.9	46.1	28.4	32.6	51.4	35.1	4.6					
	労務職	32.0	45.3	32.5	30.0	56.2	39.9	5.4					
	管理職	32.8	53.1	26.6	39.1	62.5	34.4	3.1					
	自由業	40.9	54.5	36.4	18.2	50.0	50.0	4.5					
	主婦・主夫	36.9	40.3	38.9	32.9	47.7	45.0	8.1					
	学生	62.1	43.1	25.0	33.6	50.9	36.2	0.9					
	無職	26.5	47.1	40.7	32.3	52.9	43.9	3.2					
	その他	39.4	34.7	34.7	37.6	51.8	39.4	4.7					
広域市町村圏別	高知市	40.1	43.4	33.1	35.9	51.5	38.7	4.5					
	安芸広域圏	31.6	43.0	38.6	24.6	55.3	36.0	6.1					
	南国・香美広域圏	37.1	49.3	29.7	27.9	52.0	41.9	4.4					
	嶺北広域圏	29.4	58.8	23.5	38.2	47.1	35.3	8.8					
	仁淀川広域圏	33.3	31.0	36.5	38.9	58.7	39.7	4.0					
	高吾北広域圏	37.3	45.1	45.1	23.5	33.3	49.0	3.9					
	幡多広域圏	41.5	42.3	22.0	38.2	56.9	41.5	9.8					
幡多広域圏	37.8	45.3	28.9	26.9	56.7	31.8	5.5						

問 36 県が行っている次の広報活動で、ご覧になったり、お聴きになったりしたことがあるものはどれですか。（当てはまるものすべてに○印）

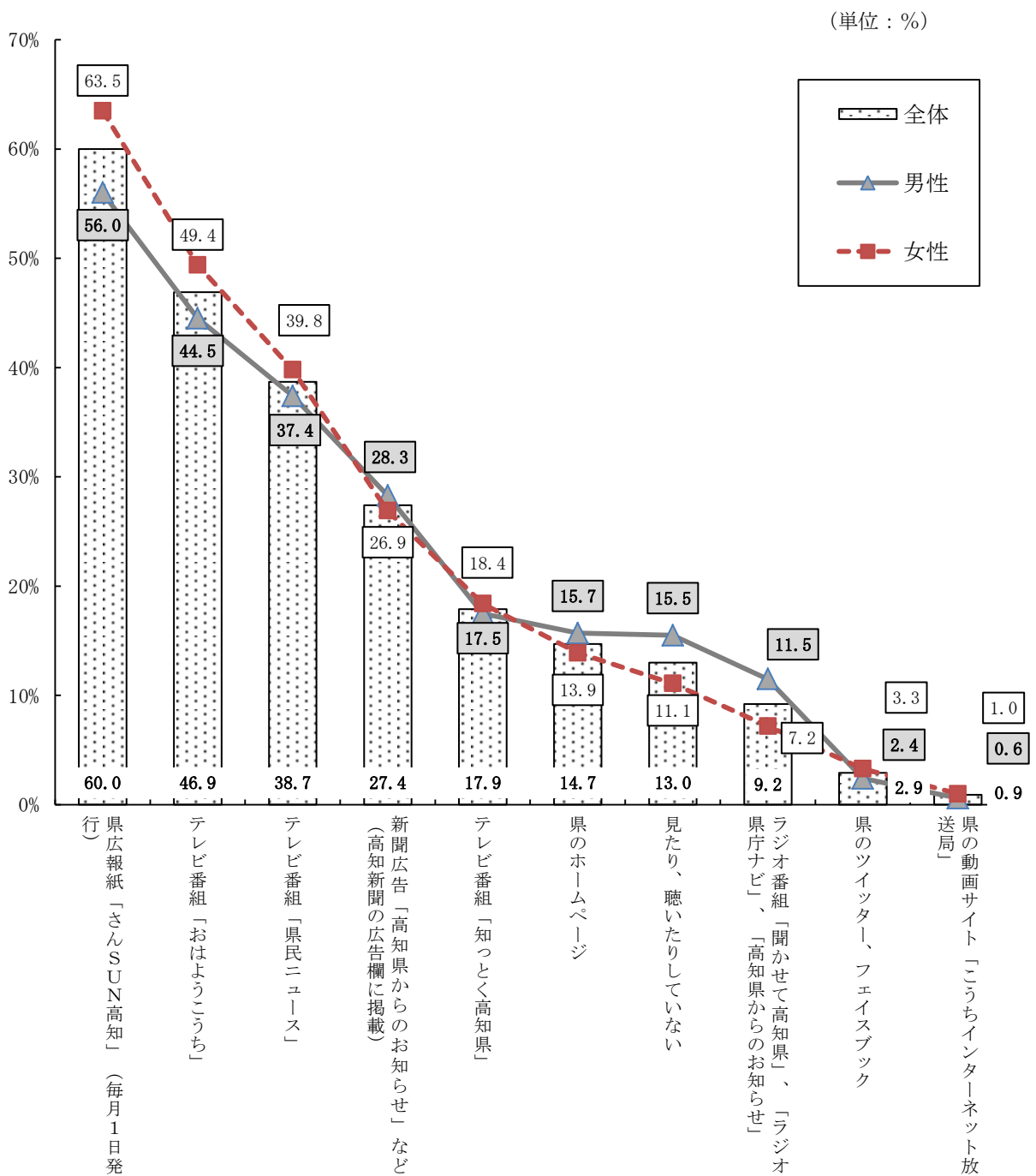
【総合】 「県広報紙「さんSUN高知」（毎月1日発行）」が60.0%で1位になっている。

次いで「テレビ番組「おはようこうち）」が46.9%、「テレビ番組「県民ニュース）」が38.7%と続いている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

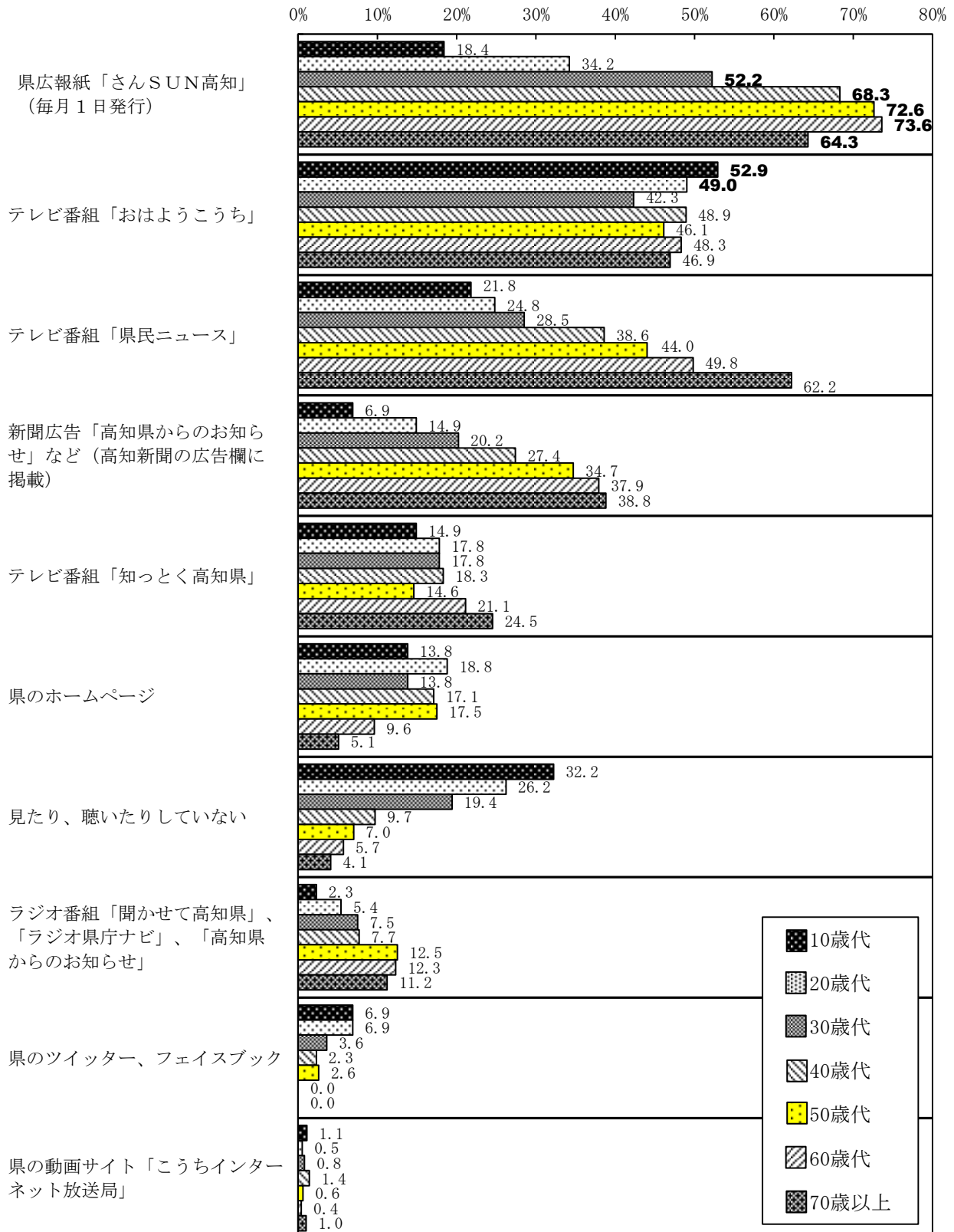
《総合・性別》



【年代別】

10歳代、20歳代では「テレビ番組「おはようこうち」」が、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「県広報紙「さんSUN高知」（毎月1日発行）」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		県広報紙「さんSUN高知」 (毎月1日発行)	新聞広告「高知県からのお知らせ」など (高知新聞の広告欄に掲載)	テレビ番組「おはようこうち」	テレビ番組「県民ニュース」	テレビ番組「知っとく高知県」	ラジオ番組「聞かせて高知県」 、「ラジオ県庁ナビ」 、「高知県からのお知らせ」	県のホームページ	県の動画サイト「こうちインターネット放送局」	県のツイッター、フェイスブック	見たり、聴いたりしていない
職業別	農林業	64.9	38.1	55.7	54.6	18.6	23.7	13.4	1.0	1.0	5.2
	漁業	55.6	22.2	55.6	33.3	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1
	商工サービス業自営	62.3	26.1	40.6	33.3	13.0	13.0	13.0	0.0	1.4	13.0
	事務職	70.6	28.4	53.2	34.9	18.3	7.3	25.7	1.4	5.0	11.9
	技術職	60.6	25.5	46.5	34.8	16.7	7.8	16.7	1.8	2.8	14.5
	労務職	56.2	26.1	48.8	34.5	16.7	9.9	6.9	0.0	2.5	13.3
	管理職	62.5	31.3	23.4	34.4	14.1	12.5	26.6	0.0	3.1	10.9
	自由業	59.1	27.3	40.9	31.8	4.5	4.5	9.1	0.0	0.0	9.1
	主婦・主夫	77.2	34.9	52.3	45.6	19.5	10.1	11.4	1.3	1.3	5.4
	学生	18.1	9.5	47.4	20.7	16.4	1.7	17.2	0.9	6.9	36.2
	無職	60.8	28.0	45.5	50.8	24.9	7.9	9.0	0.5	0.0	9.5
	その他	60.0	31.2	43.5	44.1	18.2	7.6	12.9	0.0	4.7	12.4
広域市町村圏別	高知市	65.5	29.4	44.5	37.6	17.3	8.9	15.9	1.3	3.2	11.1
	安芸広域圏	58.8	32.5	53.5	46.5	17.5	10.5	14.0	0.0	0.9	7.0
	南国・香美広域圏	54.1	25.3	44.1	37.1	21.0	11.4	13.1	0.4	2.2	17.9
	嶺北広域圏	70.6	29.4	70.6	47.1	17.6	5.9	20.6	0.0	0.0	8.8
	仁淀川広域圏	57.9	27.8	54.8	42.1	16.7	11.9	15.9	0.0	2.4	11.9
	高吾北広域圏	56.9	21.6	47.1	33.3	17.6	3.9	9.8	2.0	2.0	15.7
	高幡広域圏	56.9	29.3	54.5	35.8	20.3	10.6	13.8	0.0	4.1	13.0
	幡多広域圏	52.2	21.4	43.3	39.3	16.4	6.5	12.9	0.5	3.5	18.4

問 36 副問 1 (問 36 で「1」を選んだ方のみお答えください。)

県広報紙「さん SUN 高知」の記事を、どの程度読んでいますか。(1つだけ○印)

【総合】 「一部の記事だけ読んでいる」が40.9%で1位になっている。

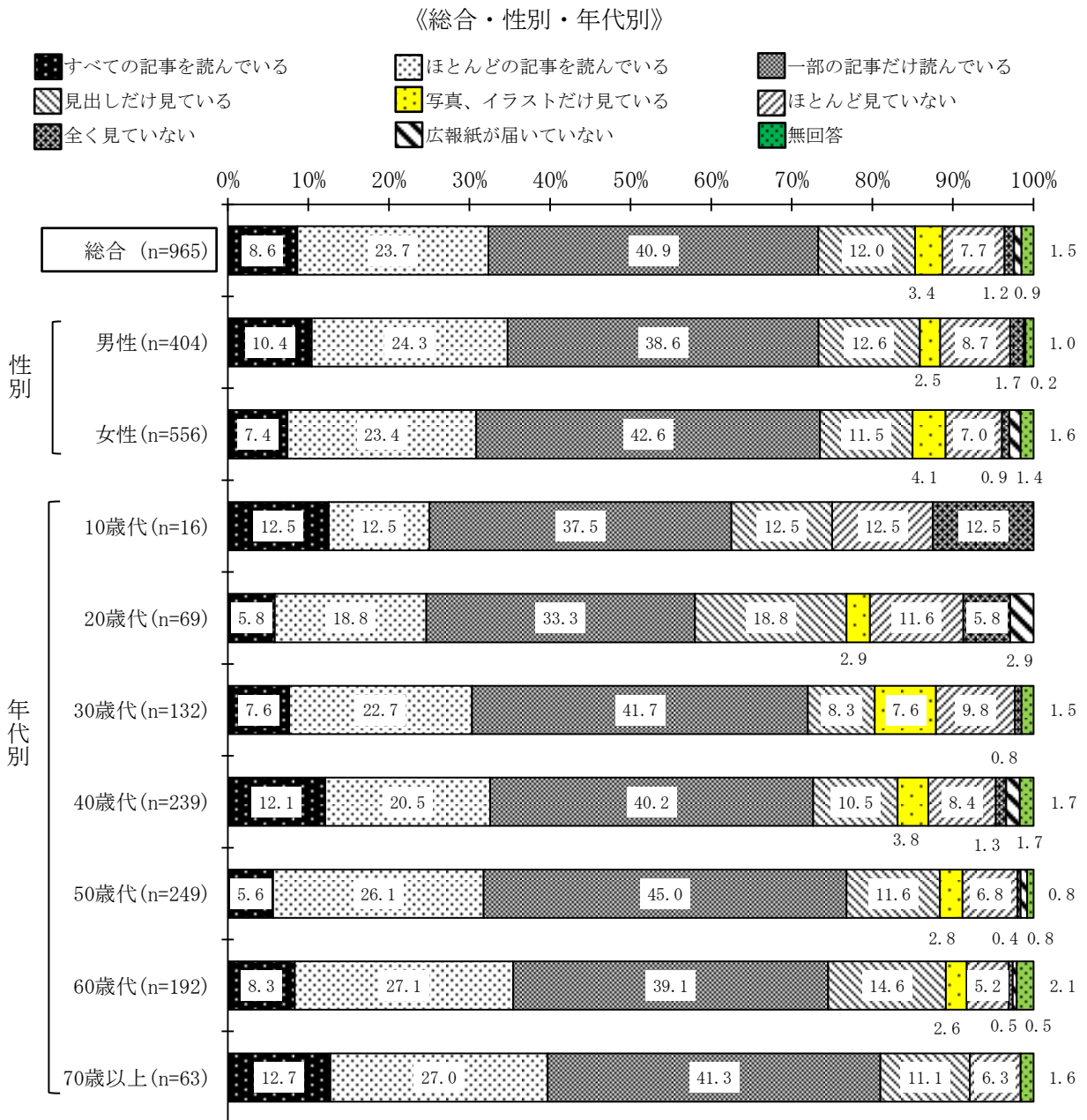
次いで「ほとんどの記事を読んでいる」が23.7%、「見出しだけで見ている」が12.0%と続いている。

【性別】

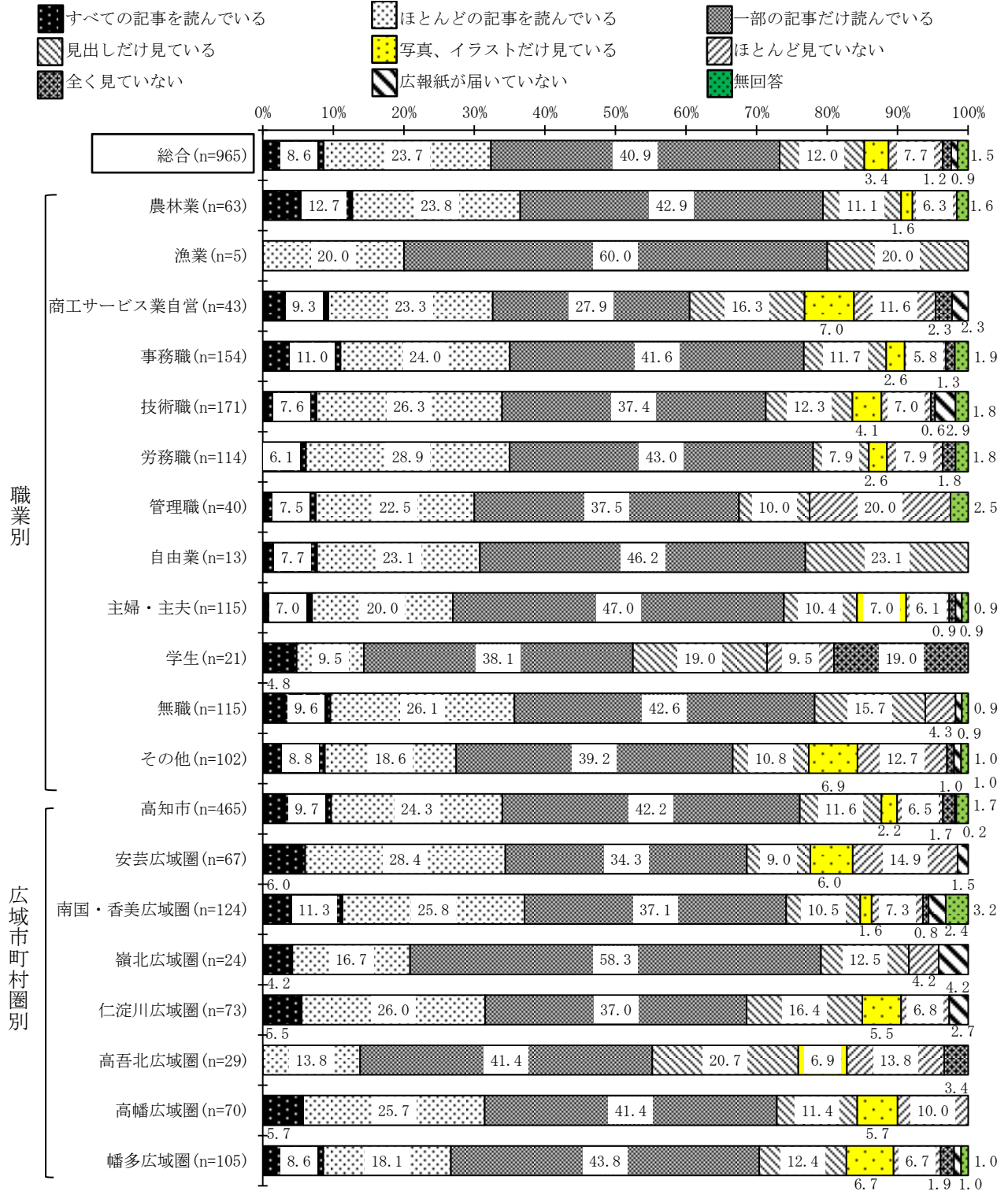
男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

【年代別】

すべての年代で「一部の記事だけ読んでいる」が1位になっている。



《職業別・広域市町村圏別》



問 36 副問 2 (副問 1 で「2・3・4・5・6」を選んだ方のみお答えください。)
 県広報紙「さん SUN 高知」の紙面について、必ず読んでいる記事は次のうちどれですか。
 (当てはまるものすべてに○印)

【総合】 「情報ひろば」が 55.6% で 1 位になっている。

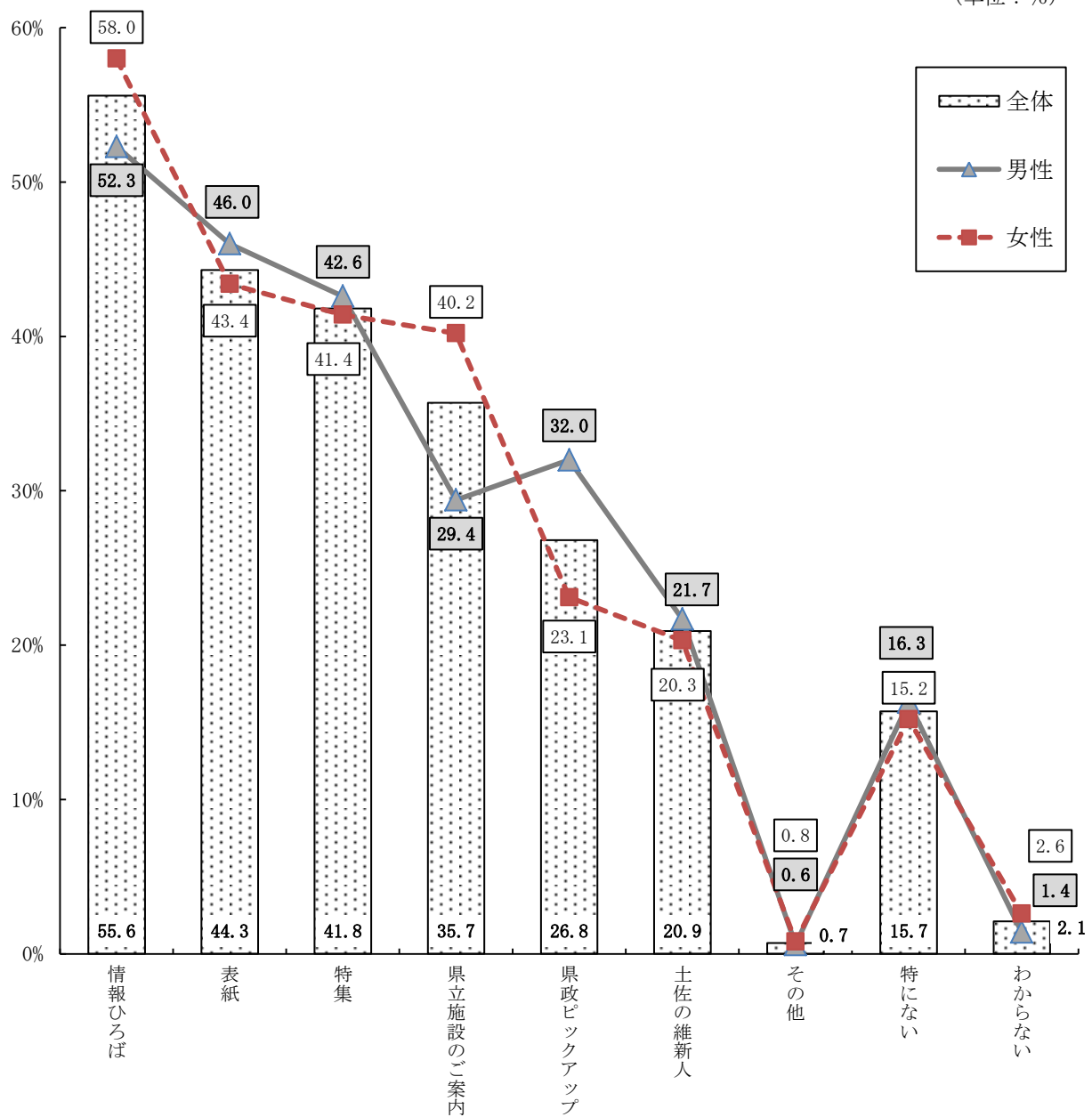
次いで「表紙」が 44.3%、「特集」が 41.8% と続いている。

【性別】

「県立施設のご案内」では、女性が男性より 10.8 ポイント高くなっている。

《総合・性別》

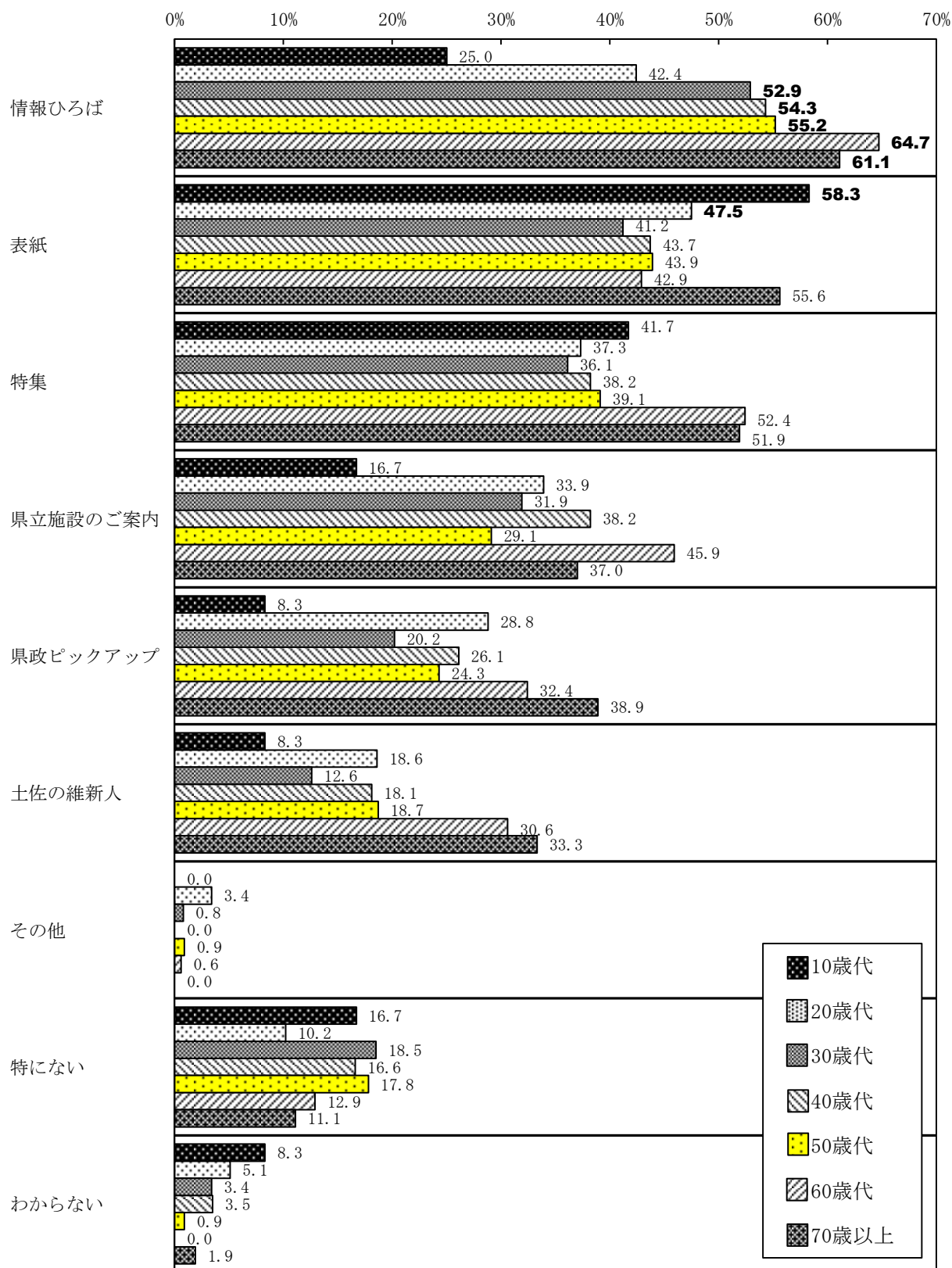
(単位：%)



【年代別】

10歳代、20歳代では「表紙」が、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「情報ひろば」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：％)

項目		表紙	県政ピックアップ	特集	土佐の維新人	情報ひろば	県立施設のご案内	その他	特にない	わからない
属性										
職業別	農林業	55.6	40.7	48.1	29.6	63.0	31.5	0.0	14.8	1.9
	漁業	60.0	40.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	48.6	21.6	32.4	21.6	45.9	27.0	0.0	27.0	2.7
	事務職	44.7	25.8	40.2	20.5	51.5	40.9	3.0	17.4	0.8
	技術職	43.6	28.9	40.9	18.8	60.4	34.9	0.0	13.4	2.0
	労務職	39.8	26.2	45.6	19.4	55.3	33.0	1.0	18.4	1.9
	管理職	41.7	22.2	33.3	16.7	44.4	33.3	0.0	30.6	2.8
	自由業	41.7	33.3	75.0	25.0	50.0	16.7	0.0	8.3	0.0
	主婦・主夫	41.3	21.2	44.2	23.1	56.7	43.3	0.0	12.5	2.9
	学生	62.5	18.8	31.3	6.3	37.5	18.8	0.0	6.3	12.5
	無職	43.1	34.3	50.0	30.4	62.7	43.1	0.0	12.7	1.0
	その他	44.4	18.9	33.3	12.2	53.3	30.0	1.1	14.4	3.3
広域市町村圏別	高知市	42.4	26.3	46.4	19.6	61.3	38.5	1.2	11.4	2.7
	安芸広域圏	46.8	24.2	40.3	24.2	48.4	29.0	1.6	19.4	1.6
	南国・香美広域圏	45.1	25.5	41.2	18.6	52.0	40.2	0.0	18.6	2.0
	嶺北広域圏	72.7	45.5	40.9	27.3	54.5	13.6	0.0	18.2	0.0
	仁淀川広域圏	40.3	32.8	38.8	13.4	52.2	41.8	0.0	11.9	1.5
	高吾北広域圏	39.3	14.3	21.4	32.1	46.4	17.9	0.0	21.4	0.0
	高幡広域圏	50.0	31.8	31.8	27.3	50.0	37.9	0.0	27.3	3.0
	幡多広域圏	43.5	23.9	40.2	22.8	50.0	28.3	0.0	19.6	1.1

問 36 副問 3 (副問 3 へ誘導された方のみお答えください。)

県広報紙「さん SUN 高知」の紙面について、魅力的で分かりやすくするには、どのようにすべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○印)

【総合】 「県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性がある分かりやすい文章とする」が 33.4% で 1 位になっている。

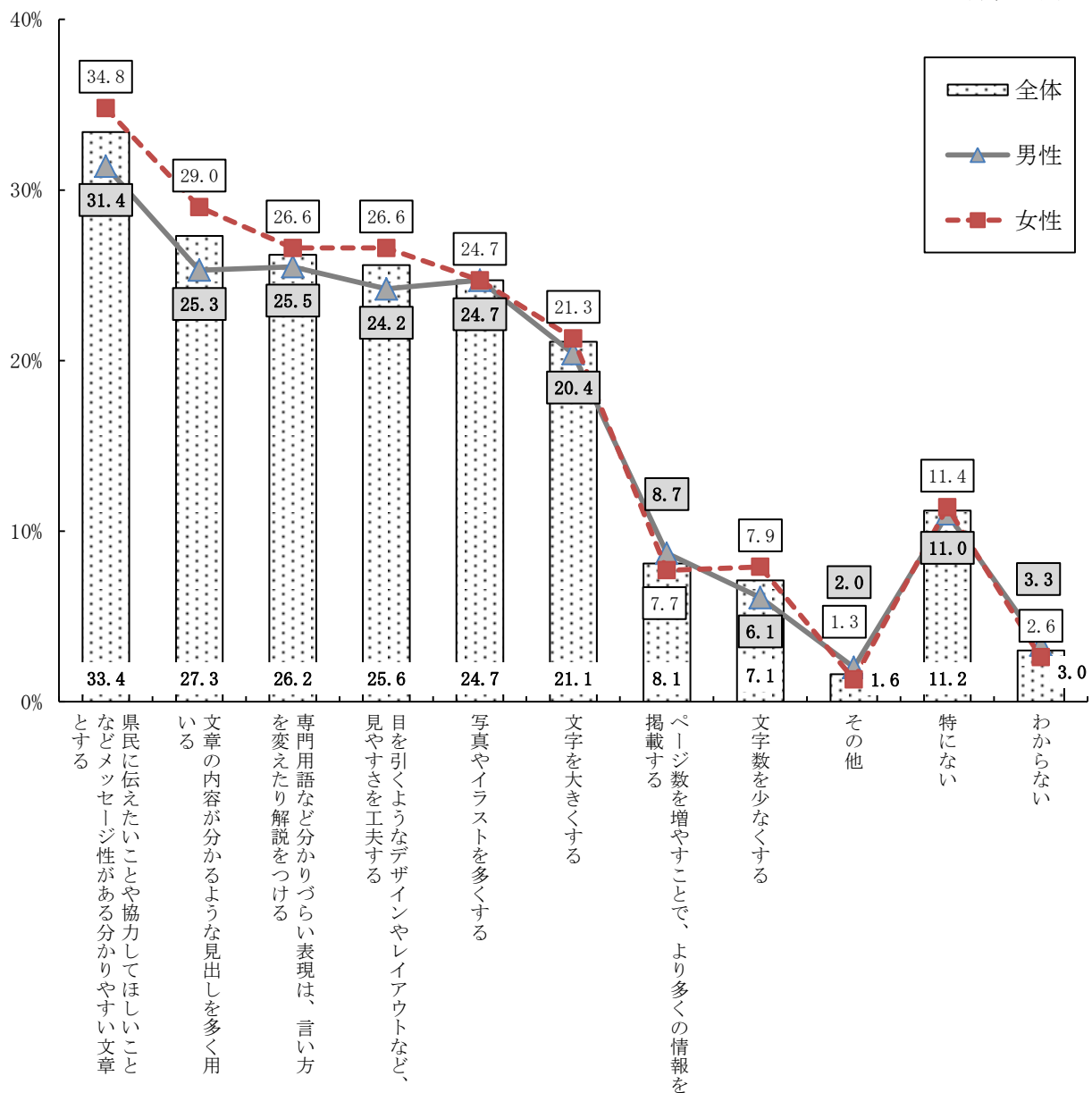
次いで「文章の内容が分かるような見出しを多く用いる」が 27.3%、「専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける」が 26.2% と続いている。

【性別】

男女とも「総合」とほぼ同じ傾向になっている。

《総合・性別》

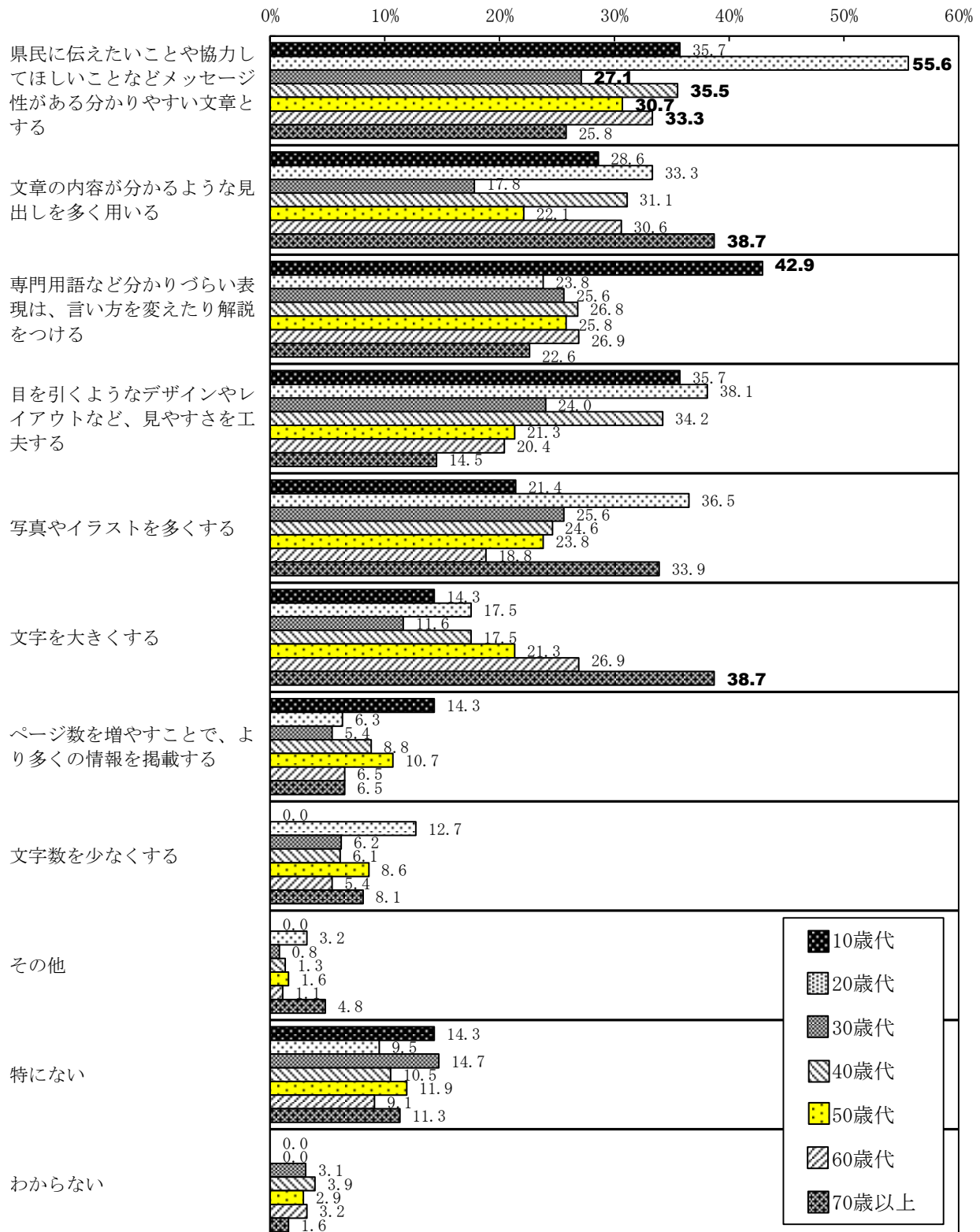
(単位：%)



【年代別】

10歳代では「専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける」が、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性がある分かりやすい文章とする」が、70歳以上では「文字を大きくする」、「文章の内容が分かるような見出しを多く用いる」が同率で1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		文字を大きくする	写真やイラストを多くする	文字数を少なくする	文章の内容が分かるような見出しを多く用いる	目を引くようなデザインやレイアウトなど、見やすさを工夫する	専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける	ある分かります文章とする	県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性がある分かります文章とする	ページの数を増やすことで、より多くの情報を掲載する	その他	特になし	わからない
職業別	農林業	25.8	16.1	3.2	32.3	27.4	24.2	29.0	12.9	0.0	11.3	3.2	
	漁業	20.0	60.0	0.0	40.0	80.0	60.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	商工サービス業自営	17.1	19.5	7.3	14.6	14.6	9.8	26.8	9.8	0.0	12.2	9.8	
	事務職	10.1	20.8	6.0	28.2	25.5	23.5	34.9	9.4	0.7	12.1	2.0	
	技術職	20.4	25.3	10.5	20.4	27.2	24.1	34.0	6.8	1.2	12.3	1.2	
	労務職	15.5	27.3	6.4	30.0	25.5	27.3	35.5	10.9	1.8	6.4	3.6	
	管理職	15.4	30.8	15.4	28.2	33.3	23.1	38.5	2.6	2.6	10.3	7.7	
	自由業	53.8	30.8	15.4	53.8	46.2	23.1	53.8	7.7	7.7	7.7	0.0	
	主婦・主夫	22.3	24.1	5.4	25.9	29.5	33.9	33.0	4.5	1.8	8.9	3.6	
	学生	11.8	23.5	5.9	23.5	35.3	41.2	52.9	5.9	0.0	5.9	0.0	
	無職	36.3	26.5	7.1	32.7	15.9	22.1	30.1	8.8	2.7	15.9	3.5	
	その他	24.2	28.3	5.1	30.3	24.2	34.3	29.3	8.1	3.0	12.1	1.0	
広域市町村圏別	高知市	20.1	25.4	8.0	29.2	30.4	25.0	33.5	7.8	2.2	10.7	2.5	
	安芸広域圏	28.8	21.2	7.6	22.7	25.8	27.3	31.8	4.5	0.0	12.1	4.5	
	南国・香美広域圏	25.0	32.8	3.4	30.2	21.6	25.0	29.3	7.8	2.6	15.5	1.7	
	嶺北広域圏	21.7	30.4	17.4	4.3	17.4	21.7	43.5	17.4	4.3	17.4	0.0	
	仁淀川広域圏	15.5	18.3	5.6	19.7	25.4	33.8	42.3	11.3	0.0	14.1	2.8	
	高吾北広域圏	17.9	17.9	7.1	21.4	10.7	21.4	35.7	7.1	0.0	14.3	7.1	
	高幡広域圏	15.7	17.1	8.6	25.7	14.3	28.6	27.1	7.1	0.0	7.1	2.9	
	幡多広域圏	23.8	25.7	5.0	32.7	23.8	26.7	34.7	8.9	0.0	5.9	5.9	

問 37 県広報紙「さんSUN高知」を充実するために、どのようなことを中心に取り上げるべきだと思いますか。（当てはまるものすべてに○印）

【総合】 「日常生活で役立つ情報を優先的に紹介する」が47.5%で1位になっている。

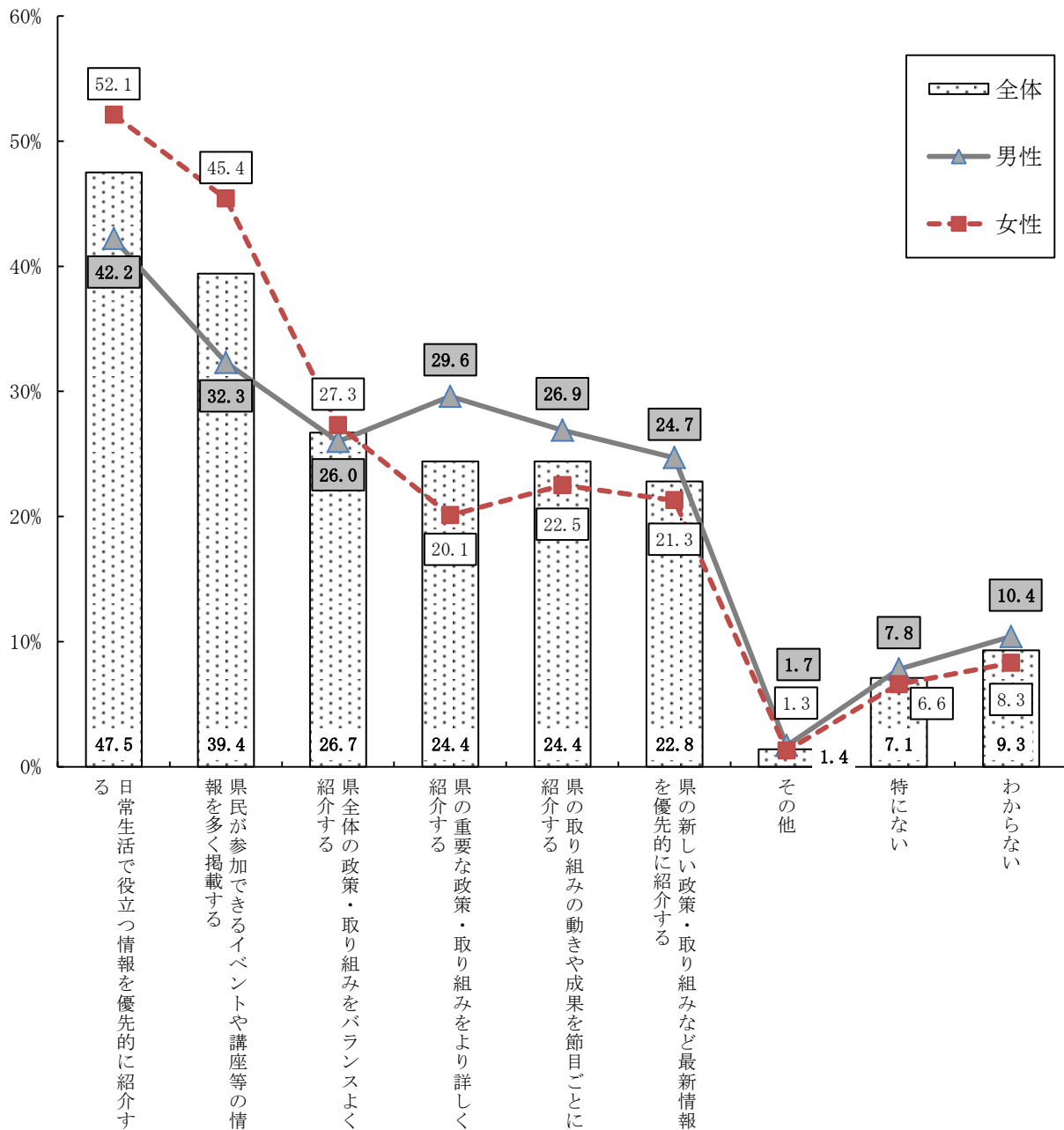
次いで「県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する」が39.4%、「県全体の政策・取り組みをバランスよく紹介する」が26.7%と続いている。

【性別】

男女とも「日常生活で役立つ情報を優先的に紹介する」、「県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する」が続いており、次いで男性では「県の重要な政策・取り組みをより詳しく紹介する」が、女性では「県全体の政策・取り組みをバランスよく紹介する」が続いている。

《総合・性別》

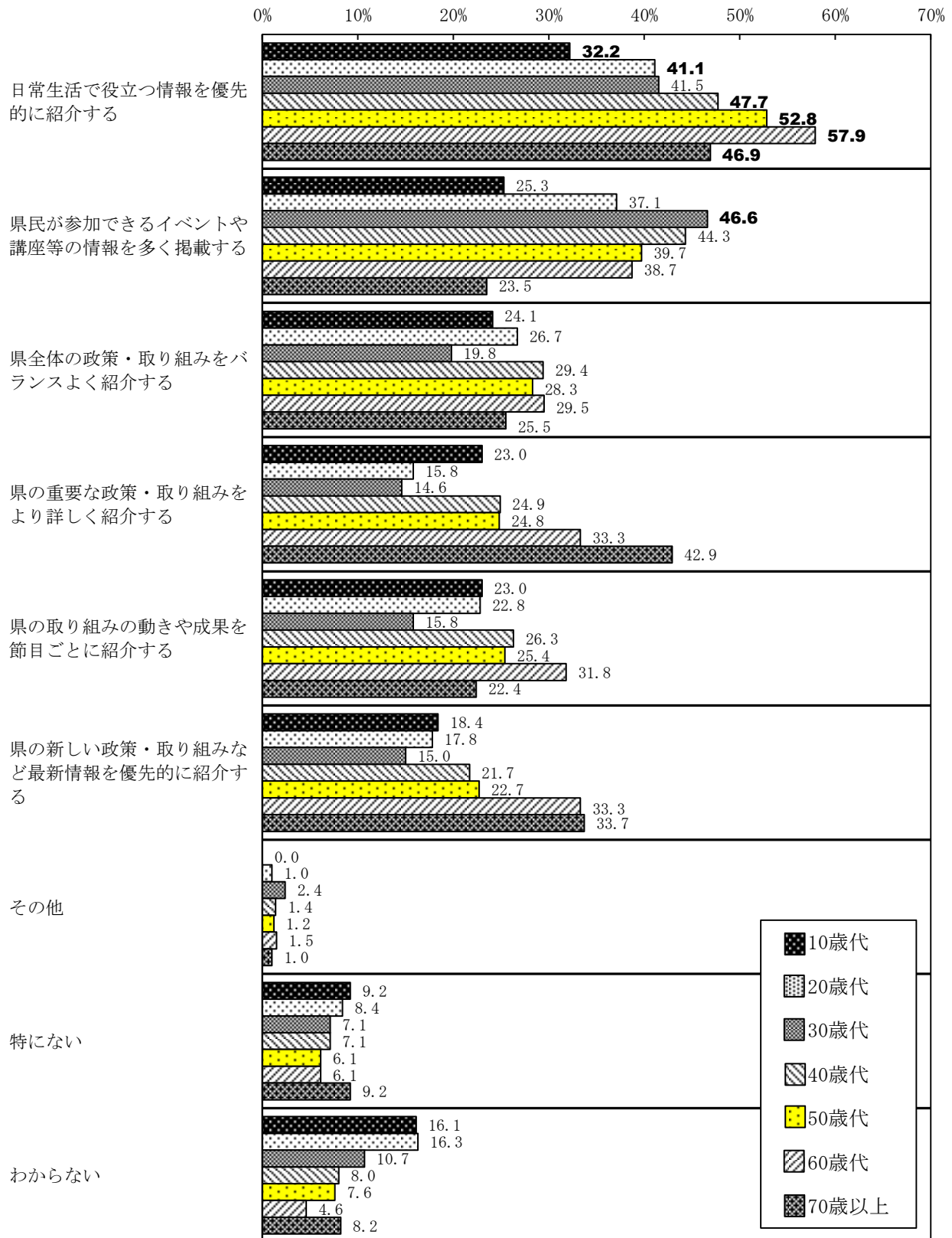
(単位：%)



【年代別】

30歳代を除くすべての年代で「日常生活で役立つ情報を優先的に紹介する」が、30歳代では「県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属性		項目	県の重要な政策・取り組みをより詳しく紹介する	県全体の政策・取り組みをバランスよく紹介する	県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する	県の取り組みの動きや成果を節目ごとに紹介する	日常生活で役立つ情報を優先的に紹介する	県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する	その他	特にない	わからない
職業別	農林業	38.1	24.7	35.1	25.8	46.4	19.6	0.0	6.2	5.2	
	漁業	0.0	33.3	33.3	11.1	66.7	44.4	0.0	0.0	0.0	
	商工サービス業自営	24.6	17.4	26.1	21.7	49.3	39.1	1.4	8.7	11.6	
	事務職	20.6	31.2	19.3	22.0	49.5	49.1	3.2	5.5	6.9	
	技術職	17.0	29.1	20.6	24.1	49.3	46.5	1.4	7.4	6.7	
	労務職	23.6	32.5	23.2	26.1	46.8	36.0	0.5	4.4	12.8	
	管理職	37.5	26.6	21.9	29.7	43.8	42.2	6.3	9.4	7.8	
	自由業	31.8	22.7	22.7	36.4	50.0	36.4	0.0	0.0	9.1	
	主婦・主夫	21.5	24.2	20.1	24.8	58.4	49.7	2.0	6.7	8.1	
	学生	17.2	20.7	16.4	21.6	35.3	27.6	0.0	8.6	16.4	
	無職	37.0	24.9	28.0	25.9	43.4	28.6	1.1	10.1	9.0	
その他	23.5	23.5	23.5	24.1	48.2	41.8	0.0	8.8	11.8		
広域市町村圏別	高知市	22.4	27.6	22.3	24.4	52.3	44.6	1.4	6.9	7.7	
	安芸広域圏	20.2	28.9	25.4	25.4	37.7	31.6	0.0	8.8	15.8	
	南国・香美広域圏	24.0	23.6	26.6	24.0	48.0	37.1	2.2	6.6	11.8	
	嶺北広域圏	44.1	38.2	32.4	26.5	52.9	32.4	0.0	11.8	0.0	
	仁淀川広域圏	23.0	21.4	15.9	27.0	44.4	46.0	2.4	7.9	7.1	
	高吾北広域圏	39.2	15.7	29.4	29.4	43.1	35.3	2.0	5.9	11.8	
	高幡広域圏	30.9	35.0	17.1	26.0	45.5	34.1	0.8	4.1	9.8	
幡多広域圏	24.4	25.4	23.4	20.9	40.8	30.8	1.0	8.0	10.4		

問 38 幼児教育について、どのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。

(3つまで○印)

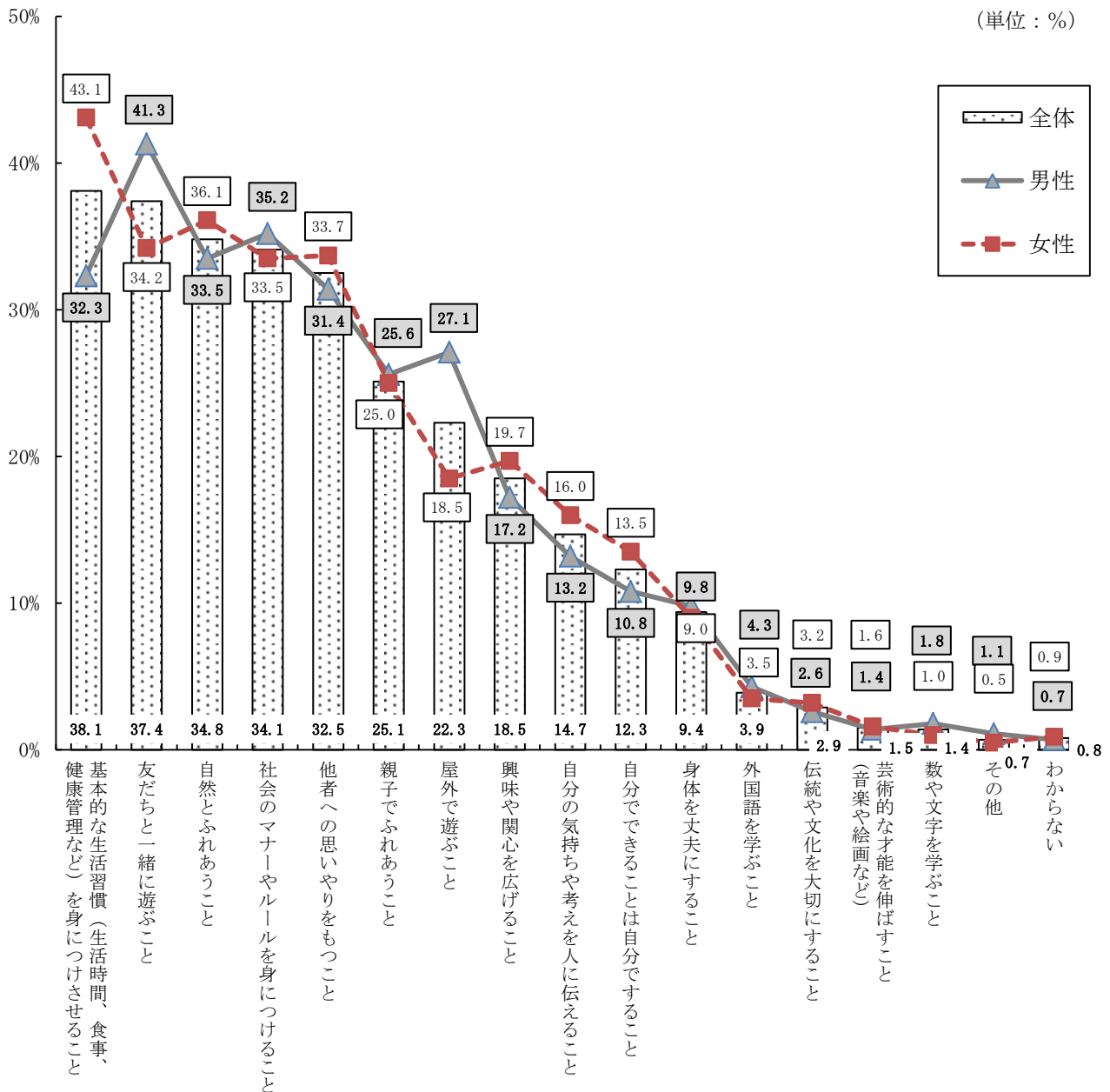
【総合】 「基本的な生活習慣（生活時間、食事、健康管理など）を身につけさせること」が38.1%で1位になっている。

次いで「友だちと一緒に遊ぶこと」が37.4%、「自然とふれあうこと」が34.8%と続いている。

【性別】

男性では「友だちと一緒に遊ぶこと」が、女性では「基本的な生活習慣（生活時間、食事、健康管理など）を身につけさせること」が1位で、次いで男性では「社会のマナーやルールを身につけること」、「自然とふれあうこと」が、女性では「自然とふれあうこと」、「友だちと一緒に遊ぶこと」が続いている。

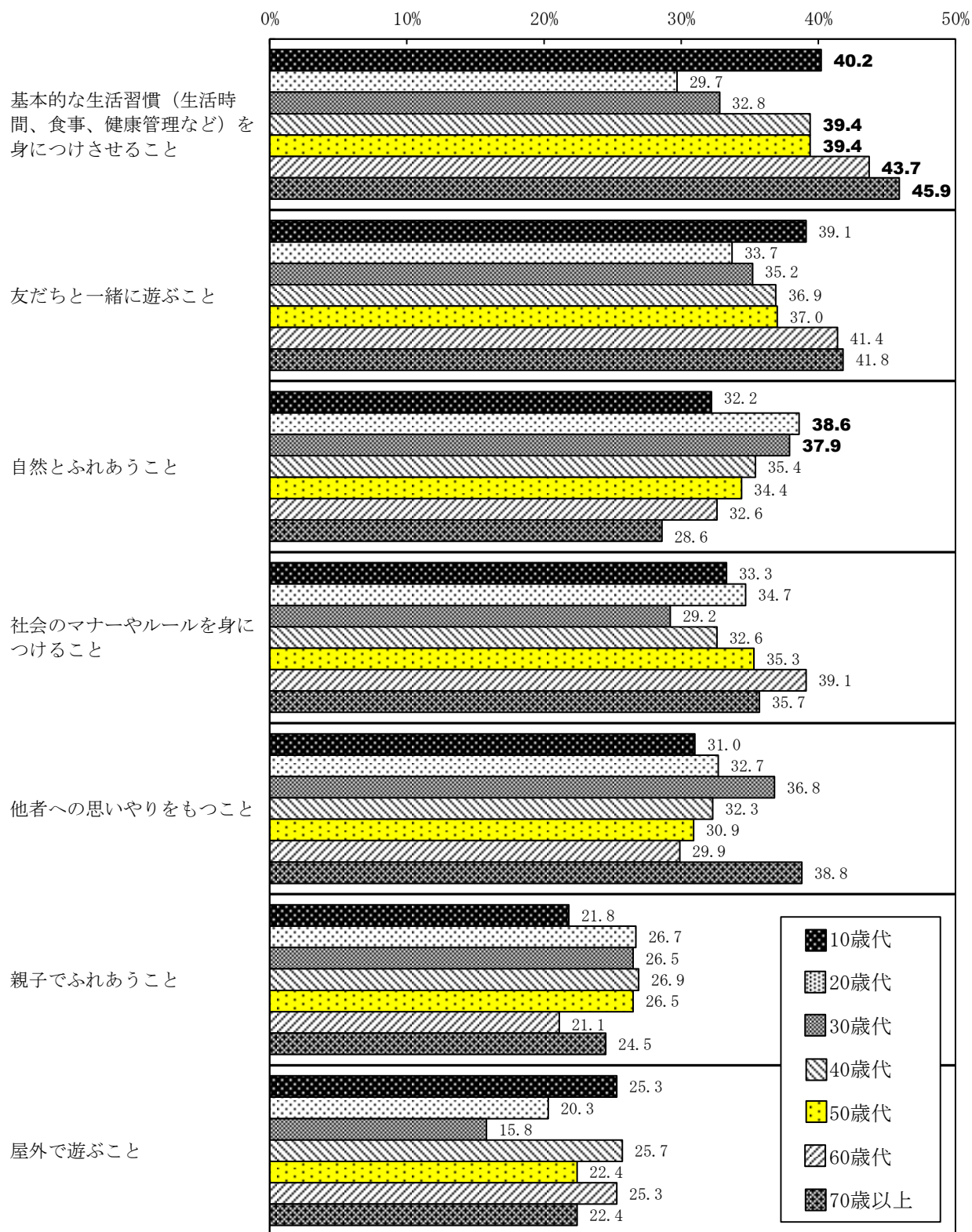
《総合・性別》

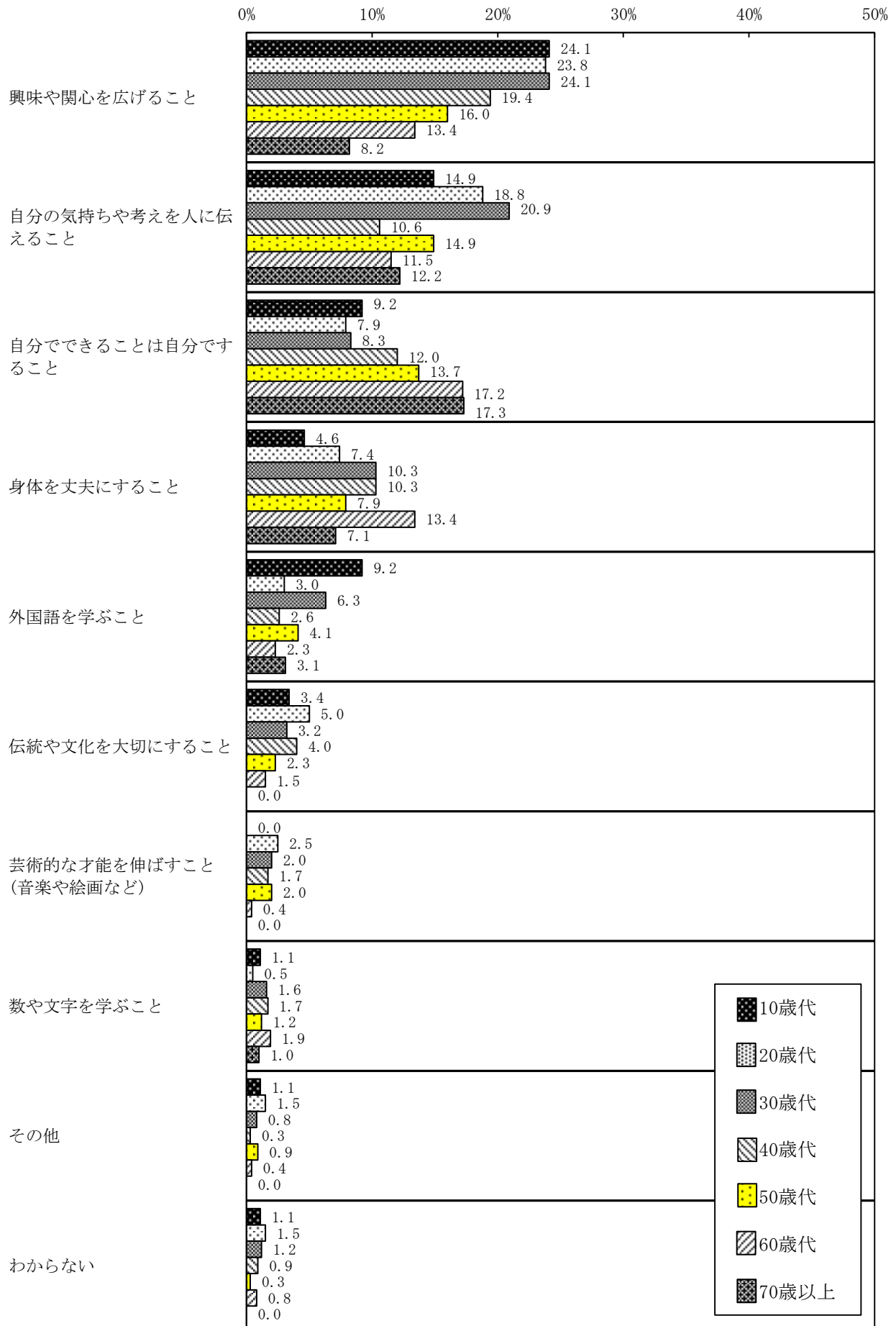


【年代別】

10歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では「基本的な生活習慣（生活時間、食事、健康管理など）を身につけさせること」が、20歳代、30歳代では「自然とふれあうこと」が1位になっている。

《 年代別 》





《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

項目		屋外で遊ぶこと	友だちと一緒に遊ぶこと	自然とふれあうこと	親子でふれあうこと	身体を丈夫にすること	基本的な生活習慣(生活時間、食事、健康管理など)を身につけさせること	他者への思いやりをもつこと	自分の気持ちや考えを人に伝えること	自分で行うことは自分ですること	社会のマナーやルールを身につけること	伝統や文化を大切にすること	数や文字を学ぶこと	外国語を学ぶこと	芸術的な才能を伸ばすこと(音楽や絵画など)	興味や関心を広げること	その他	わからない
職業別	農林業	27.8	33.0	37.1	19.6	17.5	35.1	27.8	13.4	14.4	37.1	2.1	2.1	6.2	1.0	10.3	0.0	1.0
	漁業	22.2	44.4	44.4	33.3	11.1	33.3	33.3	22.2	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
	商工サービス業 業自営	24.6	40.6	39.1	24.6	14.5	27.5	29.0	14.5	10.1	31.9	2.9	2.9	2.9	1.4	18.8	1.4	0.0
	事務職	20.6	31.2	34.9	28.9	7.3	41.3	34.9	16.1	8.3	34.4	4.1	1.4	5.0	2.3	24.3	0.5	0.0
	技術職	23.8	38.7	35.1	26.6	5.7	41.1	31.9	19.9	11.3	34.8	2.8	0.7	2.8	1.4	19.1	0.4	0.4
	労務職	20.2	34.5	34.5	22.7	9.4	34.5	32.5	14.3	13.8	39.9	2.5	2.0	4.4	1.0	23.2	0.5	1.5
	管理職	32.8	39.1	26.6	28.1	10.9	34.4	31.3	10.9	7.8	35.9	6.3	4.7	4.7	4.7	12.5	0.0	0.0
	自由業	18.2	59.1	45.5	31.8	4.5	27.3	31.8	0.0	27.3	36.4	4.5	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0
	主婦・主夫	18.1	36.9	34.9	24.8	12.1	48.3	39.6	10.7	14.1	31.5	2.7	1.3	3.4	0.7	13.4	1.3	0.0
	学生	22.4	34.5	37.9	20.7	6.9	36.2	31.9	16.4	7.8	32.8	5.2	1.7	7.8	1.7	24.1	0.9	1.7
	無職	21.2	41.3	30.7	25.4	10.6	40.2	34.4	9.5	15.9	32.3	1.1	1.1	1.6	0.5	15.3	0.5	2.1
	その他	23.5	42.4	35.9	27.6	9.4	32.9	28.8	17.1	12.9	32.4	1.8	0.0	1.8	2.4	17.6	1.8	1.2
広域市町村圏別	高知市	23.0	37.9	32.4	25.5	9.3	39.9	32.1	13.4	12.1	36.2	2.8	1.4	3.8	1.5	19.2	0.7	0.7
	安芸広域圏	17.5	28.9	36.8	16.7	16.7	39.5	35.1	11.4	16.7	36.0	2.6	0.9	4.4	0.9	18.4	0.0	1.8
	南国・香美広域圏	17.5	38.4	37.6	31.0	7.9	31.9	34.9	17.5	10.0	31.9	5.2	0.9	3.5	1.3	19.2	1.3	0.4
	嶺北広域圏	20.6	44.1	26.5	32.4	8.8	35.3	32.4	14.7	11.8	32.4	2.9	0.0	5.9	0.0	23.5	0.0	5.9
	仁淀川広域圏	25.4	38.1	40.5	25.4	7.9	38.9	27.8	14.3	7.9	38.9	1.6	1.6	4.0	2.4	16.7	0.8	0.0
	高吾北広域圏	31.4	31.4	43.1	19.6	11.8	51.0	21.6	9.8	7.8	33.3	2.0	2.0	3.9	2.0	15.7	0.0	0.0
	高幡広域圏	25.2	34.1	37.4	30.1	6.5	41.5	33.3	13.8	15.4	28.5	2.4	1.6	5.7	1.6	17.9	0.0	0.8
	幡多広域圏	23.4	40.8	34.8	20.9	10.0	34.3	35.3	19.9	13.9	31.8	2.0	1.5	3.0	1.5	17.4	1.0	1.0

問 39 幼児教育において、家庭の果たす役割として、どのようなことが重要だと思いますか。

(3つまで○印)

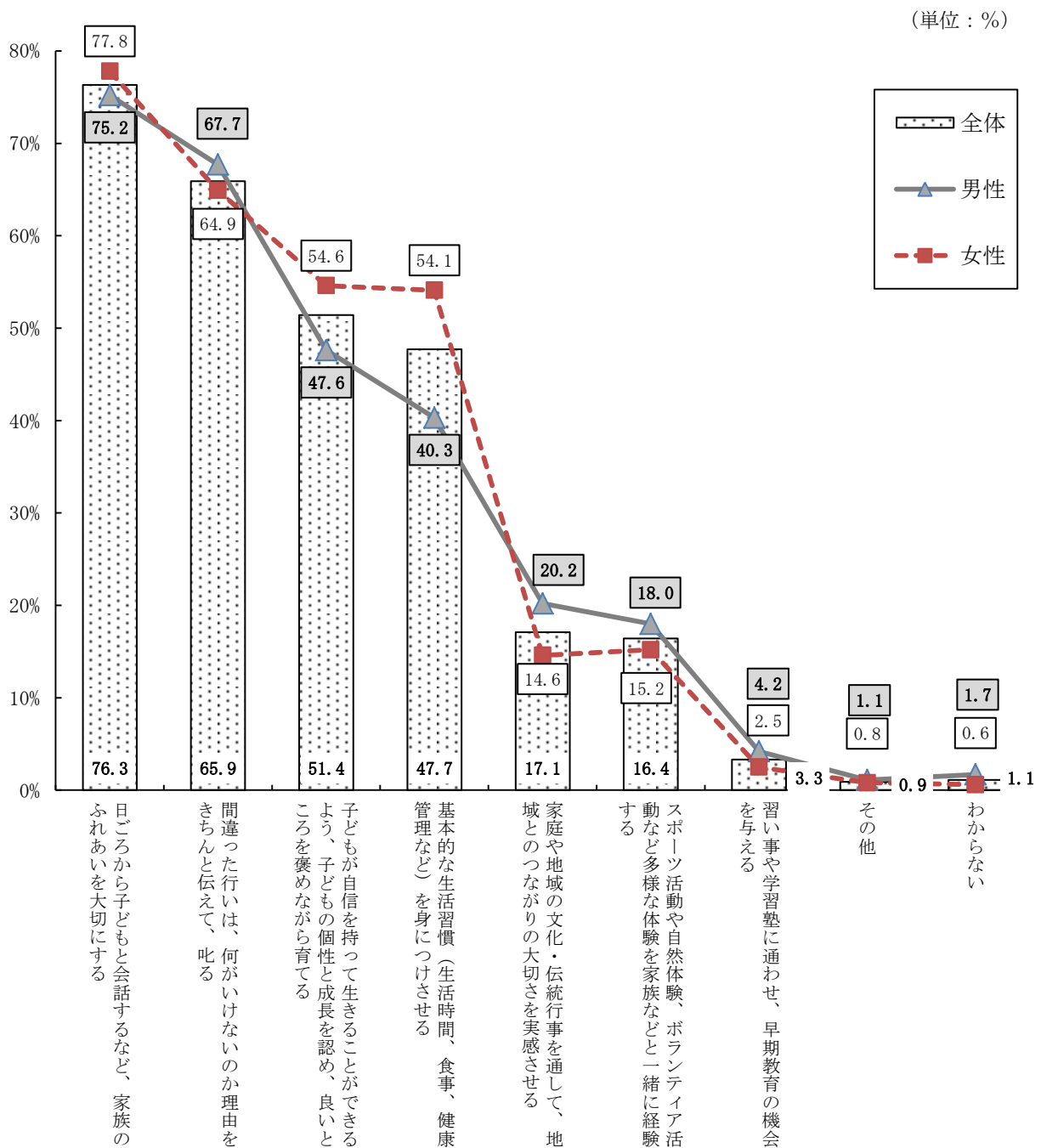
【総合】 「日ごろから子どもと会話するなど、家族のふれあいを大切にする」が76.3%で1位になっている。

次いで「間違っただけは、何がいけないのか理由をきちんと伝えて、叱る」が65.9%、「子どもが自信を持って生きることができるよう、子どもの個性と成長を認め、良いところを褒めながら育てる」が51.4%と続いている。

【性別】

「基本的な生活習慣（生活時間、食事、健康管理など）を身につけさせる」では、女性が男性より13.8ポイント高くなっている。

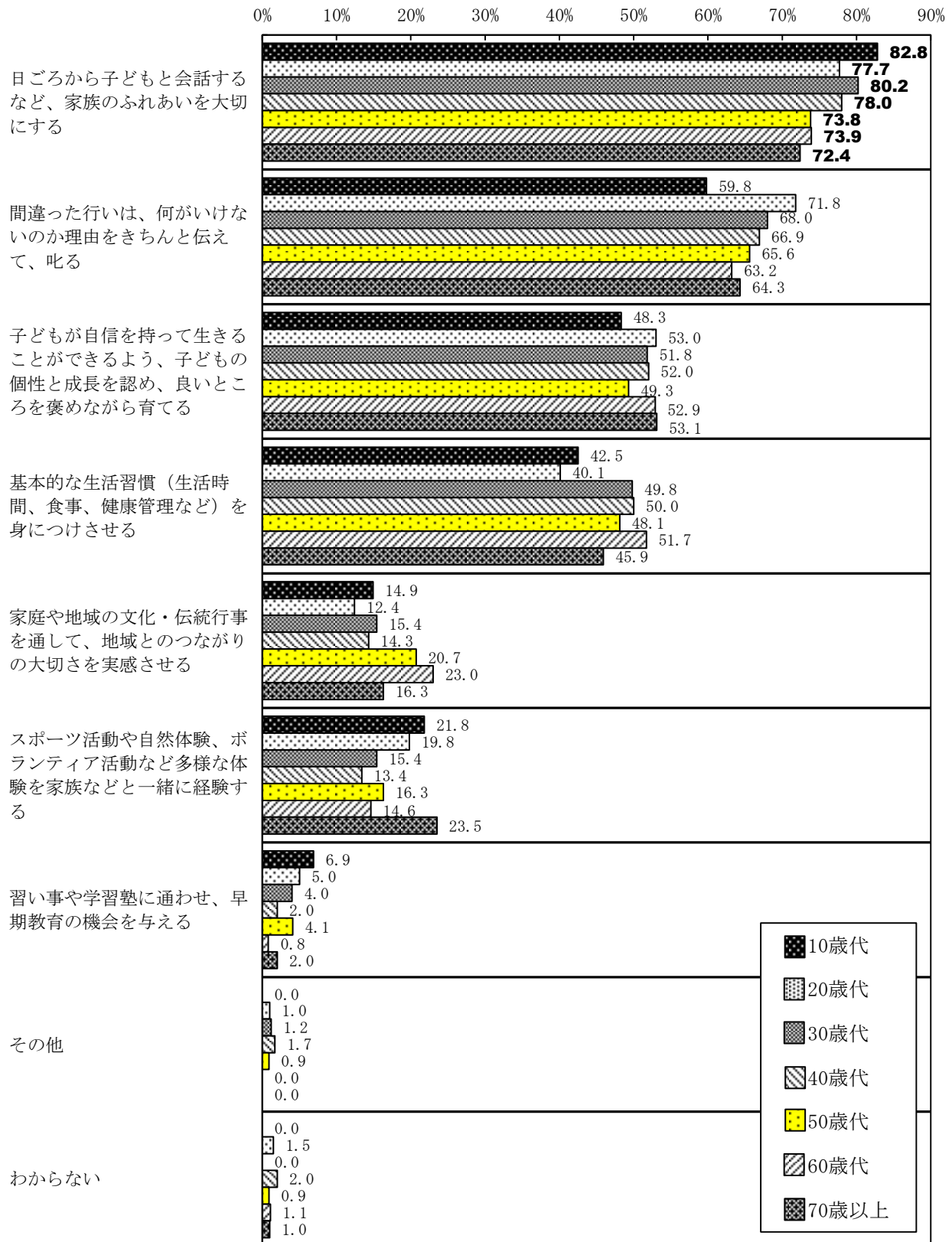
《総合・性別》



【年代別】

すべての年代で「日ごろから子どもと会話するなど、家族のふれあいを大切にする」が1位になっている。

《 年 代 別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属性		項目	日ごろから子どもと会話するなど、家族のふれあいを大切に する	褒めながら育てる	子どもが自信を持って生きることができるよう、子どもの個性と成長を認め、良いところを	間違った行いは、何がいけないのか理由をきちんと伝えて、叱る	基本的な生活習慣（生活時間、食事、健康管理など）を身につけさせる	スポーツ活動や自然体験、ボランティア活動など多様な体験を家族などと一緒に経験する	家庭や地域の文化・伝統行事を通して、地域とのつながりの大切さを実感させる	習い事や学習塾に通わせ、早期教育の機会を与える	その他	わからない
職業別	農林業	78.4	38.1	68.0	54.6	16.5	25.8	1.0	0.0	0.0		
	漁業	100.0	44.4	77.8	33.3	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0		
	商工サービス業自営	72.5	49.3	71.0	31.9	13.0	26.1	7.2	1.4	0.0		
	事務職	79.4	47.7	65.1	58.7	14.7	17.4	2.3	0.9	0.5		
	技術職	77.0	57.4	68.1	44.3	20.9	16.0	3.5	1.1	0.7		
	労務職	74.9	48.8	71.9	41.9	13.8	19.2	5.4	1.0	2.0		
	管理職	75.0	48.4	54.7	60.9	21.9	15.6	6.3	0.0	0.0		
	自由業	72.7	81.8	77.3	36.4	9.1	4.5	4.5	4.5	0.0		
	主婦・主夫	77.2	51.7	61.1	63.1	14.8	13.4	1.3	0.7	0.7		
	学生	85.3	50.0	58.6	43.1	20.7	12.1	5.2	0.9	0.9		
	無職	66.7	56.6	66.7	44.4	15.9	15.9	3.2	1.1	2.6		
	その他	80.0	50.6	66.5	41.2	15.9	18.8	0.6	0.6	1.8		
広域市町村圏別	高知市	77.5	52.3	67.7	51.1	16.2	14.4	2.8	0.6	0.7		
	安芸広域圏	66.7	46.5	69.3	45.6	17.5	21.9	3.5	1.8	0.0		
	南国・香美広域圏	76.9	53.3	61.6	46.3	15.7	17.0	3.9	1.3	1.3		
	嶺北広域圏	55.9	58.8	64.7	38.2	20.6	29.4	2.9	0.0	5.9		
	仁淀川広域圏	77.8	51.6	62.7	42.9	24.6	18.3	4.8	1.6	1.6		
	高吾北広域圏	80.4	51.0	74.5	39.2	13.7	19.6	3.9	0.0	3.9		
	高幡広域圏	78.9	48.8	65.9	52.0	13.8	18.7	4.1	0.8	1.6		
	幡多広域圏	80.1	50.7	63.7	44.8	14.4	20.4	2.5	0.5	0.5		

問 40 問 39 で重要と答えた家庭の役割は、現在の社会において十分にできていると思いますか。

(1つだけ○印)

【総合】 「不十分である」と「全くできていない」を合わせた割合が 57.2%となっており、「十分できている」と「概ねできている」を合わせた割合の 24.7%を 32.5 ポイント上回っている。

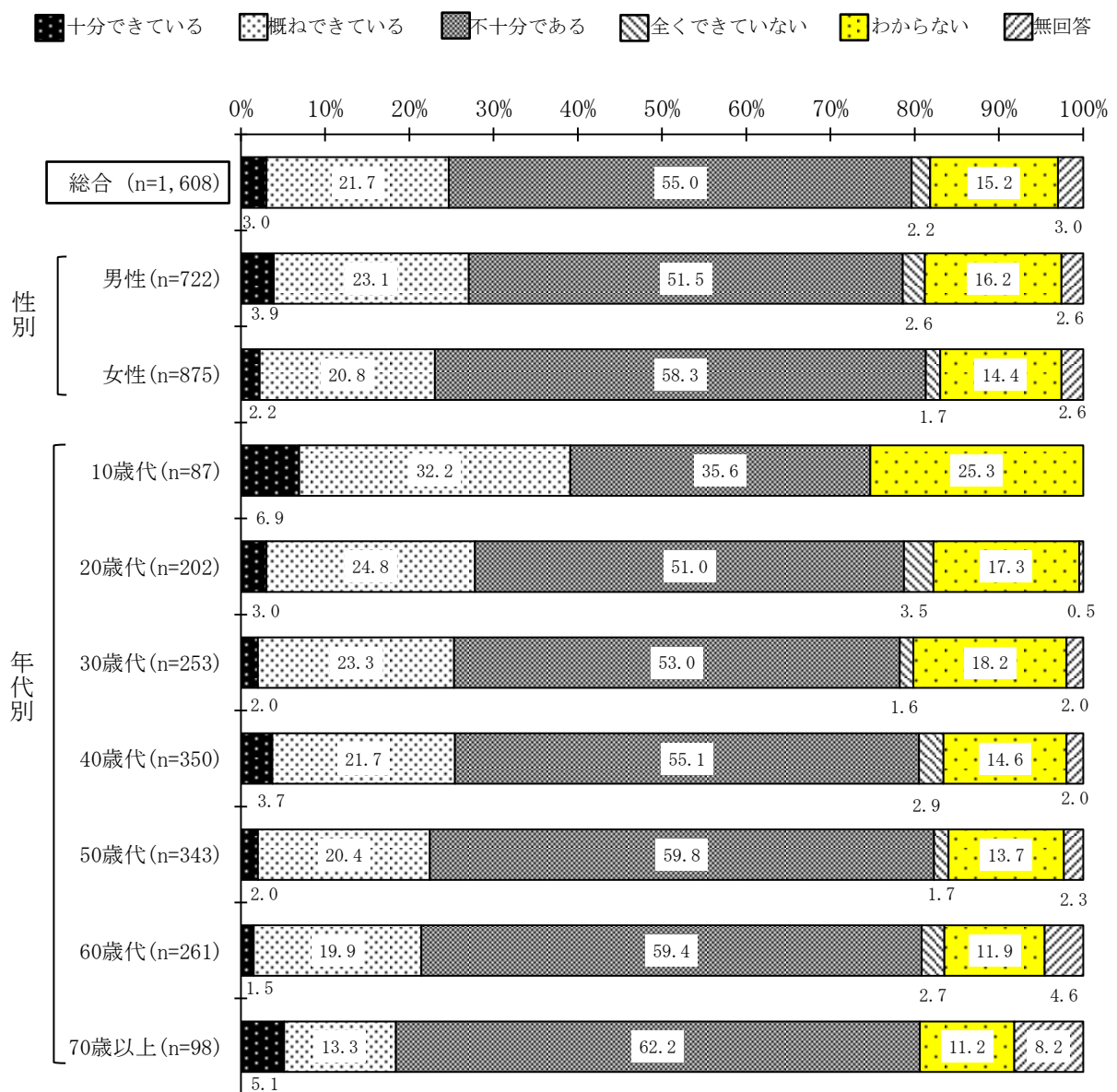
【性別】

男女とも「総合」と同じ傾向になっている。

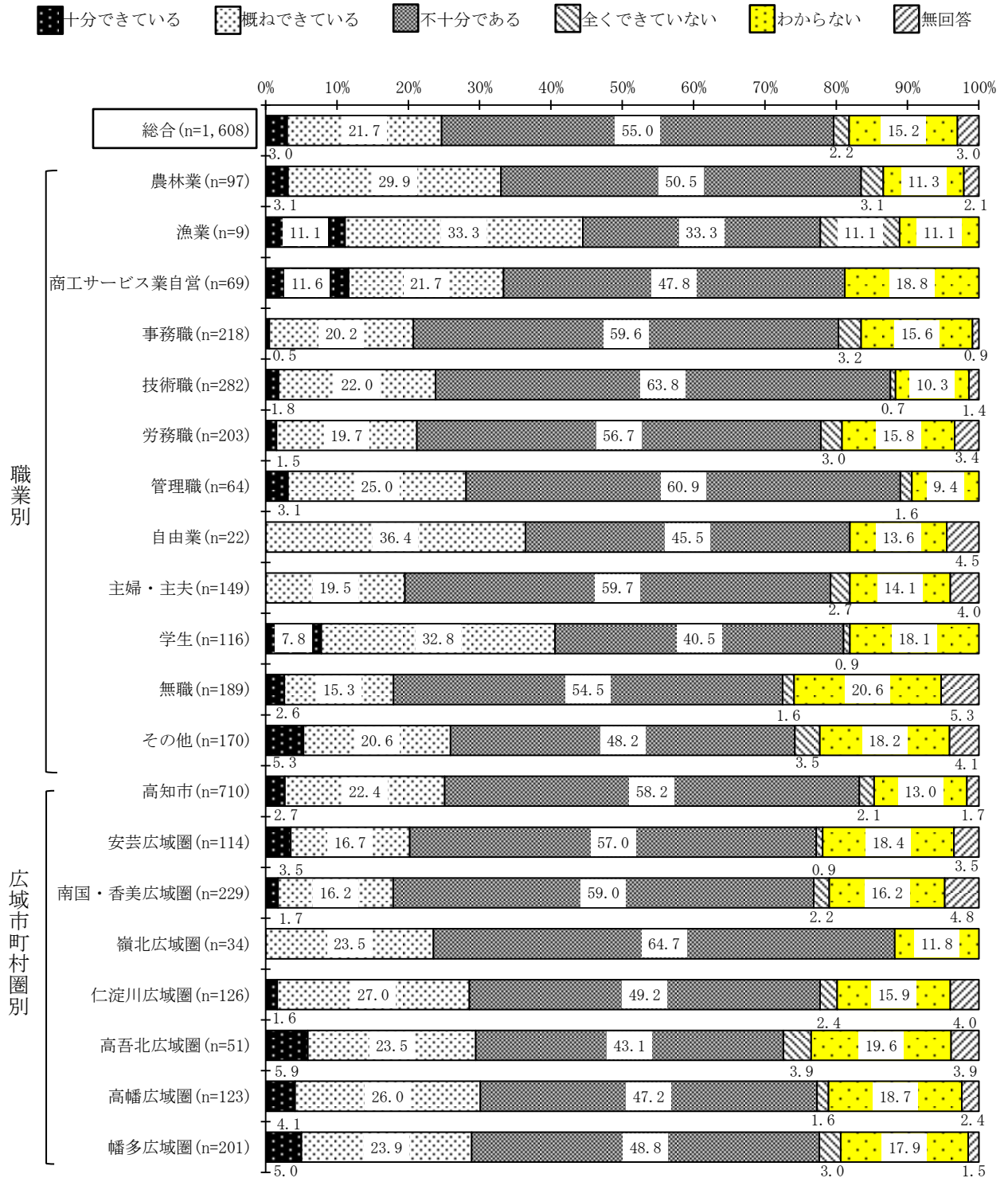
【年代別】

すべての年代で「不十分である」が1位になっている。

《総合・性別・年代別》



《職業別・広域市町村圏別》



問 40 副問 1 (問 40 で「3・4」を選んだ方のみお答えください。)

現在の社会において、家庭の役割ができていないと思う要因は何だと思いますか。(3つまで○印)

【総合】 「共働きや長時間労働等により、多忙な保護者が増えたこと」が50.9%で1位になっている。

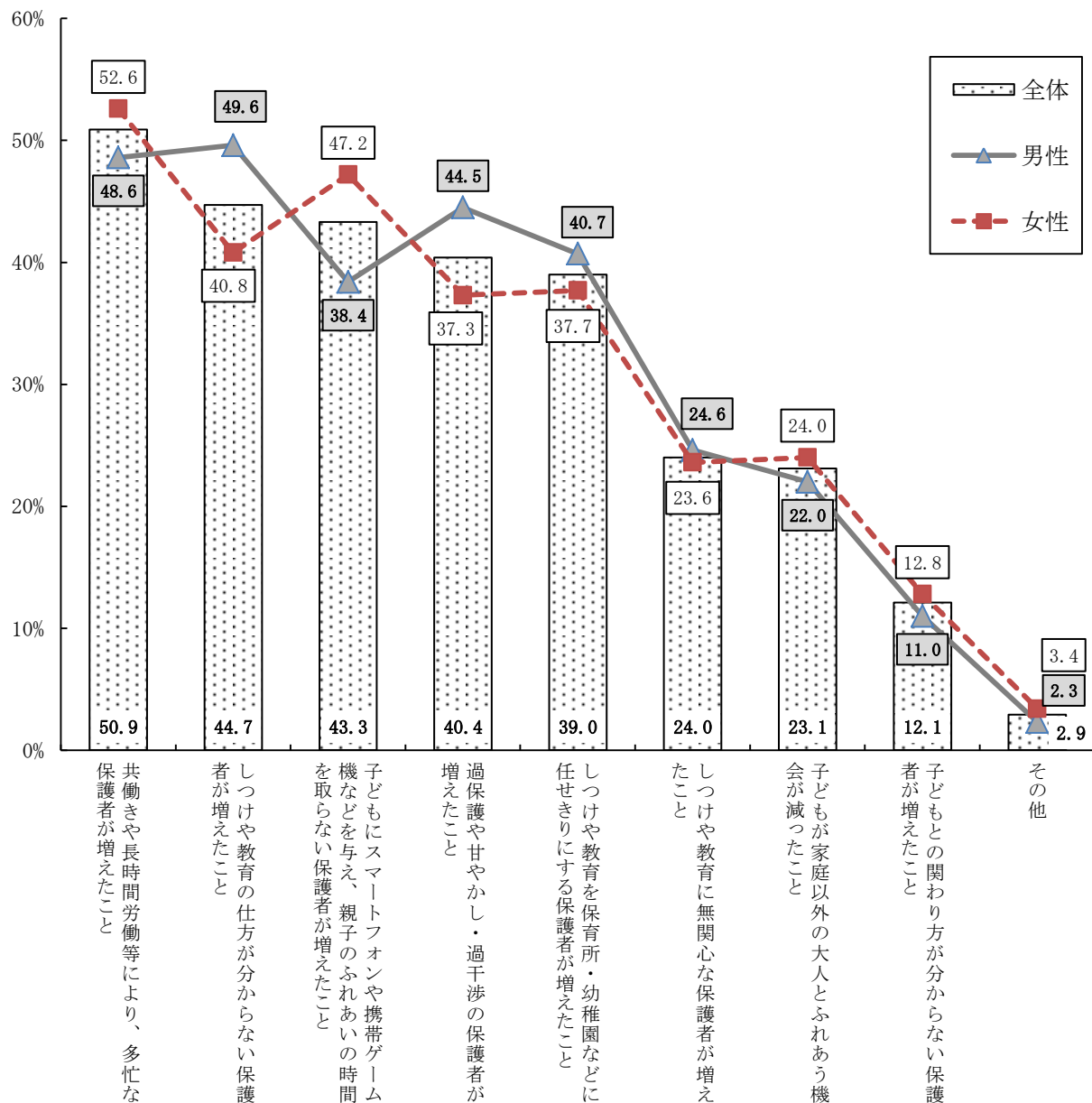
次いで「しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えたこと」が44.7%、「子どもにスマートフォンや携帯ゲーム機などを与え、親子のふれあいの時間を取らない保護者が増えたこと」が43.3%と続いている。

【性別】

男性では「しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えたこと」が、女性では「共働きや長時間労働等により、多忙な保護者が増えたこと」が1位で、次いで男性では「共働きや長時間労働等により、多忙な保護者が増えたこと」、「過保護や甘やかし・過干渉の保護者が増えたこと」が、女性では「子どもにスマートフォンや携帯ゲーム機などを与え、親子のふれあいの時間を取らない保護者が増えたこと」、「しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えたこと」が続いている。

《総合・性別》

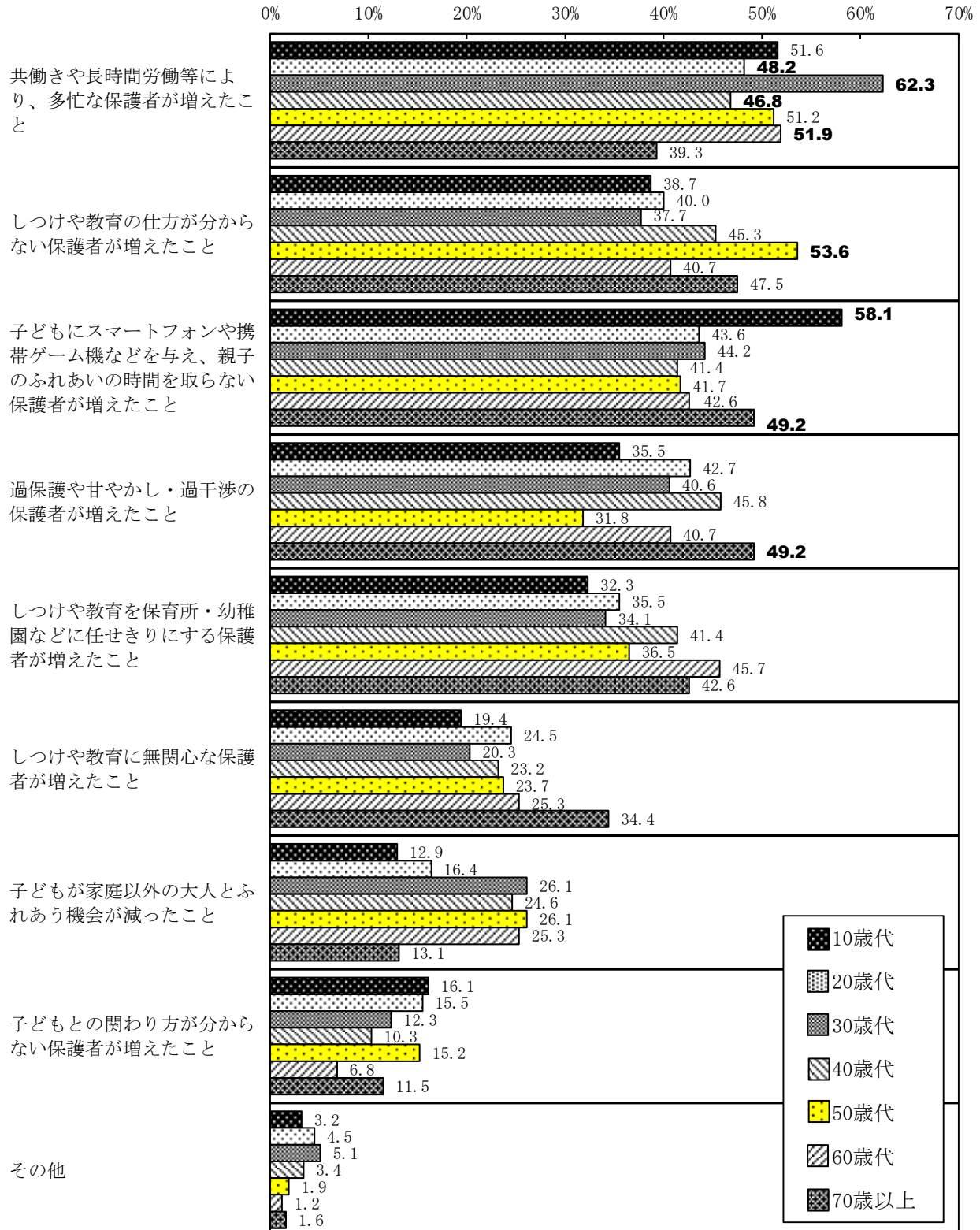
(単位：%)



【年代別】

10歳代、70歳以上では「子どもにスマートフォンや携帯ゲーム機などを与え、親子のふれあいの時間を取らない保護者が増えたこと」が、20歳代、30歳代、40歳代、60歳代では「共働きや長時間労働等により、多忙な保護者が増えたこと」が、50歳代では「しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えたこと」が1位になっている。70歳以上では「過保護や甘やかし・過干渉の保護者が増えたこと」も同率で1位になっている。

《 年代別 》



《職業別・広域市町村圏別》

(単位：%)

属性		項目	しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えたこと	過保護や甘やかし・過干渉の保護者が増えたこと	しつけや教育に無関心な保護者が増えたこと	しつけや教育を保育所・幼稚園などに任せきりにする保護者が増えたこと	共働きや長時間労働等により、多忙な保護者が増えたこと	子どもとの関わり方が分からない保護者が増えたこと	子どもが家庭以外の大人とふれあう機会が減ったこと	子どもにスマートフォンや携帯ゲーム機を与え、親子のふれあいの時間を取らない保護者が増えたこと	その他
職業別	農林業	40.4	38.5	19.2	44.2	50.0	5.8	28.8	40.4	0.0	
	漁業	100.0	75.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	
	商工サービス業自営	60.6	45.5	18.2	51.5	45.5	9.1	18.2	33.3	0.0	
	事務職	46.7	37.2	24.1	42.3	48.9	9.5	29.2	33.6	7.3	
	技術職	50.0	34.1	20.3	34.1	58.2	15.4	23.6	45.1	1.6	
	労務職	37.2	52.9	27.3	31.4	48.8	10.7	25.6	47.9	0.8	
	管理職	47.5	32.5	32.5	40.0	47.5	17.5	35.0	30.0	0.0	
	自由業	60.0	40.0	10.0	30.0	50.0	10.0	40.0	30.0	10.0	
	主婦・主夫	44.1	34.4	26.9	40.9	51.6	8.6	18.3	47.3	3.2	
	学生	33.3	37.5	25.0	41.7	52.1	20.8	10.4	50.0	2.1	
	無職	46.2	40.6	20.8	41.5	50.0	14.2	23.6	48.1	2.8	
その他	35.2	48.9	29.5	42.0	46.6	10.2	13.6	50.0	5.7		
広域市町村圏別	高知市	44.6	37.6	26.4	37.4	55.1	11.2	23.4	45.3	2.3	
	安芸広域圏	43.9	39.4	30.3	34.8	53.0	13.6	31.8	36.4	1.5	
	南国・香美広域圏	47.9	41.4	17.9	36.4	52.1	11.4	21.4	42.9	4.3	
	嶺北広域圏	31.8	50.0	40.9	27.3	45.5	9.1	22.7	45.5	0.0	
	仁淀川広域圏	46.2	40.0	20.0	50.8	43.1	15.4	16.9	47.7	3.1	
	高吾北広域圏	37.5	41.7	29.2	37.5	50.0	12.5	20.8	50.0	0.0	
	高幡広域圏	38.3	50.0	20.0	51.7	45.0	10.0	20.0	41.7	6.7	
	幡多広域圏	44.2	45.2	19.2	41.3	41.3	14.4	26.0	36.5	2.9	

VI 調査結果

〔数表〕

問1 「経済の活性化」について、第3期高知県産業振興計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

		サンプル	農林漁業の生産地の強化	加工食品や機械などのづくり産業の振興	新たな産業の創出	防災関連産業、コンテンツ関連産業の創出	観光の振興	県産品等の県外・海外での販売促進支援	産業の担い手の育成・確保	県外からの移住の促進	第一産業などを核とした産業集積（地域産業クラスター）	起業や新たな事業展開を志す方への支援
総合	実数	1,608	619	267	247	561	297	695	267	418	237	
	%		38.5	16.6	15.4	34.9	18.5	43.2	16.6	26.0	14.7	
性別	男性	722	40.3	19.1	14.5	33.5	18.1	40.3	20.1	25.8	15.5	
	女性	875	36.9	14.7	16.2	35.9	19.0	45.6	13.7	26.4	13.9	
	無回答	11	45.5	0.0	0.0	45.5	0.0	45.5	18.2	9.1	27.3	
年代別	10歳代	87	25.3	14.9	24.1	48.3	16.1	33.3	28.7	16.1	12.6	
	20歳代	202	32.2	11.4	22.8	43.1	20.3	39.1	18.8	14.9	12.9	
	30歳代	253	32.0	16.6	17.8	38.3	19.4	37.9	16.6	20.6	17.4	
	40歳代	350	35.4	16.6	14.3	38.9	19.1	42.9	16.3	28.3	15.7	
	50歳代	343	42.6	19.8	15.5	30.0	17.2	48.1	15.2	32.7	13.4	
	60歳代	261	45.6	17.2	8.8	24.9	19.9	48.7	12.6	33.0	13.8	
	70歳以上	98	58.2	17.3	8.2	26.5	15.3	44.9	16.3	24.5	16.3	
	無回答	14	35.7	7.1	7.1	35.7	0.0	35.7	28.6	7.1	21.4	
職業別	農林業	97	70.1	14.4	10.3	16.5	27.8	45.4	13.4	32.0	17.5	
	漁業	9	77.8	11.1	0.0	22.2	11.1	44.4	11.1	0.0	11.1	
	商工サービス業自営	69	36.2	20.3	8.7	40.6	10.1	43.5	21.7	26.1	21.7	
	事務職	218	37.2	16.1	19.7	34.9	18.3	47.7	14.7	23.4	9.6	
	技術職	282	29.4	14.9	17.0	39.4	18.1	44.3	18.8	22.7	14.9	
	労務職	203	37.4	20.7	12.3	35.0	20.2	41.4	15.3	24.1	17.7	
	管理職	64	43.8	21.9	15.6	37.5	20.3	39.1	15.6	35.9	10.9	
	自由業	22	36.4	9.1	18.2	18.2	18.2	50.0	13.6	31.8	22.7	
	主婦・主夫	149	39.6	12.8	16.8	28.2	20.8	47.7	12.1	32.2	10.1	
	学生	116	26.7	13.8	29.3	41.4	19.0	35.3	22.4	18.1	14.7	
	無職	189	43.9	19.6	7.9	29.6	19.6	44.4	14.8	30.7	17.5	
	その他	170	35.9	17.6	15.9	44.7	12.9	37.1	18.8	27.6	13.5	
無回答	20	45.0	5.0	0.0	35.0	5.0	45.0	25.0	5.0	25.0		
属性別	世帯主	631	40.1	18.5	12.5	32.6	19.8	41.8	19.3	27.3	16.5	
	世帯主ではない(世帯員)	963	37.3	15.4	17.4	36.3	17.9	44.2	14.6	25.4	13.5	
	無回答	14	50.0	14.3	0.0	35.7	0.0	35.7	28.6	7.1	21.4	
状況別	未婚	529	33.8	15.5	19.7	40.5	18.0	41.0	17.6	17.6	14.6	
	既婚	932	41.2	17.3	13.9	31.7	19.3	44.0	15.9	30.9	14.3	
	その他(離別、死別を含む)	132	36.4	18.2	9.8	34.8	15.9	45.5	17.4	27.3	18.2	
	無回答	15	53.3	0.0	0.0	40.0	6.7	53.3	20.0	6.7	20.0	
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	35.6	13.5	19.0	42.9	19.6	32.5	20.9	20.9	13.5	
	小学生の子どもがいる	184	28.8	20.1	16.8	36.4	21.2	41.8	16.3	27.7	16.3	
	中学生の子どもがいる	115	31.3	22.6	9.6	35.7	25.2	42.6	15.7	30.4	19.1	
	高校生の子どもがいる	115	33.0	15.7	13.0	35.7	20.0	42.6	20.9	30.4	11.3	
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	41.6	20.4	14.2	22.1	12.4	54.0	13.3	38.9	11.5	
	子どもは成人している又は独立している	582	46.0	17.7	12.7	27.5	16.2	49.0	15.1	32.8	15.1	
	子どもはいない	594	35.2	15.2	18.7	39.2	18.9	40.6	17.3	19.5	14.1	
	無回答	29	44.8	10.3	13.8	37.9	20.7	44.8	13.8	10.3	13.8	
年間収入別	0~100万円未満	115	38.3	21.7	13.9	34.8	20.9	33.0	18.3	21.7	17.4	
	100~200万円未満	217	38.7	18.0	12.4	34.1	17.5	41.0	13.4	24.4	17.1	
	200~300万円未満	281	35.2	18.1	13.9	32.7	16.7	43.4	17.8	26.7	15.7	
	300~400万円未満	233	42.5	11.6	11.2	33.5	14.6	53.6	14.6	25.3	14.2	
	400~600万円未満	314	37.3	16.6	19.1	38.2	19.4	43.0	18.8	28.0	15.6	
	600~800万円未満	193	36.8	13.5	20.2	37.3	23.8	39.9	17.1	26.4	10.4	
	800~1,000万円未満	96	45.8	17.7	16.7	29.2	18.8	44.8	12.5	31.3	16.7	
	1,000万円以上	83	33.7	21.7	14.5	36.1	24.1	42.2	15.7	37.3	8.4	
	無回答	76	43.4	15.8	15.8	35.5	11.8	40.8	21.1	7.9	14.5	
の住まい	持家	1,269	39.5	17.3	15.9	34.3	18.8	43.2	16.7	27.3	13.8	
	借家	295	33.2	14.9	14.2	37.3	18.0	42.7	16.3	23.1	18.0	
	無回答	44	45.5	9.1	6.8	36.4	11.4	47.7	15.9	6.8	20.5	
広域市町村圏別	高知市	710	33.0	15.1	17.2	37.7	20.6	42.3	17.3	26.6	11.8	
	安芸広域圏	114	43.9	17.5	12.3	22.8	9.6	51.8	13.2	23.7	15.8	
	南国・香美広域圏	229	37.1	17.5	14.4	36.2	21.8	39.7	15.7	28.8	16.6	
	嶺北広域圏	34	47.1	20.6	8.8	32.4	11.8	50.0	17.6	35.3	17.6	
	仁淀川広域圏	126	34.9	19.8	17.5	32.5	19.0	47.6	15.1	27.8	15.9	
	高吾北広域圏	51	45.1	9.8	13.7	27.5	23.5	47.1	13.7	19.6	23.5	
	高幡広域圏	123	48.8	15.4	13.0	28.5	14.6	47.2	21.1	19.5	17.1	
	幡多広域圏	201	49.3	21.4	14.9	37.3	14.4	38.3	15.4	26.4	17.4	
無回答	20	40.0	5.0	0.0	40.0	15.0	45.0	20.0	10.0	15.0		
部沿岸	沿岸部	553	43.6	18.8	14.6	34.0	15.9	43.9	15.7	27.1	15.2	
	非沿岸部	1,035	35.6	15.6	15.9	35.4	20.1	42.8	17.0	25.6	14.4	
	無回答	20	50.0	10.0	5.0	35.0	5.0	45.0	20.0	15.0	20.0	

(単位:人、%)

企業の誘致	地域の商店街等の活性化	その他	無回答
409	498	21	7
25.4	31.0	1.3	0.4
28.9	25.5	1.2	0.4
22.6	35.4	1.1	0.5
18.2	36.4	18.2	0.0
16.1	29.9	1.1	0.0
24.8	37.1	1.0	0.0
27.7	34.0	1.2	0.0
25.4	31.1	1.4	0.3
25.7	25.1	0.9	0.3
27.6	28.0	1.9	1.1
23.5	37.8	0.0	2.0
21.4	42.9	14.3	0.0
15.5	14.4	2.1	0.0
11.1	55.6	0.0	0.0
21.7	31.9	0.0	0.0
36.7	30.3	0.5	0.0
28.7	32.3	1.1	0.0
26.6	30.0	0.5	0.5
32.8	20.3	1.6	0.0
27.3	40.9	0.0	0.0
22.1	34.9	2.7	0.7
15.5	34.5	0.9	0.0
21.7	31.2	1.6	2.1
23.5	34.1	1.8	0.6
20.0	40.0	10.0	0.0
27.9	26.1	1.3	0.5
23.9	34.0	1.1	0.4
21.4	42.9	14.3	0.0
24.0	33.3	1.7	0.6
26.4	29.1	0.9	0.3
24.2	34.8	1.5	0.8
26.7	33.3	13.3	0.0
23.3	38.0	0.0	0.0
22.8	34.8	0.5	0.5
28.7	27.0	0.9	0.0
29.6	30.4	0.9	0.0
26.5	25.7	1.8	0.0
26.6	27.3	1.2	0.3
24.4	32.2	1.5	0.7
24.1	41.4	6.9	0.0
13.9	40.0	2.6	1.7
22.6	34.6	0.5	1.4
24.9	34.2	1.4	0.0
28.3	33.5	1.7	0.0
28.3	22.0	0.6	0.0
26.4	30.1	2.1	0.0
29.2	27.1	0.0	0.0
31.3	22.9	0.0	0.0
18.4	40.8	3.9	2.6
26.1	29.0	1.3	0.5
22.0	37.6	0.7	0.3
29.5	43.2	4.5	0.0
27.6	32.1	1.4	0.6
36.8	33.3	0.0	0.9
20.1	36.2	1.3	0.0
20.6	17.6	2.9	0.0
26.2	23.8	0.0	0.0
21.6	29.4	0.0	3.9
17.9	37.4	4.1	0.0
22.9	22.4	0.0	0.0
30.0	35.0	10.0	0.0
22.1	29.8	1.8	0.2
27.4	31.2	0.9	0.6
15.0	50.0	10.0	0.0

問2 「日本一の健康長寿県づくり」について、第3期日本一の健康長寿県構想に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

		サンプル	がん対策や糖尿病などの血管疾患・心臓病	生涯にわたる健康的な生活習慣の定着	医師等の地域偏在の是正	在宅医療・介護の推進	救急医療体制の強化	高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり	障害のある方の自立を促し、安心して生活のできる地域づくり	厳しい環境にある子どもたちへの支援	少子化対策の推進
総合	実数	1,608	493	549	436	423	285	581	204	406	610
	%		30.7	34.1	27.1	26.3	17.7	36.1	12.7	25.2	37.9
性別	男性	722	34.6	31.4	27.1	24.1	19.4	35.3	11.1	26.7	42.0
	女性	875	27.4	36.2	27.2	28.0	16.3	36.8	14.1	24.1	34.7
	無回答	11	27.3	45.5	18.2	36.4	18.2	36.4	9.1	18.2	27.3
年代別	10歳代	87	29.9	37.9	19.5	23.0	19.5	31.0	19.5	28.7	42.5
	20歳代	202	33.2	27.2	23.8	25.2	14.4	32.7	15.3	32.2	41.1
	30歳代	253	33.6	28.9	24.1	25.7	24.5	25.7	13.0	30.4	43.5
	40歳代	350	33.1	34.3	29.4	24.3	18.0	36.6	10.9	23.4	36.6
	50歳代	343	31.5	34.4	29.4	24.8	18.4	39.9	10.5	19.2	33.8
	60歳代	261	23.0	40.2	29.1	27.6	13.8	41.0	14.9	23.0	37.2
	70歳以上	98	26.5	39.8	28.6	41.8	11.2	48.0	8.2	27.6	35.7
	無回答	14	35.7	42.9	14.3	28.6	28.6	28.6	14.3	28.6	28.6
職業別	農林業	97	39.2	39.2	29.9	28.9	18.6	33.0	9.3	17.5	38.1
	漁業	9	66.7	22.2	66.7	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	11.1
	商工サービス業自営	69	31.9	31.9	31.9	29.0	14.5	34.8	10.1	29.0	40.6
	事務職	218	24.3	38.5	27.5	24.3	19.3	38.1	8.7	26.6	39.9
	技術職	282	25.5	31.9	27.7	25.5	16.3	35.8	12.1	23.8	41.5
	労務職	203	37.9	28.6	25.6	29.1	15.8	34.5	14.3	26.6	37.4
	管理職	64	32.8	34.4	35.9	10.9	29.7	45.3	7.8	17.2	50.0
	自由業	22	27.3	59.1	13.6	40.9	4.5	45.5	9.1	31.8	31.8
	主婦・主夫	149	26.8	34.9	29.5	28.2	16.1	33.6	15.4	22.8	37.6
	学生	116	29.3	34.5	20.7	22.4	18.1	31.9	18.1	29.3	45.7
	無職	189	28.0	36.5	27.0	29.1	14.3	42.3	14.3	28.0	31.2
	その他	170	37.6	30.6	23.5	26.5	21.2	34.1	14.7	24.7	30.0
	無回答	20	35.0	35.0	20.0	20.0	20.0	30.0	15.0	45.0	30.0
属性別	世帯主	631	31.5	33.9	27.3	25.4	17.1	38.2	9.5	26.9	39.9
	世帯主ではない(世帯員)	963	29.9	34.3	27.1	26.9	18.1	34.9	14.7	24.1	36.9
	無回答	14	42.9	35.7	21.4	28.6	21.4	28.6	14.3	28.6	21.4
状況別	未婚	529	31.2	32.5	24.6	25.3	16.6	37.6	14.7	28.5	35.5
	既婚	932	30.6	34.8	29.0	26.4	18.7	34.5	11.7	23.2	39.8
	その他(離別、死別を含む)	132	27.3	35.6	25.0	29.5	15.2	41.7	12.1	26.5	34.8
	無回答	15	46.7	40.0	20.0	26.7	20.0	33.3	6.7	26.7	33.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	30.1	27.0	25.8	27.0	21.5	23.9	14.1	29.4	49.1
	小学生の子どもがいる	184	38.0	27.7	29.3	22.8	20.7	27.2	9.8	29.3	45.1
	中学生の子どもがいる	115	39.1	33.0	21.7	19.1	19.1	34.8	10.4	26.1	41.7
	高校生の子どもがいる	115	35.7	33.0	32.2	20.9	24.3	41.7	9.6	19.1	29.6
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	30.1	34.5	31.0	21.2	15.9	38.1	10.6	23.9	34.5
	子どもは成人している又は独立している	582	25.9	39.0	29.4	28.7	17.0	39.9	11.7	21.0	37.6
	子どもはいない	594	32.7	33.5	25.1	25.8	16.5	35.5	15.0	27.9	34.5
無回答	29	31.0	31.0	20.7	31.0	20.7	44.8	6.9	31.0	37.9	
年間収入別	0~100万円未満	115	39.1	29.6	25.2	33.9	14.8	38.3	17.4	26.1	28.7
	100~200万円未満	217	32.7	26.7	30.9	25.3	20.7	34.1	14.3	28.6	30.9
	200~300万円未満	281	31.7	34.5	26.0	29.5	15.7	34.2	12.1	27.0	34.2
	300~400万円未満	233	26.2	31.3	28.3	28.8	15.9	32.2	13.7	24.9	43.3
	400~600万円未満	314	29.0	38.9	25.8	21.0	18.8	36.0	12.4	23.9	41.7
	600~800万円未満	193	29.0	33.2	24.4	25.9	19.7	44.6	8.3	22.3	40.9
	800~1,000万円未満	96	35.4	39.6	33.3	18.8	19.8	43.8	8.3	19.8	39.6
	1,000万円以上	83	30.1	41.0	21.7	32.5	9.6	32.5	14.5	22.9	43.4
	無回答	76	27.6	38.2	30.3	23.7	23.7	31.6	15.8	31.6	38.2
の住まい	持家	1,269	30.6	34.7	28.2	26.5	17.5	37.5	12.5	23.7	37.7
	借家	295	30.2	31.9	23.1	24.7	18.3	29.5	13.6	31.9	40.0
	無回答	44	36.4	34.1	22.7	31.8	20.5	40.9	13.6	25.0	29.5
広域市町村圏別	高知市	710	31.4	36.5	21.8	26.5	13.7	38.3	12.8	25.1	39.7
	安芸広域圏	114	30.7	29.8	45.6	21.1	34.2	28.9	10.5	17.5	32.5
	南国・香美広域圏	229	29.7	30.6	25.3	27.5	19.7	35.4	11.8	29.3	35.8
	嶺北広域圏	34	17.6	41.2	44.1	23.5	14.7	35.3	5.9	20.6	38.2
	仁淀川広域圏	126	29.4	39.7	17.5	26.2	14.3	38.1	17.5	31.0	33.3
	高吾北広域圏	51	33.3	41.2	15.7	33.3	11.8	45.1	9.8	25.5	33.3
	高幡広域圏	123	29.3	24.4	37.4	26.8	18.7	31.7	17.1	23.6	43.9
	幡多広域圏	201	31.8	31.8	37.3	25.4	23.9	31.8	11.4	23.4	38.3
無回答	20	35.0	35.0	25.0	30.0	20.0	45.0	5.0	30.0	30.0	
部沿岸	沿岸部	553	33.3	30.9	28.8	26.0	21.5	34.5	13.2	25.3	37.1
	非沿岸部	1,035	29.3	35.8	26.6	26.4	15.7	36.7	12.5	25.0	38.5
	無回答	20	30.0	35.0	10.0	30.0	15.0	50.0	10.0	35.0	35.0

(単位:人、%)

介護などの安定確保	その他	無回答
526	24	4
32.7	1.5	0.2
27.3	1.7	0.4
37.1	1.3	0.1
36.4	9.1	0.0
24.1	1.1	0.0
27.7	1.5	0.0
25.7	2.8	0.0
38.9	0.9	0.3
40.5	1.7	0.3
31.4	1.1	0.4
23.5	0.0	1.0
28.6	7.1	0.0
23.7	2.1	0.0
11.1	0.0	0.0
26.1	1.4	0.0
37.2	0.9	0.0
40.4	1.4	0.0
27.6	2.5	0.5
26.6	1.6	0.0
27.3	0.0	0.0
37.6	2.0	0.0
25.0	1.7	0.0
30.2	0.5	1.6
37.1	1.2	0.0
25.0	5.0	0.0
30.3	1.4	0.5
34.3	1.5	0.1
35.7	7.1	0.0
30.4	1.1	0.6
33.2	1.6	0.1
39.4	1.5	0.0
26.7	6.7	0.0
23.9	3.1	0.0
34.2	1.6	0.0
39.1	0.9	0.0
40.9	1.7	0.0
42.5	0.0	0.0
35.1	1.0	0.2
30.1	1.7	0.5
27.6	3.4	0.0
25.2	1.7	1.7
32.3	0.0	0.9
36.3	2.1	0.0
37.8	1.7	0.0
34.7	1.6	0.0
33.2	2.1	0.0
27.1	1.0	0.0
27.7	1.2	0.0
19.7	1.3	0.0
32.9	1.6	0.2
32.2	1.0	0.3
31.8	2.3	0.0
34.6	1.5	0.4
29.8	1.8	0.9
35.8	0.4	0.0
38.2	2.9	0.0
27.8	1.6	0.0
41.2	0.0	0.0
27.6	2.4	0.0
27.9	1.5	0.0
25.0	5.0	0.0
29.7	1.6	0.2
34.2	1.4	0.3
40.0	5.0	0.0

問3 「教育の充実と子育て支援」について、教育等の振興に関する施策の大綱に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

		サンプル	学力向上に向けた学校の組織	道徳教育の推進	運動能力の向上、運動習慣の確立	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進	発達障害など特別な支援を必要とする子どもへの指導・支援の充実	貧困の世代間連鎖を教育の充実に断ち切るための支援	いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実	地域の方々との連携・協働による学習やスポーツ活動などの推進	就学前の教育・保育の充実
総合	実数	1,608	701	436	320	458	308	517	668	373	333
	%		43.6	27.1	19.9	28.5	19.2	32.2	41.5	23.2	20.7
性別	男性	722	43.9	31.3	21.7	29.1	15.9	29.9	40.3	26.3	19.9
	女性	875	43.5	23.3	18.6	28.2	21.9	34.3	42.3	20.7	21.4
	無回答	11	27.3	54.5	0.0	9.1	9.1	9.1	63.6	18.2	18.2
年代別	10歳代	87	47.1	20.7	35.6	29.9	11.5	31.0	43.7	23.0	16.1
	20歳代	202	41.6	19.8	21.8	33.2	22.8	33.2	44.1	22.3	21.3
	30歳代	253	37.9	23.3	21.7	32.0	19.8	29.6	43.9	20.6	25.3
	40歳代	350	50.9	24.6	21.1	27.7	18.0	35.7	34.9	25.4	18.6
	50歳代	343	41.4	30.3	17.2	29.7	20.1	33.5	37.3	24.2	25.1
	60歳代	261	42.1	34.9	16.5	24.9	19.2	31.4	46.0	22.6	14.2
	70歳以上	98	46.9	32.7	13.3	18.4	17.3	25.5	52.0	23.5	21.4
	無回答	14	28.6	42.9	7.1	14.3	21.4	7.1	64.3	14.3	21.4
職業別	農林業	97	47.4	37.1	17.5	32.0	16.5	23.7	34.0	33.0	8.2
	漁業	9	33.3	44.4	11.1	0.0	11.1	22.2	66.7	22.2	33.3
	商工サービス業自営	69	36.2	27.5	17.4	34.8	18.8	37.7	33.3	29.0	21.7
	事務職	218	51.8	20.6	18.8	31.2	13.3	37.6	36.2	21.6	22.0
	技術職	282	41.5	22.7	17.0	33.3	24.8	32.3	31.9	25.2	29.1
	労務職	203	38.9	33.5	21.7	24.6	17.7	34.5	47.3	19.7	18.7
	管理職	64	48.4	32.8	32.8	21.9	14.1	23.4	31.3	32.8	25.0
	自由業	22	45.5	31.8	18.2	22.7	27.3	36.4	40.9	27.3	18.2
	主婦・主夫	149	40.3	23.5	11.4	28.9	24.2	32.9	48.3	19.5	27.5
	学生	116	47.4	18.1	32.8	25.9	17.2	32.8	41.4	27.6	15.5
	無職	189	39.7	32.3	19.6	24.3	19.0	29.1	55.0	16.9	11.1
	その他	170	47.6	27.1	23.5	28.8	18.8	32.4	45.3	21.2	20.6
	無回答	20	30.0	45.0	0.0	20.0	20.0	15.0	55.0	25.0	20.0
属性別	世帯主	631	43.4	31.5	18.4	27.1	18.4	33.3	38.7	26.3	20.6
	世帯主ではない(世帯員)	963	43.9	23.9	21.2	29.7	19.7	31.7	43.0	21.3	20.9
	無回答	14	28.6	50.0	0.0	7.1	14.3	14.3	71.4	14.3	14.3
状況別	未婚	529	39.5	25.3	22.1	29.1	18.3	33.3	43.9	25.5	16.1
	既婚	932	45.7	27.5	19.3	29.4	19.4	30.0	39.6	22.7	23.8
	その他(離別、死別を含む)	132	44.7	29.5	17.4	22.0	22.0	44.7	42.4	17.4	18.2
	無回答	15	46.7	46.7	0.0	6.7	6.7	13.3	73.3	20.0	13.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	39.9	19.0	25.2	25.8	26.4	25.2	35.6	23.3	36.2
	小学生の子どもがいる	184	58.2	17.9	24.5	29.3	17.4	33.2	34.2	24.5	22.8
	中学生の子どもがいる	115	51.3	20.0	16.5	42.6	20.0	33.0	37.4	23.5	18.3
	高校生の子どもがいる	115	55.7	16.5	20.0	40.9	15.7	33.9	33.0	20.9	19.1
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	51.3	18.6	15.9	30.1	22.1	38.1	28.3	21.2	23.0
	子どもは成人している又は独立している	582	43.3	32.3	16.2	25.9	19.9	33.2	44.8	22.0	21.0
	子どもはいない	594	39.6	27.4	22.4	29.5	17.3	32.7	42.3	24.4	17.5
無回答	29	48.3	48.3	10.3	13.8	10.3	20.7	44.8	27.6	17.2	
年間収入別	0~100万円未満	115	34.8	27.8	19.1	22.6	18.3	36.5	54.8	18.3	11.3
	100~200万円未満	217	37.3	36.9	13.4	28.6	22.6	31.8	47.5	17.5	15.2
	200~300万円未満	281	39.1	30.2	19.2	28.1	19.2	37.4	46.6	19.6	17.4
	300~400万円未満	233	37.8	25.3	18.9	30.5	21.9	33.5	40.3	30.0	23.2
	400~600万円未満	314	49.4	22.9	23.2	30.3	14.6	32.8	38.2	27.1	19.7
	600~800万円未満	193	52.8	23.8	19.2	30.6	17.1	31.1	36.8	21.2	25.4
	800~1,000万円未満	96	47.9	25.0	22.9	22.9	21.9	21.9	32.3	27.1	30.2
	1,000万円以上	83	53.0	15.7	28.9	27.7	22.9	27.7	26.5	28.9	30.1
	無回答	76	46.1	32.9	19.7	27.6	18.4	21.1	43.4	17.1	25.0
の住まい	持家	1,269	44.4	27.8	20.1	28.8	18.8	30.7	41.9	23.6	21.0
	借家	295	40.0	23.1	19.3	28.8	22.0	38.3	38.3	22.7	18.6
	無回答	44	45.5	34.1	18.2	18.2	11.4	34.1	52.3	13.6	27.3
広域市町村圏別	高知市	710	44.5	24.8	19.3	29.3	20.3	34.4	39.2	24.1	21.1
	安芸広域圏	114	40.4	32.5	17.5	31.6	15.8	29.8	41.2	12.3	21.9
	南国・香美広域圏	229	38.9	31.4	17.9	26.2	18.8	31.9	45.4	21.0	24.0
	嶺北広域圏	34	41.2	32.4	20.6	20.6	17.6	32.4	35.3	35.3	11.8
	仁淀川広域圏	126	47.6	25.4	23.8	31.0	22.2	28.6	43.7	23.8	17.5
	高吾北広域圏	51	52.9	31.4	25.5	19.6	11.8	37.3	43.1	25.5	9.8
	高幡広域圏	123	40.7	25.2	26.8	25.2	23.6	32.5	37.4	23.6	22.8
	幡多広域圏	201	44.8	26.4	18.4	31.8	15.9	27.4	47.3	26.4	19.9
無回答	20	45.0	40.0	10.0	15.0	10.0	25.0	45.0	15.0	20.0	
部沿岸	沿岸部	553	44.3	26.2	18.1	26.8	18.8	32.2	46.1	22.1	22.6
	非沿岸部	1,035	43.4	27.1	21.1	29.7	19.6	32.3	38.7	23.9	19.7
	無回答	20	35.0	50.0	10.0	15.0	5.0	25.0	60.0	20.0	20.0

(単位:人、%)

る生涯にわたっての学び続けられ	その他	無回答
323	19	7
20.1	1.2	0.4
17.9	1.5	0.6
21.8	0.9	0.2
27.3	0.0	9.1
12.6	1.1	0.0
15.8	0.0	0.0
21.7	1.2	0.0
21.1	0.9	0.3
17.8	1.7	0.6
24.1	1.9	0.4
24.5	1.0	2.0
21.4	0.0	7.1
21.6	3.1	0.0
11.1	0.0	0.0
21.7	0.0	0.0
22.9	1.4	0.0
19.1	0.7	0.4
17.7	0.5	0.5
21.9	3.1	0.0
13.6	0.0	0.0
19.5	2.0	0.0
12.1	0.0	0.0
27.0	1.1	2.1
17.6	1.8	0.0
25.0	0.0	5.0
19.2	1.1	0.6
20.7	1.2	0.2
21.4	0.0	7.1
19.8	0.9	0.6
20.6	1.2	0.3
17.4	2.3	0.0
20.0	0.0	6.7
17.2	0.6	0.0
23.9	0.5	0.0
21.7	0.0	0.0
20.9	1.7	0.0
22.1	0.0	0.9
19.4	1.9	0.3
20.2	0.8	0.7
20.7	0.0	3.4
23.5	1.7	1.7
20.7	0.9	1.4
21.4	1.1	0.4
18.5	0.9	0.0
19.7	1.3	0.0
16.6	1.0	0.0
26.0	2.1	1.0
16.9	0.0	0.0
19.7	2.6	0.0
20.3	1.4	0.5
18.3	0.3	0.3
25.0	0.0	0.0
19.7	1.4	0.4
24.6	0.0	0.9
22.7	0.4	0.9
17.6	2.9	0.0
16.7	1.6	0.0
19.6	0.0	2.0
21.1	1.6	0.0
16.4	1.5	0.0
35.0	0.0	0.0
19.0	1.1	0.2
20.5	1.3	0.6
30.0	0.0	0.0

問4 「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について、第3期南海トラフ地震対策行動計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

		サンプル	住宅の耐震化の強化	津波からの避難場所や避難路の整備	体育館などの避難所の確保や運営体制の充実	支援物資が避難所に確実に届く体制づくり	前方展開型による医療救護体制の推進	防災教育の強化	高齢者や障害者などの要配慮者の方々に地域で支え合う仕組みづくり	地震火災・津波火災対策の推進	津波や浸水などのハード整備を防ぐ
総合	実数	1,608	487	633	333	780	288	270	335	153	286
	%		30.3	39.4	20.7	48.5	17.9	16.8	20.8	9.5	17.8
性別	男性	722	32.0	38.6	21.3	45.7	16.3	18.1	19.4	10.5	18.8
	女性	875	29.1	40.2	20.1	50.7	19.3	15.7	21.6	8.8	16.9
	無回答	11	9.1	18.2	27.3	54.5	9.1	18.2	54.5	0.0	18.2
年代別	10歳代	87	34.5	54.0	17.2	50.6	14.9	16.1	17.2	10.3	13.8
	20歳代	202	35.1	52.0	24.8	43.1	15.3	12.9	18.3	8.4	21.8
	30歳代	253	32.4	43.1	15.4	52.6	15.0	17.8	15.8	9.5	19.0
	40歳代	350	26.9	37.1	22.0	49.7	16.6	21.4	21.1	8.9	18.6
	50歳代	343	34.1	33.5	20.1	45.5	21.3	14.3	18.7	11.4	17.2
	60歳代	261	26.1	35.2	21.1	47.1	21.8	16.5	24.5	9.2	15.3
	70歳以上	98	24.5	33.7	23.5	56.1	16.3	16.3	34.7	9.2	14.3
	無回答	14	7.1	14.3	35.7	57.1	14.3	14.3	50.0	0.0	28.6
職業別	農林業	97	34.0	34.0	12.4	49.5	19.6	20.6	20.6	6.2	12.4
	漁業	9	11.1	88.9	11.1	44.4	0.0	0.0	11.1	22.2	33.3
	商工サービス業自営	69	31.9	42.0	23.2	43.5	21.7	15.9	27.5	14.5	17.4
	事務職	218	28.9	39.9	23.9	44.5	17.0	20.2	17.9	7.8	18.3
	技術職	282	29.1	39.0	22.7	48.2	18.4	18.8	19.5	8.2	17.4
	労務職	203	32.5	35.5	16.7	55.2	15.8	7.4	23.2	8.9	21.2
	管理職	64	31.3	35.9	21.9	31.3	14.1	29.7	15.6	9.4	21.9
	自由業	22	31.8	27.3	13.6	59.1	27.3	13.6	27.3	9.1	9.1
	主婦・主夫	149	27.5	38.9	21.5	46.3	21.5	16.8	22.1	8.7	18.1
	学生	116	33.6	60.3	18.1	44.8	15.5	15.5	19.0	12.1	17.2
	無職	189	30.7	35.4	24.3	54.0	18.5	14.8	22.8	11.1	14.8
	その他	170	31.8	38.2	19.4	50.6	18.2	16.5	17.6	11.8	18.8
	無回答	20	5.0	25.0	25.0	55.0	10.0	30.0	50.0	5.0	20.0
属性別	世帯主	631	30.1	35.2	22.3	47.4	17.4	17.7	20.4	10.0	18.5
	世帯主ではない(世帯員)	963	30.7	42.4	19.5	49.1	18.4	16.1	20.7	9.3	17.1
	無回答	14	7.1	21.4	28.6	57.1	7.1	21.4	50.0	0.0	28.6
状況別	未婚	529	32.5	45.6	20.6	46.3	17.4	14.7	21.6	10.8	16.8
	既婚	932	29.6	36.3	19.6	49.8	18.5	18.9	19.3	8.9	18.2
	その他(離別、死別を含む)	132	27.3	37.9	28.0	48.5	17.4	10.6	25.8	9.1	18.2
	無回答	15	20.0	26.7	26.7	46.7	6.7	13.3	46.7	6.7	20.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	31.3	36.2	17.8	54.6	14.1	21.5	11.7	9.2	22.7
	小学生の子どもがいる	184	29.9	41.8	19.0	55.4	15.2	21.7	14.1	8.2	17.4
	中学生の子どもがいる	115	26.1	39.1	20.0	48.7	17.4	26.1	14.8	7.8	17.4
	高校生の子どもがいる	115	27.8	40.9	23.5	43.5	21.7	14.8	18.3	7.8	21.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	29.2	39.8	23.0	42.5	17.7	17.7	22.1	9.7	14.2
	子どもは成人している又は独立している	582	29.4	35.1	20.6	48.3	20.1	16.0	23.2	9.3	17.2
	子どもはいない	594	32.3	44.6	21.2	46.8	17.0	15.0	20.9	10.1	16.8
	無回答	29	13.8	41.4	20.7	41.4	13.8	24.1	41.4	10.3	17.2
年間収入別	0~100万円未満	115	27.8	35.7	26.1	47.0	18.3	14.8	27.0	10.4	13.9
	100~200万円未満	217	30.0	40.1	19.4	52.5	19.8	12.0	19.8	13.8	18.4
	200~300万円未満	281	29.9	42.0	16.7	51.2	18.9	18.9	21.7	8.5	16.4
	300~400万円未満	233	35.6	34.8	21.5	53.2	18.0	10.7	20.2	8.2	19.3
	400~600万円未満	314	30.3	41.1	22.9	47.8	15.3	20.1	22.0	8.0	17.5
	600~800万円未満	193	32.1	42.0	19.2	38.9	18.7	17.6	17.6	10.9	20.7
	800~1,000万円未満	96	22.9	43.8	24.0	45.8	12.5	24.0	16.7	9.4	15.6
	1,000万円以上	83	32.5	31.3	16.9	45.8	22.9	18.1	19.3	4.8	22.9
		無回答	76	22.4	36.8	23.7	48.7	18.4	18.4	23.7	11.8
の住まい	持家	1,269	29.9	39.6	20.8	48.5	18.5	16.9	20.3	9.5	17.9
	借家	295	32.9	39.7	19.7	48.1	15.3	16.9	21.4	8.8	17.6
	無回答	44	25.0	29.5	25.0	52.3	18.2	13.6	34.1	13.6	15.9
広域市町村圏別	高知市	710	31.3	38.2	22.1	48.7	16.5	16.9	19.6	10.3	19.9
	安芸広域圏	114	27.2	39.5	18.4	49.1	23.7	9.6	11.4	13.2	21.1
	南国・香美広域圏	229	26.6	35.8	20.5	45.9	20.1	18.3	20.1	10.9	19.7
	嶺北広域圏	34	35.3	29.4	32.4	47.1	20.6	20.6	23.5	8.8	2.9
	仁淀川広域圏	126	34.1	46.8	14.3	47.6	15.9	17.5	20.6	7.9	15.9
	高吾北広域圏	51	39.2	37.3	23.5	37.3	21.6	15.7	29.4	5.9	11.8
	高幡広域圏	123	28.5	44.7	17.9	48.8	17.1	18.7	27.6	6.5	11.4
	幡多広域圏	201	29.4	43.8	19.9	53.2	17.9	16.4	22.9	7.5	15.9
	無回答	20	20.0	20.0	25.0	55.0	15.0	20.0	40.0	5.0	15.0
部沿岸	沿岸部	553	27.3	46.5	18.8	47.0	17.9	14.3	17.7	10.7	21.7
	非沿岸部	1,035	32.2	35.9	21.6	49.0	17.9	18.0	22.1	9.1	15.7
	無回答	20	15.0	20.0	25.0	65.0	20.0	25.0	40.0	0.0	20.0

(単位:人、%)

地震を予知・観測・伝達する体制の強化	自主防災組織など人のつながりの強化	発生後の必要となる対策	燃費の節約や燃料の確保	その他	無回答
357	330	285		23	7
22.2	20.5	17.7		1.4	0.4
19.9	21.1	16.6		2.1	0.4
24.0	19.9	18.9		0.9	0.5
27.3	36.4	0.0		0.0	0.0
20.7	12.6	13.8		0.0	0.0
23.3	12.9	13.9		1.0	0.5
20.9	20.9	19.0		2.8	0.0
19.4	22.6	21.1		1.1	0.6
22.4	24.2	18.7		1.2	0.6
27.6	21.1	14.9		2.3	0.4
19.4	19.4	19.4		0.0	1.0
21.4	28.6	7.1		0.0	0.0
26.8	20.6	16.5		3.1	0.0
33.3	0.0	11.1		0.0	0.0
13.0	20.3	13.0		1.4	0.0
21.1	28.0	17.9		1.4	0.5
18.4	23.0	21.6		1.1	0.0
21.7	14.3	26.1		2.0	1.5
28.1	31.3	15.6		0.0	0.0
27.3	22.7	27.3		0.0	0.0
24.8	22.1	14.1		2.7	0.0
20.7	12.1	8.6		0.9	0.0
22.8	17.5	14.8		0.0	1.6
26.5	18.2	16.5		2.4	0.0
20.0	25.0	15.0		0.0	0.0
22.2	22.5	16.3		2.1	0.6
22.2	19.1	18.8		1.0	0.3
21.4	28.6	7.1		0.0	0.0
20.0	15.7	15.9		1.1	0.8
23.4	23.0	18.8		1.6	0.3
22.0	20.5	19.7		1.5	0.0
26.7	40.0	0.0		0.0	0.0
25.2	20.9	20.2		1.8	0.0
19.0	22.8	22.8		2.2	0.5
20.9	23.5	22.6		2.6	0.0
20.0	23.5	20.9		2.6	0.9
15.0	30.1	20.4		0.9	0.0
25.4	21.6	18.0		1.5	0.3
20.9	16.7	16.0		1.2	0.7
17.2	27.6	6.9		0.0	0.0
15.7	14.8	20.0		2.6	2.6
22.6	14.3	15.7		0.9	0.9
22.1	19.2	17.8		1.4	0.4
26.6	18.5	18.5		1.7	0.0
19.4	23.2	18.2		1.0	0.0
24.9	21.2	17.1		2.6	0.0
24.0	30.2	20.8		0.0	0.0
20.5	28.9	19.3		0.0	0.0
22.4	23.7	11.8		2.6	1.3
22.4	21.1	17.9		1.3	0.3
21.4	18.0	17.3		2.0	1.0
22.7	20.5	15.9		0.0	0.0
22.4	19.4	17.5		1.1	0.6
21.1	17.5	25.4		0.0	1.8
22.7	22.3	21.0		0.9	0.0
20.6	26.5	14.7		2.9	0.0
25.4	23.0	15.1		2.4	0.0
25.5	27.5	13.7		2.0	0.0
20.3	23.6	18.7		4.1	0.0
19.9	17.9	14.9		1.5	0.5
25.0	20.0	0.0		0.0	0.0
23.9	16.8	20.3		1.8	0.5
21.3	22.5	16.6		1.3	0.4
25.0	20.0	5.0		0.0	0.0

問5 「インフラの充実と有効活用」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(2つまで○印)

(単位:人、%)

	サンプル	他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備	等日常生活を支える国道や県道	風水害に対する河川や海岸等の整備	南海トラフ地震を見据えた大規模防波堤等の整備	既存インフラの維持管理や老朽化対策	公共交通機関の維持確保	高速道路や空港、港湾等を活用した物流対策	その他	無回答	
総合	実数 %	1,608 32.6	525 44.3	713 20.4	328 22.9	463 28.8	444 27.6	207 12.9	9 0.6	8 0.5	
性別	男性	722	36.8	47.5	17.3	19.7	30.1	24.8	14.4	0.6	0.1
	女性	875	29.3	41.9	23.0	25.7	27.9	29.8	11.5	0.5	0.8
	無回答	11	27.3	27.3	18.2	18.2	18.2	36.4	18.2	9.1	0.0
年代別	10歳代	87	32.2	33.3	12.6	40.2	29.9	29.9	6.9	0.0	0.0
	20歳代	202	35.1	37.1	15.3	34.7	24.8	25.7	17.8	0.0	0.0
	30歳代	253	40.7	36.4	15.8	28.5	25.3	28.9	12.3	0.8	0.4
	40歳代	350	37.4	39.1	19.7	21.1	29.4	26.3	16.3	0.0	0.9
	50歳代	343	32.4	49.6	21.9	16.6	30.0	25.9	12.5	1.2	0.3
	60歳代	261	23.0	54.4	28.4	16.1	33.0	27.6	9.6	0.8	1.1
	70歳以上	98	18.4	65.3	24.5	16.3	27.6	36.7	7.1	0.0	0.0
	無回答	14	21.4	28.6	28.6	21.4	28.6	28.6	14.3	7.1	0.0
職業別	農林業	97	27.8	49.5	30.9	15.5	27.8	19.6	14.4	0.0	1.0
	漁業	9	44.4	55.6	44.4	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	69	30.4	52.2	21.7	21.7	30.4	24.6	14.5	0.0	0.0
	事務職	218	39.0	44.5	14.7	18.8	33.0	31.2	10.6	0.5	1.4
	技術職	282	39.7	36.9	19.9	20.6	26.6	32.3	14.2	0.0	0.4
	労務職	203	33.5	47.3	17.2	22.2	22.2	28.6	17.7	1.5	0.5
	管理職	64	45.3	53.1	17.2	17.2	34.4	14.1	14.1	0.0	0.0
	自由業	22	27.3	50.0	27.3	27.3	22.7	27.3	13.6	0.0	0.0
	主婦・主夫	149	26.2	42.3	20.1	26.8	32.2	31.5	10.1	0.7	0.0
	学生	116	35.3	33.6	11.2	38.8	31.0	25.0	9.5	0.0	0.0
	無職	189	20.6	53.4	28.6	21.2	30.2	28.0	9.0	0.5	1.1
	その他	170	30.0	42.4	21.8	28.8	27.6	22.9	15.9	1.2	0.0
	無回答	20	15.0	35.0	25.0	15.0	35.0	40.0	10.0	5.0	0.0
属性別	世帯主	631	35.0	49.9	20.1	17.4	29.2	25.7	14.1	0.5	0.6
	世帯主ではない(世帯員)	963	31.3	40.8	20.5	26.6	28.7	28.9	12.0	0.5	0.4
	無回答	14	21.4	35.7	28.6	21.4	21.4	28.6	14.3	7.1	0.0
状況別	未婚	529	32.1	41.4	16.3	29.9	26.5	29.5	11.5	0.6	0.8
	既婚	932	34.0	45.3	21.7	19.2	30.6	26.0	14.2	0.4	0.3
	その他(離別、死別を含む)	132	25.0	50.8	28.0	22.0	25.8	31.8	9.1	0.8	0.8
	無回答	15	33.3	33.3	20.0	20.0	26.7	26.7	13.3	6.7	0.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	38.7	40.5	17.2	24.5	24.5	26.4	15.3	0.0	0.0
	小学生の子どもがいる	184	40.2	40.8	19.6	22.8	29.9	25.0	14.1	0.0	0.0
	中学生の子どもがいる	115	31.3	41.7	18.3	23.5	34.8	21.7	20.0	0.0	0.0
	高校生の子どもがいる	115	28.7	46.1	24.3	22.6	33.0	24.3	12.2	0.0	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	33.6	42.5	23.9	16.8	34.5	25.7	11.5	0.0	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	28.2	51.4	24.2	18.2	30.8	27.3	10.3	0.9	0.7
	子どもはいない	594	34.2	40.6	15.8	27.6	27.4	29.6	13.0	0.5	0.7
無回答	29	31.0	41.4	24.1	17.2	27.6	31.0	10.3	3.4	0.0	
年間収入別	0~100万円未満	115	29.6	46.1	31.3	27.8	19.1	23.5	8.7	0.9	0.9
	100~200万円未満	217	29.5	50.2	21.2	25.3	22.1	28.6	12.4	0.0	0.9
	200~300万円未満	281	29.5	44.5	19.6	23.5	29.2	28.8	14.6	1.4	0.7
	300~400万円未満	233	33.0	46.4	16.7	20.6	31.3	30.5	14.2	0.4	0.0
	400~600万円未満	314	34.7	43.3	19.7	22.9	30.3	28.3	11.5	0.3	0.6
	600~800万円未満	193	36.3	31.1	21.8	23.3	34.7	24.9	13.5	0.5	0.0
	800~1,000万円未満	96	37.5	53.1	13.5	18.8	30.2	24.0	13.5	0.0	1.0
	1,000万円以上	83	34.9	44.6	19.3	18.1	30.1	26.5	19.3	0.0	0.0
	無回答	76	30.3	44.7	25.0	23.7	28.9	27.6	6.6	1.3	0.0
の住まい	持家	1,269	32.6	45.0	20.6	22.1	30.0	27.3	12.8	0.6	0.6
	借家	295	34.2	41.7	19.7	27.5	23.4	29.5	11.9	0.0	0.0
	無回答	44	22.7	43.2	20.5	18.2	29.5	25.0	20.5	2.3	2.3
広域市町村圏別	高知市	710	31.1	41.1	16.6	25.9	31.8	29.2	14.9	0.4	0.7
	安芸広域圏	114	39.5	53.5	23.7	18.4	15.8	22.8	13.2	1.8	0.9
	南国・香美広域圏	229	29.7	45.4	21.8	21.8	28.8	28.8	14.4	0.4	0.4
	嶺北広域圏	34	17.6	79.4	11.8	14.7	23.5	38.2	2.9	2.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	24.6	45.2	26.2	27.0	31.7	21.4	15.1	0.0	0.0
	高吾北広域圏	51	27.5	56.9	13.7	29.4	27.5	31.4	2.0	0.0	0.0
	高幡広域圏	123	30.1	48.0	26.0	14.6	33.3	30.9	9.8	0.8	0.0
	幡多広域圏	201	48.3	38.3	26.4	19.4	22.4	22.9	8.5	0.0	0.5
無回答	20	30.0	35.0	20.0	15.0	25.0	25.0	15.0	5.0	0.0	
部沿岸	沿岸部	553	31.6	42.7	23.9	23.0	28.0	27.7	12.7	0.5	0.5
	非沿岸部	1,035	33.1	45.3	18.4	23.1	29.3	27.7	12.9	0.5	0.5
	無回答	20	35.0	40.0	30.0	15.0	25.0	20.0	15.0	5.0	0.0

問6 「中山間対策の充実・強化」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(2つまで○印)

(単位:人、%)

	サンプル	食料品や日用品などの確保	地域での医療・介護の確保	買い物物や通院のための移動手段の確保	地域で収入を得ることができない	集落の維持・再生に向けた地域の支え合いの仕組みづくり	移住促進等による地域活動など	鳥獣被害への対策	その他	無回答	
総合	実数 %	1,608 21.8	725 45.1	729 45.3	601 37.4	294 18.3	232 14.4	137 8.5	11 0.7	3 0.2	
性別	男性	722	21.7	42.0	42.9	38.4	20.4	15.4	10.1	0.7	0.1
	女性	875	21.7	47.9	47.2	36.8	16.5	13.7	7.3	0.6	0.2
	無回答	11	27.3	27.3	54.5	18.2	27.3	9.1	0.0	9.1	0.0
年代別	10歳代	87	31.0	48.3	43.7	34.5	14.9	12.6	3.4	0.0	0.0
	20歳代	202	28.7	49.5	41.6	31.7	16.3	10.9	4.5	1.0	0.0
	30歳代	253	25.7	48.6	47.0	33.2	14.2	12.3	5.5	0.8	0.0
	40歳代	350	22.3	43.1	49.1	41.4	14.9	17.7	6.9	0.6	0.3
	50歳代	343	16.9	43.1	42.9	39.4	23.6	16.3	9.3	0.9	0.3
	60歳代	261	13.0	43.7	42.9	41.8	24.5	13.4	14.2	0.4	0.4
	70歳以上	98	26.5	43.9	51.0	30.6	12.2	13.3	18.4	0.0	0.0
	無回答	14	28.6	28.6	50.0	28.6	21.4	14.3	0.0	7.1	0.0
職業別	農林業	97	9.3	38.1	35.1	46.4	25.8	13.4	21.6	0.0	1.0
	漁業	9	0.0	77.8	44.4	44.4	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0
	商工サービス業自営	69	21.7	31.9	47.8	39.1	15.9	17.4	17.4	0.0	0.0
	事務職	218	22.0	42.7	47.2	36.2	21.6	15.6	6.0	0.5	0.5
	技術職	282	20.9	47.2	42.6	43.6	17.0	15.6	3.9	1.4	0.0
	労務職	203	22.2	43.8	43.8	35.0	19.7	15.3	9.4	1.5	0.5
	管理職	64	18.8	46.9	32.8	46.9	20.3	20.3	9.4	0.0	0.0
	自由業	22	22.7	50.0	40.9	40.9	18.2	13.6	9.1	0.0	0.0
	主婦・主夫	149	19.5	45.6	51.0	35.6	18.8	13.4	7.4	0.7	0.0
	学生	116	28.4	48.3	44.8	34.5	13.8	11.2	3.4	0.0	0.0
	無職	189	28.0	47.1	50.8	28.6	16.9	10.1	14.3	0.0	0.0
	その他	170	21.2	50.0	47.6	35.3	14.1	15.9	5.9	0.6	0.0
無回答	20	30.0	25.0	55.0	30.0	25.0	15.0	0.0	5.0	0.0	
属性別	世帯主	631	20.4	41.5	41.2	40.3	20.8	18.1	10.3	0.5	0.2
	世帯主ではない(世帯員)	963	22.6	47.6	47.9	35.7	16.5	12.1	7.5	0.7	0.2
	無回答	14	21.4	35.7	57.1	21.4	28.6	7.1	0.0	7.1	0.0
状況別	未婚	529	27.4	46.7	45.2	33.3	17.8	11.3	6.2	0.8	0.2
	既婚	932	17.9	44.1	45.6	40.3	18.8	15.2	10.1	0.6	0.2
	その他(離別、死別を含む)	132	26.5	47.0	43.2	33.3	16.7	22.0	6.8	0.0	0.0
	無回答	15	20.0	33.3	53.3	33.3	20.0	6.7	6.7	6.7	0.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	25.8	50.3	44.8	36.2	14.7	11.0	4.3	0.6	0.0
	小学生の子どもがいる	184	21.2	45.7	47.3	39.1	13.6	20.7	6.5	0.5	0.0
	中学生の子どもがいる	115	19.1	47.8	45.2	39.1	16.5	15.7	7.8	0.9	0.0
	高校生の子どもがいる	115	17.4	51.3	49.6	34.8	13.9	17.4	7.8	0.0	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	11.5	41.6	54.0	38.1	23.0	12.4	8.8	0.9	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	16.5	43.8	43.0	41.8	21.0	15.8	12.7	0.5	0.3
	子どもはいない	594	27.3	44.9	45.6	33.5	16.2	12.5	6.7	1.0	0.2
無回答	29	20.7	37.9	55.2	31.0	31.0	6.9	3.4	3.4	0.0	
年間収入別	0~100万円未満	115	31.3	46.1	47.0	32.2	14.8	8.7	11.3	0.9	0.0
	100~200万円未満	217	22.6	45.6	41.0	41.9	16.1	11.1	13.4	0.0	0.5
	200~300万円未満	281	22.1	44.8	47.3	34.9	19.9	15.3	6.8	0.7	0.0
	300~400万円未満	233	18.9	50.6	40.3	37.8	16.3	18.0	11.2	0.9	0.0
	400~600万円未満	314	22.6	45.2	47.8	38.2	17.2	14.6	5.4	0.3	0.3
	600~800万円未満	193	21.8	45.1	45.1	36.8	18.7	13.0	7.8	1.0	0.0
	800~1,000万円未満	96	14.6	32.3	47.9	44.8	19.8	25.0	7.3	2.1	1.0
	1,000万円以上	83	13.3	42.2	42.2	41.0	28.9	13.3	8.4	0.0	0.0
	無回答	76	27.6	44.7	53.9	25.0	19.7	9.2	5.3	1.3	0.0
の住まい	持家	1,269	21.3	45.3	44.2	37.8	18.9	14.4	9.2	0.7	0.2
	借家	295	23.1	45.1	48.1	37.3	14.9	14.9	5.8	0.3	0.0
	無回答	44	27.3	38.6	59.1	25.0	22.7	11.4	6.8	2.3	0.0
広域市町村圏別	高知市	710	20.7	45.6	46.5	37.2	17.9	16.2	7.3	0.4	0.1
	安芸広域圏	114	23.7	43.0	42.1	46.5	14.0	12.3	9.6	0.9	0.9
	南国・香美広域圏	229	20.5	47.6	46.7	36.2	17.0	14.0	6.6	0.4	0.4
	嶺北広域圏	34	8.8	26.5	50.0	52.9	20.6	14.7	20.6	2.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	26.2	40.5	50.8	26.2	21.4	19.8	5.6	1.6	0.0
	高吾北広域圏	51	25.5	43.1	43.1	41.2	17.6	7.8	9.8	0.0	0.0
	高幡広域圏	123	21.1	51.2	37.4	37.4	24.4	9.8	10.6	1.6	0.0
	幡多広域圏	201	24.4	46.3	41.3	39.3	16.4	11.4	12.9	0.0	0.0
無回答	20	25.0	25.0	60.0	20.0	30.0	10.0	5.0	5.0	0.0	
部沿岸	沿岸部	553	22.4	45.9	48.1	36.9	16.6	12.7	10.3	0.4	0.2
	非沿岸部	1,035	21.4	44.9	43.8	37.7	18.8	15.5	7.7	0.8	0.2
	無回答	20	20.0	30.0	50.0	35.0	35.0	10.0	0.0	5.0	0.0

問7 「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

(単位:人、%)

	サンプル	産婚地域や子育てを応援する社会全体での結婚や子育てを希望する独身者への出会い・結婚支援策の充実	安心して妊娠・出産できる環境の整備	子育てや教育にかかる経済的負担の軽減	子育て支援サービスの確保など子育ての預け先の確保	家庭における育児の分担など推進	男性の育児参加の促進	ため、望む支援	いっしょに子育てに専念して	生活と育児に両立し、理解がある職場	仕事と育児に両立し、理解がある職場	その他	無回答
総合	実数	1,608	375	273	477	734	359	102	317	470	13	7	
	%		23.3	17.0	29.7	45.6	22.3	6.3	19.7	29.2	0.8	0.4	
性別	男性	722	23.0	20.8	31.9	49.2	19.1	6.2	17.5	24.4	0.7	0.4	
	女性	875	23.5	13.9	28.2	42.7	24.9	6.3	21.5	33.1	0.9	0.5	
	無回答	11	27.3	9.1	0.0	45.5	27.3	18.2	27.3	36.4	0.0	0.0	
年代別	10歳代	87	34.5	9.2	25.3	50.6	9.2	12.6	19.5	31.0	0.0	0.0	
	20歳代	202	24.8	14.4	35.6	44.1	23.8	7.4	19.8	22.8	0.5	0.0	
	30歳代	253	20.2	12.3	30.0	54.2	22.9	5.9	16.2	32.8	2.0	0.4	
	40歳代	350	20.9	15.7	29.1	51.4	20.6	6.3	17.4	30.9	0.9	0.6	
	50歳代	343	23.3	17.2	30.0	38.8	25.7	6.7	20.1	31.2	0.6	0.3	
	60歳代	261	24.1	19.5	28.4	42.9	23.4	4.6	23.4	26.4	0.8	0.8	
	70歳以上	98	25.5	39.8	28.6	32.7	19.4	2.0	24.5	25.5	0.0	1.0	
	無回答	14	21.4	7.1	0.0	50.0	35.7	14.3	28.6	35.7	0.0	0.0	
職業別	農林業	97	24.7	28.9	27.8	46.4	12.4	3.1	16.5	30.9	0.0	1.0	
	漁業	9	11.1	44.4	22.2	33.3	22.2	11.1	22.2	22.2	0.0	0.0	
	商工サービス業自営	69	26.1	29.0	34.8	42.0	26.1	5.8	18.8	14.5	0.0	0.0	
	事務職	218	21.6	13.3	31.7	50.0	28.9	4.6	16.5	27.1	0.5	0.5	
	技術職	282	20.6	14.2	29.8	46.5	25.2	5.3	18.1	33.3	1.4	0.4	
	労務職	203	23.2	14.8	27.1	47.3	14.3	6.4	21.7	38.4	1.0	1.0	
	管理職	64	14.1	20.3	34.4	56.3	31.3	4.7	15.6	17.2	0.0	0.0	
	自由業	22	40.9	9.1	27.3	54.5	13.6	9.1	4.5	36.4	0.0	0.0	
	主婦・主夫	149	18.8	13.4	28.9	40.3	23.5	7.4	21.5	36.9	2.0	0.7	
	学生	116	38.8	10.3	29.3	50.0	14.7	11.2	17.2	22.4	0.0	0.0	
	無職	189	27.0	25.9	28.6	35.4	21.7	5.3	25.4	23.3	1.1	0.5	
	その他	170	19.4	14.7	31.8	47.1	23.5	8.8	21.8	28.2	0.6	0.0	
無回答	20	25.0	5.0	15.0	40.0	40.0	10.0	35.0	25.0	0.0	0.0		
属性別	世帯主	631	20.3	19.5	31.7	49.1	23.3	4.8	17.3	27.1	0.3	0.3	
	世帯主ではない(世帯員)	963	25.3	15.5	28.7	43.3	21.6	7.3	21.2	30.5	1.1	0.5	
	無回答	14	21.4	7.1	7.1	50.0	28.6	14.3	28.6	35.7	0.0	0.0	
状況別	未婚	529	29.5	16.1	27.6	42.3	19.1	8.7	20.4	27.6	0.9	0.6	
	既婚	932	19.7	17.4	30.8	48.5	23.7	5.2	19.2	29.5	0.9	0.4	
	その他(離別、死別を含む)	132	23.5	17.4	33.3	40.2	24.2	4.5	18.2	34.1	0.0	0.0	
	無回答	15	26.7	20.0	0.0	33.3	33.3	13.3	40.0	26.7	0.0	0.0	
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	16.6	9.2	32.5	65.6	26.4	4.9	9.8	31.3	1.2	0.0	
	小学生の子どもがいる	184	20.1	11.4	27.7	66.8	18.5	4.3	12.0	35.9	0.0	0.5	
	中学生の子どもがいる	115	18.3	11.3	27.8	63.5	15.7	6.1	14.8	36.5	1.7	0.0	
	高校生の子どもがいる	115	23.5	17.4	28.7	48.7	18.3	5.2	18.3	33.0	0.9	0.0	
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	19.5	12.4	31.0	39.8	22.1	8.0	22.1	34.5	0.9	0.9	
	子どもは成人している又は独立している	582	20.6	22.2	30.6	41.2	23.9	4.5	22.2	28.9	0.3	0.5	
	子どもはいない	594	28.1	16.3	29.1	40.4	20.5	8.8	20.5	27.9	1.0	0.5	
	無回答	29	31.0	27.6	10.3	34.5	27.6	10.3	27.6	27.6	0.0	0.0	
年間収入別	0~100万円未満	115	28.7	15.7	33.9	42.6	12.2	8.7	15.7	29.6	1.7	1.7	
	100~200万円未満	217	26.3	21.2	25.3	44.7	18.0	6.0	24.4	29.0	0.0	0.5	
	200~300万円未満	281	19.9	19.2	30.2	44.5	19.9	6.0	21.7	30.2	1.8	0.4	
	300~400万円未満	233	21.0	18.0	30.5	45.1	22.3	7.7	19.3	32.6	0.4	0.0	
	400~600万円未満	314	22.3	14.3	30.9	49.0	24.5	5.7	17.5	29.3	0.3	0.3	
	600~800万円未満	193	24.4	11.9	31.6	49.7	26.9	3.6	14.5	28.5	1.6	0.0	
	800~1,000万円未満	96	18.8	14.6	33.3	46.9	26.0	4.2	19.8	27.1	1.0	2.1	
	1,000万円以上	83	22.9	24.1	26.5	39.8	34.9	10.8	15.7	20.5	0.0	0.0	
	無回答	76	34.2	14.5	19.7	39.5	19.7	7.9	32.9	28.9	0.0	0.0	
の住まい	持家	1,269	24.2	18.0	29.4	44.8	22.5	5.2	19.3	30.0	0.9	0.4	
	借家	295	19.7	13.2	32.9	49.5	20.7	10.5	19.0	26.4	0.3	0.7	
	無回答	44	22.7	13.6	15.9	43.2	29.5	11.4	36.4	25.0	0.0	0.0	
広域市町村圏別	高知市	710	22.8	14.5	31.1	46.5	21.8	6.5	20.8	29.9	1.0	0.3	
	安芸広域圏	114	19.3	15.8	28.9	48.2	23.7	4.4	18.4	31.6	0.9	1.8	
	南国・香美広域圏	229	25.8	21.4	23.6	42.8	27.5	5.7	13.5	33.2	0.0	0.9	
	嶺北広域圏	34	20.6	26.5	26.5	29.4	14.7	8.8	26.5	32.4	5.9	0.0	
	仁淀川広域圏	126	23.0	15.1	31.7	42.1	24.6	4.8	27.0	23.8	1.6	0.0	
	高吾北広域圏	51	33.3	23.5	27.5	41.2	21.6	5.9	15.7	27.5	0.0	0.0	
	高幡広域圏	123	21.1	20.3	35.0	49.6	15.4	8.9	17.9	26.0	0.8	0.8	
	幡多広域圏	201	23.4	16.9	29.9	48.8	21.4	6.5	18.4	27.4	0.0	0.0	
無回答	20	30.0	20.0	15.0	40.0	25.0	10.0	35.0	20.0	0.0	0.0		
部沿岸	沿岸部	553	20.3	16.8	32.4	46.5	23.0	5.6	21.0	29.5	0.4	0.5	
	非沿岸部	1,035	25.0	16.9	28.7	45.2	21.9	6.6	18.9	29.0	1.1	0.4	
	無回答	20	20.0	25.0	5.0	45.0	25.0	15.0	25.0	35.0	0.0	0.0	

問8 文化芸術の振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

(単位:人、%)

	サンプル	ホール・劇場、博物館等の文化施設の充実	文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実	文化芸術活動を発表する機会	高知固有の文化の継承や活用	文化芸術活動を支える人材の育成	文化芸術に関するイベント等の文化情報発信	その他	無回答	
総合	実数 1,608	591	753	147	590	427	352	21	22	
	%	36.8	46.8	9.1	36.7	26.6	21.9	1.3	1.4	
性別	男性	722	38.8	40.6	10.1	38.9	29.9	19.0	1.2	1.4
	女性	875	35.4	52.2	8.3	35.0	23.9	24.3	1.3	1.0
	無回答	11	9.1	27.3	9.1	27.3	18.2	9.1	27.3	
年代別	10歳代	87	36.8	43.7	9.2	37.9	25.3	25.3	0.0	0.0
	20歳代	202	41.1	45.0	8.4	30.2	26.2	23.8	0.0	0.5
	30歳代	253	36.4	47.0	8.3	35.6	23.3	24.9	2.0	1.2
	40歳代	350	35.1	50.6	10.6	35.7	23.7	23.4	2.0	1.1
	50歳代	343	37.9	49.3	7.3	38.5	28.6	20.1	1.2	0.6
	60歳代	261	36.4	44.4	10.3	39.5	29.5	17.2	1.1	2.3
	70歳以上	98	34.7	39.8	11.2	42.9	33.7	21.4	1.0	2.0
	無回答	14	14.3	28.6	7.1	28.6	14.3	14.3	7.1	28.6
職業別	農林業	97	34.0	43.3	4.1	45.4	25.8	17.5	2.1	2.1
	漁業	9	33.3	11.1	0.0	66.7	33.3	22.2	0.0	0.0
	商工サービス業自営	69	39.1	47.8	11.6	33.3	23.2	30.4	0.0	0.0
	事務職	218	33.9	53.7	9.6	38.5	22.0	22.5	1.8	0.5
	技術職	282	36.9	54.6	8.5	30.9	24.8	22.3	0.7	0.4
	労務職	203	38.4	40.9	9.9	36.5	25.1	23.2	2.0	2.5
	管理職	64	42.2	45.3	7.8	35.9	28.1	18.8	1.6	1.6
	自由業	22	36.4	54.5	13.6	31.8	31.8	18.2	4.5	0.0
	主婦・主夫	149	33.6	52.3	8.7	40.3	27.5	18.8	1.3	0.7
	学生	116	37.9	41.4	12.1	38.8	24.1	21.6	0.0	0.0
	無職	189	37.0	40.2	9.5	37.6	39.2	19.6	0.5	1.6
	その他	170	40.0	42.9	9.4	35.3	24.1	25.3	1.8	2.4
	無回答	20	25.0	35.0	5.0	30.0	25.0	20.0	5.0	20.0
属性別	世帯主	631	37.2	43.3	9.5	39.6	27.3	20.1	1.4	1.6
	世帯主ではない(世帯員)	963	36.7	49.2	8.9	35.0	26.3	23.1	1.1	0.9
	無回答	14	21.4	42.9	7.1	21.4	14.3	21.4	7.1	21.4
状況別	未婚	529	38.8	44.6	9.6	35.9	27.4	21.2	1.1	0.9
	既婚	932	35.7	49.1	8.4	37.8	26.3	21.6	1.2	1.1
	その他(離別、死別を含む)	132	38.6	40.9	12.9	32.6	24.2	28.0	2.3	3.0
	無回答	15	13.3	33.3	6.7	33.3	33.3	13.3	6.7	20.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	33.7	49.7	8.0	31.9	19.0	31.3	1.8	1.2
	小学生の子どもがいる	184	40.8	57.6	7.6	30.4	25.5	19.6	1.1	1.1
	中学生の子どもがいる	115	31.3	60.0	9.6	37.4	30.4	17.4	0.0	0.0
	高校生の子どもがいる	115	30.4	49.6	10.4	37.4	27.8	27.0	1.7	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	31.9	54.9	7.1	40.7	25.7	19.5	0.9	1.8
	子どもは成人している又は独立している	582	37.3	46.4	8.1	39.9	28.0	20.8	1.0	1.5
	子どもはいない	594	38.2	44.6	10.9	35.2	25.3	21.0	1.5	1.2
	無回答	29	27.6	34.5	6.9	41.4	34.5	20.7	3.4	6.9
年間収入別	0~100万円未満	115	33.0	46.1	10.4	42.6	28.7	18.3	0.9	1.7
	100~200万円未満	217	39.6	44.7	11.1	37.8	21.7	23.0	0.9	1.4
	200~300万円未満	281	37.4	39.9	7.8	39.9	27.8	24.9	1.1	1.8
	300~400万円未満	233	35.2	45.9	9.0	36.1	30.0	23.6	0.4	0.9
	400~600万円未満	314	36.3	51.9	9.2	32.8	26.8	21.3	1.6	1.0
	600~800万円未満	193	36.3	44.6	9.3	38.9	29.5	18.1	2.1	0.5
	800~1,000万円未満	96	41.7	58.3	6.3	36.5	17.7	20.8	3.1	1.0
	1,000万円以上	83	39.8	63.9	8.4	28.9	26.5	18.1	0.0	0.0
	無回答	76	30.3	34.2	10.5	34.2	25.0	25.0	2.6	6.6
の住まい	持家	1,269	37.4	47.4	8.8	36.4	27.4	21.8	1.3	0.9
	借家	295	36.3	47.1	9.8	36.6	23.1	20.7	1.0	2.7
	無回答	44	22.7	27.3	13.6	45.5	25.0	31.8	2.3	6.8
広域市町村圏別	高知市	710	38.7	49.7	8.6	32.7	27.5	22.1	0.8	1.4
	安芸広域圏	114	40.4	45.6	9.6	39.5	21.1	19.3	0.9	1.8
	南国・香美広域圏	229	31.4	38.9	10.5	41.9	29.3	23.6	2.2	1.3
	嶺北広域圏	34	32.4	38.2	8.8	47.1	32.4	20.6	2.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	41.3	41.3	11.1	37.3	25.4	23.0	0.8	1.6
	高吾北広域圏	51	31.4	60.8	3.9	41.2	17.6	21.6	0.0	2.0
	高幡広域圏	123	34.1	41.5	8.9	46.3	27.6	21.1	2.4	0.0
	幡多広域圏	201	35.8	53.2	9.0	34.3	25.4	20.4	1.5	0.5
	無回答	20	25.0	25.0	15.0	35.0	20.0	25.0	5.0	15.0
部 沿岸	沿岸部	553	35.4	43.9	8.1	41.0	29.3	22.2	0.9	1.3
	非沿岸部	1,035	37.8	48.6	9.5	34.4	25.1	21.7	1.4	1.2
	無回答	20	20.0	35.0	20.0	35.0	25.0	20.0	5.0	15.0

問9 スポーツの振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。(2つまで○印)

(単位:人、%)

	サンプル	選手や指導者の育成による競技力の向上	誰もが地域でスポーツに環境づくりに参加できるための環境づくり	拡大スポーツを通じた交流人口の	スポーツ施設などの充実	その他	無回答	
総合	実数 %	1,608 51.3	825 51.8	833 24.9	401 46.1	742 1.6	26 0.9	
性別	男性	722	52.9	47.1	28.3	47.1	2.8	1.0
	女性	875	50.1	55.7	22.3	45.7	0.7	0.7
	無回答	11	45.5	54.5	18.2	18.2	0.0	18.2
年代別	10歳代	87	36.8	60.9	24.1	54.0	0.0	0.0
	20歳代	202	48.5	51.0	21.3	52.0	1.5	0.5
	30歳代	253	47.0	54.9	20.2	46.2	2.4	0.8
	40歳代	350	55.1	48.0	26.0	46.6	2.6	0.9
	50歳代	343	52.2	50.4	25.1	46.1	1.7	0.3
	60歳代	261	56.7	50.2	27.6	44.8	0.8	1.1
	70歳以上	98	51.0	61.2	35.7	31.6	0.0	2.0
	無回答	14	42.9	42.9	14.3	28.6	0.0	21.4
職業別	農林業	97	60.8	43.3	24.7	45.4	1.0	0.0
	漁業	9	55.6	33.3	33.3	55.6	0.0	0.0
	商工サービス業自営	69	46.4	46.4	24.6	55.1	0.0	1.4
	事務職	218	52.8	49.5	23.9	49.1	1.8	0.0
	技術職	282	47.2	54.3	22.7	48.6	2.5	1.1
	労務職	203	47.8	48.8	27.6	47.3	3.0	1.5
	管理職	64	56.3	46.9	29.7	40.6	1.6	0.0
	自由業	22	63.6	54.5	31.8	45.5	0.0	0.0
	主婦・主夫	149	53.7	54.4	20.1	39.6	1.3	1.3
	学生	116	42.2	56.9	25.0	50.9	0.0	0.0
	無職	189	59.3	54.0	28.0	38.6	1.1	0.5
	その他	170	48.8	55.9	25.3	48.2	1.8	1.2
	無回答	20	50.0	50.0	20.0	30.0	0.0	15.0
属性別	世帯主	631	52.1	51.3	29.0	41.7	2.4	1.0
	世帯主ではない(世帯員)	963	50.7	52.1	22.4	49.3	1.1	0.7
	無回答	14	57.1	50.0	14.3	28.6	0.0	14.3
状況別	未婚	529	48.2	53.7	24.8	48.0	1.3	0.9
	既婚	932	53.8	49.0	24.4	46.6	1.9	0.8
	その他(離別、死別を含む)	132	46.2	62.9	31.1	37.9	0.8	0.8
	無回答	15	53.3	60.0	13.3	26.7	0.0	13.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	46.6	52.8	21.5	47.2	2.5	0.6
	小学生の子どもがいる	184	52.2	47.8	21.2	52.2	3.3	0.0
	中学生の子どもがいる	115	55.7	51.3	23.5	47.8	2.6	0.0
	高校生の子がいる	115	58.3	45.2	26.1	48.7	1.7	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	48.7	50.4	34.5	42.5	1.8	0.0
	子どもは成人している又は独立している	582	54.8	52.1	26.1	44.2	1.2	0.9
	子どもはいない	594	48.8	53.2	23.6	46.5	1.7	1.0
無回答	29	48.3	55.2	27.6	34.5	0.0	10.3	
年間収入別	0~100万円未満	115	45.2	52.2	31.3	47.0	0.9	1.7
	100~200万円未満	217	46.5	55.8	26.7	44.7	0.5	0.9
	200~300万円未満	281	48.8	57.7	21.4	48.0	1.1	0.7
	300~400万円未満	233	51.1	53.2	24.5	49.8	0.4	0.4
	400~600万円未満	314	56.4	50.0	23.6	43.9	1.9	1.0
	600~800万円未満	193	57.5	45.1	25.4	44.0	4.1	0.0
	800~1,000万円未満	96	50.0	50.0	24.0	45.8	4.2	0.0
	1,000万円以上	83	56.6	43.4	26.5	53.0	1.2	1.2
	無回答	76	43.4	50.0	28.9	38.2	1.3	5.3
の住まい	持家	1,269	54.1	50.7	24.5	46.7	1.8	0.6
	借家	295	40.0	56.3	27.5	44.1	0.7	1.4
	無回答	44	45.5	52.3	20.5	43.2	2.3	6.8
広域市町村圏別	高知市	710	51.5	51.4	23.4	47.2	1.5	0.7
	安芸広域圏	114	55.3	45.6	19.3	52.6	0.0	0.9
	南国・香美広域圏	229	48.0	53.7	26.6	45.9	1.3	0.9
	嶺北広域圏	34	64.7	52.9	26.5	38.2	2.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	53.2	55.6	23.0	46.8	2.4	0.8
	高吾北広域圏	51	51.0	58.8	35.3	35.3	0.0	0.0
	高幡広域圏	123	44.7	54.5	31.7	43.9	3.3	0.8
	幡多広域圏	201	54.2	47.8	25.9	46.8	2.0	0.5
無回答	20	35.0	60.0	25.0	20.0	0.0	20.0	
部沿岸	沿岸部	553	51.0	49.9	24.4	48.8	1.1	1.3
	非沿岸部	1,035	51.5	52.6	25.2	45.2	1.9	0.5
	無回答	20	50.0	65.0	25.0	20.0	0.0	15.0

問10 県が行っている8つの政策のうち、より一層力を入れて取り組むべきだと考えるものは何ですか。（2つまで○印）

(単位:人、%)

	サンプル	経済の活性化	日本一の健康長寿県づくり	教育の充実と子育て支援	南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化	インフラの充実と有効活用	中山間対策の充実・強化	少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大	文化芸術とスポーツの振興	無回答	
総合	実数 %	1,608 56.3	905 6.0	97 33.4	537 34.0	546 12.4	200 18.2	292 26.0	418 2.9	47 0.6	9 0.6
性別	男性	722	56.8	6.5	32.4	28.4	16.6	19.5	24.9	4.3	0.6
	女性	875	55.9	5.7	34.5	38.5	9.0	16.9	27.0	1.8	0.5
	無回答	11	54.5	0.0	9.1	36.4	9.1	27.3	18.2	0.0	9.1
年代別	10歳代	87	43.7	4.6	33.3	56.3	4.6	10.3	28.7	3.4	0.0
	20歳代	202	48.5	4.5	32.2	41.1	12.4	10.4	30.7	5.0	0.0
	30歳代	253	57.7	6.7	39.1	34.4	9.1	8.3	32.4	2.4	0.4
	40歳代	350	58.0	5.4	34.6	35.1	13.7	16.9	23.4	2.6	0.9
	50歳代	343	58.6	5.2	30.0	30.3	17.2	23.6	21.6	3.5	0.6
	60歳代	261	60.5	8.0	32.6	24.9	11.9	26.4	24.5	2.3	0.4
	70歳以上	98	54.1	9.2	33.7	29.6	9.2	29.6	26.5	1.0	1.0
	無回答	14	57.1	0.0	14.3	42.9	7.1	21.4	21.4	0.0	7.1
職業別	農林業	97	59.8	2.1	26.8	19.6	12.4	40.2	19.6	2.1	0.0
	漁業	9	66.7	0.0	22.2	11.1	0.0	0.0	77.8	11.1	0.0
	商工サービス業自営	69	65.2	8.7	31.9	23.2	14.5	24.6	26.1	1.4	0.0
	事務職	218	56.4	6.4	39.4	38.1	13.3	14.7	22.0	2.3	0.0
	技術職	282	53.9	5.3	36.2	30.9	11.7	13.1	35.1	3.5	0.4
	労務職	203	62.1	5.4	27.1	30.5	15.3	17.7	26.6	3.4	1.5
	管理職	64	54.7	7.8	45.3	29.7	25.0	20.3	10.9	0.0	0.0
	自由業	22	63.6	9.1	36.4	40.9	9.1	13.6	13.6	4.5	0.0
	主婦・主夫	149	59.7	4.0	37.6	33.6	12.8	14.1	26.8	1.3	0.7
	学生	116	41.4	6.9	36.2	56.0	6.9	8.6	24.1	4.3	0.0
	無職	189	57.7	8.5	29.6	31.7	10.1	28.0	23.3	3.2	0.0
	その他	170	51.8	7.1	28.2	41.2	10.6	15.9	27.1	3.5	1.8
無回答	20	60.0	0.0	25.0	25.0	15.0	20.0	25.0	5.0	5.0	
属性別	世帯主	631	55.5	7.1	36.1	28.4	14.9	20.6	24.4	3.2	0.5
	世帯主ではない(世帯員)	963	56.8	5.4	31.9	37.6	10.9	16.5	27.0	2.8	0.5
	無回答	14	57.1	0.0	14.3	35.7	7.1	21.4	28.6	0.0	7.1
状況別	未婚	529	52.7	7.2	25.0	43.5	13.4	15.3	25.5	4.0	0.8
	既婚	932	57.6	4.9	38.5	29.9	11.7	19.1	26.5	2.5	0.4
	その他(離別、死別を含む)	132	59.8	9.8	32.6	25.0	14.4	21.2	25.8	2.3	0.0
	無回答	15	66.7	0.0	20.0	26.7	6.7	33.3	13.3	0.0	6.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	50.3	3.1	52.8	24.5	5.5	8.6	38.7	3.7	0.0
	小学生の子どもがいる	184	50.5	3.3	47.8	32.1	7.1	13.0	33.2	4.3	0.5
	中学生の子どもがいる	115	52.2	6.1	47.8	32.2	11.3	14.8	22.6	1.7	0.9
	高校生の子がいる	115	54.8	7.0	34.8	36.5	17.4	17.4	20.9	3.5	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	60.2	3.5	38.1	32.7	15.0	16.8	21.2	0.9	0.0
	子どもは成人している又は独立している	582	59.5	6.2	31.8	30.6	13.1	23.9	25.4	2.1	0.2
	子どもはいない	594	54.7	7.4	26.6	40.6	13.3	15.7	24.4	3.9	0.8
無回答	29	51.7	6.9	20.7	34.5	10.3	31.0	17.2	3.4	6.9	
年間収入別	0~100万円未満	115	47.8	12.2	26.1	43.5	9.6	18.3	21.7	4.3	1.7
	100~200万円未満	217	49.8	4.6	31.3	35.9	10.6	24.9	26.7	4.1	0.5
	200~300万円未満	281	64.1	6.0	31.0	31.3	14.2	17.4	25.3	1.4	0.4
	300~400万円未満	233	57.1	3.9	34.3	30.9	14.2	20.6	28.8	1.3	0.0
	400~600万円未満	314	53.5	6.7	38.5	35.7	11.5	14.3	26.1	4.5	0.6
	600~800万円未満	193	58.0	7.3	36.8	35.8	12.4	11.9	23.8	2.6	0.5
	800~1,000万円未満	96	54.2	5.2	30.2	28.1	17.7	24.0	28.1	1.0	0.0
	1,000万円以上	83	60.2	4.8	36.1	26.5	14.5	19.3	28.9	3.6	0.0
	無回答	76	61.8	3.9	27.6	36.8	5.3	17.1	23.7	3.9	2.6
の住まい	持家	1,269	57.8	5.5	32.9	33.9	12.8	18.7	26.0	3.0	0.5
	借家	295	48.5	7.5	37.6	35.3	12.5	14.2	27.1	3.1	0.3
	無回答	44	65.9	11.4	20.5	27.3	0.0	29.5	18.2	0.0	4.5
広域市町村圏別	高知市	710	58.0	6.6	33.5	36.3	11.1	13.5	28.0	3.1	0.4
	安芸広域圏	114	65.8	2.6	29.8	33.3	18.4	17.5	20.2	1.8	0.0
	南国・香美広域圏	229	50.2	6.1	34.9	30.1	14.4	18.8	27.9	4.8	0.4
	嶺北広域圏	34	47.1	5.9	29.4	23.5	11.8	52.9	14.7	2.9	2.9
	仁淀川広域圏	126	59.5	7.1	33.3	33.3	13.5	12.7	27.0	3.2	0.0
	高吾北広域圏	51	60.8	7.8	21.6	23.5	7.8	45.1	19.6	0.0	0.0
	高幡広域圏	123	44.7	4.9	33.3	37.4	4.9	30.9	30.1	3.3	0.8
	幡多広域圏	201	55.7	6.0	37.3	34.3	17.9	16.4	21.4	1.5	0.5
無回答	20	70.0	0.0	30.0	20.0	0.0	25.0	15.0	0.0	10.0	
部沿岸	沿岸部	553	59.7	5.6	32.5	38.2	15.0	11.4	26.4	2.5	0.0
	非沿岸部	1,035	54.3	6.2	34.1	31.9	11.1	21.7	26.0	3.2	0.7
	無回答	20	65.0	10.0	20.0	25.0	10.0	20.0	15.0	0.0	10.0

問12 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。（1つだけ○印）

(単位:人、%)

	サンプル	で津波 ある 浸水が 予測さ れる地 域	で津波 はない 浸水が 予測さ れる地 域	わか らない	無 回 答	
総合	実数 1,608 % 100.0	622 38.7	793 49.3	132 8.2	61 3.8	
性別	男性 722 女性 875 無回答 11	38.4 39.1 27.3	50.6 48.6 27.3	6.8 9.0 36.4	4.3 3.3 9.1	
年代別	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 無回答	87 202 253 350 343 261 98 14	37.9 37.6 35.6 38.9 43.1 37.9 36.7 28.6	51.7 50.0 49.8 51.7 46.4 50.6 45.9 28.6	9.2 7.9 10.7 6.0 7.0 6.9 13.3 35.7	1.1 4.5 4.0 3.4 3.5 4.6 4.1 7.1
職業別	農林業 漁業 商工サービス業自営 事務職 技術職 労務職 管理職 自由業 主婦・主夫 学生 無職 その他 無回答	97 9 69 218 282 203 64 22 149 116 189 170 20	35.1 77.8 52.2 35.3 40.4 37.4 39.1 40.9 40.3 42.2 34.4 36.5 40.0	58.8 11.1 37.7 52.3 50.7 44.8 54.7 54.5 49.0 50.9 53.4 45.9 15.0	4.1 11.1 8.7 9.6 7.1 7.4 1.6 0.0 6.0 5.2 10.6 12.4 40.0	2.1 0.0 1.4 2.8 1.8 10.3 4.7 4.5 4.7 1.7 1.6 5.3 5.0
属性別	世帯主 世帯主ではない(世帯員) 無回答	631 963 14	39.1 38.4 35.7	49.0 49.9 21.4	8.1 8.0 28.6	3.8 3.6 14.3
状況別	婚姻 未婚 既婚 その他(離別、死別を含む) 無回答	529 932 132 15	38.9 39.4 33.3 33.3	49.0 49.6 50.8 33.3	8.3 7.6 9.8 26.7	3.8 3.4 6.1 6.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる 小学生の子どもがいる 中学生の子どもがいる 高校生の子どもがいる 大学生、専門学校生等の子どもがいる 子どもは成人している又は独立している 子どもはいない 無回答	163 184 115 115 113 582 594 29	33.7 31.5 33.0 38.3 38.1 41.6 38.2 51.7	54.0 59.2 53.9 53.0 55.8 47.1 48.8 20.7	9.2 6.0 8.7 7.8 5.3 7.6 9.1 20.7	3.1 3.3 4.3 0.9 0.9 3.8 3.9 6.9
年間収入別	0~100万円未満 100~200万円未満 200~300万円未満 300~400万円未満 400~600万円未満 600~800万円未満 800~1,000万円未満 1,000万円以上 無回答	115 217 281 233 314 193 96 83 76	36.5 37.3 40.6 41.6 36.0 37.3 40.6 42.2 38.2	40.0 49.3 47.0 49.4 53.8 52.8 52.1 49.4 40.8	14.8 10.6 8.9 5.2 6.4 6.7 7.3 3.6 15.8	8.7 2.8 3.6 3.9 3.8 3.1 0.0 4.8 5.3
の住まい	持家 借家 無回答	1,269 295 44	38.4 38.6 47.7	50.7 45.8 31.8	7.2 11.2 15.9	3.6 4.4 4.5
広域市町村圏別	高知市 安芸広域圏 南国・香美広域圏 嶺北広域圏 仁淀川広域圏 高吾北広域圏 高幡広域圏 幡多広域圏 無回答	710 114 229 34 126 51 123 201 20	42.5 55.3 33.2 2.9 31.0 0.0 36.6 43.8 40.0	46.3 28.9 55.0 88.2 57.9 90.2 55.3 41.3 25.0	7.9 9.6 8.7 5.9 9.5 5.9 4.1 9.0 25.0	3.2 6.1 3.1 2.9 1.6 3.9 4.1 6.0 10.0
部別	沿岸部 非沿岸部 無回答	553 1,035 20	77.2 18.1 40.0	12.8 69.5 15.0	6.3 8.8 30.0	3.6 3.7 15.0

問13 あなたが津波の浸水が予測される地域にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

	サンプル	揺れがおさまった後、すぐに	津波警報が出たら	市町村から避難の呼びかけがあったら	周りの人が避難したら	避難しない	無回答	
総合	実数 %	1,608 100.0	1,153 71.7	218 13.6	140 8.7	45 2.8	17 1.1	
性別	男性 女性 無回答	722 875 11	73.5 70.6 36.4	14.0 13.3 9.1	7.6 9.4 27.3	2.1 3.4 0.0	1.8 2.3 18.2	1.0 1.0 9.1
年代別	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 無回答	87 202 253 350 343 261 98 14	85.1 76.2 76.7 76.0 67.3 67.0 55.1 35.7	6.9 12.4 10.7 12.6 19.0 13.8 14.3 7.1	4.6 5.4 5.5 7.7 8.2 12.6 20.4 21.4	3.4 3.0 5.1 2.0 2.3 1.5 3.1 7.1	0.0 2.5 1.6 1.1 2.0 3.4 4.1 14.3	0.0 0.5 0.4 0.6 1.2 1.5 3.1 14.3
職業別	農林業 漁業 商工サービス業自営 事務職 技術職 労務職 管理職 自由業 主婦・主夫 学生 無職 その他 無回答	97 9 69 218 282 203 64 22 149 116 189 170 20	70.1 77.8 63.8 70.6 79.1 71.9 82.8 86.4 67.8 84.5 65.1 64.1 40.0	15.5 11.1 21.7 15.1 9.2 17.7 7.8 9.1 13.4 7.8 10.1 19.4 20.0	10.3 11.1 10.1 6.9 6.7 5.4 4.7 4.5 12.1 2.6 16.9 10.0 15.0	0.0 0.0 1.4 3.7 2.5 3.0 0.0 0.0 2.0 4.3 3.7 4.1 5.0	2.1 0.0 1.4 2.3 2.1 1.5 3.1 0.0 2.7 0.9 3.2 1.8 10.0	2.1 0.0 1.4 1.4 0.4 0.5 1.6 0.0 2.0 0.0 1.1 0.6 10.0
属性別	世帯主 世帯主ではない(世帯員) 無回答	631 963 14	70.4 73.1 35.7	15.7 12.1 14.3	9.4 8.1 21.4	2.1 3.3 0.0	1.4 2.5 14.3	1.1 0.8 14.3
状況別	婚姻 未婚 既婚 その他(離別、死別を含む) 無回答	529 932 132 15	74.9 72.6 56.1 40.0	11.5 13.3 23.5 13.3	7.0 8.8 13.6 20.0	4.5 1.8 3.0 0.0	1.5 2.5 1.5 13.3	0.6 1.0 2.3 13.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる 小学生の子どもがいる 中学生の子どもがいる 高校生の子がいる 大学生、専門学校生等の子どもがいる 子どもは成人している又は独立している 子どもはいない 無回答	163 184 115 115 113 582 594 29	81.6 82.1 76.5 71.3 70.8 67.0 73.2 51.7	9.8 10.3 13.0 12.2 11.5 16.3 12.3 17.2	5.5 6.0 7.8 10.4 10.6 11.5 6.9 6.9	1.8 0.5 0.9 1.7 2.7 1.5 4.9 0.0	1.2 1.1 1.7 1.7 1.8 2.2 2.2 13.8	0.0 0.0 0.0 2.6 2.7 1.4 0.5 10.3
年間収入別	0~100万円未満 100~200万円未満 200~300万円未満 300~400万円未満 400~600万円未満 600~800万円未満 800~1,000万円未満 1,000万円以上 無回答	115 217 281 233 314 193 96 83 76	58.3 64.5 70.5 72.5 80.9 73.6 76.0 78.3 59.2	9.6 18.4 12.5 14.6 10.2 16.1 16.7 10.8 13.2	21.7 12.0 10.0 8.2 5.7 4.7 3.1 4.8 10.5	7.0 2.3 4.6 2.1 1.9 2.1 0.0 1.2 3.9	3.5 1.4 0.7 2.6 1.0 3.1 2.1 3.6 7.9	0.0 1.4 1.8 0.0 0.3 0.5 2.1 1.2 5.3
の住まい	持家 借家 無回答	1,269 295 44	72.8 71.2 43.2	13.0 14.6 22.7	9.1 6.8 11.4	2.1 5.4 4.5	2.2 1.0 9.1	0.8 1.0 9.1
広域市町村圏別	高知市 安芸広域圏 南国・香美広域圏 嶺北広域圏 仁淀川広域圏 高吾北広域圏 高幡広域圏 幡多広域圏 無回答	710 114 229 34 126 51 123 201 20	72.7 72.8 76.4 58.8 63.5 66.7 74.8 71.1 50.0	15.1 13.2 10.0 8.8 15.9 5.9 13.8 14.4 5.0	7.5 10.5 6.6 23.5 12.7 19.6 6.5 7.5 15.0	2.4 3.5 2.6 5.9 4.0 5.9 0.8 3.5 0.0	1.8 0.0 3.1 0.0 1.6 0.0 4.1 2.5 15.0	0.6 0.0 1.3 2.9 2.4 2.0 0.0 1.0 15.0
部沿岸	沿岸部 非沿岸部 無回答	553 1,035 20	74.7 70.8 35.0	13.9 13.4 10.0	6.1 9.9 20.0	2.7 2.8 5.0	2.4 1.8 15.0	0.2 1.3 15.0

クロス分析

「問12 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。（1つだけ○印）」×「問13 あなたが津波の浸水が予測される地域にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。（1つだけ○印）」

(単位：人、%)

		問13					
		サンプル	揺れがおさまった後、	津波警報が出たら	市町村があつたら避難の呼び	周りの人が避難したら	避難しない
問12	計	1,608	71.7	13.6	8.7	2.8	2.2
	津波で浸水が予測される地域である	622	72.2	15.3	7.4	2.1	2.7
	津波で浸水が予測される地域ではない	793	75.0	10.3	9.0	2.4	1.6
	わからない	132	50.0	22.7	14.4	9.1	3.8

問14 強い揺れにより、家具（タンス、本棚、食器棚、戸棚）や家電（冷蔵庫、電子レンジ、テレビ）などが倒れたり、飛んできることがあります。耐震金具などにより家具や家電を固定することや、配置の見直しをするなど室内の安全対策が大変重要となります。

あなたのお宅では、家具や家電などの固定をしていますか。（1つだけ○印）

（単位：人、％）

	サンプル	固定している	は寝室（子供部屋を含む）だけ	が固定が必要な家具や家電など	を居室内に置いていない家具や家電など	無回答	
総合	実数 1,608	236	137	1,072	155	8	
	％ 100.0	14.7	8.5	66.7	9.6	0.5	
性別	男性	722	15.4	8.6	64.7	10.8	0.6
	女性	875	14.2	8.6	68.5	8.5	0.3
	無回答	11	9.1	0.0	54.5	27.3	9.1
年代別	10歳代	87	20.7	9.2	64.4	5.7	0.0
	20歳代	202	16.3	5.4	70.8	6.9	0.5
	30歳代	253	11.5	7.1	70.0	11.5	0.0
	40歳代	350	15.7	8.9	66.6	8.3	0.6
	50歳代	343	12.0	8.2	70.3	9.3	0.3
	60歳代	261	15.3	11.5	63.6	8.8	0.8
	70歳以上	98	19.4	11.2	48.0	20.4	1.0
	無回答	14	7.1	0.0	64.3	21.4	7.1
職業別	農林業	97	12.4	5.2	72.2	10.3	0.0
	漁業	9	0.0	11.1	66.7	22.2	0.0
	商工サービス業自営	69	20.3	7.2	60.9	11.6	0.0
	事務職	218	17.4	10.6	64.2	6.4	1.4
	技術職	282	13.1	7.1	68.4	11.0	0.4
	労務職	203	8.9	8.9	69.5	12.3	0.5
	管理職	64	18.8	14.1	59.4	6.3	1.6
	自由業	22	22.7	9.1	59.1	4.5	4.5
	主婦・主夫	149	16.8	10.1	68.5	4.7	0.0
	学生	116	18.1	9.5	67.2	5.2	0.0
	無職	189	19.0	9.5	59.8	11.6	0.0
	その他	170	10.0	5.9	72.4	11.8	0.0
	無回答	20	5.0	0.0	65.0	25.0	5.0
属性別	世帯主	631	15.4	9.2	62.8	12.2	0.5
	世帯主ではない(世帯員)	963	14.3	8.2	69.4	7.7	0.4
	無回答	14	7.1	0.0	57.1	28.6	7.1
状況別	未婚	529	13.6	6.2	70.7	9.1	0.4
	既婚	932	15.6	10.2	65.0	8.9	0.3
	その他(離別、死別を含む)	132	13.6	6.1	62.9	15.9	1.5
	無回答	15	6.7	6.7	60.0	20.0	6.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	13.5	9.8	68.7	8.0	0.0
	小学生の子どもがいる	184	17.4	12.0	61.4	9.2	0.0
	中学生の子どもがいる	115	14.8	7.0	66.1	12.2	0.0
	高校生の子どもがいる	115	13.0	7.8	67.8	10.4	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	16.8	12.4	63.7	6.2	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	14.8	10.1	66.0	8.8	0.3
	子どもはいない	594	14.3	6.2	69.0	9.9	0.5
	無回答	29	6.9	0.0	65.5	20.7	6.9
年間収入別	0～100万円未満	115	12.2	7.0	64.3	15.7	0.9
	100～200万円未満	217	13.8	5.1	68.7	12.0	0.5
	200～300万円未満	281	13.9	7.8	70.8	7.1	0.4
	300～400万円未満	233	12.4	10.3	68.2	9.0	0.0
	400～600万円未満	314	15.3	8.9	65.6	9.9	0.3
	600～800万円未満	193	15.5	8.3	65.3	10.9	0.0
	800～1,000万円未満	96	20.8	11.5	60.4	6.3	1.0
	1,000万円以上	83	14.5	13.3	67.5	4.8	0.0
	無回答	76	18.4	7.9	59.2	10.5	3.9
の住まい	持家	1,269	15.7	8.7	66.5	8.8	0.2
	借家	295	10.5	7.8	68.5	12.5	0.7
	無回答	44	13.6	6.8	59.1	13.6	6.8
広域市町村圏別	高知市	710	15.8	10.1	65.5	8.3	0.3
	安芸広域圏	114	10.5	5.3	77.2	7.0	0.0
	南国・香美広域圏	229	15.7	7.0	64.6	11.8	0.9
	嶺北広域圏	34	17.6	8.8	64.7	8.8	0.0
	仁淀川広域圏	126	14.3	4.8	73.8	7.1	0.0
	高吾北広域圏	51	13.7	9.8	60.8	15.7	0.0
	高幡広域圏	123	13.8	12.2	62.6	10.6	0.8
	幡多広域圏	201	13.4	7.0	67.7	11.4	0.5
	無回答	20	5.0	0.0	60.0	25.0	10.0
部別	沿岸部	553	12.8	8.7	68.7	9.6	0.2
	非沿岸部	1,035	15.7	8.6	65.9	9.4	0.5
	無回答	20	15.0	0.0	50.0	25.0	10.0

問15 強い揺れにより、ご自宅に大きな被害が出た場合、避難所で避難生活を送ることになります。発災直後においては、行政が避難所の運営を行うことが困難であるため、避難所の開設や運営について、住民の皆さま自らが行っていただく必要があります。
あなたは、食事の提供や物資の受入・配布、高齢者の生活支援など、避難所の開設や運営に関わろうと思いますか。（1つだけ○印）

(単位:人、%)

	サンプル	関わりたい	関わりたくないが、やり方がわか	できれば関わりたくない	関わりたくない	わからない	無回答	
総合	実数 %	1,608 100.0	515 32.0	609 37.9	188 11.7	45 2.8	240 14.9	11 0.7
性別	男性	722	32.4	36.0	13.3	3.6	14.0	0.7
	女性	875	31.9	39.2	10.3	2.2	15.9	0.6
	無回答	11	18.2	54.5	18.2	0.0	0.0	9.1
年代別	10歳代	87	40.2	36.8	8.0	0.0	14.9	0.0
	20歳代	202	33.2	39.6	12.9	2.5	11.4	0.5
	30歳代	253	23.3	42.7	16.6	2.8	14.2	0.4
	40歳代	350	29.1	41.4	10.9	2.3	16.0	0.3
	50歳代	343	32.9	37.0	11.1	3.5	14.6	0.9
	60歳代	261	40.2	32.2	8.8	3.4	14.9	0.4
	70歳以上	98	31.6	26.5	11.2	4.1	23.5	3.1
	無回答	14	21.4	50.0	21.4	0.0	0.0	7.1
職業別	農林業	97	34.0	39.2	9.3	1.0	15.5	1.0
	漁業	9	55.6	0.0	22.2	0.0	22.2	0.0
	商工サービス業自営	69	39.1	33.3	13.0	4.3	10.1	0.0
	事務職	218	35.3	36.2	12.4	3.7	11.5	0.9
	技術職	282	37.6	40.8	9.2	1.4	10.6	0.4
	労務職	203	25.1	39.9	16.7	2.0	16.3	0.0
	管理職	64	31.3	35.9	18.8	4.7	6.3	3.1
	自由業	22	40.9	45.5	9.1	0.0	4.5	0.0
	主婦・主夫	149	26.8	42.3	8.7	2.7	18.8	0.7
	学生	116	40.5	37.1	6.9	0.0	15.5	0.0
	無職	189	26.5	32.8	12.2	7.4	20.6	0.5
	その他	170	27.1	36.5	11.8	2.4	21.2	1.2
	無回答	20	20.0	50.0	15.0	0.0	10.0	5.0
属性別	世帯主	631	35.0	35.5	11.4	3.3	13.9	0.8
	世帯主ではない(世帯員)	963	30.2	39.3	11.7	2.5	15.8	0.5
	無回答	14	21.4	50.0	21.4	0.0	0.0	7.1
状況別	未婚	529	31.6	36.3	14.7	2.3	14.9	0.2
	既婚	932	32.8	38.2	10.2	3.2	14.8	0.8
	その他(離別、死別を含む)	132	30.3	40.2	8.3	2.3	17.4	1.5
	無回答	15	13.3	53.3	26.7	0.0	0.0	6.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	25.8	40.5	15.3	1.8	16.0	0.6
	小学生の子どもがいる	184	29.3	44.6	10.3	1.6	13.6	0.5
	中学生の子どもがいる	115	27.8	40.0	11.3	3.5	17.4	0.0
	高校生の子どもがいる	115	32.2	37.4	7.8	3.5	18.3	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	36.3	39.8	8.8	0.9	13.3	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	35.4	36.3	8.4	2.9	16.0	1.0
	子どもはいない	594	30.8	37.4	14.8	3.0	13.8	0.2
	無回答	29	34.5	34.5	10.3	3.4	10.3	6.9
年間収入別	0~100万円未満	115	29.6	29.6	11.3	7.0	22.6	0.0
	100~200万円未満	217	22.6	41.0	13.4	1.4	20.7	0.9
	200~300万円未満	281	29.2	40.2	13.2	2.8	14.6	0.0
	300~400万円未満	233	35.6	39.9	9.9	2.1	12.0	0.4
	400~600万円未満	314	35.0	39.2	12.4	2.2	11.1	0.0
	600~800万円未満	193	34.2	33.7	11.9	3.6	16.6	0.0
	800~1,000万円未満	96	42.7	30.2	10.4	1.0	13.5	2.1
	1,000万円以上	83	37.3	43.4	9.6	4.8	3.6	1.2
	無回答	76	25.0	35.5	7.9	2.6	22.4	6.6
の住まい	持家	1,269	32.2	37.7	11.8	2.6	15.1	0.5
	借家	295	31.9	36.9	12.2	3.4	14.9	0.7
	無回答	44	27.3	47.7	4.5	4.5	9.1	6.8
広域市町村圏別	高知市	710	29.6	40.7	13.1	3.1	13.0	0.6
	安芸広域圏	114	27.2	44.7	13.2	0.0	14.0	0.9
	南国・香美広域圏	229	33.2	31.9	10.0	3.5	20.5	0.9
	嶺北広域圏	34	38.2	32.4	11.8	0.0	17.6	0.0
	仁淀川広域圏	126	26.2	40.5	12.7	4.8	15.9	0.0
	高吾北広域圏	51	39.2	31.4	13.7	2.0	13.7	0.0
	高幡広域圏	123	35.0	42.3	6.5	0.8	15.4	0.0
	幡多広域圏	201	42.8	29.4	9.5	2.5	15.4	0.5
	無回答	20	15.0	35.0	15.0	10.0	10.0	15.0
部沿岸	沿岸部	553	32.2	34.4	14.3	2.0	16.3	0.9
	非沿岸部	1,035	32.2	39.6	10.2	3.3	14.3	0.4
	無回答	20	20.0	45.0	15.0	0.0	10.0	10.0

問16 あなたの自宅では南海トラフ地震に備え、食料を備蓄していますか。(備蓄には、日常に使用できる食品を少し多く買い置きすることも含まれます。)(1つだけ○印)

(単位:人、%)

		サ ン プ ル	1 日 ～ 2 日 分 を 備 蓄 し て い る	3 日 ～ 6 日 分 を 備 蓄 し て い る	7 日 分 以 上 を 備 蓄 し て い る	備 蓄 し て い な い	無 回 答
総 合	実数	1,608	652	312	57	579	8
	%	100.0	40.5	19.4	3.5	36.0	0.5
性 別	男性	722	37.1	21.9	4.7	35.7	0.6
	女性	875	43.3	17.5	2.6	36.2	0.3
	無回答	11	45.5	9.1	0.0	36.4	9.1
年 代 別	10歳代	87	36.8	16.1	1.1	44.8	1.1
	20歳代	202	37.6	18.8	3.5	39.1	1.0
	30歳代	253	37.9	15.4	1.6	45.1	0.0
	40歳代	350	43.4	17.7	2.6	36.0	0.3
	50歳代	343	43.1	21.0	6.1	29.4	0.3
	60歳代	261	38.7	24.1	2.7	34.5	0.0
	70歳以上	98	41.8	22.4	8.2	25.5	2.0
	無回答	14	42.9	14.3	0.0	35.7	7.1
職 業 別	農林業	97	27.8	21.6	15.5	34.0	1.0
	漁業	9	44.4	22.2	0.0	33.3	0.0
	商工サービス業自営	69	37.7	24.6	5.8	31.9	0.0
	事務職	218	42.2	24.8	0.9	31.2	0.9
	技術職	282	45.7	16.3	2.5	35.1	0.4
	労務職	203	37.9	20.2	1.0	39.9	1.0
	管理職	64	53.1	17.2	3.1	25.0	1.6
	自由業	22	36.4	27.3	4.5	31.8	0.0
	主婦・主夫	149	49.0	20.8	6.0	24.2	0.0
	学生	116	38.8	16.4	4.3	40.5	0.0
	無職	189	40.2	19.6	4.2	36.0	0.0
	その他	170	31.8	14.1	1.2	52.9	0.0
無回答	20	35.0	15.0	0.0	45.0	5.0	
属 性 別	世帯主	631	40.6	22.3	3.5	33.0	0.6
	世帯主ではない(世帯員)	963	40.6	17.5	3.6	37.9	0.3
	無回答	14	35.7	14.3	0.0	42.9	7.1
状 況 別	未婚	529	35.0	17.2	3.2	44.0	0.6
	既婚	932	44.1	21.2	3.5	30.8	0.3
	その他(離別、死別を含む)	132	37.9	16.7	5.3	39.4	0.8
	無回答	15	40.0	6.7	0.0	46.7	6.7
子 ど も の 状 況 別	就学前の子どもがいる	163	43.6	18.4	2.5	35.6	0.0
	小学生の子どもがいる	184	48.9	15.2	3.8	32.1	0.0
	中学生の子どもがいる	115	43.5	21.7	2.6	32.2	0.0
	高校生の子どもがいる	115	47.0	16.5	1.7	33.9	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	46.0	23.0	6.2	23.9	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	41.6	22.7	5.0	30.4	0.3
	子どもはいない	594	36.2	17.7	2.7	42.9	0.5
	無回答	29	37.9	13.8	3.4	37.9	6.9
年 間 収 入 別	0～100万円未満	115	39.1	13.9	2.6	44.3	0.0
	100～200万円未満	217	33.6	17.1	3.2	45.6	0.5
	200～300万円未満	281	37.7	15.3	5.3	41.6	0.0
	300～400万円未満	233	45.1	22.3	3.9	28.8	0.0
	400～600万円未満	314	44.3	20.1	2.5	33.1	0.0
	600～800万円未満	193	44.6	21.8	3.1	30.6	0.0
	800～1,000万円未満	96	40.6	27.1	1.0	30.2	1.0
	1,000万円以上	83	42.2	24.1	8.4	22.9	2.4
	無回答	76	31.6	17.1	1.3	44.7	5.3
の 住 ま い	持家	1,269	40.3	20.7	4.1	34.5	0.3
	借家	295	40.3	14.6	1.7	42.7	0.7
	無回答	44	47.7	13.6	0.0	34.1	4.5
広 域 市 町 村 区 別	高知市	710	42.4	18.9	2.4	36.1	0.3
	安芸広域圏	114	33.3	25.4	6.1	35.1	0.0
	南国・香美広域圏	229	40.2	20.1	3.9	34.9	0.9
	嶺北広域圏	34	32.4	17.6	14.7	35.3	0.0
	仁淀川広域圏	126	42.1	20.6	1.6	35.7	0.0
	高吾北広域圏	51	27.5	21.6	5.9	45.1	0.0
	高幡広域圏	123	39.0	16.3	3.3	41.5	0.0
	幡多広域圏	201	43.3	18.4	5.0	32.3	1.0
無回答	20	40.0	15.0	0.0	35.0	10.0	
部 別	沿岸部	553	42.1	18.4	1.8	37.4	0.2
	非沿岸部	1,035	39.7	19.8	4.5	35.5	0.5
	無回答	20	40.0	25.0	0.0	25.0	10.0

問17 あなたの自宅では南海トラフ地震に備え、飲料水を備蓄していますか。（備蓄には、日常に使用できる飲料水を少し多く買い置きすることも含まれます。）（1つだけ○印）

(単位:人、%)

	サンプル	1日～2日分を備蓄している	3日～6日分を備蓄している	7日分以上を備蓄している	備蓄していない	無回答	
総合	実数	1,608	626	266	73	634	9
	%	100.0	38.9	16.5	4.5	39.4	0.6
性別	男性	722	36.1	19.1	5.1	39.2	0.4
	女性	875	41.6	14.3	4.0	39.5	0.6
	無回答	11	9.1	27.3	9.1	45.5	9.1
年代別	10歳代	87	37.9	16.1	2.3	42.5	1.1
	20歳代	202	31.2	18.3	5.4	44.6	0.5
	30歳代	253	37.2	11.9	4.3	46.6	0.0
	40歳代	350	42.3	15.4	4.3	37.7	0.3
	50歳代	343	38.5	17.8	4.7	38.8	0.3
	60歳代	261	41.0	17.6	4.6	36.4	0.4
	70歳以上	98	49.0	20.4	5.1	22.4	3.1
	無回答	14	7.1	28.6	7.1	50.0	7.1
職業別	農林業	97	28.9	13.4	7.2	49.5	1.0
	漁業	9	55.6	22.2	0.0	22.2	0.0
	商工サービス業自営	69	40.6	15.9	7.2	36.2	0.0
	事務職	218	39.0	21.1	3.2	35.8	0.9
	技術職	282	38.7	15.2	5.0	40.8	0.4
	労務職	203	39.9	14.8	3.4	41.4	0.5
	管理職	64	45.3	18.8	7.8	26.6	1.6
	自由業	22	31.8	22.7	9.1	36.4	0.0
	主婦・主夫	149	47.7	16.1	6.7	28.9	0.7
	学生	116	37.9	17.2	3.4	41.4	0.0
	無職	189	40.7	15.9	4.2	38.6	0.5
	その他	170	34.7	15.3	1.8	48.2	0.0
	無回答	20	15.0	20.0	5.0	55.0	5.0
属性別	世帯主	631	39.6	17.6	5.5	36.5	0.8
	世帯主ではない(世帯員)	963	38.9	15.7	3.8	41.2	0.3
	無回答	14	7.1	28.6	7.1	50.0	7.1
状況別	未婚	529	34.8	13.8	4.9	46.1	0.4
	既婚	932	41.2	18.7	4.2	35.5	0.4
	その他(離別、死別を含む)	132	42.4	12.1	5.3	38.6	1.5
	無回答	15	13.3	20.0	6.7	53.3	6.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	36.2	17.2	5.5	41.1	0.0
	小学生の子どもがいる	184	47.3	15.2	5.4	32.1	0.0
	中学生の子どもがいる	115	45.2	18.3	4.3	32.2	0.0
	高校生の子がいる	115	45.2	17.4	2.6	33.9	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	39.8	18.6	6.2	34.5	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	40.9	18.6	4.3	35.6	0.7
	子どもはいない	594	34.8	14.1	4.9	45.8	0.3
	無回答	29	24.1	24.1	3.4	41.4	6.9
年間収入別	0～100万円未満	115	39.1	8.7	1.7	50.4	0.0
	100～200万円未満	217	35.5	12.4	5.5	45.6	0.9
	200～300万円未満	281	36.3	13.5	4.3	45.9	0.0
	300～400万円未満	233	43.8	15.9	4.7	35.6	0.0
	400～600万円未満	314	42.4	18.8	4.1	34.7	0.0
	600～800万円未満	193	43.0	20.7	3.1	33.2	0.0
	800～1,000万円未満	96	28.1	24.0	8.3	38.5	1.0
	1,000万円以上	83	43.4	21.7	7.2	25.3	2.4
	無回答	76	27.6	18.4	3.9	44.7	5.3
の住状況	持家	1,269	38.2	18.4	5.0	37.9	0.4
	借家	295	41.4	9.2	2.7	46.1	0.7
	無回答	44	43.2	11.4	2.3	38.6	4.5
広域市町村圏別	高知市	710	43.2	16.8	4.4	35.5	0.1
	安芸広域圏	114	37.7	15.8	6.1	40.4	0.0
	南国・香美広域圏	229	30.6	19.2	3.9	44.5	1.7
	嶺北広域圏	34	8.8	23.5	5.9	61.8	0.0
	仁淀川広域圏	126	38.1	13.5	4.8	43.7	0.0
	高吾北広域圏	51	37.3	15.7	3.9	43.1	0.0
	高幡広域圏	123	35.8	17.1	4.9	42.3	0.0
	幡多広域圏	201	43.3	13.4	4.5	37.8	1.0
無回答	20	25.0	20.0	5.0	40.0	10.0	
部沿岸	沿岸部	553	42.0	15.7	3.4	38.3	0.5
	非沿岸部	1,035	37.6	16.8	5.1	40.1	0.4
	無回答	20	25.0	25.0	5.0	35.0	10.0

問18 過去1年間に地域や職場の地震に関する防災訓練に参加したことがありますか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

	サンプル	参加した	都合が合わず参加できなかった	訓練がなかった、またはあつたかわからない	参加しようと思わなかった	無回答	
総合	実数 %	1,608 100.0	678 42.2	338 21.0	445 27.7	140 8.7	7 0.4
性別	男性	722	43.2	18.0	28.9	9.4	0.4
	女性	875	41.4	23.5	26.7	8.1	0.2
	無回答	11	36.4	18.2	18.2	9.1	18.2
年代別	10歳代	87	50.6	11.5	27.6	10.3	0.0
	20歳代	202	41.1	16.8	31.7	9.9	0.5
	30歳代	253	39.5	20.2	30.0	10.3	0.0
	40歳代	350	42.0	19.1	30.0	8.6	0.3
	50歳代	343	39.9	26.5	25.1	8.2	0.3
	60歳代	261	43.7	26.1	24.1	6.1	0.0
	70歳以上	98	50.0	15.3	23.5	9.2	2.0
	無回答	14	28.6	14.3	28.6	14.3	14.3
職業別	農林業	97	42.3	25.8	23.7	7.2	1.0
	漁業	9	66.7	11.1	11.1	11.1	0.0
	商工サービス業自営	69	27.5	27.5	34.8	10.1	0.0
	事務職	218	45.9	20.6	23.9	8.7	0.9
	技術職	282	57.8	18.1	19.1	4.6	0.4
	労務職	203	34.0	19.7	35.5	10.8	0.0
	管理職	64	45.3	17.2	28.1	7.8	1.6
	自由業	22	36.4	18.2	31.8	13.6	0.0
	主婦・主夫	149	35.6	22.1	34.2	8.1	0.0
	学生	116	45.7	15.5	29.3	9.5	0.0
	無職	189	34.9	20.6	31.2	13.2	0.0
	その他	170	37.6	28.2	26.5	7.6	0.0
	無回答	20	35.0	20.0	25.0	10.0	10.0
属性別	世帯主	631	44.5	20.8	25.8	8.2	0.6
	世帯主ではない(世帯員)	963	40.7	21.2	29.1	8.9	0.1
	無回答	14	35.7	21.4	14.3	14.3	14.3
状況別	未婚	529	37.4	18.0	33.1	11.3	0.2
	既婚	932	45.7	22.9	24.2	6.9	0.3
	その他(離別、死別を含む)	132	35.6	21.2	31.8	10.6	0.8
	無回答	15	46.7	13.3	13.3	13.3	13.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	43.6	22.1	26.4	8.0	0.0
	小学生の子どもがいる	184	50.5	17.9	21.7	9.8	0.0
	中学生の子どもがいる	115	46.1	17.4	29.6	7.0	0.0
	高校生の子がいる	115	44.3	21.7	27.0	6.1	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	46.9	22.1	23.9	6.2	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	44.8	25.6	22.7	6.5	0.3
	子どもはいない	594	38.0	17.5	33.2	10.9	0.3
	無回答	29	31.0	31.0	17.2	13.8	6.9
年間収入別	0~100万円未満	115	33.9	18.3	33.9	13.9	0.0
	100~200万円未満	217	38.2	21.7	27.2	12.4	0.5
	200~300万円未満	281	39.9	21.4	31.7	7.1	0.0
	300~400万円未満	233	42.9	23.6	26.6	6.9	0.0
	400~600万円未満	314	44.9	23.9	25.8	5.4	0.0
	600~800万円未満	193	40.9	19.2	31.1	8.8	0.0
	800~1,000万円未満	96	56.3	16.7	20.8	5.2	1.0
	1,000万円以上	83	51.8	12.0	22.9	13.3	0.0
	無回答	76	35.5	22.4	21.1	14.5	6.6
の住まい	持家	1,269	43.4	22.3	25.8	8.3	0.2
	借家	295	37.6	15.6	36.3	9.8	0.7
	無回答	44	36.4	20.5	22.7	13.6	6.8
広域市町村圏別	高知市	710	37.3	22.0	32.1	8.5	0.1
	安芸広域圏	114	47.4	28.9	14.9	8.8	0.0
	南国・香美広域圏	229	42.8	20.1	25.3	10.9	0.9
	嶺北広域圏	34	47.1	20.6	29.4	2.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	40.5	17.5	36.5	5.6	0.0
	高吾北広域圏	51	39.2	13.7	35.3	11.8	0.0
	高幡広域圏	123	50.4	19.5	17.9	12.2	0.0
	幡多広域圏	201	53.2	19.4	21.9	5.0	0.5
無回答	20	25.0	20.0	10.0	30.0	15.0	
部別	沿岸部	553	48.3	25.3	17.9	8.3	0.2
	非沿岸部	1,035	38.8	18.8	33.1	8.9	0.3
	無回答	20	45.0	15.0	15.0	10.0	15.0

問19 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。（2つまで○印）

(単位:人、%)

	サンプル	近所同士で声を掛け合っ て参加する	訓練の回数を増やす、参加し やすい日に開催する	パンフレットやチラシ、テレ ビCMなどで訓練の広報を行 う	他のイベントと一緒に 行う	参加賞（非常食など）を出 す	参加を義務化する	その他	無 回 答
総合	実数 1,608 % 36.2	582 36.2	473 29.4	262 16.3	535 33.3	385 23.9	386 24.0	37 2.3	17 1.1
性別	男性	722 34.2	30.7	17.0	31.2	23.4	25.6	2.8	0.7
	女性	875 37.7	28.3	15.7	35.4	24.3	22.9	1.8	1.1
	無回答	11 0.5	27.3	18.2	0.0	27.3	9.1	9.1	18.2
年代別	10歳代	87 26.4	33.3	13.8	35.6	33.3	26.4	1.1	0.0
	20歳代	202 20.8	29.2	19.3	34.2	37.6	30.7	1.0	0.5
	30歳代	253 25.3	28.1	17.8	41.1	29.2	26.1	2.0	0.0
	40歳代	350 26.0	28.3	12.0	41.1	26.6	28.6	2.9	1.4
	50歳代	343 41.7	32.4	16.3	32.9	20.1	19.8	2.9	0.6
	60歳代	261 54.0	28.4	19.5	23.0	13.4	19.5	1.5	1.5
	70歳以上	98 74.5	27.6	15.3	12.2	6.1	14.3	3.1	3.1
	無回答	14 35.7	21.4	14.3	14.3	21.4	14.3	14.3	14.3
職業別	農林業	97 50.5	21.6	11.3	27.8	17.5	20.6	1.0	1.0
	漁業	9 55.6	22.2	11.1	33.3	11.1	33.3	0.0	0.0
	商工サービス業自営	69 44.9	36.2	15.9	30.4	18.8	26.1	0.0	0.0
	事務職	218 28.9	28.0	12.8	40.8	27.5	27.1	3.7	1.8
	技術職	282 30.5	32.3	12.8	38.3	27.0	23.4	2.1	0.7
	労務職	203 33.5	31.0	14.3	35.0	23.2	27.6	2.5	1.0
	管理職	64 23.4	34.4	23.4	32.8	26.6	20.3	4.7	1.6
	自由業	22 40.9	31.8	27.3	27.3	18.2	31.8	0.0	4.5
	主婦・主夫	149 40.9	28.2	19.5	31.5	18.1	23.5	2.7	1.3
	学生	116 19.0	29.3	17.2	35.3	40.5	29.3	0.9	0.0
	無職	189 53.4	26.5	22.8	21.7	15.9	16.4	1.6	1.1
	その他	170 38.2	29.4	17.6	32.4	24.7	24.1	2.4	0.0
無回答	20 35.0	25.0	15.0	25.0	20.0	15.0	10.0	10.0	
属性別	世帯主	631 36.8	29.5	15.7	32.8	23.3	23.1	3.0	1.0
	世帯主ではない(世帯員)	963 35.7	29.4	16.7	34.1	24.4	24.7	1.7	0.9
	無回答	14 42.9	28.6	14.3	0.0	21.4	14.3	14.3	14.3
状況別	未婚	529 30.1	31.0	17.8	34.2	27.6	26.7	1.5	0.6
	既婚	932 38.9	28.2	15.9	32.8	22.5	23.2	2.4	1.1
	その他(離別、死別を含む)	132 40.2	31.8	13.6	35.6	18.9	21.2	3.8	1.5
	無回答	15 46.7	26.7	13.3	6.7	26.7	6.7	13.3	13.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163 22.7	22.7	12.9	47.2	31.9	27.0	2.5	0.6
	小学生の子どもがいる	184 26.1	26.6	14.1	45.1	25.5	27.2	4.3	1.1
	中学生の子どもがいる	115 32.2	28.7	7.0	40.9	27.0	33.0	3.5	0.9
	高校生の子がいる	115 27.0	36.5	9.6	36.5	30.4	25.2	1.7	1.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113 38.1	23.9	14.2	30.1	27.4	27.4	3.5	1.8
	子どもは成人している又は独立している	582 48.5	29.7	17.9	27.7	16.7	19.2	2.2	1.2
	子どもはいない	594 30.1	31.6	17.0	33.2	28.1	26.4	1.7	0.3
無回答	29 48.3	24.1	17.2	13.8	13.8	17.2	6.9	13.8	
年間収入別	0~100万円未満	115 40.9	30.4	20.9	26.1	20.0	19.1	3.5	0.0
	100~200万円未満	217 43.8	28.6	20.3	26.7	20.3	20.3	1.8	1.8
	200~300万円未満	281 35.9	28.5	17.4	35.2	26.0	22.8	0.7	0.4
	300~400万円未満	233 37.8	32.6	15.0	34.8	22.3	23.6	2.6	0.4
	400~600万円未満	314 35.4	29.6	12.7	36.6	28.0	26.1	1.3	0.6
	600~800万円未満	193 30.6	25.9	14.5	35.8	29.0	26.4	3.1	0.5
	800~1,000万円未満	96 30.2	26.0	11.5	39.6	20.8	32.3	4.2	1.0
	1,000万円以上	83 26.5	41.0	18.1	28.9	19.3	31.3	2.4	0.0
	無回答	76 39.5	23.7	21.1	27.6	17.1	14.5	6.6	9.2
の住まい	持家	1,269 37.7	28.6	17.2	33.6	23.2	24.3	1.7	0.8
	借家	295 28.8	33.2	13.2	32.9	27.5	23.4	4.1	1.4
	無回答	44 40.9	27.3	11.4	27.3	22.7	18.2	6.8	6.8
広域市町村圏別	高知市	710 29.4	32.4	17.7	36.2	24.8	25.1	2.0	1.1
	安芸広域圏	114 44.7	22.8	15.8	31.6	22.8	25.4	1.8	0.0
	南国・香美広域圏	229 36.7	26.6	18.8	32.8	20.1	24.5	2.6	1.7
	嶺北広域圏	34 55.9	29.4	8.8	20.6	23.5	26.5	0.0	0.0
	仁淀川広域圏	126 38.1	29.4	18.3	31.7	24.6	31.0	0.8	0.0
	高吾北広域圏	51 52.9	31.4	11.8	35.3	13.7	15.7	2.0	2.0
	高幡広域圏	123 45.5	29.3	10.6	30.9	28.5	19.5	2.4	0.0
	幡多広域圏	201 39.3	26.4	13.9	31.3	26.9	18.9	3.5	0.5
無回答	20 45.0	20.0	10.0	5.0	10.0	25.0	15.0	15.0	
部沿岸	沿岸部	553 39.2	29.7	14.5	32.2	24.2	22.4	1.8	0.9
	非沿岸部	1,035 34.2	29.6	17.2	34.3	24.1	25.1	2.4	0.9
	無回答	20 55.0	15.0	20.0	10.0	10.0	10.0	10.0	15.0

問20 あなたのお宅（持家、借家に関わらず）の建築年と構造をお答えください。
増改築されている場合は、主な部分の建築年としてください。（1つだけ○印）

（単位：人、％）

	サンプル	昭和56年5月以前の木造住	昭和56年6月以降の木造住宅	平成12年6月以降の木造住宅	昭和56年5月以前の非木造	昭和56年6月以降の非木造	わからない	無回答	
総合	実数 %	413 100.0	350 21.8	270 16.8	52 3.2	217 13.5	215 13.4	91 5.7	
性別	男性 女性 無回答	722 875 11	28.7 23.4 9.1	23.8 20.2 9.1	15.1 18.2 18.2	2.5 3.9 0.0	15.1 12.2 9.1	11.2 15.1 18.2	3.6 7.0 36.4
年代別	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 無回答	87 202 253 350 343 261 98 14	13.8 13.9 22.1 26.3 28.6 32.6 41.8 7.1	12.6 20.8 14.6 19.1 28.9 27.2 22.4 7.1	24.1 18.8 21.7 20.6 12.8 10.0 11.2 21.4	3.4 2.0 3.2 2.3 2.0 5.7 7.1 0.0	13.8 13.9 15.4 13.4 15.2 12.3 6.1 7.1	29.9 26.7 18.6 11.1 7.6 5.4 5.1 28.6	2.3 4.0 4.3 7.1 5.0 6.9 6.1 28.6
職業別	農林業 漁業 商工サービス業自営 事務職 技術職 労務職 管理職 自由業 主婦・主夫 学生 無職 その他 無回答	97 9 69 218 282 203 64 22 149 116 189 170 20	49.5 33.3 36.2 19.7 17.4 31.0 14.1 31.8 28.2 10.3 34.4 25.3 20.0	26.8 33.3 15.9 22.5 24.1 20.2 31.3 13.6 19.5 15.5 25.9 18.8 5.0	7.2 11.1 11.6 22.5 22.0 12.3 18.8 13.6 18.1 27.6 10.1 12.9 15.0	0.0 0.0 7.2 3.7 1.8 3.4 1.6 13.6 4.0 2.6 2.6 5.3 0.0	3.1 11.1 15.9 18.8 14.9 12.3 25.0 13.6 15.4 14.7 8.5 10.6 5.0	6.2 11.1 8.7 8.3 14.9 15.3 4.7 9.1 7.4 26.7 11.1 21.2 35.0	7.2 0.0 4.3 4.6 5.0 5.4 4.7 4.5 7.4 2.6 7.4 5.9 20.0
属性別	世帯主 世帯主ではない(世帯員) 無回答	631 963 14	27.7 24.5 14.3	24.2 20.4 7.1	14.9 18.0 21.4	3.3 3.2 0.0	14.1 13.2 7.1	11.3 14.6 21.4	4.4 6.1 28.6
状況別	婚姻 未婚 既婚 その他(離別、死別を含む) 無回答	529 932 132 15	27.8 24.9 24.2 13.3	19.7 22.7 24.2 13.3	13.0 19.6 10.6 26.7	2.5 3.2 6.8 0.0	13.0 14.5 9.1 6.7	19.5 9.5 15.9 13.3	4.5 5.5 9.1 26.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる 小学生の子どもがいる 中学生の子どもがいる 高校生の子どもがいる 大学生、専門学校生等の子どもがいる 子どもは成人している又は独立している 子どもはいない 無回答	163 184 115 115 113 582 594 29	13.5 20.7 25.2 25.2 25.7 29.7 25.3 34.5	11.0 14.1 20.9 21.7 30.1 29.2 19.4 17.2	33.1 31.0 27.8 20.0 15.0 12.4 14.3 10.3	1.2 3.3 0.9 3.5 3.5 4.5 2.5 0.0	15.3 13.6 9.6 10.4 15.9 12.4 14.0 6.9	19.0 10.3 10.4 16.5 8.0 6.2 20.0 10.3	6.7 7.1 5.2 2.6 1.8 5.7 4.5 20.7
年間収入別	0～100万円未満 100～200万円未満 200～300万円未満 300～400万円未満 400～600万円未満 600～800万円未満 800～1,000万円未満 1,000万円以上 無回答	115 217 281 233 314 193 96 83 76	27.0 35.9 34.2 30.9 21.3 15.5 11.5 13.3 22.4	13.0 21.2 19.2 23.6 23.2 24.4 24.0 32.5 13.2	12.2 4.6 12.5 13.3 22.3 28.5 24.0 20.5 19.7	5.2 5.1 2.5 3.9 3.5 1.6 3.1 2.4 0.0	10.4 9.7 12.8 12.0 13.4 16.6 24.0 21.7 6.6	22.6 17.1 14.9 12.9 11.8 6.7 7.3 3.6 26.3	9.6 6.5 3.9 3.4 4.5 6.7 6.3 6.0 11.8
の住まい	持家 借家 無回答	1,269 295 44	27.0 20.3 22.7	24.9 9.8 11.4	19.5 4.7 20.5	3.2 3.4 4.5	12.4 18.6 11.4	7.9 37.6 9.1	5.2 5.4 20.5
広域市町村圏別	高知市 安芸広域圏 南国・香美広域圏 嶺北広域圏 仁淀川広域圏 高吾北広域圏 高幡広域圏 幡多広域圏 無回答	710 114 229 34 126 51 123 201 20	19.4 43.0 27.1 44.1 28.6 37.3 28.5 27.4 20.0	20.0 22.8 27.1 20.6 27.0 17.6 25.2 17.9 15.0	19.9 12.3 17.9 8.8 11.9 15.7 14.6 13.4 15.0	3.5 2.6 2.2 2.9 4.8 0.0 1.6 5.0 0.0	17.6 6.1 8.3 2.9 12.7 5.9 9.8 16.4 5.0	13.1 9.6 11.8 14.7 9.5 21.6 16.3 16.4 15.0	6.5 3.5 5.7 5.9 5.6 2.0 4.1 3.5 30.0
部沿岸	沿岸部 非沿岸部 無回答	553 1,035 20	29.7 23.8 15.0	23.5 21.2 5.0	12.1 19.2 20.0	3.6 3.1 0.0	12.7 13.9 15.0	13.4 13.3 15.0	5.1 5.5 30.0

問20 副問1 (問20で「1」を選んだ方のみお答えください。)

専門家による耐震診断(地震の揺れに対する建物の強さの診断)を受けたことがありますか、また、その結果はどうでしたか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

	サンプル	れなく耐震を受けた結果、耐震性が	断あり断され耐震を受けた結果、耐震性が	診断を受けたことはない	無回答	
総合	実数 413	74	10	327	2	
	% 100.0	17.9	2.4	79.2	0.5	
性別	男性	207	18.4	1.9	79.2	0.5
	女性	205	17.6	2.9	79.0	0.5
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0
年代別	10歳代	12	8.3	0.0	91.7	0.0
	20歳代	28	7.1	0.0	92.9	0.0
	30歳代	56	21.4	5.4	71.4	1.8
	40歳代	92	18.5	3.3	78.3	0.0
	50歳代	98	14.3	1.0	84.7	0.0
	60歳代	85	24.7	2.4	71.8	1.2
	70歳以上	41	17.1	2.4	80.5	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0
職業別	農林業	48	22.9	0.0	75.0	2.1
	漁業	3	0.0	0.0	100.0	0.0
	商工サービス業自営	25	24.0	4.0	72.0	0.0
	事務職	43	25.6	2.3	72.1	0.0
	技術職	49	14.3	4.1	81.6	0.0
	労務職	63	11.1	1.6	87.3	0.0
	管理職	9	22.2	0.0	77.8	0.0
	自由業	7	28.6	0.0	57.1	14.3
	主婦・主夫	42	23.8	4.8	71.4	0.0
	学生	12	8.3	0.0	91.7	0.0
	無職	65	20.0	1.5	78.5	0.0
	その他	43	7.0	4.7	88.4	0.0
	無回答	4	25.0	0.0	75.0	0.0
属性別	世帯主	175	19.4	2.3	77.7	0.6
	世帯主ではない(世帯員)	236	16.9	2.5	80.1	0.4
	無回答	2	0.0	0.0	100.0	0.0
状況別	未婚	147	12.9	2.0	84.4	0.7
	既婚	232	21.1	2.6	75.9	0.4
	その他(離別、死別を含む)	32	18.8	3.1	78.1	0.0
	無回答	2	0.0	0.0	100.0	0.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	22	9.1	0.0	90.9	0.0
	小学生の子どもがいる	38	18.4	5.3	76.3	0.0
	中学生の子どもがいる	29	17.2	6.9	75.9	0.0
	高校生の子がいる	29	27.6	0.0	72.4	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	29	27.6	3.4	69.0	0.0
	子どもは成人している又は独立している	173	19.7	2.3	77.5	0.6
	子どもはいない	150	14.7	2.0	82.7	0.7
	無回答	10	20.0	0.0	80.0	0.0
年間収入別	0~100万円未満	31	9.7	3.2	83.9	3.2
	100~200万円未満	78	15.4	1.3	82.1	1.3
	200~300万円未満	96	16.7	1.0	82.3	0.0
	300~400万円未満	72	16.7	5.6	77.8	0.0
	400~600万円未満	67	23.9	3.0	73.1	0.0
	600~800万円未満	30	26.7	3.3	70.0	0.0
	800~1,000万円未満	11	36.4	0.0	63.6	0.0
	1,000万円以上	11	9.1	0.0	90.9	0.0
	無回答	17	11.8	0.0	88.2	0.0
の住まい	持家	343	19.5	2.0	78.1	0.3
	借家	60	8.3	5.0	85.0	1.7
	無回答	10	20.0	0.0	80.0	0.0
広域市町村圏別	高知市	138	20.3	2.2	77.5	0.0
	安芸広域圏	49	6.1	2.0	91.8	0.0
	南国・香美広域圏	62	21.0	3.2	74.2	1.6
	嶺北広域圏	15	6.7	6.7	86.7	0.0
	仁淀川広域圏	36	25.0	5.6	69.4	0.0
	高吾北広域圏	19	15.8	0.0	84.2	0.0
	高幡広域圏	35	8.6	2.9	85.7	2.9
	幡多広域圏	55	23.6	0.0	76.4	0.0
	無回答	4	25.0	0.0	75.0	0.0
部沿岸	沿岸部	164	17.7	1.8	80.5	0.0
	非沿岸部	246	17.9	2.8	78.5	0.8
	無回答	3	33.3	0.0	66.7	0.0

問20 副問2 (副問1で「1」を選んだ方のみお答えください。)
耐震改修工事を行いましたか、また、建て替えなどを予定していますか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

	サンプル	耐震改修工事を行った	今後は、耐震改修工事を行う、または、建て替える予定	耐震改修工事も建て替えも予定はない	検討中	無回答	
総合	実数 %	74 100.0	35 47.3	15 20.3	16 21.6	8 10.8	0 0.0
性別	男性	38	39.5	26.3	23.7	10.5	0.0
	女性	36	55.6	13.9	19.4	11.1	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代別	10歳代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	30歳代	12	41.7	33.3	25.0	0.0	0.0
	40歳代	17	35.3	35.3	23.5	5.9	0.0
	50歳代	14	35.7	0.0	28.6	35.7	0.0
	60歳代	21	61.9	14.3	14.3	9.5	0.0
	70歳以上	7	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業別	農林業	11	54.5	27.3	9.1	9.1	0.0
	漁業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	6	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0
	事務職	11	36.4	27.3	18.2	18.2	0.0
	技術職	7	42.9	0.0	42.9	14.3	0.0
	労務職	7	57.1	14.3	14.3	14.3	0.0
	管理職	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	自由業	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	10	60.0	0.0	30.0	10.0	0.0
	学生	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	無職	13	61.5	23.1	15.4	0.0	0.0
	その他	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
属性別	世帯主	34	47.1	17.6	23.5	11.8	0.0
	世帯主ではない(世帯員)	40	47.5	22.5	20.0	10.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
状況別 婚姻	未婚	19	21.1	42.1	21.1	15.8	0.0
	既婚	49	55.1	14.3	20.4	10.2	0.0
	その他(離別、死別を含む)	6	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	小学生の子どもがいる	7	28.6	28.6	42.9	0.0	0.0
	中学生の子どもがいる	5	40.0	0.0	60.0	0.0	0.0
	高校生の子どもがいる	8	62.5	0.0	37.5	0.0	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	8	75.0	0.0	12.5	12.5	0.0
	子どもは成人している又は独立している	34	58.8	8.8	17.6	14.7	0.0
	子どもはいない	22	31.8	40.9	18.2	9.1	0.0
	無回答	2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0
年間収入別	0~100万円未満	3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	100~200万円未満	12	66.7	16.7	16.7	0.0	0.0
	200~300万円未満	16	43.8	18.8	12.5	25.0	0.0
	300~400万円未満	12	16.7	25.0	50.0	8.3	0.0
	400~600万円未満	16	50.0	12.5	31.3	6.3	0.0
	600~800万円未満	8	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	800~1,000万円未満	4	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0
	1,000万円以上	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	の住まい	持家	67	47.8	17.9	22.4	11.9
借家		5	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0
無回答		2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
広域市町村圏別	高知市	28	53.6	7.1	28.6	10.7	0.0
	安芸広域圏	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0
	南国・香美広域圏	13	53.8	38.5	7.7	0.0	0.0
	嶺北広域圏	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	仁淀川広域圏	9	55.6	22.2	22.2	0.0	0.0
	高吾北広域圏	3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
	高幡広域圏	3	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	幡多広域圏	13	30.8	30.8	23.1	15.4	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
部別 沿岸	沿岸部	29	48.3	24.1	17.2	10.3	0.0
	非沿岸部	44	47.7	15.9	25.0	11.4	0.0
	無回答	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0

問20 副問3 (副問1で「3」を選んだ方のみお答えください。)
耐震診断を受けていないのは、どのような理由があるからですか。(当てはまるものすべてに○印)

	サンプル	自分が生きている間に南海トラフ地震は起きないと思う	自宅が地震に強いと知っている	自宅が地震に弱いと知っている	申し込み手続きに手間がかかる	家の中に他人が入ってほしくない	部屋を片付けるのが面倒だ	耐震診断の費用がかかる	耐震診断のやり方がわからない	近いうちにリフォームするつもりである	
総合	実数 %	327 4.6	15 4.6	72 22.0	36 11.0	16 4.9	34 10.4	109 33.3	49 15.0	6 1.8	
性別	男性	164	5.5	7.9	20.7	14.0	5.5	8.5	29.9	17.1	2.4
	女性	162	3.7	1.2	22.8	8.0	4.3	12.3	37.0	13.0	1.2
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代別	10歳代	11	0.0	0.0	18.2	0.0	9.1	18.2	36.4	9.1	0.0
	20歳代	26	0.0	3.8	26.9	11.5	7.7	19.2	50.0	15.4	3.8
	30歳代	40	5.0	2.5	22.5	15.0	7.5	12.5	35.0	27.5	5.0
	40歳代	72	4.2	1.4	34.7	13.9	5.6	8.3	37.5	23.6	0.0
	50歳代	83	3.6	7.2	20.5	12.0	4.8	9.6	31.3	13.3	1.2
	60歳代	61	8.2	4.9	14.8	4.9	1.6	6.6	26.2	4.9	1.6
	70歳以上	33	6.1	9.1	6.1	12.1	3.0	12.1	27.3	6.1	3.0
	無回答	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業別	農林業	36	2.8	11.1	16.7	11.1	5.6	13.9	30.6	8.3	2.8
	漁業	3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	18	0.0	11.1	11.1	16.7	0.0	11.1	27.8	22.2	0.0
	事務職	31	6.5	0.0	29.0	3.2	3.2	16.1	41.9	19.4	0.0
	技術職	40	5.0	0.0	15.0	12.5	2.5	10.0	37.5	17.5	0.0
	労務職	55	3.6	5.5	32.7	12.7	5.5	5.5	32.7	20.0	1.8
	管理職	7	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0
	自由業	4	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	75.0	50.0	0.0
	主婦・主夫	30	6.7	0.0	30.0	10.0	0.0	0.0	30.0	3.3	3.3
	学生	11	0.0	0.0	18.2	0.0	9.1	18.2	36.4	9.1	9.1
	無職	51	5.9	5.9	21.6	7.8	11.8	11.8	25.5	11.8	2.0
	その他	38	5.3	5.3	7.9	15.8	5.3	15.8	39.5	18.4	2.6
	無回答	3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
属性別	世帯主	136	4.4	9.6	17.6	14.7	3.7	7.4	30.9	15.4	2.9
	世帯主ではない(世帯員)	189	4.8	1.1	24.3	8.5	5.8	12.7	35.4	14.8	1.1
	無回答	2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
状況別	未婚	124	4.8	3.2	29.0	12.1	8.1	15.3	37.9	21.0	1.6
	既婚	176	4.5	4.5	17.6	10.8	1.7	6.8	30.1	11.9	2.3
	その他(離別、死別を含む)	25	0.0	12.0	16.0	8.0	12.0	12.0	36.0	8.0	0.0
	無回答	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	20	0.0	5.0	20.0	10.0	0.0	10.0	45.0	20.0	5.0
	小学生の子どもがいる	29	0.0	6.9	27.6	10.3	13.8	6.9	34.5	17.2	3.4
	中学生の子どもがいる	22	4.5	4.5	31.8	22.7	9.1	4.5	45.5	13.6	4.5
	高校生の子どもがいる	21	0.0	0.0	28.6	14.3	9.5	14.3	38.1	19.0	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	20	10.0	0.0	20.0	10.0	5.0	0.0	30.0	10.0	0.0
	子どもは成人している又は独立している	134	4.5	6.7	14.9	9.0	2.2	7.5	27.6	6.0	2.2
	子どもはいない	124	4.8	3.2	28.2	11.3	5.6	14.5	34.7	21.8	1.6
	無回答	8	12.5	0.0	25.0	0.0	12.5	0.0	50.0	37.5	0.0
年間収入別	0~100万円未満	26	3.8	3.8	26.9	11.5	3.8	7.7	38.5	15.4	0.0
	100~200万円未満	64	6.3	7.8	12.5	10.9	7.8	14.1	43.8	14.1	3.1
	200~300万円未満	79	5.1	2.5	20.3	13.9	5.1	10.1	34.2	17.7	2.5
	300~400万円未満	56	1.8	7.1	28.6	8.9	3.6	10.7	44.6	10.7	0.0
	400~600万円未満	49	6.1	0.0	28.6	10.2	4.1	14.3	18.4	22.4	4.1
	600~800万円未満	21	4.8	4.8	14.3	4.8	0.0	4.8	9.5	4.8	0.0
	800~1,000万円未満	7	0.0	14.3	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0
	1,000万円以上	10	0.0	10.0	20.0	20.0	0.0	10.0	40.0	20.0	0.0
	無回答	15	6.7	0.0	20.0	6.7	13.3	0.0	26.7	6.7	0.0
の住まい	持家	268	4.9	5.6	20.5	12.3	5.2	11.9	35.1	15.7	2.2
	借家	51	0.0	0.0	31.4	5.9	3.9	3.9	25.5	11.8	0.0
	無回答	8	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	0.0
広域市町村圏別	高知市	107	2.8	3.7	23.4	11.2	3.7	12.1	41.1	16.8	1.9
	安芸広域圏	45	4.4	2.2	17.8	8.9	6.7	11.1	31.1	8.9	0.0
	南国・香美広域圏	46	2.2	8.7	23.9	15.2	6.5	13.0	34.8	13.0	2.2
	嶺北広域圏	13	15.4	15.4	7.7	7.7	0.0	0.0	23.1	7.7	7.7
	仁淀川広域圏	25	12.0	4.0	16.0	8.0	12.0	16.0	24.0	8.0	0.0
	高吾北広域圏	16	6.3	0.0	25.0	12.5	6.3	6.3	18.8	18.8	6.3
	高幡広域圏	30	3.3	6.7	33.3	10.0	3.3	10.0	30.0	16.7	3.3
	幡多広域圏	42	4.8	2.4	21.4	11.9	2.4	4.8	28.6	19.0	0.0
無回答	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	66.7	0.0	
部沿岸	沿岸部	132	4.5	3.0	18.2	9.1	4.5	11.4	34.8	14.4	1.5
	非沿岸部	193	4.7	5.7	24.4	12.4	5.2	9.8	32.1	15.0	2.1
	無回答	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0

(単位:人、%)

で近 ある いう ちに 建て 替える つもり	が事耐 高震診 額などが 必要に 出せな い	害(ど はまんな はに耐 避けられ ない)に あえ大 地震被	そ の 他	無 回 答
9	146	116	51	13
2.8	44.6	35.5	15.6	4.0
3.7	43.3	32.9	12.2	3.0
1.9	46.3	37.7	19.1	4.9
0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
0.0	45.5	27.3	27.3	0.0
7.7	46.2	42.3	3.8	3.8
5.0	52.5	25.0	22.5	2.5
1.4	45.8	31.9	22.2	2.8
2.4	39.8	34.9	12.0	2.4
1.6	50.8	39.3	19.7	4.9
3.0	33.3	45.5	0.0	12.1
0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
0.0	41.7	27.8	0.0	0.0
33.3	0.0	33.3	0.0	33.3
0.0	61.1	44.4	22.2	0.0
3.2	45.2	35.5	12.9	6.5
5.0	45.0	37.5	17.5	5.0
3.6	47.3	36.4	18.2	3.6
14.3	28.6	28.6	28.6	0.0
0.0	50.0	0.0	0.0	25.0
3.3	40.0	20.0	23.3	3.3
0.0	45.5	18.2	18.2	0.0
2.0	45.1	49.0	11.8	5.9
0.0	42.1	34.2	23.7	2.6
0.0	66.7	100.0	0.0	0.0
5.1	40.4	38.2	11.8	5.9
1.1	47.6	32.8	18.0	2.6
0.0	50.0	100.0	50.0	0.0
3.2	49.2	34.7	12.9	4.0
2.8	40.9	33.0	16.5	3.4
0.0	48.0	52.0	24.0	8.0
0.0	50.0	100.0	0.0	0.0
5.0	60.0	30.0	10.0	0.0
6.9	31.0	34.5	17.2	3.4
0.0	54.5	22.7	31.8	0.0
0.0	52.4	28.6	33.3	4.8
5.0	55.0	45.0	5.0	5.0
2.2	41.0	38.1	14.2	5.2
2.4	46.8	34.7	16.9	3.2
12.5	50.0	37.5	0.0	0.0
0.0	57.7	50.0	15.4	3.8
0.0	54.7	37.5	7.8	3.1
2.5	41.8	30.4	22.8	2.5
1.8	55.4	28.6	8.9	5.4
6.1	42.9	40.8	18.4	2.0
9.5	14.3	33.3	19.0	4.8
0.0	28.6	42.9	28.6	0.0
10.0	20.0	20.0	10.0	10.0
0.0	26.7	46.7	20.0	13.3
3.4	48.1	36.9	10.8	3.7
0.0	23.5	25.5	43.1	5.9
0.0	62.5	50.0	0.0	0.0
5.6	40.2	24.3	18.7	2.8
0.0	46.7	53.3	11.1	2.2
2.2	54.3	39.1	10.9	8.7
0.0	30.8	38.5	15.4	0.0
4.0	40.0	48.0	24.0	4.0
0.0	56.3	56.3	6.3	0.0
3.3	50.0	16.7	13.3	0.0
0.0	40.5	40.5	19.0	7.1
0.0	66.7	0.0	0.0	33.3
3.0	44.7	42.4	15.9	3.8
2.6	44.0	30.6	15.0	4.1
0.0	100.0	50.0	0.0	0.0

問20 副問4 (副問2で「3」、「4」を選んだ方のみお答えください。)
耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。(当てはまるものすべてに○印)

(単位:人、%)

	サンプル	費用が高い	申し込み手続きに手間がかかる	家の中に他人が入ってほしくない	工事中の生活に支障が出る	工事に伴う荷物の移動が面倒	信頼できる業者を知らない	害(または耐震化しても大地震は避けられない)と思う	その他	無回答	
総合	実数 %	24 75.0	18 12.5	3 0.0	9 37.5	5 20.8	4 16.7	7 29.2	2 8.3	2 8.3	
性別	男性	13	84.6	15.4	0.0	46.2	23.1	23.1	38.5	0.0	7.7
	女性	11	63.6	9.1	0.0	27.3	18.2	9.1	18.2	18.2	9.1
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年代別	10歳代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳代	3	66.7	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
	40歳代	5	80.0	0.0	0.0	60.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0
	50歳代	9	77.8	11.1	0.0	22.2	11.1	0.0	11.1	22.2	11.1
	60歳代	5	80.0	20.0	0.0	40.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0
	70歳以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
職業別	農林業	2	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	漁業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	2	100.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	事務職	4	100.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0
	技術職	4	100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0
	労務職	2	50.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	管理職	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	自由業	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	4	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0
	学生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	無職	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	その他	2	50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
属性別	世帯主	12	83.3	16.7	0.0	50.0	16.7	25.0	33.3	0.0	8.3
	世帯主ではない(世帯員)	12	66.7	8.3	0.0	25.0	25.0	8.3	25.0	16.7	8.3
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
状況別	未婚	7	100.0	0.0	0.0	28.6	14.3	14.3	42.9	0.0	0.0
	既婚	15	60.0	20.0	0.0	33.3	20.0	13.3	20.0	13.3	13.3
	その他(離別、死別を含む)	2	100.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小学生の子どもがいる	3	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3
	中学生の子どもがいる	3	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3
	高校生の子どもがいる	3	100.0	0.0	0.0	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	2	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	子どもは成人している又は独立している	11	63.6	27.3	0.0	36.4	9.1	18.2	27.3	9.1	9.1
	子どもはいない	6	100.0	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0
無回答	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
年間収入別	0~100万円未満	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	100~200万円未満	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	200~300万円未満	6	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7
	300~400万円未満	7	57.1	0.0	0.0	42.9	14.3	14.3	28.6	14.3	14.3
	400~600万円未満	6	83.3	16.7	0.0	50.0	50.0	50.0	33.3	16.7	0.0
	600~800万円未満	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	800~1,000万円未満	1	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	1,000万円以上	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
の住まい	持家	23	73.9	13.0	0.0	39.1	17.4	17.4	30.4	4.3	8.7
	借家	1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
広域市町村圏別	高知市	11	72.7	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	36.4	9.1	9.1
	安芸広域圏	1	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	南国・香美広域圏	1	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	嶺北広域圏	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	仁淀川広域圏	2	50.0	0.0	0.0	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	高吾北広域圏	2	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	高幡広域圏	1	100.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	幡多広域圏	5	80.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
部沿岸	沿岸部	8	100.0	0.0	0.0	37.5	25.0	12.5	50.0	0.0	0.0
	非沿岸部	16	62.5	18.8	0.0	37.5	18.8	18.8	18.8	12.5	12.5
	無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問20 副問5 (各問から副問5へ誘導された方のみお答えください。)
 県や市町村が昭和56年5月31日以前に建築された住宅の耐震診断や耐震設計、耐震改修工事にかかった費用の一部を補助していますが、ご存じですか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

	サンプル	知っている	知らない	既に利用した(利用中を含む)	無回答	
総合	実数 465	254	117	18	76	
	% 100.0	54.6	25.2	3.9	16.3	
性別	男性	225	58.2	24.0	3.1	14.7
	女性	239	51.5	26.4	4.6	17.6
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	100.0
年代別	10歳代	15	33.3	53.3	6.7	6.7
	20歳代	32	50.0	37.5	3.1	9.4
	30歳代	64	53.1	26.6	4.7	15.6
	40歳代	100	47.0	38.0	2.0	13.0
	50歳代	105	59.0	19.0	4.8	17.1
	60歳代	100	59.0	18.0	5.0	18.0
	70歳以上	48	64.6	8.3	2.1	25.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	100.0
職業別	農林業	48	64.6	12.5	6.3	16.7
	漁業	3	0.0	33.3	0.0	66.7
	商工サービス業自営	30	53.3	20.0	6.7	20.0
	事務職	51	56.9	29.4	5.9	7.8
	技術職	54	51.9	35.2	1.9	11.1
	労務職	70	52.9	25.7	2.9	18.6
	管理職	10	40.0	50.0	0.0	10.0
	自由業	10	40.0	40.0	0.0	20.0
	主婦・主夫	48	66.7	10.4	4.2	18.8
	学生	15	33.3	53.3	6.7	6.7
	無職	70	60.0	21.4	5.7	12.9
	その他	52	48.1	26.9	0.0	25.0
	無回答	4	25.0	25.0	0.0	50.0
属性別	世帯主	196	58.2	20.4	4.1	17.3
	世帯主ではない(世帯員)	267	52.1	28.8	3.7	15.4
	無回答	2	50.0	0.0	0.0	50.0
状況別	未婚	160	51.9	33.8	3.1	11.3
	既婚	262	57.6	19.1	4.2	19.1
	その他(離別、死別を含む)	41	46.3	31.7	4.9	17.1
	無回答	2	50.0	0.0	0.0	50.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	24	58.3	33.3	0.0	8.3
	小学生の子どもがいる	44	56.8	25.0	0.0	18.2
	中学生の子どもがいる	30	50.0	23.3	0.0	26.7
	高校生の子どもがいる	33	39.4	30.3	6.1	24.2
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	33	60.6	21.2	3.0	15.2
	子どもは成人している又は独立している	199	59.8	16.6	4.5	19.1
	子どもはいない	165	48.5	35.2	4.2	12.1
	無回答	10	60.0	20.0	10.0	10.0
年間収入別	0~100万円未満	37	32.4	43.2	0.0	24.3
	100~200万円未満	89	55.1	24.7	3.4	16.9
	200~300万円未満	103	54.4	27.2	3.9	14.6
	300~400万円未満	81	50.6	24.7	4.9	19.8
	400~600万円未満	78	55.1	23.1	6.4	15.4
	600~800万円未満	33	57.6	21.2	3.0	18.2
	800~1,000万円未満	14	85.7	7.1	7.1	0.0
	1,000万円以上	13	76.9	15.4	0.0	7.7
	無回答	17	70.6	17.6	0.0	11.8
の住まい	持家	383	55.1	24.5	4.2	16.2
	借家	70	51.4	28.6	1.4	18.6
	無回答	12	58.3	25.0	8.3	8.3
広域市町村圏別	高知市	163	51.5	31.3	4.3	12.9
	安芸広域圏	52	63.5	25.0	1.9	9.6
	南国・香美広域圏	67	53.7	23.9	4.5	17.9
	嶺北広域圏	16	56.3	18.8	0.0	25.0
	仁淀川広域圏	42	66.7	16.7	2.4	14.3
	高吾北広域圏	19	36.8	31.6	0.0	31.6
	高幡広域圏	37	56.8	18.9	8.1	16.2
	幡多広域圏	65	52.3	20.0	4.6	23.1
	無回答	4	50.0	25.0	0.0	25.0
部別	沿岸部	184	56.0	23.9	4.9	15.2
	非沿岸部	278	53.2	26.3	3.2	17.3
	無回答	3	100.0	0.0	0.0	0.0

問21 耐震改修工事について、自己負担がどれくらいの金額までなら工事をしてよいと思いますか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

		サ ン プ ル	1 0 万 円 ま で	2 0 万 円 ま で	4 0 万 円 ま で	6 0 万 円 ま で	8 0 万 円 ま で	1 0 0 万 円 ま で	1 0 0 万 円 以 上 で も よ い	無 回 答
総合	実数	1,608	535	343	228	116	26	166	59	135
	%	100.0	33.3	21.3	14.2	7.2	1.6	10.3	3.7	8.4
性別	男性	722	28.9	20.6	14.4	7.6	1.9	12.5	6.1	7.9
	女性	875	37.0	22.1	14.1	7.0	1.4	8.6	1.7	8.2
	無回答	11	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	54.5
年代別	10歳代	87	41.4	23.0	11.5	5.7	3.4	2.3	5.7	6.9
	20歳代	202	33.7	25.7	18.3	5.0	1.5	6.4	4.5	5.0
	30歳代	253	39.5	22.1	13.4	4.3	1.6	9.9	3.6	5.5
	40歳代	350	37.1	24.9	12.3	7.4	1.1	9.4	3.4	4.3
	50歳代	343	35.6	19.8	14.6	8.2	1.5	10.8	3.2	6.4
	60歳代	261	22.2	13.4	16.9	10.7	1.5	15.7	3.4	16.1
	70歳以上	98	18.4	24.5	9.2	8.2	3.1	13.3	4.1	19.4
	無回答	14	21.4	7.1	7.1	0.0	0.0	14.3	0.0	50.0
職業別	農林業	97	21.6	17.5	15.5	15.5	1.0	8.2	6.2	14.4
	漁業	9	33.3	22.2	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	11.1
	商工サービス業自営	69	24.6	18.8	20.3	4.3	5.8	13.0	4.3	8.7
	事務職	218	28.4	18.8	20.6	9.2	0.9	13.8	4.6	3.7
	技術職	282	37.9	23.4	13.8	6.4	2.1	9.6	2.5	4.3
	労務職	203	41.9	24.6	8.4	4.9	1.0	8.9	2.0	8.4
	管理職	64	21.9	23.4	9.4	12.5	0.0	15.6	14.1	3.1
	自由業	22	27.3	27.3	9.1	0.0	0.0	13.6	13.6	9.1
	主婦・主夫	149	35.6	19.5	14.8	7.4	2.0	10.7	0.7	9.4
	学生	116	37.1	25.0	14.7	4.3	1.7	5.2	5.2	6.9
	無職	189	28.0	18.0	16.9	7.4	2.1	11.1	3.2	13.2
	その他	170	40.0	22.9	10.6	6.5	1.2	7.6	2.4	8.8
	無回答	20	15.0	10.0	5.0	0.0	0.0	15.0	0.0	55.0
属性別	世帯主	631	30.3	20.0	13.5	7.8	1.9	13.2	4.6	8.9
	世帯主ではない(世帯員)	963	35.5	22.4	14.7	7.0	1.5	8.5	3.1	7.3
	無回答	14	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	64.3
状況別 婚姻	未婚	529	33.6	24.8	13.6	6.0	2.1	8.3	4.2	7.4
	既婚	932	32.3	20.2	15.0	8.2	1.4	11.8	3.9	7.3
	その他(離別、死別を含む)	132	40.9	16.7	11.4	5.3	1.5	8.3	0.8	15.2
	無回答	15	13.3	13.3	6.7	6.7	0.0	6.7	0.0	53.3
子どもの 状況別	就学前の子どもがいる	163	39.9	26.4	12.3	2.5	0.0	11.0	3.7	4.3
	小学生の子どもがいる	184	41.3	22.8	14.7	3.3	0.5	7.6	4.9	4.9
	中学生の子どもがいる	115	40.9	24.3	13.0	4.3	1.7	7.8	2.6	5.2
	高校生の子どもがいる	115	41.7	20.9	10.4	2.6	2.6	9.6	5.2	7.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	31.9	26.5	12.4	11.5	0.0	9.7	2.7	5.3
	子どもは成人している又は独立している	582	28.5	18.0	14.9	10.8	1.4	12.5	3.1	10.7
	子どもはいない	594	34.3	23.6	14.0	6.2	2.2	8.2	4.2	7.2
	無回答	29	20.7	17.2	13.8	3.4	0.0	10.3	0.0	34.5
年間 収入別	0~100万円未満	115	38.3	18.3	8.7	2.6	0.9	4.3	4.3	22.6
	100~200万円未満	217	43.8	17.1	13.4	4.1	1.8	6.9	2.3	10.6
	200~300万円未満	281	41.6	20.3	13.9	8.5	1.1	5.7	1.1	7.8
	300~400万円未満	233	33.5	26.6	13.7	6.9	1.3	10.7	2.1	5.2
	400~600万円未満	314	29.6	26.1	15.9	8.6	1.6	10.5	3.5	4.1
	600~800万円未満	193	23.3	22.8	13.0	7.8	3.1	17.1	7.8	5.2
	800~1,000万円未満	96	28.1	15.6	17.7	10.4	0.0	16.7	8.3	3.1
	1,000万円以上	83	21.7	14.5	19.3	9.6	2.4	24.1	7.2	1.2
	無回答	76	23.7	17.1	13.2	5.3	2.6	3.9	1.3	32.9
の住 まい	持家	1,269	29.2	22.9	15.7	8.1	1.9	11.9	3.4	6.9
	借家	295	51.9	14.9	8.8	3.1	0.0	4.7	4.7	11.9
	無回答	44	27.3	18.2	6.8	9.1	4.5	2.3	4.5	27.3
広域 市 町 村 圏 別	高知市	710	31.8	21.3	16.6	7.6	1.8	10.3	3.8	6.8
	安芸広域圏	114	39.5	21.1	9.6	5.3	0.0	12.3	1.8	10.5
	南国・香美広域圏	229	33.2	24.0	10.0	7.9	1.7	11.8	3.5	7.9
	嶺北広域圏	34	32.4	20.6	14.7	2.9	5.9	8.8	0.0	14.7
	仁淀川広域圏	126	32.5	21.4	14.3	5.6	1.6	13.5	6.3	4.8
	高吾北広域圏	51	27.5	21.6	13.7	11.8	0.0	7.8	2.0	15.7
	高幡広域圏	123	38.2	17.1	15.4	7.3	2.4	8.1	3.3	8.1
	幡多広域圏	201	35.3	21.4	11.9	7.5	1.0	8.5	4.5	10.0
無回答	20	20.0	20.0	15.0	0.0	0.0	5.0	0.0	40.0	
部 沿岸	沿岸部	553	36.9	19.9	13.9	6.9	1.3	9.0	3.1	9.0
	非沿岸部	1,035	31.7	22.2	14.5	7.4	1.8	11.1	4.1	7.1
	無回答	20	15.0	15.0	5.0	5.0	0.0	5.0	0.0	55.0

クロス分析

「問20 あなたのお宅（持家、借家に関わらず）の建築年と構造をお答えください。増改築されている場合は、主な部分の建築年としてください。（1つだけ○印）」×「問21 耐震改修工事について、自己負担がどれくらいの金額までなら工事をしてもよいと思いますか。（1つだけ○印）」

（単位：人、％）

		問21							
		サンプル	10万円まで	20万円まで	40万円まで	60万円まで	80万円まで	100万円まで	100万円以上でもよい
問20	全体	1,608	33.3	21.3	14.2	7.2	1.6	10.3	3.7
	昭和56年5月以前の木造住宅	413	31.7	21.1	11.4	5.6	1.7	12.8	3.4
	昭和56年6月以降で平成12年5月以前の木造住宅	350	30.3	20.9	16.6	11.4	2.0	12.3	4.0
	平成12年6月以降の木造住宅	270	25.6	24.8	18.9	9.3	1.9	9.3	2.6
	昭和56年5月以前の非木造住宅	52	32.7	15.4	11.5	3.8	1.9	13.5	3.8
	昭和56年6月以降の非木造住宅	217	33.2	21.2	15.7	6.5	0.9	11.5	6.9
	わからない	215	50.7	20.9	7.4	4.7	1.4	3.7	2.3

問22 今後、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。（3つまで○印）

	サンプル	で相談窓 口の設置 環境の整 備など、 気軽に相 談	性の啓発 や補助制 度の周知	地区ごと の説明会 、パンフ レットの 必要	戸別訪問 しての、 耐震化の 必要	耐震診断 士の無料 派遣	補助金額 の引き上 げ	耐震設計 や耐震改 修工事に 対する	修繕工事 への支援	一気に対応 するため の段階的 な耐震改 修	断5月昭 の費用の 支56 援工6 事、耐6 震改以 修下降 工事成 （耐1 震2 事）へ 診	よる民間 金融機関 と連携し た低金利 による支 援	策紹信 介など、 悪徳設計 事務所や 工務店 の
総合	実数 1,608 % 28.6	460 28.6	309 19.2	241 15.0	695 43.2	639 39.7	290 18.0	414 25.7	219 13.6	440 27.4			
性別	男性 722 女性 875 無回答 11	29.1 28.2 27.3	23.0 16.1 18.2	16.5 13.8 9.1	43.4 43.5 9.1	38.8 40.8 18.2	16.3 19.5 9.1	26.3 25.6 0.0	12.9 14.3 9.1	28.1 27.0 9.1			
年代別	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 無回答	24.1 28.2 21.3 24.9 29.4 34.9 46.9 21.4	17.2 19.3 18.6 18.9 18.1 19.9 26.5 14.3	11.5 14.4 14.6 12.6 16.0 16.9 20.4 14.3	47.1 41.6 45.8 42.6 45.8 39.1 44.9 14.3	40.2 43.1 41.5 43.4 41.4 33.7 26.5 28.6	23.0 18.8 17.8 15.1 19.8 19.5 14.3 7.1	25.3 26.2 28.1 23.7 26.5 27.6 21.4 7.1	6.9 10.9 11.9 19.1 14.9 13.0 8.2 7.1	23.0 25.7 29.2 30.9 28.0 26.8 18.4 14.3			
職業別	農林業 漁業 商工サービス業 事務職 技術職 労務職 管理職 自由業 主婦・主夫 学生 無職 その他 無回答	27.8 44.4 36.2 24.3 26.2 24.6 23.4 36.4 30.2 25.0 36.5 31.8 35.0	23.7 22.2 18.8 21.6 16.0 18.2 35.9 13.6 18.1 20.7 21.2 13.5 10.0	17.5 22.2 18.8 12.4 16.3 16.7 15.6 18.2 14.1 12.9 16.9 10.0 15.0	39.2 33.3 33.3 41.7 44.7 45.3 43.8 50.0 50.3 46.6 42.9 41.8 10.0	36.1 44.4 33.3 42.2 41.8 36.5 51.6 45.5 38.9 44.0 31.7 45.3 20.0	19.6 11.1 23.2 20.6 16.0 17.2 9.4 22.7 19.5 18.1 17.5 19.4 10.0	22.7 0.0 20.3 27.1 25.9 24.6 32.8 18.2 22.8 33.6 29.6 24.1 5.0	9.3 22.2 13.0 14.2 17.0 13.8 23.4 18.2 9.4 8.6 10.1 17.1 5.0	30.9 22.2 24.6 28.9 29.4 31.5 21.9 18.2 26.8 24.1 25.9 25.9 10.0			
属性別	世帯主 世帯主ではない(世帯員) 無回答	28.4 28.8 28.6	21.1 18.1 14.3	17.3 13.6 7.1	42.2 44.4 7.1	38.7 40.7 21.4	16.5 19.2 7.1	27.7 24.7 7.1	14.1 13.4 7.1	26.1 28.5 7.1			
状況別	未婚 既婚 その他(離別、死別を含む) 無回答	30.1 28.2 25.0 33.3	19.5 19.1 18.9 20.0	13.4 15.5 18.2 13.3	43.3 44.6 37.1 6.7	39.1 40.3 39.4 26.7	20.0 16.7 20.5 6.7	23.8 27.4 23.5 13.3	12.3 14.2 15.9 6.7	28.2 27.4 26.5 6.7			
子どもの状況別	就学前の子どもがいる 小学生の子どもがいる 中学生の子どもがいる 高校生の子どもがいる 大学生、専門学校生等の子どもがいる 子どもは成人している又は独立している 子どもははいない 無回答	17.8 17.4 21.7 27.8 27.4 33.3 29.6 31.0	15.3 21.2 19.1 9.6 19.5 19.1 19.4 20.7	18.4 15.2 13.9 16.5 15.9 15.5 13.8 10.3	47.2 43.5 40.0 42.6 39.8 43.1 43.3 10.3	46.0 48.9 46.1 47.0 43.4 38.0 38.9 24.1	11.7 15.8 19.1 15.7 16.8 19.1 19.2 10.3	25.8 23.4 30.4 24.3 28.3 28.2 24.1 13.8	18.4 14.1 18.3 15.7 12.4 13.6 11.6 20.7	30.1 31.5 25.2 26.1 30.1 26.1 27.6 24.1			
年間収入別	0~100万円未満 100~200万円未満 200~300万円未満 300~400万円未満 400~600万円未満 600~800万円未満 800~1,000万円未満 1,000万円以上 無回答	28.7 36.4 29.5 28.3 25.2 21.2 30.2 31.3 31.6	16.5 15.2 20.3 21.0 22.9 17.6 19.8 19.3 13.2	18.3 13.4 13.2 17.6 15.0 16.6 12.5 16.9 10.5	42.6 38.2 42.7 47.6 44.6 43.0 44.8 51.8 30.3	29.6 35.9 38.8 44.2 41.1 44.6 46.9 43.4 25.0	19.1 21.7 16.4 19.3 16.6 20.7 14.6 10.8 19.7	34.8 23.5 21.4 28.3 27.1 30.6 26.0 20.5 14.5	8.7 13.4 11.7 13.3 14.3 17.6 17.7 15.7 9.2	18.3 24.4 33.5 27.0 28.7 28.0 25.0 27.7 23.7			
の住まい	持家 借家 無回答	29.1 25.8 34.1	20.0 16.3 15.9	15.5 13.2 11.4	44.8 38.3 31.8	41.2 35.3 27.3	18.9 15.3 11.4	26.7 23.4 13.6	13.9 12.2 15.9	28.5 22.4 27.3			
広域市町村圏別	高知市 安芸広域圏 南国・香美広域圏 嶺北広域圏 仁淀川広域圏 高吾北広域圏 高幡広域圏 幡多広域圏 無回答	27.9 25.4 28.4 44.1 24.6 37.3 30.1 29.9 30.0	17.9 17.5 20.5 17.6 18.3 31.4 25.2 18.4 10.0	11.7 15.8 16.6 20.6 16.7 19.6 22.8 16.4 15.0	44.5 35.1 48.0 38.2 46.0 37.3 49.6 37.3 15.0	42.4 37.7 36.7 29.4 30.2 43.1 35.0 45.8 30.0	17.0 20.2 21.8 23.5 16.7 9.8 21.1 17.4 5.0	27.7 28.1 29.7 20.6 23.8 15.7 23.6 19.9 15.0	13.1 14.0 13.1 8.8 15.9 7.8 13.0 16.9 15.0	29.6 25.4 25.8 17.6 34.9 19.6 22.0 26.4 10.0			
部沿岸	沿岸部 非沿岸部 無回答	29.5 28.1 30.0	17.2 20.4 15.0	17.0 14.1 5.0	42.9 43.9 20.0	38.3 40.9 20.0	17.0 18.7 10.0	25.1 26.3 15.0	13.7 13.5 15.0	28.6 27.0 15.0			

(単位:人、%)

現場見学会など、耐震改修工事の 実施に触れる機会の提供	オーナーに対する指導などによる、賃貸住宅の耐震化の促進	行政には特に期待していない	その他	無回答
155	146	77	28	39
9.6	9.1	4.8	1.7	2.4
8.9	6.9	5.4	2.1	2.4
10.3	11.0	4.2	1.5	1.9
9.1	0.0	9.1	0.0	45.5
10.3	13.8	4.6	0.0	2.3
9.4	11.4	6.4	0.0	2.0
7.1	11.9	5.1	1.6	1.6
12.0	10.6	6.9	1.1	1.7
10.5	7.3	2.6	2.3	0.6
8.0	6.1	3.4	3.4	3.4
9.2	2.0	4.1	2.0	7.1
7.1	7.1	7.1	7.1	35.7
5.2	2.1	5.2	2.1	2.1
22.2	0.0	0.0	0.0	0.0
8.7	4.3	7.2	0.0	2.9
14.2	11.9	3.7	1.8	0.9
7.8	12.1	5.0	1.1	0.7
5.9	11.8	6.4	1.5	3.9
4.7	4.7	6.3	1.6	0.0
13.6	9.1	4.5	0.0	0.0
12.8	9.4	4.7	3.4	2.0
8.6	10.3	3.4	0.0	1.7
8.5	3.2	4.2	2.1	4.8
12.9	11.2	3.5	2.9	1.8
20.0	5.0	10.0	5.0	30.0
7.8	9.5	5.9	1.9	2.7
10.9	8.9	4.0	1.6	1.7
7.1	0.0	7.1	7.1	42.9
10.2	9.5	5.7	1.1	1.9
9.5	7.9	4.0	2.1	1.8
8.3	16.7	6.1	0.8	5.3
6.7	0.0	13.3	6.7	33.3
5.5	12.3	8.0	1.2	1.2
8.7	7.6	8.7	1.6	3.3
9.6	11.3	3.5	0.9	1.7
9.6	10.4	7.8	1.7	1.7
12.4	12.4	3.5	1.8	0.9
9.1	7.6	2.4	2.1	2.7
10.3	10.3	5.1	1.3	1.9
13.8	0.0	13.8	6.9	20.7
10.4	7.0	7.8	1.7	6.1
10.6	6.9	6.5	1.8	3.7
10.0	10.7	5.0	3.2	1.4
6.4	9.9	3.9	0.9	0.9
10.8	11.1	3.8	0.6	1.6
7.8	8.3	2.6	2.1	0.5
16.7	7.3	3.1	2.1	2.1
7.2	8.4	6.0	0.0	0.0
7.9	6.6	7.9	3.9	13.2
9.5	4.6	4.2	1.7	1.8
9.2	29.2	7.1	2.0	3.1
15.9	2.3	6.8	2.3	15.9
9.3	12.8	4.4	1.1	1.8
12.3	3.5	7.9	3.5	2.6
6.6	4.8	4.4	1.7	1.7
8.8	5.9	11.8	2.9	0.0
12.7	9.5	4.8	1.6	2.4
13.7	7.8	3.9	3.9	2.0
10.6	4.1	2.4	1.6	2.4
9.5	8.0	5.5	2.0	3.0
10.0	5.0	5.0	5.0	30.0
8.3	8.9	4.7	2.2	3.1
10.3	9.4	4.9	1.4	1.4
10.0	0.0	0.0	5.0	40.0

問23 日ごろから診療を受けるだけでなく、病気や健康に関して相談することができる、かかりつけ医としている医師がいますか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

	サンプル	いる	いない	無回答	
総合	実数 %	1,608 100.0	631 39.2	955 59.4	22 1.4
性別	男性	722	38.0	60.7	1.4
	女性	875	40.1	59.0	0.9
	無回答	11	54.5	9.1	36.4
年代別	10歳代	87	19.5	79.3	1.1
	20歳代	202	24.8	74.8	0.5
	30歳代	253	28.1	70.0	2.0
	40歳代	350	34.6	65.1	0.3
	50歳代	343	43.7	54.8	1.5
	60歳代	261	54.4	44.1	1.5
	70歳以上	98	73.5	25.5	1.0
	無回答	14	57.1	14.3	28.6
職業別	農林業	97	46.4	53.6	0.0
	漁業	9	66.7	33.3	0.0
	商工サービス業自営	69	53.6	46.4	0.0
	事務職	218	29.4	69.3	1.4
	技術職	282	34.0	64.9	1.1
	労務職	203	30.0	69.0	1.0
	管理職	64	46.9	51.6	1.6
	自由業	22	45.5	54.5	0.0
	主婦・主夫	149	45.6	51.7	2.7
	学生	116	19.8	79.3	0.9
	無職	189	59.3	40.2	0.5
	その他	170	40.0	58.2	1.8
	無回答	20	55.0	25.0	20.0
属性別	世帯主	631	43.1	55.8	1.1
	世帯主ではない(世帯員)	963	36.6	62.3	1.1
	無回答	14	50.0	21.4	28.6
状況別 婚姻	未婚	529	31.9	67.3	0.8
	既婚	932	41.2	57.4	1.4
	その他(離別、死別を含む)	132	51.5	47.7	0.8
	無回答	15	66.7	6.7	26.7
子どもの 状況別	就学前の子どもがいる	163	30.1	68.1	1.8
	小学生の子どもがいる	184	31.5	66.8	1.6
	中学生の子どもがいる	115	31.3	68.7	0.0
	高校生の子がいる	115	31.3	67.8	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	39.8	59.3	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	50.7	47.9	1.4
	子どもはいない	594	32.5	66.8	0.7
	無回答	29	48.3	34.5	17.2
年間 収入別	0~100万円未満	115	47.8	49.6	2.6
	100~200万円未満	217	46.5	53.0	0.5
	200~300万円未満	281	34.2	65.1	0.7
	300~400万円未満	233	42.1	57.1	0.9
	400~600万円未満	314	31.2	67.8	1.0
	600~800万円未満	193	37.3	61.7	1.0
	800~1,000万円未満	96	38.5	57.3	4.2
	1,000万円以上	83	49.4	50.6	0.0
	無回答	76	43.4	50.0	6.6
の住 まい	持家	1,269	41.4	57.4	1.1
	借家	295	29.5	69.8	0.7
	無回答	44	40.9	45.5	13.6
広域 市 町村 圏 別	高知市	710	38.3	60.7	1.0
	安芸広域圏	114	50.0	49.1	0.9
	南国・香美広域圏	229	42.8	56.3	0.9
	嶺北広域圏	34	44.1	55.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	39.7	57.1	3.2
	高吾北広域圏	51	43.1	56.9	0.0
	高幡広域圏	123	30.9	69.1	0.0
	幡多広域圏	201	33.8	64.7	1.5
無回答	20	55.0	20.0	25.0	
部 沿岸	沿岸部	553	40.0	59.0	1.1
	非沿岸部	1,035	38.6	60.3	1.1
	無回答	20	50.0	25.0	25.0

問24 仮にあなたが病気の急性期を過ぎて、その後遺症などで長期の治療が必要になった場合、どのような医療を選択しますか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

	サンプル	医療や訪問看護などを受けながら、訪問診療を受ける	自宅で暮らしながら、訪問診療を受ける	家族などの介護を受けて病院に通院する	特別養護老人ホームなどの介護施設に入所して療養する	病院に入院して診療を受ける	その他	わからない	無回答
総合	実数 %	1,608 100.0	448 27.9	223 13.9	133 8.3	500 31.1	20 1.2	266 16.5	18 1.1
性別	男性	722	26.3	14.5	6.9	33.0	1.1	16.8	1.4
	女性	875	29.1	13.4	9.1	29.9	1.4	16.3	0.7
	無回答	11	27.3	9.1	27.3	0.0	0.0	18.2	18.2
年代別	10歳代	87	31.0	16.1	3.4	32.2	1.1	14.9	1.1
	20歳代	202	26.2	16.3	7.4	30.7	2.5	16.3	0.5
	30歳代	253	29.6	13.4	5.5	30.4	0.4	18.6	2.0
	40歳代	350	30.6	11.1	7.4	28.0	1.1	21.4	0.3
	50歳代	343	25.9	13.7	9.3	32.4	2.0	15.5	1.2
	60歳代	261	26.4	16.5	10.7	31.4	0.8	13.0	1.1
	70歳以上	98	24.5	12.2	11.2	42.9	0.0	8.2	1.0
	無回答	14	28.6	7.1	28.6	0.0	0.0	21.4	14.3
職業別	農林業	97	23.7	10.3	5.2	41.2	1.0	18.6	0.0
	漁業	9	22.2	33.3	0.0	33.3	0.0	11.1	0.0
	商工サービス業自営	69	20.3	20.3	11.6	27.5	0.0	20.3	0.0
	事務職	218	28.4	11.5	10.1	31.2	1.8	16.1	0.9
	技術職	282	34.4	12.1	9.6	25.9	1.4	15.6	1.1
	労務職	203	26.1	10.8	4.9	33.5	1.5	22.2	1.0
	管理職	64	26.6	14.1	4.7	39.1	0.0	14.1	1.6
	自由業	22	27.3	27.3	13.6	22.7	0.0	9.1	0.0
	主婦・主夫	149	26.8	18.8	13.4	25.5	0.7	12.8	2.0
	学生	116	27.6	17.2	1.7	34.5	1.7	16.4	0.9
	無職	189	23.8	15.9	11.6	33.3	0.0	14.8	0.5
	その他	170	30.0	12.4	3.5	32.4	2.9	17.1	1.8
無回答	20	30.0	5.0	25.0	15.0	0.0	15.0	10.0	
属性別	世帯主	631	27.9	13.8	8.6	31.1	1.0	16.8	1.0
	世帯主ではない(世帯員)	963	27.8	13.9	7.8	31.6	1.5	16.4	1.0
	無回答	14	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3
状況別	未婚	529	27.6	13.4	5.9	33.1	1.3	17.6	1.1
	既婚	932	27.8	14.3	9.1	30.8	1.3	15.8	1.0
	その他(離別、死別を含む)	132	29.5	13.6	9.8	27.3	0.8	18.2	0.8
	無回答	15	26.7	6.7	26.7	13.3	0.0	13.3	13.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	32.5	13.5	6.1	24.5	1.2	20.2	1.8
	小学生の子どもがいる	184	29.3	13.0	5.4	31.0	1.6	17.4	2.2
	中学生の子どもがいる	115	24.3	13.0	7.0	33.9	0.9	20.9	0.0
	高校生の子がいる	115	26.1	11.3	10.4	27.8	1.7	21.7	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	34.5	14.2	8.0	25.7	2.7	14.2	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	26.8	14.8	10.3	32.8	0.9	13.7	0.7
	子どもはいない	594	28.1	13.0	6.2	32.7	1.7	17.5	0.8
無回答	29	20.7	13.8	17.2	20.7	0.0	17.2	10.3	
年間収入別	0~100万円未満	115	27.0	17.4	4.3	30.4	0.0	17.4	3.5
	100~200万円未満	217	21.2	11.5	8.3	38.7	0.5	19.8	0.0
	200~300万円未満	281	26.0	11.4	8.2	29.2	1.1	23.8	0.4
	300~400万円未満	233	26.2	14.6	9.0	29.6	1.7	18.0	0.9
	400~600万円未満	314	31.5	12.1	7.3	33.1	1.9	13.1	1.0
	600~800万円未満	193	31.6	18.1	5.7	30.1	0.5	13.5	0.5
	800~1,000万円未満	96	32.3	13.5	12.5	26.0	2.1	9.4	4.2
	1,000万円以上	83	30.1	18.1	15.7	28.9	2.4	4.8	0.0
	無回答	76	27.6	14.5	9.2	25.0	1.3	18.4	3.9
の住まい	持家	1,269	26.6	13.9	8.5	32.5	1.3	16.1	1.0
	借家	295	32.9	14.2	6.8	26.1	1.0	18.6	0.3
	無回答	44	29.5	9.1	11.4	25.0	0.0	15.9	9.1
広域市町村圏別	高知市	710	29.7	14.1	8.9	28.6	1.5	16.3	0.8
	安芸広域圏	114	24.6	8.8	7.0	40.4	0.9	16.7	1.8
	南国・香美広域圏	229	28.4	15.7	6.1	31.9	0.4	16.2	1.3
	嶺北広域圏	34	29.4	11.8	8.8	32.4	0.0	17.6	0.0
	仁淀川広域圏	126	31.7	14.3	5.6	31.7	3.2	11.1	2.4
	高吾北広域圏	51	25.5	13.7	7.8	35.3	3.9	13.7	0.0
	高幡広域圏	123	22.0	15.4	6.5	37.4	0.0	18.7	0.0
	幡多広域圏	201	25.4	13.4	10.9	29.4	0.5	19.9	0.5
無回答	20	15.0	10.0	20.0	20.0	0.0	20.0	15.0	
部沿岸	沿岸部	553	25.7	12.5	7.8	36.0	0.9	16.3	0.9
	非沿岸部	1,035	29.2	14.5	8.4	29.0	1.4	16.5	1.0
	無回答	20	20.0	20.0	15.0	5.0	0.0	25.0	15.0

クロス分析

「問23 日ごろから診療を受けるだけでなく、病気や健康に関して相談することができる、かかりつけ医としている医師がいますか。
 (1つだけ○印)」×「問24 仮にあなたが病気の急性期を過ぎて、その後遺症などで長期の治療が必要になった場合、どのような医療
 を選択しますか。(1つだけ○印)」

(単位：人、%)

		問24						
		サ ン プ ル	よ り 在 宅 医 療 を 受 け る に 訪	自 宅 で 暮 ら し な が ら 、 訪	病 院 に 通 院 す る 介 護 を 受 け て	養 老 施 設 に 入 所 し て な ど	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム な ど	病 院 に 入 院 し て 診 療 を 受
問23	全体	1,608	27.9	13.9	8.3	31.1	1.2	16.5
	いる	631	30.1	12.8	9.4	33.1	1.4	13.0
	いない	955	26.9	14.8	7.6	30.4	1.0	19.2

問25 あなたが長期の療養が必要になった場合、どのような条件や環境を整えれば在宅医療を選択しますか。（2つまで○印）

(単位:人、%)

	サンプル	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある	在宅での医療や相談できる先がある
総合	実数 %	1,608 12.2	196 24.9	401 24.9	465 28.9	252 15.7	748 46.5	714 44.4	26 1.6	22 1.4	107 6.7	22 1.4
性別	男性	722	10.5	23.0	30.9	15.4	43.5	44.6	1.2	1.2	8.7	1.2
	女性	875	13.6	26.7	27.5	16.1	49.6	44.5	1.9	1.5	4.5	1.1
	無回答	11	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	27.3	0.0	0.0	45.5	27.3
年代別	10歳代	87	10.3	35.6	31.0	10.3	47.1	44.8	0.0	1.1	5.7	1.1
	20歳代	202	10.9	28.7	28.2	9.9	56.9	49.0	0.5	0.5	3.0	0.5
	30歳代	253	10.7	27.7	21.7	11.5	55.3	48.6	2.4	1.6	3.6	2.4
	40歳代	350	12.9	22.0	26.9	16.0	48.9	50.3	0.3	1.4	6.6	0.3
	50歳代	343	10.5	23.3	28.6	19.5	48.7	44.0	2.0	1.7	5.2	1.5
	60歳代	261	14.6	23.4	36.0	21.1	34.1	36.8	2.3	1.1	10.0	1.1
	70歳以上	98	17.3	23.5	38.8	16.3	24.5	26.5	5.1	1.0	15.3	2.0
	無回答	14	14.3	7.1	14.3	0.0	7.1	28.6	0.0	7.1	35.7	21.4
職業別	農林業	97	12.4	27.8	34.0	13.4	43.3	38.1	5.2	0.0	8.2	0.0
	漁業	9	11.1	33.3	11.1	22.2	33.3	33.3	0.0	0.0	22.2	0.0
	商工サービス業自営	69	15.9	11.6	39.1	17.4	47.8	42.0	0.0	1.4	5.8	0.0
	事務職	218	11.9	26.1	22.5	15.6	60.6	43.6	0.0	1.4	2.8	1.4
	技術職	282	11.3	29.4	28.4	13.1	53.5	49.3	1.1	1.1	2.8	1.1
	労務職	203	5.4	20.7	28.1	15.8	45.8	55.7	1.5	2.0	4.9	1.5
	管理職	64	14.1	23.4	31.3	18.8	50.0	37.5	1.6	1.6	6.3	1.6
	自由業	22	13.6	22.7	36.4	31.8	27.3	27.3	0.0	0.0	13.6	4.5
	主婦・主夫	149	18.8	25.5	24.8	24.2	45.6	36.2	2.0	2.0	6.0	2.0
	学生	116	13.8	33.6	30.2	6.9	46.6	47.4	0.9	0.9	5.2	0.9
	無職	189	13.2	24.9	35.4	15.3	29.1	32.3	4.8	2.1	16.4	0.5
	その他	170	12.4	20.6	28.2	16.5	44.1	54.1	0.6	0.6	5.9	1.8
無回答	20	5.0	10.0	15.0	10.0	20.0	30.0	0.0	5.0	30.0	15.0	
属性別	世帯主	631	10.0	23.0	31.5	15.4	46.3	45.0	1.4	1.1	7.6	1.0
	世帯主ではない(世帯員)	963	13.7	26.4	27.4	16.0	47.4	44.3	1.8	1.5	5.6	1.3
	無回答	14	7.1	14.3	14.3	7.1	0.0	21.4	0.0	7.1	35.7	21.4
状況別	未婚	529	13.0	27.4	28.2	11.9	43.3	48.6	1.5	1.1	7.6	1.3
	既婚	932	11.4	23.4	29.1	18.3	50.1	42.1	1.6	1.5	5.7	1.2
	その他(離別、死別を含む)	132	13.6	28.0	32.6	13.6	38.6	46.2	2.3	0.8	6.8	0.8
	無回答	15	20.0	6.7	13.3	0.0	6.7	26.7	0.0	6.7	33.3	20.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	11.0	28.8	20.9	11.7	58.3	50.3	1.8	1.2	2.5	1.8
	小学生の子どもがいる	184	8.2	24.5	22.8	15.2	58.2	50.0	0.5	1.1	5.4	1.6
	中学生の子どもがいる	115	6.1	22.6	20.9	17.4	55.7	54.8	1.7	1.7	6.1	0.0
	高校生の子どもがいる	115	9.6	16.5	23.5	20.9	54.8	50.4	2.6	1.7	5.2	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	9.7	29.2	24.8	22.1	54.0	38.9	1.8	0.9	2.7	1.8
	子どもは成人している又は独立している	582	13.7	23.0	32.8	20.1	43.0	39.2	1.7	1.0	7.6	1.0
	子どもはいない	594	12.3	27.6	28.3	12.3	44.6	46.8	1.5	1.7	7.1	1.2
無回答	29	20.7	13.8	31.0	3.4	20.7	27.6	3.4	3.4	20.7	13.8	
年間収入別	0~100万円未満	115	13.9	28.7	24.3	12.2	28.7	40.9	6.1	0.9	13.9	4.3
	100~200万円未満	217	12.9	26.7	33.2	16.1	35.5	43.8	2.3	1.4	8.8	0.0
	200~300万円未満	281	10.3	24.6	25.6	17.1	43.4	51.6	1.1	1.4	8.5	0.7
	300~400万円未満	233	13.3	19.7	28.8	16.7	46.8	53.6	0.9	1.3	4.7	0.4
	400~600万円未満	314	11.8	25.5	29.6	17.2	55.7	41.1	1.0	1.6	4.1	1.3
	600~800万円未満	193	10.4	24.4	28.5	17.1	58.0	42.5	1.0	1.0	3.6	0.5
	800~1,000万円未満	96	11.5	28.1	34.4	9.4	51.0	39.6	2.1	1.0	1.0	5.2
	1,000万円以上	83	18.1	30.1	26.5	15.7	53.0	30.1	0.0	2.4	4.8	0.0
	無回答	76	11.8	21.1	30.3	9.2	35.5	36.8	2.6	1.3	15.8	5.3
の住まい	持家	1,269	12.8	24.6	29.6	16.4	47.0	44.0	1.5	1.3	6.2	1.1
	借家	295	8.8	27.5	25.8	14.2	47.5	47.8	2.0	1.4	7.5	0.7
	無回答	44	18.2	18.2	29.5	4.5	27.3	34.1	2.3	2.3	13.6	13.6
広域市町村圏別	高知市	710	11.8	23.5	28.2	16.6	51.7	42.8	1.4	1.4	6.1	1.1
	安芸広域圏	114	6.1	21.9	28.1	25.4	33.3	52.6	3.5	0.0	6.1	1.8
	南国・香美広域圏	229	13.1	27.5	27.1	13.5	46.7	45.9	2.2	1.3	6.6	1.3
	嶺北広域圏	34	5.9	26.5	32.4	17.6	38.2	44.1	2.9	0.0	5.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	11.1	28.6	28.6	19.8	48.4	46.8	1.6	0.8	2.4	2.4
	高吾北広域圏	51	17.6	13.7	31.4	11.8	47.1	41.2	0.0	3.9	13.7	0.0
	高幡広域圏	123	16.3	27.6	31.7	12.2	46.3	42.3	0.8	1.6	6.5	0.0
	幡多広域圏	201	13.9	28.9	32.3	10.0	38.8	46.3	1.0	1.5	8.0	1.0
無回答	20	10.0	10.0	20.0	10.0	15.0	25.0	5.0	5.0	30.0	20.0	
部沿岸	沿岸部	553	11.4	26.9	28.4	15.2	44.8	47.0	2.0	0.7	5.4	0.9
	非沿岸部	1,035	12.7	24.2	29.4	16.1	48.1	43.2	1.4	1.6	6.9	1.3
	無回答	20	10.0	10.0	20.0	5.0	10.0	35.0	0.0	5.0	30.0	20.0

クロス分析

「問24 仮にあなたが病気の急性期を過ぎて、その後遺症などで長期の治療が必要になった場合、どのような医療を選択しますか。（1つだけ○印）」×「問25 あなたが長期の療養が必要になった場合、どのような条件や環境を整えば在宅医療を選択しますか。（2つまで○印）」

(単位：人、%)

		問25									
		サンプル	在宅での医療や介護についても相談できる先がある	往診してくれける医師や看護師がすぐ	急に病状が悪化した場合に、すぐに入院できる医療機関がある	急に病状が悪化した場合に、すぐ入院できる医療機関がある	家族が急な病気や用事で看護できなくなくなったときに、代わりに看護を引き受けてくれる施設がある	家族の身体的・時間的な負担が大きくなる	経済的な負担が少ない	現状でも特に問題がなく、在宅医療を受けられる	その他
問24	全体	1,608	12.2	24.9	28.9	15.7	46.5	44.4	1.6	1.4	6.7
	自宅で暮らしながら、訪問診療や訪問看護などにより在宅医療を受ける	448	20.5	35.0	29.7	16.3	43.1	41.5	1.6	0.4	2.7
	家族などの介護を受けて病院に通院する	223	13.9	36.8	31.4	12.6	44.8	42.6	1.3	0.4	4.0
	特別養護老人ホームなどの介護施設に入所して療養する	133	7.5	12.8	32.3	24.8	53.4	37.6	0.8	4.5	3.0
	病院に入院して診療を受ける	500	7.8	22.4	36.0	17.0	48.0	44.4	2.2	1.4	5.8
	その他	20	5.0	0.0	5.0	15.0	45.0	50.0	5.0	25.0	5.0
	わからない	266	8.6	12.4	13.9	10.9	50.8	56.8	1.1	0.4	19.5

問26 あなたや家族の方が在宅医療を選択する場合、どこに相談しますか。(2つまで○印)

(単位:人、%)

	サンプル	のあった公共窓口	市町村(地域包括支援センター)・福祉事務所・保健所など	主治医	かかりつけ医、入院している病院	地域の世話役(民生委員・児童委員、町内会長や地区長など)	居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)	その他	わからない	無回答
総合	実数	1,608	844	922	71	356	16	265	26	
	%		52.5	57.3	4.4	22.1	1.0	16.5	1.6	
性別	男性	722	56.2	51.7	5.5	19.1	0.8	18.4	1.7	
	女性	875	49.5	62.4	3.4	24.8	1.0	15.0	1.1	
	無回答	11	45.5	27.3	9.1	9.1	9.1	9.1	36.4	
年代別	10歳代	87	42.5	49.4	3.4	19.5	0.0	26.4	1.1	
	20歳代	202	41.1	55.0	5.4	19.3	2.5	22.8	1.0	
	30歳代	253	46.2	59.3	3.6	18.6	0.4	18.6	2.4	
	40歳代	350	54.6	58.9	4.0	20.3	0.9	17.4	0.3	
	50歳代	343	57.1	57.1	3.2	24.2	0.6	14.3	1.2	
	60歳代	261	60.2	60.9	5.4	28.4	0.4	8.8	1.9	
	70歳以上	98	57.1	54.1	8.2	24.5	2.0	15.3	3.1	
	無回答	14	50.0	28.6	7.1	7.1	14.3	7.1	28.6	
職業別	農林業	97	68.0	45.4	5.2	27.8	0.0	15.5	0.0	
	漁業	9	77.8	55.6	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	
	商工サービス業自営	69	44.9	56.5	4.3	23.2	0.0	20.3	0.0	
	事務職	218	55.5	61.9	1.4	21.6	0.5	10.6	0.9	
	技術職	282	52.5	61.0	5.3	19.1	1.4	13.8	1.4	
	労務職	203	52.2	49.3	6.4	23.2	0.5	17.7	2.0	
	管理職	64	43.8	59.4	4.7	25.0	3.1	18.8	1.6	
	自由業	22	45.5	63.6	4.5	36.4	0.0	13.6	0.0	
	主婦・主夫	149	49.7	66.4	4.7	25.5	2.0	12.8	2.0	
	学生	116	40.5	50.0	3.4	19.8	0.0	28.4	1.7	
	無職	189	58.2	59.3	3.2	21.2	0.5	19.0	1.1	
	その他	170	52.4	60.0	5.9	20.0	0.6	18.2	1.8	
属性別	無回答	20	35.0	20.0	5.0	15.0	15.0	20.0	25.0	
	世帯主	631	56.4	56.9	4.3	21.1	1.0	15.5	1.6	
	世帯主ではない(世帯員)	963	50.1	58.0	4.4	22.9	0.8	17.2	1.2	
状況別	無回答	14	42.9	28.6	14.3	14.3	14.3	7.1	28.6	
	未婚	529	46.7	54.6	4.7	19.8	0.9	20.4	0.9	
	既婚	932	56.2	59.3	4.1	23.4	0.6	14.3	1.3	
	その他(離別、死別を含む)	132	50.0	57.6	4.5	24.2	2.3	17.4	3.0	
子どもの状況別	無回答	15	46.7	26.7	13.3	6.7	13.3	6.7	33.3	
	就学前の子どもがいる	163	50.9	60.7	4.9	19.6	0.0	17.2	1.8	
	小学生の子どもがいる	184	57.1	58.2	3.3	19.0	1.1	19.0	1.6	
	中学生の子どもがいる	115	56.5	51.3	4.3	27.0	2.6	20.0	0.9	
	高校生の子どもがいる	115	59.1	54.8	1.7	24.3	2.6	18.3	0.9	
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	54.9	65.5	4.4	26.5	0.9	10.6	1.8	
	子どもは成人している又は独立している	582	58.8	62.0	4.0	24.9	0.5	12.2	1.5	
	子どもはいない	594	46.8	53.5	4.0	20.0	0.8	20.5	1.0	
無回答	29	37.9	27.6	13.8	13.8	10.3	24.1	17.2		
年間収入別	0~100万円未満	115	53.0	49.6	6.1	19.1	0.9	16.5	3.5	
	100~200万円未満	217	55.3	49.8	5.1	24.4	1.8	18.4	0.9	
	200~300万円未満	281	55.9	53.4	5.7	22.1	0.0	17.4	0.4	
	300~400万円未満	233	50.6	60.9	3.0	22.3	1.3	18.9	1.3	
	400~600万円未満	314	54.1	62.7	3.8	19.1	0.3	15.0	1.0	
	600~800万円未満	193	50.8	63.2	3.1	24.4	2.1	14.0	1.0	
	800~1,000万円未満	96	43.8	65.6	2.1	28.1	0.0	11.5	5.2	
	1,000万円以上	83	54.2	57.8	4.8	24.1	0.0	15.7	0.0	
	無回答	76	43.4	46.1	7.9	17.1	3.9	19.7	7.9	
の住まい	持家	1,269	53.6	59.3	4.2	23.6	0.7	15.1	1.4	
	借家	295	50.2	50.2	5.8	16.6	1.7	22.4	0.3	
	無回答	44	36.4	47.7	2.3	18.2	4.5	15.9	15.9	
広域市町村圏別	高知市	710	46.9	63.0	3.1	22.8	0.8	16.3	1.3	
	安芸広域圏	114	64.9	59.6	3.5	21.1	0.0	9.6	1.8	
	南国・香美広域圏	229	50.7	57.2	3.5	18.8	0.9	21.4	1.7	
	嶺北広域圏	34	67.6	52.9	14.7	14.7	0.0	14.7	0.0	
	仁淀川広域圏	126	60.3	55.6	1.6	25.4	0.8	12.7	2.4	
	高吾北広域圏	51	56.9	49.0	11.8	27.5	0.0	11.8	0.0	
	高幡広域圏	123	60.2	49.6	7.3	22.8	1.6	18.7	1.6	
	幡多広域圏	201	55.7	48.3	7.0	22.4	1.0	17.9	0.5	
	無回答	20	35.0	25.0	5.0	15.0	15.0	15.0	25.0	
	部沿岸別	沿岸部	553	53.0	57.3	4.2	22.1	0.7	15.7	1.6
非沿岸部		1,035	52.4	57.9	4.4	22.3	1.0	16.8	1.2	
無回答		20	45.0	30.0	10.0	15.0	10.0	20.0	25.0	

問27 あなたは日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

		サンプル	毎日飲む	週に4〜5回	週に2〜3回	週に1回程度	月に2〜4回	月に1回	年に数回	飲まない・飲めない	未成年なので飲めない	無回答
総合	実数	1,608	322	134	120	108	128	79	252	355	83	27
	%	100.0	20.0	8.3	7.5	6.7	8.0	4.9	15.7	22.1	5.2	1.7
性別	男性	722	30.6	9.8	9.0	5.7	7.3	3.7	11.6	16.1	4.6	1.5
	女性	875	11.5	7.1	6.3	7.7	8.6	5.9	19.0	26.9	5.7	1.4
	無回答	11	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	36.4	0.0	36.4
年代別	10歳代	87	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	1.1	0.0	95.4	1.1
	20歳代	202	3.5	6.4	7.4	8.9	23.3	16.8	17.8	15.3	0.0	0.5
	30歳代	253	16.2	7.9	10.3	9.5	8.3	2.8	22.9	21.3	0.0	0.8
	40歳代	350	22.6	10.0	6.9	6.6	7.1	4.3	16.9	23.7	0.0	2.0
	50歳代	343	30.3	9.0	8.7	7.3	5.2	2.9	15.2	19.8	0.0	1.5
	60歳代	261	28.4	10.3	7.3	3.4	6.1	4.2	10.7	28.0	0.0	1.5
	70歳以上	98	17.3	7.1	5.1	7.1	1.0	2.0	16.3	40.8	0.0	3.1
	無回答	14	0.0	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	0.0	28.6
職業別	農林業	97	26.8	10.3	6.2	4.1	7.2	4.1	16.5	20.6	0.0	4.1
	漁業	9	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	11.1	33.3	0.0	0.0
	商工サービス業自営	69	31.9	4.3	11.6	5.8	8.7	1.4	10.1	26.1	0.0	0.0
	事務職	218	15.6	7.3	9.2	8.7	12.4	7.3	19.3	19.3	0.9	0.0
	技術職	282	22.3	8.9	7.1	9.2	10.3	6.0	19.5	13.1	1.1	2.5
	労務職	203	27.1	9.4	8.4	8.4	5.9	3.4	17.2	18.7	1.0	0.5
	管理職	64	43.8	10.9	9.4	6.3	7.8	1.6	14.1	4.7	0.0	1.6
	自由業	22	36.4	13.6	9.1	0.0	4.5	0.0	13.6	22.7	0.0	0.0
	主婦・主夫	149	10.7	8.7	6.7	8.1	6.0	4.0	18.1	36.2	0.0	1.3
	学生	116	0.0	0.9	4.3	6.0	10.3	9.5	4.3	6.9	56.9	0.9
	無職	189	20.6	7.9	5.3	3.7	3.7	3.2	13.2	38.6	1.6	2.1
	その他	170	17.1	11.8	8.2	4.1	7.6	4.7	13.5	27.1	4.1	1.8
無回答	20	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0	5.0	20.0	40.0	0.0	20.0	
属性別	世帯主	631	32.6	10.9	9.0	5.7	6.0	3.0	12.8	17.7	0.2	1.9
	世帯主ではない(世帯員)	963	11.9	6.6	6.4	7.5	9.3	6.2	17.5	24.7	8.5	1.1
	無回答	14	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	14.3	35.7	0.0	28.6
状況別	未婚	529	11.2	5.7	6.6	6.6	11.0	6.4	16.8	19.1	15.7	0.9
	既婚	932	25.0	9.8	8.2	6.9	6.8	4.3	14.6	22.9	0.0	1.7
	その他(離別、死別を含む)	132	22.7	8.3	6.8	6.8	5.3	3.8	18.2	26.5	0.0	1.5
	無回答	15	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	26.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	18.4	11.0	11.0	9.2	9.2	4.9	12.9	20.9	0.0	2.5
	小学生の子どもがいる	184	19.0	10.3	10.3	10.9	6.5	4.9	16.3	18.5	0.5	2.7
	中学生の子どもがいる	115	26.1	7.8	6.1	7.0	8.7	3.5	16.5	21.7	0.9	1.7
	高校生の子どもがいる	115	22.6	7.8	9.6	4.3	6.1	0.9	27.0	16.5	3.5	1.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	29.2	9.7	11.5	8.0	4.4	4.4	14.2	15.9	1.8	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	26.8	10.5	6.7	6.0	5.3	3.8	12.2	26.8	0.3	1.5
	子どもはいない	594	12.5	5.6	6.9	6.9	10.8	7.4	17.8	18.4	13.0	0.8
	無回答	29	17.2	3.4	3.4	0.0	3.4	0.0	13.8	41.4	0.0	17.2
年間収入別	0~100万円未満	115	11.3	4.3	4.3	6.1	3.5	5.2	13.0	40.9	9.6	1.7
	100~200万円未満	217	17.5	7.8	6.0	4.6	6.5	4.1	14.7	30.9	5.5	2.3
	200~300万円未満	281	18.5	9.3	6.8	3.9	7.5	3.9	20.6	27.4	2.1	0.0
	300~400万円未満	233	23.2	9.0	6.9	7.3	8.2	4.3	13.7	21.0	5.2	1.3
	400~600万円未満	314	20.4	7.6	8.3	10.8	8.0	6.4	16.2	15.6	5.4	1.3
	600~800万円未満	193	24.9	10.4	9.3	6.7	10.4	6.7	15.0	13.0	2.1	1.6
	800~1,000万円未満	96	22.9	11.5	14.6	5.2	9.4	3.1	14.6	14.6	3.1	1.0
	1,000万円以上	83	25.3	8.4	6.0	10.8	12.0	2.4	14.5	12.0	7.2	1.2
	無回答	76	13.2	3.9	5.3	2.6	7.9	6.6	11.8	22.4	15.8	10.5
の住まい	持家	1,269	21.2	9.1	7.8	6.9	8.0	4.2	15.6	21.2	4.5	1.7
	借家	295	15.9	6.1	6.4	6.8	8.5	8.1	15.6	23.7	8.5	0.3
	無回答	44	13.6	2.3	4.5	2.3	4.5	4.5	18.2	36.4	2.3	11.4
広域市町村圏別	高知市	710	19.9	8.6	7.5	7.3	8.0	4.9	16.2	21.4	4.4	1.8
	安芸広域圏	114	26.3	7.0	6.1	2.6	11.4	4.4	14.9	22.8	2.6	1.8
	南国・香美広域圏	229	23.1	5.7	9.2	7.0	7.9	3.5	15.3	23.1	3.5	1.7
	嶺北広域圏	34	14.7	17.6	14.7	5.9	5.9	0.0	11.8	23.5	2.9	2.9
	仁淀川広域圏	126	21.4	10.3	9.5	7.1	9.5	4.8	15.9	19.0	2.4	0.0
	高吾北広域圏	51	15.7	11.8	7.8	2.0	3.9	7.8	11.8	21.6	15.7	2.0
	高幡広域圏	123	20.3	6.5	5.7	8.9	12.2	4.1	17.9	14.6	9.8	0.0
	幡多広域圏	201	16.4	9.0	5.0	6.5	4.5	7.0	14.4	28.4	8.5	0.5
無回答	20	0.0	5.0	5.0	5.0	0.0	10.0	20.0	30.0	0.0	25.0	
部沿岸	沿岸部	553	20.8	7.6	6.0	6.0	7.8	4.5	18.1	23.5	4.2	1.6
	非沿岸部	1,035	19.8	8.8	8.2	7.2	8.2	5.2	14.3	21.2	5.8	1.3
	無回答	20	10.0	5.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0	30.0	0.0	25.0

問27 副問1 (問27で「1・2・3・4・5・6・7」を選んだ方のみお答えください。)
 飲酒するときはどのような理由で飲酒することが多いですか。(当てはまるものすべてに○印)

		サ ン プ ル	酒 が 好 き だ か ら	飲 み 会 や 宴 会 の た め	た 友 人 、 仲 間 と の 関 係 を 深 め る	仕 事 上 の 付 き 合 い の た め	習 慣 と な っ て い る た め	疲 れ が と れ る 気 が す る た め	め 寝 付 き が 良 く な る 気 が す る た め	た ス ト レ ス 解 消 に な る 気 が す る	が 不 安 や イ ラ イ ラ を 解 消 す る 気 が す る た め
総合	実数	1,143	428	480	432	291	261	158	151	308	111
	%		37.4	42.0	37.8	25.5	22.8	13.8	13.2	26.9	9.7
性別	男性	562	43.8	38.3	38.1	30.4	33.5	14.6	15.1	23.5	9.6
	女性	578	31.3	45.8	37.7	20.6	12.6	12.8	11.4	30.4	9.7
	無回答	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3
年代別	10歳代	3	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	170	34.7	68.2	62.9	40.0	5.9	4.1	5.3	21.8	9.4
	30歳代	197	39.6	46.7	41.1	31.0	18.3	8.1	11.7	27.4	11.7
	40歳代	260	37.7	40.8	37.7	31.9	23.8	11.5	11.5	31.2	10.4
	50歳代	270	38.5	37.0	28.9	20.4	29.3	20.7	15.9	27.8	10.4
	60歳代	184	40.8	27.7	31.5	10.3	31.5	17.4	17.9	23.9	6.0
	70歳以上	55	23.6	23.6	14.5	7.3	27.3	27.3	23.6	30.9	9.1
	無回答	4	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0
職業別	農林業	73	38.4	42.5	42.5	21.9	27.4	27.4	15.1	19.2	6.8
	漁業	6	16.7	50.0	50.0	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0
	商工サービス業自営	51	43.1	29.4	37.3	19.6	33.3	17.6	23.5	21.6	13.7
	事務職	174	36.8	51.7	42.5	34.5	13.2	5.7	7.5	19.5	5.7
	技術職	235	38.3	50.2	44.7	33.2	22.1	12.3	12.8	33.2	11.1
	労務職	162	37.7	35.8	33.3	27.8	32.7	17.9	16.7	32.1	11.1
	管理職	60	40.0	41.7	30.0	46.7	36.7	15.0	11.7	26.7	10.0
	自由業	17	52.9	52.9	41.2	41.2	23.5	23.5	29.4	35.3	11.8
	主婦・主夫	93	31.2	28.0	32.3	5.4	15.1	15.1	17.2	30.1	12.9
	学生	41	29.3	65.9	70.7	7.3	0.0	2.4	0.0	22.0	7.3
	無職	109	45.0	24.8	22.9	7.3	29.4	12.8	15.6	19.3	9.2
	その他	114	32.5	43.9	31.6	23.7	20.2	13.2	9.6	32.5	9.6
	無回答	8	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	25.0	12.5	0.0	12.5
属性別	世帯主	506	43.1	37.7	33.4	26.9	34.2	16.4	16.4	28.1	10.3
	世帯主ではない(世帯員)	632	32.9	45.7	41.5	24.4	13.9	11.4	10.6	26.3	9.2
	無回答	5	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0	20.0
状況別	未婚	340	33.5	55.6	51.2	33.5	17.6	5.3	9.4	23.5	10.6
	既婚	703	40.0	37.1	32.6	22.9	26.0	16.6	15.2	28.6	9.1
	その他(離別、死別を含む)	95	32.6	30.5	30.5	15.8	17.9	21.1	12.6	28.4	10.5
	無回答	5	40.0	20.0	0.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	125	48.8	42.4	35.2	30.4	23.2	12.0	12.0	34.4	16.8
	小学生の子どもがいる	144	39.6	43.8	36.1	27.1	20.8	16.7	13.2	30.6	10.4
	中学生の子どもがいる	87	33.3	43.7	33.3	28.7	26.4	16.1	16.1	25.3	13.8
	高校生の子どもがいる	90	38.9	36.7	30.0	31.1	18.9	13.3	13.3	32.2	13.3
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	92	41.3	34.8	27.2	21.7	22.8	15.2	13.0	35.9	10.9
	子どもは成人している又は独立している	415	38.1	31.8	31.6	17.1	29.2	19.8	17.1	26.3	6.5
	子どもはいない	403	33.7	54.6	47.6	32.0	17.4	6.9	9.2	22.8	10.7
無回答	12	33.3	25.0	25.0	8.3	16.7	8.3	16.7	8.3	0.0	
年間収入別	0~100万円未満	55	27.3	36.4	40.0	14.5	21.8	16.4	14.5	29.1	21.8
	100~200万円未満	133	33.8	40.6	33.8	21.8	21.8	15.0	15.0	30.8	14.3
	200~300万円未満	198	37.4	40.4	39.9	26.3	25.3	13.1	14.1	21.7	8.1
	300~400万円未満	169	38.5	38.5	36.1	26.6	28.4	16.6	16.6	24.3	9.5
	400~600万円未満	244	33.6	45.9	39.8	23.8	21.7	11.5	14.3	26.6	8.6
	600~800万円未満	161	41.0	43.5	35.4	28.6	19.9	15.5	8.7	33.5	6.8
	800~1,000万円未満	78	47.4	44.9	38.5	29.5	21.8	14.1	12.8	34.6	10.3
	1,000万円以上	66	43.9	43.9	47.0	39.4	21.2	3.0	9.1	21.2	7.6
	無回答	39	38.5	38.5	25.6	10.3	15.4	23.1	5.1	17.9	7.7
の住まい	持家	922	37.9	40.5	36.7	24.8	24.0	15.7	14.1	28.4	9.8
	借家	199	37.2	49.7	43.2	28.1	19.6	5.0	9.5	21.1	10.1
	無回答	22	22.7	36.4	36.4	27.3	4.5	13.6	9.1	18.2	4.5
広域市町村圏別	高知市	514	39.3	44.7	38.9	28.0	20.8	12.8	12.3	27.6	9.7
	安芸広域圏	83	31.3	38.6	42.2	22.9	31.3	10.8	19.3	33.7	12.0
	南国・香美広域圏	164	31.1	37.8	36.6	20.1	25.0	16.5	11.6	29.3	10.4
	嶺北広域圏	24	41.7	37.5	33.3	4.2	29.2	25.0	16.7	37.5	8.3
	仁淀川広域圏	99	40.4	41.4	37.4	25.3	17.2	14.1	11.1	27.3	7.1
	高吾北広域圏	31	29.0	41.9	32.3	16.1	38.7	12.9	16.1	16.1	12.9
	高幡広域圏	93	40.9	45.2	39.8	33.3	25.8	14.0	12.9	22.6	9.7
	幡多広域圏	126	39.7	37.3	34.9	24.6	21.4	13.5	15.9	22.2	7.9
	無回答	9	22.2	44.4	11.1	22.2	0.0	22.2	11.1	0.0	22.2
部沿岸	沿岸部	391	36.3	42.7	36.3	26.3	25.3	13.0	13.3	23.8	11.0
	非沿岸部	743	38.2	41.7	38.9	25.0	21.7	13.9	13.1	28.8	9.0
	無回答	9	22.2	33.3	11.1	22.2	11.1	44.4	22.2	11.1	11.1

(単位:人、%)

その他	無回答
40	4
3.5	0.3
1.4	0.2
5.5	0.5
0.0	0.0
33.3	0.0
2.4	0.0
2.0	0.5
4.6	0.0
4.8	0.0
2.7	0.5
1.8	3.6
0.0	0.0
5.5	0.0
0.0	0.0
0.0	0.0
5.2	0.6
2.6	0.0
1.2	0.0
0.0	0.0
0.0	0.0
6.5	0.0
0.0	0.0
3.7	0.9
7.9	0.9
0.0	12.5
1.8	0.4
4.9	0.3
0.0	0.0
2.9	0.0
3.6	0.4
5.3	1.1
0.0	0.0
2.4	0.8
1.4	0.0
1.1	0.0
4.4	0.0
4.3	0.0
4.8	0.7
3.5	0.0
0.0	0.0
7.3	1.8
3.0	0.0
3.0	0.5
3.6	0.0
3.3	0.0
3.1	0.6
2.6	1.3
3.0	0.0
7.7	0.0
3.1	0.3
5.0	0.5
4.5	0.0
3.9	0.4
2.4	0.0
1.2	0.6
4.2	0.0
3.0	0.0
3.2	0.0
7.5	0.0
2.4	0.8
11.1	0.0
3.8	0.0
3.4	0.5
0.0	0.0

クロス分析

「問27 あなたは日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。(1つだけ○印)」×「問27 副問1 (問27で「1・2・3・4・5・6・7」を選んだ方のみお答えください。) 飲酒するときにはどのような理由で飲酒することが多いですか。(当てはまるものすべてに○印)」

(単位：人、%)

		問27 副問1										
		サンプル	酒が好きだから	飲み会や宴会のため	友人、仲間との関係を深めるため	仕事上の付き合いのため	習慣となっているため	疲れがとれる気がするため	寝付きが良くなる気がするため	ストレス解消になる気がするため	不安やイライラを解消する気がするため	その他
問27	全体	1,143	37.4	42.0	37.8	25.5	22.8	13.8	13.2	26.9	9.7	3.5
	毎日飲む	322	65.2	17.4	19.3	13.7	58.7	18.6	28.0	33.2	15.8	2.2
	週に4～5回	134	62.7	23.1	28.4	21.6	36.6	23.9	11.9	35.8	9.7	3.7
	週に2～3回	120	48.3	38.3	32.5	20.8	15.8	19.2	12.5	42.5	14.2	4.2
	週に1回程度	108	23.1	42.6	45.4	19.4	1.9	15.7	8.3	33.3	7.4	6.5
	月に2～4回	128	22.7	58.6	53.9	35.9	0.8	10.9	6.3	23.4	7.8	4.7
	月に1回	79	11.4	72.2	55.7	35.4	1.3	8.9	6.3	13.9	3.8	3.8
	年に数回	252	5.2	67.1	52.0	38.9	0.0	2.0	3.2	9.9	3.6	2.8
	飲まない・飲めない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未成年なので飲めない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問27 副問2 (副問1を答えた方のみお答えください。)
 飲酒について、心がけていることはありますか。(当てはまるものすべてに○印)

		サ ン プ ル	特 に な し	休 肝 日 を 設 け て い る	適 正 量 を 守 っ て い る	一 日 の 飲 酒 量 を 決 め て い る	食 べ 物 も 一 緒 に 摂 取 し て い る	定 期 的 に 検 診 を 受 け て い る	他 人 に 飲 酒 を 強 要 し な い	未 成 年 に 飲 酒 を さ せ な い	い ッ キ 飲 み を し な い 、 さ せ な い
総合	実数	1,143	206	164	244	226	613	189	449	397	404
	%		18.0	14.3	21.3	19.8	53.6	16.5	39.3	34.7	35.3
性別	男性	562	17.6	16.9	19.2	23.3	53.6	18.7	39.7	32.6	33.5
	女性	578	18.3	11.9	23.4	16.4	53.6	14.2	38.9	36.9	37.0
	無回答	3	33.3	0.0	33.3	0.0	66.7	66.7	33.3	33.3	66.7
年代別	10歳代	3	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	20歳代	170	11.2	12.4	17.1	8.8	56.5	2.4	45.3	38.2	45.9
	30歳代	197	18.8	12.2	18.3	15.2	45.2	9.1	39.1	34.0	35.0
	40歳代	260	19.2	16.5	21.2	17.7	52.3	18.5	40.4	37.3	33.5
	50歳代	270	17.4	13.3	20.0	25.9	55.9	25.2	41.1	36.7	36.7
	60歳代	184	19.0	17.4	31.0	28.3	57.6	19.0	37.5	32.6	32.6
	70歳以上	55	29.1	12.7	20.0	23.6	56.4	23.6	14.5	14.5	14.5
	無回答	4	25.0	25.0	25.0	0.0	75.0	75.0	50.0	25.0	50.0
職業別	農林業	73	19.2	20.5	23.3	24.7	47.9	20.5	34.2	31.5	31.5
	漁業	6	0.0	16.7	16.7	16.7	50.0	16.7	33.3	16.7	16.7
	商工サービス業自営	51	29.4	17.6	15.7	21.6	51.0	31.4	39.2	27.5	29.4
	事務職	174	14.9	12.1	25.9	17.8	56.3	10.3	46.6	43.1	38.5
	技術職	235	17.4	16.2	15.7	20.4	51.1	19.1	41.7	36.6	40.4
	労務職	162	14.2	14.2	21.6	16.7	52.5	12.3	36.4	33.3	31.5
	管理職	60	21.7	13.3	21.7	23.3	53.3	28.3	56.7	41.7	43.3
	自由業	17	17.6	5.9	29.4	11.8	52.9	29.4	29.4	35.3	23.5
	主婦・主夫	93	19.4	14.0	34.4	17.2	51.6	15.1	43.0	39.8	37.6
	学生	41	7.3	2.4	12.2	7.3	70.7	2.4	36.6	31.7	43.9
	無職	109	27.5	13.8	25.7	27.5	56.0	16.5	32.1	22.9	25.7
	その他	114	14.9	16.7	14.9	21.9	57.0	14.9	29.8	32.5	34.2
	無回答	8	37.5	0.0	12.5	0.0	25.0	25.0	12.5	12.5	25.0
属性別	世帯主	506	18.4	17.6	18.6	24.7	54.3	20.8	37.5	33.2	32.2
	世帯主ではない(世帯員)	632	17.6	11.9	23.4	16.0	53.0	13.0	40.7	36.1	37.7
	無回答	5	40.0	0.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0	20.0	60.0
状況別	未婚	340	16.8	11.5	19.7	14.7	54.4	9.4	41.5	33.8	40.0
	既婚	703	17.8	15.5	22.5	22.3	54.2	19.8	39.7	36.0	34.6
	その他(離別、死別を含む)	95	23.2	15.8	18.9	18.9	46.3	15.8	29.5	28.4	23.2
	無回答	5	40.0	20.0	20.0	20.0	60.0	60.0	20.0	40.0	60.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	125	16.0	21.6	19.2	16.8	44.0	16.8	42.4	40.0	35.2
	小学生の子どもがいる	144	21.5	16.7	25.7	18.1	48.6	17.4	40.3	37.5	34.0
	中学生の子どもがいる	87	18.4	11.5	24.1	23.0	49.4	21.8	42.5	41.4	43.7
	高校生の子どもがいる	90	17.8	15.6	13.3	20.0	55.6	15.6	47.8	38.9	32.2
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	92	21.7	16.3	16.3	23.9	55.4	22.8	41.3	37.0	38.0
	子どもは成人している又は独立している	415	17.6	16.1	26.3	26.3	60.2	23.1	37.3	32.8	32.8
	子どもはいない	403	17.4	10.7	17.9	14.9	53.3	9.7	41.2	35.5	39.2
無回答	12	25.0	16.7	25.0	8.3	41.7	8.3	33.3	8.3	25.0	
年間収入別	0~100万円未満	55	20.0	10.9	25.5	18.2	60.0	10.9	27.3	25.5	23.6
	100~200万円未満	133	22.6	13.5	15.0	20.3	55.6	7.5	31.6	27.8	32.3
	200~300万円未満	198	18.2	12.6	22.7	17.7	51.5	11.6	37.4	32.8	34.8
	300~400万円未満	169	17.2	16.0	22.5	20.1	55.6	17.8	38.5	33.7	34.3
	400~600万円未満	244	15.6	13.9	18.9	21.3	51.6	20.1	41.0	38.1	38.9
	600~800万円未満	161	17.4	14.3	21.1	23.0	54.0	18.0	42.2	36.0	33.5
	800~1,000万円未満	78	15.4	24.4	30.8	24.4	56.4	28.2	51.3	52.6	47.4
	1,000万円以上	66	21.2	12.1	22.7	12.1	54.5	27.3	51.5	36.4	39.4
	無回答	39	20.5	10.3	20.5	10.3	43.6	5.1	28.2	20.5	23.1
の住まい	持家	922	17.9	15.1	22.8	21.0	53.3	17.0	40.6	36.2	37.4
	借家	199	18.6	12.6	15.6	13.6	57.3	14.1	34.2	29.6	26.6
	無回答	22	18.2	0.0	13.6	22.7	36.4	18.2	31.8	18.2	27.3
広域市町村圏別	高知市	514	17.7	15.2	23.3	19.3	56.6	18.1	42.6	37.5	39.1
	安芸広域圏	83	15.7	10.8	20.5	27.7	53.0	21.7	34.9	31.3	31.3
	南国・香美広域圏	164	17.1	12.2	18.3	16.5	48.8	14.0	34.1	31.1	33.5
	嶺北広域圏	24	16.7	12.5	16.7	16.7	50.0	4.2	29.2	20.8	20.8
	仁淀川広域圏	99	21.2	16.2	14.1	15.2	48.5	10.1	35.4	31.3	32.3
	高吾北広域圏	31	12.9	12.9	22.6	25.8	58.1	32.3	29.0	35.5	41.9
	高幡広域圏	93	22.6	11.8	24.7	20.4	48.4	17.2	40.9	39.8	35.5
	幡多広域圏	126	16.7	18.3	21.4	24.6	56.3	12.7	42.1	31.7	28.6
無回答	9	33.3	0.0	22.2	0.0	44.4	22.2	33.3	33.3	33.3	
部沿岸	沿岸部	391	19.2	13.8	19.9	19.4	56.8	14.6	40.2	35.8	36.6
	非沿岸部	743	17.2	14.8	22.1	20.1	52.2	17.5	39.0	34.5	34.7
	無回答	9	33.3	0.0	22.2	11.1	33.3	22.2	22.2	11.1	33.3

(単位:人、%)

飲酒 運転 を し な い 、 さ せ な い	そ の 他	無 回 答
691	5	91
60.5	0.4	8.0
60.9	0.5	7.3
60.0	0.3	8.5
66.7	0.0	33.3
0.0	0.0	0.0
65.3	0.0	5.3
60.4	1.0	8.6
68.5	0.8	5.8
58.9	0.0	7.0
54.9	0.5	12.0
38.2	0.0	14.5
50.0	0.0	25.0
58.9	0.0	11.0
66.7	0.0	16.7
64.7	2.0	2.0
64.4	1.1	5.7
63.0	0.0	7.7
62.3	0.0	10.5
71.7	0.0	5.0
41.2	0.0	17.6
57.0	1.1	9.7
58.5	0.0	4.9
46.8	0.0	6.4
60.5	0.9	7.9
37.5	0.0	37.5
60.3	0.8	7.3
60.6	0.2	8.4
60.0	0.0	20.0
61.8	0.3	7.9
60.9	0.6	7.5
52.6	0.0	10.5
60.0	0.0	20.0
68.0	0.8	2.4
65.3	1.4	4.9
66.7	0.0	9.2
64.4	0.0	7.8
62.0	0.0	6.5
56.9	0.2	9.4
62.0	0.5	7.7
50.0	0.0	25.0
38.2	0.0	7.3
54.1	0.0	10.5
59.1	0.5	9.1
61.5	0.0	5.9
64.3	1.2	9.0
63.4	0.0	6.2
74.4	1.3	5.1
63.6	0.0	4.5
46.2	0.0	15.4
62.0	0.4	8.1
54.8	0.5	5.0
45.5	0.0	27.3
61.7	0.6	6.2
57.8	0.0	4.8
62.2	0.6	11.0
58.3	0.0	16.7
59.6	0.0	9.1
64.5	3.2	9.7
58.1	0.0	7.5
57.9	0.0	8.7
44.4	0.0	33.3
59.3	0.3	7.7
61.2	0.5	7.8
44.4	0.0	33.3

クロス分析

「問27 あなたは日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。(1つだけ○印)」×「問27 副問2 (副問1を答えた方のみお答えください。) 飲酒について、心がけていることはありますか。(当てはまるものすべてに○印)」

(単位：人、%)

		問27 副問2											
		サンプル	特になし	休肝日を設けている	適正量を守っている	一日の飲酒量を決めている	食べ物と一緒に摂取している	定期的に検診を受けている	他人に飲酒を強要しない	未成年に飲酒をさせない	イッキ飲みをしない、させない	飲酒運転をしない、させない	その他
問27	全体	1,143	18.0	14.3	21.3	19.8	53.6	16.5	39.3	34.7	35.3	60.5	0.4
	毎日飲む	322	22.7	9.9	22.0	36.3	56.8	26.4	41.3	36.0	38.8	63.4	0.0
	週に4~5回	134	14.2	42.5	28.4	33.6	61.2	26.1	43.3	43.3	39.6	65.7	0.7
	週に2~3回	120	9.2	39.2	22.5	18.3	58.3	20.0	35.0	35.0	29.2	63.3	0.0
	週に1回程度	108	13.0	8.3	20.4	9.3	50.9	9.3	38.9	36.1	29.6	55.6	0.9
	月に2~4回	128	13.3	3.1	21.1	11.7	54.7	10.2	35.9	28.1	34.4	64.8	0.8
	月に1回	79	13.9	10.1	21.5	7.6	57.0	11.4	45.6	41.8	46.8	68.4	0.0
	年に数回	252	24.2	2.8	16.7	4.4	42.9	5.2	36.5	29.0	31.0	50.0	0.8
	飲まない・飲めない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	未成年なので飲めない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問28 アルコールが体に及ぼす影響について、次のことを知っていますか。(当てはまるものすべてに○印)

(単位:人、%)

	サンプル	未成年者の飲酒は脳の発達に悪影響がある	未成年者の飲酒は性ホルモン	害などの胎児の発育に悪影響がある	妊婦の飲酒は脳障害や発育障害	病だけをなく全身に様々な肝臓	アルコールの飲み過ぎは脳に	アルコールの合併症が引き起こされる	アルコールの飲み過ぎは脳に	アルコー	アルコー	急性アルコール中毒は死に至	知らない	無回答
総合	実数 %	1,608 65.2	1,048 34.0	546 17.0	1,303 41.0	1,232 39.0	1,027 31.0	798 24.0	488 15.0	1,382 42.0	33 1.0	22 0.7		
性別	男性	722	58.3	29.1	74.8	75.5	64.1	47.5	27.0	82.1	3.0	1.7		
	女性	875	71.0	38.1	86.6	77.8	63.8	51.4	33.1	89.5	1.3	0.7		
	無回答	11	54.5	27.3	45.5	54.5	54.5	45.5	27.3	54.5	0.0	36.4		
年代別	10歳代	87	82.8	47.1	85.1	74.7	58.6	67.8	33.3	89.7	0.0	1.1		
	20歳代	202	77.7	44.6	85.1	78.2	62.9	57.9	30.2	89.1	2.5	0.5		
	30歳代	253	65.2	34.0	86.2	73.1	64.8	48.6	29.6	91.7	0.8	1.2		
	40歳代	350	64.3	34.9	82.6	74.3	64.0	44.9	32.3	88.9	2.6	0.6		
	50歳代	343	63.6	35.9	79.9	78.1	63.8	51.6	31.8	83.4	2.9	1.2		
	60歳代	261	59.8	24.5	78.5	80.5	65.5	47.9	29.1	81.2	1.5	1.1		
	70歳以上	98	49.0	17.3	67.3	79.6	65.3	35.7	22.4	76.5	3.1	3.1		
	無回答	14	50.0	21.4	35.7	57.1	50.0	35.7	21.4	57.1	0.0	35.7		
職業別	農林業	97	61.9	24.7	81.4	81.4	73.2	44.3	23.7	76.3	1.0	2.1		
	漁業	9	77.8	22.2	88.9	66.7	55.6	55.6	22.2	88.9	11.1	0.0		
	商工サービス業自営	69	60.9	29.0	72.5	68.1	53.6	44.9	21.7	85.5	1.4	0.0		
	事務職	218	65.6	31.7	86.7	80.7	68.3	49.1	30.7	91.7	0.9	0.9		
	技術職	282	74.5	45.0	87.6	81.9	69.9	62.4	39.4	88.7	1.1	0.4		
	労務職	203	59.1	28.1	74.9	68.0	61.1	42.4	25.6	83.7	3.9	1.0		
	管理職	64	60.9	31.3	78.1	78.1	59.4	53.1	32.8	93.8	3.1	0.0		
	自由業	22	59.1	36.4	77.3	72.7	68.2	45.5	50.0	81.8	0.0	0.0		
	主婦・主夫	149	67.1	34.2	86.6	79.9	62.4	49.0	32.9	88.6	1.3	1.3		
	学生	116	82.8	46.6	81.9	78.4	59.5	64.7	30.2	91.4	0.9	0.9		
	無職	189	55.6	28.0	75.7	76.2	64.6	43.4	25.9	77.8	4.2	0.5		
	その他	170	62.9	34.1	80.0	72.9	55.9	41.2	29.4	86.5	1.8	3.5		
無回答	20	30.0	15.0	40.0	55.0	60.0	30.0	15.0	55.0	5.0	25.0			
属性別	世帯主	631	59.9	29.6	76.7	76.5	64.8	46.8	28.4	82.9	2.7	1.7		
	世帯主ではない(世帯員)	963	69.0	37.0	84.4	76.9	63.3	51.6	31.7	88.5	1.7	0.6		
	無回答	14	42.9	21.4	42.9	57.1	57.1	42.9	28.6	50.0	0.0	35.7		
状況別	未婚	529	67.9	38.0	80.2	73.0	61.4	53.1	29.1	87.7	2.3	0.9		
	既婚	932	63.5	32.5	82.1	79.0	65.5	49.4	32.1	85.4	2.1	1.1		
	その他(離別、死別を含む)	132	68.2	29.5	81.1	77.3	62.9	38.6	23.5	86.4	0.8	1.5		
	無回答	15	46.7	20.0	46.7	53.3	60.0	40.0	26.7	53.3	0.0	33.3		
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	69.9	39.9	91.4	79.8	66.3	51.5	37.4	90.8	2.5	1.2		
	小学生の子どもがいる	184	70.1	34.8	87.0	78.8	64.7	47.8	33.7	91.3	2.2	1.1		
	中学生の子どもがいる	115	72.2	35.7	83.5	80.0	62.6	45.2	25.2	88.7	1.7	0.9		
	高校生の子どもがいる	115	62.6	38.3	78.3	72.2	63.5	40.9	25.2	81.7	2.6	2.6		
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	64.6	31.9	79.6	80.5	61.9	45.1	31.9	88.5	0.9	0.0		
	子どもは成人している又は独立している	582	61.2	29.0	79.7	79.2	64.3	48.6	29.7	82.8	2.1	1.5		
	子どもはいない	594	67.0	37.7	80.1	73.2	62.6	52.7	29.8	87.2	2.2	0.8		
無回答	29	48.3	24.1	58.6	72.4	69.0	31.0	24.1	69.0	3.4	17.2			
年間収入別	0~100万円未満	115	52.2	29.6	63.5	69.6	53.0	40.0	25.2	73.9	6.1	3.5		
	100~200万円未満	217	61.3	35.5	81.6	74.7	59.9	44.7	25.8	82.5	0.5	1.4		
	200~300万円未満	281	61.6	31.7	79.0	73.3	61.9	47.3	31.0	89.3	1.4	0.4		
	300~400万円未満	233	67.4	32.2	85.0	79.4	72.5	49.4	28.8	85.4	1.7	0.0		
	400~600万円未満	314	70.4	35.4	83.4	76.1	61.5	51.0	34.4	88.9	2.9	1.3		
	600~800万円未満	193	66.8	33.2	81.9	79.8	65.3	51.3	31.1	89.6	0.5	1.6		
	800~1,000万円未満	96	71.9	38.5	88.5	89.6	74.0	64.6	34.4	94.8	0.0	1.0		
	1,000万円以上	83	71.1	34.9	89.2	79.5	69.9	57.8	30.1	85.5	3.6	0.0		
	無回答	76	61.8	39.5	71.1	71.1	59.2	50.0	30.3	71.1	5.3	7.9		
の住まい	持家	1,269	65.6	33.2	81.9	78.3	64.1	50.4	30.5	85.3	2.0	1.2		
	借家	295	65.4	38.0	80.7	70.5	62.4	48.5	30.5	90.5	2.0	0.7		
	無回答	44	50.0	29.5	59.1	68.2	65.9	34.1	25.0	72.7	4.5	11.4		
広域市町村圏別	高知市	710	67.7	35.2	84.1	78.6	66.3	50.6	32.1	88.3	1.8	0.8		
	安芸広域圏	114	57.9	30.7	85.1	72.8	56.1	44.7	22.8	82.5	1.8	0.0		
	南国・香美広域圏	229	62.0	28.8	80.8	71.6	59.8	46.7	28.8	82.1	4.4	1.7		
	嶺北広域圏	34	58.8	29.4	73.5	76.5	64.7	52.9	35.3	79.4	5.9	0.0		
	仁淀川広域圏	126	62.7	33.3	74.6	77.8	64.3	49.2	24.6	87.3	1.6	0.8		
	高吾北広域圏	51	72.5	37.3	78.4	82.4	74.5	62.7	43.1	84.3	0.0	0.0		
	高幡広域圏	123	66.7	40.7	78.9	78.9	72.4	54.5	38.2	86.2	1.6	1.6		
	幡多広域圏	201	66.2	34.3	79.1	75.1	55.7	47.3	25.4	86.6	1.0	2.0		
	無回答	20	40.0	25.0	45.0	65.0	65.0	35.0	25.0	65.0	0.0	25.0		
部沿岸	沿岸部	553	61.5	31.1	80.8	74.5	61.5	47.7	26.4	86.3	2.5	0.7		
	非沿岸部	1,035	67.5	35.5	81.8	78.0	65.2	50.9	32.5	86.3	1.7	1.3		
	無回答	20	45.0	35.0	45.0	65.0	60.0	35.0	30.0	60.0	5.0	25.0		

クロス分析

「問27 あなたは日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。(1つだけ○印)」×「問28 アルコールが体に及ぼす影響について、次のことを知っていますか。(当てはまるものすべてに○印)」

(単位：人、%)

		問28									
		サンプル	未成年者の飲酒は脳の発達に悪影響がある	未成年者の飲酒は性ホルモンの成長に悪影響がある	妊婦の飲酒は胎児の発育に悪影響がある	アルコールの飲みすぎは肝臓病などを起す	アルコールの飲み過ぎは高血圧や糖尿病の合併症を引き起こされる	アルコールの飲み過ぎは脳に影響を及ぼす	アルコールが原因で不眠症やうつ病、認知症になることがある	急性アルコール中毒は死に至ることがある	知らない
問27	全体	1,608	65.2	34.0	81.0	76.6	63.9	49.6	30.3	85.9	2.1
	毎日飲む	322	63.0	32.6	77.3	79.2	66.5	53.1	33.2	82.0	3.4
	週に4~5回	134	72.4	35.8	88.8	81.3	67.2	59.7	35.8	88.8	0.0
	週に2~3回	120	69.2	36.7	80.8	76.7	61.7	50.8	23.3	86.7	0.8
	週に1回程度	108	69.4	37.0	86.1	82.4	68.5	45.4	28.7	92.6	0.0
	月に2~4回	128	66.4	43.0	86.7	77.3	64.8	45.3	27.3	91.4	0.0
	月に1回	79	72.2	38.0	88.6	79.7	64.6	62.0	34.2	92.4	3.8
	年に数回	252	65.9	34.1	83.3	73.8	66.3	45.6	28.2	84.1	1.6
	飲まない・飲めない	354	56.1	25.9	74.9	73.2	59.4	41.7	29.3	85.1	3.9
	未成年なので飲めない	84	84.3	47.0	85.5	77.1	59.0	68.7	34.9	89.2	0.0

問29 不適切な飲酒によって引き起こされる次のもので、あなたやご家族、ご友人、知人などが経験したことがあるものはどれですか。（当てはまるものすべてに○印）

	サンプル	に飲酒代の家計への負担や失業による経済的困窮	配偶者（内縁も含む）や親などへの暴言、暴力	育児放棄や暴力などの子どもへの虐待	飲酒運転や飲酒による交通事故	万引きなどの窃盗	他人への傷害、暴力	家族関係の悪化	友人や社会的信用の喪失	自殺または自殺未遂	
総合	実数 1,608 %	192 11.9	340 21.1	85 5.3	345 21.5	20 1.2	193 12.0	348 21.6	206 12.8	42 2.6	
性別	男性	722	11.6	19.3	4.8	24.8	1.5	14.8	17.9	14.3	2.9
	女性	875	12.2	22.7	5.6	18.6	1.0	9.6	24.6	11.4	2.4
	無回答	11	9.1	18.2	9.1	27.3	0.0	18.2	36.4	27.3	0.0
年代別	10歳代	87	5.7	13.8	1.1	6.9	1.1	6.9	10.3	2.3	0.0
	20歳代	202	8.4	15.3	4.5	14.4	1.0	7.9	16.8	6.9	1.0
	30歳代	253	12.3	24.9	5.9	24.9	0.8	14.6	22.9	13.4	3.2
	40歳代	350	14.3	22.9	6.0	23.1	1.1	14.0	22.9	15.1	2.9
	50歳代	343	10.5	21.0	4.7	23.0	1.2	11.4	21.3	12.0	4.1
	60歳代	261	14.2	24.1	5.7	23.4	1.9	11.9	27.2	18.0	2.3
	70歳以上	98	14.3	17.3	7.1	22.4	2.0	12.2	19.4	11.2	2.0
	無回答	14	14.3	14.3	7.1	28.6	0.0	21.4	28.6	28.6	0.0
職業別	農林業	97	16.5	18.6	6.2	32.0	1.0	17.5	17.5	18.6	4.1
	漁業	9	33.3	33.3	11.1	22.2	0.0	22.2	33.3	22.2	0.0
	商工サービス業自営	69	11.6	24.6	4.3	34.8	4.3	17.4	18.8	17.4	7.2
	事務職	218	10.6	18.3	6.4	22.5	0.9	14.7	22.9	12.4	2.8
	技術職	282	9.6	20.6	3.9	19.9	1.8	10.6	23.8	11.7	2.8
	労務職	203	12.8	22.2	4.4	21.2	2.0	14.8	18.2	11.3	1.0
	管理職	64	14.1	25.0	7.8	28.1	1.6	17.2	28.1	28.1	4.7
	自由業	22	9.1	22.7	0.0	18.2	0.0	0.0	36.4	13.6	0.0
	主婦・主夫	149	16.1	26.2	8.1	18.1	0.7	8.7	33.6	14.1	4.0
	学生	116	5.2	12.1	2.6	8.6	0.0	5.2	10.3	7.8	0.9
	無職	189	11.1	21.2	6.3	19.6	1.6	11.6	20.1	10.6	1.6
	その他	170	15.3	24.7	4.7	22.4	0.0	9.4	17.1	10.0	2.4
無回答	20	5.0	15.0	5.0	30.0	0.0	10.0	30.0	15.0	0.0	
属性別	世帯主	631	13.8	21.2	6.2	27.3	1.6	16.6	21.6	15.8	3.5
	世帯主ではない(世帯員)	963	10.8	21.1	4.7	17.4	1.0	8.9	21.5	10.7	2.1
	無回答	14	7.1	21.4	7.1	35.7	0.0	14.3	35.7	21.4	0.0
状況別	未婚	529	9.8	18.1	4.2	17.0	1.1	10.4	16.6	8.7	2.3
	既婚	932	12.2	22.2	5.5	23.1	1.2	12.0	23.3	14.5	2.4
	その他(離別、死別を含む)	132	18.2	26.5	8.3	27.3	2.3	18.2	28.8	15.9	6.1
	無回答	15	13.3	13.3	6.7	26.7	0.0	13.3	33.3	26.7	0.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	13.5	23.3	6.1	23.9	1.2	16.0	23.9	16.6	1.8
	小学生の子どもがいる	184	11.4	24.5	8.2	26.1	1.6	16.3	24.5	18.5	2.2
	中学生の子どもがいる	115	7.8	20.0	4.3	24.3	0.0	14.8	19.1	11.3	2.6
	高校生の子どもがいる	115	12.2	23.5	7.0	23.5	1.7	10.4	21.7	9.6	1.7
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	13.3	25.7	4.4	23.9	0.9	12.4	23.9	11.5	2.7
	子どもは成人している又は独立している	582	13.7	23.2	5.7	23.9	1.2	11.3	24.2	16.0	3.3
	子どもはいない	594	10.3	18.0	4.4	17.2	1.3	10.8	18.0	8.9	2.4
	無回答	29	13.8	20.7	10.3	34.5	0.0	17.2	24.1	13.8	0.0
年間収入別	0～100万円未満	115	12.2	19.1	5.2	19.1	2.6	9.6	21.7	10.4	0.9
	100～200万円未満	217	17.5	23.0	6.5	24.4	1.8	10.6	22.1	12.9	2.8
	200～300万円未満	281	14.6	23.8	7.5	23.5	1.4	16.4	24.9	14.2	3.9
	300～400万円未満	233	10.7	24.5	5.2	21.9	1.3	10.3	22.7	13.7	2.6
	400～600万円未満	314	10.2	20.1	3.2	17.8	1.3	12.7	22.3	12.4	3.5
	600～800万円未満	193	10.9	19.7	4.1	20.7	0.5	11.4	21.8	12.4	2.6
	800～1,000万円未満	96	10.4	14.6	5.2	25.0	0.0	13.5	14.6	15.6	1.0
	1,000万円以上	83	4.8	16.9	3.6	19.3	0.0	7.2	14.5	8.4	0.0
無回答	76	9.2	19.7	7.9	22.4	1.3	10.5	18.4	11.8	1.3	
の住まい	持家	1,269	11.6	21.3	5.4	21.6	1.0	11.5	21.3	13.2	2.8
	借家	295	13.2	19.7	5.1	19.7	2.0	13.6	23.4	11.2	2.4
	無回答	44	13.6	27.3	4.5	29.5	2.3	15.9	20.5	11.4	0.0
広域市町村圏別	高知市	710	10.6	20.6	3.8	17.6	1.1	11.4	21.4	12.7	2.7
	安芸広域圏	114	14.0	20.2	7.0	21.1	2.6	11.4	19.3	10.5	3.5
	南国・香美広域圏	229	10.9	21.4	6.1	22.3	0.9	11.8	23.6	11.8	1.7
	嶺北広域圏	34	20.6	23.5	2.9	35.3	0.0	14.7	17.6	23.5	2.9
	仁淀川広域圏	126	10.3	17.5	4.8	19.8	0.8	9.5	15.9	13.5	1.6
	高吾北広域圏	51	9.8	23.5	2.0	11.8	0.0	13.7	11.8	11.8	0.0
	高幡広域圏	123	17.1	19.5	7.3	29.3	1.6	16.3	27.6	12.2	3.3
	幡多広域圏	201	13.4	24.9	9.0	28.4	2.0	11.9	23.9	13.9	3.5
無回答	20	15.0	30.0	5.0	45.0	0.0	20.0	30.0	15.0	5.0	
部沿岸	沿岸部	553	12.7	20.4	4.3	22.2	0.4	11.6	23.1	13.0	1.6
	非沿岸部	1,035	11.5	21.4	5.7	20.6	1.6	12.1	20.7	12.6	3.1
	無回答	20	15.0	30.0	10.0	45.0	5.0	20.0	20.0	5.0	

(単位:人、%)

その他	特になし	無回答
26	838	44
1.6	52.1	2.7
1.5	51.2	2.6
1.7	53.0	2.5
0.0	36.4	27.3
1.1	77.0	0.0
3.0	62.4	2.0
2.0	47.0	1.6
2.0	47.7	1.4
0.9	54.8	2.0
0.4	45.6	5.0
3.1	48.0	8.2
0.0	35.7	21.4
2.1	41.2	2.1
0.0	44.4	0.0
1.4	43.5	5.8
1.8	56.4	0.5
1.8	54.3	1.1
3.0	50.7	2.0
0.0	42.2	1.6
0.0	40.9	9.1
2.0	44.3	3.4
0.0	76.7	0.9
1.1	52.4	5.8
1.2	50.6	4.1
5.0	45.0	15.0
1.3	46.9	3.0
1.9	55.8	2.3
0.0	35.7	21.4
2.5	59.2	1.9
1.1	48.7	3.0
2.3	49.2	2.3
0.0	40.0	20.0
1.8	49.1	1.2
2.2	48.9	1.1
2.6	51.3	1.7
0.9	51.3	2.6
0.9	45.1	0.9
1.4	48.5	4.0
2.0	57.7	2.0
0.0	48.3	10.3
2.6	48.7	7.8
1.4	48.4	3.2
1.8	48.4	2.1
2.6	51.9	0.9
1.0	55.7	1.6
1.6	49.2	2.6
2.1	55.2	3.1
1.2	62.7	2.4
0.0	59.2	6.6
1.4	52.5	2.6
2.7	51.9	2.4
0.0	43.2	9.1
1.5	53.1	2.4
1.8	57.0	0.9
1.7	52.4	3.1
0.0	52.9	2.9
1.6	55.6	2.4
2.0	56.9	5.9
4.1	46.3	0.8
0.5	47.3	4.0
0.0	35.0	15.0
0.9	50.5	2.4
2.0	53.3	2.7
0.0	35.0	15.0

問30 アルコール依存症について、次のことを知っていますか。（当てはまるものすべてに○印）

		サンプル	が飲酒をコントロールすること	いるて進アル	存飲	一度	存断	専門	お酒	傾女	相談
			できる	途行コ	症酒を	依	状態	的	に強	向性	できる
			ない	中ても	に	存	を	な	い	が	機
			精神	は、	可	症	し	要	人	あ	関
			疾患	自分	能	に	て	とな	ほ	る	団
			である	では	が	と	回	る	ど	発	体
			こと	作	あ	治	復	必要	なり	症	があ
				飲	る	ら	す	と	やす	す	る
				わ	い	な	る	よ	い	る	あ
				り	か	い	い	り	い	る	あ
				く	い	い	い	い	い	る	あ
				つ	い	い	い	い	い	る	あ
				り	い	い	い	い	い	る	あ
総合	実数	1,608	1275	635	738	265	600	1,040	216	326	593
	%		79.3	39.5	45.9	16.5	37.3	64.7	13.4	20.3	36.9
性別	男性	722	74.7	37.3	43.1	13.4	32.5	57.3	13.0	15.8	30.5
	女性	875	83.4	41.5	48.3	18.9	41.3	71.1	13.7	24.0	42.4
	無回答	11	54.5	27.3	36.4	27.3	36.4	36.4	18.2	18.2	18.2
年代別	10歳代	87	80.5	40.2	59.8	19.5	37.9	59.8	20.7	11.5	28.7
	20歳代	202	84.2	33.2	49.5	20.3	31.2	66.8	19.3	17.8	38.6
	30歳代	253	80.6	36.0	50.2	15.8	33.6	66.0	13.4	14.2	34.0
	40歳代	350	80.6	36.0	45.1	19.1	30.9	65.4	10.9	18.9	36.3
	50歳代	343	80.5	39.9	44.0	15.5	40.8	67.9	12.5	23.6	42.6
	60歳代	261	74.3	48.7	42.9	11.1	42.5	62.1	11.9	26.4	37.5
	70歳以上	98	73.5	49.0	33.7	15.3	56.1	58.2	11.2	26.5	31.6
	無回答	14	50.0	28.6	35.7	21.4	35.7	35.7	14.3	14.3	14.3
職業別	農林業	97	81.4	42.3	39.2	18.6	43.3	63.9	12.4	13.4	30.9
	漁業	9	77.8	44.4	44.4	0.0	44.4	55.6	0.0	0.0	33.3
	商工サービス業自営	69	76.8	24.6	34.8	4.3	34.8	53.6	5.8	17.4	24.6
	事務職	218	84.4	31.7	45.4	16.1	32.1	67.4	12.8	15.6	37.2
	技術職	282	85.5	45.0	49.3	20.9	37.6	75.2	14.5	25.9	50.0
	労務職	203	68.5	38.4	38.9	16.7	32.5	54.7	12.8	16.7	30.5
	管理職	64	81.3	40.6	45.3	7.8	34.4	65.6	14.1	23.4	31.3
	自由業	22	77.3	31.8	45.5	18.2	40.9	72.7	0.0	13.6	36.4
	主婦・主夫	149	83.2	38.9	51.7	14.1	38.9	65.8	9.4	24.2	39.6
	学生	116	83.6	38.8	59.5	21.6	36.2	58.6	23.3	14.7	33.6
	無職	189	74.1	48.1	43.4	15.9	45.0	60.3	14.8	25.4	36.0
	その他	170	78.8	38.8	48.8	16.5	38.8	71.8	14.7	22.9	37.1
	無回答	20	40.0	30.0	25.0	15.0	30.0	30.0	10.0	10.0	10.0
属性別	世帯主	631	75.6	39.6	41.5	14.6	36.3	62.6	12.4	18.4	33.6
	世帯主ではない(世帯員)	963	82.1	39.7	48.9	17.7	38.1	66.6	14.0	21.5	39.4
	無回答	14	50.0	21.4	35.7	21.4	28.6	28.6	21.4	21.4	14.3
状況別	未婚	529	79.4	36.7	45.7	18.3	34.2	62.0	15.9	15.3	34.4
	既婚	932	79.5	40.8	47.3	14.7	39.4	65.6	12.0	22.6	38.1
	その他(離別、死別を含む)	132	80.3	43.2	38.6	21.2	36.4	71.2	13.6	24.2	40.2
	無回答	15	53.3	26.7	26.7	20.0	26.7	46.7	13.3	13.3	20.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	81.6	35.6	58.3	16.0	32.5	65.0	12.3	17.8	38.0
	小学生の子どもがいる	184	79.3	38.0	49.5	16.8	31.0	65.8	12.0	15.2	39.7
	中学生の子どもがいる	115	78.3	33.9	35.7	13.9	29.6	65.2	10.4	18.3	33.9
	高校生の子どもがいる	115	82.6	31.3	50.4	18.3	32.2	66.1	12.2	14.8	36.5
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	84.1	38.1	47.8	22.1	35.4	62.8	9.7	24.8	41.6
	子どもは成人している又は独立している	582	78.0	44.7	43.0	15.1	44.8	66.3	12.2	26.6	38.5
	子どもはいない	594	80.1	37.0	46.5	17.3	34.7	63.5	15.8	15.8	35.2
	無回答	29	55.2	31.0	34.5	13.8	31.0	37.9	13.8	20.7	24.1
年間収入別	0~100万円未満	115	71.3	45.2	42.6	17.4	33.0	55.7	13.9	16.5	29.6
	100~200万円未満	217	73.7	39.2	48.4	17.5	39.2	64.1	15.7	20.3	35.0
	200~300万円未満	281	78.3	42.3	45.2	17.4	35.2	63.0	10.7	24.2	34.5
	300~400万円未満	233	79.4	42.9	39.9	16.3	39.1	64.4	15.0	20.6	33.9
	400~600万円未満	314	82.5	35.0	46.2	12.7	37.6	65.9	11.5	19.4	38.9
	600~800万円未満	193	85.0	39.4	50.8	18.7	34.2	69.4	14.0	19.2	39.4
	800~1,000万円未満	96	82.3	40.6	54.2	15.6	44.8	74.0	16.7	24.0	50.0
	1,000万円以上	83	88.0	31.3	44.6	18.1	41.0	63.9	13.3	20.5	39.8
	無回答	76	69.7	36.8	42.1	18.4	34.2	59.2	14.5	11.8	36.8
の住まい	持家	1,269	80.3	39.4	46.5	16.9	38.9	66.2	13.6	22.1	38.1
	借家	295	76.9	41.4	45.1	13.9	32.9	61.7	13.6	13.9	34.6
	無回答	44	65.9	29.5	34.1	20.5	20.5	40.9	9.1	11.4	18.2
広域市町村圏別	高知市	710	80.7	40.4	46.6	17.2	37.7	69.0	14.1	22.1	40.8
	安芸広域圏	114	78.9	38.6	43.9	16.7	39.5	61.4	13.2	25.4	36.8
	南国・香美広域圏	229	77.3	38.4	43.2	13.5	35.8	59.4	13.1	17.5	33.6
	嶺北広域圏	34	73.5	55.9	44.1	17.6	41.2	55.9	11.8	23.5	41.2
	仁淀川広域圏	126	80.2	35.7	40.5	12.7	34.9	59.5	11.1	15.1	31.0
	高吾北広域圏	51	70.6	54.9	52.9	15.7	35.3	62.7	11.8	21.6	27.5
	高幡広域圏	123	83.7	41.5	50.4	17.1	40.7	71.5	14.6	17.9	39.8
	幡多広域圏	201	79.1	33.8	48.3	18.9	37.3	61.2	12.9	18.9	31.3
	無回答	20	55.0	25.0	30.0	20.0	20.0	35.0	15.0	10.0	25.0
部沿岸	沿岸部	553	77.9	36.9	45.9	17.0	37.3	63.3	15.4	19.2	37.4
	非沿岸部	1,035	80.5	40.9	46.2	16.1	37.7	66.0	12.3	20.8	37.0
	無回答	20	55.0	40.0	30.0	20.0	20.0	35.0	20.0	25.0	15.0

(単位:人、%)

その他	特になし	無回答
5	77	26
0.3	4.8	1.6
0.4	6.9	1.4
0.2	3.0	1.4
0.0	9.1	36.4
0.0	5.7	1.1
0.0	5.0	0.5
0.8	4.3	2.0
0.3	6.6	0.6
0.6	5.0	0.9
0.0	2.7	2.3
0.0	2.0	4.1
0.0	14.3	28.6
0.0	0.0	0.0
0.0	22.2	0.0
0.0	10.1	0.0
0.5	4.6	0.5
0.0	2.8	0.7
0.5	8.9	1.0
1.6	7.8	0.0
0.0	0.0	0.0
0.0	2.0	3.4
0.0	4.3	0.9
0.5	3.7	3.2
0.6	4.7	2.9
0.0	20.0	20.0
0.5	5.7	1.6
0.2	4.0	1.2
0.0	14.3	28.6
0.4	6.2	1.5
0.3	4.2	1.3
0.0	2.3	1.5
0.0	13.3	26.7
0.0	4.9	1.8
0.5	6.0	1.1
0.0	4.3	0.0
0.9	4.3	0.9
0.0	3.5	0.0
0.2	3.3	1.5
0.5	5.9	1.5
0.0	10.3	17.2
0.9	7.8	4.3
0.0	3.2	1.8
0.7	4.3	1.1
0.0	5.6	0.4
0.6	4.5	1.0
0.0	4.1	1.0
0.0	3.1	1.0
0.0	7.2	1.2
0.0	6.6	7.9
0.4	4.3	1.3
0.0	5.8	1.0
0.0	11.4	13.6
0.0	4.6	1.4
0.0	4.4	0.9
0.9	5.2	2.2
0.0	8.8	0.0
0.0	4.0	2.4
0.0	3.9	0.0
0.8	4.9	0.0
1.0	3.5	1.5
0.0	20.0	20.0
0.5	5.1	1.1
0.2	4.4	1.5
0.0	15.0	20.0

問31 あなたやあなたの家族にアルコール依存症が疑われる場合、相談窓口を知っていれば、相談しますか。（1つだけ○印）

（単位：人、％）

		サ ン プ ル	す る	し な い	無 回 答
総 合	実数	1,608	1,361	218	29
	％	100.0	84.6	13.6	1.8
性 別	男性	722	82.1	16.1	1.8
	女性	875	87.1	11.5	1.4
	無回答	11	54.5	9.1	36.4
年 代 別	10歳代	87	88.5	11.5	0.0
	20歳代	202	80.7	18.3	1.0
	30歳代	253	85.4	13.8	0.8
	40歳代	350	84.9	14.0	1.1
	50歳代	343	85.1	13.7	1.2
	60歳代	261	86.2	11.9	1.9
	70歳以上	98	83.7	8.2	8.2
	無回答	14	64.3	7.1	28.6
職 業 別	農林業	97	85.6	14.4	0.0
	漁業	9	44.4	55.6	0.0
	商工サービス業自営	69	87.0	11.6	1.4
	事務職	218	87.6	11.0	1.4
	技術職	282	86.2	13.5	0.4
	労務職	203	83.3	15.8	1.0
	管理職	64	93.8	6.3	0.0
	自由業	22	81.8	18.2	0.0
	主婦・主夫	149	86.6	12.8	0.7
	学生	116	87.1	12.9	0.0
	無職	189	76.2	16.9	6.9
	その他	170	85.9	12.4	1.8
	無回答	20	65.0	10.0	25.0
属 性 別	世帯主	631	84.0	14.3	1.7
	世帯主ではない(世帯員)	963	85.4	13.2	1.5
	無回答	14	64.3	7.1	28.6
状 況 婚 姻	未婚	529	83.0	15.7	1.3
	既婚	932	85.4	13.1	1.5
	その他(離別、死別を含む)	132	88.6	9.1	2.3
	無回答	15	60.0	6.7	33.3
子 ど も の 状 況 別	就学前の子どもがいる	163	85.9	13.5	0.6
	小学生の子どもがいる	184	89.1	10.3	0.5
	中学生の子どもがいる	115	87.8	12.2	0.0
	高校生の子がいる	115	84.3	14.8	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	88.5	11.5	0.0
	子どもは成人している又は独立している	582	86.6	11.5	1.9
	子どもはいない	594	81.5	16.7	1.9
無回答	29	65.5	13.8	20.7	
年 間 収 入 別	0～100万円未満	115	79.1	16.5	4.3
	100～200万円未満	217	81.6	15.2	3.2
	200～300万円未満	281	81.9	17.4	0.7
	300～400万円未満	233	89.7	9.4	0.9
	400～600万円未満	314	86.0	13.7	0.3
	600～800万円未満	193	88.1	10.4	1.6
	800～1,000万円未満	96	87.5	11.5	1.0
	1,000万円以上	83	84.3	15.7	0.0
	無回答	76	78.9	10.5	10.5
の 住 ま い	持家	1,269	86.2	12.5	1.3
	借家	295	79.7	18.3	2.0
	無回答	44	72.7	13.6	13.6
広 域 市 町 村 圏 別	高知市	710	85.9	12.7	1.4
	安芸広域圏	114	86.0	13.2	0.9
	南国・香美広域圏	229	83.4	14.8	1.7
	嶺北広域圏	34	82.4	17.6	0.0
	仁淀川広域圏	126	86.5	12.7	0.8
	高吾北広域圏	51	78.4	19.6	2.0
	高幡広域圏	123	85.4	12.2	2.4
	幡多広域圏	201	83.1	14.4	2.5
無回答	20	65.0	15.0	20.0	
部 沿 岸	沿岸部	553	84.8	12.7	2.5
	非沿岸部	1,035	84.8	14.1	1.1
	無回答	20	70.0	10.0	20.0

クロス分析

「問30 アルコール依存症について、次のことを知っていますか。（当てはまるものすべてに○印）」×
 「問31 あなたやあなたの家族にアルコール依存症が疑われる場合、相談窓口を知っていれば、相談しますか。（1つだけ○印）」

(単位：人、%)

		問31		
		サンプル	する	しない
問30	全体	1,608	84.6	13.6
	飲酒をコントロールすることができない精神疾患である	1,275	87.9	11.3
	アルコール依存症はゆっくり進行していくため、飲酒をしていても、依存が作られている途中では自分では気付かない	635	86.1	12.8
	飲酒をしていれば、誰もが依存症になる可能性がある	738	87.1	12.2
	一度依存症になると治らない	265	84.2	14.7
	断酒を続けることにより、依存状態から回復する	600	89.5	9.7
	専門的な治療が必要となる	1,040	90.6	8.8
	お酒に強い人ほどなりやすい	216	82.4	17.1
	女性の方が短期間で発症する傾向がある	326	87.4	12.3
	相談できる機関・団体がある	593	89.5	9.8
	その他	5	80.0	20.0
	特になし	77	66.2	32.5

問31 副問1 (問31で「2」を選んだ方のみお答えください。)
 相談しない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

(単位:人、%)

	サンプル	相談に行く時間がないから	どのような対応をしてもらえないか不安だから	アルコール依存症の相談をすることが恥ずかしいから	相談するのを感じないから	相談しても解決すると思えないから	アルコール依存症と認めたくないから	お金がかかるから	その他	特になし	無回答	
総合	実数 %	218 11.0	24 19.7	43 8.7	19 19.7	43 44.0	11 5.0	25 11.5	13 6.0	32 14.7	2 0.9	
性別	男性	116	13.8	10.3	4.3	25.9	37.9	7.8	12.1	4.3	19.0	0.0
	女性	101	7.9	30.7	13.9	12.9	51.5	2.0	10.9	7.9	8.9	2.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
年代別	10歳代	10	10.0	40.0	10.0	20.0	40.0	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0
	20歳代	37	18.9	18.9	10.8	10.8	45.9	5.4	13.5	8.1	8.1	0.0
	30歳代	35	17.1	8.6	11.4	11.4	54.3	0.0	20.0	14.3	11.4	0.0
	40歳代	49	10.2	24.5	10.2	26.5	46.9	2.0	10.2	2.0	10.2	2.0
	50歳代	47	8.5	25.5	4.3	25.5	31.9	12.8	8.5	2.1	21.3	0.0
	60歳代	31	0.0	16.1	9.7	19.4	51.6	3.2	9.7	9.7	12.9	3.2
	70歳以上	8	12.5	0.0	0.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	37.5	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
職業別	農林業	14	0.0	14.3	0.0	28.6	42.9	0.0	0.0	0.0	21.4	0.0
	漁業	5	20.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	商工サービス業自営	8	25.0	12.5	0.0	25.0	50.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0
	事務職	24	4.2	29.2	20.8	8.3	66.7	4.2	4.2	4.2	0.0	0.0
	技術職	38	10.5	15.8	7.9	13.2	47.4	5.3	13.2	7.9	13.2	2.6
	労務職	32	21.9	15.6	9.4	28.1	31.3	6.3	18.8	9.4	15.6	0.0
	管理職	4	25.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	自由業	4	0.0	25.0	25.0	0.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	19	0.0	31.6	15.8	21.1	42.1	5.3	10.5	10.5	10.5	5.3
	学生	15	13.3	33.3	6.7	13.3	60.0	6.7	6.7	6.7	6.7	0.0
	無職	32	6.3	15.6	6.3	21.9	34.4	9.4	15.6	6.3	21.9	0.0
	その他	21	19.0	14.3	4.8	19.0	38.1	0.0	23.8	4.8	19.0	0.0
	無回答	2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
属性別	世帯主	90	12.2	12.2	7.8	25.6	45.6	6.7	11.1	6.7	14.4	0.0
	世帯主ではない(世帯員)	127	10.2	25.2	9.4	15.7	43.3	3.9	11.8	5.5	14.2	1.6
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
状況別	未婚	83	12.0	19.3	3.6	19.3	44.6	3.6	14.5	3.6	16.9	0.0
	既婚	122	10.7	20.5	10.7	20.5	43.4	5.7	8.2	8.2	13.1	1.6
	その他(離別、死別を含む)	12	8.3	16.7	25.0	16.7	50.0	8.3	25.0	0.0	8.3	0.0
	無回答	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	22	13.6	18.2	18.2	36.4	45.5	0.0	4.5	13.6	9.1	0.0
	小学生の子どもがいる	19	15.8	15.8	5.3	26.3	57.9	0.0	10.5	21.1	5.3	0.0
	中学生の子どもがいる	14	14.3	21.4	7.1	14.3	71.4	0.0	7.1	0.0	7.1	0.0
	高校生の子どもがいる	17	11.8	23.5	23.5	23.5	41.2	5.9	11.8	0.0	11.8	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	13	15.4	23.1	15.4	15.4	46.2	7.7	0.0	0.0	7.7	7.7
	子どもは成人している又は独立している	67	4.5	20.9	9.0	16.4	40.3	7.5	7.5	1.5	20.9	3.0
	子どもはいない	99	14.1	20.2	5.1	19.2	45.5	4.0	16.2	5.1	13.1	0.0
	無回答	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0
年間収入別	0~100万円未満	19	5.3	21.1	0.0	26.3	21.1	10.5	15.8	5.3	15.8	0.0
	100~200万円未満	33	9.1	18.2	12.1	21.2	51.5	3.0	21.2	6.1	12.1	3.0
	200~300万円未満	49	16.3	24.5	10.2	18.4	40.8	6.1	14.3	8.2	12.2	0.0
	300~400万円未満	22	13.6	9.1	18.2	9.1	54.5	0.0	13.6	9.1	13.6	4.5
	400~600万円未満	43	9.3	20.9	4.7	18.6	48.8	4.7	4.7	7.0	11.6	0.0
	600~800万円未満	20	20.0	30.0	10.0	15.0	45.0	10.0	10.0	5.0	10.0	0.0
	800~1,000万円未満	11	9.1	18.2	0.0	54.5	54.5	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0
	1,000万円以上	13	0.0	7.7	15.4	23.1	23.1	0.0	0.0	0.0	38.5	0.0
	無回答	8	0.0	12.5	0.0	0.0	50.0	0.0	12.5	0.0	37.5	0.0
の住まい	持家	158	10.1	18.4	9.5	20.9	44.3	5.7	9.5	6.3	16.5	0.6
	借家	54	14.8	22.2	7.4	18.5	46.3	3.7	16.7	5.6	7.4	1.9
	無回答	6	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0
広域市町村圏別	高知市	90	15.6	20.0	8.9	20.0	48.9	5.6	15.6	3.3	10.0	0.0
	安芸広域圏	15	6.7	13.3	0.0	46.7	33.3	0.0	6.7	0.0	13.3	6.7
	南国・香美広域圏	34	5.9	17.6	2.9	20.6	41.2	8.8	8.8	5.9	26.5	0.0
	嶺北広域圏	6	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0
	仁淀川広域圏	16	25.0	31.3	12.5	6.3	43.8	6.3	12.5	12.5	18.8	0.0
	高吾北広域圏	10	10.0	30.0	30.0	10.0	30.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0
	高幡広域圏	15	6.7	26.7	13.3	13.3	33.3	0.0	0.0	6.7	13.3	6.7
	幡多広域圏	29	0.0	13.8	6.9	20.7	55.2	0.0	13.8	13.8	3.4	0.0
無回答	3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	
部沿岸	沿岸部	70	8.6	17.1	5.7	24.3	50.0	4.3	15.7	7.1	11.4	0.0
	非沿岸部	146	12.3	21.2	10.3	17.1	41.1	5.5	9.6	5.5	15.8	1.4
	無回答	2	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

問32 あなたがスポーツに取り組むことになったきっかけは何ですか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

		サンプル	家族や友達などの周りの人が	家族や友達、先生などの周りの人に勧められて	体育の授業やスポーツイベントなどへの参加を通して	プロ野球やJリーグなどのスポーツ観戦を通して	美容や健康増進のため	その他	スポーツはやっていない	無回答
総合	実数	1,608	232	100	78	33	184	44	918	19
	%	100.0	14.4	6.2	4.9	2.1	11.4	2.7	57.1	1.2
性別	男性	722	18.8	7.2	5.7	3.7	9.3	2.8	51.4	1.1
	女性	875	11.0	5.5	4.2	0.6	13.3	2.7	62.1	0.7
	無回答	11	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	36.4	45.5	
年代別	10歳代	87	24.1	8.0	14.9	2.3	6.9	4.6	37.9	1.1
	20歳代	202	20.8	11.9	7.4	2.0	7.4	3.0	47.5	0.0
	30歳代	253	17.4	7.1	3.6	1.2	10.7	2.4	57.3	0.4
	40歳代	350	13.7	5.7	4.0	3.4	11.7	2.9	58.3	0.3
	50歳代	343	10.2	5.5	3.5	1.5	12.5	1.7	64.1	0.9
	60歳代	261	12.3	3.1	3.4	1.5	14.6	3.1	60.2	1.9
	70歳以上	98	9.2	4.1	6.1	2.0	13.3	4.1	58.2	3.1
	無回答	14	7.1	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0	42.9	35.7
職業別	農林業	97	8.2	5.2	6.2	2.1	8.2	3.1	63.9	3.1
	漁業	9	11.1	11.1	11.1	11.1	0.0	11.1	44.4	0.0
	商工サービス業自営	69	15.9	8.7	1.4	1.4	15.9	0.0	53.6	2.9
	事務職	218	13.3	6.4	5.5	4.1	10.6	3.7	56.0	0.5
	技術職	282	16.0	7.8	3.9	2.1	15.2	2.8	52.1	0.0
	労務職	203	14.3	2.5	4.4	2.0	9.4	2.0	65.5	0.0
	管理職	64	25.0	9.4	4.7	6.3	12.5	1.6	40.6	0.0
	自由業	22	4.5	9.1	0.0	0.0	27.3	4.5	54.5	0.0
	主婦・主夫	149	12.1	4.0	4.7	0.0	14.8	2.0	60.4	2.0
	学生	116	28.4	11.2	12.1	0.9	4.3	3.4	38.8	0.9
	無職	189	10.1	3.7	4.2	0.0	10.6	3.7	66.1	1.6
	その他	170	11.8	7.6	3.5	2.4	10.6	2.4	61.8	0.0
無回答	20	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	50.0	30.0	
属性別	世帯主	631	16.8	6.0	4.6	3.0	10.6	3.5	54.5	1.0
	世帯主ではない(世帯員)	963	13.1	6.4	5.1	1.3	11.9	2.3	59.1	0.7
	無回答	14	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	0.0	35.7	42.9
状況別	未婚	529	15.7	7.8	6.8	2.3	10.0	3.4	53.7	0.4
	既婚	932	14.5	5.3	3.9	1.9	11.8	2.0	59.8	0.9
	その他(離別、死別を含む)	132	10.6	7.6	4.5	1.5	14.4	4.5	53.8	3.0
	無回答	15	0.0	0.0	0.0	6.7	13.3	6.7	40.0	33.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	24.5	8.0	4.3	2.5	9.2	1.2	50.3	0.0
	小学生の子どもがいる	184	17.9	8.7	6.5	3.8	12.0	2.2	48.9	0.0
	中学生の子どもがいる	115	16.5	4.3	6.1	1.7	9.6	3.5	58.3	0.0
	高校生の子がいる	115	13.0	2.6	2.6	5.2	7.8	2.6	65.2	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	8.0	6.2	2.7	1.8	18.6	1.8	60.2	0.9
	子どもは成人している又は独立している	582	11.0	4.5	4.0	1.4	12.9	2.9	61.7	1.7
	子どもはいない	594	15.5	7.6	6.6	1.9	10.6	3.4	53.9	0.7
	無回答	29	13.8	0.0	0.0	6.9	13.8	0.0	51.7	13.8
年間収入別	0~100万円未満	115	10.4	3.5	5.2	0.0	7.8	4.3	67.0	1.7
	100~200万円未満	217	11.1	7.4	3.2	2.3	7.8	3.2	64.1	0.9
	200~300万円未満	281	11.4	5.3	5.3	1.8	11.7	2.5	61.2	0.7
	300~400万円未満	233	15.0	5.6	6.4	1.3	15.0	1.7	53.6	1.3
	400~600万円未満	314	17.2	5.4	5.1	1.3	13.1	2.5	55.1	0.3
	600~800万円未満	193	19.7	6.2	3.1	3.6	10.4	3.1	53.9	0.0
	800~1,000万円未満	96	14.6	14.6	4.2	1.0	13.5	2.1	49.0	1.0
	1,000万円以上	83	16.9	8.4	7.2	7.2	12.0	4.8	43.4	0.0
	無回答	76	11.8	2.6	3.9	2.6	7.9	1.3	59.2	10.5
の住まい	持家	1,269	14.9	6.3	4.5	2.0	11.2	2.5	57.7	0.9
	借家	295	14.2	6.4	6.8	1.7	12.2	3.4	54.9	0.3
	無回答	44	2.3	2.3	2.3	4.5	13.6	4.5	54.5	15.9
広域市町村圏別	高知市	710	16.2	5.8	4.4	2.1	11.8	3.1	55.9	0.7
	安芸広域圏	114	10.5	4.4	7.9	0.0	9.6	2.6	63.2	1.8
	南国・香美広域圏	229	17.0	5.7	4.8	2.6	12.2	1.3	54.6	1.7
	嶺北広域圏	34	17.6	5.9	8.8	0.0	14.7	0.0	52.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	11.9	8.7	2.4	0.8	10.3	1.6	63.5	0.8
	高吾北広域圏	51	9.8	2.0	11.8	3.9	5.9	3.9	60.8	2.0
	高幡広域圏	123	13.0	8.1	6.5	4.1	9.8	5.7	52.8	0.0
	幡多広域圏	201	11.9	8.0	3.5	1.5	11.9	2.5	60.2	0.5
無回答	20	0.0	5.0	0.0	5.0	20.0	0.0	45.0	25.0	
部沿岸	沿岸部	553	10.7	6.1	4.2	1.8	11.4	3.3	61.5	1.1
	非沿岸部	1,035	16.7	6.4	5.3	2.1	11.3	2.5	55.0	0.7
	無回答	20	0.0	0.0	0.0	5.0	20.0	0.0	45.0	30.0

問34 平成31年度の人口の社会増減を均衡させるという目標を実現するためには、多くの若者に県内で就職していただけるようになることが重要です。そのために、県として何に力を入れる必要があると思いますか。
(2つまで○印)

(単位:人、%)

		サ ン プ ル	多 種 多 様 な 職 場 を 数 多 く つ く	県 内 で 頑 張 っ て い る 企 業 の 情 報 を 全 国 に 発 信 す る	新 し い 事 業 を 起 こ し や す い 環 境 を 整 備 す る	善 企 業 に 給 料 、 福 利 厚 生 等 を 改 善 す る よ う 働 き か け る	高 校 生 等 に 対 す る 進 路 を 決 め る の 紹 介 を 強 化 す る	小 さ い 頃 か ら 県 内 企 業 の 職 場 理 解 を 深 め る 取 組 み を 行 う	そ の 他	無 回 答
総合	実数	1,608	599	390	225	824	374	480	56	13
	%		37.3	24.3	14.0	51.2	23.3	29.9	3.5	0.8
性別	男性	722	36.1	23.1	18.7	49.4	25.6	28.0	4.2	0.3
	女性	875	38.4	25.3	10.2	52.9	21.5	31.4	3.0	0.8
	無回答	11	18.2	18.2	9.1	36.4	9.1	27.3	0.0	36.4
年代別	10歳代	87	49.4	16.1	9.2	50.6	25.3	26.4	3.4	0.0
	20歳代	202	44.6	20.3	11.4	65.8	15.8	22.3	2.5	0.0
	30歳代	253	38.3	15.8	17.4	61.3	20.2	24.9	5.5	0.8
	40歳代	350	36.6	24.9	12.3	55.1	22.0	28.9	3.1	0.6
	50歳代	343	35.9	24.8	13.7	48.4	23.3	33.8	4.1	0.9
	60歳代	261	33.0	31.8	16.1	37.5	31.0	35.2	2.7	0.0
	70歳以上	98	29.6	38.8	16.3	31.6	30.6	35.7	1.0	2.0
	無回答	14	21.4	14.3	14.3	28.6	7.1	35.7	7.1	28.6
職業別	農林業	97	35.1	24.7	23.7	32.0	29.9	33.0	5.2	1.0
	漁業	9	44.4	0.0	22.2	33.3	55.6	22.2	0.0	0.0
	商工サービス業自営	69	26.1	24.6	21.7	42.0	29.0	29.0	4.3	0.0
	事務職	218	35.3	25.2	11.5	51.8	22.0	31.2	3.7	0.0
	技術職	282	35.8	22.0	12.4	57.8	21.6	31.6	3.9	0.4
	労務職	203	37.9	21.7	13.3	65.0	17.2	27.1	3.4	2.0
	管理職	64	37.5	21.9	14.1	40.6	35.9	29.7	4.7	0.0
	自由業	22	31.8	36.4	31.8	31.8	31.8	31.8	0.0	0.0
	主婦・主夫	149	41.6	28.2	9.4	48.3	20.1	34.2	4.7	0.0
	学生	116	50.0	23.3	11.2	60.3	18.1	14.7	3.4	0.0
	無職	189	34.4	30.7	14.3	40.2	29.1	34.4	1.6	1.1
	その他	170	38.2	20.6	14.7	55.3	22.4	29.4	2.4	0.6
	無回答	20	35.0	20.0	15.0	40.0	10.0	25.0	5.0	20.0
属性別	世帯主	631	34.4	25.0	17.7	47.2	25.2	31.5	4.0	0.3
	世帯主ではない(世帯員)	963	39.5	23.8	11.6	54.0	22.1	28.9	3.1	0.7
	無回答	14	14.3	21.4	7.1	42.9	14.3	21.4	7.1	28.6
状況別	未婚	529	40.3	21.0	13.4	55.8	21.2	27.8	3.0	0.8
	既婚	932	35.4	25.3	14.4	49.8	24.5	31.0	3.6	0.4
	その他(離別、死別を含む)	132	39.4	30.3	13.6	46.2	23.5	31.1	3.8	0.8
	無回答	15	26.7	20.0	13.3	26.7	20.0	20.0	6.7	26.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	39.3	16.6	13.5	55.8	21.5	29.4	4.9	0.6
	小学生の子どもがいる	184	39.7	20.1	15.2	56.0	23.4	27.2	3.8	0.5
	中学生の子どもがいる	115	41.7	20.9	11.3	52.2	26.1	22.6	7.0	0.9
	高校生の子どもがいる	115	40.9	24.3	10.4	49.6	31.3	25.2	1.7	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	33.6	29.2	9.7	50.4	23.9	30.1	4.4	0.0
	子どもは成人している又は独立している	582	34.7	29.0	14.8	44.0	27.8	33.0	3.3	0.3
	子どもはいない	594	38.9	22.1	13.5	56.1	19.4	27.8	3.4	1.0
無回答	29	34.5	20.7	17.2	34.5	20.7	37.9	3.4	10.3	
年間収入別	0~100万円未満	115	46.1	26.1	17.4	45.2	15.7	27.8	1.7	0.9
	100~200万円未満	217	36.9	23.5	12.9	53.5	22.1	35.0	1.4	0.9
	200~300万円未満	281	36.7	19.2	17.1	55.5	19.2	31.7	5.3	0.4
	300~400万円未満	233	38.2	27.5	14.2	53.2	22.3	26.6	2.1	1.3
	400~600万円未満	314	36.9	19.1	12.4	54.1	26.1	31.2	2.9	0.3
	600~800万円未満	193	35.2	29.0	11.4	50.3	26.9	28.0	3.1	0.5
	800~1,000万円未満	96	26.0	33.3	14.6	49.0	36.5	21.9	7.3	0.0
	1,000万円以上	83	48.2	24.1	13.3	38.6	21.7	30.1	4.8	0.0
	無回答	76	32.9	30.3	13.2	39.5	19.7	30.3	6.6	5.3
の住まい	持家	1,269	36.4	25.1	13.5	50.0	24.3	31.0	3.4	0.4
	借家	295	42.0	19.3	16.6	58.6	18.3	25.1	3.7	1.0
	無回答	44	29.5	31.8	11.4	38.6	25.0	29.5	4.5	11.4
広域市町村圏別	高知市	710	36.9	24.9	11.3	55.9	21.3	29.3	4.2	0.6
	安芸広域圏	114	39.5	28.1	14.9	41.2	31.6	23.7	2.6	1.8
	南国・香美広域圏	229	38.0	22.3	14.0	50.7	23.1	34.1	2.2	0.9
	嶺北広域圏	34	41.2	26.5	14.7	44.1	32.4	23.5	2.9	0.0
	仁淀川広域圏	126	34.1	28.6	14.3	56.3	17.5	28.6	4.8	0.0
	高吾北広域圏	51	39.2	29.4	13.7	47.1	21.6	27.5	2.0	2.0
	高幡広域圏	123	39.8	22.0	17.1	51.2	23.6	33.3	2.4	0.0
	幡多広域圏	201	36.8	19.4	21.9	42.8	28.4	30.8	2.0	0.0
無回答	20	25.0	20.0	5.0	25.0	20.0	30.0	15.0	20.0	
部沿岸	沿岸部	553	36.9	24.8	14.6	51.0	24.1	28.0	4.0	0.7
	非沿岸部	1,035	37.9	23.9	13.5	51.8	22.9	30.8	3.2	0.5
	無回答	20	15.0	30.0	20.0	30.0	20.0	30.0	5.0	20.0

問35 県では、平成31年度に移住者を1,000組にするという目標を達成するために、今年の秋を目途に、移住促進と人材確保を一体的に担う新組織を立ち上げ、各産業分野の人材ニーズを掘り起こした上で一元的に集約し、相談者のニーズに応じた提案をしていきます。

今後どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。（3つまで○印）

(単位:人、%)

	サンプル	子育て世代や幅広い年代に関する	いたつた農業者の他の仕事は組合や多様な活動	ブを対移をなうどうに希望者のよりの提案力を高める	ののお回数を増やす	のの市部で実施している移住への	みて移住者の住宅の確保に	掛(け)N(相)談(め)者(が)の(サ)ボ(ー)ト(民)生(を)整(る)声	その他	無回答
総合	実数 %	1,608 38.1	612 43.6	701 43.6	513 31.9	528 32.8	841 52.3	622 38.7	83 5.2	29 1.8
性別	男性	722	37.8	45.7	32.0	30.5	53.9	37.1	5.4	1.7
	女性	875	38.3	42.2	32.1	34.7	51.5	40.0	5.0	1.4
	無回答	11	36.4	18.2	9.1	36.4	9.1	36.4	0.0	45.5
年代別	10歳代	87	60.9	36.8	28.7	34.5	50.6	32.2	0.0	1.1
	20歳代	202	48.0	38.1	31.7	36.1	50.5	32.2	4.0	0.5
	30歳代	253	46.6	38.7	26.1	30.8	54.2	28.9	7.1	2.0
	40歳代	350	37.7	43.1	27.4	34.0	57.1	35.4	5.4	1.1
	50歳代	343	32.1	44.3	36.7	31.8	50.1	46.9	4.7	1.2
	60歳代	261	29.9	49.8	37.5	33.3	50.6	45.2	6.5	1.1
	70歳以上	98	20.4	60.2	36.7	27.6	53.1	50.0	4.1	5.1
	無回答	14	28.6	14.3	14.3	35.7	14.3	28.6	7.1	42.9
職業別	農林業	97	28.9	57.7	25.8	29.9	50.5	36.1	8.2	1.0
	漁業	9	44.4	33.3	44.4	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0
	商工サービス業自営	69	36.2	53.6	27.5	27.5	68.1	36.2	7.2	1.4
	事務職	218	41.3	33.9	31.2	35.8	48.6	35.8	6.9	0.5
	技術職	282	42.9	46.1	28.4	32.6	51.4	35.1	4.6	1.8
	労務職	203	32.0	45.3	32.5	30.0	56.2	39.9	5.4	1.5
	管理職	64	32.8	53.1	26.6	39.1	62.5	34.4	3.1	0.0
	自由業	22	40.9	54.5	36.4	18.2	50.0	50.0	4.5	4.5
	主婦・主夫	149	36.9	40.3	38.9	32.9	47.7	45.0	8.1	1.3
	学生	116	62.1	43.1	25.0	33.6	50.9	36.2	0.9	0.0
	無職	189	26.5	47.1	40.7	32.3	52.9	43.9	3.2	4.2
	その他	170	39.4	34.7	34.7	37.6	51.8	39.4	4.7	0.0
無回答	20	25.0	25.0	15.0	20.0	25.0	45.0	5.0	35.0	
属性別	世帯主	631	36.8	47.5	30.6	30.9	54.8	39.6	4.9	1.3
	世帯主ではない(世帯員)	963	39.0	41.4	33.0	34.1	51.2	38.2	5.3	1.6
	無回答	14	28.6	14.3	14.3	35.7	14.3	28.6	7.1	42.9
状況別	未婚	529	41.2	41.0	32.9	33.1	51.6	35.5	4.0	1.5
	既婚	932	36.7	44.4	31.7	32.2	52.1	40.0	6.0	1.5
	その他(離別、死別を含む)	132	35.6	50.0	32.6	37.1	59.8	41.7	3.8	1.5
	無回答	15	33.3	26.7	6.7	26.7	20.0	40.0	6.7	33.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	52.1	38.0	21.5	35.6	57.7	25.8	6.1	1.2
	小学生の子どもがいる	184	49.5	41.8	29.3	33.7	54.9	31.0	7.6	0.5
	中学生の子どもがいる	115	46.1	42.6	33.0	27.8	48.7	37.4	9.6	0.9
	高校生の子どもがいる	115	41.7	43.5	27.0	30.4	54.8	38.3	4.3	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	34.5	51.3	27.4	31.9	49.6	41.6	4.4	1.8
	子どもは成人している又は独立している	582	29.7	48.1	35.1	33.7	52.6	46.4	5.3	1.5
	子どもはいない	594	40.7	40.6	32.2	32.5	52.0	35.7	4.5	1.9
	無回答	29	31.0	37.9	20.7	31.0	27.6	34.5	6.9	20.7
年間収入別	0~100万円未満	115	42.6	43.5	34.8	20.0	60.9	39.1	1.7	4.3
	100~200万円未満	217	35.9	42.9	36.4	34.1	46.1	40.6	6.5	2.8
	200~300万円未満	281	37.0	40.6	32.4	34.5	49.5	39.1	4.6	0.7
	300~400万円未満	233	36.5	43.3	31.3	31.3	58.8	41.6	5.6	1.7
	400~600万円未満	314	39.5	47.1	30.6	31.2	52.5	37.6	5.1	0.6
	600~800万円未満	193	40.4	44.0	33.2	32.1	52.8	35.2	5.7	0.5
	800~1,000万円未満	96	43.8	47.9	28.1	37.5	57.3	37.5	5.2	1.0
	1,000万円以上	83	27.7	48.2	26.5	48.2	56.6	38.6	4.8	1.2
	無回答	76	38.2	31.6	27.6	32.9	34.2	36.8	6.6	9.2
の住まい	持家	1,269	37.1	44.9	33.3	33.5	53.0	39.4	5.0	1.3
	借家	295	42.7	39.3	26.8	29.2	51.5	34.9	6.1	2.0
	無回答	44	34.1	34.1	27.3	38.6	36.4	43.2	2.3	13.6
広域市町村圏別	高知市	710	40.1	43.4	33.1	35.9	51.5	38.7	4.5	0.8
	安芸広域圏	114	31.6	43.0	38.6	24.6	55.3	36.0	6.1	1.8
	南国・香美広域圏	229	37.1	49.3	29.7	27.9	52.0	41.9	4.4	1.7
	嶺北広域圏	34	29.4	58.8	23.5	38.2	47.1	35.3	8.8	2.9
	仁淀川広域圏	126	33.3	31.0	36.5	38.9	58.7	39.7	4.0	3.2
	高吾北広域圏	51	37.3	45.1	45.1	23.5	33.3	49.0	3.9	3.9
	高幡広域圏	123	41.5	42.3	22.0	38.2	56.9	41.5	9.8	0.0
	幡多広域圏	201	37.8	45.3	28.9	26.9	56.7	31.8	5.5	2.5
無回答	20	40.0	30.0	20.0	30.0	10.0	40.0	5.0	25.0	
部沿岸	沿岸部	553	38.0	44.5	30.0	31.5	55.5	39.1	5.4	1.3
	非沿岸部	1,035	38.1	43.3	33.0	33.5	51.1	38.6	5.0	1.7
	無回答	20	40.0	35.0	25.0	35.0	25.0	35.0	5.0	20.0

問36 県が行っている次の広報活動で、ご覧になったり、お聴きになったりしたことがあるものはどれですか。
(当てはまるものすべてに○印)

(単位:人、%)

	サンプル	県広報紙「さんSUN高知」 (毎月1日発行)	新聞広告「高知県からの告知欄に掲載」など (高知新聞の告知)	テレビ番組「おはようこうち」	テレビ番組「県民ニュース」	テレビ番組「知っとく高知」	ラジオ番組「聞かせて高知、高知県からのお知らせ」	県のホームページ	県の動画サイト「こうちインターネット放送局」	県のツイッター、フェイスブック	見たり、聴いたりしていない	無回答	
総合	実数 %	1,608 60.0	965 27.4	440 46.9	754 38.7	623 17.9	288 9.2	148 14.7	236 0.9	14 2.9	46 13.0	209 1.8	29
性別	男性	722	56.0	28.3	44.5	37.4	17.5	11.5	15.7	0.6	2.4	15.5	1.7
	女性	875	63.5	26.9	49.4	39.8	18.4	7.2	13.9	1.0	3.3	11.1	1.4
	無回答	11	45.5	9.1	9.1	45.5	9.1	18.2	9.1	9.1	0.0	0.0	45.5
年代別	10歳代	87	18.4	6.9	52.9	21.8	14.9	2.3	13.8	1.1	6.9	32.2	0.0
	20歳代	202	34.2	14.9	49.0	24.8	17.8	5.4	18.8	0.5	6.9	26.2	0.0
	30歳代	253	52.2	20.2	42.3	28.5	17.8	7.5	13.8	0.8	3.6	19.4	1.6
	40歳代	350	68.3	27.4	48.9	38.6	18.3	7.7	17.1	1.4	2.3	9.7	1.1
	50歳代	343	72.6	34.7	46.1	44.0	14.6	12.5	17.5	0.6	2.6	7.0	1.7
	60歳代	261	73.6	37.9	48.3	49.8	21.1	12.3	9.6	0.4	0.0	5.7	2.3
	70歳以上	98	64.3	38.8	46.9	62.2	24.5	11.2	5.1	1.0	0.0	4.1	4.1
	無回答	14	35.7	7.1	7.1	35.7	7.1	21.4	7.1	7.1	0.0	14.3	35.7
職業別	農林業	97	64.9	38.1	55.7	54.6	18.6	23.7	13.4	1.0	1.0	5.2	3.1
	漁業	9	55.6	22.2	55.6	33.3	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0
	商工サービス業自営	69	62.3	26.1	40.6	33.3	13.0	13.0	13.0	0.0	1.4	13.0	1.4
	事務職	218	70.6	28.4	53.2	34.9	18.3	7.3	25.7	1.4	5.0	11.9	0.5
	技術職	282	60.6	25.5	46.5	34.8	16.7	7.8	16.7	1.8	2.8	14.5	1.1
	労務職	203	56.2	26.1	48.8	34.5	16.7	9.9	6.9	0.0	2.5	13.3	3.4
	管理職	64	62.5	31.3	23.4	34.4	14.1	12.5	26.6	0.0	3.1	10.9	1.6
	自由業	22	59.1	27.3	40.9	31.8	4.5	4.5	9.1	0.0	0.0	9.1	4.5
	主婦・主夫	149	77.2	34.9	52.3	45.6	19.5	10.1	11.4	1.3	1.3	5.4	0.7
	学生	116	18.1	9.5	47.4	20.7	16.4	1.7	17.2	0.9	6.9	36.2	0.0
	無職	189	60.8	28.0	45.5	50.8	24.9	7.9	9.0	0.5	0.0	9.5	2.6
	その他	170	60.0	31.2	43.5	44.1	18.2	7.6	12.9	0.0	4.7	12.4	0.6
無回答	20	45.0	5.0	20.0	40.0	15.0	10.0	5.0	5.0	0.0	10.0	25.0	
属性別	世帯主	631	65.5	32.2	43.6	41.0	17.6	10.5	15.5	0.6	2.4	10.8	2.2
	世帯主ではない(世帯員)	963	56.7	24.5	49.4	37.2	18.3	8.2	14.2	0.9	3.2	14.5	1.0
	無回答	14	42.9	7.1	21.4	42.9	7.1	21.4	7.1	7.1	0.0	7.1	35.7
婚姻状況別	未婚	529	41.2	16.8	45.0	28.7	18.0	7.0	16.1	0.9	5.1	22.9	0.9
	既婚	932	70.5	33.5	50.0	43.2	18.0	10.5	14.9	0.8	2.0	7.9	1.6
	その他(離別、死別を含む)	132	62.9	27.3	35.6	46.2	18.2	8.3	8.3	0.8	0.0	9.8	3.0
	無回答	15	46.7	20.0	20.0	46.7	6.7	13.3	6.7	6.7	0.0	6.7	33.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	61.3	22.7	50.3	29.4	17.2	8.6	16.0	0.0	2.5	14.7	0.6
	小学生の子どもがいる	184	64.7	29.3	50.5	33.7	19.6	6.0	18.5	0.5	3.8	12.5	0.5
	中学生の子どもがいる	115	68.7	33.0	48.7	40.0	16.5	9.6	18.3	0.0	1.7	8.7	3.5
	高校生の子どもがいる	115	71.3	28.7	54.8	42.6	14.8	7.8	13.0	0.0	1.7	7.0	0.9
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	72.6	30.1	55.8	37.2	15.9	11.5	19.5	0.9	0.0	4.4	1.8
	子どもは成人している又は独立している	582	74.1	37.6	49.0	50.7	20.3	13.2	12.0	0.5	0.7	5.5	2.2
	子どもはいない	594	43.3	18.2	43.3	28.6	15.2	6.1	16.2	1.2	5.2	22.2	1.2
無回答	29	48.3	13.8	37.9	48.3	31.0	13.8	3.4	6.9	0.0	13.8	17.2	
年間収入別	0~100万円未満	115	40.0	20.0	39.1	37.4	17.4	8.7	6.1	0.0	2.6	23.5	2.6
	100~200万円未満	217	53.5	22.6	48.4	40.1	17.5	8.8	7.8	0.5	2.8	12.9	1.4
	200~300万円未満	281	60.5	25.3	43.4	33.8	17.4	9.6	12.1	1.4	2.5	12.1	2.5
	300~400万円未満	233	67.0	30.9	49.4	45.1	18.9	7.7	12.0	0.9	1.3	9.4	2.1
	400~600万円未満	314	64.0	29.9	50.3	40.1	18.8	10.5	18.8	0.3	2.2	10.5	1.0
	600~800万円未満	193	64.2	32.6	50.3	40.9	22.8	7.3	22.3	1.0	5.2	14.0	0.5
	800~1,000万円未満	96	70.8	34.4	47.9	35.4	9.4	15.6	24.0	1.0	5.2	11.5	0.0
	1,000万円以上	83	65.1	28.9	43.4	31.3	14.5	10.8	25.3	1.2	2.4	13.3	1.2
	無回答	76	39.5	14.5	39.5	36.8	17.1	3.9	5.3	2.6	3.9	21.1	7.9
の住まい	持家	1,269	61.7	30.3	49.3	40.4	18.8	9.5	15.3	0.8	3.0	11.5	1.3
	借家	295	53.2	15.9	39.7	31.5	14.9	8.5	13.2	0.7	2.4	20.0	2.0
	無回答	44	56.8	20.5	27.3	38.6	13.6	4.5	6.8	4.5	2.3	9.1	13.6
広域市町村圏別	高知市	710	65.5	29.4	44.5	37.6	17.3	8.9	15.9	1.3	3.2	11.1	1.0
	安芸広域圏	114	58.8	32.5	53.5	46.5	17.5	10.5	14.0	0.0	0.9	7.0	3.5
	南国・香美広域圏	229	54.1	25.3	44.1	37.1	21.0	11.4	13.1	0.4	2.2	17.9	2.2
	嶺北広域圏	34	70.6	29.4	70.6	47.1	17.6	5.9	20.6	0.0	0.0	8.8	2.9
	仁淀川広域圏	126	57.9	27.8	54.8	42.1	16.7	11.9	15.9	0.0	2.4	11.9	0.0
	高吾北広域圏	51	56.9	21.6	47.1	33.3	17.6	3.9	9.8	2.0	2.0	15.7	2.0
	高幡広域圏	123	56.9	29.3	54.5	35.8	20.3	10.6	13.8	0.0	4.1	13.0	1.6
	幡多広域圏	201	52.2	21.4	43.3	39.3	16.4	6.5	12.9	0.5	3.5	18.4	1.5
無回答	20	40.0	5.0	25.0	45.0	15.0	10.0	10.0	10.0	5.0	10.0	30.0	
部沿岸	沿岸部	553	58.0	28.9	47.2	40.0	18.1	9.6	14.8	0.9	3.1	12.8	2.2
	非沿岸部	1,035	61.5	27.0	47.3	38.1	18.0	9.0	14.8	0.7	2.8	13.1	0.9
	無回答	20	35.0	5.0	15.0	40.0	10.0	10.0	5.0	10.0	10.0	40.0	

問36 副問1 (問36で「1」を選んだ方のみお答えください。)
 県広報紙「さんSUN高知」の記事を、どの程度読んでいますか。(1つだけ○印)

(単位:人、%)

	サンプル	すべての記事を読んでいる	ほとんどの記事を読んでいる	一部の記事だけ読んでいる	見出しだけ見ている	写真、イラストだけ見ている	ほとんど見ていない	全く見ていない	広報紙が届いていない	無回答	
総合	実数 %	965 100.0	83 8.6	229 23.7	395 40.9	116 12.0	33 3.4	74 7.7	12 1.2	9 0.9	14 1.5
性別	男性	404	10.4	24.3	38.6	12.6	2.5	8.7	1.7	0.2	1.0
	女性	556	7.4	23.4	42.6	11.5	4.1	7.0	0.9	1.4	1.6
	無回答	5	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
年代別	10歳代	16	12.5	12.5	37.5	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0
	20歳代	69	5.8	18.8	33.3	18.8	2.9	11.6	5.8	2.9	0.0
	30歳代	132	7.6	22.7	41.7	8.3	7.6	9.8	0.8	0.0	1.5
	40歳代	239	12.1	20.5	40.2	10.5	3.8	8.4	1.3	1.7	1.7
	50歳代	249	5.6	26.1	45.0	11.6	2.8	6.8	0.4	0.8	0.8
	60歳代	192	8.3	27.1	39.1	14.6	2.6	5.2	0.5	0.5	2.1
	70歳以上	63	12.7	27.0	41.3	11.1	0.0	6.3	0.0	0.0	1.6
	無回答	5	0.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
職業別	農林業	63	12.7	23.8	42.9	11.1	1.6	6.3	0.0	0.0	1.6
	漁業	5	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営	43	9.3	23.3	27.9	16.3	7.0	11.6	2.3	2.3	0.0
	事務職	154	11.0	24.0	41.6	11.7	2.6	5.8	1.3	0.0	1.9
	技術職	171	7.6	26.3	37.4	12.3	4.1	7.0	0.6	2.9	1.8
	労務職	114	6.1	28.9	43.0	7.9	2.6	7.9	1.8	0.0	1.8
	管理職	40	7.5	22.5	37.5	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	2.5
	自由業	13	7.7	23.1	46.2	23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	主婦・主夫	115	7.0	20.0	47.0	10.4	7.0	6.1	0.9	0.9	0.9
	学生	21	4.8	9.5	38.1	19.0	0.0	9.5	19.0	0.0	0.0
	無職	115	9.6	26.1	42.6	15.7	0.0	4.3	0.0	0.9	0.9
	その他	102	8.8	18.6	39.2	10.8	6.9	12.7	1.0	1.0	1.0
	無回答	9	11.1	22.2	44.4	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
属性別	世帯主	413	9.7	25.4	39.2	11.1	2.7	8.0	1.0	1.2	1.7
	世帯主ではない(世帯員)	546	7.7	22.5	42.3	12.6	4.0	7.5	1.5	0.7	1.1
	無回答	6	16.7	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
状況別	未婚	218	9.2	18.8	36.7	15.1	4.6	9.6	4.1	0.5	1.4
	既婚	657	9.0	24.4	42.2	11.7	3.2	7.6	0.5	0.6	0.9
	その他(離別、死別を含む)	83	4.8	31.3	42.2	6.0	2.4	3.6	0.0	4.8	4.8
	無回答	7	0.0	28.6	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	100	10.0	21.0	46.0	9.0	5.0	8.0	0.0	0.0	1.0
	小学生の子どもがいる	119	10.9	23.5	37.8	12.6	5.9	6.7	0.8	0.0	1.7
	中学生の子どもがいる	79	6.3	25.3	45.6	10.1	3.8	7.6	0.0	0.0	1.3
	高校生の子どもがいる	82	7.3	23.2	48.8	9.8	0.0	8.5	1.2	1.2	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	82	6.1	28.0	46.3	8.5	1.2	4.9	0.0	3.7	1.2
	子どもは成人している又は独立している	431	7.9	27.4	41.5	13.0	2.1	6.0	0.5	0.2	1.4
	子どもはいない	257	8.6	19.1	35.8	14.4	4.3	11.3	3.5	1.6	1.6
無回答	14	21.4	21.4	28.6	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	7.1	
年間収入別	0~100万円未満	46	6.5	32.6	37.0	10.9	2.2	6.5	0.0	2.2	2.2
	100~200万円未満	116	8.6	19.0	46.6	8.6	4.3	6.9	1.7	1.7	2.6
	200~300万円未満	170	10.6	20.0	41.8	14.1	3.5	6.5	1.8	0.6	1.2
	300~400万円未満	156	7.1	30.1	39.1	9.6	3.8	7.1	1.3	1.3	0.6
	400~600万円未満	201	10.0	25.4	41.8	10.4	1.5	7.5	1.0	1.0	1.5
	600~800万円未満	124	5.6	22.6	36.3	17.7	6.5	8.1	0.8	0.8	1.6
	800~1,000万円未満	68	7.4	19.1	39.7	14.7	4.4	10.3	2.9	0.0	1.5
	1,000万円以上	54	9.3	20.4	44.4	11.1	1.9	13.0	0.0	0.0	0.0
	無回答	30	13.3	26.7	40.0	10.0	0.0	6.7	0.0	0.0	3.3
の住まい	持家	783	8.9	22.7	41.3	12.6	3.1	8.6	1.0	0.8	1.0
	借家	157	6.4	29.3	38.9	10.2	5.1	4.5	2.5	1.3	1.9
	無回答	25	12.0	20.0	44.0	4.0	4.0	0.0	0.0	4.0	12.0
広域市町村圏別	高知市	465	9.7	24.3	42.2	11.6	2.2	6.5	1.7	0.2	1.7
	安芸広域圏	67	6.0	28.4	34.3	9.0	6.0	14.9	0.0	1.5	0.0
	南国・香美広域圏	124	11.3	25.8	37.1	10.5	1.6	7.3	0.8	2.4	3.2
	嶺北広域圏	24	4.2	16.7	58.3	12.5	0.0	4.2	0.0	4.2	0.0
	仁淀川広域圏	73	5.5	26.0	37.0	16.4	5.5	6.8	0.0	2.7	0.0
	高吾北広域圏	29	0.0	13.8	41.4	20.7	6.9	13.8	3.4	0.0	0.0
	高幡広域圏	70	5.7	25.7	41.4	11.4	5.7	10.0	0.0	0.0	0.0
	幡多広域圏	105	8.6	18.1	43.8	12.4	6.7	6.7	1.9	1.0	1.0
無回答	8	25.0	12.5	25.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	
部沿岸	沿岸部	321	7.5	24.9	40.2	11.8	4.7	7.5	0.9	1.2	1.2
	非沿岸部	637	9.1	23.2	41.3	12.2	2.8	7.7	1.4	0.8	1.4
	無回答	7	14.3	14.3	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3

問36 副問2 (副問1で「2・3・4・5・6」を選んだ方のみお答えください。)
 県広報紙「さんSUN高知」の紙面について、必ず読んでいる記事は次のうちどれですか。(当てはまるものすべてに○印)

(単位:人、%)

	サンプル	表紙	県政ピックアップ	特集	土佐の維新人	情報ひろば	県立施設のご案内	その他	特にない	わからない	無回答
総合	実数 847	375 44.3	227 26.8	354 41.8	177 20.9	471 55.6	302 35.7	6 0.7	133 15.7	18 2.1	10 1.2
性別	男性 350	46.0	32.0	42.6	21.7	52.3	29.4	0.6	16.3	1.4	1.4
	女性 493	43.4	23.1	41.4	20.3	58.0	40.2	0.8	15.2	2.6	0.8
	無回答 4	0.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
年代別	10歳代 12	58.3	8.3	41.7	8.3	25.0	16.7	0.0	16.7	8.3	0.0
	20歳代 59	47.5	28.8	37.3	18.6	42.4	33.9	3.4	10.2	5.1	1.7
	30歳代 119	41.2	20.2	36.1	12.6	52.9	31.9	0.8	18.5	3.4	2.5
	40歳代 199	43.7	26.1	38.2	18.1	54.3	38.2	0.0	16.6	3.5	0.5
	50歳代 230	43.9	24.3	39.1	18.7	55.2	29.1	0.9	17.8	0.9	0.4
	60歳代 170	42.9	32.4	52.4	30.6	64.7	45.9	0.6	12.9	0.0	1.2
	70歳以上 54	55.6	38.9	51.9	33.3	61.1	37.0	0.0	11.1	1.9	1.9
	無回答 4	0.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
職業別	農林業 54	55.6	40.7	48.1	29.6	63.0	31.5	0.0	14.8	1.9	0.0
	漁業 5	60.0	40.0	20.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	商工サービス業自営 37	48.6	21.6	32.4	21.6	45.9	27.0	0.0	27.0	2.7	0.0
	事務職 132	44.7	25.8	40.2	20.5	51.5	40.9	3.0	17.4	0.8	1.5
	技術職 149	43.6	28.9	40.9	18.8	60.4	34.9	0.0	13.4	2.0	1.3
	労務職 103	39.8	26.2	45.6	19.4	55.3	33.0	1.0	18.4	1.9	1.0
	管理職 36	41.7	22.2	33.3	16.7	44.4	33.3	0.0	30.6	2.8	0.0
	自由業 12	41.7	33.3	75.0	25.0	50.0	16.7	0.0	8.3	0.0	0.0
	主婦・主夫 104	41.3	21.2	44.2	23.1	56.7	43.3	0.0	12.5	2.9	1.0
	学生 16	62.5	18.8	31.3	6.3	37.5	18.8	0.0	6.3	12.5	0.0
	無職 102	43.1	34.3	50.0	30.4	62.7	43.1	0.0	12.7	1.0	1.0
	その他 90	44.4	18.9	33.3	12.2	53.3	30.0	1.1	14.4	3.3	2.2
	無回答 7	28.6	28.6	14.3	14.3	57.1	28.6	0.0	14.3	0.0	14.3
属性別	世帯主 357	47.1	32.2	45.1	23.0	55.2	32.8	0.6	15.7	1.4	1.1
	世帯主ではない(世帯員) 486	42.6	22.8	39.5	19.3	56.0	37.9	0.8	15.6	2.7	1.0
	無回答 4	0.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
状況別	未婚 185	44.9	22.7	36.8	18.4	43.8	32.4	1.6	17.8	3.8	1.6
	既婚 585	43.6	27.2	42.6	20.9	57.4	36.8	0.5	15.7	1.9	1.0
	その他(離別、死別を含む) 71	50.7	33.8	49.3	26.8	71.8	36.6	0.0	9.9	0.0	0.0
	無回答 6	16.7	33.3	33.3	33.3	50.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7
子どもの状況別	就学前の子どもがいる 89	39.3	24.7	39.3	12.4	53.9	33.7	1.1	12.4	5.6	2.2
	小学生の子どもがいる 103	46.6	33.0	40.8	17.5	55.3	40.8	1.0	14.6	3.9	0.0
	中学生の子どもがいる 73	45.2	30.1	42.5	24.7	58.9	42.5	0.0	17.8	1.4	0.0
	高校生の子どもがいる 74	50.0	24.3	45.9	27.0	54.1	40.5	0.0	14.9	1.4	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる 73	47.9	35.6	46.6	30.1	61.6	38.4	0.0	15.1	2.7	0.0
	子どもは成人している又は独立している 388	46.4	30.9	45.1	26.0	61.6	37.9	0.5	14.4	0.5	1.0
	子どもはいない 218	42.7	20.6	38.1	17.0	45.4	32.1	1.4	17.0	4.1	1.4
	無回答 10	10.0	40.0	30.0	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	10.0
年間収入別	0~100万円未満 41	41.5	29.3	43.9	24.4	46.3	41.5	0.0	17.1	0.0	4.9
	100~200万円未満 99	34.3	30.3	47.5	23.2	59.6	36.4	0.0	11.1	3.0	1.0
	200~300万円未満 146	46.6	27.4	43.8	21.9	60.3	35.6	0.7	13.7	0.7	0.7
	300~400万円未満 140	48.6	31.4	45.0	27.9	58.6	35.7	0.7	15.0	1.4	0.7
	400~600万円未満 174	45.4	24.1	37.4	21.3	56.3	40.8	1.1	14.4	4.6	0.6
	600~800万円未満 113	47.8	22.1	43.4	10.6	50.4	32.7	1.8	17.7	0.9	0.9
	800~1,000万円未満 60	51.7	23.3	46.7	20.0	51.7	23.3	0.0	18.3	3.3	1.7
	1,000万円以上 49	30.6	26.5	28.6	16.3	49.0	32.7	0.0	22.4	2.0	2.0
	無回答 25	36.0	28.0	24.0	16.0	52.0	36.0	0.0	28.0	0.0	4.0
の住まい	持家 691	45.0	26.0	41.1	20.4	55.3	34.7	0.7	15.6	2.0	1.3
	借家 138	39.9	29.0	47.8	22.5	55.1	38.4	0.7	16.7	2.9	0.7
	無回答 18	50.0	38.9	22.2	27.8	72.2	50.0	0.0	11.1	0.0	0.0
広域市町村圏別	高知市 403	42.4	26.3	46.4	19.6	61.3	38.5	1.2	11.4	2.7	0.7
	安芸広域圏 62	46.8	24.2	40.3	24.2	48.4	29.0	1.6	19.4	1.6	0.0
	南国・香美広域圏 102	45.1	25.5	41.2	18.6	52.0	40.2	0.0	18.6	2.0	3.9
	嶺北広域圏 22	72.7	45.5	40.9	27.3	54.5	13.6	0.0	18.2	0.0	0.0
	仁淀川広域圏 67	40.3	32.8	38.8	13.4	52.2	41.8	0.0	11.9	1.5	0.0
	高吾北広域圏 28	39.3	14.3	21.4	32.1	46.4	17.9	0.0	21.4	0.0	3.6
	高幡広域圏 66	50.0	31.8	31.8	27.3	50.0	37.9	0.0	27.3	3.0	1.5
	幡多広域圏 92	43.5	23.9	40.2	22.8	50.0	28.3	0.0	19.6	1.1	1.1
	無回答 5	40.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0
部	沿岸部 286	49.0	26.9	40.9	20.6	51.0	33.2	1.4	16.1	1.7	1.4
	非沿岸部 556	42.3	26.8	42.4	21.0	57.9	37.1	0.4	15.3	2.3	1.1
	無回答 5	0.0	20.0	20.0	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0

問36 副問3 (副問3へ誘導された方のみお答えください。)
 県広報紙「さんSUN高知」の紙面について、魅力的で分かりやすくするには、どのようにすべきだと思いますか。
 (当てはまるものすべてに○印)

		サ ン プ ル	文 字 を 大 き く す る	写 真 や イ ラ ス ト を 多 く す る	文 字 数 を 少 な く す る	出 文 章 の 内 容 が 分 か る よ う な 見 え を 多 く 用 い る	夫 妻 の 目 を 引 く よ う な デ ザ イ ン や レ イ ア ウ ト な ど 、 見 や す さ を 工 夫 す る	現 在 の 専 門 用 語 な ど 分 か り づ ら い 解 説 を つ け る	性 が あ る 分 か り や す い 文 章 と す る	県 民 に 伝 え たい こ と や 協 力 し て ほ し い こ と な ど メ ッ セ ー ジ を あ ら わ せ る	レ ビ ー の 情 報 を 増 や す こ と で 、 よ り 多 く の 情 報 を 掲 載 す る	そ の 他
総合	実数	930	196	230	66	254	238	244	311	75	15	
	%		21.1	24.7	7.1	27.3	25.6	26.2	33.4	8.1	1.6	
性別	男性	392	20.4	24.7	6.1	25.3	24.2	25.5	31.4	8.7	2.0	
	女性	534	21.3	24.7	7.9	29.0	26.6	26.6	34.8	7.7	1.3	
	無回答	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
年代別	10歳代	14	14.3	21.4	0.0	28.6	35.7	42.9	35.7	14.3	0.0	
	20歳代	63	17.5	36.5	12.7	33.3	38.1	23.8	55.6	6.3	3.2	
	30歳代	129	11.6	25.6	6.2	17.8	24.0	25.6	27.1	5.4	0.8	
	40歳代	228	17.5	24.6	6.1	31.1	34.2	26.8	35.5	8.8	1.3	
	50歳代	244	21.3	23.8	8.6	22.1	21.3	25.8	30.7	10.7	1.6	
	60歳代	186	26.9	18.8	5.4	30.6	20.4	26.9	33.3	6.5	1.1	
	70歳以上	62	38.7	33.9	8.1	38.7	14.5	22.6	25.8	6.5	4.8	
	無回答	4	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0	
職業別	農林業	62	25.8	16.1	3.2	32.3	27.4	24.2	29.0	12.9	0.0	
	漁業	5	20.0	60.0	0.0	40.0	80.0	60.0	40.0	0.0	0.0	
	商工サービス業自営	41	17.1	19.5	7.3	14.6	14.6	9.8	26.8	9.8	0.0	
	事務職	149	10.1	20.8	6.0	28.2	25.5	23.5	34.9	9.4	0.7	
	技術職	162	20.4	25.3	10.5	20.4	27.2	24.1	34.0	6.8	1.2	
	労務職	110	15.5	27.3	6.4	30.0	25.5	27.3	35.5	10.9	1.8	
	管理職	39	15.4	30.8	15.4	28.2	33.3	23.1	38.5	2.6	2.6	
	自由業	13	53.8	30.8	15.4	53.8	46.2	23.1	53.8	7.7	7.7	
	主婦・主夫	112	22.3	24.1	5.4	25.9	29.5	33.9	33.0	4.5	1.8	
	学生	17	11.8	23.5	5.9	23.5	35.3	41.2	52.9	5.9	0.0	
	無職	113	36.3	26.5	7.1	32.7	15.9	22.1	30.1	8.8	2.7	
	その他	99	24.2	28.3	5.1	30.3	24.2	34.3	29.3	8.1	3.0	
	無回答	8	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5	25.0	37.5	0.0	0.0	
属性別	世帯主	397	21.7	23.4	7.1	26.7	25.7	25.2	30.7	8.8	1.8	
	世帯主ではない(世帯員)	528	20.5	25.8	7.2	28.0	25.6	26.9	35.4	7.6	1.5	
	無回答	5	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	
状況別	未婚	205	20.5	31.2	9.3	26.8	28.8	28.3	34.6	7.8	1.0	
	既婚	644	20.7	23.0	6.5	27.8	24.4	26.1	33.1	7.8	2.0	
	その他(離別、死別を含む)	75	25.3	21.3	6.7	26.7	28.0	21.3	32.0	12.0	0.0	
	無回答	6	33.3	33.3	0.0	0.0	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	99	9.1	25.3	9.1	21.2	31.3	25.3	30.3	7.1	2.0	
	小学生の子どもがいる	116	14.7	26.7	5.2	28.4	27.6	30.2	35.3	10.3	3.4	
	中学生の子どもがいる	78	14.1	19.2	6.4	29.5	25.6	26.9	37.2	5.1	2.6	
	高校生の子どもがいる	80	20.0	20.0	3.8	31.3	28.8	20.0	32.5	8.8	1.3	
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	78	19.2	25.6	9.0	24.4	20.5	25.6	30.8	6.4	0.0	
	子どもは成人している又は独立している	422	27.0	23.0	6.9	28.9	21.1	25.4	31.8	8.8	1.7	
	子どもはいない	240	21.3	30.0	8.8	26.7	30.0	30.0	35.4	7.5	1.3	
無回答	13	23.1	23.1	0.0	7.7	23.1	23.1	53.8	7.7	0.0		
年間収入別	0~100万円未満	44	18.2	27.3	9.1	27.3	36.4	27.3	36.4	9.1	2.3	
	100~200万円未満	109	24.8	17.4	2.8	25.7	19.3	22.9	25.7	10.1	1.8	
	200~300万円未満	164	22.0	24.4	4.3	20.1	25.0	28.7	28.7	7.9	1.8	
	300~400万円未満	151	24.5	21.9	9.3	35.1	24.5	25.2	36.4	8.6	0.7	
	400~600万円未満	194	17.0	24.7	5.7	29.9	24.7	24.7	32.5	5.2	1.5	
	600~800万円未満	120	22.5	29.2	10.0	30.0	28.3	29.2	33.3	9.2	2.5	
	800~1,000万円未満	65	18.5	40.0	12.3	26.2	27.7	30.8	46.2	7.7	1.5	
	1,000万円以上	54	20.4	16.7	9.3	20.4	33.3	20.4	46.3	9.3	0.0	
	無回答	29	17.2	27.6	6.9	20.7	17.2	27.6	24.1	10.3	3.4	
の住まい	持家	761	21.0	25.1	7.4	27.5	24.8	25.6	32.9	7.9	1.6	
	借家	148	22.3	23.6	6.1	26.4	29.1	29.1	37.8	9.5	1.4	
	無回答	21	14.3	19.0	4.8	28.6	28.6	28.6	23.8	4.8	4.8	
広域市町村圏別	高知市	448	20.1	25.4	8.0	29.2	30.4	25.0	33.5	7.8	2.2	
	安芸広域圏	66	28.8	21.2	7.6	22.7	25.8	27.3	31.8	4.5	0.0	
	南国・香美広域圏	116	25.0	32.8	3.4	30.2	21.6	25.0	29.3	7.8	2.6	
	嶺北広域圏	23	21.7	30.4	17.4	4.3	17.4	21.7	43.5	17.4	4.3	
	仁淀川広域圏	71	15.5	18.3	5.6	19.7	25.4	33.8	42.3	11.3	0.0	
	高吾北広域圏	28	17.9	17.9	7.1	21.4	10.7	21.4	35.7	7.1	0.0	
	高幡広域圏	70	15.7	17.1	8.6	25.7	14.3	28.6	27.1	7.1	0.0	
	幡多広域圏	101	23.8	25.7	5.0	32.7	23.8	26.7	34.7	8.9	0.0	
	無回答	7	28.6	14.3	0.0	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	14.3	
部沿岸	沿岸部	310	21.0	23.9	7.1	26.5	24.2	26.5	31.0	4.8	1.3	
	非沿岸部	614	21.0	25.2	7.2	27.9	26.4	25.9	34.7	9.8	1.8	
	無回答	6	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7	50.0	33.3	0.0	0.0	

(単位:人、%)

特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
104	28	159
11.2	3.0	17.1
11.0	3.3	18.9
11.4	2.6	15.7
0.0	25.0	25.0
14.3	0.0	0.0
9.5	0.0	15.9
14.7	3.1	15.5
10.5	3.9	12.3
11.9	2.9	17.6
9.1	3.2	24.2
11.3	1.6	19.4
0.0	25.0	25.0
11.3	3.2	19.4
0.0	0.0	20.0
12.2	9.8	31.7
12.1	2.0	16.1
12.3	1.2	16.0
6.4	3.6	17.3
10.3	7.7	15.4
7.7	0.0	7.7
8.9	3.6	19.6
5.9	0.0	5.9
15.9	3.5	14.2
12.1	1.0	15.2
12.5	12.5	37.5
10.1	2.3	19.1
12.1	3.4	15.3
0.0	20.0	40.0
13.7	2.4	11.2
10.2	3.4	18.6
13.3	0.0	18.7
0.0	16.7	33.3
12.1	4.0	17.2
11.2	2.6	12.9
7.7	2.6	19.2
12.5	2.5	15.0
9.0	2.6	20.5
9.7	4.0	20.1
13.3	2.1	12.5
7.7	7.7	15.4
6.8	2.3	22.7
15.6	3.7	19.3
15.2	1.8	15.9
11.3	3.3	17.2
9.8	4.1	15.5
7.5	0.0	19.2
7.7	6.2	10.8
14.8	3.7	14.8
3.4	3.4	27.6
11.6	3.4	17.5
8.8	1.4	14.9
14.3	0.0	19.0
10.7	2.5	17.2
12.1	4.5	16.7
15.5	1.7	12.9
17.4	0.0	13.0
14.1	2.8	15.5
14.3	7.1	17.9
7.1	2.9	31.4
5.9	5.9	12.9
14.3	0.0	28.6
9.7	2.3	19.4
11.9	3.3	16.0
16.7	16.7	16.7

問37 県広報紙「さんSUN高知」を充実するために、どのようなことを中心に取り上げるべきだと思いますか。
(当てはまるものすべてに○印)

(単位:人、%)

	サン プル	県 の 重 要 な 政 策 ・ 取 り 組 み を よ り 詳 しく 紹 介 す る	県 全 体 の 政 策 ・ 取 り 組 み を バ ラ ン ス よ く 紹 介 す る	県 の 最 新 情 報 を 優 先 的 に 紹 介 す な ら ば	県 の 新 し い 政 策 ・ 取 り 組 み な ら ば	県 の 取 り 組 み の 動 き や 成 果 を 節 目 ご と に 紹 介 す る	日 常 生 活 で 役 立 つ 情 報 を 優 先 的 に 紹 介 す る	講 座 等 の 情 報 を 多 く イ ベ ン ト や 講 義 等 が 参 加 で き る イ ベ ン ト や	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
総合	実数 1,608 % 24.4	392 24.4	429 26.7	367 22.8	392 24.4	763 47.5	633 39.4	23 1.4	114 7.1	149 9.3	128 8.0	
性別	男性 722 女性 875 無回答 11	29.6 20.1 18.2	26.0 27.3 18.2	24.7 21.3 27.3	26.9 22.5 9.1	42.2 52.1 18.2	32.3 45.4 27.3	1.7 1.3 0.0	7.8 6.6 0.0	10.4 8.3 9.1	8.4 7.0 54.5	
年代別	10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上 無回答	87 202 253 350 343 261 98 14	23.0 15.8 14.6 24.9 24.8 33.3 42.9 14.3	24.1 26.7 19.8 29.4 28.3 29.5 25.5 14.3	18.4 17.8 15.0 21.7 22.7 33.3 33.7 21.4	23.0 22.8 15.8 26.3 25.4 31.8 22.4 14.3	32.2 41.1 41.5 47.7 52.8 57.9 46.9 14.3	25.3 37.1 46.6 44.3 39.7 38.7 23.5 21.4	0.0 1.0 2.4 1.4 1.2 1.5 1.0 7.1	9.2 8.4 7.1 7.1 6.1 6.1 9.2 0.0	16.1 16.3 10.7 8.0 7.6 4.6 8.2 7.1	8.0 5.0 9.5 6.6 8.5 8.0 7.1 50.0
職業別	農林業 漁業 商工サービス業自営 事務職 技術職 労務職 管理職 自由業 主婦・主夫 学生 無職 その他 無回答	97 9 69 218 282 203 64 22 149 116 189 170 20	38.1 0.0 24.6 20.6 17.0 23.6 37.5 31.8 21.5 17.2 37.0 23.5 20.0	24.7 33.3 17.4 31.2 29.1 32.5 26.6 22.7 24.2 20.7 24.9 23.5 25.0	35.1 33.3 26.1 19.3 20.6 23.2 21.9 22.7 20.1 16.4 28.0 23.5 20.0	25.8 11.1 21.7 22.0 24.1 26.1 29.7 36.4 24.8 21.6 25.9 24.1 15.0	46.4 66.7 49.3 49.5 49.3 46.8 43.8 50.0 58.4 35.3 43.4 48.2 25.0	19.6 44.4 39.1 49.1 46.5 36.0 42.2 36.4 49.7 27.6 28.6 41.8 30.0	0.0 0.0 1.4 3.2 1.4 0.5 6.3 0.0 2.0 0.0 1.1 0.0 5.0	6.2 0.0 8.7 5.5 7.4 4.4 9.4 0.0 6.7 8.6 10.1 8.8 0.0	5.2 0.0 11.6 6.9 6.7 12.8 7.8 9.1 8.1 16.4 9.0 11.8 5.0	18.6 11.1 5.8 4.6 5.7 9.9 7.8 13.6 5.4 9.5 8.5 4.7 40.0
属性別	世帯主 世帯主ではない(世帯員) 無回答	631 963 14	29.2 21.3 21.4	26.9 26.6 21.4	26.3 20.5 28.6	25.8 23.7 7.1	47.9 47.6 21.4	36.9 41.2 21.4	1.4 1.3 7.1	7.0 7.3 0.0	8.9 9.6 7.1	8.2 7.3 42.9
状況別	婚姻 未婚 既婚 その他(離別、死別を含む) 無回答	529 932 132 15	21.9 24.9 29.5 33.3	25.5 26.9 30.3 20.0	19.1 24.0 28.0 33.3	23.1 24.7 28.0 20.0	39.5 51.9 50.8 20.0	35.3 41.7 40.9 20.0	0.6 2.0 0.0 6.7	7.9 6.4 9.1 0.0	12.1 7.9 7.6 6.7	9.1 7.0 6.8 40.0
子どもの状況別	就学前の子どもがいる 小学生の子どもがいる 中学生の子どもがいる 高校生の子どもがいる 大学生、専門学校生等の子どもがいる 子どもは成人している又は独立している 子どもはいない 無回答	163 184 115 115 113 582 594 29	16.0 20.7 22.6 26.1 27.4 31.8 20.4 20.7	20.9 27.7 29.6 27.8 26.5 28.7 26.6 20.7	14.7 23.4 30.4 24.3 22.1 28.2 19.5 20.7	17.2 19.6 21.7 22.6 23.9 30.2 22.4 24.1	47.2 46.7 46.1 52.2 54.0 55.8 39.7 24.1	49.1 45.1 40.9 44.3 42.5 38.0 36.7 20.7	1.2 2.2 2.6 0.9 2.7 0.9 1.3 3.4	11.0 8.2 3.5 3.5 3.5 7.0 7.6 6.9	8.6 11.4 8.7 10.4 7.1 6.5 12.0 10.3	6.7 7.1 10.4 5.2 9.7 6.0 8.8 31.0
年間収入別	0~100万円未満 100~200万円未満 200~300万円未満 300~400万円未満 400~600万円未満 600~800万円未満 800~1,000万円未満 1,000万円以上 無回答	115 217 281 233 314 193 96 83 76	32.2 26.7 23.1 21.5 22.0 23.8 25.0 32.5 21.1	18.3 26.3 26.7 26.6 32.5 27.5 30.2 18.1 19.7	26.1 28.1 19.6 25.8 23.6 17.6 24.0 24.1 13.2	21.7 25.3 23.1 26.2 25.8 22.8 26.0 26.5 18.4	38.3 41.5 47.3 54.5 49.7 49.2 52.1 47.0 38.2	21.7 35.0 40.6 43.3 47.1 37.8 40.6 42.2 28.9	0.0 1.8 0.4 1.7 1.0 1.6 6.3 1.2 1.3	9.6 11.1 6.0 6.4 5.4 8.8 5.2 4.8 5.3	13.0 12.0 10.3 7.3 7.0 11.4 4.2 7.2 10.5	17.4 3.7 8.9 4.3 6.3 6.7 6.3 8.4 23.7
の住まい	持家 借家 無回答	1,269 295 44	26.2 16.9 22.7	26.6 26.1 31.8	24.1 18.0 18.2	24.4 24.7 20.5	48.2 46.1 34.1	40.0 39.0 25.0	1.4 1.4 2.3	7.5 5.8 4.5	9.3 9.8 4.5	6.8 10.2 27.3
広域市町村圏別	高知市 安芸広域圏 南国・香美広域圏 嶺北広域圏 仁淀川広域圏 高吾北広域圏 高幡広域圏 幡多広域圏 無回答	710 114 229 34 126 51 123 201 20	22.4 20.2 24.0 44.1 23.0 39.2 30.9 24.4 20.0	27.6 28.9 23.6 38.2 21.4 15.7 35.0 25.4 20.0	22.3 25.4 26.6 32.4 15.9 29.4 17.1 23.4 25.0	24.4 25.4 24.0 26.5 27.0 29.4 26.0 20.9 15.0	52.3 37.7 48.0 52.9 44.4 43.1 45.5 40.8 25.0	44.6 31.6 37.1 32.4 46.0 35.3 34.1 30.8 20.0	1.4 0.0 2.2 0.0 2.4 2.0 0.8 1.0 5.0	6.9 8.8 6.6 11.8 7.9 5.9 4.1 8.0 10.0	7.7 15.8 11.8 0.0 7.1 11.8 9.8 10.4 5.0	5.9 8.8 9.2 5.9 10.3 9.8 6.5 9.5 40.0
部沿岸	沿岸部 非沿岸部 無回答	553 1,035 20	23.3 25.1 15.0	28.6 25.8 20.0	21.5 23.6 20.0	23.0 25.3 15.0	45.2 49.0 30.0	36.7 41.2 20.0	1.4 1.4 5.0	6.5 7.5 0.0	10.1 8.9 5.0	9.0 6.6 50.0

問38 幼児教育について、どのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。（3つまで○印）

		サンプル	屋外で遊ぶこと	友だちと一緒に遊ぶこと	自然とふれあうこと	親子でふれあうこと	身体を丈夫にすること	間食、食事、健康管理（生活時）を身につけさせること	基本的生活習慣（生活時）を身につけさせること	他者への思いやりをもつこと	自分の気持ちや考えを人に伝えること	自分でできることは自分ですること
総合	実数	1,608	358	601	560	404	151	613	522	236	197	
	%		22.3	37.4	34.8	25.1	9.4	38.1	32.5	14.7	12.3	
性別	男性	722	27.1	41.3	33.5	25.6	9.8	32.3	31.4	13.2	10.8	
	女性	875	18.5	34.2	36.1	25.0	9.0	43.1	33.7	16.0	13.5	
	無回答	11	0.0	36.4	18.2	0.0	9.1	27.3	0.0	9.1	9.1	
年代別	10歳代	87	25.3	39.1	32.2	21.8	4.6	40.2	31.0	14.9	9.2	
	20歳代	202	20.3	33.7	38.6	26.7	7.4	29.7	32.7	18.8	7.9	
	30歳代	253	15.8	35.2	37.9	26.5	10.3	32.8	36.8	20.9	8.3	
	40歳代	350	25.7	36.9	35.4	26.9	10.3	39.4	32.3	10.6	12.0	
	50歳代	343	22.4	37.0	34.4	26.5	7.9	39.4	30.9	14.9	13.7	
	60歳代	261	25.3	41.4	32.6	21.1	13.4	43.7	29.9	11.5	17.2	
	70歳以上	98	22.4	41.8	28.6	24.5	7.1	45.9	38.8	12.2	17.3	
	無回答	14	0.0	35.7	21.4	0.0	7.1	21.4	7.1	14.3	7.1	
職業別	農林業	97	27.8	33.0	37.1	19.6	17.5	35.1	27.8	13.4	14.4	
	漁業	9	22.2	44.4	44.4	33.3	11.1	33.3	33.3	22.2	22.2	
	商工サービス業自営	69	24.6	40.6	39.1	24.6	14.5	27.5	29.0	14.5	10.1	
	事務職	218	20.6	31.2	34.9	28.9	7.3	41.3	34.9	16.1	8.3	
	技術職	282	23.8	38.7	35.1	26.6	5.7	41.1	31.9	19.9	11.3	
	労務職	203	20.2	34.5	34.5	22.7	9.4	34.5	32.5	14.3	13.8	
	管理職	64	32.8	39.1	26.6	28.1	10.9	34.4	31.3	10.9	7.8	
	自由業	22	18.2	59.1	45.5	31.8	4.5	27.3	31.8	0.0	27.3	
	主婦・主夫	149	18.1	36.9	34.9	24.8	12.1	48.3	39.6	10.7	14.1	
	学生	116	22.4	34.5	37.9	20.7	6.9	36.2	31.9	16.4	7.8	
	無職	189	21.2	41.3	30.7	25.4	10.6	40.2	34.4	9.5	15.9	
	その他	170	23.5	42.4	35.9	27.6	9.4	32.9	28.8	17.1	12.9	
	無回答	20	5.0	35.0	30.0	0.0	10.0	35.0	15.0	10.0	15.0	
属性別	世帯主	631	25.2	40.3	34.5	26.9	8.7	35.5	33.6	13.8	12.0	
	世帯主ではない(世帯員)	963	20.6	35.4	35.2	24.2	9.9	40.0	32.2	15.4	12.5	
	無回答	14	7.1	42.9	21.4	7.1	7.1	28.6	0.0	7.1	7.1	
状況別	未婚	529	22.5	37.1	35.7	24.4	8.1	33.6	31.9	15.1	9.6	
	既婚	932	21.8	37.9	34.2	25.8	10.3	41.0	33.0	14.5	12.9	
	その他(離別、死別を含む)	132	27.3	34.1	37.1	25.8	7.6	36.4	34.1	15.2	18.9	
	無回答	15	0.0	46.7	20.0	6.7	13.3	33.3	0.0	6.7	6.7	
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	15.3	35.6	39.9	27.0	10.4	39.3	33.7	20.2	13.5	
	小学生の子どもがいる	184	23.4	37.0	34.2	26.6	10.3	38.0	34.2	17.4	9.2	
	中学生の子どもがいる	115	23.5	37.4	33.0	27.0	10.4	35.7	24.3	18.3	6.1	
	高校生の子どもがいる	115	27.0	32.2	30.4	26.1	10.4	38.3	27.8	15.7	11.3	
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	30.1	38.9	32.7	30.1	8.0	38.1	26.5	16.8	9.7	
	子どもは成人している又は独立している	582	25.9	39.2	32.8	25.8	10.5	43.8	33.2	13.2	14.6	
	子どもはいない	594	20.5	35.9	36.4	24.7	7.7	33.8	32.0	14.1	11.1	
無回答	29	13.8	37.9	27.6	10.3	10.3	31.0	34.5	3.4	20.7		
年間収入別	0~100万円未満	115	20.9	41.7	42.6	30.4	7.8	27.0	28.7	12.2	20.9	
	100~200万円未満	217	22.6	31.8	36.9	24.0	8.3	37.3	32.3	12.9	13.8	
	200~300万円未満	281	22.8	37.7	38.8	22.8	10.7	36.7	35.6	17.8	12.8	
	300~400万円未満	233	24.0	34.8	31.3	27.0	8.2	44.2	29.6	12.4	9.9	
	400~600万円未満	314	20.7	42.4	33.1	24.2	8.9	38.2	31.8	17.2	12.1	
	600~800万円未満	193	20.7	31.6	33.2	26.4	12.4	43.5	35.8	14.0	10.4	
	800~1,000万円未満	96	16.7	43.8	30.2	26.0	7.3	41.7	33.3	15.6	7.3	
	1,000万円以上	83	34.9	37.3	32.5	28.9	8.4	37.3	30.1	12.0	7.2	
	無回答	76	19.7	39.5	32.9	18.4	11.8	26.3	31.6	11.8	17.1	
の住まい	持家	1,269	21.7	37.4	34.2	25.5	9.7	39.6	31.8	14.4	12.1	
	借家	295	25.4	38.3	37.3	23.7	8.8	33.9	36.3	15.6	11.9	
	無回答	44	18.2	29.5	36.4	25.0	4.5	22.7	27.3	15.9	20.5	
広域市町村圏別	高知市	710	23.0	37.9	32.4	25.5	9.3	39.9	32.1	13.4	12.1	
	安芸広域圏	114	17.5	28.9	36.8	16.7	16.7	39.5	35.1	11.4	16.7	
	南国・香美広域圏	229	17.5	38.4	37.6	31.0	7.9	31.9	34.9	17.5	10.0	
	嶺北広域圏	34	20.6	44.1	26.5	32.4	8.8	35.3	32.4	14.7	11.8	
	仁淀川広域圏	126	25.4	38.1	40.5	25.4	7.9	38.9	27.8	14.3	7.9	
	高吾北広域圏	51	31.4	31.4	43.1	19.6	11.8	51.0	21.6	9.8	7.8	
	高幡広域圏	123	25.2	34.1	37.4	30.1	6.5	41.5	33.3	13.8	15.4	
	幡多広域圏	201	23.4	40.8	34.8	20.9	10.0	34.3	35.3	19.9	13.9	
無回答	20	10.0	40.0	20.0	5.0	5.0	25.0	25.0	15.0	20.0		
部沿岸	沿岸部	553	23.9	35.3	35.1	23.9	10.8	35.3	34.0	15.2	13.2	
	非沿岸部	1,035	21.7	38.5	34.9	26.0	8.7	39.9	31.8	14.6	11.6	
	無回答	20	5.0	40.0	25.0	15.0	5.0	25.0	25.0	5.0	20.0	

(単位:人、%)

社会のマナーやルールを身につけること	伝統や文化を大切にすること	数や文字を学ぶこと	外国語を学ぶこと	芸術的な才能を伸ばすこと (音楽や絵画など)	興味や関心を広げること	その他	わからない	無回答
549	47	22	62	24	297	12	13	15
34.1	2.9	1.4	3.9	1.5	18.5	0.7	0.8	0.9
35.2	2.6	1.8	4.3	1.4	17.2	1.1	0.7	0.7
33.5	3.2	1.0	3.5	1.6	19.7	0.5	0.9	0.5
18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	54.5
33.3	3.4	1.1	9.2	0.0	24.1	1.1	1.1	0.0
34.7	5.0	0.5	3.0	2.5	23.8	1.5	1.5	0.0
29.2	3.2	1.6	6.3	2.0	24.1	0.8	1.2	0.4
32.6	4.0	1.7	2.6	1.7	19.4	0.3	0.9	0.6
35.3	2.3	1.2	4.1	2.0	16.0	0.9	0.3	0.3
39.1	1.5	1.9	2.3	0.4	13.4	0.4	0.8	0.4
35.7	0.0	1.0	3.1	0.0	8.2	0.0	0.0	4.1
28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0	42.9
37.1	2.1	2.1	6.2	1.0	10.3	0.0	1.0	1.0
11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0
31.9	2.9	2.9	2.9	1.4	18.8	1.4	0.0	0.0
34.4	4.1	1.4	5.0	2.3	24.3	0.5	0.0	0.0
34.8	2.8	0.7	2.8	1.4	19.1	0.4	0.4	0.0
39.9	2.5	2.0	4.4	1.0	23.2	0.5	1.5	1.0
35.9	6.3	4.7	4.7	4.7	12.5	0.0	0.0	0.0
36.4	4.5	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0
31.5	2.7	1.3	3.4	0.7	13.4	1.3	0.0	0.0
32.8	5.2	1.7	7.8	1.7	24.1	0.9	1.7	0.0
32.3	1.1	1.1	1.6	0.5	15.3	0.5	2.1	2.6
32.4	1.8	0.0	1.8	2.4	17.6	1.8	1.2	0.6
20.0	0.0	0.0	5.0	0.0	15.0	5.0	0.0	30.0
36.3	2.2	2.1	4.4	1.6	15.7	0.6	0.5	0.5
33.0	3.4	0.9	3.5	1.5	20.5	0.7	1.0	0.6
14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0	42.9
34.4	3.6	1.1	3.6	1.1	21.6	0.8	1.9	0.8
34.1	3.0	1.5	4.0	1.8	17.1	0.6	0.2	0.4
35.6	0.0	1.5	4.5	0.8	16.7	0.8	0.8	0.8
13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	6.7	0.0	40.0
33.7	4.3	1.2	4.9	1.8	20.9	1.2	0.0	0.0
28.8	3.3	3.3	6.0	3.3	20.7	1.1	0.0	0.5
31.3	4.3	3.5	5.2	4.3	27.8	1.7	0.0	0.0
39.1	6.1	0.9	4.3	0.9	22.6	0.9	0.9	0.0
31.0	3.5	1.8	4.4	2.7	14.2	0.9	0.0	0.0
35.6	1.2	1.0	2.7	0.9	13.6	0.7	0.2	0.5
34.7	4.0	0.8	4.0	1.3	21.2	0.7	1.9	1.0
13.8	3.4	0.0	3.4	3.4	17.2	3.4	0.0	17.2
30.4	3.5	0.0	6.1	0.0	16.5	0.0	2.6	1.7
35.0	1.8	1.8	4.1	1.4	18.4	0.5	1.4	0.9
33.1	2.8	0.7	3.9	2.1	14.9	1.4	0.7	0.4
40.8	2.1	1.7	4.3	1.3	17.6	0.4	0.9	0.4
34.1	2.2	0.6	3.5	1.3	21.0	0.6	0.0	0.6
32.1	4.1	2.6	4.1	2.1	20.7	0.5	0.5	0.5
35.4	6.3	4.2	4.2	1.0	15.6	1.0	1.0	0.0
31.3	3.6	0.0	1.2	2.4	21.7	1.2	0.0	0.0
27.6	2.6	1.3	1.3	1.3	21.1	1.3	1.3	7.9
35.8	3.2	1.4	3.2	1.1	18.8	0.7	0.8	0.5
29.5	1.4	1.4	7.1	3.1	17.6	0.7	1.0	0.7
18.2	4.5	0.0	2.3	2.3	13.6	2.3	0.0	15.9
36.2	2.8	1.4	3.8	1.5	19.2	0.7	0.7	0.4
36.0	2.6	0.9	4.4	0.9	18.4	0.0	1.8	1.8
31.9	5.2	0.9	3.5	1.3	19.2	1.3	0.4	0.9
32.4	2.9	0.0	5.9	0.0	23.5	0.0	5.9	0.0
38.9	1.6	1.6	4.0	2.4	16.7	0.8	0.0	0.0
33.3	2.0	2.0	3.9	2.0	15.7	0.0	0.0	2.0
28.5	2.4	1.6	5.7	1.6	17.9	0.0	0.8	0.0
31.8	2.0	1.5	3.0	1.5	17.4	1.0	1.0	0.5
10.0	5.0	5.0	0.0	0.0	10.0	5.0	0.0	30.0
35.1	3.8	1.4	3.4	1.4	19.9	0.5	0.7	0.7
34.0	2.5	1.3	4.2	1.5	17.7	0.8	0.9	0.5
15.0	0.0	5.0	0.0	0.0	20.0	5.0	0.0	30.0

問39 幼児教育において、家庭の果たす役割として、どのようなことが重要だと思いますか。（3つまで○印）

(単位:人、%)

	サンプル	になど る	日 ご ら る	個 性 と 成 長 を 認 め な が ら 育 て る	こ ど も が 自 信 を 持 っ て 生 き る	て い の か 理 由 を き ち ん と 伝 え な	間 違 つ た 行 い は 、 何 が い け な	身 間 に つ け さ せ る	基 本 的 な 生 活 習 慣 (生 活 時 間 の 管 理 な ど) を	験 を 家 族 な ど と 一 緒 に 経 験 す る	ラ ン テ ィ ア 活 動 や 自 然 体 験 、 ポ ス ト イ ン テ ィ ア 活 動 な ど を 一 緒 に 経 験 す る	を 通 し て 、 地 域 と の つ な が り 事 を 大 切 さ を 実 感 さ せ る	家 庭 や 地 域 の 文 化 ・ 伝 統 的 な 行 事 を 大 切 さ を 実 感 さ せ る	習 得 の 機 会 を 与 え る	期 待 し 、 早 く 学 習 を 進 め る	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	
総合	実数 %	1,608 76.3	1,227 51.4	826 65.9	1,059 47.7	767 18.0	263 20.2	275 4.2	53 0.9	15 1.1	17 1.7	21 1.3							
性別	男性	722	75.2	47.6	67.7	40.3	18.0	20.2	4.2	1.1	1.7	1.1							
	女性	875	77.8	54.6	64.9	54.1	15.2	14.6	2.5	0.8	0.6	0.8							
	無回答	11	27.3	36.4	18.2	27.3	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	54.5							
年代別	10歳代	87	82.8	48.3	59.8	42.5	21.8	14.9	6.9	0.0	0.0	0.0							
	20歳代	202	77.7	53.0	71.8	40.1	19.8	12.4	5.0	1.0	1.5	0.0							
	30歳代	253	80.2	51.8	68.0	49.8	15.4	15.4	4.0	1.2	0.0	0.8							
	40歳代	350	78.0	52.0	66.9	50.0	13.4	14.3	2.0	1.7	2.0	0.9							
	50歳代	343	73.8	49.3	65.6	48.1	16.3	20.7	4.1	0.9	0.9	0.6							
	60歳代	261	73.9	52.9	63.2	51.7	14.6	23.0	0.8	0.0	1.1	1.9							
	70歳以上	98	72.4	53.1	64.3	45.9	23.5	16.3	2.0	0.0	1.0	3.1							
	無回答	14	35.7	35.7	21.4	21.4	7.1	7.1	14.3	7.1	0.0	42.9							
職業別	農林業	97	78.4	38.1	68.0	54.6	16.5	25.8	1.0	0.0	1.0								
	漁業	9	100.0	44.4	77.8	33.3	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0								
	商工サービス業自営	69	72.5	49.3	71.0	31.9	13.0	26.1	7.2	1.4	0.0	0.0							
	事務職	218	79.4	47.7	65.1	58.7	14.7	17.4	2.3	0.9	0.5	0.0							
	技術職	282	77.0	57.4	68.1	44.3	20.9	16.0	3.5	1.1	0.7	0.4							
	労務職	203	74.9	48.8	71.9	41.9	13.8	19.2	5.4	1.0	2.0	1.5							
	管理職	64	75.0	48.4	54.7	60.9	21.9	15.6	6.3	0.0	0.0	0.0							
	自由業	22	72.7	81.8	77.3	36.4	9.1	4.5	4.5	4.5	0.0	0.0							
	主婦・主夫	149	77.2	51.7	61.1	63.1	14.8	13.4	1.3	0.7	0.7	1.3							
	学生	116	85.3	50.0	58.6	43.1	20.7	12.1	5.2	0.9	0.9	0.0							
	無職	189	66.7	56.6	66.7	44.4	15.9	15.9	3.2	1.1	2.6	2.6							
	その他	170	80.0	50.6	66.5	41.2	15.9	18.8	0.6	0.6	1.8	1.2							
	無回答	20	50.0	45.0	35.0	30.0	0.0	10.0	5.0	5.0	0.0	35.0							
属性別	世帯主	631	75.6	49.3	67.5	43.3	16.6	20.9	3.2	1.1	1.1	1.1							
	世帯主ではない(世帯員)	963	77.4	53.0	65.4	50.9	16.4	14.6	3.3	0.7	1.0	0.8							
	無回答	14	35.7	35.7	21.4	28.6	0.0	14.3	7.1	7.1	0.0	42.9							
状況別	未婚	529	75.6	48.0	67.1	42.2	18.3	17.8	4.3	0.8	2.5	1.1							
	既婚	932	77.1	53.5	64.7	51.3	15.6	16.8	2.8	0.8	0.4	0.8							
	その他(離別、死別を含む)	132	77.3	50.8	73.5	47.0	15.9	16.7	2.3	2.3	0.0	1.5							
	無回答	15	40.0	40.0	26.7	26.7	0.0	13.3	6.7	6.7	0.0	40.0							
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	163	81.0	56.4	65.6	51.5	13.5	12.9	4.9	2.5	0.0	0.6							
	小学生の子どもがいる	184	81.0	57.6	63.6	49.5	14.7	14.1	5.4	1.1	0.5	0.0							
	中学生の子どもがいる	115	81.7	55.7	68.7	45.2	15.7	14.8	2.6	0.9	0.0	0.0							
	高校生の子どもがいる	115	73.9	58.3	61.7	52.2	16.5	16.5	0.9	0.0	0.0	0.0							
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	77.9	60.2	60.2	55.8	13.3	14.2	3.5	0.0	0.0	0.0							
	子どもは成人している又は独立している	582	75.4	53.6	63.6	52.7	16.3	19.6	2.1	0.5	0.3	1.2							
	子どもはいない	594	75.6	47.1	69.2	42.3	17.8	16.2	4.0	1.0	2.2	1.3							
	無回答	29	55.2	41.4	51.7	27.6	13.8	24.1	3.4	3.4	3.4	17.2							
年間収入別	0~100万円未満	115	70.4	47.0	67.8	32.2	16.5	15.7	6.1	0.0	5.2	5.2							
	100~200万円未満	217	77.4	51.6	68.7	45.6	13.4	19.8	1.8	0.5	0.5	0.9							
	200~300万円未満	281	74.7	53.0	65.5	50.2	16.4	19.2	3.9	1.1	1.4	0.0							
	300~400万円未満	233	71.7	49.4	65.7	46.4	21.0	18.5	3.4	1.3	0.4	1.3							
	400~600万円未満	314	79.9	54.8	67.8	50.6	15.9	14.6	1.6	0.6	0.6	0.3							
	600~800万円未満	193	79.8	55.4	63.2	49.7	16.6	15.0	2.6	0.0	1.0	0.5							
	800~1,000万円未満	96	77.1	47.9	62.5	57.3	15.6	18.8	5.2	3.1	0.0	0.0							
	1,000万円以上	83	79.5	44.6	65.1	56.6	15.7	10.8	3.6	2.4	0.0	1.2							
	無回答	76	73.7	44.7	60.5	32.9	13.2	19.7	6.6	1.3	1.3	9.2							
の住まい	持家	1,269	76.1	51.8	65.5	49.1	16.3	18.7	3.1	0.9	1.0	0.6							
	借家	295	78.3	49.2	68.8	45.1	18.0	10.8	4.4	1.0	1.4	1.7							
	無回答	44	68.2	54.5	56.8	25.0	6.8	13.6	2.3	2.3	0.0	18.2							
広域市町村圏別	高知市	710	77.5	52.3	67.7	51.1	16.2	14.4	2.8	0.6	0.7	0.4							
	安芸広域圏	114	66.7	46.5	69.3	45.6	17.5	21.9	3.5	1.8	0.0	2.6							
	南国・香美広域圏	229	76.9	53.3	61.6	46.3	15.7	17.0	3.9	1.3	1.3	2.2							
	嶺北広域圏	34	55.9	58.8	64.7	38.2	20.6	29.4	2.9	0.0	5.9	0.0							
	仁淀川広域圏	126	77.8	51.6	62.7	42.9	24.6	18.3	4.8	1.6	1.6	0.0							
	高吾北広域圏	51	80.4	51.0	74.5	39.2	13.7	19.6	3.9	0.0	3.9	2.0							
	高幡広域圏	123	78.9	48.8	65.9	52.0	13.8	18.7	4.1	0.8	1.6	1.6							
	幡多広域圏	201	80.1	50.7	63.7	44.8	14.4	20.4	2.5	0.5	0.5	0.5							
無回答	20	45.0	35.0	50.0	25.0	5.0	10.0	5.0	10.0	0.0	30.0								
部沿岸	沿岸部	553	77.0	52.6	66.0	44.8	17.5	19.3	3.3	0.9	0.7	0.7							
	非沿岸部	1,035	76.7	50.7	66.4	49.7	15.8	15.7	3.3	0.9	1.3	1.1							
	無回答	20	35.0	50.0	35.0	25.0	10.0	30.0	5.0	5.0	0.0	30.0							

問40 問39で重要と答えた家庭の役割は、現在の社会において十分にできていると思いますか。（1つだけ○印）

(単位:人、%)

		サ ン プ ル	十 分 で き て い る	概 ね で き て い る	不 十 分 で あ る	全 く で き て い な い	わ か ら な い	無 回 答
総合	実数	1,608	48	349	884	35	244	48
	%	100.0	3.0	21.7	55.0	2.2	15.2	3.0
性別	男性	722	3.9	23.1	51.5	2.6	16.2	2.6
	女性	875	2.2	20.8	58.3	1.7	14.4	2.6
	無回答	11	9.1	0.0	18.2	9.1	9.1	54.5
年代別	10歳代	87	6.9	32.2	35.6	0.0	25.3	0.0
	20歳代	202	3.0	24.8	51.0	3.5	17.3	0.5
	30歳代	253	2.0	23.3	53.0	1.6	18.2	2.0
	40歳代	350	3.7	21.7	55.1	2.9	14.6	2.0
	50歳代	343	2.0	20.4	59.8	1.7	13.7	2.3
	60歳代	261	1.5	19.9	59.4	2.7	11.9	4.6
	70歳以上	98	5.1	13.3	62.2	0.0	11.2	8.2
	無回答	14	14.3	7.1	14.3	7.1	7.1	50.0
職業別	農林業	97	3.1	29.9	50.5	3.1	11.3	2.1
	漁業	9	11.1	33.3	33.3	11.1	11.1	0.0
	商工サービス業自営	69	11.6	21.7	47.8	0.0	18.8	0.0
	事務職	218	0.5	20.2	59.6	3.2	15.6	0.9
	技術職	282	1.8	22.0	63.8	0.7	10.3	1.4
	労務職	203	1.5	19.7	56.7	3.0	15.8	3.4
	管理職	64	3.1	25.0	60.9	1.6	9.4	0.0
	自由業	22	0.0	36.4	45.5	0.0	13.6	4.5
	主婦・主夫	149	0.0	19.5	59.7	2.7	14.1	4.0
	学生	116	7.8	32.8	40.5	0.9	18.1	0.0
	無職	189	2.6	15.3	54.5	1.6	20.6	5.3
	その他	170	5.3	20.6	48.2	3.5	18.2	4.1
	無回答	20	10.0	5.0	20.0	5.0	15.0	45.0
属性別	世帯主	631	3.3	21.1	58.0	2.5	12.7	2.4
	世帯主ではない(世帯員)	963	2.7	22.4	53.6	1.9	16.9	2.5
	無回答	14	7.1	0.0	14.3	7.1	7.1	64.3
状況別 婚姻	未婚	529	3.6	21.4	48.2	2.5	22.1	2.3
	既婚	932	2.5	23.5	57.9	2.0	11.8	2.3
	その他(離別、死別を含む)	132	3.8	12.9	64.4	1.5	11.4	6.1
	無回答	15	6.7	0.0	26.7	6.7	13.3	46.7
子どもの 状況別	就学前の子どもがいる	163	1.8	30.7	52.1	0.0	14.1	1.2
	小学生の子どもがいる	184	4.3	31.5	52.2	1.6	8.2	2.2
	中学生の子どもがいる	115	1.7	24.3	60.0	0.9	11.3	1.7
	高校生の子どもがいる	115	2.6	26.1	55.7	1.7	13.9	0.0
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	3.5	23.0	61.9	0.9	10.6	0.0
	子どもは成人している又は独立している	582	2.9	19.1	61.2	1.7	11.3	3.8
	子どもはいない	594	3.0	19.5	50.7	3.2	21.4	2.2
	無回答	29	10.3	6.9	41.4	3.4	13.8	24.1
年間 収入別	0~100万円未満	115	4.3	22.6	39.1	3.5	22.6	7.8
	100~200万円未満	217	2.3	15.7	58.5	3.2	18.0	2.3
	200~300万円未満	281	1.1	17.4	58.0	3.6	18.9	1.1
	300~400万円未満	233	3.4	22.3	57.5	0.9	12.4	3.4
	400~600万円未満	314	3.8	26.4	52.9	1.3	14.3	1.3
	600~800万円未満	193	2.6	27.5	54.4	2.1	11.4	2.1
	800~1,000万円未満	96	4.2	17.7	65.6	1.0	10.4	1.0
	1,000万円以上	83	3.6	25.3	62.7	0.0	6.0	2.4
	無回答	76	3.9	18.4	38.2	3.9	19.7	15.8
の住 まい 状況	持家	1,269	3.0	20.6	57.0	2.0	15.1	2.3
	借家	295	3.1	27.5	48.5	2.7	15.3	3.1
	無回答	44	2.3	15.9	40.9	2.3	15.9	22.7
広域 市 町 村 区 別	高知市	710	2.7	22.4	58.2	2.1	13.0	1.7
	安芸広域圏	114	3.5	16.7	57.0	0.9	18.4	3.5
	南国・香美広域圏	229	1.7	16.2	59.0	2.2	16.2	4.8
	嶺北広域圏	34	0.0	23.5	64.7	0.0	11.8	0.0
	仁淀川広域圏	126	1.6	27.0	49.2	2.4	15.9	4.0
	高吾北広域圏	51	5.9	23.5	43.1	3.9	19.6	3.9
	高幡広域圏	123	4.1	26.0	47.2	1.6	18.7	2.4
	幡多広域圏	201	5.0	23.9	48.8	3.0	17.9	1.5
無回答	20	5.0	0.0	45.0	5.0	5.0	40.0	
部 別 沿岸	沿岸部	553	3.4	21.3	55.7	2.2	15.2	2.2
	非沿岸部	1,035	2.6	22.2	55.1	2.2	15.3	2.6
	無回答	20	10.0	5.0	30.0	0.0	10.0	45.0

問40 副問1 (問40で「3・4」を選んだ方のみお答えください。)
現在の社会において、家庭の役割ができていないと思う要因は何だと思いますか。(3つまで○印)

(単位:人、%)

	サンプル	ないつけや保護者が増えたこと	保護者が増えたこと	過保護や甘やかし・過干渉の保護者が増えたこと	者がつけや教育に無関心な保護者が増えたこと	者園などが任せきりにする・幼稚園などが任せきりにすること	と共働きや長時間労働等により多忙な保護者が増えたこと	ない子どもとの関わり方が分らない保護者が増えたこと	子どもが家庭以外の大人とふれあう機会が減ったこと	保護者が増えたこと	子どもにもスマートフォンや携帯電話の機能など時間を取らない	その他	無回答
総合	実数	919	411	371	221	358	468	111	212	398	27	3	
	%		44.7	40.4	24.0	39.0	50.9	12.1	23.1	43.3	2.9	0.3	
性別	男性	391	49.6	44.5	24.6	40.7	48.6	11.0	22.0	38.4	2.3	0.5	
	女性	525	40.8	37.3	23.6	37.7	52.6	12.8	24.0	47.2	3.4	0.2	
	無回答	3	100.0	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
年代別	10歳代	31	38.7	35.5	19.4	32.3	51.6	16.1	12.9	58.1	3.2	0.0	
	20歳代	110	40.0	42.7	24.5	35.5	48.2	15.5	16.4	43.6	4.5	0.0	
	30歳代	138	37.7	40.6	20.3	34.1	62.3	12.3	26.1	44.2	5.1	0.0	
	40歳代	203	45.3	45.8	23.2	41.4	46.8	10.3	24.6	41.4	3.4	0.0	
	50歳代	211	53.6	31.8	23.7	36.5	51.2	15.2	26.1	41.7	1.9	0.5	
	60歳代	162	40.7	40.7	25.3	45.7	51.9	6.8	25.3	42.6	1.2	0.6	
	70歳以上	61	47.5	49.2	34.4	42.6	39.3	11.5	13.1	49.2	1.6	1.6	
	無回答	3	100.0	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
職業別	農林業	52	40.4	38.5	19.2	44.2	50.0	5.8	28.8	40.4	0.0	0.0	
	漁業	4	100.0	75.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	
	商工サービス業自営	33	60.6	45.5	18.2	51.5	45.5	9.1	18.2	33.3	0.0	0.0	
	事務職	137	46.7	37.2	24.1	42.3	48.9	9.5	29.2	33.6	7.3	0.7	
	技術職	182	50.0	34.1	20.3	34.1	58.2	15.4	23.6	45.1	1.6	0.5	
	労務職	121	37.2	52.9	27.3	31.4	48.8	10.7	25.6	47.9	0.8	0.0	
	管理職	40	47.5	32.5	32.5	40.0	47.5	17.5	35.0	30.0	0.0	0.0	
	自由業	10	60.0	40.0	10.0	30.0	50.0	10.0	40.0	30.0	10.0	0.0	
	主婦・主夫	93	44.1	34.4	26.9	40.9	51.6	8.6	18.3	47.3	3.2	0.0	
	学生	48	33.3	37.5	25.0	41.7	52.1	20.8	10.4	50.0	2.1	0.0	
	無職	106	46.2	40.6	20.8	41.5	50.0	14.2	23.6	48.1	2.8	0.9	
	その他	88	35.2	48.9	29.5	42.0	46.6	10.2	13.6	50.0	5.7	0.0	
	無回答	5	80.0	60.0	20.0	40.0	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	
属性別	世帯主	382	44.5	42.4	26.4	39.3	49.5	11.5	24.1	41.6	2.1	0.5	
	世帯主ではない(世帯員)	534	44.6	39.0	22.3	38.8	51.9	12.4	22.5	44.8	3.6	0.2	
	無回答	3	100.0	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
状況別	未婚	268	45.9	42.2	22.4	38.1	48.5	14.2	20.9	41.4	3.7	0.0	
	既婚	559	45.3	37.7	25.2	38.8	52.8	10.9	23.3	43.5	2.7	0.5	
	その他(離別、死別を含む)	87	36.8	51.7	20.7	41.4	46.0	12.6	28.7	50.6	2.3	0.0	
	無回答	5	60.0	40.0	40.0	60.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
子どもの状況別	就学前の子どもがいる	85	31.8	37.6	25.9	28.2	56.5	11.8	24.7	55.3	7.1	0.0	
	小学生の子どもがいる	99	36.4	35.4	24.2	31.3	63.6	11.1	23.2	50.5	5.1	0.0	
	中学生の子どもがいる	70	41.4	37.1	30.0	30.0	55.7	7.1	21.4	42.9	5.7	0.0	
	高校生の子どもがいる	66	54.5	47.0	19.7	47.0	47.0	6.1	30.3	33.3	1.5	0.0	
	大学生、専門学校生等の子どもがいる	71	54.9	33.8	19.7	35.2	47.9	9.9	33.8	35.2	0.0	0.0	
	子どもは成人している又は独立している	366	44.0	38.5	27.3	42.6	50.0	11.5	24.6	44.3	1.4	0.5	
	子どもはいない	320	47.5	43.1	19.1	40.0	48.4	14.7	20.0	42.2	4.1	0.3	
無回答	13	53.8	53.8	38.5	30.8	46.2	7.7	15.4	38.5	0.0	0.0		
年間収入別	0~100万円未満	49	55.1	46.9	26.5	36.7	32.7	8.2	26.5	57.1	4.1	0.0	
	100~200万円未満	134	38.8	41.0	30.6	38.1	47.0	12.7	23.9	44.0	1.5	0.0	
	200~300万円未満	173	45.1	45.7	22.0	35.8	52.6	12.1	22.0	42.2	2.3	0.6	
	300~400万円未満	136	39.7	45.6	20.6	41.2	50.0	16.2	23.5	46.3	2.9	0.7	
	400~600万円未満	170	50.0	34.7	23.5	41.8	55.3	9.4	20.6	40.6	2.9	0.0	
	600~800万円未満	109	37.6	33.0	27.5	38.5	60.6	10.1	22.9	41.3	4.6	0.0	
	800~1,000万円未満	64	51.6	42.2	20.3	39.1	46.9	10.9	28.1	43.8	4.7	1.6	
	1,000万円以上	52	48.1	30.8	25.0	48.1	48.1	13.5	26.9	34.6	1.9	0.0	
	無回答	32	50.0	43.8	15.6	25.0	46.9	18.8	15.6	46.9	3.1	0.0	
の住まい	持家	749	45.7	39.4	24.4	39.4	50.5	12.3	23.2	43.3	2.7	0.4	
	借家	151	39.1	45.0	23.2	37.1	52.3	11.3	21.9	45.0	4.0	0.0	
	無回答	19	52.6	42.1	15.8	36.8	57.9	10.5	26.3	31.6	5.3	0.0	
広域市町村圏別	高知市	428	44.6	37.6	26.4	37.4	55.1	11.2	23.4	45.3	2.3	0.2	
	安芸広域圏	66	43.9	39.4	30.3	34.8	53.0	13.6	31.8	36.4	1.5	0.0	
	南国・香美広域圏	140	47.9	41.4	17.9	36.4	52.1	11.4	21.4	42.9	4.3	0.7	
	嶺北広域圏	22	31.8	50.0	40.9	27.3	45.5	9.1	22.7	45.5	0.0	4.5	
	仁淀川広域圏	65	46.2	40.0	20.0	50.8	43.1	15.4	16.9	47.7	3.1	0.0	
	高吾北広域圏	24	37.5	41.7	29.2	37.5	50.0	12.5	20.8	50.0	0.0	0.0	
	高幡広域圏	60	38.3	50.0	20.0	51.7	45.0	10.0	20.0	41.7	6.7	0.0	
	幡多広域圏	104	44.2	45.2	19.2	41.3	41.3	14.4	26.0	36.5	2.9	0.0	
無回答	10	90.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	10.0	40.0	10.0	0.0		
部沿岸	沿岸部	320	46.3	41.9	22.2	36.3	49.4	13.8	26.3	40.0	4.1	0.3	
	非沿岸部	593	43.7	39.8	25.1	40.3	51.8	11.1	21.2	45.0	2.4	0.3	
	無回答	6	66.7	16.7	16.7	50.0	50.0	16.7	33.3	50.0	0.0	0.0	

VII 自由回答

〔問 11〕

問 11 8つの政策以外に力を入れて取り組むべきだと考えられるものがあれば、ご自由にお書きください。

【産業】

- ・ 娯楽施設の充実（4）
- ・ 県内の人々が遊べる施設の充実
- ・ 地域の製材所の再編
- ・ 県外への物流の強化
- ・ 第三次産業育成の強化
- ・ 働きがいのある経済
- ・ 特産品の開発、販売
- ・ 自然をベースとした産業の発展
- ・ 地域アクションプランの取組
- ・ 片寄りの無い地域の活性化、各地域の利点が活かされる支援
- ・ 若者向けの施設の充実
- ・ 電気自動車関連産業の誘致
- ・ 企業の設立
- ・ 量販店の充実
- ・ 農業の担い手の確保（2）
- ・ 地元企業への支援
- ・ 農業振興の充実
- ・ 大学の誘致、起業、ビジネスセミナーの実施

【雇用】

- ・ 所得向上（1 3）
- ・ 働く場の確保（6）
- ・ 所得と福利厚生の上昇（2）
- ・ 年金以外の収入の仕組みづくり
- ・ 地域産業、雇用の充実
- ・ 高齢者の雇用対策（2）
- ・ ブラック企業の取り締まり
- ・ 雇用の機会の拡充
- ・ 介護、看護、保育などの人材確保のための処遇改善（5）
- ・ ブラック企業の根絶、最低賃金の上昇、有給休暇の奨励
- ・ 労働環境の見直し、外部による定期的な労働環境の調査及び結果の公表
- ・ 若者の働く場の確保（8）
- ・ 最低賃金の引き上げ（2）
- ・ 正社員雇用の促進
- ・ 大学で学んだことを生かせる就職先の確保
- ・ 就職支援（2）
- ・ 人手不足対策
- ・ 中高年の雇用の充実、拡大
- ・ パートから正社員への登用、基本給の底上げ

【観光】

- ・ 自然を活かした観光振興
- ・ 観光立県を進め、人口流入を図る
- ・ 龍馬以外を活用した観光振興
- ・ 魅力的な観光事業の拡充
- ・ 県東部の観光の充実
- ・ 高知駅や帯屋町周辺の観光地の充実
- ・ 観光業の発展
- ・ 観光と体験を密にし、常設的なエリアを確保
- ・ リピーターを生むサービスの充実、県内宿泊施設の料金見直し
- ・ 龍馬パスポートの記載内容の充実
- ・ 人気アニメなどを活用した観光振興
- ・ 高知独自の観光施設の強化
- ・ 高速道路を活用した観光客の誘致
- ・ 国際交流を見据えた観光資源の活用
- ・ 観光客が移動しやすいような交通機関の充実
- ・ さらなる観光振興
- ・ 高知の美味しいものの広報活動の充実

【医療・福祉】

- ・ 医療の介護スタッフの充実
- ・ 介護職の確保及び育成
- ・ 介護施設の充実や介護人材の定着を図る
- ・ 介護保険制度の見直し
- ・ 健康寿命を延ばす対策の推進
- ・ 医師不足の改善
- ・ 障害者の支援に関する施設の充実
- ・ 福祉の充実
- ・ 健康維持に関する社会的援助
- ・ 貧困世帯、低収入、シングルマザーへの支援
- ・ 18歳までの医療援助
- ・ 産院の増加
- ・ 口腔ケアの充実
- ・ 病院の充実
- ・ シニア層の活躍の場への支援
- ・ 年金の早期支給
- ・ 介護従事者への支援
- ・ 医療の充実
- ・ 医療費の負担軽減
- ・ 格安で利用できる介護施設の増加
- ・ 乳がん検診の受診年齢の拡充
- ・ 高齢者施設の充実
- ・ 高齢者の医療や介護にかかる自己負担の軽減
- ・ 子ども、若者、妊婦への支援の充実
- ・ 介護サービスの市町村格差解消
- ・ 障害やLGBTに対する啓蒙活動

- ・健康維持に関する社会的援助
- ・母子家庭における国民健康保険の保険料の見直し
- ・保育園と地域医療の連携による安心、安全な子育て環境の確保
- ・障害を持っている子どもやその保護者が交流できる施設の設置
- ・障害者の生活の質の向上、障害を持つ人や障害の可能性のある人への適切な支援、早期発見

【教育】

- ・公立高校の学力の向上（２）
- ・命の大切さを教える教育の検討
- ・教育環境の充実
- ・教育現場の改善
- ・教育委員会の見直し
- ・大学進学を目指すという意識の育成
- ・小中学校での生活指導の徹底
- ・子どもたちに対するネットの使い方や危険を教える機会の充実
- ・地域に誇りを持ち、地域貢献できる子どもたちを増やす教育
- ・子どもが社会を知り、社会に貢献したいと思うようになる取組の充実
- ・地域産業の従事者が直接高校生に講義を行うことにより、地域産業に対する若い世代の関心を高める
- ・教育レベルの向上
- ・進学先の充実
- ・小学校の校区制の見直し
- ・教育立県を宣言し、取り組む
- ・教育現場の見直し
- ・基礎学力の定着
- ・学力向上

【少子化対策】

- ・子育て支援の充実（２）
- ・家族で遊べる施設の整備
- ・子どもの遊び場の確保
- ・子育てのしやすい環境づくり
- ・妊婦に対する配慮、仕事と育児両立の整備
- ・少子化対策に取り組んでいる民間企業の活動への助成
- ・出産から３年間、企業と行政による出産前と同額の給与補填
- ・子育てしながら学べる社会づくり、子育て世代が参加しやすい自然を生かしたイベント
- ・少子化対策の見直し
- ・保育園入園児童数の拡大
- ・子どもの医療費免除額の取り扱いの県内統一
- ・不妊治療のための経済的、社会的支援

【南海トラフ地震対策】

- ・災害時の対応に向けた町内会の拡充
- ・裏山の地震対策
- ・東北や九州の経験を踏まえた地震対策の見直し、強化
- ・防災意識を高める機会の充実、子ども対象の防災イベント
- ・地震発生時の行動の啓発
- ・避難場所での医療行為を行える養護教員の配置

【災害対策】

- ・治水対策
- ・災害時の第二対策本部の確保
- ・ミサイル攻撃にも耐えうるシェルター等の設置
- ・法律違反のブロック塀等の安全対策の指導強化
- ・住民一人ひとりの防災意識の向上につながる政策
- ・防災の日とは別に県全体で避難訓練を実施する日を決める
- ・避難場所の設備の充実
- ・災害時に仮設住宅が設置できる土地の確保

【インフラ整備】

- ・下水道の整備
- ・フェリーの誘致
- ・自転車の通行帯の整備
- ・仁淀川の治水対策
- ・信号機の削減
- ・交通機関の充実（４）
- ・インフラ整備
- ・県西部の高速道路整備
- ・郡部の交通機関の充実
- ・危険箇所へのカーブミラーの設置

【中山間対策】

- ・中山間地域への移住促進（２）
- ・林業振興の対策
- ・中山間地域における観光予算の拡充
- ・中山間地域における災害防止の強化
- ・中山間地域での燃料費助成
- ・中山間地域の医、食、住の確保
- ・中山間地域の通信インフラ整備
- ・中山間地域の河川の補修整備強化

【その他】

- ・動物の殺処分ゼロへの取組（４）
- ・公営住宅の充実
- ・他県との交流の推進
- ・子育て世代の移住推進
- ・空き家対策、独居老人対策
- ・高知県の知名度を高めるための政策の推進
- ・生活保護受給者の調査
- ・幸福を実感できる県づくり
- ・国会、県議会議員定数の見直し等
- ・住む人の視点に立った街作り
- ・県内企業の支援
- ・公務員の民間企業等への出向の義務化
- ・国内外の都市との交流
- ・政策論を並べるより実行し、実現を目指す
- ・高齢者への交通安全指導の強化
- ・外来生物への対応
- ・子どもをタバコから守る
- ・８つの政策を相互作用させる
- ・ボトムアップによる知事への進言
- ・メリハリをつけた予算編成
- ・市民税が高い
- ・交通マナーの向上
- ・生活しやすい環境づくりと情報発信
- ・貧困対策
- ・心の教育
- ・高知の豊かな自然を守る
- ・分煙の徹底
- ・漁協などの見直し
- ・自由な発想を持つ人材を高知に引き寄せる
- ・合区に反対
- ・高知市以外への人口や病院などの分散
- ・ブランディングの向上
- ・伝統技術の継承、保護
- ・近所付き合いの意識の確立
- ・在日外国人の生活保護の廃止
- ・国民のために働いてくれる人材の発掘、教育
- ・環境保全の充実
- ・環境問題への対応
- ・特産品を県外に売るシステムづくり
- ・犯罪、テロなどの対策
- ・世論調査がどのように活用されているかわからない
- ・安心して暮らせる社会づくり、皆が助け合いのできる社会づくり
- ・県議会議員の定数や地方公務員の給与の削減
- ・不要不急な公共施設の閉鎖による財政負担の軽減
- ・県民へのアンケート結果に基づいた政策立案制度の導入
- ・貧困世帯の調査を行い、公的支援を市町村と合わせて行う
- ・県を代表するスポーツや文化芸術の県外へ向けた情報発信の強化
- ・一定期間で成果が出ない事業への支出を止め、財政の健全化を図る
- ・県外や海外に打って出るための職員や専門スタッフの増員
- ・若者の人口流出の防止（２）
- ・過疎化の防止
- ・お金、人、知恵が集まる県にするための施策
- ・施設園芸に関する補助制度の見直し
- ・コンパクトな都市形成や田園都市構想の検討
- ・誠実な県のプロモーション
- ・税金、国民年金、厚生年金の引き下げ
- ・若者が住みたい高知県にする（３）
- ・移住者への経済的支援
- ・人口流出の防止
- ・県全体の活性化
- ・高知市をはじめ各市町村との連携強化
- ・広い公園の設置
- ・若者の声に基づく政策の実行
- ・自活できる県
- ・財政、経済環境の改善
- ・無駄な工事や施設への予算の使い切りをやめる
- ・ゴミのないきれいな街づくり
- ・人口減少への対応
- ・生活保護受給者に対する関わりの強化
- ・空き家の利用促進
- ・地産地消の推進
- ・健康パスポートの普及
- ・地価の引き下げ
- ・高知のために活躍する県外出身者への支援
- ・再生可能エネルギーの推進
- ・女性が住みやすい街であることをPR
- ・高齢者への道德教育
- ・里海、里山の保全
- ・高知特有の自然環境の整備の強化
- ・野球王国の復活
- ・地域の計画や発展を推進できる指導者の育成
- ・古家の再利用
- ・縁故採用の抑制
- ・山、海を活かしたイベントの充実
- ・海上自衛隊や米軍の誘致
- ・本当の幸福ということを知る機会づくり
- ・若者などに安く貸すなどの空き家の利活用
- ・原発反対、自然エネルギーの活用
- ・森林を守り育てる教育や資金投資

- 図書館の文献サービス、電子ジャーナルへのアクセス、レファレンスサービスの充実
- 高知新港のより一層の活用と外来種の害虫対策
- 自然に負担のかからない農業、水産、畜産
- AI や IoT を活用した取り組みの充実

VIII 自由回答

[その他]

問1 「経済の活性化」について、第3期高知県産業振興計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・外国クルーズ船寄港受入整備の見直し
- ・大型テーマパーク誘致
- ・市街地への高齢者住居の建設
- ・環境保全、ごみ削減対策
- ・第一次産業の体験促進
- ・名古屋市との姉妹都市協定締結
- ・婚活
- ・正しい情報の提供と支援
- ・津波を考えた都市づくり
- ・観光地を支える働き手の確保
- ・大規模な量販店、商店街の活性化
- ・空き家の有効活用
- ・人口流出への対策
- ・県民力の強化
- ・独居老人のコミュニティ施設の増設
- ・子どもの学力向上
- ・全て必要

問2 「日本一の健康長寿県づくり」について、第3期日本一の健康長寿県構想に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・足育や歯などの体のバランスを整える
- ・病院へ行ける社会の仕組みづくり
- ・高度医療の促進
- ・長時間労働やサービス残業の改善
- ・介護者に対する金銭面以外での支援
- ・全部必要
- ・長寿者が増えれば、財政が圧迫されるため政策自体に反対
- ・酒の強さは自慢にならないことを周知する
- ・子育てできる環境にするための経済の活性化
- ・高齢者の憩いの場の設置
- ・医療サービスの平等化
- ・無料検診の実施や検診の場所、時間の増加
- ・受動喫煙の防止
- ・今でも十分元気なので必要ない

問3 「教育の充実と子育て支援」について、教育等の振興に関する施策の大綱に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

【学校】

- ・いじめの事実をもみ消さない教育現場
- ・国際バカロレアの実施に向けた教員の資質向上
- ・個々の優れた能力を向上させる教育体制

【家庭】

- ・親の教育（2）
- ・親が教育の現場に出ない

【その他】

- ・バランスよく全部必要
- ・地元を愛せる教育
- ・教育レベル向上
- ・公立図書館等における専門図書の整備
- ・図書館などの自習スペースの拡充
- ・モラルの向上
- ・学生への経済的支援
- ・大学進学を目指す意識教育
- ・真理を学ぶ環境
- ・本気度が足りない

問4 「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について、第3期南海トラフ地震対策行動計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・全部必要（2）
- ・空き家対策（2）
- ・地震に耐えうる避難路の整備
- ・原発への現実的な対策
- ・人間の力は微力なので、何もしなくてよい
- ・避難生活への対策
- ・地震対策における県と各市町村の連携強化
- ・山間地域の早期孤立解消

- ・ハードの整備
- ・地震の予知よりも減災体制づくり
- ・避難所スタッフの教育
- ・企業との協定の強化
- ・住民の意識向上
- ・早期復興のための準備、支援の在り方の検討
- ・避難場所の通信設備の整備
- ・無電柱化

問5 「インフラの充実と有効活用」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・全部必要
- ・税金の有効活用
- ・高齢者が使いやすい移動方法の開発

問6 「中山間対策の充実・強化」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・終活への支援
- ・市街地への移住が合理的
- ・通信インフラの整備
- ・山林の手入れ
- ・地元の人が過疎に立ち向かえるような振興策の導入

問7 「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・専業主婦になるための規制の強化
- ・所得向上
- ・不妊治療への支援
- ・職場の長時間労働の改善、職場に託児所を設ける

問8 文化芸術の振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・行政が関わる必要はない（5）
- ・子どもが楽しむことのできる施設の充実
- ・参加しやすい体制づくり
- ・市町村との連携強化
- ・公募展への動画部門の導入
- ・中山間地域の伝承の継承に関する人材の不足
- ・イベントへの有名人の参加
- ・施設がないような地域でも文化芸術にふれる機会をつくる
- ・所得を向上させ、文化芸術の時間を取る余裕をつくる

問9 スポーツの振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・何もしなくてよい（4）
- ・プロ選手による競技を見る機会を増やす（2）
- ・スポーツイベントの広報活動
- ・指導者へのサポート
- ・障害者スポーツへのサポート
- ・部活動を学校から切り離す
- ・プロスポーツの試合開催、キャンプ誘致
- ・自然を生かした競技へ特化
- ・一過性でないスポーツ振興
- ・スポーツを通じた人間性の向上
- ・スカッシュバレーの普及
- ・競技者の雇用先の充実
- ・県代表出場者への大会参加費用の一部負担
- ・子どもがラジオ体操を通して、身体を操ることを学ぶ
- ・運動能力の高い子どもが、より高いレベルで取り組めるような支援

問13 あなたが津波の浸水が予測される地域にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。

(「5 避難しない」を選択した理由)

- ・足が不自由なため (4)
- ・津波避難ビルに住んでいるため (2)
- ・避難をし、命が助かったとしても生き延びられる自信がない (2)
- ・どこに避難したらいいかわからない
- ・障害があるため
- ・発達障害児とペットがいるため
- ・想像できない
- ・状況を確認してから避難する (3)
- ・自宅がいいから
- ・マンションに住んでいるため、避難しなくても良い
- ・仕事の特性上、避難しても津波がこなければ非難されるため
- ・自宅の上階に移動すれば大丈夫なため (2)
- ・ペットがいるため (2)
- ・自力では避難できない
- ・浸水予想が1mなので、建物内で待機する
- ・避難場所が遠い
- ・人に会いたくない
- ・危険度は自宅にいても変わらないから

問19 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。

- ・防災意識の啓発 (5)
- ・気軽に参加できるようにする (2)
- ・地域で想定される被害を周知する
- ・職場で防災訓練を行う
- ・参加する必要性が無い
- ・参加しなくても理解できるようなパンフレットやDVDなどの教材を作成 (2)
- ・現実に近いシチュエーションを作り、訓練を行う
- ・防災訓練を学校行事とし、保護者は仕事を休んでも勤務とみなされるようにする
- ・訓練の重要性を理解してもらう (5)
- ・何をしても無駄 (2)
- ・防災リーダーの育成
- ・この地域では必要ない

問20 副問3 (副問1で「3」を選んだ方のみお答えください。)

耐震診断を受けていないのは、どのような理由があるからですか。

- ・借家 (22)
- ・転居予定 (3)
- ・諦めている
- ・地震の時に自宅にいるとは限らないから
- ・耐震化できないから
- ・介護を必要とする年寄りがいるため
- ・病気のため
- ・耐震診断の順番が回ってこない
- ・リフォーム済 (6)
- ・家族が必要がないと言いつけているため
- ・家族に任せているから
- ・検討中
- ・業者が信頼できないから
- ・手続き中
- ・直すと住むところがない
- ・土砂崩れなどの被害を受ける可能性があるため

問20 副問4 (副問2で「3」、「4」を選んだ方のみお答えください。)

耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。

- ・家を出る予定だから

問22 今後、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。

- ・空き家の撤去（2）
- ・税金の無駄がないようにする
- ・防災意識の改善
- ・倉庫など住宅以外の支援
- ・県が工務店に技術勉強会を開催
- ・東北や九州で起こったことを踏まえて対策する
- ・補助の対象となる耐震改修工事の工法を広げる
- ・住宅の性能評価による資産としての位置づけが必要
- ・避難ボートなど地震が起きたときに対応できる設備
- ・個別の補助額の差別化
- ・公道整備
- ・提出書類の簡素化
- ・移転や新築への支援
- ・耐震化は自己責任、公費を投じるべきではない

問24 仮にあなたが病気の急性期^{*}を過ぎて、その後遺症などで長期の治療が必要になった場合、どのような医療を選択しますか。

- ・自分で通院する
- ・治療を受けない（8）
- ・家族に負担がかからない方法にする（5）
- ・その時の症状によって判断する
- ・なるべくお金のかからない方法で、病院で治療を受ける
- ・医師と相談して決める
- ・早急な臓器提供
- ・県外出身のため、高知での療養を希望しない

問25 あなたが長期の療養が必要になった場合、どのような条件や環境を整えば在宅医療を選択しますか。

- ・治療をうけない（3）
- ・在宅医療の選択はしない（10）
- ・一人暮らしのため在宅医療は困難（3）
- ・家族の看護が得られないため在宅医療は困難（2）
- ・家族に精神的な負担がかからない方法にする
- ・幼児の保育環境がないため在宅医療は困難
- ・物理的な問題がなければ在宅医療にする

問26 あなたや家族の方が在宅医療を選択する場合、どこに相談しますか。

- ・相談しない（3）
- ・本人の希望に沿うようにする
- ・インターネット
- ・医療関係者の知人
- ・身内
- ・職場（医療関係）
- ・友達、先輩
- ・職場（介護関係）

問27 副問1（問27で「1・2・3・4・5・6・7」を選んだ方のみお答えください。）
飲酒するときにはどのような理由で飲酒することが多いですか。

【健康】

- ・健康のため
- ・酒は薬だから
- ・体調の調整

【嗜好】

- ・美味しいから（2）
- ・晩酌

【食事に合わせて】

- ・食事のお供として（5）
- ・食欲増進

【その時の気分】

- ・何となく（5）
- ・飲みたい気分になったとき（4）
- ・特に理由はない
- ・気分のいいとき（3）
- ・休みの日に飲みたくなったとき

【家族とのコミュニケーション】

- ・家族とのコミュニケーション（4）
- ・子どもが帰ってきたとき

【その他】

- ・暑いとき（4）
- ・一人で家にいるとき
- ・自分へのご褒美

問 27 副問 2（副問 1 を答えた方のみお答えください。）

飲酒について、心がけていることはありますか。

- ・理性を保てる範囲で飲む
- ・酒を飲んでグダグダ言わない
- ・他人に迷惑をかけない

問 29 不適切な飲酒によって引き起こされる次のもので、あなたやご家族、ご友人、知人などが経験したことがあるものはどれですか。

- ・負傷（3）
- ・他人への迷惑
- ・外でそのまま眠ってしまう
- ・周りの人に迷惑をかけ、不仲になる
- ・アルコール性認知症（2）
- ・急性アルコール中毒（3）
- ・病気（2）
- ・痛風
- ・家族への迷惑
- ・公共物の破損
- ・アルコール依存症（2）
- ・鬱
- ・幻覚、記憶喪失
- ・薬物過剰摂取と飲酒により倒れる
- ・妄想

問 30 アルコール依存症について、次のことを知っていますか。

- ・脳が委縮する

問 31 副問 1（問 31 で「2」を選んだ方のみお答えください。）

相談しない理由はなんですか。

- ・医療機関を受診するから
- ・インターネットで調べるから
- ・話をして飲酒をやめさせる
- ・とりあえず自分達で何とかしようとするから
- ・個人情報を守られているか心配だから

問 32 あなたがスポーツに取り組むことになったきっかけは何ですか。

- ・好きだから（10）
- ・部活動（9）
- ・学生時代からの継続（4）
- ・いつの間にか（2）
- ・興味があったから（2）
- ・自分がやりたかったから（2）
- ・映画
- ・施設で始めた

- ・趣味
- ・漫画
- ・地域の子どもを指導するため
- ・ストレス解消のため
- ・なんとなく（２）

問 33 子どもたちがスポーツに親しむために有効な取り組みは何だと思えますか。

- ・スマートフォンやゲームをやめさせる（２）
- ・生き方を大事にすることを教える
- ・保護者の負担減
- ・親への指導
- ・スポーツが不得意な子どもに強要しない
- ・有効な取組などない
- ・プロスポーツクラブの設立
- ・できない人とできる人のゴール時点を一緒にしない
- ・必要ない（２）
- ・スポーツの好き嫌いに柔軟に対応する
- ・プロ選手の競技を見る機会を増やす
- ・金銭的な負担の軽減
- ・幼児期から体を動かす取組
- ・やりたい者にやらせる
- ・子どものスポーツに対する選択肢を増やす

問 34 平成 31 年度の人口の社会増減を均衡させるという目標を実現するためには、多くの若者に県内で就職していただけるようになることが重要です。そのために、県として何に力を入れる必要があると思えますか。

- ・U ターン情報の発信（２）
- ・県内で就職するメリットを示す（２）
- ・各企業の現状に合わせた補助金の設立
- ・高卒の正社員採用数を増やす
- ・障害者の受け入れ
- ・中山間地域をもっと魅力的にする
- ・魅力的な街づくり
- ・県内企業への補助
- ・住宅への家賃補助
- ・人を育てることができる人材の育成
- ・中山間の人口流出を減少させる環境整備
- ・都会へのアクセスを簡単に、安くできるようにする
- ・中学入試を行わない、多様な価値観を大切に
- ・若者に対して条件のいい企業の門をもっと開く
- ・幸福度が高く満足する生活が送れるような県政
- ・県内に残る意味を見出せるような施設設備の強化
- ・県が県内の各企業の活動を把握しているのか疑問
- ・若者の選択にゆだねる（一度県外に出るのもいいことだと思う）
- ・魅力的な求人が県内にどれだけあるかを提示する
- ・県内で就職する利点（県内就職祝い金など）をつくる
- ・伝統的な技にも興味をもってもらい、すたれないよう支援する
- ・6 次産業化を促進し、付加価値を付け、雇用を生み出す工夫をする
- ・税金を安くし、企業の利益を増やすことで給料の減額を食い止める
- ・県外の企業と就職状況を比較し、就職先として選ばれにくい状況を改善する
- ・県内大学・短大・専門学校の実入率拡大、県外大学へ進学する学生の流出防止
- ・「きちんと勤務時間を守る県」をアピールするなど、他県よりも良い条件の就職先を増やす
- ・将来、世界を相手にした人材が育つよう、県内大学と連携して小中学生に IT やプログラムを教える
- ・県公務員の県内出身者の比率の開示や、体験談の講演などを行い、若者の県内就職への意欲の向上につなげる
- ・企業誘致（３）
- ・正規雇用（２）
- ・雇用環境の改善（２）
- ・県内在住の若者による情報発信
- ・娯楽施設の充実
- ・大学を作る
- ・フェリーの復活
- ・無駄
- ・減税、公務員定数、議員定数の削減
- ・職場体験のアルバイト化
- ・地域教育、キャリア教育、親世代の意識改革
- ・働きやすい場所にある職場の確保

問 35 県では、平成 31 年度に移住者を 1,000 組にするという目標を達成するために、今年の秋を目途に、移住促進と人材確保を一体的に担う新組織を立ち上げ、各産業分野の人材ニーズを掘り起こした上で一元的に集約し、相談者のニーズに応じた提案をしていきます。今後どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。

- ・移住促進に反対（4）
- ・移住促進より U ターン促進（3）
- ・移住者のターゲットを絞る（2）
- ・移住者の見極め（2）
- ・移住者より県民へのサポートの取組（3）
- ・県内でお金が回るように促す
- ・医療機関の充実
- ・仮設住宅を構える
- ・企業誘致、仕事の確保
- ・定着促進へのフォローアップ（3）
- ・生活基盤である収入への支援
- ・シングルマザーや高齢者にターゲットを絞る
- ・農業従事経験者の採用先の増加
- ・無理にすることはない
- ・移住して生活できるような環境づくり
- ・移住促進の前に農業の担い手確保
- ・移住者への的確な移住地の状況説明
- ・外国人の移住の制限
- ・子育て支援の充実
- ・移住促進より、まずは県外流出をくいとめるべき（6）
- ・田舎でオシャレな生活の仕方を若者世代にアピールする
- ・移住希望者に刺さる高知県移住の良い点をアピールする
- ・ライフスタイルを提供できるような仕組みづくり
- ・コミュニティの充実、地域に即して必要なものを備える
- ・移住促進の前に、雇用先、収入面の調整が必要
- ・移住者が地域住民や地域の文化等の理解を深めるための取組
- ・県外から高知の企業に就職した者に対して、税の優遇措置などの特典が欲しい
- ・実際に移住した方の意見を聞き、その不満点をなくしていくような活動
- ・仕事の確保（5）
- ・施設の充実（2）
- ・無駄（2）
- ・IT のインフラ整備（2）
- ・子育て、雇用、高等教育の取組
- ・移住理由、取りやめた理由の情報整理
- ・海、畑、山のものを使った商品開発
- ・移住者を積極的に採用する企業を増やす
- ・郡部の住宅や相談窓口などの拠点の整備
- ・経済面でのサポートの充実
- ・商店街の活性化
- ・第 1 次産業を企業と運営していく
- ・窓口を地域住民で開設
- ・周りの移住者は良いイメージの人は少ない
- ・全国どこでもやっていない施策の実行
- ・移住者の中長期移住推進、金銭的サポート
- ・家賃が高く、住む場所が少ない
- ・県の具体的な施策が見えない

問 36 副問 2 （副問 1 で「2・3・4・5・6」を選んだ方のみお答えください。）

県広報紙「さん SUN 高知」の紙面について、必ず読んでいる記事は次のうちどれですか。

- ・流し見して気になるところ（2）
- ・見出しで興味があるもの
- ・覚えていない
- ・裏面の人口動向

問 36 副問 3 （副問 3 へ誘導された方のみお答えください。）

県広報紙「さん SUN 高知」の紙面について、魅力的で分かりやすくするには、どのようにすべきだと思いますか。

- ・現状でよい（3）
- ・電子化する
- ・読みやすくする（2）
- ・幅広い情報を掲載する
- ・情報量を減らし、簡単なものにする
- ・簡単な漫画で記載する
- ・土佐弁を使う
- ・用紙の色を明るくする

- ・ ページ数を減らして必要なことだけ掲載する
- ・ 県民の声を反映し、今後の対応も明確に伝える

問 37 県広報紙「さん SUN 高知」を充実するために、どのようなことを中心に取り上げるべきだと思いますか。

- ・ 読んでもらうための工夫が必要
- ・ おいしい飲食店や服屋の紹介
- ・ 家族が亡くなった時にする行動
- ・ 高知の観光スポット等を載せる
- ・ 若者にも興味を持ってもらえる内容にする
- ・ 現状でよい (2)
- ・ 高知の持つ価値を伝えていく
- ・ 高齢者にも読みやすいよう文字を大きくする、読者層に合わせて工夫する
- ・ 懸賞をのせる
- ・ 全て漫画にする
- ・ 客寄せパンダ的なページを設ける
- ・ アンケートのプレゼント企画
- ・ 面白い内容を増やす

問 38 幼児教育について、どのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。

- ・ 全て (2)
- ・ 幼児教育の方法の見直し
- ・ 保育士の働きやすい職場づくり
- ・ 食事を家族で一緒にする
- ・ 保護者に主体性を持たせる。行政はお金を使わず減税
- ・ スマートフォン、携帯電話、ゲーム等を持たせない
- ・ 幼児同士のふれあいの場を作る
- ・ いろいろなことに取り組む
- ・ 地域活動に積極的に参加
- ・ 生命の大切さ
- ・ さまざまな体験・活動などの広報と機会の充実

問 39 幼児教育において、家庭の果たす役割として、どのようなことが重要だと思いますか。

- ・ 保護者への教育が必要 (3)
- ・ ハグの習慣化
- ・ 子どもに経済的な不安を起こさせない
- ・ 仕事ばかりの生活にならない環境づくり
- ・ 保護者に主体性を持たせる。行政はお金を使わず減税
- ・ 見る力を育て、将来様々な選択肢が持てるような環境づくり
- ・ 全て (2)
- ・ 保育行政が疑問
- ・ 子どもの生きる力を育む

問 40 副問 1 (問 40 で「3・4」を選んだ方のみお答えください。)

現在の社会において、家庭の役割ができていないと思う要因は何だと思いますか。

- ・ 全部が要因 (2)
- ・ 子どもと地域との距離ができた
- ・ 保護者の都合に合わせて子育てしている
- ・ 食事を家族で一緒にする
- ・ 保護者の精神的ゆとりがない
- ・ 時代の変化が早いので、保護者が戸惑う
- ・ 地域で叱り、躰けられなくなった
- ・ フォローできる親戚等が減った
- ・ 子どもより自分のことを優先する保護者が増えた
- ・ 保護者に主体性を持たせる。行政はお金を使わず減税
- ・ 保護者の子どもへの依存関係が強い
- ・ 保護者の質の低下
- ・ 学力ばかりで道徳面の教育ができていない
- ・ 保護者の経済力と学識の不足
- ・ 保護者としての自覚がない (2)
- ・ 保護者が精神的に自立できていない
- ・ ルールを守らない大人が増えた
- ・ 保護者のマナーの低下

IX 調査票

[単純集計結果]

平成 29 年度 高知県 県民世論調査 調査票

1. 県の基本政策について

高知県では、現在、県勢の浮揚を図り、将来に希望の持てる県づくりに向けて、5つの基本政策に基づいた取り組みを進めるとともに、それらの政策に横断的にかかわる3つの政策に取り組んでいます。

【5つの基本政策】

①経済の活性化

(産業振興計画による地産外商の強化、担い手の育成・確保や地域産業クラスターの形成等の拡大再生産策の強化など)

②日本一の健康長寿県づくり

(壮年期の死亡率の改善、地域地域で安心して住み続けられる県づくり、厳しい環境にある子どもたちへの支援など)

③教育の充実と子育て支援

(「チーム学校」の構築による知・徳・体のさらなる向上、地域との連携・協働など)

④南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化

(地震発生直後の命を守る対策をはじめ、助かった命をつなぐための応急期の対策など)

⑤インフラの充実と有効活用

(県民の安全・安心につながる道路、河川、港湾などの整備、公共交通機関の維持確保など)

【5つの基本政策に横断的にかかわる3つの政策】

⑥中山間対策の充実・強化

(集落活動センターの普及・拡大、生活用品・移動手段の確保、鳥獣被害対策など)

⑦少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大

(結婚、妊娠・出産、子育てなどのライフステージの各段階に応じた切れ目のない対策、就職や起業に向けた支援など)

⑧文化芸術とスポーツの振興

(文化芸術の振興、競技力の向上、生涯スポーツの推進、スポーツツーリズムの振興など)

県の進めている8つの基本的な政策について、以下それぞれお伺いします。

問1 「経済の活性化」について、第3期高知県産業振興計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。(3つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	農林漁業の生産地の強化	619	38.5%
2	加工食品や機械などのものづくり産業の振興	267	16.6%
3	防災関連産業、コンテンツ関連産業、IoT関連産業などの新たな産業の創出	247	15.4%
4	観光の振興	561	34.9%
5	県産品等の県外・海外での販売促進支援	297	18.5%
6	産業の担い手の育成・確保	695	43.2%
7	県外からの移住の促進	267	16.6%
8	第一次産業などを核とした産業集積(地域産業クラスター※)	418	26.0%
9	起業や新たな事業展開を志す方への支援	237	14.7%
10	企業の誘致	408	25.4%
11	地域の商店街等の活性化	498	31.0%
12	その他	21	1.3%
	無回答	7	0.4%

※ 地域産業クラスター：地域に根差した第一次産業などを核として、その周りに、例えば、加工場や、直販所、レストランなどの関連施設を集積させることにより、第一次産業から第三次産業までの多様な仕事を地域地域に数多く生み出す取り組み。

問2 「日本一の健康長寿県づくり」について、第3期日本一の健康長寿県構想に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

(3つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	がん対策や脳血管疾患・心臓病・糖尿病などの血管病対策	493	30.7%
2	生涯にわたる健康的な生活習慣の定着	549	34.1%
3	医師等の地域偏在の是正	436	27.1%
4	在宅医療・介護の推進	423	26.3%
5	救急医療体制の強化	285	17.7%
6	高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくり※	581	36.1%
7	障害のある方の自立を促し、安心して生活のできる地域づくり	204	12.7%
8	厳しい環境にある子どもたちへの支援	406	25.2%
9	少子化対策の推進	610	37.9%
10	介護などのサービス提供を担う人材の安定確保	526	32.7%
11	その他	24	1.5%
	無回答	4	0.2%

※ 介護予防や生活支援サービスの充実・強化など、高齢者がいつまでも元気に安心して日々を暮らせる対策。

問3 「教育の充実と子育て支援」について、教育等の振興に関する施策の大綱に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(3つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	学力向上に向けた学校の組織力の強化※ ¹	701	43.6%
2	道徳教育の推進	436	27.1%
3	運動能力の向上、運動習慣の確立	320	19.9%
4	社会的・職業的自立に向けたキャリア教育の推進	458	28.5%
5	発達障害など特別な支援を必要とする子どもへの指導・支援の充実	308	19.2%
6	貧困の世代間連鎖を教育によって断ち切るための支援の充実※ ²	517	32.2%
7	いじめや暴力行為、不登校などへの対策の充実	668	41.5%
8	地域の方々との連携・協働による学習やスポーツ活動などの推進	373	23.2%
9	就学前の教育・保育の充実	333	20.7%
10	生涯にわたって学び続けられる環境づくりの推進	323	20.1%
11	その他	19	1.2%
	無回答	7	0.4%

※¹ 教員同士がチームを組んで主体的に学び合うことにより組織的に授業力の向上などを図る。

※² 家庭の経済状況と子どもの学力には相関関係があり、貧困の世代間連鎖が危惧される状況であることから、保護者の子育て力の向上や放課後等における学習の場の充実などを図る。

問4 「南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化」について、第3期南海トラフ地震対策行動計画に基づき、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。
(3つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	住宅の耐震化の強化	487	30.3%
2	津波からの避難場所や避難路の整備	633	39.4%
3	体育館などの避難所の確保や運営体制の充実	333	20.7%
4	支援物資が避難所に確実に届く体制づくり	780	48.5%
5	前方展開型による医療救護体制の推進※	288	17.9%
6	防災教育の強化	270	16.8%
7	高齢者や障害者などの要配慮者の方々を地域で支え合う仕組みづくり	335	20.8%
8	地震火災・津波火災対策の推進	153	9.5%
9	津波や浸水による被害を防ぐ防潮堤などのハード整備	286	17.8%
10	地震を予知・観測・伝達する体制の強化	357	22.2%
11	自主防災組織など人のつながりの強化	330	20.5%
12	発災後の応急対策活動や住民生活に必要な燃料の確保対策	285	17.7%
13	その他	23	1.4%
	無回答	7	0.4%

※ 負傷者を病院に搬送できないことが想定されるため、より負傷者に近い場所で医療救護活動が行える体制づくりを強化していくこと。

問5 「インフラの充実と有効活用」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

（回答者数 1,608人）

	項目	回答数	回答比率
1	他の地域とのつながりを強化する高速道路等の整備	525	32.6%
2	日常生活を支える国道や県道等の整備	713	44.3%
3	風水害に対する河川や海岸等の整備	328	20.4%
4	南海トラフ地震を見据えた大規模防波堤等の整備	369	22.9%
5	既存インフラの維持管理や老朽化対策	463	28.8%
6	公共交通機関の維持確保	444	27.6%
7	高速道路や空港、港湾等を活用した物流対策	207	12.9%
8	その他	9	0.6%
	無回答	8	0.5%

問6 「中山間対策の充実・強化」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

（回答者数 1,608人）

	項目	回答数	回答比率
1	食料品や日用品などの確保	350	21.8%
2	地域での医療・介護の確保	725	45.1%
3	買い物や通院のための移動手段の確保	729	45.3%
4	地域で収入を得ることができる産業づくり	601	37.4%
5	集落の維持・再生に向けた地域の支え合いの仕組みづくり	294	18.3%
6	移住促進等による地域活動などの担い手の確保	232	14.4%
7	鳥獣被害への対策	137	8.5%
8	その他	11	0.7%
	無回答	3	0.2%

問7 「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。（2つまで○印）

（回答者数 1,608人）

	項目	回答数	回答比率
1	地域や職場など社会全体で結婚や子育てを応援する機運の醸成	375	23.3%
2	結婚を希望する独身者への出会い・結婚支援策の充実	273	17.0%
3	安心して妊娠・出産できる環境の整備	477	29.7%
4	子育てや教育にかかる経済的な負担の軽減	734	45.6%
5	子どもの預け先の確保など子育て支援サービスの充実	359	22.3%
6	男性の家事・育児の分担など家庭における男女共同参画の推進	102	6.3%
7	いったん子育て等に専念しても、希望すれば再就職できるための支援	317	19.7%
8	仕事と育児・介護などの家庭生活の両立に理解がある職場づくり	470	29.2%
9	その他	13	0.8%
	無回答	7	0.4%

「文化芸術とスポーツの振興」について、県が行っている施策のうち特に力を入れるべきものは何ですか。

問 8 文化芸術の振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。

(2つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	ホール・劇場、美術館、博物館等の文化施設の充実	591	36.8%
2	文化芸術を鑑賞・体験できる機会の充実	753	46.8%
3	文化芸術活動を発表する機会の拡充	147	9.1%
4	高知固有の文化の継承や活用	590	36.7%
5	文化芸術活動を支える人材の育成	427	26.6%
6	文化芸術に関するイベント等の情報発信	352	21.9%
7	その他	21	1.3%
	無回答	22	1.4%

問 9 スポーツの振興について、特に力を入れるべきものは何ですか。

(2つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	選手や指導者の育成による競技力の向上	825	51.3%
2	誰もが地域でスポーツに参加できるための環境づくり	833	51.8%
3	スポーツを通じた交流人口の拡大	401	24.9%
4	スポーツ施設などの充実	742	46.1%
5	その他	26	1.6%
	無回答	15	0.9%



高知県イメージキャラクター

「くろしおくん」

改めて、5つの基本政策と3つの横断的にかかわる政策についてお聞きします。

問 10 県が行っている8つの政策のうち、より一層力を入れて取り組むべき
だと考えるものは何ですか。 (2つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	経済の活性化	905	56.3%
2	日本一の健康長寿県づくり	97	6.0%
3	教育の充実と子育て支援	537	33.4%
4	南海トラフ地震対策の抜本強化・加速化	546	34.0%
5	インフラの充実と有効活用	200	12.4%
6	中山間対策の充実・強化	292	18.2%
7	少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大	418	26.0%
8	文化芸術とスポーツの振興	47	2.9%
	無回答	9	0.6%

問 11 8つの政策以外に力を入れて取り組むべきだと考えられるものがあれば、ご自由にお書きください。 (自由記入)

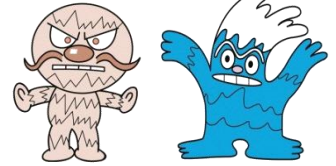
VII 自由回答〔問11〕(244 ページ)に記載しています。

いただいたお答えは、
県の政策を進めるうえ
での大事な基礎資料と
なっています。



じしんまん

つなみまん



©やなせたかし

2. 南海トラフ地震対策について

南海トラフ地震は、発生の度に高知県に大きな被害をもたらしてきました。今後 30 年以内に発生する確率は 70 パーセント程度と言われ、その切迫度は刻々と増しています。

県では、「南海トラフ地震対策行動計画」を策定し、ハード・ソフトの両面から様々な対策を進めてきたところです。

平成 25 年度に策定した第 2 期行動計画（計画期間：平成 25 年度～平成 27 年度）では、東日本大震災を踏まえ、津波対策を抜本的に強化しました。この計画に基づき、命を守る対策に最優先に取り組んだ結果、避難路や避難場所、津波避難タワーなど、津波避難空間の整備が概ね完成しました。さらに、県内 8 箇所の総合防災拠点の整備や道路の啓開計画の策定、集落の孤立対策、医療救護対策など、助かった命をつなぐ対策も本格化させました。

昨年 4 月にスタートした第 3 期行動計画※（平成 28 年度～平成 30 年度）では、第 2 期行動計画の成果や課題を踏まえ、発災直後の命を守る対策の徹底を図るとともに、助かった命をつなぐ応急期の対策について、さらに掘り下げ具体化させているところです。

こうした中、昨年 4 月に発生した熊本地震の教訓を踏まえ、特に「繰り返す揺れへの対応」や「避難所の運営体制の充実」、「支援物資等の円滑な配送」の 3 点については、対策を重点的に点検し、行動計画のさらなるバージョンアップを図り、本年 3 月に第 3 期行動計画を改訂しました。

今後、南海トラフ地震による被害を軽減させるためには、県民の皆さま一人ひとりの備えとしての「自助」の取り組みや地域で支え合う「共助」の取り組みが何よりも重要となります。

そのため、県としての「公助」の取り組みを進めることはもちろんのこと、「自助」、「共助」、「公助」が一体となった取り組みをしっかりと進めてまいります。

※ 第 3 期行動計画：被害の軽減や地震発生後の応急・復興のための事前の準備など、県として実施すべき取り組みをまとめたもの。（平成 28 年 3 月策定）

問 12 あなたのお宅は津波で浸水が予測される地域ですか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	津波で浸水が予測される地域である	622	38.7%
2	津波で浸水が予測される地域ではない	793	49.3%
3	わからない	132	8.2%
	無回答	61	3.8%

問 13 あなたが津波の浸水が予測される地域にいるときに、今まで経験したことがないような大きな揺れに襲われ、その揺れが1分以上続いたとします。あなたはいつ避難しますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	揺れがおさまった後、すぐに	1,153	71.7%
2	津波警報が出たら	218	13.6%
3	市町村から避難の呼びかけがあったら	140	8.7%
4	周りの人が避難したら	45	2.8%
5	避難しない	35	2.2%
	無回答	17	1.1%

問 14 強い揺れにより、家具（タンス、本棚、食器棚、戸棚）や家電（冷蔵庫、電子レンジ、テレビ）などが倒れたり、飛んでくる場合があります。耐震金具などにより家具や家電を固定することや、配置の見直しをするなど室内の安全対策が大変重要となります。

あなたのお宅では、家具や家電などの固定をしていますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	固定している	236	14.7%
2	寝室（子供部屋を含む）だけは固定している	137	8.5%
3	固定が必要な家具や家電などがあるが固定していない	1,072	66.7%
4	固定が必要な家具や家電などを居室内に置いていない	155	9.6%
	無回答	8	0.5%



たいさくくん

©やなせたかし

問 15 強い揺れにより、ご自宅に大きな被害が出た場合、避難所で避難生活を送ることになります。発災直後においては、行政が避難所の運営を行うことが困難であるため、避難所の開設や運営について、住民の皆さま自らが行っていただく必要があります。

あなたは、食事の提供や物資の受入・配布、高齢者の生活支援など、避難所の開設や運営に関わろうと思いませんか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	関わりたい	515	32.0%
2	関わりたいが、やり方がわからない	609	37.9%
3	できれば関わりたいくない	188	11.7%
4	関わりたいくない	45	2.8%
5	わからない	240	14.9%
	無回答	11	0.7%

問 16 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、食料を備蓄していますか。(備蓄には、日常に使用できる食品を少し多く買い置きすることも含みます。)

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	1日～2日分を備蓄している	652	40.5%
2	3日～6日分を備蓄している	312	19.4%
3	7日分以上を備蓄している	57	3.5%
4	備蓄していない	579	36.0%
	無回答	8	0.5%

問 17 あなたのお宅では南海トラフ地震に備え、飲料水を備蓄していますか。(備蓄には、日常に使用できる飲料水を少し多く買い置きすることも含みます。)

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	1日～2日分を備蓄している	626	38.9%
2	3日～6日分を備蓄している	266	16.5%
3	7日分以上を備蓄している	73	4.5%
4	備蓄していない	634	39.4%
	無回答	9	0.6%

※ 1人1日3リットルの水が飲料用に必要であると言われています。

問18 過去1年間に地域や職場の地震に関する防災訓練に参加したことがありますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	参加した	678	42.2%
2	都合が合わず参加できなかった	338	21.0%
3	訓練がなかった、またはあったかわからない	445	27.7%
4	参加しようと思わなかった	140	8.7%
	無回答	7	0.4%

問19 地域や職場の地震に関する防災訓練に、どうすれば参加する人が増えると思いますか。

(2つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	近所同士で声を掛け合って一緒に参加する	582	36.2%
2	訓練の回数を増やす、参加しやすい日に開催する	473	29.4%
3	パンフレットやチラシ、テレビCMなどで訓練の広報を行う	262	16.3%
4	他のイベントと一緒にを行う	535	33.3%
5	参加賞(非常食など)を出す	385	23.9%
6	参加を義務化する	386	24.0%
7	その他	37	2.3%
	無回答	17	1.1%



トラフ博士

©やなせたかし

【住宅の耐震化について】

昨年4月に起こった熊本地震では、住宅の倒壊により多くの尊い命が奪われました。近い将来必ず起こると言われている南海トラフ地震では、熊本地震のような強い揺れだけでなく、沿岸部では津波の到達も予想されています。

地震による住宅の倒壊は、命が失われる直接的な原因となるだけでなく、その後の地震火災の発生や拡大、津波からの逃げ遅れにつながるほか、倒壊した住宅のがれきが道路をふさいでしまうことによって消防活動や救急搬送が阻害され、さらに多くの命が失われることにもなります。南海トラフ地震による犠牲者を限りなくゼロにするために住宅の耐震化は必要です。

高知県では市町村と協力して、昭和56年5月以前*に建てられた住宅の「耐震診断」、「耐震設計」、「耐震改修工事」を支援する補助制度を設けています。

*詳しくは、同封のチラシ「大丈夫かよ！おまんくは？」をご覧ください。

住宅の耐震化を進めるにあたっては、所有者の費用負担が生じることが特に大きなネックとなっていると考えています。耐震診断の無料化や、耐震設計や耐震改修工事の補助額の引き上げに努めるとともに、段階的に行う耐震改修工事への支援制度も一部の市町村で開始しています。

これまでに、補助制度を活用して約5,700棟の住宅の耐震化がされていますが、県内の住宅の耐震化率は昨年度末で79パーセントにとどまっており、今後の取り組みの一層の強化が必要となっています。

※昭和56年の建築基準法施行令の改正により、耐震設計法の見直しがされた。



耐震改修の大ちゃん

©村岡マサヒロ

問 20 あなたのお宅（持家、借家に関わらず）の建築年と構造をお答えください。

増改築されている場合は、主な部分の建築年としてください。

（1つだけ○印）

（回答者数 1,608 人）

	項 目	回答数	回答比率
1	昭和 56 年 5 月以前の木造住宅	413	25.7%
2	昭和 56 年 6 月以降で平成 12 年 5 月以前 [*] の木造住宅	350	21.8%
3	平成 12 年 6 月以降の木造住宅	270	16.8%
4	昭和 56 年 5 月以前の非木造住宅	52	3.2%
5	昭和 56 年 6 月以降の非木造住宅	217	13.5%
6	わからない	215	13.4%
	無回答	91	5.7%

※平成 12 年の建築基準法関連告示により、壁をバランス良く配置する基準や、柱や筋交い端部等を結合するための構造方法が明確化された。

副問 1 （問 20 で「1」を選んだ方のみお答えください。）

専門家による耐震診断（地震の揺れに対する建物の強さの診断）を受けたことがありますか、また、その結果はどうでしたか。

（1つだけ○印）

（回答者数 413 人）

	項 目	回答数	回答比率
1	診断を受けた結果、耐震性がなく耐震改修が必要と診断された	74	17.9%
2	診断を受けた結果、耐震性があり耐震改修は必要ないと診断された	10	2.4%
3	診断を受けたことはない	327	79.2%
	無回答	2	0.5%

副問 2 （副問 1 で「1」を選んだ方のみお答えください。）

耐震改修工事を行いましたか、また、建て替えなどを予定していますか。

（1つだけ○印）

（回答者数 74 人）

	項 目	回答数	回答比率
1	耐震改修工事を行った	35	47.3%
2	今後、耐震改修工事を行う、または、建て替える予定	15	20.3%
3	耐震改修工事も建て替えも行う予定はない	16	21.6%
4	検討中	8	10.8%
	無回答	0	0.0%

副問3 (副問1で「3」を選んだ方のみお答えください。)

耐震診断を受けていないのは、どのような理由があるからですか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 327人)

	項目	回答数	回答比率
1	自分が生きている間に南海トラフ地震は起きないと思う	15	4.6%
2	自宅が地震に強いと思っている	15	4.6%
3	自宅が地震に弱いと思っているので受ける意味が無い	72	22.0%
4	申し込み手続きに手間がかかる	36	11.0%
5	家の中に他人が入ってほしくない	16	4.9%
6	部屋を片付けるのが面倒だ	34	10.4%
7	耐震診断の費用がかかる	109	33.3%
8	耐震診断のやり方がわからない	49	15.0%
9	近いうちにリフォームする予定で、その時に耐震診断をするつもりである	6	1.8%
10	近いうちに建て替えるつもりである	9	2.8%
11	耐震診断の結果、耐震改修工事などが必要になっても費用が高額で出せない	146	44.6%
12	どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う	116	35.5%
13	その他	51	15.6%
	無回答	13	4.0%

副問4 (副問2で「3」、「4」を選んだ方のみお答えください。)

耐震改修工事などをしていないのはどのような理由からですか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 24人)

	項目	回答数	回答比率
1	費用が高い	18	75.0%
2	申し込み手続きに手間がかかる	3	12.5%
3	家の中に他人が入ってほしくない	0	0.0%
4	工事中の生活に支障が出る	9	37.5%
5	工事に伴う荷物の移動が面倒だ	5	20.8%
6	信頼できる業者を知らない	4	16.7%
7	どんなに耐震化しても大地震（または大津波）にあえば被害は避けられないと思う	7	29.2%
8	その他	2	8.3%
	無回答	2	8.3%

副問 5 (各問から副問 5 へ誘導された方のみお答えください。)

県や市町村が昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築された住宅の耐震診断や耐震設計、耐震改修工事にかかった費用の一部を補助していますが、ご存じですか。

(1 つだけ○印)

(回答者数 465 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	知っている	254	54.6%
2	知らない	117	25.2%
3	既に利用した(利用中を含む)	18	3.9%
	無回答	76	16.3%

問 21 耐震改修工事について、自己負担がどれくらいの金額までなら工事をしてもよいと思いますか。

(1 つだけ○印)

(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	10 万円まで	535	33.3%
2	20 万円まで	343	21.3%
3	40 万円まで	228	14.2%
4	60 万円まで	116	7.2%
5	80 万円まで	26	1.6%
6	100 万円まで	166	10.3%
7	100 万円以上でもよい	59	3.7%
	無回答	135	8.4%

問 22 今後、県が市町村等と協力して行う施策として、特に力を入れるべきものは何ですか。

(3つまで○印)

(回答者数 1,608 人)

	項目	回答数	回答比率
1	相談窓口の設置など、気軽に相談できる環境の整備	460	28.6%
2	地区ごとの説明会、パンフレットの配布などによる、耐震化の必要性の啓発や補助制度の周知	309	19.2%
3	戸別に訪問しての、耐震化の必要性や補助制度の丁寧な説明	241	15.0%
4	耐震診断士の無料派遣	695	43.2%
5	耐震設計や耐震改修工事に対する補助金額の引き上げ	639	39.7%
6	一気に耐震改修工事できない場合に対応するための段階的な耐震改修工事への支援	290	18.0%
7	昭和 56 年 6 月以降で平成 12 年 5 月以前の住宅の耐震化（耐震診断、耐震工事、耐震改修工事）への費用の支援	414	25.7%
8	民間金融機関と連携した低金利による貸付制度による支援	219	13.6%
9	信頼できる設計事務所や工務店の紹介など、悪徳リフォーム予防対策	440	27.4%
10	現場見学会など、耐震改修工事の実例に触れる機会の提供	155	9.6%
11	オーナーに対する指導などによる、賃貸住宅の耐震化の促進	146	9.1%
12	行政には特に期待していない	77	4.8%
13	その他	28	1.7%
	無回答	39	2.4%

大丈夫かよ! おまんくは?

地震の後に発生する津波や火災からどうやって逃げますか?
あなたとあなたの家族を守るのは、あなた自身です。

いつかは必ずやってくる南海トラフ地震。
その強い揺れにより住宅が倒壊し、あなたやあなたの家族がその下敷きになってしまったら!?
地震で倒壊した建物がガレキとなって道路をふさぎ、救急車や消防車が通れなくなってしまうたら!?

住宅の耐震改修のための補助金があります。

対象住宅 昭和56年5月31日以前に建築された住宅（戸建て、長屋及び共同住宅など）
申込先 住宅のある市町村 申請者 対象住宅の所有者

耐震診断 木造住宅の場合 自己負担 3千円以内
耐震設計 補助金 20.5万円~
耐震改修 補助金 92.5万円~

※市町村によって額は異なります。
※木造以外の住宅へ補助を行っているところもありますので、詳しくは市町村へお問い合わせください。

耐震3兄弟
© 村岡マサヒロ

このチラシに関するお問い合わせは、高知県土木部住宅課まで TEL 088-823-9856 (受付時間 午前8時30分~午後5時 休日を除く月~金) 高知県 耐震 検索

詳しくは、同封のチラシ「大丈夫かよ! おまんくは?」をご覧ください。



3. 在宅医療について

皆さまやご家族が病気で長期の療養が必要となった場合、できるだけ住み慣れた地域で暮らせる医療提供の仕組みとして「在宅医療^{*}」の制度があり、患者やご家族が希望される場合には在宅での医療が可能となっています。

県では、病院での治療により病状が落ち着いた後、希望する方が在宅医療を選択することができるよう、在宅医療を担う人材の育成・確保や、在宅医療関係者間の連携強化などに取り組んでいます。

※在宅医療：在宅医療とは、病気で長期の療養が必要となった場合に、病院や診療所への通院が困難な方が普段過ごす居宅（自宅のほか、いつも暮らしている老人ホーム等の施設を含みます）に、医師や看護師などが定期的に訪問して診察や投薬を行う医療です。
在宅医療と似ているものに「往診」がありますが、往診は在宅の患者が急に具合が悪くなったときに、患者や家族の求めに応じて緊急に訪問して診察を行うもので、定期的に訪問する在宅医療とは異なります。

*詳しくは、同封のパンフレット「第3期日本一の健康長寿県構想 ver. 2」のP 7～8をご覧ください。

問 23 日ごろから診療を受けるだけでなく、病気や健康に関して相談することができる、かかりつけ医としている医師がいますか。 （1つだけ○印）
（回答者数 1,608 人）

	項 目	回答数	回答比率
1	いる	631	39.2%
2	いない	955	59.4%
	無回答	22	1.4%

問 24 仮にあなたが病気の急性期^{*}を過ぎて、その後遺症などで長期の治療が必要になった場合、どのような医療を選択しますか。 （1つだけ○印）
（回答者数 1,608 人）

	項 目	回答数	回答比率
1	自宅で暮らしながら、訪問診療や訪問看護などにより在宅医療を受ける	448	27.9%
2	家族などの介護を受けて病院に通院する	223	13.9%
3	特別養護老人ホームなどの介護施設に入所して療養する	133	8.3%
4	病院に入院して診療を受ける	500	31.1%
5	その他	20	1.2%
6	わからない	266	16.5%
	無回答	18	1.1%

※急性期：救急などの急な病気やけが、又は手術や高度な処置・検討が必要で入院した直後、又は手術や処置・検査の後で病状が落ち着いていない時期。

問 25 あなたが長期の療養が必要になった場合、どのような条件や環境を整えれば在宅医療を選択しますか。

(2つまで○印)

(回答者数 1,608人)

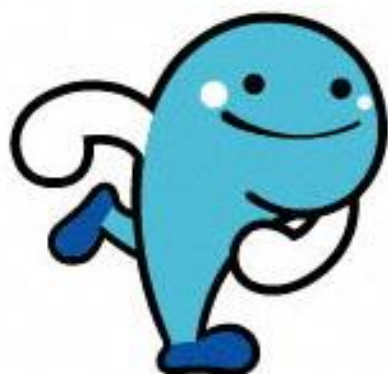
	項 目	回答数	回答比率
1	在宅での医療や介護について、いつでも相談できる先がある	196	12.2%
2	急に病状が悪化した場合に、すぐに往診してくれる医師や看護師がいる	401	24.9%
3	急に病状が悪化した場合に、すぐに入院できる医療機関がある	465	28.9%
4	家族が急な病気や用事で看護できなくなったときに、代わりに看護を引き受けてくれる施設がある	252	15.7%
5	家族の身体的・時間的な負担が大きくなるらない	748	46.5%
6	経済的な負担が少ない	714	44.4%
7	現状でも特に問題がなく、在宅医療を受けられる	26	1.6%
8	その他	22	1.4%
9	わからない	107	6.7%
	無回答	22	1.4%

問 26 あなたや家族の方が在宅医療を選択する場合、どこに相談しますか。

(2つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	市町村（地域包括支援センター）、福祉事務所、保健所、あったかふれあいセンターなどの公共窓口	844	52.5%
2	かかりつけ医、入院している病院の医療ソーシャルワーカーや主治医	922	57.3%
3	地域のお世話役（民生委員・児童委員、町内会長や地区長など）	71	4.4%
4	居宅介護支援事業所（ケアマネージャー）	356	22.1%
5	その他	16	1.0%
6	わからない	265	16.5%
	無回答	26	1.6%



**約半分終わりました。
引き続き、ご協力をお願いします。**

4. 飲酒と健康について

酒類は私たちの生活に豊かさと潤いを与えるものであり、特に高知県は酒国土佐と呼ばれるように、全国的にみても成人1人当たりの酒類消費量は上位にあり、古くからお酒の文化や伝統が県民の生活に深く浸透しています。

一方で、多量の飲酒や未成年者、妊婦の飲酒等の不適切な飲酒は肝臓などの臓器疾患や依存症など、アルコール健康障害の原因となります。

平成26年6月には、「アルコール健康障害対策基本法」が施行され、国民の健康を保護するとともに、安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与することを目的として、アルコール健康障害対策を総合的に推進していくこととされました。

これらの状況を踏まえ、高知県でも今年度、「高知県アルコール健康障害対策推進計画」の策定を予定しており、本県のアルコールを取り巻く環境や実情に即した内容を盛り込み、アルコール健康障害対策に総合的に取り組んでいくことにしています。

アルコール健康障害の予防、早期発見・早期治療、再発の予防等、当事者やその家族への支援を充実させ、県民一人ひとりがアルコールについての正しい知識を持ったうえで、アルコールと適切な付き合いができるよう、取り組みを進めていきたいと考えています。

問27 あなたは日頃お酒をどのくらいの頻度で飲みますか。(1つだけ○印)
(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	毎日飲む	322	20.0%
2	週に4～5回	134	8.3%
3	週に2～3回	120	7.5%
4	週に1回程度	108	6.7%
5	月に2～4回	128	8.0%
6	月に1回	79	4.9%
7	年に数回	252	15.7%
8	飲まない・飲めない	355	22.1%
9	未成年なので飲めない	83	5.2%
	無回答	27	1.7%



副問 1 (問 27 で「1・2・3・4・5・6・7」を選んだ方のみお答えください。)

飲酒するときにはどのような理由で飲酒することが多いですか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,143 人)

	項目	回答数	回答比率
1	酒が好きだから	428	37.4%
2	飲み会や宴会のため	480	42.0%
3	友人、仲間との関係を深めるため	432	37.8%
4	仕事上の付き合いのため	291	25.5%
5	習慣となっているため	261	22.8%
6	疲れがとれる気がするため	158	13.8%
7	寝付きが良くなる気がするため	151	13.2%
8	ストレス解消になる気がするため	308	26.9%
9	不安やイライラを解消する気がするため	111	9.7%
10	その他	40	3.5%
	無回答	4	0.3%

副問 2 (副問 1 を答えた方のみお答えください。)

飲酒について、心がけていることはありますか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,143 人)

	項目	回答数	回答比率
1	特になし	206	18.0%
2	休肝日を設けている	164	14.3%
3	適正量※を守っている	244	21.3%
4	一日の飲酒量を決めている	226	19.8%
5	食べ物と一緒に摂取している	613	53.6%
6	定期的に検診を受けている	189	16.5%
7	他人に飲酒を強要しない	449	39.3%
8	未成年に飲酒をさせない	397	34.7%
9	イッキ飲みをしない、させない	404	35.3%
10	飲酒運転をしない、させない	691	60.5%
11	その他	5	0.4%
	無回答	91	8.0%

※節度ある適度な飲酒とは…一日平均純アルコール約 20g 程度

【主な酒類の換算の目安】

お酒の種類	ビール	清酒	ウイスキー・ブランデー	焼酎(35度)	ワイン
	(中瓶1本500ml)	(1合180ml)	(ダブル60ml)	(1合180ml)	(1杯120ml)
アルコール度数	5%	15%	43%	35%	12%
純アルコール量	20g	22g	20g	50g	12g

出典:厚生労働省

問 28 アルコールが体に及ぼす影響について、次のことを知っていますか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	未成年者の飲酒は脳の発達に悪影響がある	1,048	65.2%
2	未成年者の飲酒は性ホルモンの成長に悪影響がある	546	34.0%
3	妊婦の飲酒は脳障害や発育障害など胎児の発育に悪影響がある	1,303	81.0%
4	アルコールの飲みすぎは肝臓病だけでなく全身に様々な障害を起こす	1,232	76.6%
5	アルコールの飲み過ぎは高血圧や糖尿病の合併症が引き起こされる	1,027	63.9%
6	アルコールの飲み過ぎは脳に影響を及ぼす	798	49.6%
7	アルコールが原因で不眠症やうつ病、認知症になることがある	488	30.3%
8	急性アルコール中毒は死に至ることがある	1,382	85.9%
9	知らない	33	2.1%
	無回答	22	1.4%

問 29 不適切な飲酒によって引き起こされる次のもので、あなたやご家族、ご友人、知人などが経験したことがあるものはどれですか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	飲酒代の家計への負担や失業による経済的困窮	192	11.9%
2	配偶者（内縁も含む）や親などへの暴言、暴力	340	21.1%
3	育児放棄や暴力などの子どもへの虐待	85	5.3%
4	飲酒運転や飲酒による交通事故	345	21.5%
5	万引きなどの窃盗	20	1.2%
6	他人への傷害、暴力	193	12.0%
7	家族関係の悪化	348	21.6%
8	友人や社会的信用の喪失	206	12.8%
9	自殺または自殺未遂	42	2.6%
10	その他	26	1.6%
11	特になし	838	52.1%
	無回答	44	2.7%



問 30 アルコール依存症について、次のことを知っていますか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	飲酒をコントロールすることができない精神疾患である	1,275	79.3%
2	アルコール依存症はゆっくり進行していくため、飲酒をしていても、依存が作られている途中では自分では気付かない	635	39.5%
3	飲酒をしていれば、誰もが依存症になる可能性がある	738	45.9%
4	一度依存症になると治らない	265	16.5%
5	断酒を続けることにより、依存状態から回復する	600	37.3%
6	専門的な治療が必要となる	1,040	64.7%
7	お酒に強い人ほどなりやすい	216	13.4%
8	女性の方が短期間で発症する傾向がある	326	20.3%
9	相談できる機関・団体がある	593	36.9%
10	その他	5	0.3%
11	特になし	77	4.8%
	無回答	26	1.6%

問 31 あなたやあなたの家族にアルコール依存症が疑われる場合、相談窓口を知っていれば、相談しますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	する	1,361	84.6%
2	しない	218	13.6%
	無回答	29	1.8%

副問 1 (問 31 で「2」を選んだ方のみお答えください。)

相談しない理由はなんですか。(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 218 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	相談に行く時間がないから	24	11.0%
2	どのような対応をしてもらえるか不安だから	43	19.7%
3	アルコール依存症の相談をすることが恥ずかしいから	19	8.7%
4	相談する必要を感じないから	43	19.7%
5	相談しても解決すると思えないから	96	44.0%
6	アルコール依存症と認めたくないから	11	5.0%
7	お金がかかるから	25	11.5%
8	その他	13	6.0%
9	特になし	32	14.7%
	無回答	2	0.9%



5. 子どものスポーツ振興施策について

本県のスポーツ振興施策は、これまで教育委員会を中心に学校における運動・スポーツ活動を基礎として、様々な取り組みを行ってきました。

その結果、小中学生の体力や運動能力は概ね全国平均に到達し、一部の競技では世界大会で活躍するジュニア選手が生まれるなどの成果が表れてきました。

しかしながら、県全体としては、国民体育大会の総合成績が3年連続で全国最下位になるなど競技力の面で大きな課題があり、また、週1回以上スポーツを実施する成人の割合は約4割にとどまるなど、県民全体に運動習慣が十分定着しているとはいえない状況にあります。

そのため、高知県では、平成29年度から学校体育以外のスポーツに関連する業務を文化生生活スポーツ部に一元化し、子どもから高齢者、障害者など、多くの方々からスポーツに親しむことができる環境づくりや、スポーツを通じた地域の活性化など、幅広い視点からのスポーツ振興を進めていきたいと考えています。

なかでも、早い段階から子どもの才能を見出し、子どもの特性に応じた競技につなげることは、将来のトップ選手の育成はもとより、子ども自身が達成感を持ち、その後の生涯にわたるスポーツの実践につながることを期待され、大変有効なことと考えています。

現在、高知県では「ジュニア選手育成事業（通称：高知くろしおキッズ）」として、スポーツの優れた才能を有する小学4・5・6年生を発掘し、世界に羽ばたく選手の育成を目的に、運動能力を向上させるプログラムやスポーツに対する意識を高めるプログラムなどの取り組みを実施しています。

【高知くろしおキッズ概要】（認定者数は平成29年度の実績）

項目	内容
目的	県内の優れたジュニア選手を発掘し、各種プログラムを実施することにより、本県の競技力向上と将来、日本代表として活躍できる選手の育成を目指す。
対象者	小学4年生～小学6年生
選抜方法	募集：全小学校の対象者に募集チラシを配布 選考：1次選考会：新体力テスト、2次選考会：専門体力測定
認定者数	小学4年：25名（男13名、女12名）小学5年：22名（男13名、女9名） 小学6年：19名（男9名、女10名） <u>合計66名</u>
活動内容	・運動能力向上プログラム（各種トレーニング、競技体験等） ・知的能力向上プログラム（コミュニケーション能力、栄養等） など
活動頻度	年間30回（4月～翌年3月）

問 32 あなたがスポーツに取り組むことになったきっかけは何ですか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	家族や友達などの周りの人が取り組んでいるのを見て	232	14.4%
2	家族や友達、先生などの周りの人に勧められて	100	6.2%
3	体育の授業やスポーツイベントなどへの参加を通して	78	4.9%
4	プロ野球やJリーグなどのスポーツ観戦を通して	33	2.1%
5	美容や健康増進のため	184	11.4%
6	その他	44	2.7%
7	スポーツはやっていない	918	57.1%
	無回答	19	1.2%

問 33 子どもたちがスポーツに親しむために有効な取り組みは何だと思えますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	学校の体育施設や運動公園など子どもが自由に利用できる場の提供	482	30.0%
2	スポーツクラブやスポーツイベントなど日常的にスポーツができる機会の充実	395	24.6%
3	スポーツに興味・関心を抱かせる体育の授業や幼児教育の充実	344	21.4%
4	スポーツへの興味・関心がわくような指導ができる人材の育成	336	20.9%
5	その他	24	1.5%
	無回答	27	1.7%



6. 第3期産業振興計画 ver. 2 について

これまでの産業振興計画の取り組みを通じて、地産外商が大きく進んだ結果、昨年度の有効求人倍率は統計史上初めて年間を通して1倍を超えるとともに、表1、表2のような良い傾向が現れており、本県経済は、人口減少下にあっても今や拡大する方向へと転換しつつあるものと考えています。

<産業振興計画の取り組み前と取り組み後との比較>

表1：経済成長率（単位：％）

	H14年度値→H20年度値		H20年度値→H26年度値	
	6年間の増減率	1年当たりの平均増減率	6年間の増減率	1年当たりの平均増減率
人口	-4.3	-0.72	-4.8	-0.82
県内総生産(名目)	-11.3	-1.99	3.4	0.55
県内総生産(実質)	-6.3	-1.08	4.0	0.66

表2：1人当たりの県民所得

(高知県) <一人当たり県民所得>
H20: 228.0万円
→H26: 253.0万円 (11.0%増)
(全国) <一人当たり国民所得>
H20: 277.3万円
→H26: 286.8万円 (3.4%増)

こうした流れを一過性のものとせず、本県経済の活性化の傾向を確固たるものとしていくためには、まだまだ乗り越えなければならない課題があります。

特に、人口ピラミッドの構成に従って生産年齢人口が継続的に減少していることに加えて、雇用情勢の改善により失業率が低下したことから、各産業分野の担い手不足が大きな課題となっています。

県では、この担い手不足の克服が極めて重要であることから、平成31年度に人口の社会増減を均衡させるという目標を掲げて取り組みを進めています。人口の社会減（転出者数が転入者数を上回る状態）は、過去の全国的な景気回復局面の2分の1程度に改善し、直近の平成28年度には1,770人まで改善してきていますが、目標の実現に向け、さらなる努力が必要な状況にあります。

このため、平成29年度版の「第3期産業振興計画 Ver. 2」では、多様な仕事の創出や効果的な紹介などによって若者の県外流出に歯止めをかけるとともに、移住やUターンといった形で本県の産業に必要な人材を呼び込む取り組みを強化するなど、「地産」「外商」「拡大再生産」の各施策をより一層パワーアップし、官民協働、市町村との連携協調のもと、全力で取り組みを進めています。

県民の皆さまには、産業振興計画への積極的なご参画とご協力をお願いします。

*詳しくは同封のパンフレット「第3期高知県産業振興計画 Ver. 2 PR版」をご覧ください。

問 34 平成 31 年度の人口の社会増減を均衡させるという目標を実現するためには、多くの若者に県内で就職していただけるようになることが重要です。そのために、県として何に力を入れる必要があると思いますか。

(2 つまで○印)

(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	多種多様な職場を数多くつくる	599	37.3%
2	県内で頑張っている企業の情報を全国に発信する	390	24.3%
3	新しい事業を起こしやすい環境を整備する	225	14.0%
4	企業に給料、福利厚生等を改善するよう働きかける	824	51.2%
5	県内か県外への進路を決める高校生等に対する、県内企業の紹介を強化する	374	23.3%
6	小さい頃から県内企業の職場体験や企業訪問などを通して、仕事への理解を深める取り組みを行う	480	29.9%
7	その他	56	3.5%
	無回答	13	0.8%

問 35 県では、平成 31 年度に移住者を 1,000 組にするという目標を達成するために、今年の秋を目途に、移住促進と人材確保を一体的に担う新組織^{※1}を立ち上げ、各産業分野の人材ニーズを掘り起こした上で一元的に集約し、相談者のニーズに応じた提案をしていきます。今後どのような取り組みに力を入れていくべきだと思いますか。(3 つまで○印)

(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	子育て世代やアウトドア関心層など、より幅広いターゲットへのアプローチを強化する	612	38.1%
2	農業と他の仕事を組み合わせた、いわゆる「半農半X」 ^{※2} といった都会にはない多様な働き方を発信する	701	43.6%
3	移住希望者の様々なニーズに対応できるように、相談対応を行うスタッフのスキルアップなどにより提案力を高める	513	31.9%
4	都市部で実施している移住フェア・相談会や、高知県へのお試し移住体験ツアーなどの回数を増やす	528	32.8%
5	移住者の住宅の確保に向けて、空き家の活用等の取り組みを強化する	841	52.3%
6	移住者が地域にスムーズに溶け込めるように、地域で気軽に相談ができる体制を整える（NPOや地域住民による声掛け等のサポートなど）	622	38.7%
7	その他	83	5.2%
	無回答	29	1.8%

※1 新組織：移住・交流コンシェルジュの移住相談窓口と事業承継・人材確保センターの「中核人材確保」「U・Iターン就職支援」を統合した組織。

※2 半農半X：農業と農業以外の仕事といった、複数の仕事によって生計を立てること。

1人で複数の仕事を組み合わせる場合や、夫婦など世帯として複数の仕事を組み合わせることが想定される。

また、林業や漁業など他の仕事を組み合わせる「半林半X」、「半漁半X」なども想定される。



7. 県の広報について

県では、広く県民の皆さまに、県の政策やさまざまな事業にご理解やご協力をいただくため、テレビやラジオ、新聞、広報紙などを活用した広報活動に取り組んでいます。

これからも、県民の皆さまにとって、さらに「分かりやすい」情報をお伝えできるよう、それぞれの広報媒体の特徴を活かしながら、効果的な広報に努めていきます。

(※) 県提供のテレビ・ラジオ放送

[テレビ]	おはようこうち	高知放送	日曜	7:00～ 7:14
	県民ニュース	テレビ高知	月、水曜	18:50～18:54
	知っとく高知県	高知さんさんテレビ	火、木曜	18:47～18:50
[ラジオ]	聞かせて高知県	エフエム高知	火、木曜	9:30～ 9:47
	ラジオ県庁ナビ	高知放送	火、木曜	14:20～14:35
	高知県からのお知らせ	高知放送	月～金曜	9:50～9:55
			土曜	11:25～11:29
	高知県からのお知らせ	エフエム高知	月～木曜	16:45～16:50

問 36 県が行っている次の広報活動で、ご覧になったり、お聴きになったりしたことがあるものはどれですか。 (当てはまるものすべてに○印)
(回答者数 1,608 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	県広報紙「さんSUN高知」(毎月1日発行)	965	60.0%
2	新聞広告「高知県からのお知らせ」など(高知新聞の広告欄に掲載)	440	27.4%
3	テレビ番組「おはようこうち」	754	46.9%
4	テレビ番組「県民ニュース」	623	38.7%
5	テレビ番組「知っとく高知県」	288	17.9%
6	ラジオ番組「聞かせて高知県」、「ラジオ県庁ナビ」、「高知県からのお知らせ」	148	9.2%
7	県のホームページ	236	14.7%
8	県の動画サイト「こうちインターネット放送局」	14	0.9%
9	県のツイッター※1、フェイスブック※2	46	2.9%
10	見たり、聴いたりしていない	209	13.0%
	無回答	29	1.8%

※1 ツイッター：インターネット上で、140文字以内の「ツイート」と称される短文を投稿できる情報サービス

※2 フェイスブック：実名で現実の知り合いとインターネット上で交流ができる情報サービス

副問1 (問36で「1」を選んだ方のみお答えください。)

県広報紙「さんSUN高知」の記事を、どの程度読んでいますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 965人)

	項目	回答数	回答比率
1	すべての記事を読んでいる	83	8.6%
2	ほとんどの記事を読んでいる	229	23.7%
3	一部の記事だけ読んでいる	395	40.9%
4	見出しだけ見ている	116	12.0%
5	写真、イラストだけ見ている	33	3.4%
6	ほとんど見ていない	74	7.7%
7	全く見ていない	12	1.2%
8	広報紙が届いていない	9	0.9%
	無回答	14	1.5%

副問2 (副問1で「2・3・4・5・6」を選んだ方のみお答えください。)

県広報紙「さんSUN高知」の紙面について、必ず読んでいる記事は次のうちどれですか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 847人)

	項目	回答数	回答比率
1	表紙	375	44.3%
2	県政ピックアップ	227	26.8%
3	特集	354	41.8%
4	土佐の維新人	177	20.9%
5	情報ひろば	471	55.6%
6	県立施設のご案内	302	35.7%
7	その他	6	0.7%
8	特にない	133	15.7%
9	わからない	18	2.1%
	無回答	10	1.2%

例：平成29年さんSUN高知8月号

・県政ピックアップ

地産外商の強化「輸出」の本格化！

・特集

南海トラフ地震対策を全力で進めています！

・土佐の維新人

ミタニ建設工業株式会社 代表取締役社長 三谷 剛平さん

・情報ひろば

講座、お知らせ、催し、試験、募集

さんSUN高知
最新号！



副問3 (副問3へ誘導された方のみお答えください。)

県広報紙「さんSUN高知」の紙面について、魅力的で分かりやすくするには、どのようにすべきだと思いますか。

(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 930人)

	項目	回答数	回答比率
1	文字を大きくする	196	21.1%
2	写真やイラストを多くする	230	24.7%
3	文字数を少なくする	66	7.1%
4	文章の内容が分かるような見出しを多く用いる	254	27.3%
5	目を引くようなデザインやレイアウトなど、見やすさを工夫する	238	25.6%
6	専門用語など分かりづらい表現は、言い方を変えたり解説をつける	244	26.2%
7	県民に伝えたいことや協力してほしいことなどメッセージ性がある分かりやすい文章とする	311	33.4%
8	ページ数を増やすことで、より多くの情報を掲載する	75	8.1%
9	その他	15	1.6%
10	特になし	104	11.2%
11	わからない	28	3.0%
	無回答	159	17.1%

問37 県広報紙「さんSUN高知」を充実するために、どのようなことを中心に取り上げるべきだと思いますか。(当てはまるものすべてに○印)

(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	県の重要な政策・取り組みをより詳しく紹介する	392	24.4%
2	県全体の政策・取り組みをバランスよく紹介する	429	26.7%
3	県の新しい政策・取り組みなど最新情報を優先的に紹介する	367	22.8%
4	県の取り組みの動きや成果を節目ごとに紹介する	392	24.4%
5	日常生活で役立つ情報を優先的に紹介する	763	47.5%
6	県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する	633	39.4%
7	その他	23	1.4%
8	特になし	114	7.1%
9	わからない	149	9.3%
	無回答	128	8.0%



8. 幼児教育について

幼児期は、人として生きていく力の基礎が育つ重要な時期です。

この時期に子どもたちは、保護者やまわりの大人たちとの関わりの中で、身体が発達し、感情表現も豊かになり、言葉を覚え、基本的な生活習慣を身につけるとともに、日頃の遊びや活動の中で、今後の学習意欲や学習態度の基礎となる好奇心や探究心などを養います。

このような幼児期の子どもたちの健やかな成長のためには、県内のどこにいても幼稚園や保育所などで、質の高い保育・教育を受けることができるよう環境を整えることが必要ですし、家庭では、子どもの自立心の育成と心身ともにバランスの取れた発達に努めることが求められています。

こうした中、本県では、就学前教育の充実を平成 28 年度に策定した「教育大綱」の柱の一つに位置付け、幼児教育*の充実や保護者の子育て力向上の支援に取り組んでいます。

※ 幼児教育：3歳から就学前までの時期に、遊び・体験など生活全般を通じて、心情、意欲、態度などを培うものである。

問 38 幼児教育について、どのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。

(3つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	屋外で遊ぶこと	358	22.3%
2	友だちと一緒に遊ぶこと	601	37.4%
3	自然とふれあうこと	560	34.8%
4	親子でふれあうこと	404	25.1%
5	身体を丈夫にすること	151	9.4%
6	基本的な生活習慣（生活時間、食事、健康管理など）を身につけさせること	613	38.1%
7	他者への思いやりをもつこと	522	32.5%
8	自分の気持ちや考えを人に伝えること	236	14.7%
9	自分でできることは自分ですること	197	12.3%
10	社会のマナーやルールを身につけること	549	34.1%
11	伝統や文化を大切にすること	47	2.9%
12	数や文字を学ぶこと	22	1.4%
13	外国語を学ぶこと	62	3.9%
14	芸術的な才能を伸ばすこと（音楽や絵画など）	24	1.5%
15	興味や関心を広げること	297	18.5%
16	その他	12	0.7%
17	わからない	13	0.8%
	無回答	15	0.9%



問 39 幼児教育において、家庭の果たす役割として、どのようなことが重要
だと思えますか。

(3つまで○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	日ごろから子どもと会話するなど、家族のふれあいを大切に する	1,227	76.3%
2	子どもが自信を持って生きることができるよう、子どもの個 性と成長を認め、良いところを褒めながら育てる	826	51.4%
3	間違っただけは、何がいけないのか理由をきちんと伝えて、 叱る	1,059	65.9%
4	基本的な生活習慣（生活時間、食事、健康管理など）を身に つけさせる	767	47.7%
5	スポーツ活動や自然体験、ボランティア活動など多様な体験 を家族などと一緒に経験する	263	16.4%
6	家庭や地域の文化・伝統行事を通して、地域とのつながりの 大切さを実感させる	275	17.1%
7	習い事や学習塾に通わせ、早期教育の機会を与える	53	3.3%
8	その他	15	0.9%
9	わからない	17	1.1%
	無回答	21	1.3%

問 40 問 39 で重要と答えた家庭の役割は、現在の社会において十分にでき
ていると思えますか。

(1つだけ○印)

(回答者数 1,608人)

	項 目	回答数	回答比率
1	十分できている	48	3.0%
2	概ねできている	349	21.7%
3	不十分である	884	55.0%
4	全くできていない	35	2.2%
5	わからない	244	15.2%
	無回答	48	3.0%



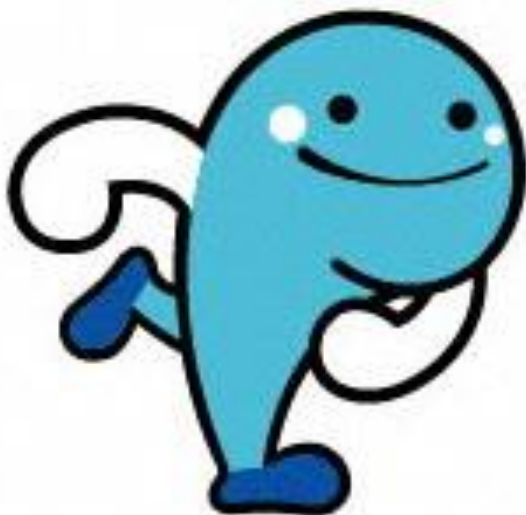
副問 1 (問 40 で「3・4」を選んだ方のみお答えください。)

現在の社会において、家庭の役割ができていないと思う要因は何
だと思いませんか。

(3つまで○印)

(回答者数 919 人)

	項 目	回答数	回答比率
1	しつけや教育の仕方が分からない保護者が増えたこと	411	44.7%
2	過保護や甘やかし・過干渉の保護者が増えたこと	371	40.4%
3	しつけや教育に無関心な保護者が増えたこと	221	24.0%
4	しつけや教育を保育所・幼稚園などに任せきりにする保護者が増えたこと	358	39.0%
5	共働きや長時間労働等により、多忙な保護者が増えたこと	468	50.9%
6	子どもとの関わり方が分からない保護者が増えたこと	111	12.1%
7	子どもが家庭以外の大人とふれあう機会が減ったこと	212	23.1%
8	子どもにスマートフォンや携帯ゲーム機などを与え、親子のふれあいの時間を取らない保護者が増えたこと	398	43.3%
9	その他	27	2.9%
	無回答	3	0.3%



最後に、あなたご自身
についてお尋ねいたします

最後に、あなたご自身のことについてお尋ねします。

以下のF 1からF 10までは、問1から問40までの回答が性別によってどう違うか、年代別にはどういう違いがみられるか、などといった分析をするうえで必要な質問です。ご協力をお願いします。

F 1 性別 (1つだけ○印) (回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	男性	722	44.9%
2	女性	875	54.4%
	無回答	11	0.7%

F 2 年代 (1つだけ○印) (回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	10歳代	87	5.4%
2	20歳代	202	12.6%
3	30歳代	253	15.7%
4	40歳代	350	21.8%
5	50歳代	343	21.3%
6	60歳代	261	16.2%
7	70歳以上	98	6.1%
	無回答	14	0.9%

F 3 職業 (1つだけ○印) (回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	農林業	97	6.0%
2	漁業	9	0.6%
3	商工サービス業自営	69	4.3%
4	事務職	218	13.6%
5	技術職	282	17.5%
6	労務職	203	12.6%
7	管理職	64	4.0%
8	自由業	22	1.4%
9	主婦・主夫	149	9.3%
10	学生	116	7.2%
11	無職	189	11.8%
12	その他	170	10.6%
	無回答	20	1.2%

(主婦・主夫の場合は、家庭内の仕事と田畑、漁業に出る時間と比較して多い方を選択)

F 4 あなたの属性

(1つだけ○印)
(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	世帯主	631	39.2%
2	世帯主ではない(世帯員)	963	59.9%
	無回答	14	0.9%

F 5 婚姻状況

(1つだけ○印)
(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	未婚	529	32.9%
2	既婚	932	58.0%
3	その他(離別、死別を含む)	132	8.2%
	無回答	15	0.9%

F 6 子どもの状況(同居・別居に関わらずお答えください。)

(当てはまるものすべてに○印)
(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	就学前の子どもがいる	163	10.1%
2	小学生の子どもがいる	184	11.4%
3	中学生の子どもがいる	115	7.2%
4	高校生の子どもがいる	115	7.2%
5	大学生、専門学校生等の子どもがいる	113	7.0%
6	子どもは成人している又は独立している	582	36.2%
7	子どもはいない	594	36.9%
	無回答	29	1.8%

F 7 世帯の年間収入(税込み)

(1つだけ○印)
(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	0~100万円未満	115	7.2%
2	100~200万円未満	217	13.5%
3	200~300万円未満	281	17.5%
4	300~400万円未満	233	14.5%
5	400~600万円未満	314	19.5%
6	600~800万円未満	193	12.0%
7	800~1,000万円未満	96	6.0%
8	1,000万円以上	83	5.2%
	無回答	76	4.7%

F 8 お住まいの状況

(1つだけ○印)
(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	持家	1,269	78.9%
2	借家	295	18.3%
	無回答	44	2.7%

F 9 お住まいの場所 (広域市町村圏)

(1つだけ○印)
(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	高知市	710	44.2%
2	安芸広域圏	114	7.1%
3	南国・香美広域圏	229	14.2%
4	嶺北広域圏	34	2.1%
5	仁淀川広域圏	126	7.8%
6	高吾北広域圏	51	3.2%
7	高幡広域圏	123	7.6%
8	幡多広域圏	201	12.5%
	無回答	20	1.2%

F 10 あなたのお住まいの地域は沿岸部ですか。

(どちらかに○印)

※住んでいるところが沿岸部かどうかの判断に迷う場合は、海(海岸、岸壁、港、湾、河口付近)から直線距離で約5km(または車で約10分)を目安にしてください。

(回答者数 1,608人)

	項目	回答数	回答比率
1	沿岸部	553	34.4%
2	非沿岸部	1,035	64.4%
	無回答	20	1.2%



